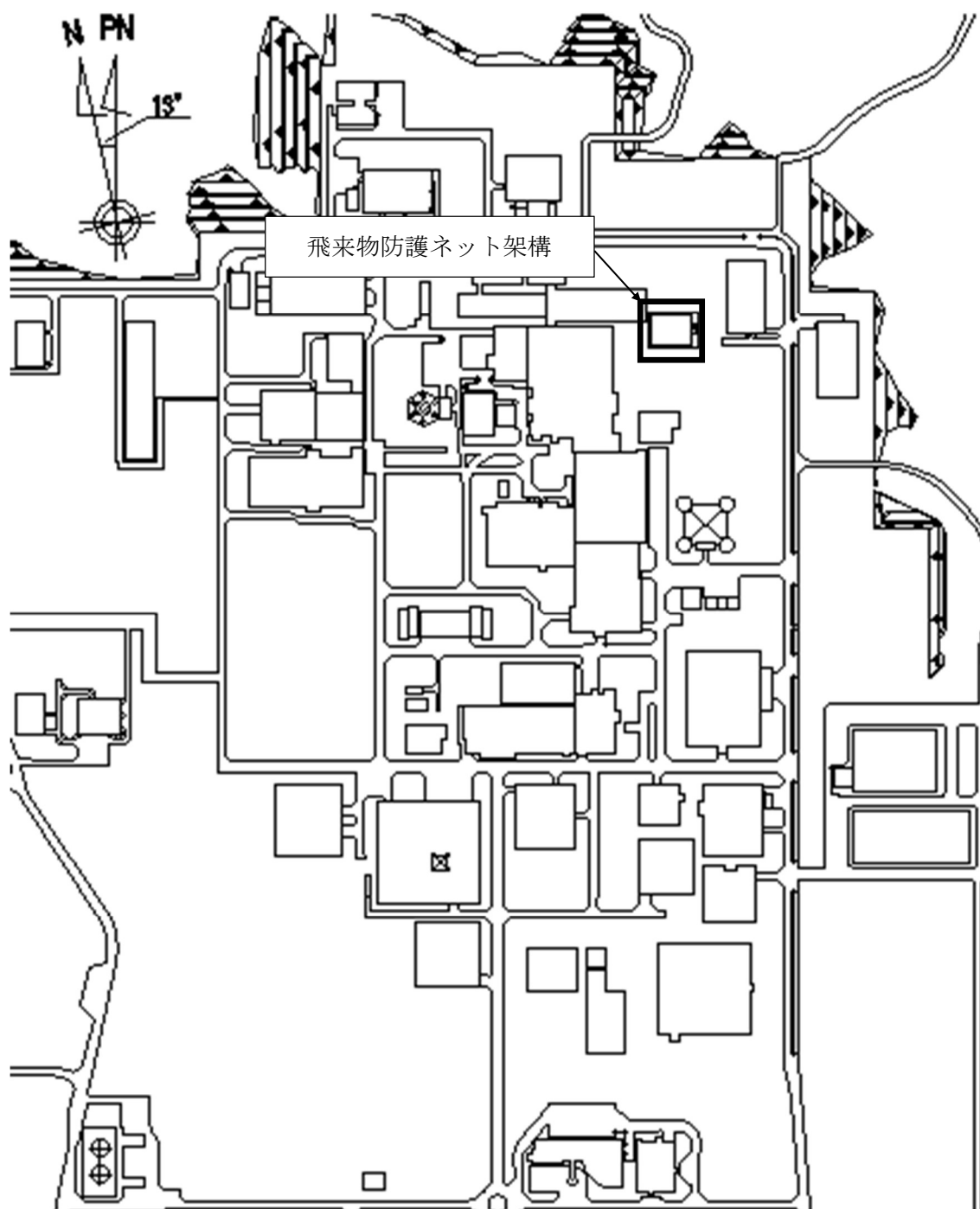


2. 基本方針

2.1 位置

飛来物防護ネット架構の設置位置を第2.1-1図に示す。



第2.1-1図 飛来物防護ネット架構の設置位置

2.2 構造概要

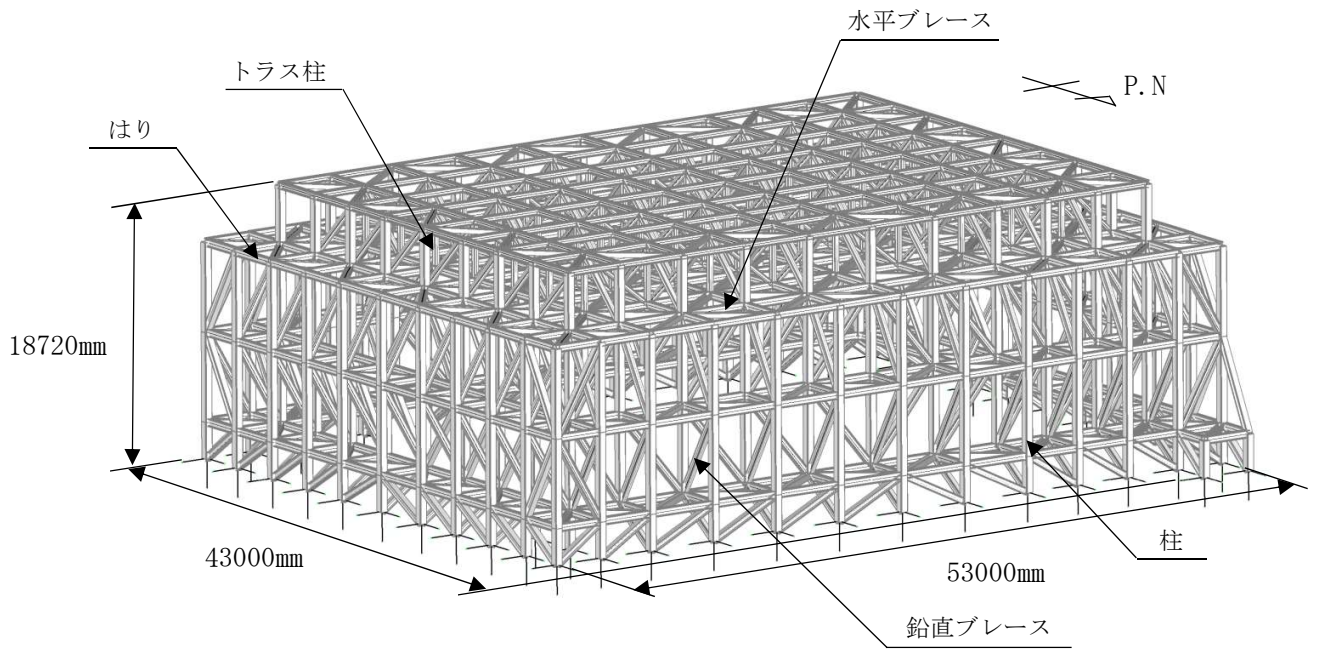
飛来物防護ネット架構は、防護ネット、防護板、鉄骨造の支持架構、鉄筋コンクリート造の基礎スラブ及び杭によって構成される。

このうち支持架構は地震力を受け持つ部材である、柱、はり、トラス柱、鉛直ブレース及び水平ブレースからなるフレームによって構成され、平面形状は、43.00m(NS方向)×53.00m(EW方向)であり、地上高さは、19.22mである。

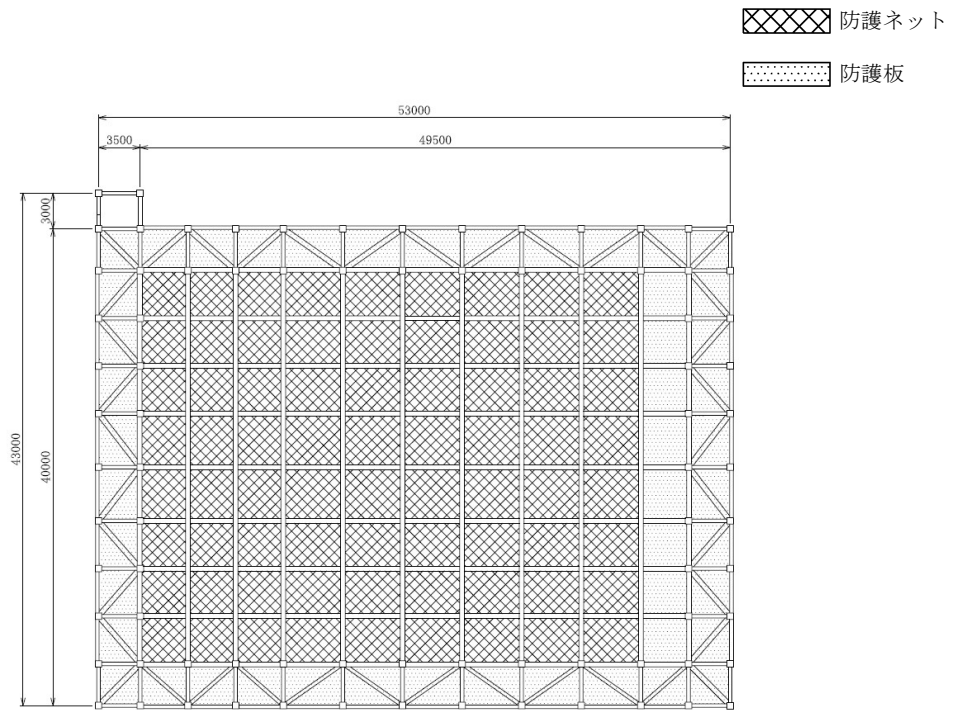
基礎スラブは厚さ3.00m(一部2.50m)であり、支持地盤である岩盤に場所打ちコンクリート杭(外径1.10m～1.50m、杭長7.00m～9.00m、131本)を介して設置されている。また、飛来物防護ネット架構下部の支持地盤以浅の地盤はセメント系の地盤改良を実施している。

なお、飛来物防護ネット架構は防護対象となる安全冷却水系冷却塔A、安全冷却水系冷却塔Aまわり配管及び安全冷却水系膨張槽A(以下、「冷却塔」という。)と構造的に分離している。

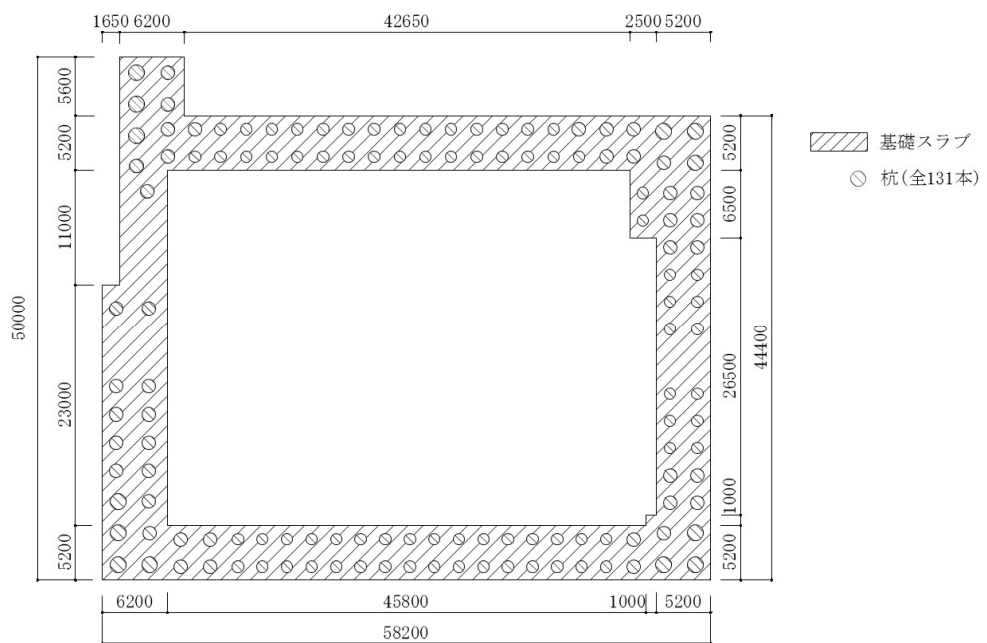
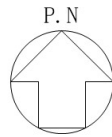
支持架構の全景を第2.2-1図に、屋根伏図及び杭伏図を第2.2-2図に、概略側面図を第2.2-3図に、基礎スラブ及び杭の断面図を第2.2-4図に示す。



第2. 2-1図 支持架構の全景



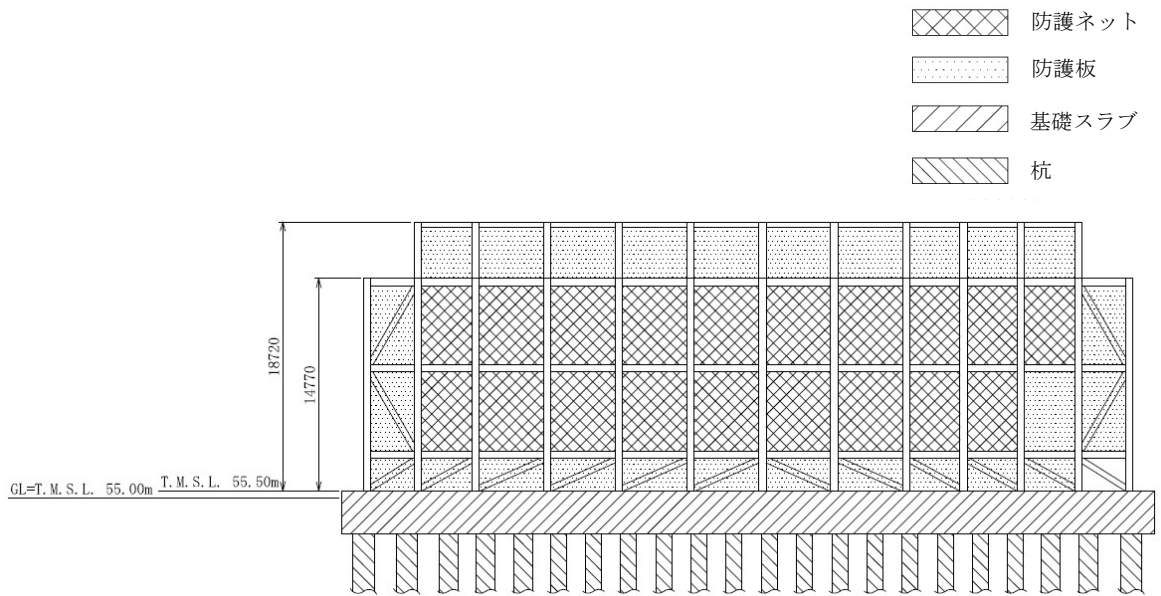
(a) 屋根伏図



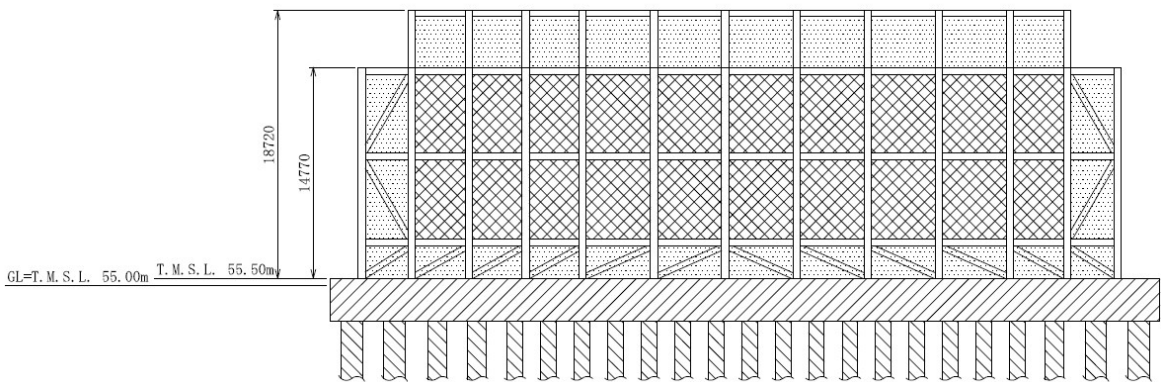
(b) 杭伏図

(単位：mm)

第2.2-2図 飛来物防護ネット架構の屋根伏図及び杭伏図



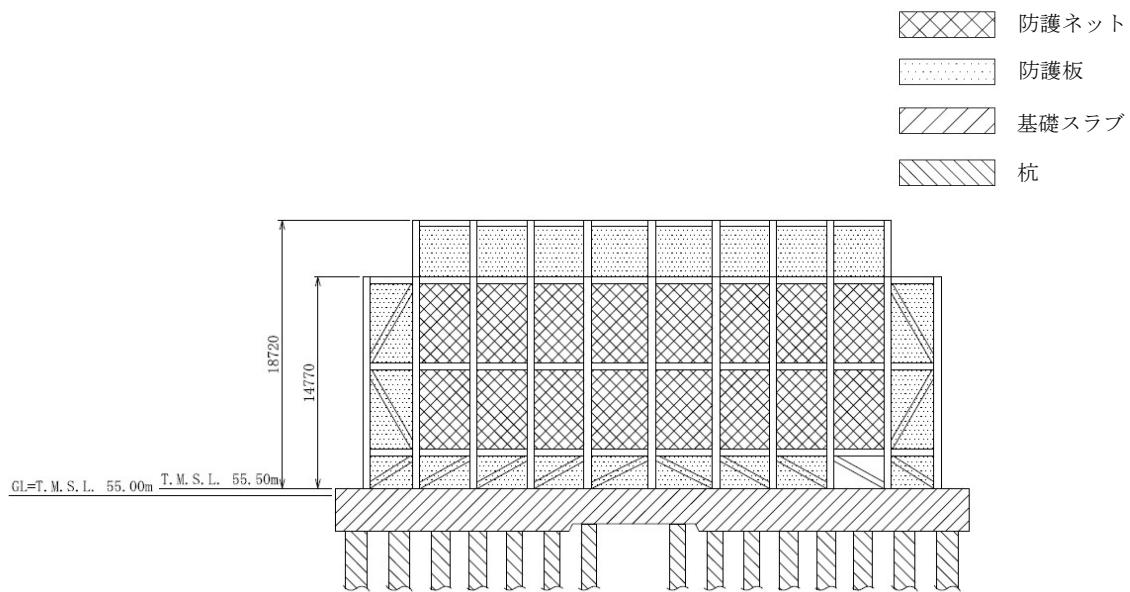
(a) 北面



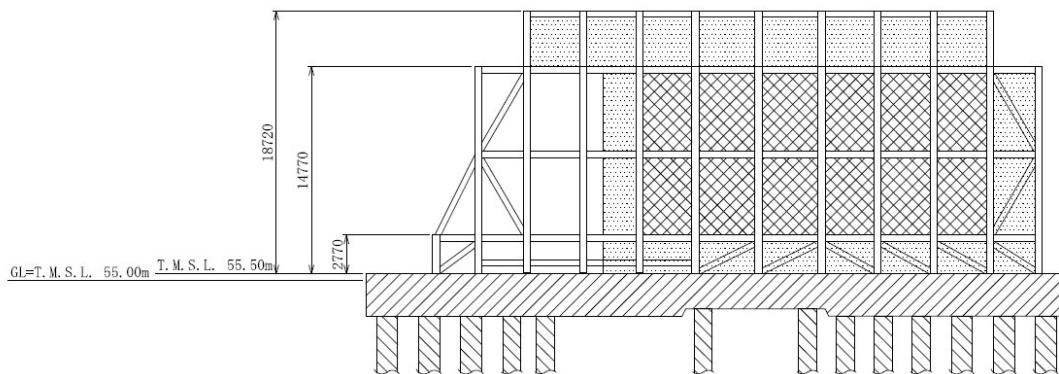
(b) 南面

(単位：mm)

第2.2-3図 飛来物防護ネット架構の概略側面図(1/2)



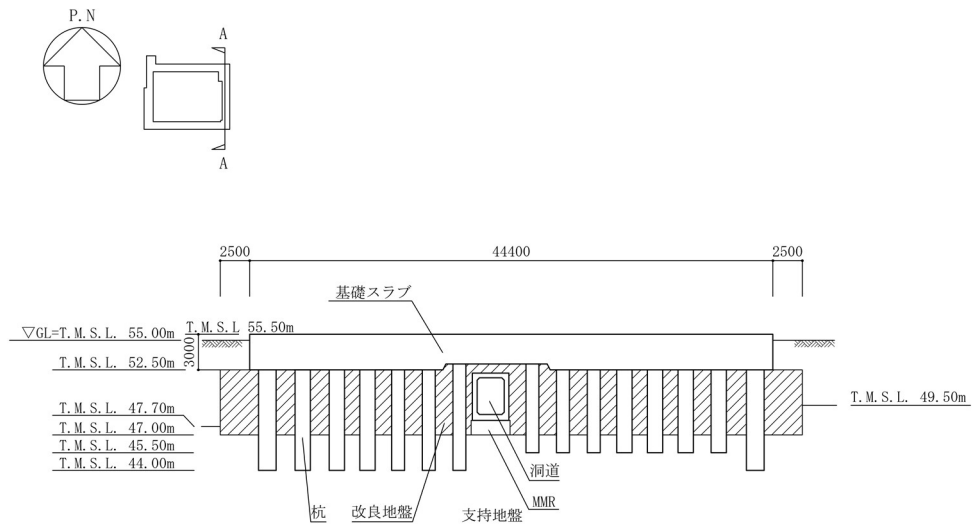
(c) 東面



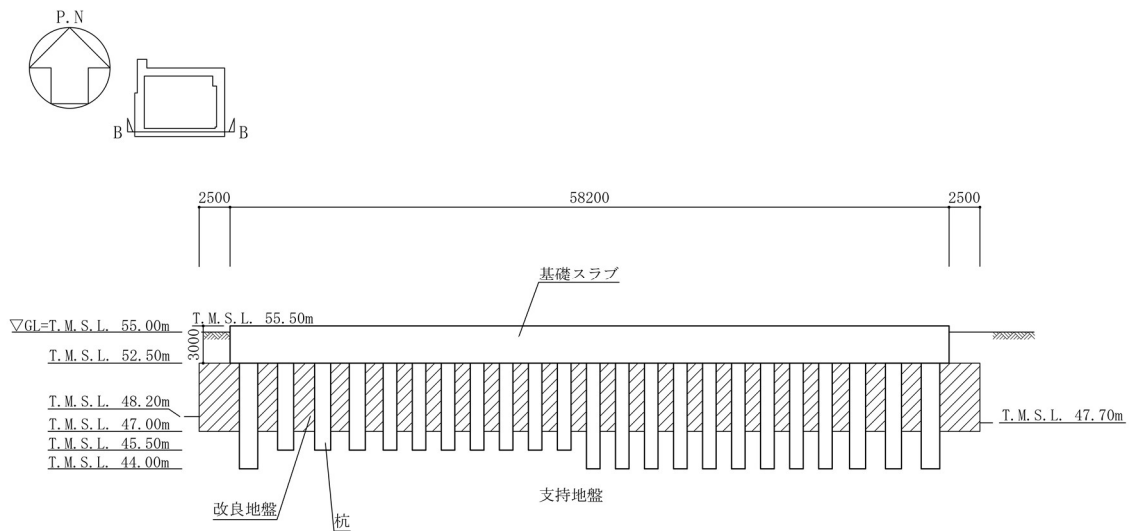
(d) 西面

(単位 : mm)

第2.2-3図 飛来物防護ネット架構の概略側面図(2/2)



(a) A-A断面(NS方向)



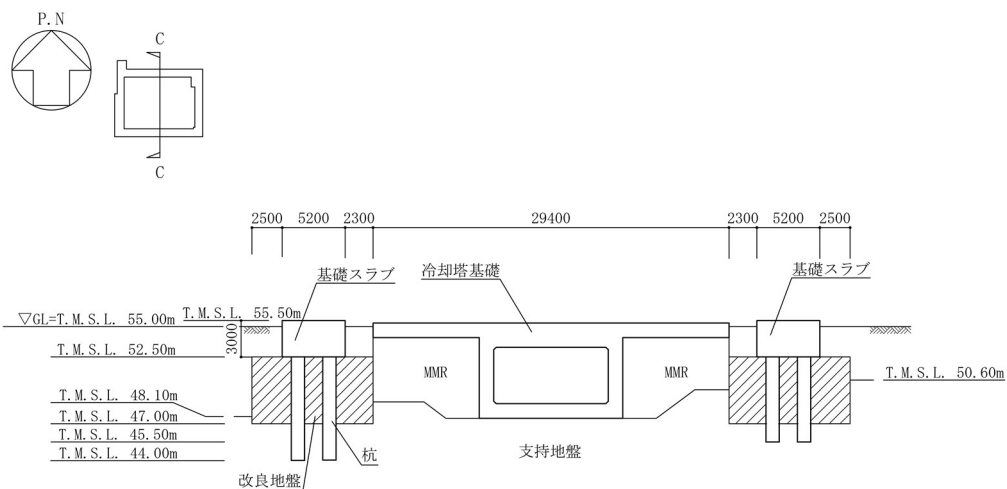
(b) B-B断面(EW方向)

(単位：mm)

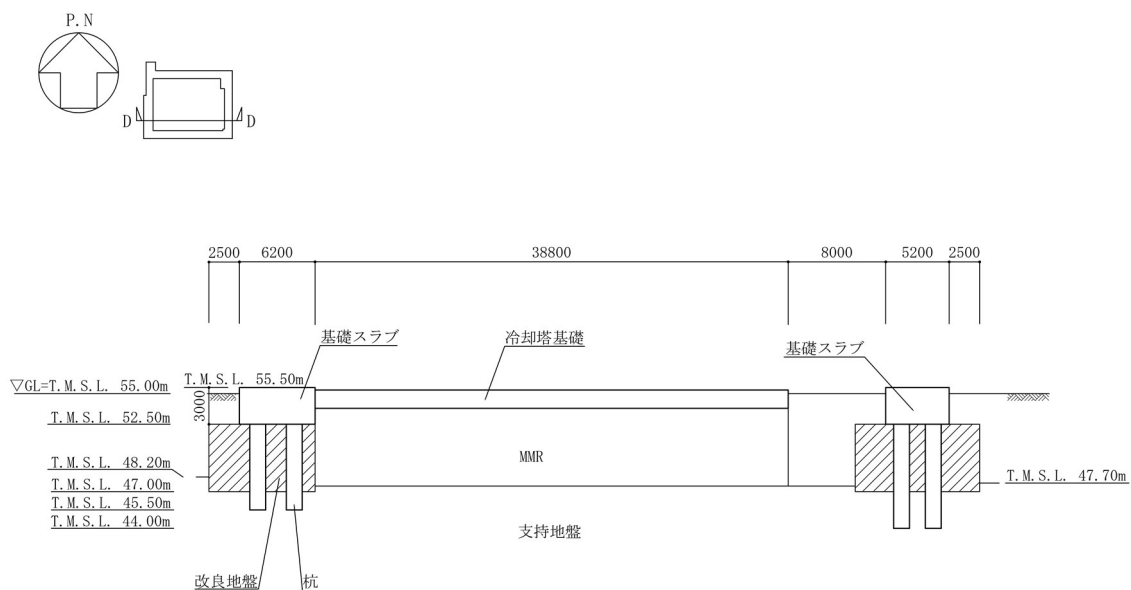
注：図中の略称は、以下のとおり

MMR：マンメイドロック

第2.2-4図 飛来物防護ネット架構の基礎スラブ及び杭の断面図(1/2)



(c) C-C断面(NS方向)



(d) D-D断面(EW方向)

(単位 : mm)

注 : 図中の略称は、以下のとおり

MMR : マンメイドロック

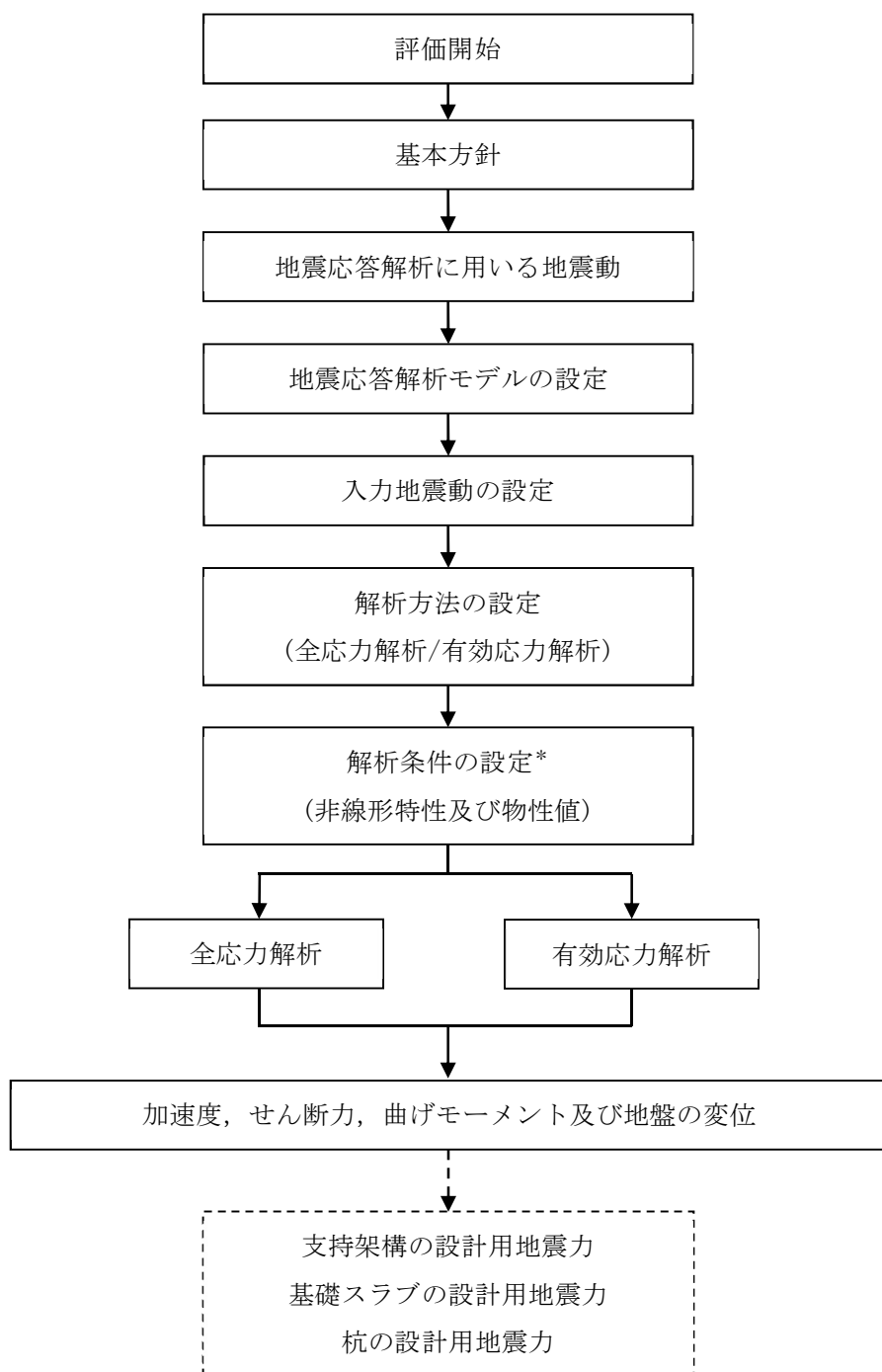
第2.2-4図 飛来物防護ネット架構の基礎スラブ及び杭の断面図(2/2)

2.3 解析方針

飛来物防護ネット架構の地震応答解析は、添付書類「IV-1-1-5 地震応答解析の基本方針」に基づいて行う。

第2.3-1図に飛来物防護ネット架構の地震応答解析フローを示す。

地震応答解析は、「3.1 地震応答解析に用いる地震動」及び「3.2 地震応答解析モデル」において設定した地震応答解析モデルに基づき、「3.3 入力地震動」において設定した入力地震動を用いて実施することとし、「3.4 解析方法」、「3.5 解析条件」及び「3.6 材料物性のばらつき」に基づき、「4. 解析結果」においては、「4.1 固有値解析結果」に支持架構の固有値解析結果を、「4.2 地震応答解析結果」に支持架構、基礎スラブ及び杭の設計に係る各種応答値を算出する。



注記 * : 材料物性のばらつきを考慮する。

注1 : 実線部は, 本資料における説明範囲を示す。

注2 : 破線部は, 「IV-2-2-2-1-1-4-2 飛来物防護ネット (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A) の耐震計算書」における説明範囲を示す。

第2.3-1図 飛来物防護ネット架構の地震応答解析フロー

2.4 準拠規格・基準等

地震応答解析において、準拠する規格・基準等を以下に示す。

- ・ 建築基準法・同施行令
- ・ 鋼構造設計規準－許容応力度設計法－((社)日本建築学会, 2005)
- ・ 建築基礎構造設計指針((社)日本建築学会, 2001)
- ・ 鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説－許容応力度設計法－((社)日本建築学会, 1999)
- ・ 原子力施設鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説((社)日本建築学会, 2005)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG 4601-1987((社)日本電気協会)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984 ((社)日本電気協会)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1991追補版((社)日本電気協会)

3. 解析方法

3.1 地震応答解析に用いる地震動

地震応答解析に用いる地震動は、添付書類「IV-1-1-1 基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d の概要」に示す解放基盤表面レベルで定義された基準地震動 S_s とする。

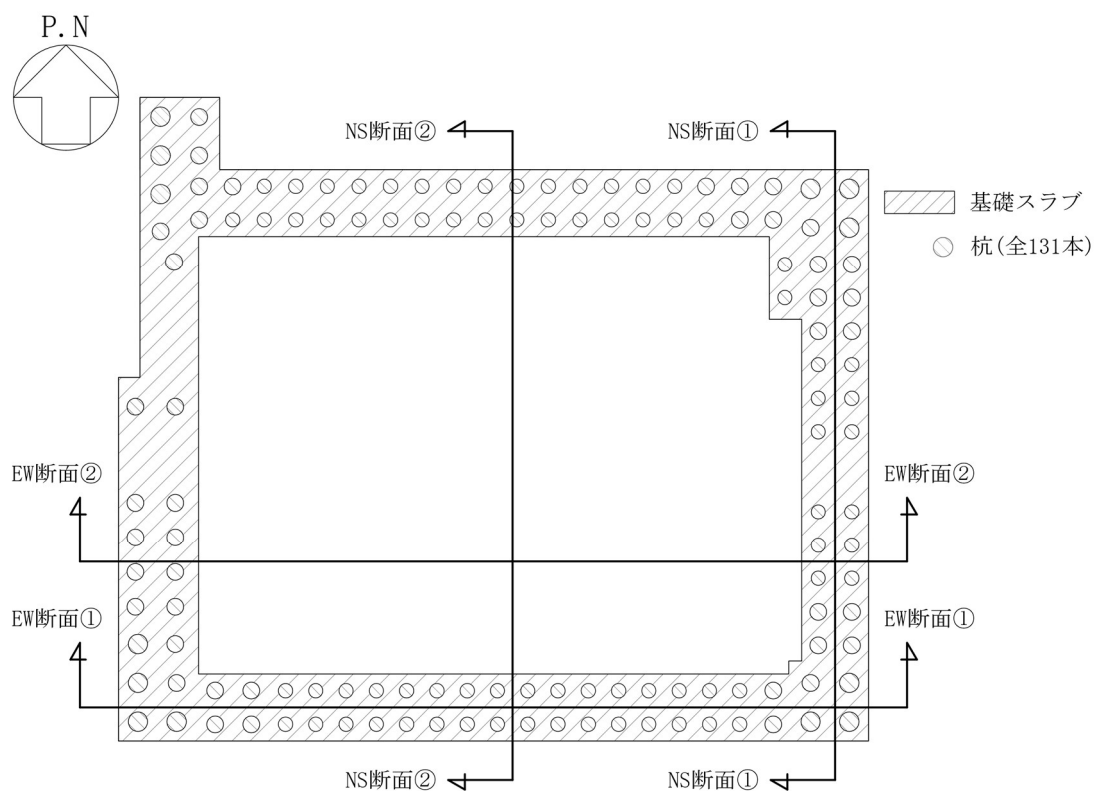
ただし、基準地震動 S_s のうち S_s -B1～B5については、建物・構築物への入力地震動を評価する際に、プラントノース(真北に対し、時計回りに 13° の方向)に変換を行う。

また、本解析においては、水平及び鉛直を同時入力する方針としているが、基準地震動 S_s のうち S_s -C4は水平方向のみの地震動であるため、 S_s -C4とともに鉛直方向に添付書類「IV-1-1 耐震設計の基本方針」の「10.1 建物・構築物」に示す一関東評価用地震動(鉛直)を入力した地震応答解析を実施する。

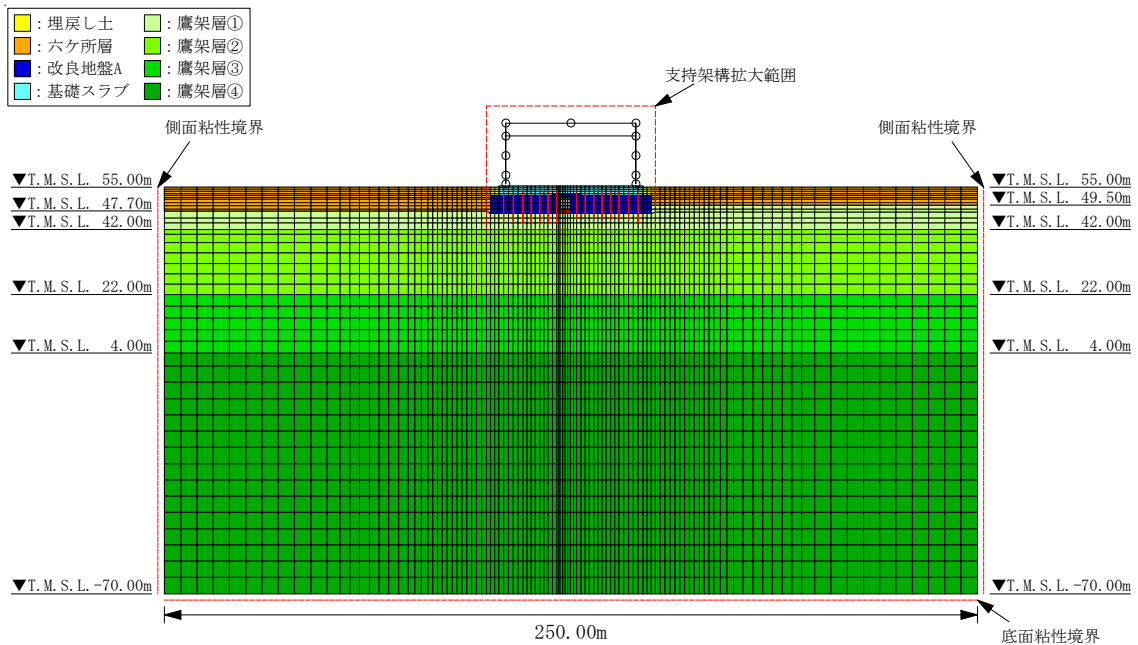
3.2 地震応答解析モデル

地震応答解析は、添付書類「IV-1-1-5 地震応答解析の基本方針」に基づき、飛来物防護ネット架構と地盤の動的相互作用を考慮できる地盤2次元FEMモデルを用い、水平地震動と鉛直地震動の同時加振による逐次時間積分の時刻歴非線形解析を行う。また、全応力解析に加え、地震時の地盤の液状化の影響を考慮し、有効応力解析を実施する。

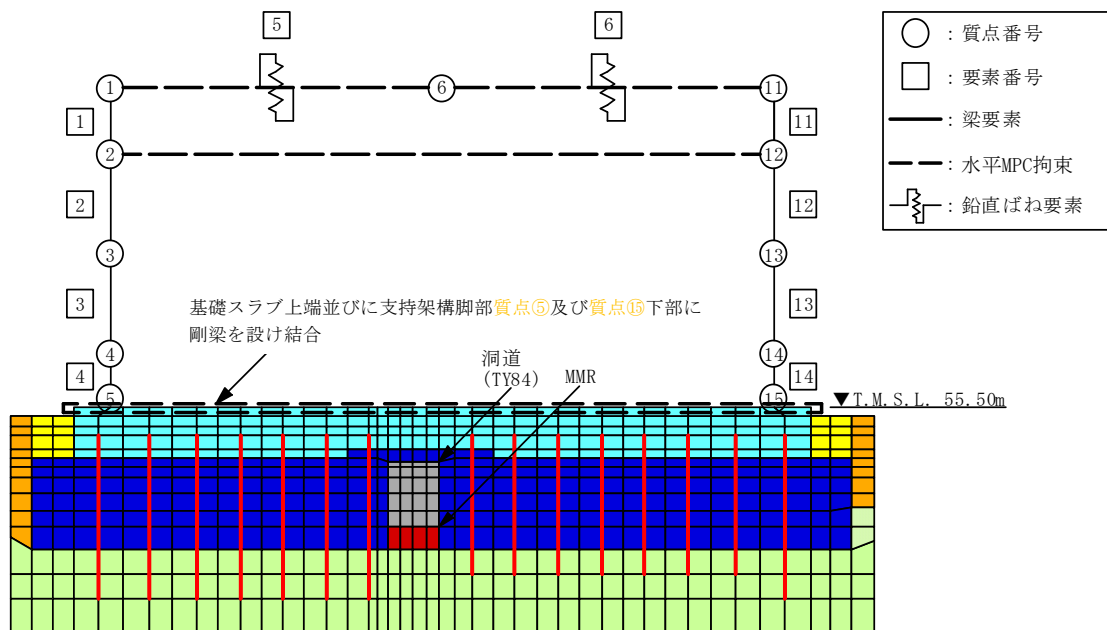
地震応答解析モデルは、「施設の構造」や「周辺状況」を踏まえ実態に即し、周辺構造物や地盤改良範囲を適切にモデル化している。地震応答解析モデルの切断面位置図を第3.2-1図に、地震応答解析モデルを第3.2-2図～第3.2-5図に示す。



第3.2-1図 地震応答解析モデルの切断面位置図



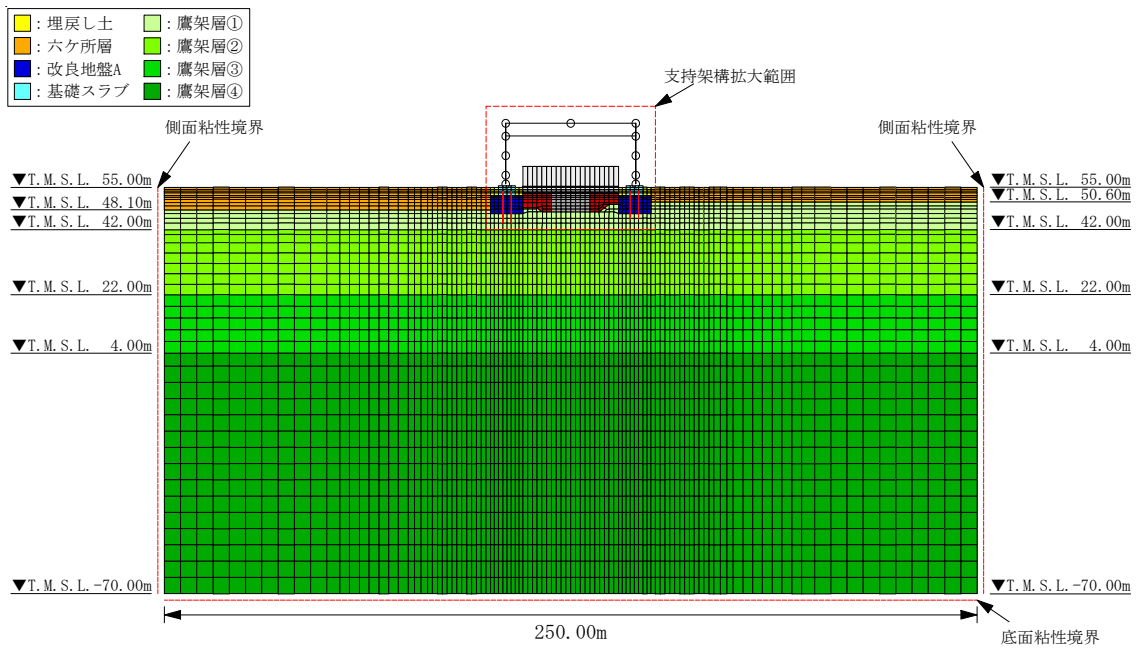
(a) 全体



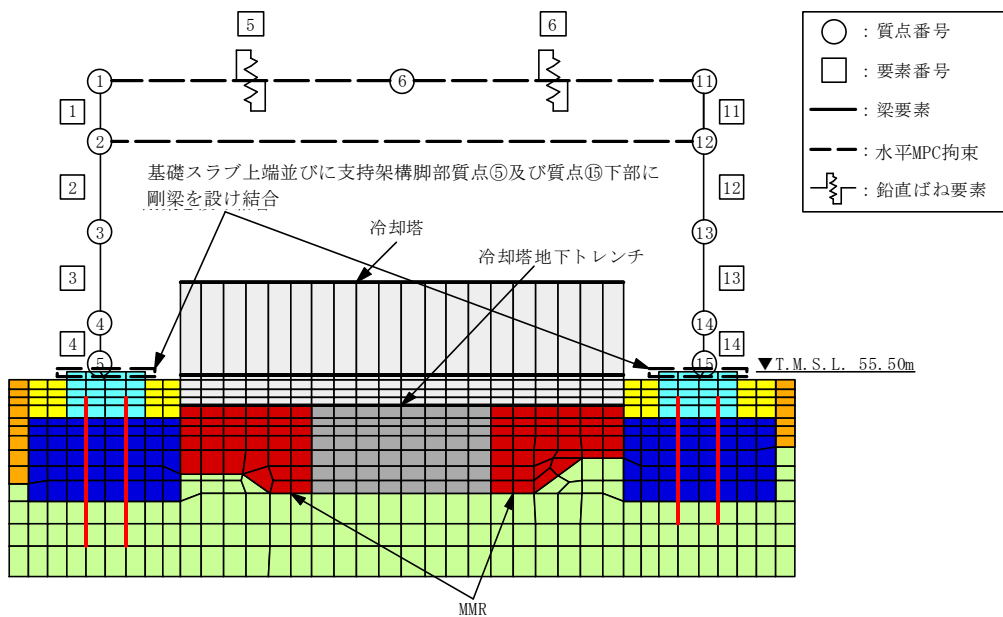
(b) 支持架構拡大

- 注1 : 回転自由度を要する線形ばねにつながる質点⑥の回転自由度を拘束
 注2 : 質点①及び質点⑩と質点⑥並びに質点②と質点⑫は水平並進自由度を互いに拘束
 注3 : 地下水位を地表面に設定
 注4 : モデル図中の略称は、以下のとおり
 MMR : マンメイドロック

第3.2-2図 地震応答解析モデル(NS断面①)



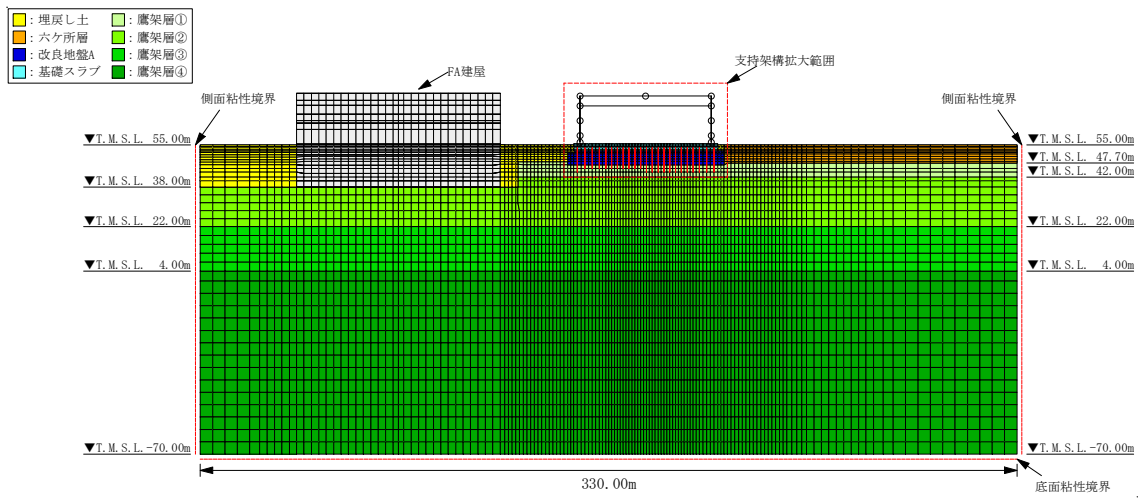
(a) 全体



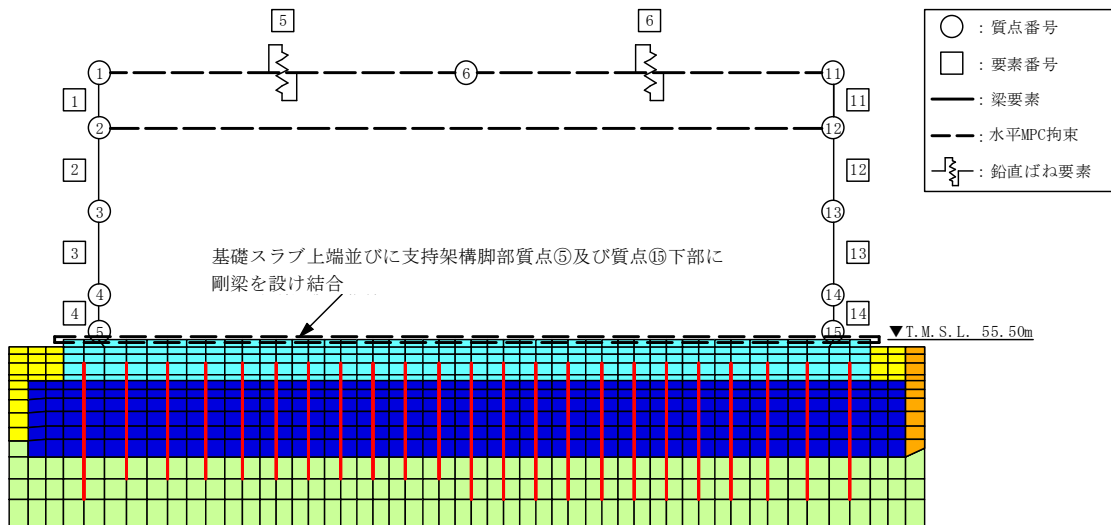
(b) 支持架構拡大

- 注1 : 回転自由度を要する線形ばねにつながる質点⑥の回転自由度を拘束
 注2 : 質点①及び質点⑪と質点⑥並びに質点②と質点⑫は水平並進自由度を互いに拘束
 注3 : 地下水位を地表面に設定
 注4 : モデル図中の略称は、以下のとおり
 MMR : マンメイドロック

第3.2-3図 地震応答解析モデル(NS断面②)



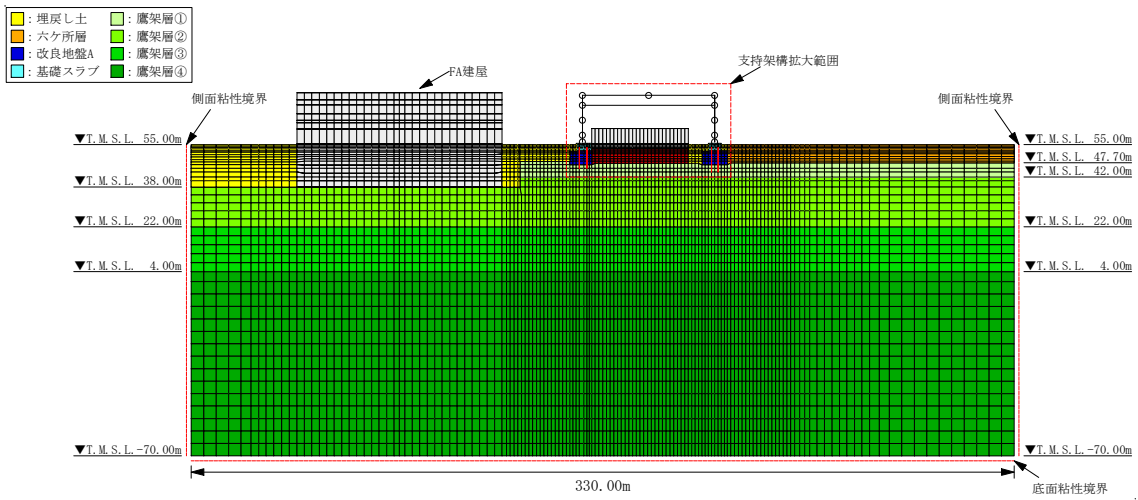
(a) 全体



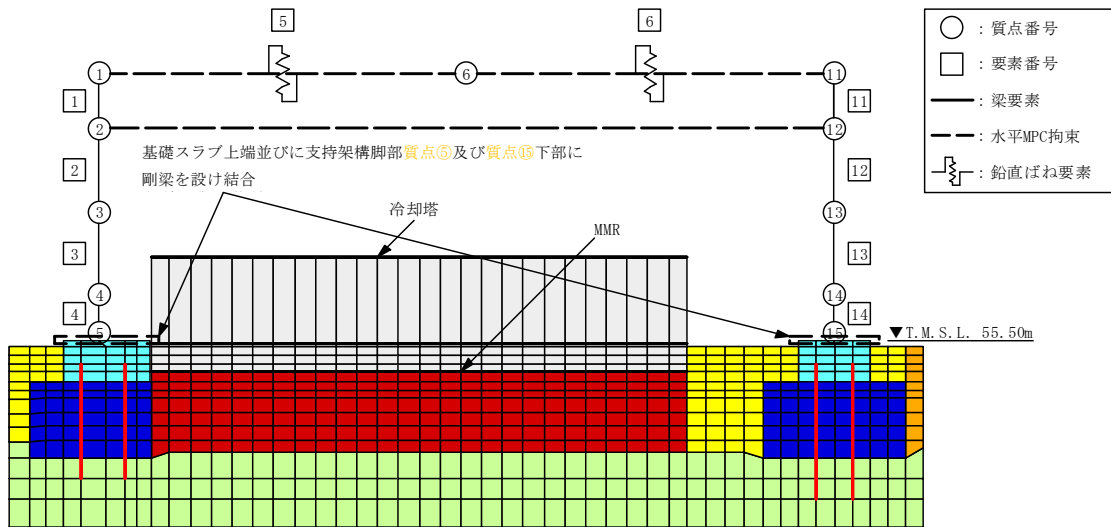
(b) 支持架構拡大

- 注1 : 回転自由度を要する線形ばねにつながる質点⑥の回転自由度を拘束
 注2 : 質点①及び質点⑪と質点⑥並びに質点②と質点⑫は水平並進自由度を互いに拘束
 注3 : 地下水位を地表面に設定
 注4 : モデル図中の略称は、以下のとおり
 FA建屋：使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

第3.2-4図 地震応答解析モデル(EW断面①)



(a) 全体



(b) 支持機構拡大

- 注1 : 回転自由度を要する線形ばねにつながる質点⑥の回転自由度を拘束
 注2 : 質点①及び質点⑪と質点⑥並びに質点②と質点⑫は水平並進自由度を互いに拘束
 注3 : 地下水位を地表面に設定
 注4 : モデル図中の略称は、以下のとおり
 FA建屋 : 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
 MMR : マンメイドロック

第3.2-5図 地震応答解析モデル(EW断面②)

3.2.1 飛来物防護ネット架構

支持架構は質点系モデルとし、フレームは非線形特性を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した梁要素及びばね要素でモデル化する。屋根部は鉛直方向のせん断剛性を考慮したばね要素でモデル化する。

基礎スラブは平面ひずみ要素でモデル化し、基礎スラブ上端に剛梁を配置し、支持架構と結合させる。また、杭は解析奥行幅内に配置された杭を集約して1本の梁要素でモデル化する。なお、2次元でモデル化しているため、奥行方向に対して単位奥行きで質量及び剛性を設定している。解析モデルの設定に用いた支持架構、基礎スラブ及び杭の使用材料の物性値を第3.2.1-1表に、解析モデル諸元を第3.2.1-2表～第3.2.1-4表に、杭の配置図を第3.2.1-1図に示す。

第3.2.1-1表 使用材料の物性値

部位	使用材料	ヤング 係数 E (N/mm ²)	せん断 弾性係数 G (N/mm ²)	減衰 定数 h (%)
支持 架構	鉄骨 (STKR490, SM490A)	2.05×10^5	7.90×10^4	2
基礎 スラブ	鉄筋コンクリート (コンクリート : $F_c = 24$ (N/mm ²), 鉄筋 : SD345)	2.27×10^4	9.45×10^3	5
杭	鉄筋コンクリート (コンクリート : $F_c = 30$ (N/mm ²), 鉄筋 : SD345)	2.44×10^4	1.02×10^4	5

第3.2.1-2表 支持架構の解析モデル諸元(1/4)

(a) NS断面①

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	質量要素			要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	支持架構			屋根	
		水平 (kN)	鉛直 (kN)	回転 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}^2$)			断面積 A (m^2)	断面2次 モーメント I ($\times 10^3 \text{m}^4$)	せん断 断面積 As (m^2)	要素 番号	ばね剛性 K ($\times 10^3 \text{kN/m}$)
⑥	74.27	0.00	371.9	0.00	—	74.27	—	—	—	⑤, ⑥	18.5
①, ⑪	74.27	176.4	49.49	16.0	①, ⑪	74.27~ 70.27	0.0104	4.361	0.00522	—	—
②, ⑫	70.27	204.4	145.4	27.3	②, ⑫	70.27~ 64.27	0.0942	4.361	0.00393	—	—
③, ⑬	64.27	113.5	113.5	0.00	③, ⑬	64.27~ 58.27	0.0310	4.361	0.00401	—	—
④, ⑭	58.27	99.26	99.26	0.00	④, ⑭	58.27~ 55.56	0.0141	4.361	0.00455	—	—
⑤, ⑮	55.56	31.34	31.34	0.00	剛梁	55.56~ 55.50	—	—	—	—	—
総重量		1250	1250	—	—	—	—	—	—	—	—

注1 : 重量及び剛性を単位奥行き当たりでモデル化

注2 : 質点⑥は、水平自由度をMPC拘束するために、水平方向に微小質量を定義

第3.2.1-2表 支持架構の解析モデル諸元(2/4)

(b) NS断面②

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	質量要素			要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	支持架構			屋根	
		水平 (kN)	鉛直 (kN)	回転 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}^2$)			断面積 A (m^2)	断面2次 モーメント I ($\times 10^3 \text{m}^4$)	せん断 断面積 As (m^2)	要素 番号	ばね剛性 K ($\times 10^3 \text{kN/m}$)
⑥	74.27	0.00	87.10	0.00	—	74.27	—	—	—	⑤, ⑥	4.34
①, ⑪	74.27	41.33	11.59	3.75	①, ⑪	74.27~ 70.27	0.00244	1.021	0.00122	—	—
②, ⑫	70.27	47.87	34.06	6.38	②, ⑫	70.27~ 64.27	0.0221	1.021	0.000921	—	—
③, ⑬	64.27	26.58	26.58	0.00	③, ⑬	64.27~ 58.27	0.00725	1.021	0.000940	—	—
④, ⑭	58.27	23.25	23.25	0.00	④, ⑭	58.27~ 55.56	0.00330	1.021	0.00107	—	—
⑤, ⑮	55.56	7.340	7.340	0.00	剛梁	55.56~ 55.50	—	—	—	—	—
総重量		292.7	292.7	—	—	—	—	—	—	—	—

注1 : 重量及び剛性を単位奥行き当たりでモデル化

注2 : 質点⑥は、水平自由度を MPC 拘束するために、水平方向に微小質量を定義

第3.2.1-2表 支持架構の解析モデル諸元(3/4)

(c) EW断面①

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	質量要素			要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	支持架構			屋根	
		水平 (kN)	鉛直 (kN)	回転 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}^2$)			断面積 A (m^2)	断面2次 モーメント I ($\times 10^3 \text{m}^4$)	せん断 断面積 As (m^2)	要素 番号	ばね剛性 K ($\times 10^3 \text{kN/m}$)
⑥	74.27	0.00	487.4	0.00	—	74.27	—	—	—	⑤, ⑥	24.3
①, ⑪	74.27	231.3	64.88	40.8	①, ⑪	74.27~ 70.27	0.0137	5.716	0.00527	—	—
②, ⑫	70.27	267.9	190.6	62.7	②, ⑫	70.27~ 64.27	0.124	5.716	0.00688	—	—
③, ⑬	64.27	148.7	148.7	0.00	③, ⑬	64.27~ 58.27	0.0406	5.716	0.00706	—	—
④, ⑭	58.27	130.1	130.1	0.00	④, ⑭	58.27~ 55.56	0.0185	5.716	0.00863	—	—
⑤, ⑮	55.56	41.08	41.08	0.00	剛梁	55.56~ 55.50	—	—	—	—	—
総重量		1638	1638	—	—	—	—	—	—	—	—

注1 : 重量及び剛性を単位奥行き当たりでモデル化

注2 : 質点⑥は、水平自由度を MPC 拘束するために、水平方向に微小質量を定義

第3.2.1-2表 支持架構の解析モデル諸元(4/4)

(d) EW断面②

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	質量要素			要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	支持架構			屋根	
		水平 (kN)	鉛直 (kN)	回転 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}^2$)			断面積 A (m^2)	断面2次 モーメント I ($\times 10^3 \text{m}^4$)	せん断 断面積 As (m^2)	要素 番号	ばね剛性 K ($\times 10^3 \text{kN/m}$)
⑥	74.27	0.00	95.48	0.00	—	74.27	—	—	—	⑤, ⑥	4.76
①, ⑪	74.27	45.30	12.71	7.99	①, ⑪	74.27~ 70.27	0.00268	1.120	0.00103	—	—
②, ⑫	70.27	52.48	37.33	12.3	②, ⑫	70.27~ 64.27	0.0242	1.120	0.00135	—	—
③, ⑬	64.27	29.13	29.13	0.00	③, ⑬	64.27~ 58.27	0.00795	1.120	0.00138	—	—
④, ⑭	58.27	25.49	25.49	0.00	④, ⑭	58.27~ 55.56	0.00362	1.120	0.00169	—	—
⑤, ⑮	55.56	8.046	8.046	0.00	剛梁	55.56~ 55.50	—	—	—	—	—
総重量		320.9	320.9	—	—	—	—	—	—	—	—

注1 : 重量及び剛性を単位奥行き当たりでモデル化

注2 : 質点⑥は、水平自由度を MPC 拘束するために、水平方向に微小質量を定義

第3.2.1-3表 基礎スラブの解析モデル諸元

質量密度* (g/cm ³)	動ポアソン比	ヤング係数 (N/mm ²)
2.40	0.2	2.44×10 ⁴

第3.2.1-4表 杭の解析モデル諸元(1/2)

(a) 物性値

杭	質量密度 (g/cm ³)	動ポアソン比	ヤング係数 (N/mm ²)
場所打ち コンクリート杭	2.40	0.2	2.44×10 ⁴

(b) 断面諸元(NS方向)

杭位置	杭符号	断面積* (m ²)	断面2次 モーメント* (m ⁴)	有効せん断 面積率
No. 1	P1	5.940×10 ⁻¹	8.353×10 ⁻²	0.900
No. 2	P1, P2	5.201×10 ⁻¹	6.533×10 ⁻²	0.900
No. 3, 4	P2	5.105×10 ⁻¹	5.392×10 ⁻²	0.900
No. 5~10	P3	3.655×10 ⁻¹	2.764×10 ⁻²	0.900
No. 11~13	P2	5.105×10 ⁻¹	5.392×10 ⁻²	0.900
No. 14	P1, P2	5.201×10 ⁻¹	6.533×10 ⁻²	0.900
No. 15	P1	5.940×10 ⁻¹	8.353×10 ⁻²	0.900
No. 101, 102	P3	4.044×10 ⁻¹	3.058×10 ⁻²	0.900
No. 103, 104	P3	3.879×10 ⁻¹	2.933×10 ⁻²	0.900

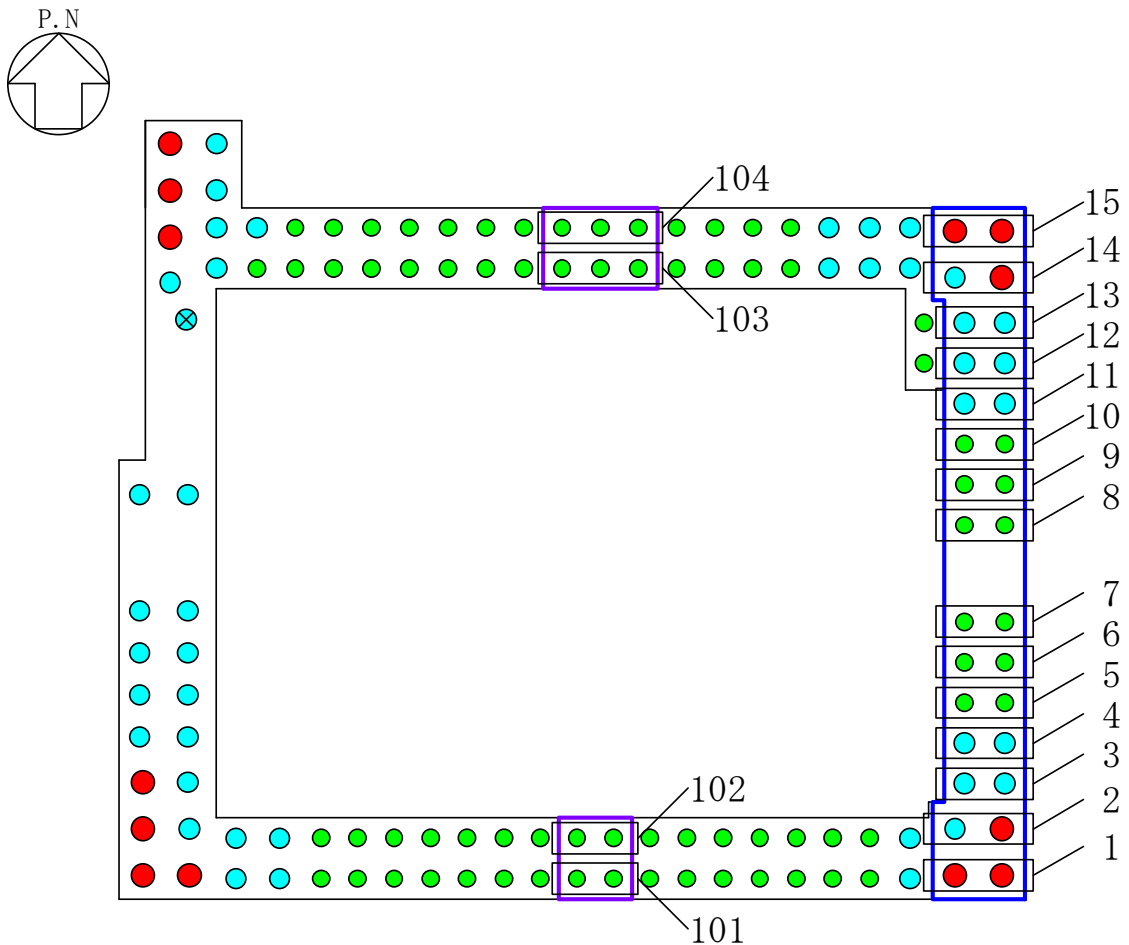
注記 * : 等価な断面となるように設定

第3.2.1-4表 杭の解析モデル諸元(2/2)

(c) 断面諸元(EW方向)

杭位置	杭符号	断面積* (m ²)	断面2次 モーメント* (m ⁴)	有効せん断 面積率
No. 1	P1	5.891×10^{-1}	8.283×10^{-2}	0.900
No. 2	P1, P2	5.157×10^{-1}	6.478×10^{-2}	0.900
No. 3, 4	P2	5.105×10^{-1}	5.392×10^{-2}	0.900
No. 5~20	P3	3.655×10^{-1}	2.764×10^{-2}	0.900
No. 21	P2	5.105×10^{-1}	5.392×10^{-2}	0.900
No. 22	P1, P2	5.201×10^{-1}	6.533×10^{-2}	0.900
No. 23	P1	5.940×10^{-1}	8.353×10^{-2}	0.900
No. 101, 102	P2	4.916×10^{-1}	5.193×10^{-2}	0.900
No. 103, 104	P3	3.655×10^{-1}	2.764×10^{-2}	0.900

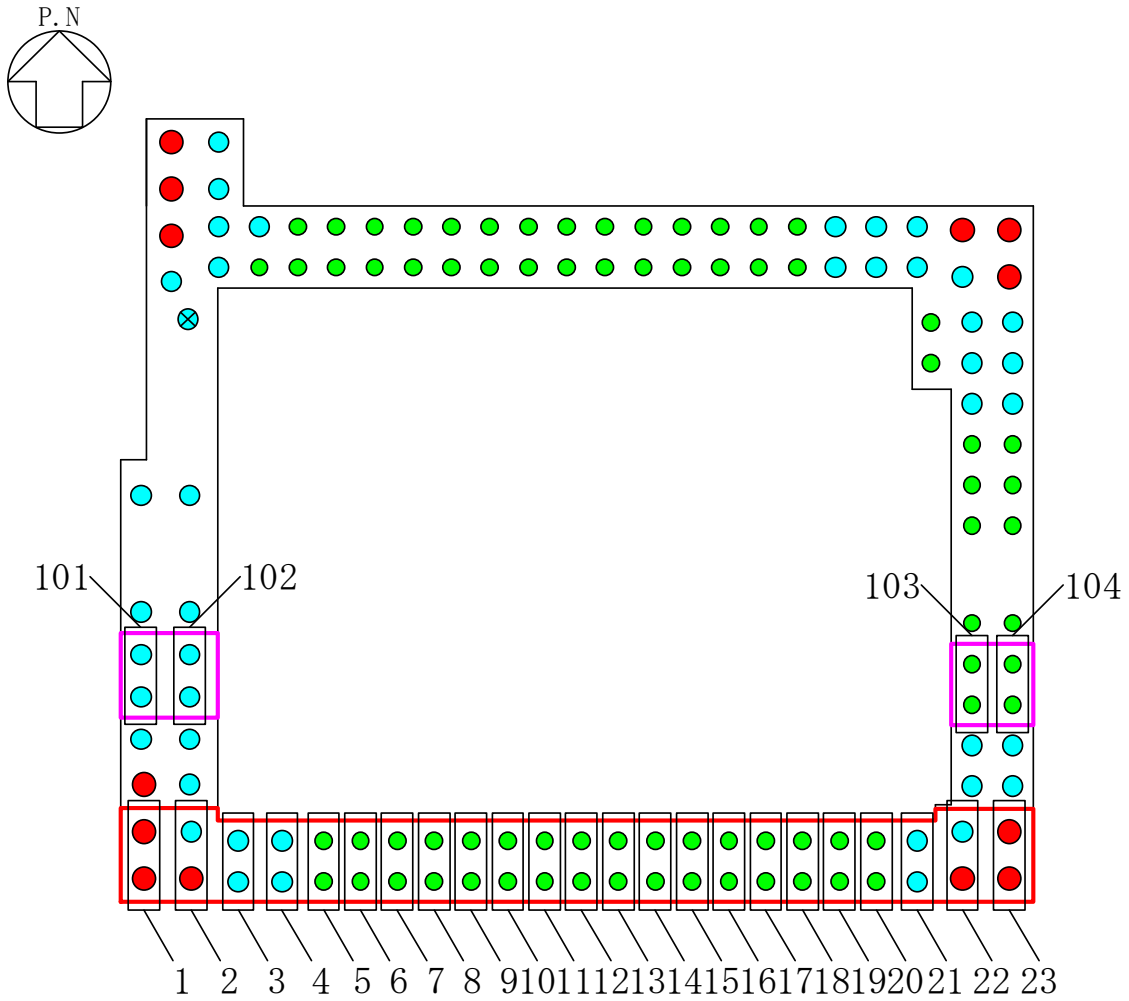
注記 * : 等価な断面となるように設定



杭符号	記号	杭径
P1	● (red)	1500 φ
P2	● (cyan)	1300 φ
P2a	⊗ (cyan)	
P3	● (green)	1100 φ

(a) NS方向

第3.2.1-1図 杭の配置図(1/2)



杭符号	記号	杭径
P1	●	1500 φ
P2	●	1300 φ
P2a	⊗	
P3	●	1100 φ

(b) EW方向

第3.2.1-1図 杭の配置図(2/2)

3.2.2 地盤

地盤は、添付書類「IV-1-1-2 地盤の支持性能に係る基本方針」に基づき設定することとし、平面ひずみ要素でモデル化する。埋戻し土、六ヶ所層及び改良地盤Aは非線形特性を考慮し修正Hardin-Drnevichモデルを用いる。地盤の物性値を第3.2.2-1表～第3.2.2-5表に示す。

解析領域は、側方境界及び底面境界との距離を十分に広く設定し、解析領域の側方境界及び底面境界には、エネルギーの逸散効果を評価するため、粘性境界を設ける。

第3.2.2-1表 埋戻し土の物性値

項目	記号	設定値	単位	
質量密度*1	ρ	1.82+0.0028D	g/cm ³	
間隙率	n	0.46	—	
基準拘束圧	σ'_{ma}	52.3	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.703	—	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	1.257×10^5	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.703	—	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	3.278×10^5	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	—	
粘着力	Cu'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	$\Phi u'$	39.7	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.171	—	
液状化物性*2	変相角	Φ_p	34.0	度
	液状化パラメータ	w_1	10.30	—
		p_1	0.5	—
		p_2	1.0	—
		c_1	1.81	—
		S_1	0.005	—

注記 *1：D：深度(m)とし，要素中心深度とする。

*2：液状化物性は，有効応力解析時に用いる。

第3.2.2-2表 六ヶ所層の物性値

項目	記号	設定値	単位	
質量密度	ρ	1.73	g/cm ³	
間隙率	n	0.54	—	
基準拘束圧	σ'_{ma}	124.2	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.180	—	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	2.462×10^5	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.180	—	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	6.421×10^5	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	—	
粘着力	Cu'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	$\Phi u'$	40.1	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.132	—	
液状化物性*	変相角	Φ_p	36.0	度
	液状化パラメータ	w_1	3.07	—
		p_1	0.5	—
		p_2	0.6	—
		c_1	2.09	—
		S_1	0.005	—

注記 * : 液状化物性は、有効応力解析時に用いる。

第3.2.2-3表 改良地盤Aの物性値

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.700	g/cm ³
間隙率	n	0.56	—
基準拘束圧	σ'_{ma}	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	6.530×10^5	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	1.703×10^6	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	2.420×10^3	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.230	—

第3.2.2-4表 支持地盤の物性値

標高 T. M. S. L. (m)	質量 密度 (g/cm ³)	動ポアソン 比	せん断 弾性係数 ($\times 10^4$ kN/m ²)	減衰 定数	P波速度 V_p (m/s)	S波速度 V_s (m/s)
鷹架層 ① ~42.00	1.85	0.43	80.6	0.03	1840	660
鷹架層 ② 42.00 ~22.00	1.86	0.41	108	0.03	1910	760
鷹架層 ③ 22.00 ~4.00	1.86	0.40	119	0.03	1950	800
鷹架層 ④ 4.00 ~-70.00	1.82	0.39	123	0.03	1950	820

第3.2.2-5表 マンメイドロックの物性値

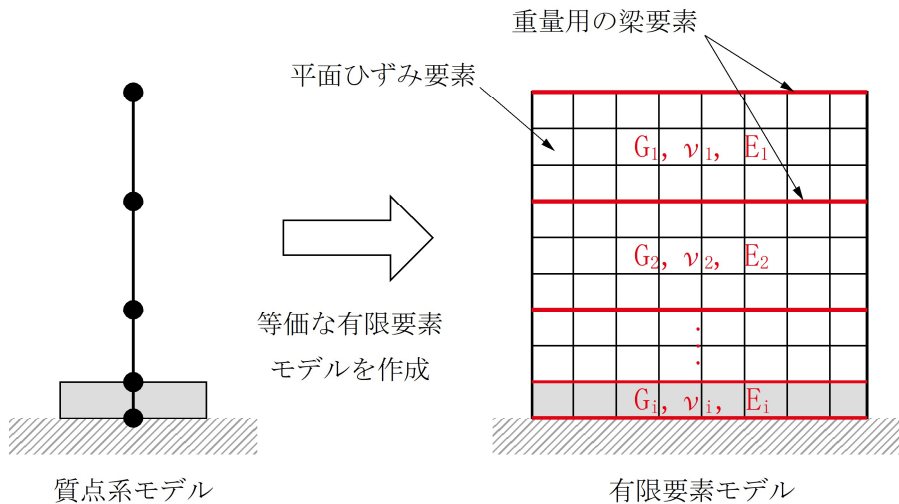
使用材料	質量密度 (g/cm ³)	動ポアソン比	ヤング係数 (N/mm ²)
マンメイドロック ($F_c = 14.7$ N/mm ²)	2.30	0.2	1.93×10^4

3.2.3 周辺構造物

周辺構造物として、洞道、冷却塔、冷却塔基礎、地下トレンチ及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋をモデル化する。洞道についてはNS断面①に、地下トレンチについてはNS断面②に、冷却塔についてはNS断面②及びEW断面②に、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋についてはEW断面①及びEW断面②にモデル化する。

洞道は平面ひずみ要素でモデル化する。

冷却塔、冷却塔基礎、地下トレンチ、及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋は、添付資料「IV-2-1-1-1 建物・構 築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震性に関する計算書」に基づく、質点系モデルから建屋各層の水平剛性 K_H 、鉛直剛性 K_V 及び曲げ剛性 K_ϕ を用いて、せん断剛性 G_i 、ポアソン比 ν_i 及びヤング係数 E_i を求め、等価な有限要素モデルを作成し、平面ひずみ要素及びばね要素でモデル化する。冷却塔、冷却塔基礎及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋のモデル化手法概念図を第 3.2.3-1 図に示す。



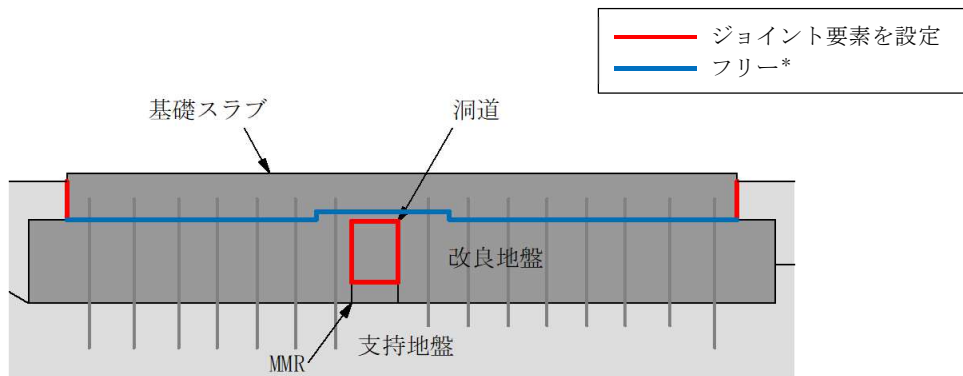
第3.2.3-1図 冷却塔、冷却塔基礎及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋のモデル化手法概念図

3.2.4 ジョイント要素の設定

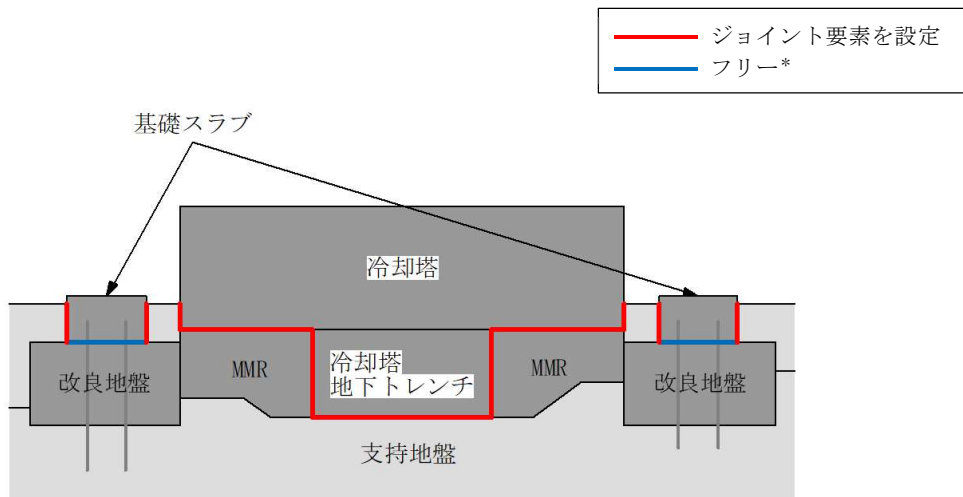
材料間の接合面における地震時の滑り及び剥離を考慮する。

ジョイント要素は、隣接する要素の接合面で法線方向及びせん断方向に対して設定する。法線方向については、常時の圧縮荷重以上の引張荷重が生じた場合、剛性及び応力を0とし、剥離を考慮する。せん断方向については、各要素間の接合面におけるせん断抵抗力以上のせん断荷重が生じた場合、せん断剛性を0とし、滑りを考慮する。ジョイント要素の設定箇所及び非線形特性を第3.2.4-1図及び第3.2.4-2図に示す。

杭周面には、摩擦によるすべりを考慮したジョイント要素を設定する。また、杭先端には、剥離を考慮したばね要素を設定する。



(a) NS断面①



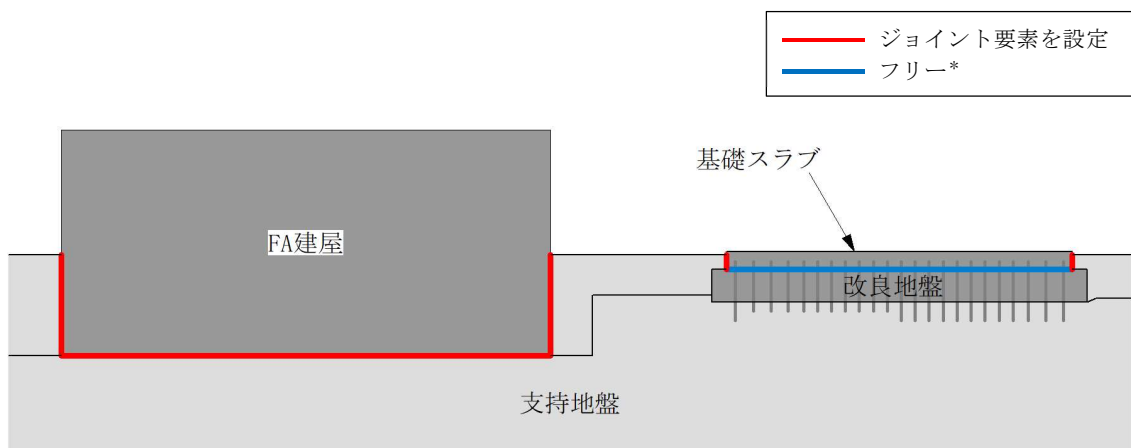
(b) NS断面②

注記 * : 基礎の力を杭に直接伝達するため。

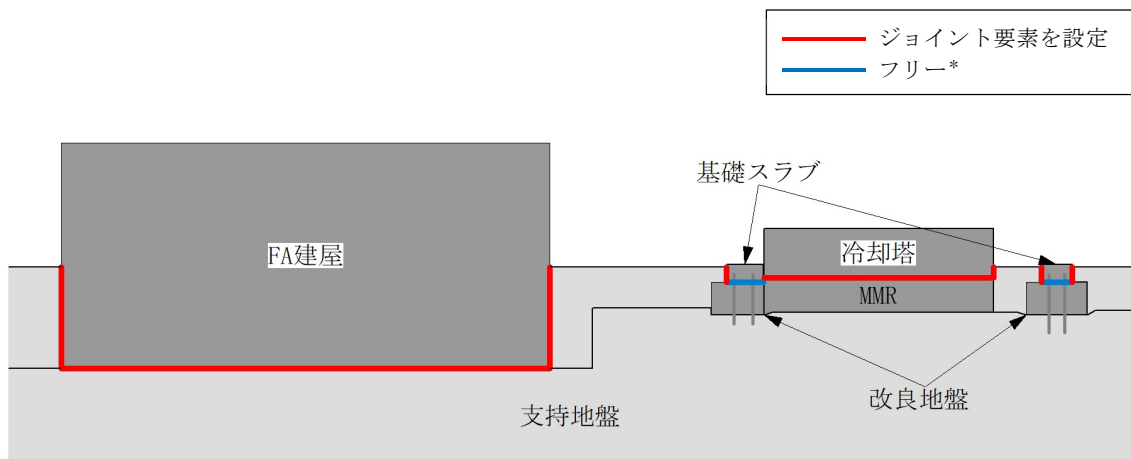
注 : 図中の略称は、以下のとおり

MMR : マンメイドロック

第3.2.4-1図 ジョイント要素の設定箇所(1/2)



(c) EW断面①



(d) EW断面②

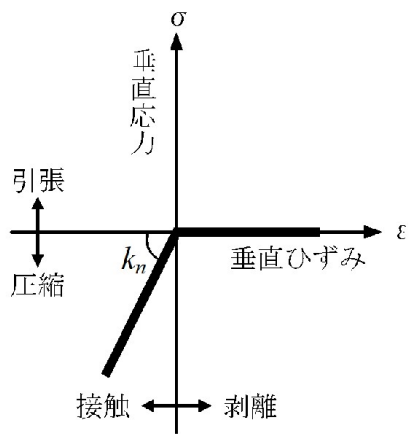
注記 * : 基礎の力を杭に直接伝達するため。

注 : 図中の略称は、以下のとおり

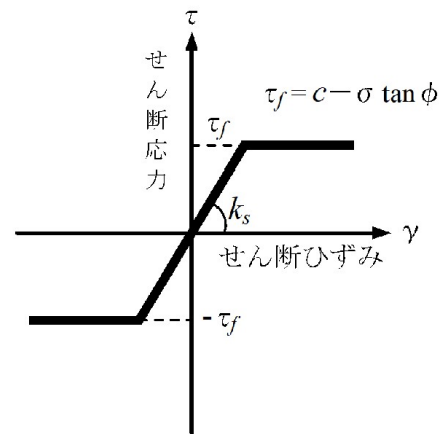
FA建屋 : 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

MMR : マンメイドロック

第3.2.4-1図 ジョイント要素の設定箇所(2/2)



(a) 法線方向

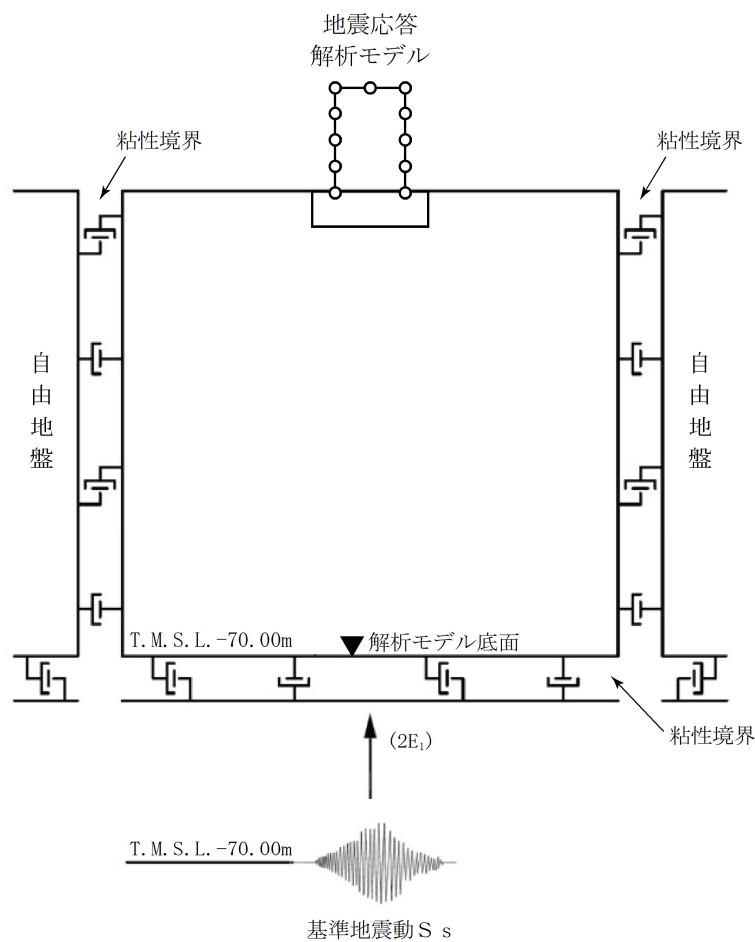


(b) せん断方向

第3.2.4-2図 ジョイント要素の非線形特性

3.3 入力地震動

地震応答解析に用いる入力地震動は、解放基盤表面レベルに想定する基準地震動 S_s とする。地震応答解析は、地震応答解析モデル下端レベル(T. M. S. L. -70.00m)に入力地震動を水平方向及び鉛直方向に同時入力することで実施する。地震応答解析モデルに入力する地震動の概念図を第3.3-1図に示す。



第3.3-1図 地震応答解析モデルに入力する地震動の概念図

3.4 解析方法

飛来物防護ネット架構の地震応答解析は、全応力解析及び有効応力解析ともに、解析コード「FLIP Ver7.4.1」を用いる。

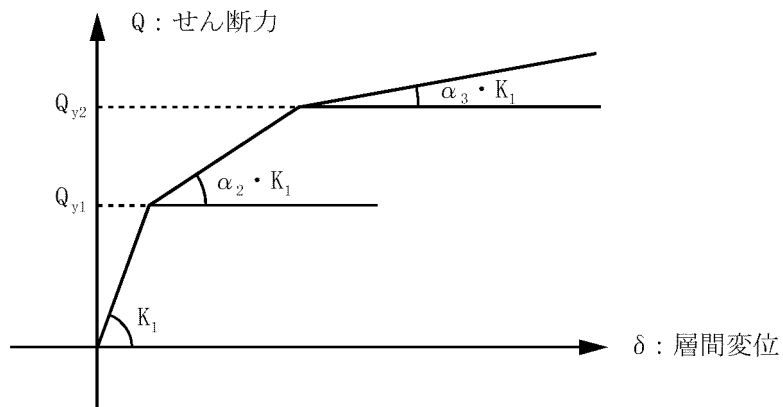
地震応答解析は、添付書類「IV-1-1-5 地震応答解析の基本方針」の「2. 地震応答解析の方針」に基づき、時刻歴応答解析により実施する。ただし、時刻歴応答解析に用いる直接積分法については、有効応力に対して安定的に解を求める手法であるWilson- θ 法を適用する。

なお、解析コードの検証及び妥当性の確認等の概要については、添付書類「IV-6 計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。

3.5 解析条件

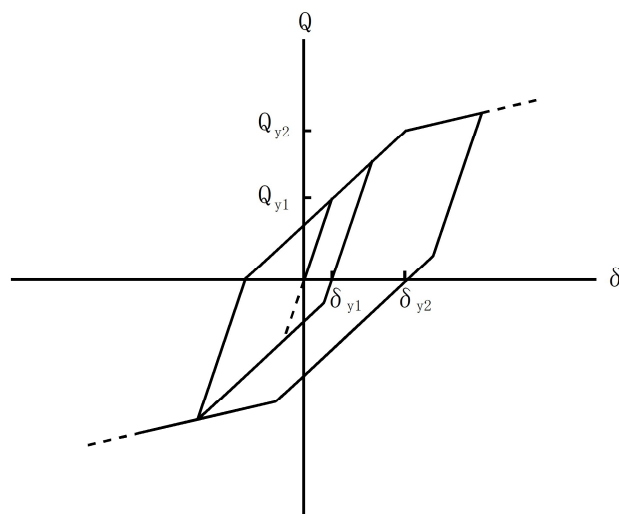
支持架構に設定する応力-変形関係は、3次元フレームモデルを用いた荷重増分解析より得られた応力-変形関係を用いて、トリリニア型スケルトン曲線を設定する。支持架構に設定する履歴特性は、標準型とする。

支持架構に設定するトリリニア型スケルトン曲線を第3.5-1図に、履歴特性を第3.5-2図に、非線形ばね要素諸元を第3.5-1表に示す。



- Q_{y1} : 第1折点応力
- Q_{y2} : 第2折点応力
- K_1 : 第1剛性(弾性剛性)
- α_2 : 剛性低下率(第1折点)
- α_3 : 剛性低下率(第2折点)

第3.5-1図 応力-変形関係



- Q_{y1} : 第1折点応力
- Q_{y2} : 第2折点応力
- δ_{y1} : 第1折点変形
- δ_{y2} : 第2折点変形

第3.5-2図 応力-変形関係の履歴特性

第3.5-1表 非線形ばね要素諸元(1/2)

(a) NS断面①

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	K_1 ($\times 10^4$ kN/m)	α_2	α_3	Q_{y1} (kN)	Q_{y2} (kN)
⑥	74.27	⑤, ⑥	—	—	—	—	—	—
①, ⑪	74.27	①, ⑪	74.27~ 70.27	10.3	0.001*	—	1545*	—
②, ⑫	70.27	②, ⑫	70.27~ 64.27	5.17	0.001*	—	2560*	—
③, ⑬	64.27	③, ⑬	64.27~ 58.27	5.28	0.001*	—	2956*	—
④, ⑭	58.27	④, ⑭	58.27~ 55.56	13.2	0.001*	—	3215*	—
⑤, ⑮	55.56	—	—	—	—	—	—	—

注記 * : バイリニア型の復元力特性を設定し、 Q_{y1} は終局点とする。

(b) NS断面②

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	K_1 ($\times 10^4$ kN/m)	α_2	α_3	Q_{y1} (kN)	Q_{y2} (kN)
⑥	74.27	⑤, ⑥	—	—	—	—	—	—
①, ⑪	74.27	①, ⑪	74.27~ 70.27	2.41	0.001*	—	362*	—
②, ⑫	70.27	②, ⑫	70.27~ 64.27	1.21	0.001*	—	600*	—
③, ⑬	64.27	③, ⑬	64.27~ 58.27	1.24	0.001*	—	692*	—
④, ⑭	58.27	④, ⑭	58.27~ 55.56	3.10	0.001*	—	753*	—
⑤, ⑮	55.56	—	—	—	—	—	—	—

注記 * : バイリニア型の復元力特性を設定し、 Q_{y1} は終局点とする。

第3.5-2表 非線形ばね要素諸元(2/2)

(c) EW断面①

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	K_1 ($\times 10^4$ kN/m)	α_2	α_3	Q_{y1} (kN)	Q_{y2} (kN)
⑥	74.27	⑤, ⑥	—	—	—	—	—	—
①, ⑪	74.27	①, ⑪	74.27~ 70.27	10.4	0.001*	—	2477*	—
②, ⑫	70.27	②, ⑫	70.27~ 64.27	9.04	0.001*	—	4104*	—
③, ⑬	64.27	③, ⑬	64.27~ 58.27	9.28	0.001*	—	4739*	—
④, ⑭	58.27	④, ⑭	58.27~ 55.56	25.1	0.001*	—	5154*	—
⑤, ⑮	55.56	—	—	—	—	—	—	—

注記 * : バイリニア型の復元力特性を設定し、 Q_{y1} は終局点とする。

(d) EW断面②

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	K_1 ($\times 10^4$ kN/m)	α_2	α_3	Q_{y1} (kN)	Q_{y2} (kN)
⑥	74.27	⑤, ⑥	—	—	—	—	—	—
①, ⑪	74.27	①, ⑪	74.27~ 70.27	2.03	0.001*	—	485*	—
②, ⑫	70.27	②, ⑫	70.27~ 64.27	1.77	0.001*	—	804*	—
③, ⑬	64.27	③, ⑬	64.27~ 58.27	1.82	0.001*	—	928*	—
④, ⑭	58.27	④, ⑭	58.27~ 55.56	4.92	0.001*	—	1010*	—
⑤, ⑮	55.56	—	—	—	—	—	—	—

注記 * : バイリニア型の復元力特性を設定し、 Q_{y1} は終局点とする。

3.6 材料物性のばらつき

解析においては、「3.2 地震応答解析モデル」に示す物性値及び定数を基本ケースとし、材料物性のばらつきを考慮する。材料物性のばらつきを考慮した地震応答解析は、基準地震動全波を対象に確認した上で飛来物防護ネット架構、基礎スラブ及び杭の応答値への影響が大きい地震動に対して実施することとする。具体的には、基本ケースの地震応答解析において各応答値(屋根部の鉛直加速度、基礎スラブの加速度(水平及び鉛直)、各層のせん断力、杭のせん断力、屋根部の曲げモーメント、杭の曲げモーメント及び地盤の変位)が、最大となる地震動に対して材料物性のばらつきを考慮した解析を実施する。

材料物性のばらつきのうち、地盤物性のばらつきについては、支持地盤、改良地盤A、六ヶ所層及び埋戻し土ともに敷地内のボーリング調査結果等に基づき、「3.2.2 地盤」に示す地盤の物性値を基本とし、標準偏差 $\pm 1\sigma$ の変動幅を考慮する。なお、飛来物防護ネット架構の剛性のばらつきについては、コンクリート強度の実強度は設計基準強度よりも大きくなることから保守的に考慮せず、鉄骨部材は品質管理された規格品であり、剛性及び耐力のばらつきは小さいため考慮しない。

設定した地盤の物性値を第3.6-1表～第3.6-8表に示す。

材料物性のばらつきを考慮する解析ケースを第3.6-9表及び第3.6-10表に示す。

第3.6-1表 埋戻し土の物性値(+1σ)

項目	記号	設定値	単位	
質量密度* ¹	ρ	1.82+0.0028D	g/cm ³	
間隙率	n	0.46	—	
基準拘束圧	σ'_{ma}	52.3	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.703	—	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	1.833×10^5	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.703	—	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	4.780×10^5	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	—	
粘着力	Cu'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	$\Phi u'$	39.7	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.171	—	
液状化物性* ²	変相角	Φ_p	34.0	度
	液状化パラメータ	w_1	10.30	—
		p^1	0.5	—
		p^2	1.0	—
		c_1	1.81	—
		S_1	0.005	—

注記 *1 : D : 深度 (m) とし, 要素中心深度とする。

*2 : 液状化物性は, 有効応力解析時に用いる。

第3.6-2表 六ヶ所層の物性値(+1σ)

項目	記号	設定値	単位	
質量密度	ρ	1.73	g/cm ³	
間隙率	n	0.54	—	
基準拘束圧	σ'_{ma}	124.2	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.180	—	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	4.699×10^5	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.180	—	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	1.225×10^6	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	—	
粘着力	Cu'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	$\Phi u'$	40.1	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.132	—	
液状化物性*	変相角	Φ_p	36.0	度
	液状化パラメータ	w_1	3.07	—
		p^1	0.5	—
		p^2	0.6	—
		c_1	2.09	—
		S_1	0.005	—

注記 * : 液状化物性は、有効応力解析時に用いる。

第3.6-3表 改良地盤Aの物性値(+1σ)

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.700	g/cm ³
間隙率	n	0.56	—
基準拘束圧	σ'_{ma}	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	7.660×10^5	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	1.998×10^6	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	2.420×10^3	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.230	—

第3.6-4表 支持地盤の物性値(+1σ)

標高 T. M. S. L. (m)	質量 密度 (g/cm ³)	動ポアソン 比	せん断 弾性係数 ($\times 10^4$ kN/m ²)	減衰 定数	P波速度 V_p (m/s)	S波速度 V_s (m/s)
鷹架層 ① ~42.00	1.85	0.42	118	0.03	2120	800
鷹架層 ② 42.00 ~22.00	1.86	0.40	134	0.03	2050	850
鷹架層 ③ 22.00 ~4.00	1.86	0.39	131	0.03	1990	840
鷹架層 ④ 4.00 ~-70.00	1.82	0.38	137	0.03	1990	870

第3.6-5表 埋戻し土の物性値(-1σ)

項目	記号	設定値	単位	
質量密度* ¹	ρ	1.82+0.0028D	g/cm ³	
間隙率	n	0.46	—	
基準拘束圧	σ'_{ma}	52.3	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.703	—	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	8.621×10^4	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.703	—	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	2.248×10^5	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	—	
粘着力	C_u'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	Φ_u'	39.7	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.171	—	
液状化物性* ²	変相角	Φ_p	34.0	度
	液状化パラメータ	w_1	10.30	—
		p^1	0.5	—
		p^2	1.0	—
		c_1	1.81	—
		S_1	0.005	—

注記 *1 : D : 深度 (m) とし, 要素中心深度とする。

*2 : 液状化物性は, 有効応力解析時に用いる。

第3.6-6表 六ヶ所層の物性値(-1σ)

項目	記号	設定値	単位	
質量密度	ρ	1.73	g/cm ³	
間隙率	n	0.54	—	
基準拘束圧	σ'_{ma}	124.2	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.180	—	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	1.290×10^5	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.180	—	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	3.364×10^5	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	—	
粘着力	Cu'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	$\Phi u'$	40.1	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.132	—	
液状化物性*	変相角	Φ_p	36.0	度
	液状化パラメータ	w_1	3.07	—
		p^1	0.5	—
		p^2	0.6	—
		c_1	2.09	—
		S_1	0.005	—

注記 * : 液状化物性は、有効応力解析時に用いる。

第3.6-7表 改良地盤Aの物性値(-1σ)

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.700	g/cm ³
間隙率	n	0.56	—
基準拘束圧	σ'_{ma}	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	5.400×10^5	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	1.408×10^6	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	2.42×10^3	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.230	—

第3.6-8表 支持地盤の物性値(-1σ)

標高 T. M. S. L. (m)	質量 密度 (g/cm ³)	動ポアソン 比	せん断 弾性係数 ($\times 10^4$ kN/m ²)	減衰 定数	P波速度 V_p (m/s)	S波速度 V_s (m/s)
鷹架層 ① ~42.00	1.85	0.44	49.9	0.03	1560	520
鷹架層 ② 42.00 ~22.00	1.86	0.42	83.3	0.03	1770	670
鷹架層 ③ 22.00 ~4.00	1.86	0.41	107	0.03	1910	760
鷹架層 ④ 4.00 ~-70.00	1.82	0.40	108	0.03	1910	770

第3.6-9表 材料物性のばらつきを考慮する解析ケース(全応力解析)

(a) NS方向

ケース No.	地盤の物性値	解析ケース	基準地震動 S s	
			断面①	断面②
0	第3.2.2-1表 ～ 第3.2.2-5表	基本ケース	全波	
1	第3.2.2-5表, 第3.6-1表 ～ 第3.6-4表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(+1 σ)	Ss-A(H)	Ss-A(H) Ss-B3(NS) Ss-B5(NS)
2	第3.2.2-5表, 第3.6-5表 ～ 第3.6-8表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(-1 σ)	Ss-A(H)	Ss-A(H) Ss-B3(NS) Ss-B5(NS)

(b) EW方向

ケース No.	地盤の物性値	解析ケース	基準地震動 S s	
			断面①	断面②
0	第3.2.2-1表 ～ 第3.2.2-5表	基本ケース	全波	
1	第3.2.2-5表, 第3.6-1表 ～ 第3.6-4表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(+1 σ)	Ss-A(H) Ss-B1(EW) Ss-C1(NSEW)	Ss-A(H) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW)
2	第3.2.2-5表, 第3.6-5表 ～ 第3.6-8表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(-1 σ)	Ss-A(H) Ss-B1(EW) Ss-C1(NSEW)	Ss-A(H) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW)

第3.6-10表 材料物性のばらつきを考慮する解析ケース(有効応力解析)

(a) NS方向

ケース No.	地盤の物性値	解析ケース	基準地震動 S s	
			断面①	断面②
0	第3.2.2-1表 ～ 第3.2.2-5表	基本ケース	全波	
1	第3.2.2-5表, 第3.6-1表 ～ 第3.6-4表,	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(+1 σ)	Ss-A(H) Ss-B5(NS)	Ss-A(H) Ss-B3(NS) Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW)
2	第3.2.2-5表, 第3.6-5表 ～ 第3.6-8表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(-1 σ)	Ss-A Ss-B5(NS)	Ss-A Ss-B3(NS) Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW)

(b) EW方向

ケース No.	地盤の物性値	解析ケース	基準地震動 S s	
			断面①	断面②
0	第3.2.2-1表 ～ 第3.2.2-5表	基本ケース	全波	
1	第3.2.2-5表, 第3.6-1表 ～ 第3.6-4表,	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(+1 σ)	Ss-A(H) Ss-B1(EW) Ss-C1(NSEW)	Ss-A(H) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(NS)
2	第3.2.2-5表, 第3.6-5表 ～ 第3.6-8表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(-1 σ)	Ss-A(H) Ss-B1(EW) Ss-C1(NSEW)	Ss-A(H) Ss-B5(NSEW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(NS)

4. 解析結果

4.1 固有値解析結果

支持架構の固有値解析結果(固有周期, 固有振動数及び刺激係数)を第4.1-1表に示す。刺激関数図を第4.1-1図及び第4.1-2図に示す。

なお, 刺激係数は, 各次の固有ベクトル(u)に対し, 最大振幅が1.0となるように基準化した値を示す。

第4.1-1表 支持架構の固有値解析結果

NS方向モデル				
次数	固有周期 (s)	固有振動数 (Hz)	刺激係数	備考
1	0.285	3.51	1.148	水平1次
2	0.209	4.79	1.078	鉛直1次
3	0.077	12.96	0.495	水平2次
4	0.056	18.00	-0.139	水平3次
5	0.051	19.56	1.159	鉛直2次
6	0.044	22.81	0.515	水平4次
EW方向モデル				
次数	固有周期 (s)	固有振動数 (Hz)	刺激係数	備考
1	0.248	4.02	1.184	水平1次
2	0.209	4.79	1.078	鉛直1次
3	0.075	13.25	0.331	水平2次
4	0.055	18.34	0.269	水平3次
5	0.051	19.56	1.159	鉛直2次
6	0.037	26.94	0.558	水平4次

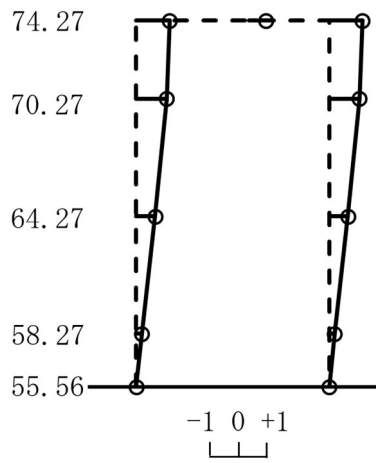
1次モード

固有周期 $T_1 = 0.285$ (s)

固有振動数 $f_1 = 3.51$ (Hz)

刺激係数 $\beta_1 = 1.148$

T. M. S. L. (m)



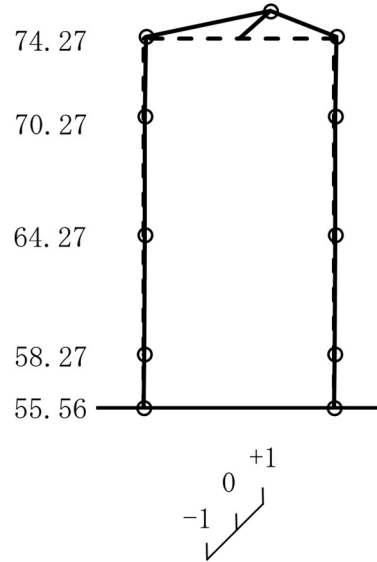
2次モード

固有周期 $T_2 = 0.209$ (s)

固有振動数 $f_2 = 4.79$ (Hz)

刺激係数 $\beta_2 = 1.078$

T. M. S. L. (m)



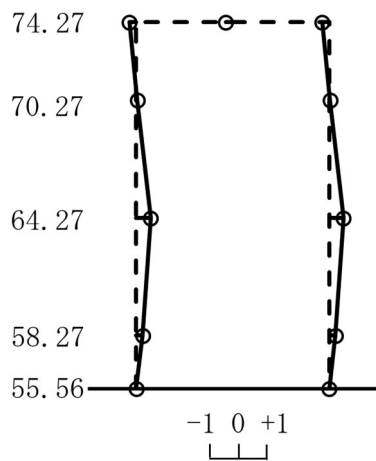
3次モード

固有周期 $T_3 = 0.077$ (s)

固有振動数 $f_3 = 12.96$ (Hz)

刺激係数 $\beta_3 = 0.495$

T. M. S. L. (m)



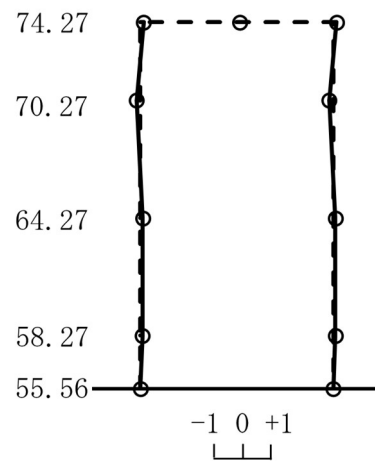
4次モード

固有周期 $T_4 = 0.056$ (s)

固有振動数 $f_4 = 18.00$ (Hz)

刺激係数 $\beta_4 = -0.139$

T. M. S. L. (m)



第 4. 1-1 図 刺激関数図(NS 方向モデル) (1/2)

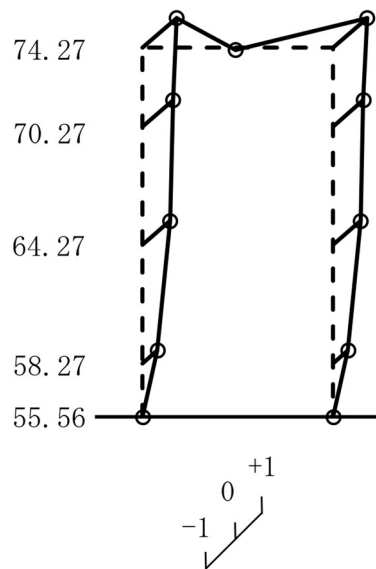
5次モード

固有周期 $T_5 = 0.051$ (s)

固有振動数 $f_5 = 19.56$ (Hz)

刺激係数 $\beta_5 = 1.159$

T. M. S. L. (m)



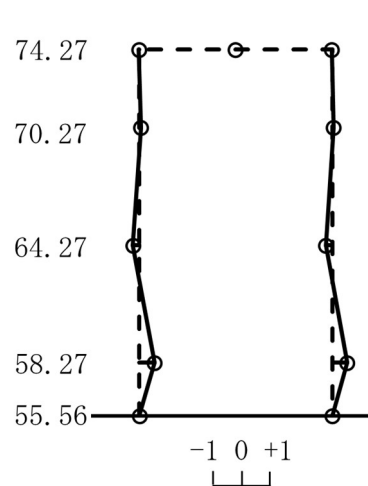
6次モード

固有周期 $T_6 = 0.044$ (s)

固有振動数 $f_6 = 22.81$ (Hz)

刺激係数 $\beta_6 = 0.515$

T. M. S. L. (m)



第4.1-1図 刺激関数図(NS方向モデル) (2/2)

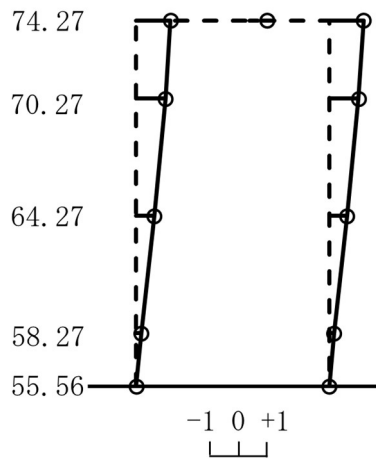
1次モード

固有周期 $T_1 = 0.248$ (s)

固有振動数 $f_1 = 4.02$ (Hz)

刺激係数 $\beta_1 = 1.184$

T. M. S. L. (m)



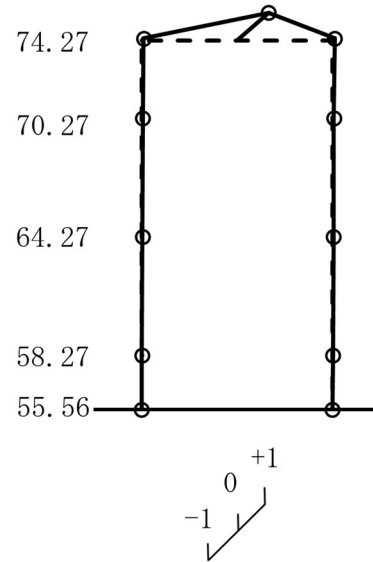
2次モード

固有周期 $T_2 = 0.209$ (s)

固有振動数 $f_2 = 4.79$ (Hz)

刺激係数 $\beta_2 = 1.078$

T. M. S. L. (m)



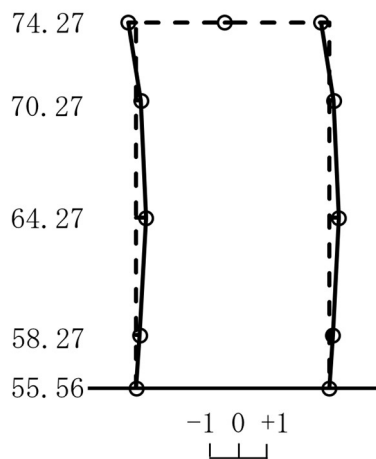
3次モード

固有周期 $T_3 = 0.075$ (s)

固有振動数 $f_3 = 13.25$ (Hz)

刺激係数 $\beta_3 = 0.331$

T. M. S. L. (m)



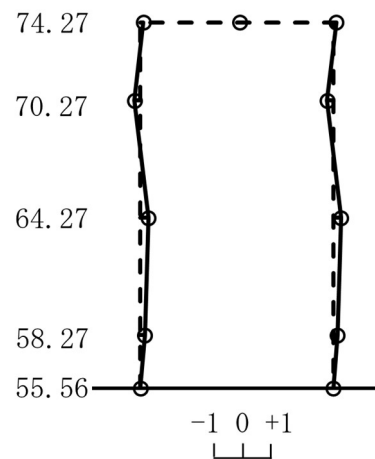
4次モード

固有周期 $T_4 = 0.055$ (s)

固有振動数 $f_4 = 18.34$ (Hz)

刺激係数 $\beta_4 = 0.269$

T. M. S. L. (m)



第4.1-2図 刺激関数図(EW方向モデル) (1/2)

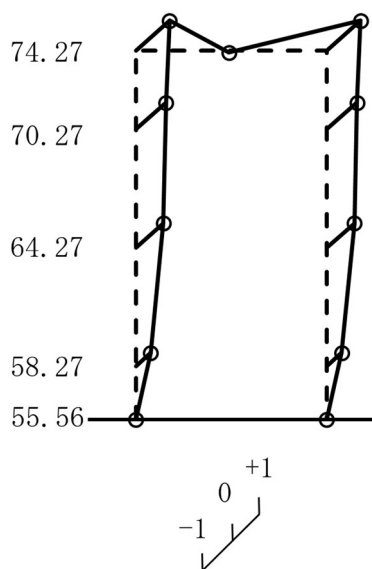
5次モード

固有周期 $T_5 = 0.051$ (s)

固有振動数 $f_5 = 19.56$ (Hz)

刺激係数 $\beta_5 = 1.159$

T. M. S. L. (m)



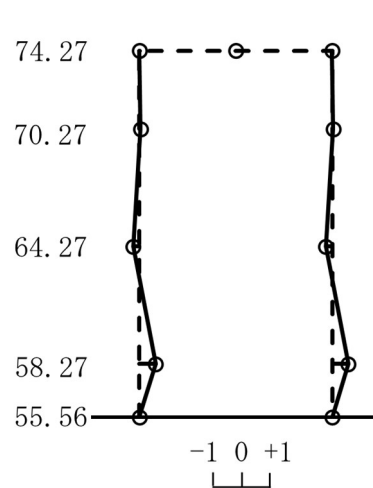
6次モード

固有周期 $T_6 = 0.037$ (s)

固有振動数 $f_6 = 26.94$ (Hz)

刺激係数 $\beta_6 = 0.558$

T. M. S. L. (m)



第4.1-2図 刺激関数図(EW方向モデル) (2/2)

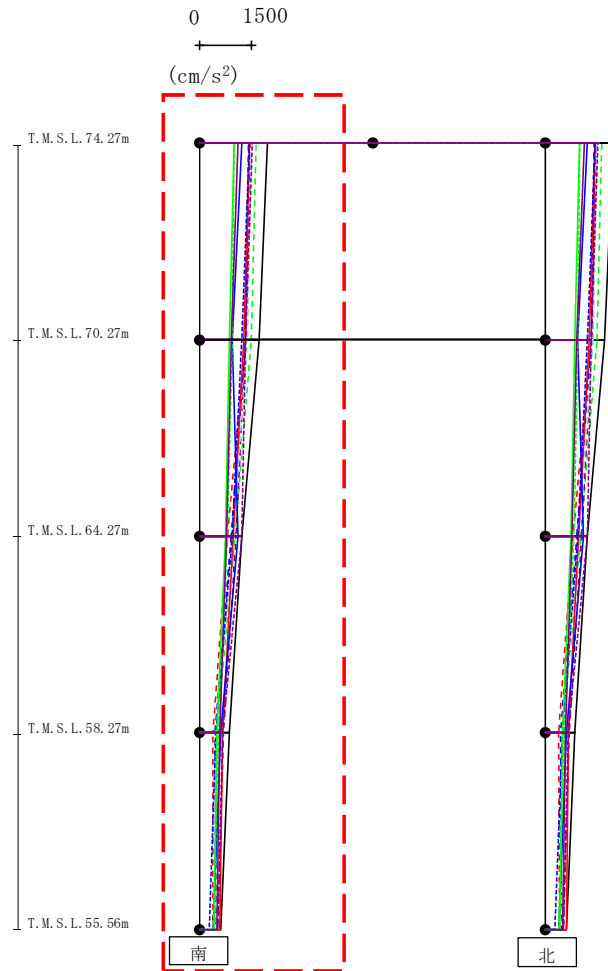
4.2 地震応答解析結果

4.2.1 全応力解析

全応力解析結果のうち、支持架構の最大応答値(加速度、せん断力、曲げモーメント)を第4.2.1-1図～第4.2.1-48図に、杭の最大応答値(曲げモーメント及びせん断力)を第4.2.1-1表～第4.2.1-12表に、地盤の最大応答変位*を第4.2.1-13表～第4.2.1-16表に示す。

注記 * : 応答変位は、改良地盤下端と基礎上端との相対変位とし、各レベルでの節点変位の平均値として算定する。最大応答変位は、応答変位の時刻歴における最大値を示す。

最大応答水平加速度 (NS方向)

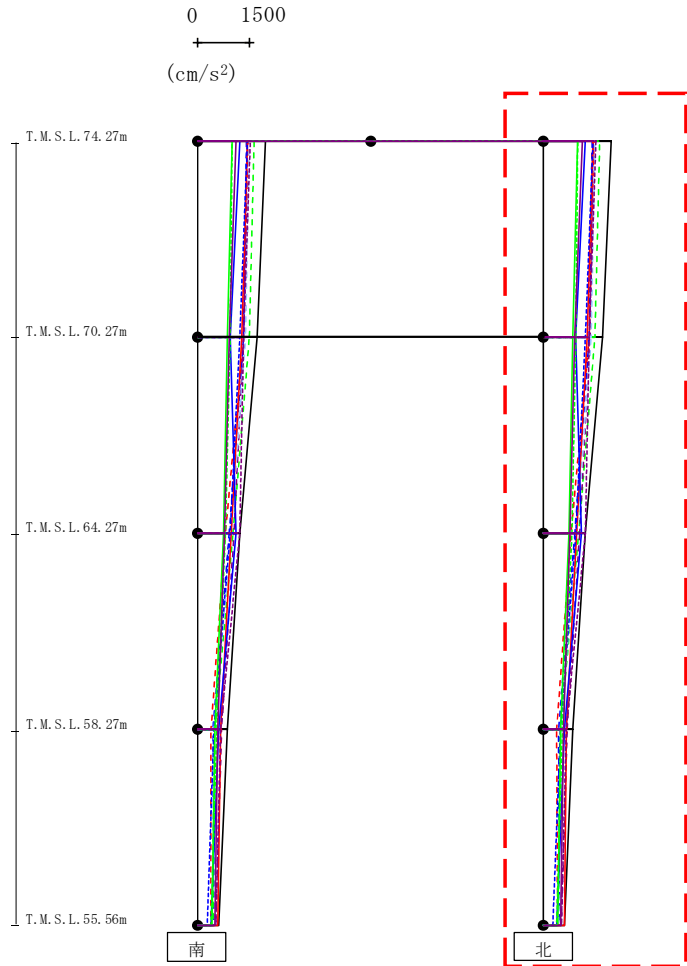


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- - - Ss-c1 (NS/E)
- - - Ss-C1 (NSEW)
- - - Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- - - Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- - - Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-c1 (NS/E)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1952	1462	1405	1624	1447	1494	1440	1210	1426	1001	981	1117	1526	
1700	1319	1314	1490	1338	1372	1275	936	1226	864	941	901	1322	
1223	791	915	1014	1058	963	955	1099	938	740	813	775	1212	
847	380	435	491	697	480	670	601	479	497	553	578	653	
617	396	462	450	521	424	592	375	272	403	377	495	515	

第4.2.1-1図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

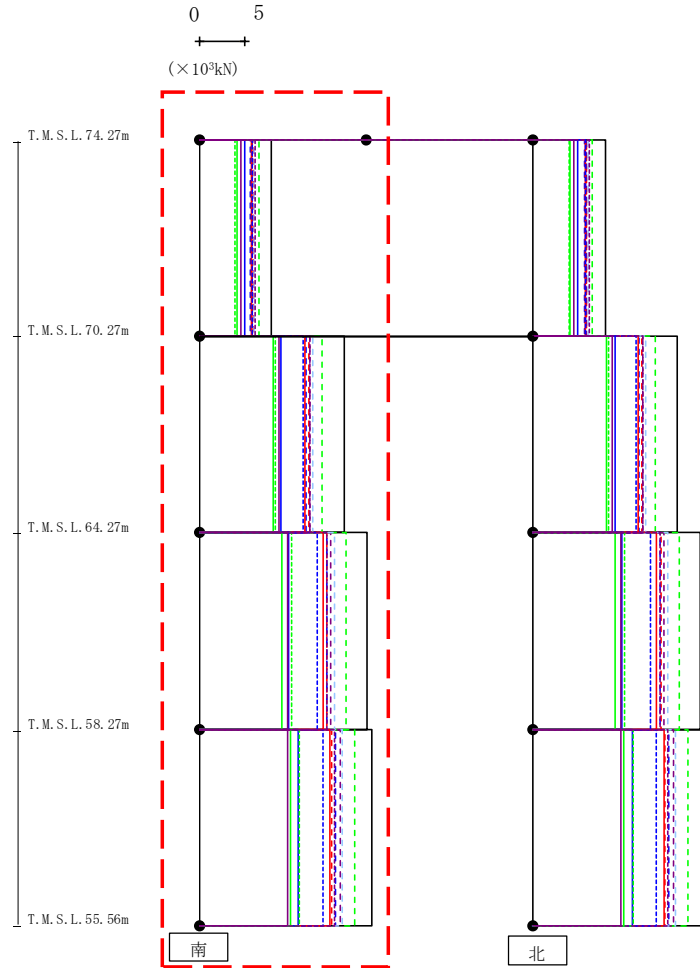


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1952	1462	1405	1624	1447	1494	1440	1210	1426	1001	981	1117	1526	
1700	1319	1314	1490	1338	1372	1275	936	1226	864	941	901	1322	
1223	791	915	1014	1058	963	955	1099	938	740	813	775	1212	
847	380	435	491	697	480	670	601	479	497	553	578	653	
617	396	462	450	521	424	592	375	272	403	377	495	515	

第4.2.1-1図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

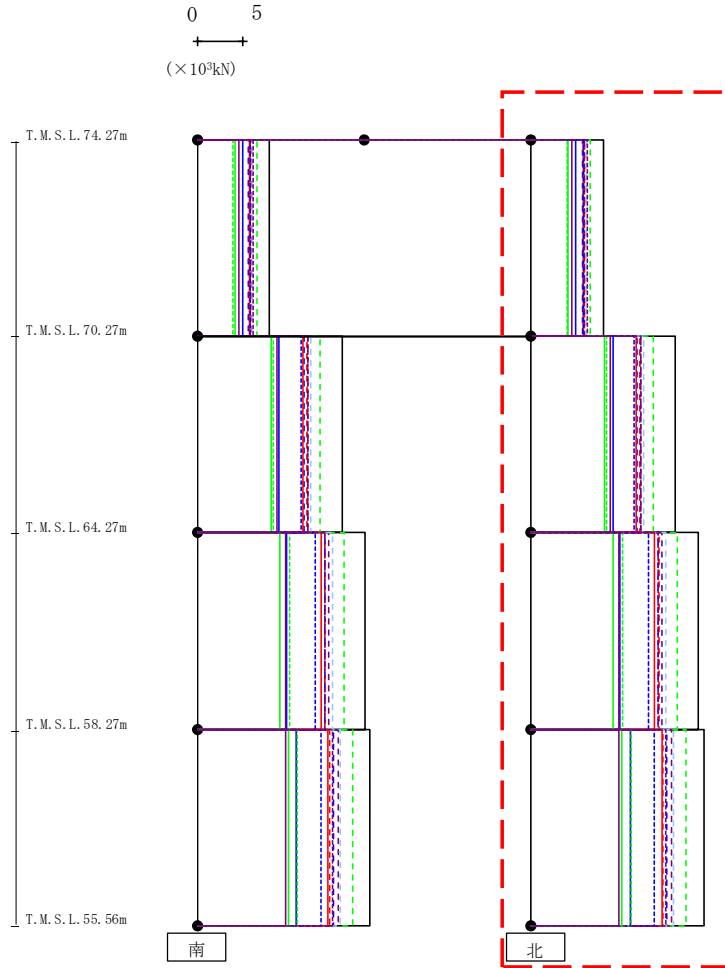


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.10	6.01	5.74	6.68	5.96	6.17	5.85	5.02	5.87	4.18	4.02	4.60	6.27
16.24	12.28	11.95	13.78	12.32	12.69	11.83	9.19	11.61	8.29	8.45	8.90	12.32
18.81	14.35	14.34	16.42	14.74	15.12	13.83	10.02	13.23	9.27	10.33	9.88	14.26
19.42	14.84	15.30	17.39	15.78	16.06	14.67	11.12	13.83	10.16	11.23	9.90	15.12

第4.2.1-2図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

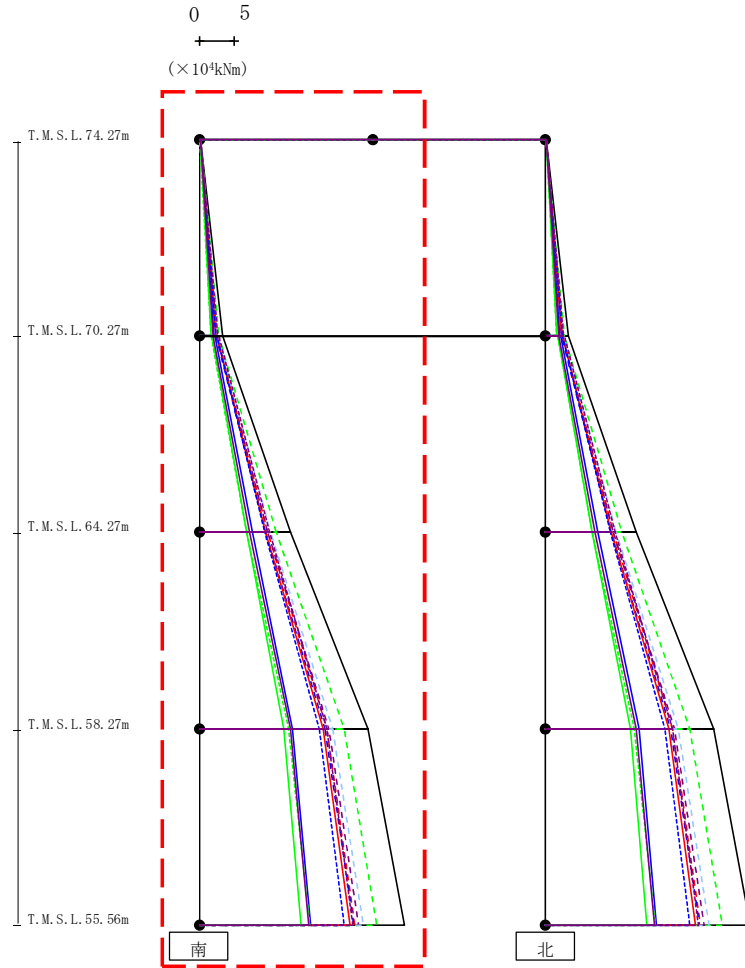


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.10	6.01	5.74	6.68	5.96	6.17	5.85	5.02	5.87	4.18	4.02	4.60	6.27
16.24	12.28	11.95	13.78	12.32	12.69	11.83	9.19	11.61	8.29	8.45	8.90	12.32
18.81	14.35	14.34	16.42	14.74	15.12	13.83	10.02	13.23	9.27	10.33	9.88	14.26
19.42	14.84	15.30	17.39	15.78	16.06	14.67	11.12	13.83	10.16	11.23	9.90	15.12

第4.2.1-2図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面①, 全応力解析)(2/2)

最大応答モーメント (NS方向)



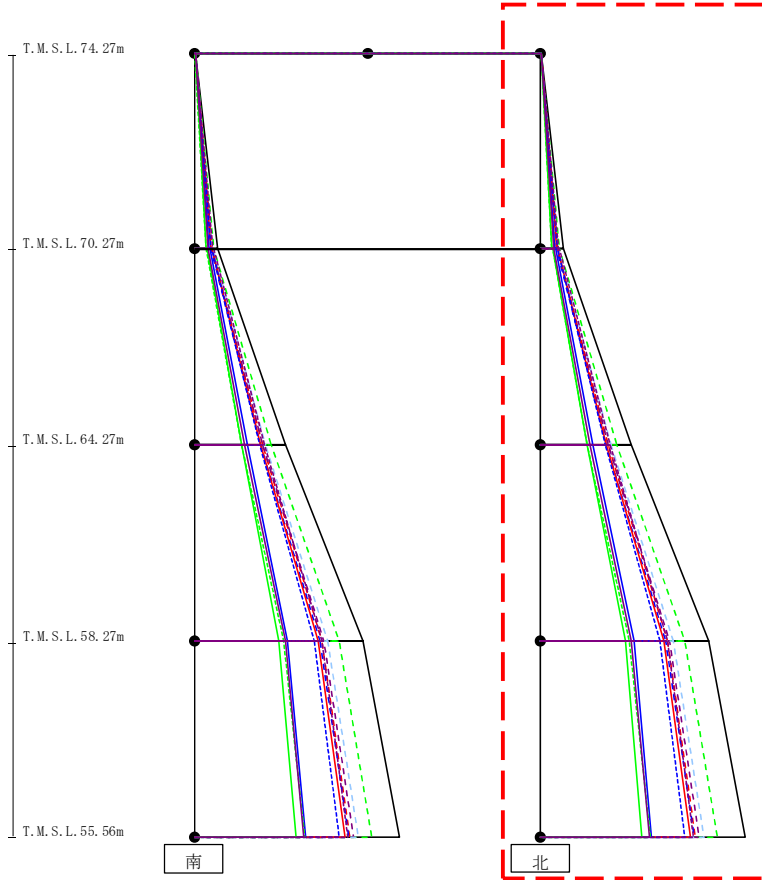
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
0.10	0.06	0.05	0.06	0.05	0.07	0.05	0.06	0.07	0.09	0.04	0.09	0.08		
3.28	2.42	2.32	2.71	2.42	2.51	2.37	2.05	2.40	1.70	1.64	1.86	2.59		
3.36	2.45	2.36	2.78	2.47	2.59	2.41	2.14	2.49	1.75	1.70	1.94	2.73		
13.10	9.82	9.53	11.05	9.86	10.20	9.51	7.65	9.40	6.72	6.77	7.22	10.08		
13.10	9.82	9.53	11.05	9.86	10.20	9.51	7.65	9.40	6.72	6.77	7.22	10.08		
24.38	18.43	18.13	20.90	18.70	19.26	17.79	13.47	17.28	12.23	12.91	13.13	18.39		
24.38	18.43	18.13	20.90	18.70	19.26	17.79	13.47	17.28	12.23	12.91	13.13	18.39		
29.60	22.45	22.27	25.61	22.98	23.60	21.77	16.03	20.88	14.61	15.91	15.81	22.11		

第4.2.1-3図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

0 5
 ↑ ↓
 (×10⁴kNm)



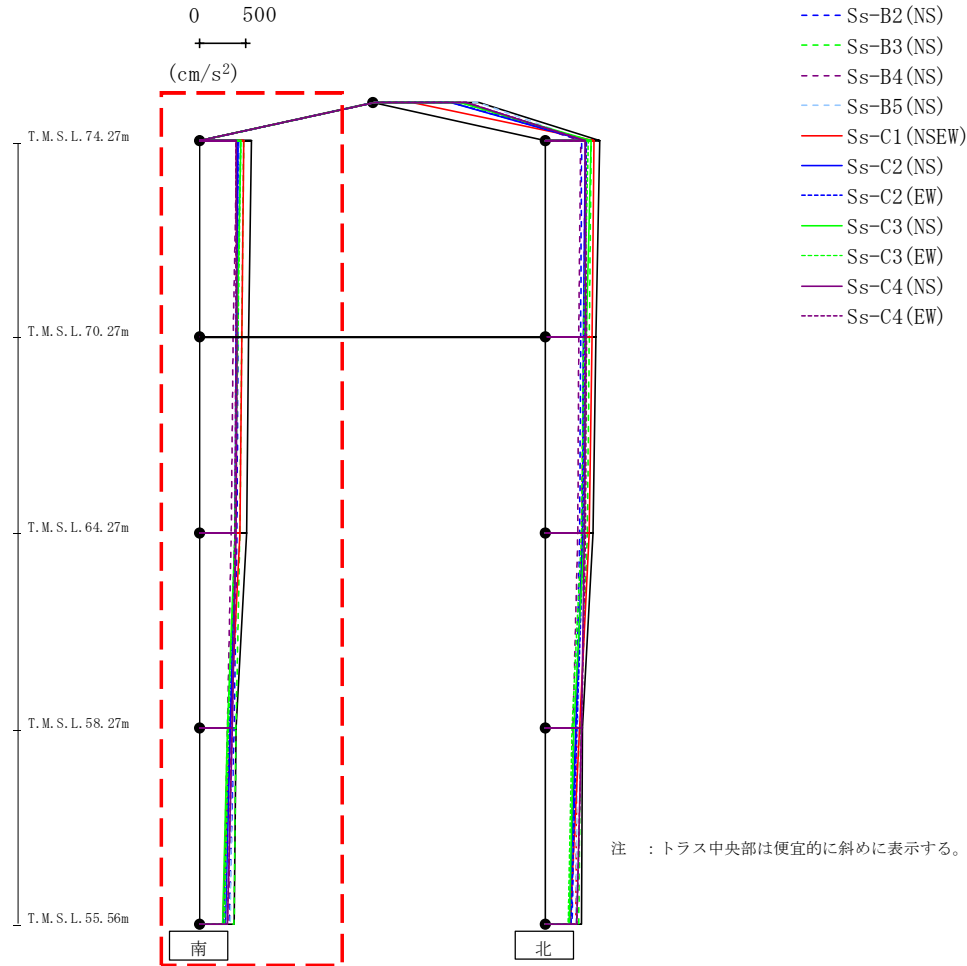
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- · - Ss-B2 (NS)
- · · Ss-B3 (NS)
- · · · Ss-B4 (NS)
- · · · · Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · · Ss-C4 (EW)

(×10⁴kNm)

Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.10	0.06	0.05	0.06	0.05	0.07	0.05	0.06	0.07	0.09	0.04	0.09	0.08
3.28	2.42	2.32	2.71	2.42	2.51	2.37	2.05	2.40	1.70	1.64	1.86	2.59
3.36	2.45	2.36	2.78	2.47	2.59	2.41	2.14	2.49	1.75	1.70	1.94	2.73
13.10	9.82	9.53	11.05	9.86	10.20	9.51	7.65	9.40	6.72	6.77	7.22	10.08
13.10	9.82	9.53	11.05	9.86	10.20	9.51	7.65	9.40	6.72	6.77	7.22	10.08
24.38	18.43	18.13	20.90	18.70	19.26	17.79	13.47	17.28	12.23	12.91	13.13	18.39
24.38	18.43	18.13	20.90	18.70	19.26	17.79	13.47	17.28	12.23	12.91	13.13	18.39
29.60	22.45	22.27	25.61	22.98	23.60	21.77	16.03	20.88	14.61	15.91	15.81	22.11

第4.2.1-3図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, NS断面①, 全応力解析)(2/2)

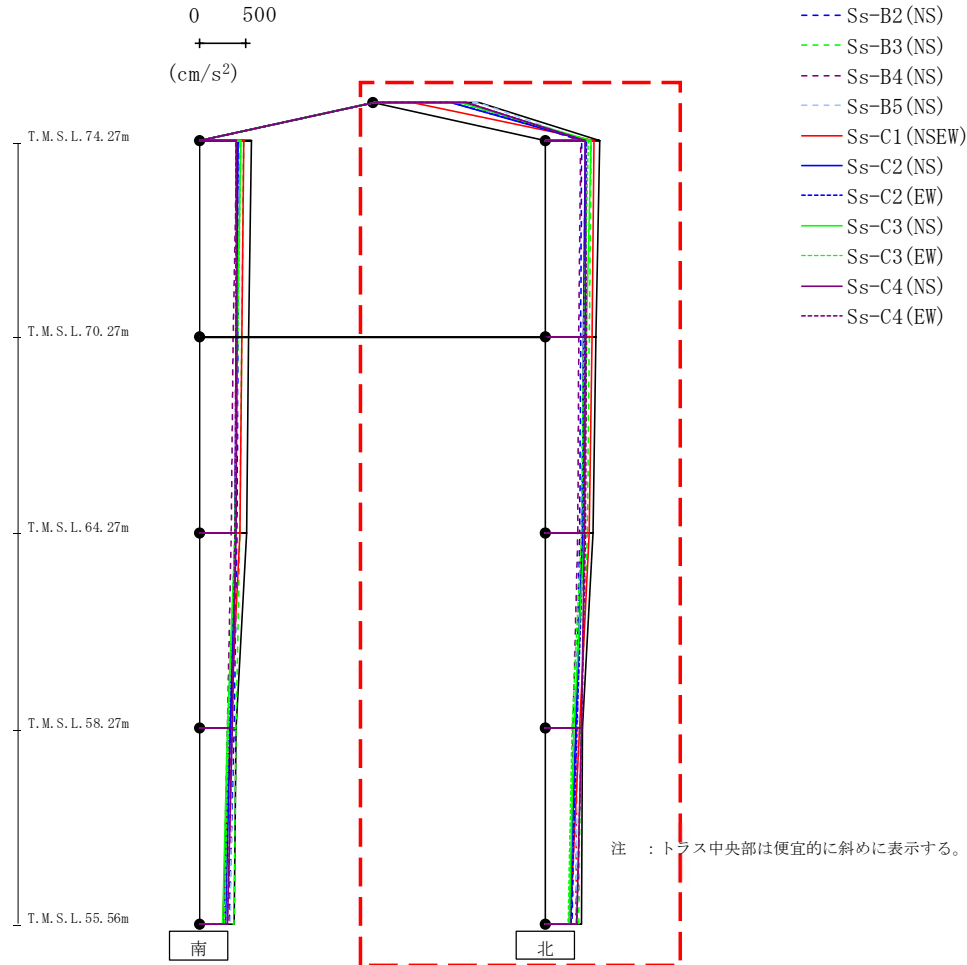
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
565	407	426	472	400	422	476	412	413	441	448	393	390	
530	395	415	452	362	394	454	398	401	405	410	400	393	
507	379	406	431	343	385	433	384	388	378	383	393	387	
398	338	368	397	300	347	331	332	325	297	311	353	350	
372	325	322	375	261	333	245	278	261	251	268	302	302	

第4.2.1-4図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

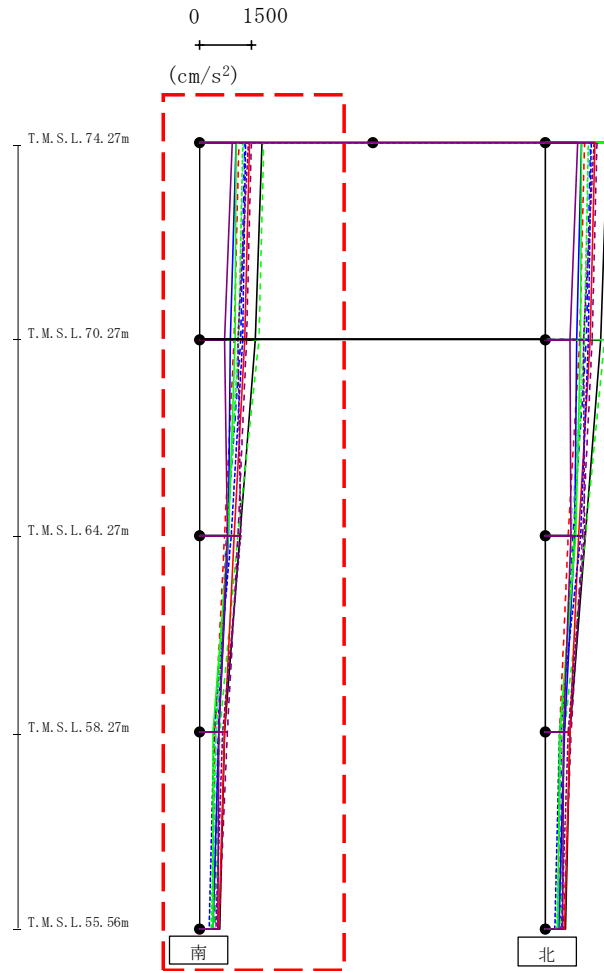
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1127	960	942	833	1000	1123	407	816	830	925	935	990	1000
587	431	395	501	379	430	525	430	441	491	461	429	432
545	415	382	477	362	416	502	416	426	449	418	435	440
516	397	374	455	348	401	481	402	411	421	390	428	433
403	344	335	386	301	347	375	334	339	306	291	389	392
391	327	288	364	275	332	271	255	281	261	249	338	339

第4.2.1-4図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

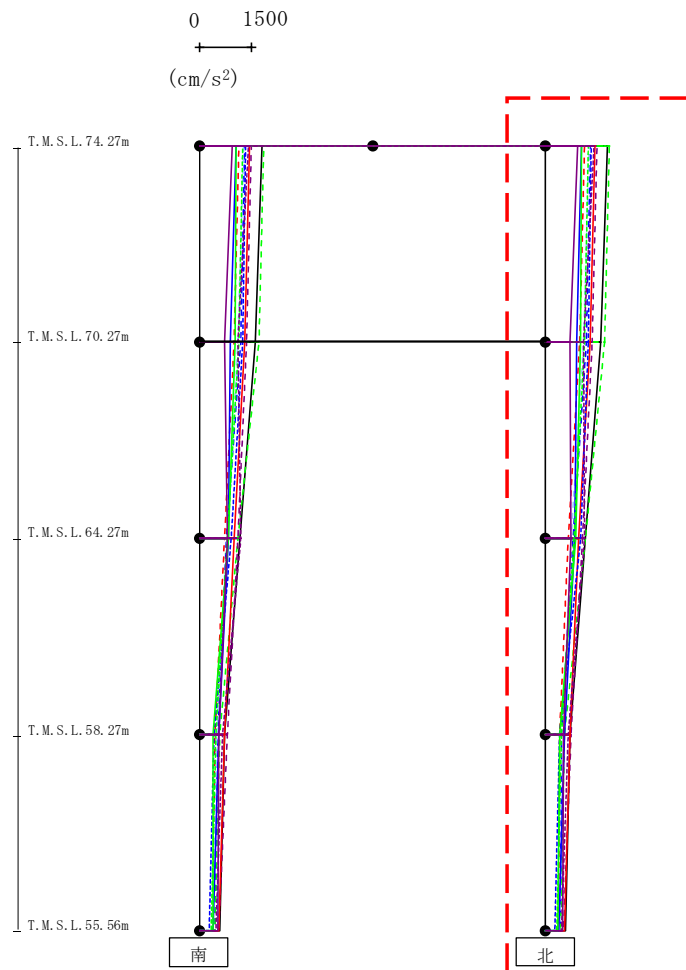


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1785	1120	1291	1849	1503	1269	1444	1040	1325	1058	1253	943	1420	
1589	1003	1181	1700	1355	1094	1293	894	1240	1020	1140	707	1110	
1148	728	773	1116	1110	796	997	834	921	816	810	794	1175	
721	432	512	568	796	485	730	542	420	392	467	552	654	
574	393	443	431	540	395	562	376	273	380	342	510	468	

第4.2.1-5図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

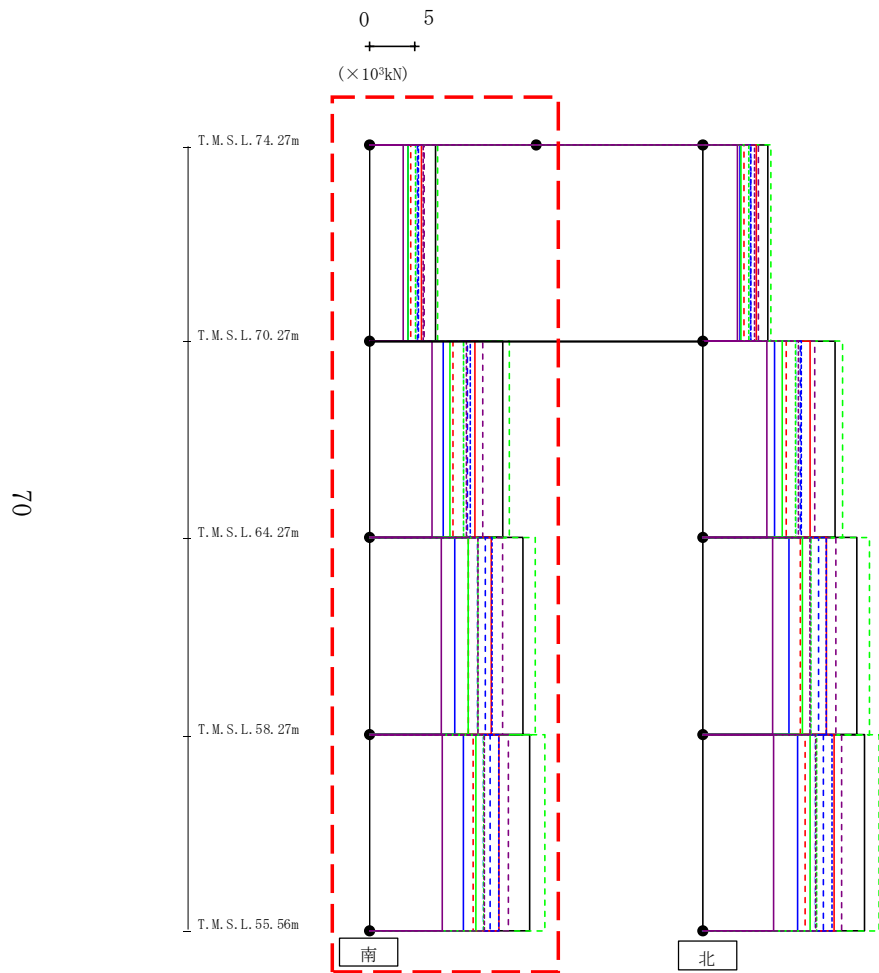


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1785	1120	1291	1849	1503	1269	1444	1040	1325	1058	1253	943	1420	
1589	1003	1181	1700	1355	1094	1293	894	1240	1020	1140	707	1110	
1152	671	786	1147	1081	748	972	842	1023	870	816	747	1125	
712	398	459	535	746	512	722	555	418	418	473	530	651	
568	385	427	434	519	408	561	372	271	355	329	493	459	

第4.2.1-5図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (NS方向)



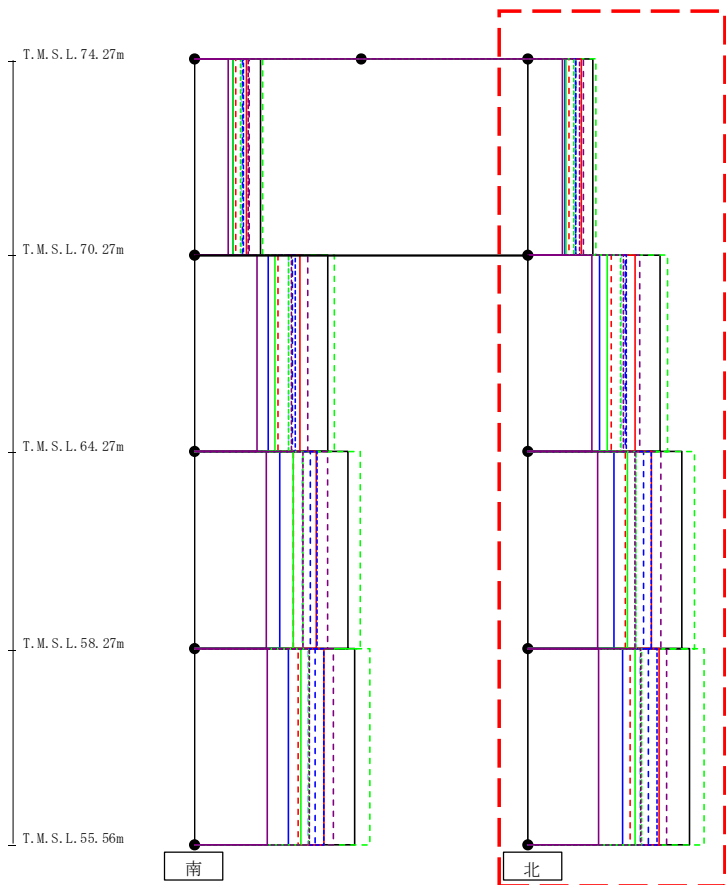
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ³ kN)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
7.46	4.64	5.34	7.59	6.17	5.26	5.79	4.31	5.43	4.25	5.11	3.80	5.98		
14.93	9.40	11.02	15.76	12.64	10.51	11.82	8.25	11.27	8.99	10.53	6.98	10.89		
17.17	11.10	13.00	18.59	14.97	12.08	13.67	9.59	13.72	11.12	12.13	8.06	12.17		
17.98	11.61	13.60	19.71	15.65	12.66	14.48	10.52	14.48	11.96	12.79	8.12	12.93		

第4.2.1-6図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

0 5
 (×10³kN)



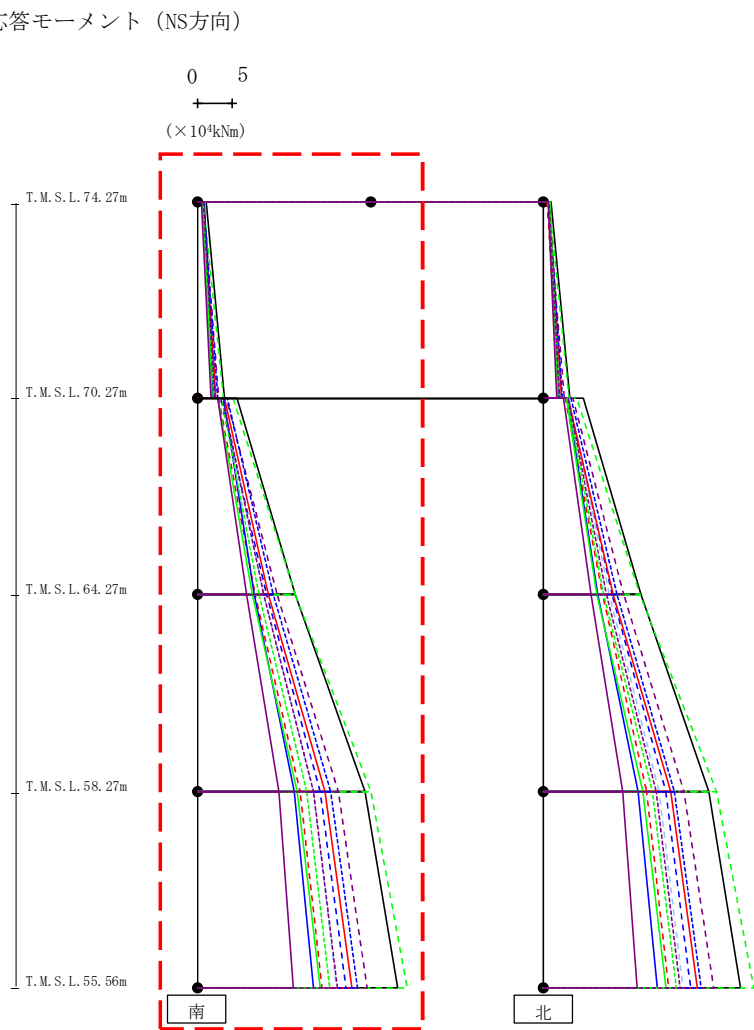
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10³kN)

Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.28	4.56	5.30	7.63	6.16	5.27	5.95	4.18	5.39	4.26	5.11	3.89	5.83
14.83	9.34	10.93	15.70	12.55	10.54	12.05	8.08	11.11	8.89	10.46	7.22	10.69
17.29	10.96	12.96	18.76	14.89	12.10	13.90	9.65	13.83	11.17	12.16	7.82	12.02
18.13	11.48	13.54	19.83	15.63	12.60	14.74	10.67	14.46	11.99	12.77	7.97	12.66

第4.2.1-6図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面②, 全応力解析)(2/2)

最大応答モーメント (NS方向)



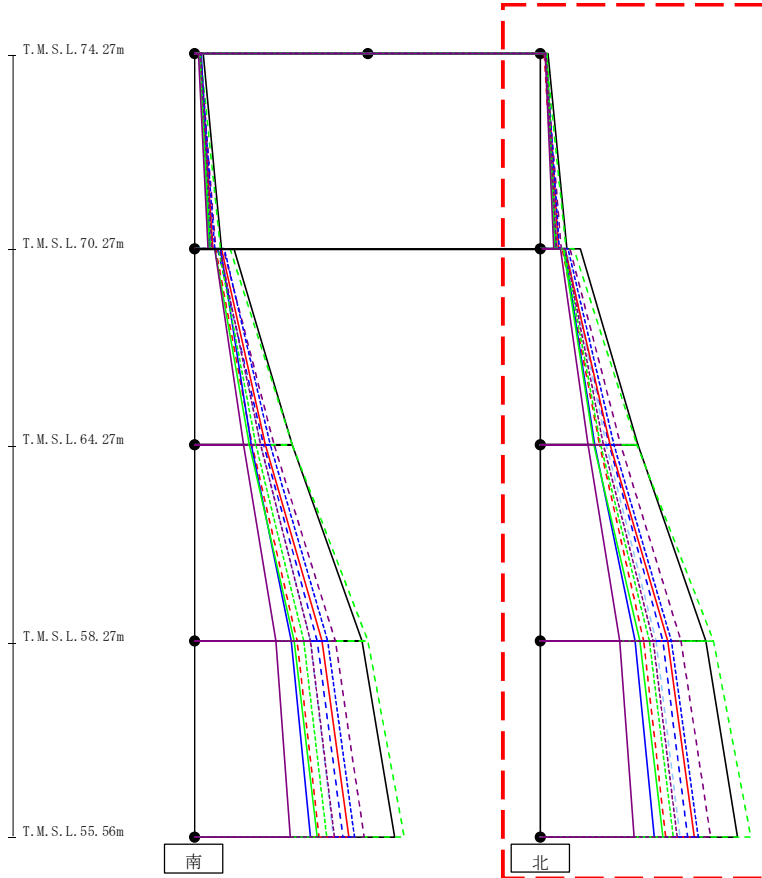
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
1.26	0.69	0.84	0.81	0.76	0.61	0.88	0.89	0.88	0.81	0.69	0.59	0.86		
3.82	2.20	2.58	3.76	3.04	2.54	2.67	2.25	2.89	2.04	2.39	1.96	2.52		
5.73	3.05	3.34	5.10	4.07	3.55	3.80	3.72	4.23	2.92	3.42	2.87	3.57		
14.13	8.31	9.95	14.12	11.51	9.49	10.23	8.19	10.99	7.87	8.85	7.04	9.49		
14.13	8.31	9.95	14.12	11.51	9.49	10.23	8.19	10.99	7.87	8.85	7.04	9.49		
24.26	14.81	17.75	24.99	20.28	16.73	18.33	13.90	19.22	14.41	15.73	11.73	16.76		
24.26	14.81	17.75	24.99	20.28	16.73	18.33	13.90	19.22	14.41	15.73	11.73	16.76		
28.88	17.94	21.44	30.32	24.52	20.10	22.25	16.74	23.12	17.64	19.08	13.86	20.16		

第4.2.1-7図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

0 5
 ← →
 (×10⁴kNm)



- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

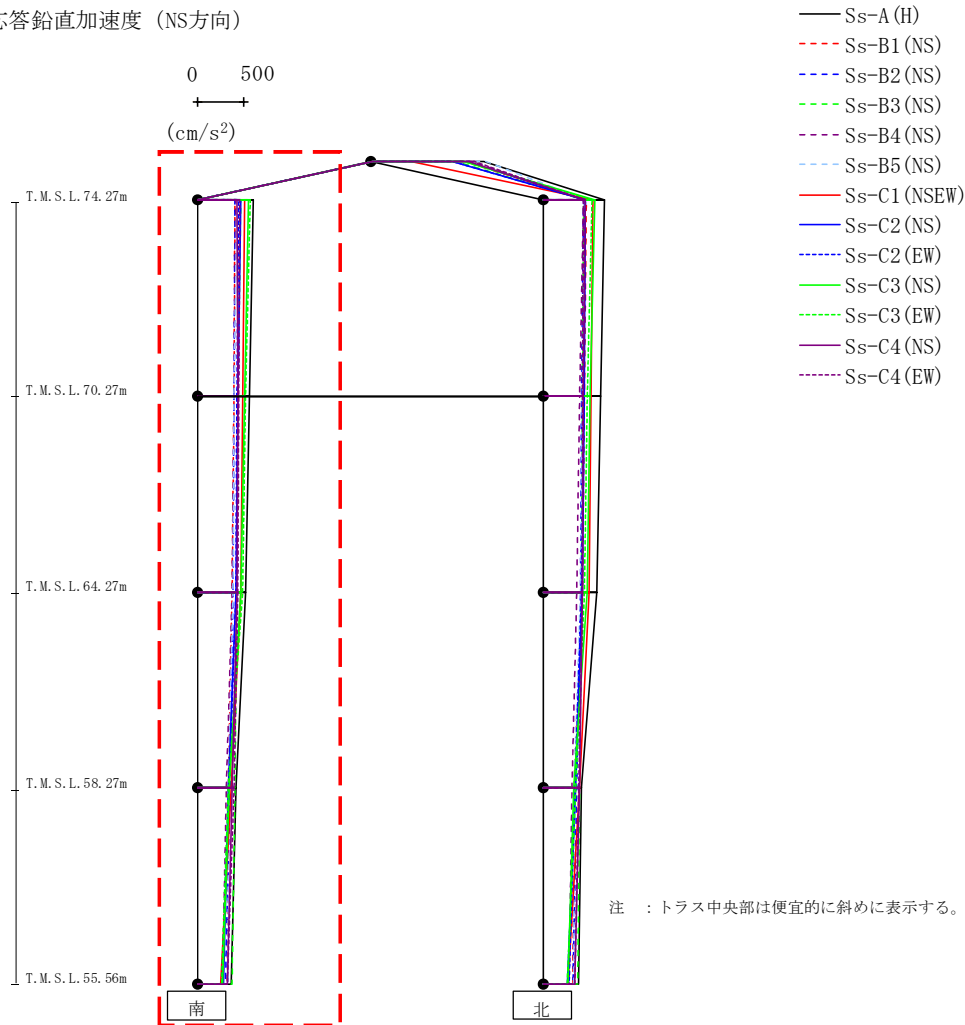
(×10⁴kNm)

Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1.13	0.59	0.81	0.81	0.72	0.65	0.83	0.77	0.80	0.95	0.73	0.61	0.83
3.91	2.27	2.62	3.70	3.05	2.57	2.61	2.15	2.79	1.99	2.35	1.91	2.38
5.74	3.17	3.61	4.86	4.20	3.65	3.60	3.41	3.95	3.29	3.42	2.84	3.63
14.10	8.49	9.91	13.97	11.57	9.58	10.11	7.85	10.61	7.75	8.72	6.85	9.17
14.10	8.49	9.91	13.97	11.57	9.58	10.11	7.85	10.61	7.75	8.72	6.85	9.17
23.92	14.98	17.65	25.01	20.36	16.78	18.33	13.62	18.89	14.44	15.74	11.45	16.37
23.92	14.98	17.65	25.01	20.36	16.78	18.33	13.62	18.89	14.44	15.74	11.45	16.37
28.50	18.07	21.31	30.38	24.58	20.13	22.31	16.51	22.81	17.68	19.20	13.55	19.76

第4.2.1-7図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

74

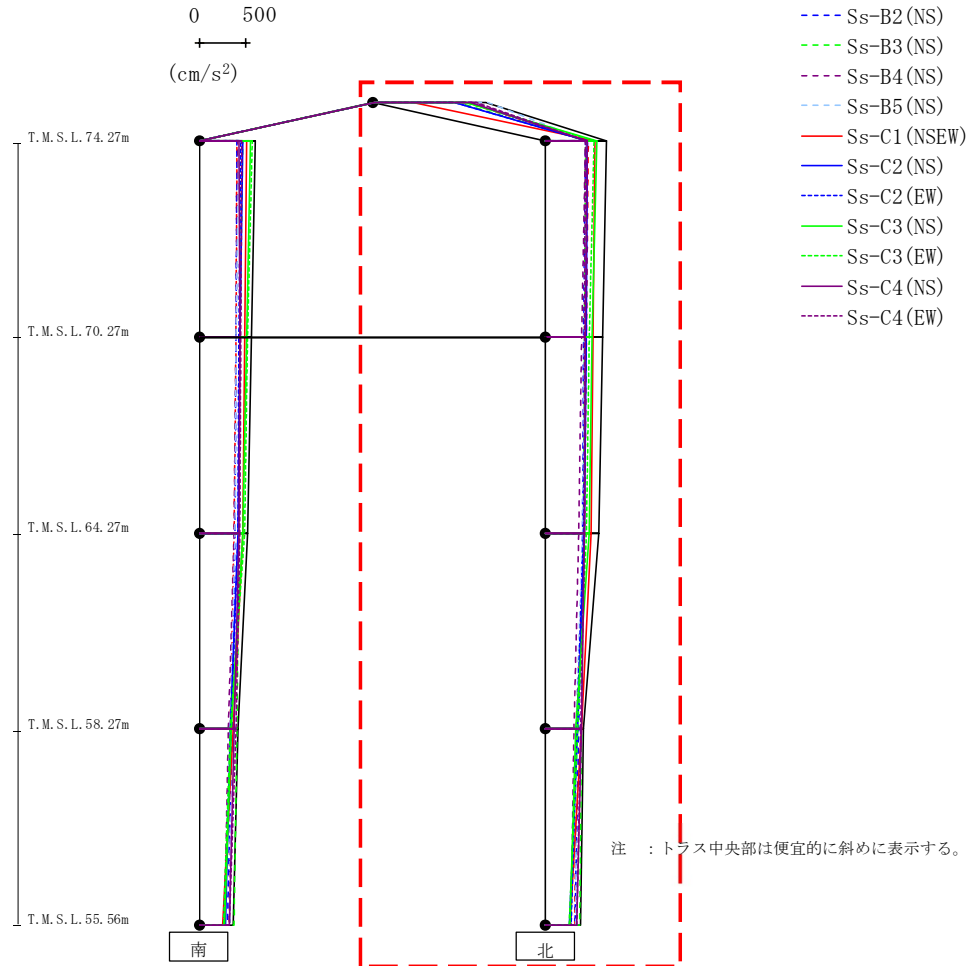


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
602	402	401	461	419	425	506	461	450	551	565	429	456	
555	390	392	440	393	395	484	433	427	503	516	432	441	
522	375	384	428	377	382	463	412	412	470	484	424	434	
410	329	348	405	310	327	360	336	341	346	333	377	388	
364	320	304	376	270	329	251	279	262	266	262	316	326	

第4. 2. 1-8図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

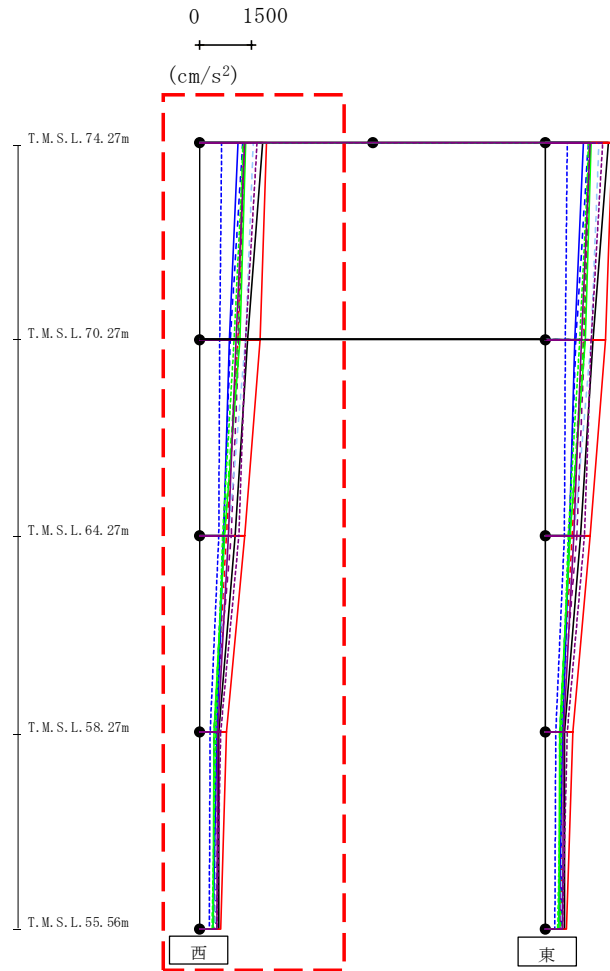
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1204	998	1024	901	1073	1228	415	856	864	984	987	1035	1096
662	460	438	439	429	458	537	458	452	560	528	451	435
617	442	413	419	389	426	516	443	429	512	479	439	425
582	423	404	411	360	404	495	429	415	479	448	427	419
416	331	364	391	311	330	391	355	343	327	354	393	383
380	324	315	367	274	334	267	261	279	265	262	343	338

第4.2.1-8図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

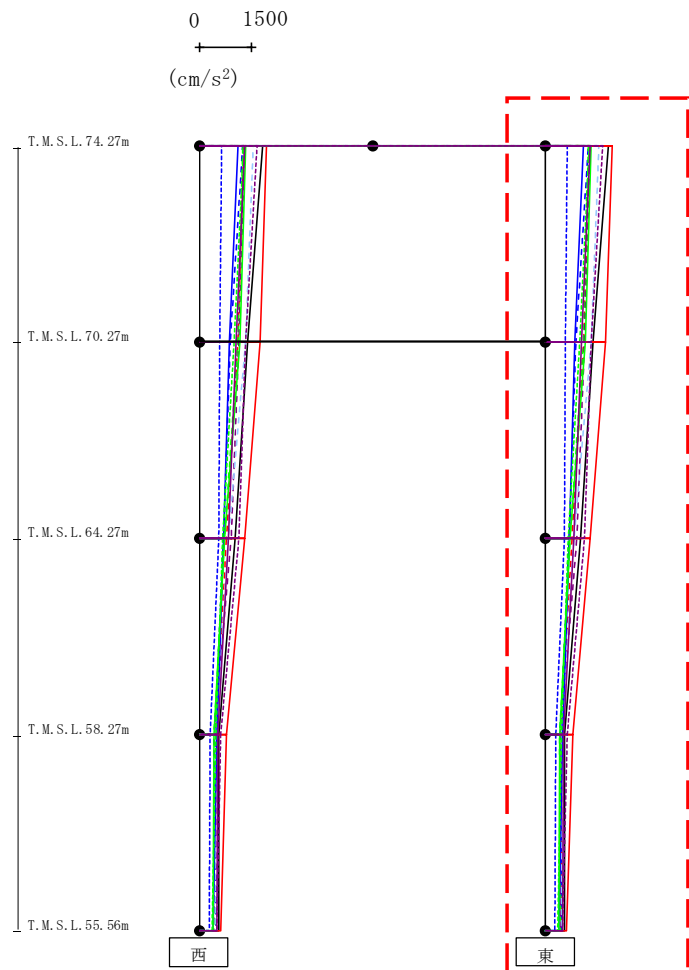


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1821	1272	1244	1252	1301	1542	1933	1092	639	1331	1261	1307	1653	
1388	1092	886	1095	1142	1332	1745	844	564	1166	996	1035	1336	
1009	775	686	708	915	829	1299	699	555	710	665	821	1129	
556	467	440	414	425	464	784	494	306	410	473	531	619	
560	456	467	440	425	452	601	379	262	391	367	495	491	

第4.2.1-9図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

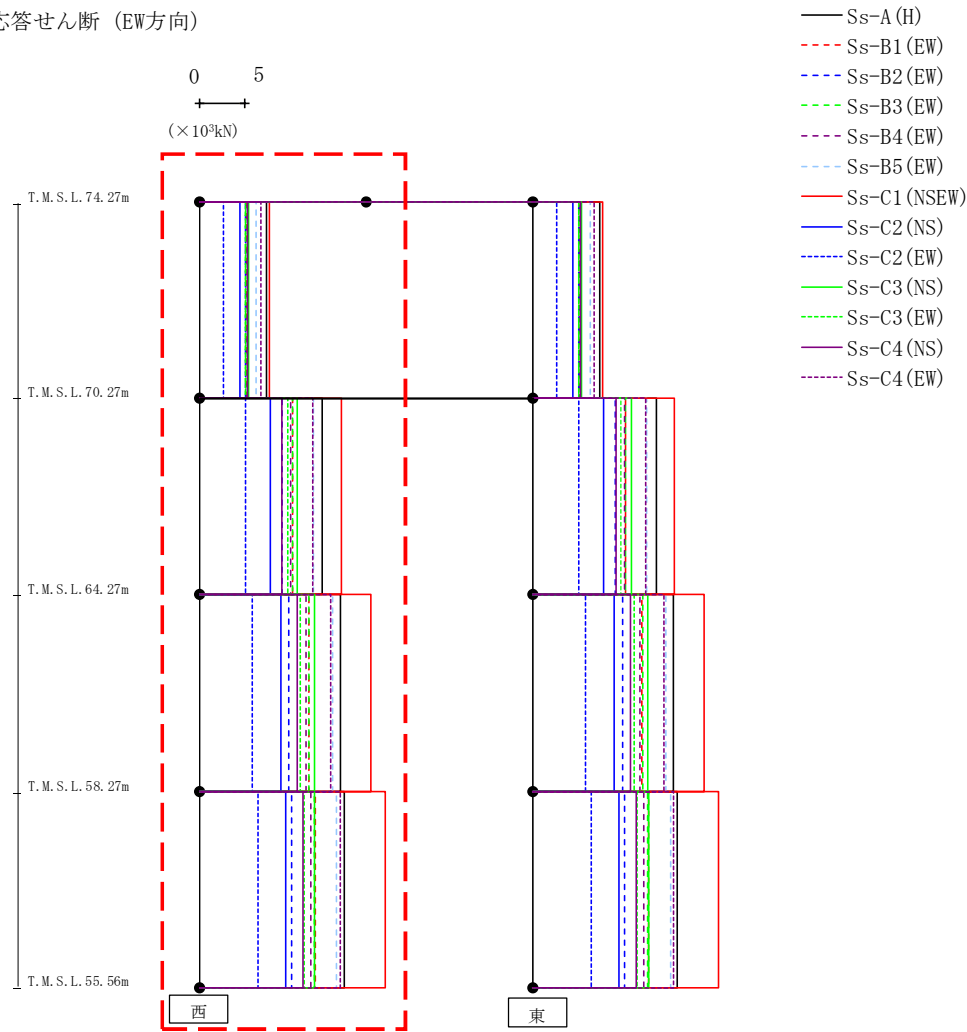


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1821	1272	1244	1252	1301	1542	1933	1092	639	1331	1261	1307	1653	
1388	1092	886	1095	1142	1332	1745	844	564	1166	996	1035	1336	
1009	775	686	709	915	829	1299	699	555	710	665	821	1129	
556	467	440	414	425	464	784	494	306	410	473	531	619	
559	456	467	440	425	452	601	379	262	390	367	495	491	

第4.2.1-9図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)



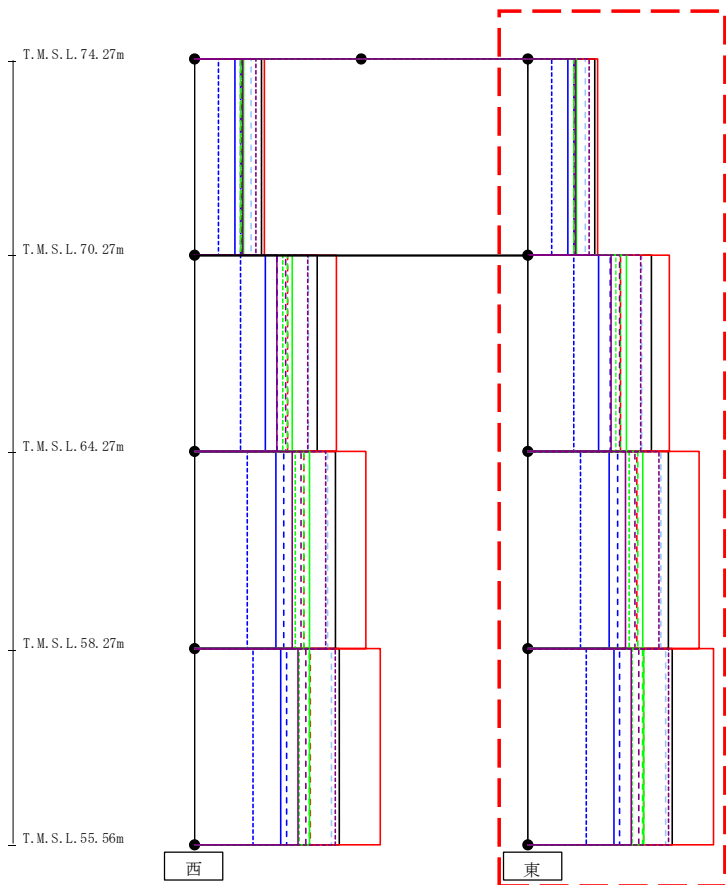
(× 10³kN)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.49	5.23	5.16	5.19	5.33	6.39	7.88	4.49	2.65	5.47	5.15	5.33	6.85
13.82	10.40	9.25	10.42	10.26	12.76	15.92	7.93	5.11	11.02	9.86	9.30	12.71
15.76	12.25	10.04	12.30	11.98	14.91	19.26	9.10	5.91	12.90	11.34	10.95	14.71
16.24	12.99	10.29	12.90	12.45	15.43	20.85	9.67	6.52	12.96	11.68	11.60	15.81

第4.2.1-10図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

0 5
 (×10³kN)

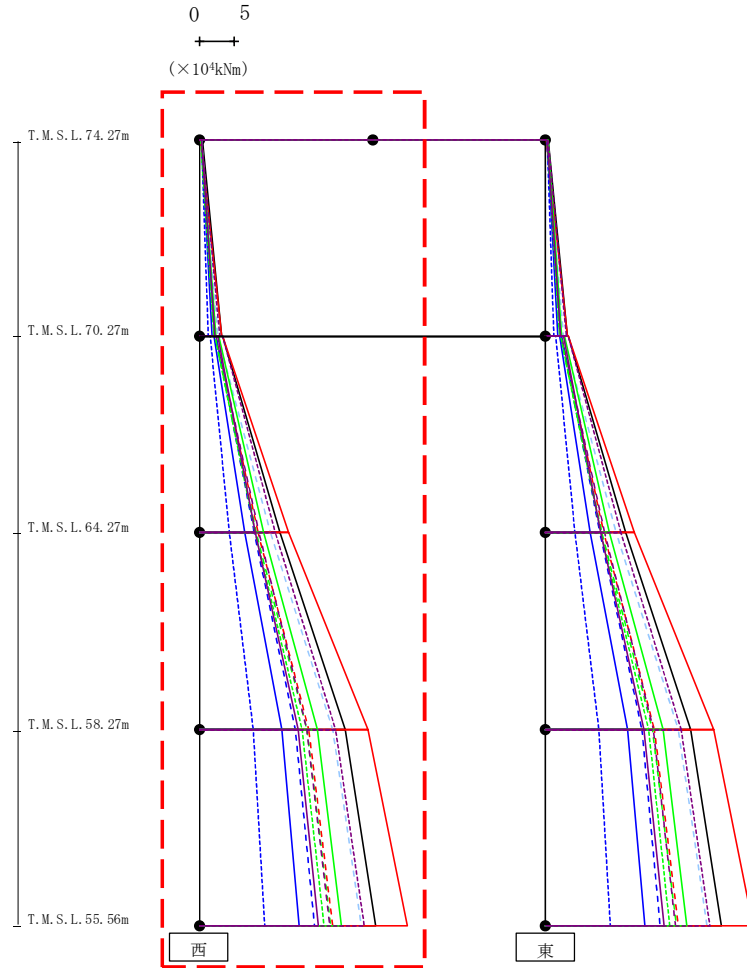


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.49	5.23	5.16	5.19	5.33	6.39	7.88	4.49	2.65	5.47	5.15	5.33	6.85
13.82	10.40	9.25	10.42	10.26	12.76	15.92	7.93	5.11	11.02	9.86	9.30	12.71
15.76	12.25	10.04	12.30	11.98	14.91	19.26	9.10	5.91	12.90	11.34	10.95	14.71
16.24	12.99	10.29	12.90	12.45	15.43	20.85	9.67	6.52	12.96	11.68	11.60	15.81

第4.2.1-10図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

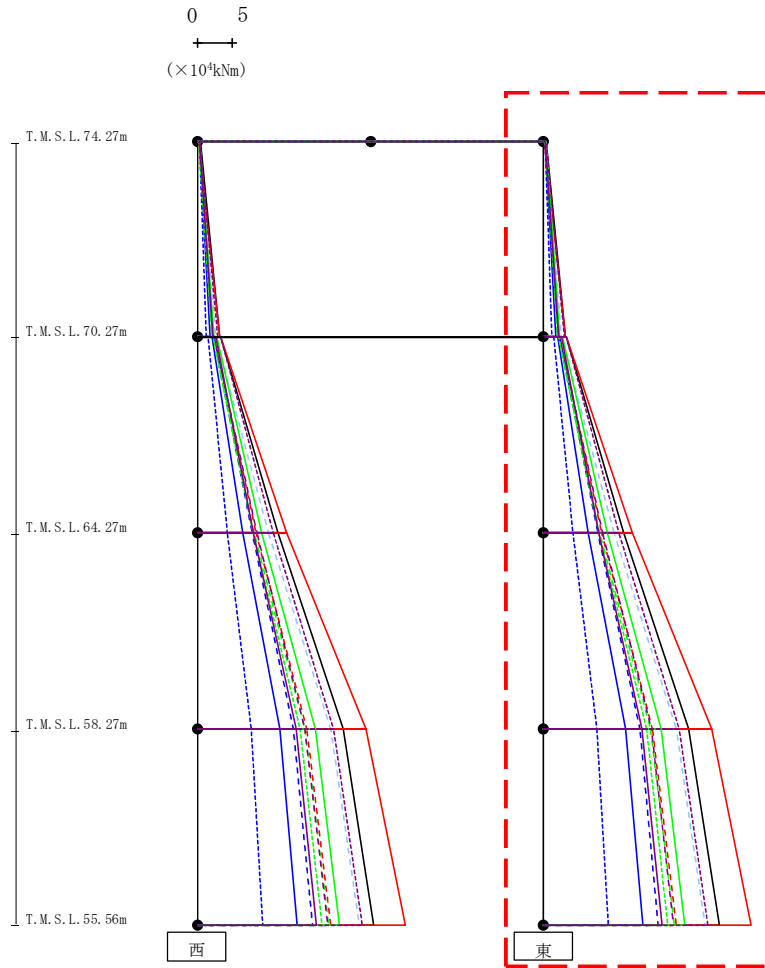


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
0.36	0.31	0.27	0.26	0.25	0.31	0.13	0.28	0.21	0.33	0.18	0.29	0.32		
3.11	2.13	2.17	2.02	2.21	2.57	3.19	1.73	1.20	2.38	2.09	2.24	2.95		
3.36	2.29	2.35	2.22	2.35	2.63	3.26	2.10	1.49	2.69	2.14	2.59	3.28		
11.59	8.40	7.88	8.08	8.50	10.25	12.79	6.55	4.24	9.27	8.05	7.95	10.89		
11.59	8.40	7.88	8.08	8.50	10.25	12.79	6.55	4.24	9.27	8.05	7.95	10.89		
21.05	15.71	13.89	15.43	15.55	19.19	24.34	11.87	7.78	16.99	14.86	14.24	19.66		
21.05	15.71	13.89	15.43	15.55	19.19	24.34	11.87	7.78	16.99	14.86	14.24	19.66		
25.44	19.21	16.54	18.91	18.81	23.37	29.99	14.37	9.41	20.50	18.02	17.20	23.78		

第4.2.1-11図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (EW方向)



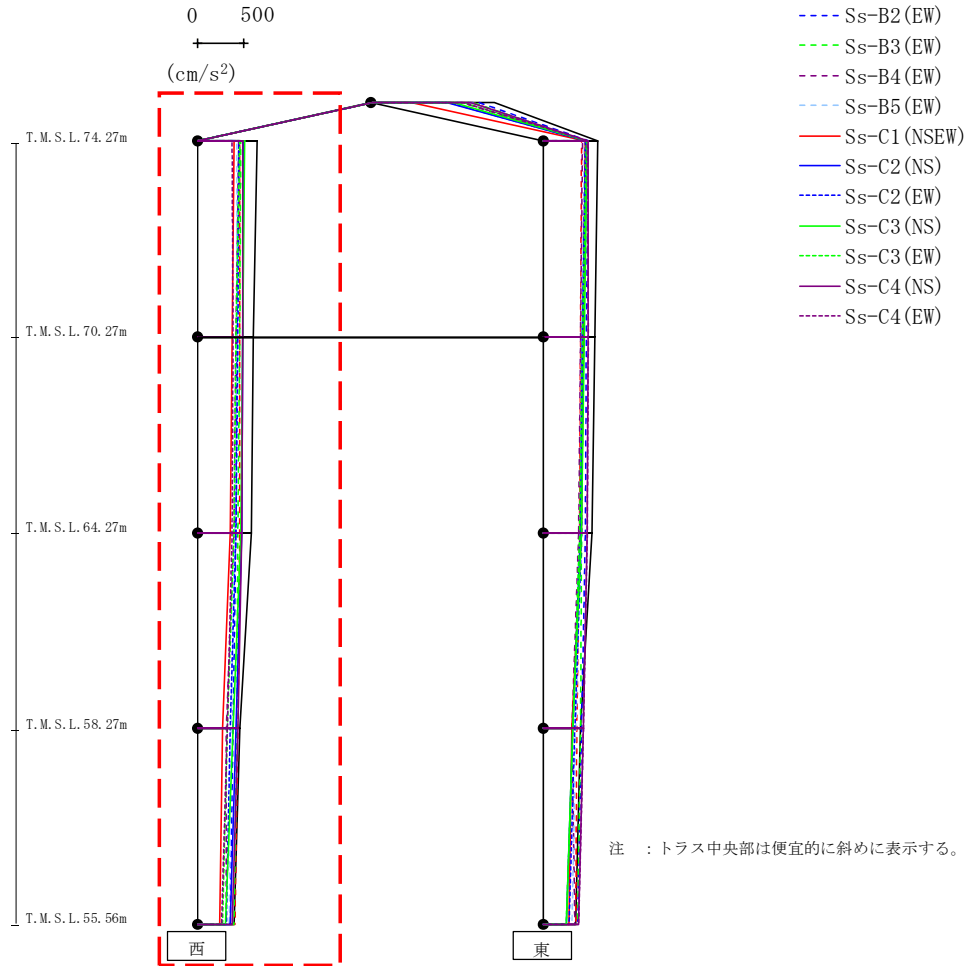
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10⁴kNm)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.36	0.31	0.27	0.26	0.25	0.31	0.13	0.28	0.21	0.33	0.18	0.29	0.32
3.11	2.13	2.17	2.02	2.21	2.57	3.19	1.73	1.20	2.38	2.09	2.24	2.95
3.36	2.29	2.35	2.22	2.35	2.63	3.26	2.10	1.49	2.69	2.14	2.59	3.28
11.59	8.40	7.88	8.08	8.50	10.25	12.79	6.55	4.24	9.27	8.05	7.95	10.89
11.59	8.40	7.88	8.08	8.50	10.25	12.79	6.55	4.24	9.27	8.05	7.95	10.89
21.05	15.71	13.89	15.43	15.55	19.19	24.34	11.87	7.78	16.99	14.86	14.24	19.66
21.05	15.71	13.89	15.43	15.55	19.19	24.34	11.87	7.78	16.99	14.86	14.24	19.66
25.44	19.21	16.54	18.91	18.81	23.37	29.99	14.37	9.41	20.50	18.02	17.20	23.78

第4.2.1-11図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

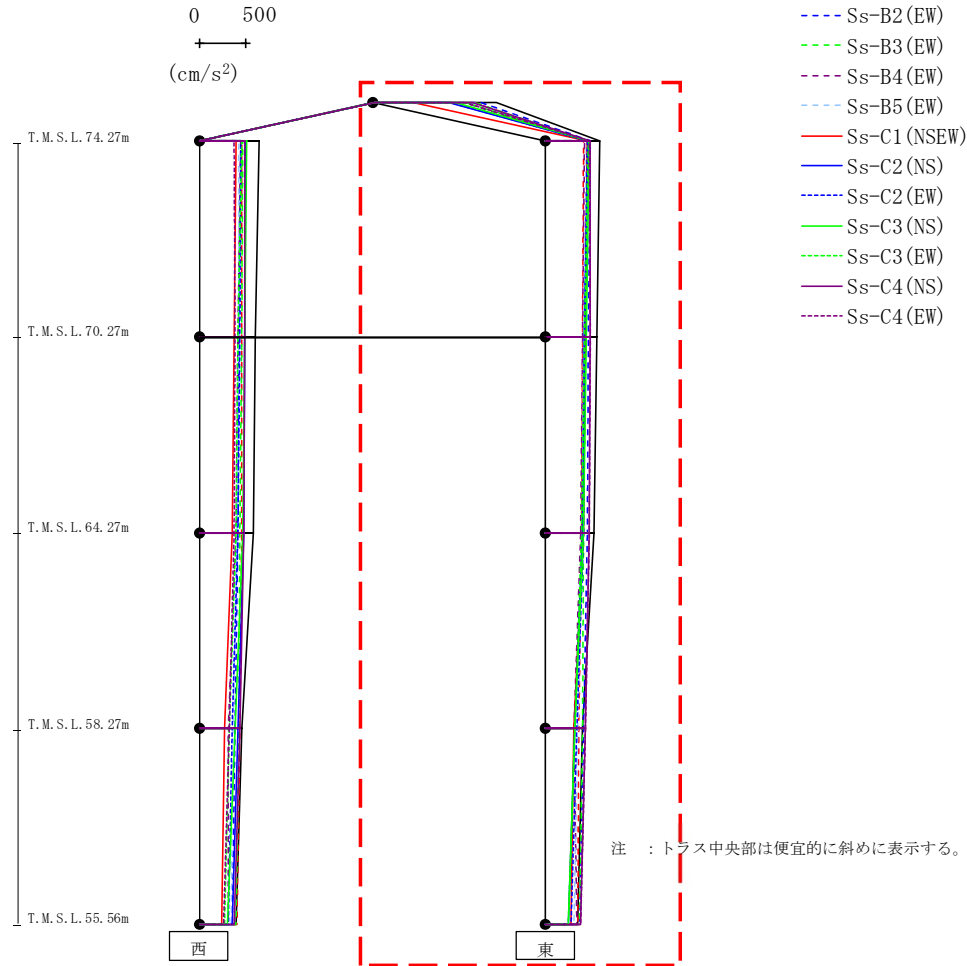
最大応答鉛直加速度 (EW方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
638	459	440	470	447	429	389	501	449	503	453	491	377	
604	460	427	450	414	420	370	485	433	485	417	483	381	
576	455	419	437	391	408	351	473	418	467	395	475	371	
460	430	383	420	309	358	271	415	350	382	318	431	321	
389	399	351	398	306	340	239	350	312	301	265	377	261	

第4.2.1-12図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

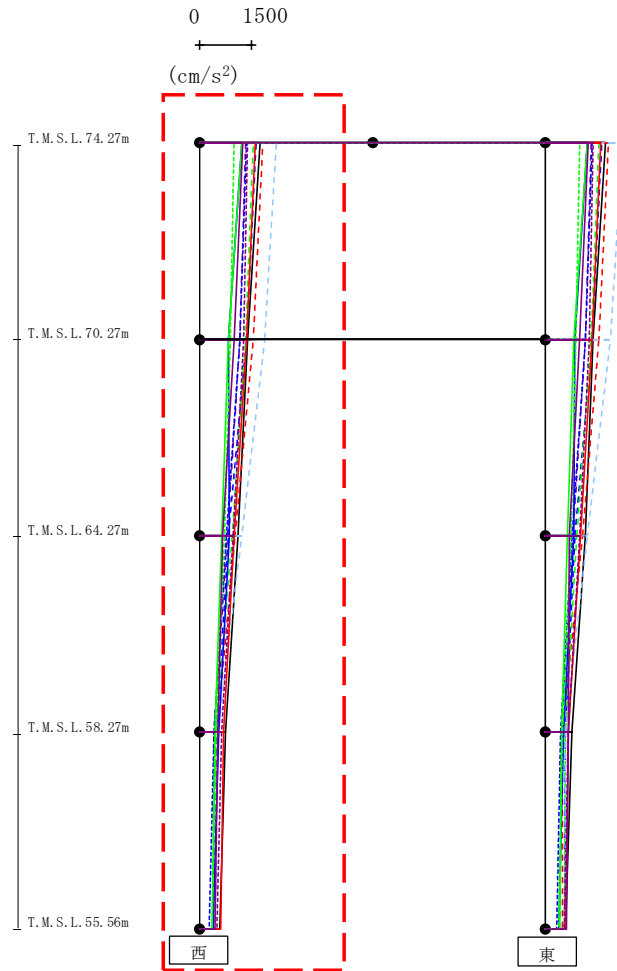
最大応答鉛直加速度 (EW方向)



														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
1315	1079	1152	1074	962	1062	410	797	817	867	984	1062	971		
588	416	483	452	425	440	450	461	450	479	461	482	478		
555	401	468	430	402	416	432	423	426	440	419	486	486		
526	392	459	417	384	405	412	404	411	413	395	479	479		
401	363	418	399	309	355	313	322	341	324	325	438	437		
354	350	368	376	341	312	279	251	277	251	248	386	383		

第4.2.1-12図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

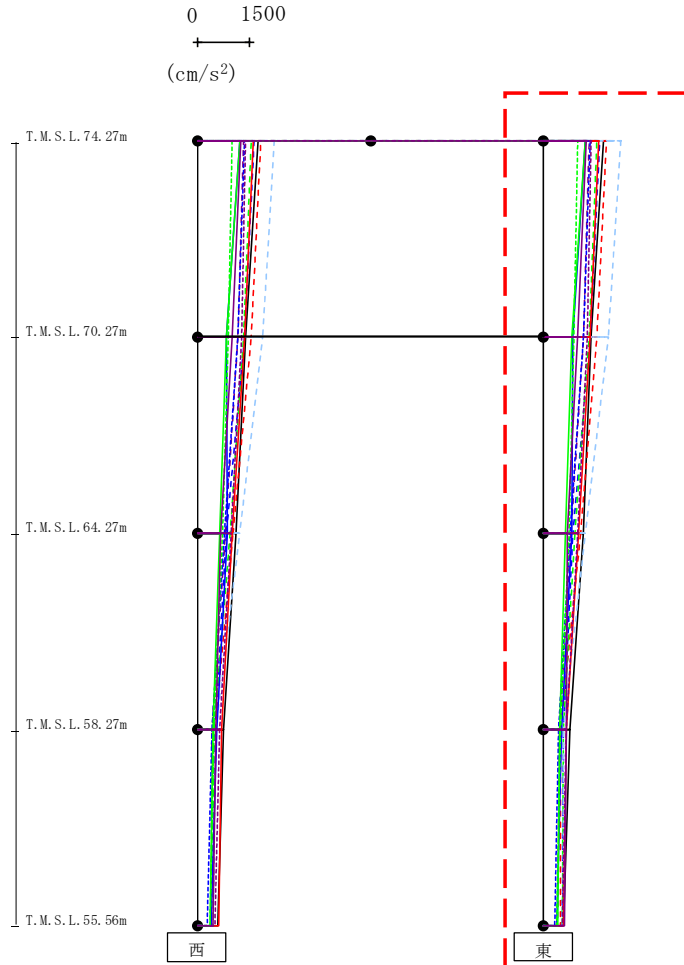


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1745	1831	1619	1541	1332	2225	1599	1216	1350	1202	989	1240	1391	
1381	1541	1348	1317	1164	1867	1357	840	1164	829	883	982	1276	
1116	1016	832	926	790	1218	998	859	770	641	719	665	979	
739	507	490	455	402	522	682	545	414	453	463	518	620	
583	426	433	406	385	450	597	374	276	367	355	445	501	

第4.2.1-13図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

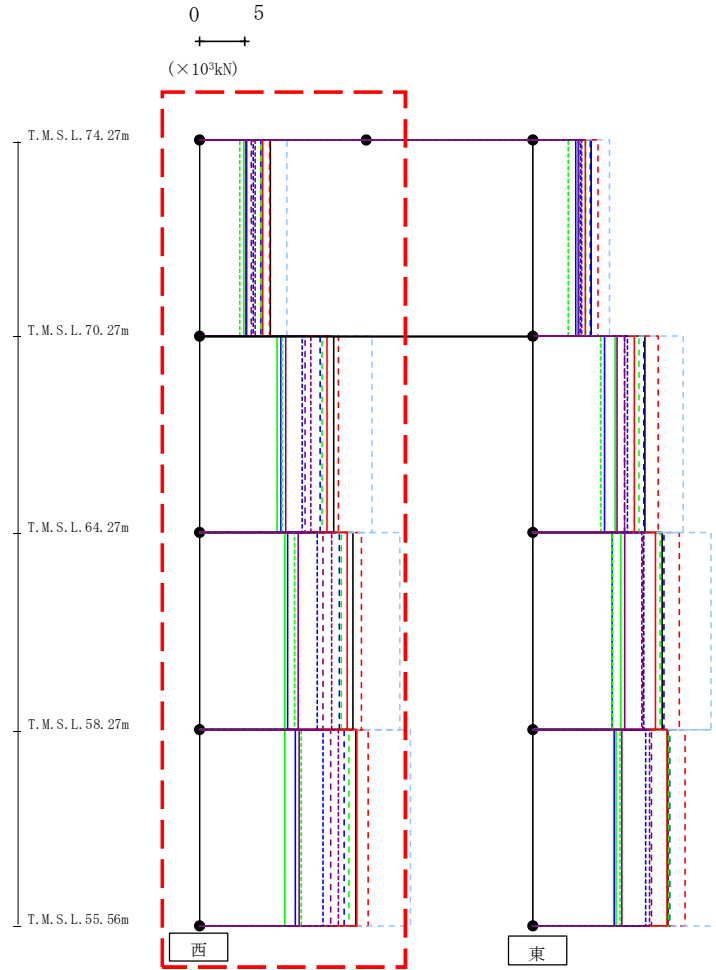


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1745	1831	1619	1541	1332	2225	1599	1216	1350	1202	989	1240	1391	
1381	1541	1348	1317	1164	1867	1357	840	1164	829	883	982	1276	
1150	1074	850	909	810	1202	1017	835	774	641	740	696	996	
763	504	577	579	460	568	661	511	432	464	490	656	654	
584	503	537	543	416	566	589	373	330	416	391	593	538	

第4. 2. 1-13図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

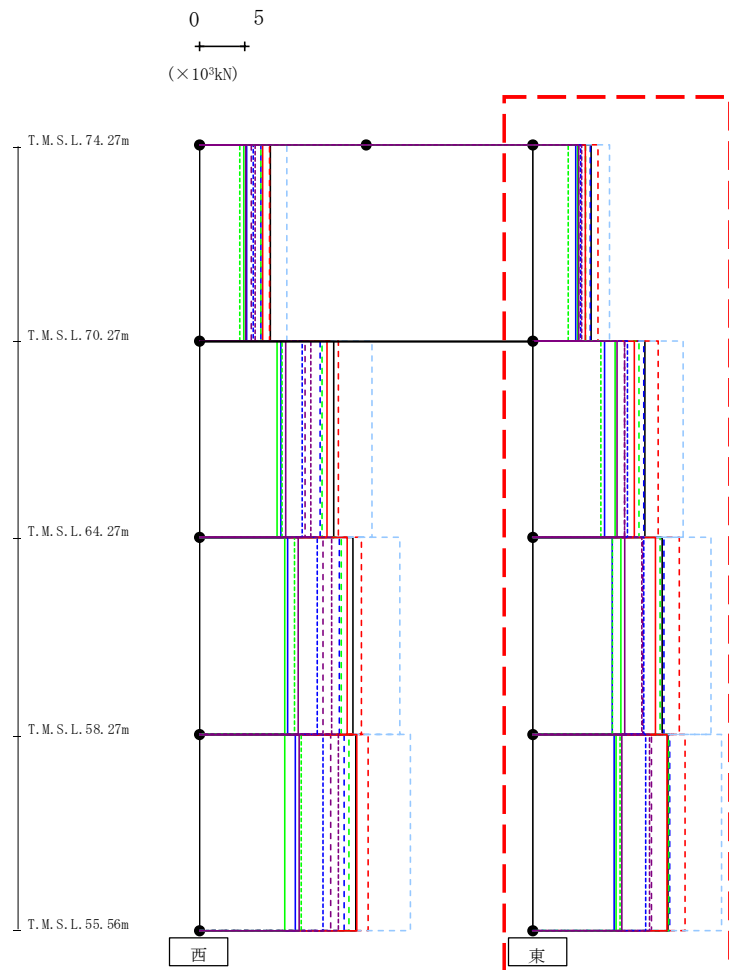


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(× 10 ³ kN)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
7.91	7.88	6.93	6.91	5.81	9.78	7.06	5.25	6.00	4.97	4.46	5.13	6.23		
15.12	15.59	13.58	13.79	11.79	19.32	14.29	9.13	11.52	8.75	9.20	9.65	12.46		
17.21	18.19	15.70	15.97	13.88	22.52	16.53	9.87	13.29	9.60	10.69	11.04	14.83		
17.58	18.93	16.29	16.79	14.70	23.68	17.63	10.79	13.88	9.54	11.45	11.21	15.58		

第4.2.1-14図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (EW方向)



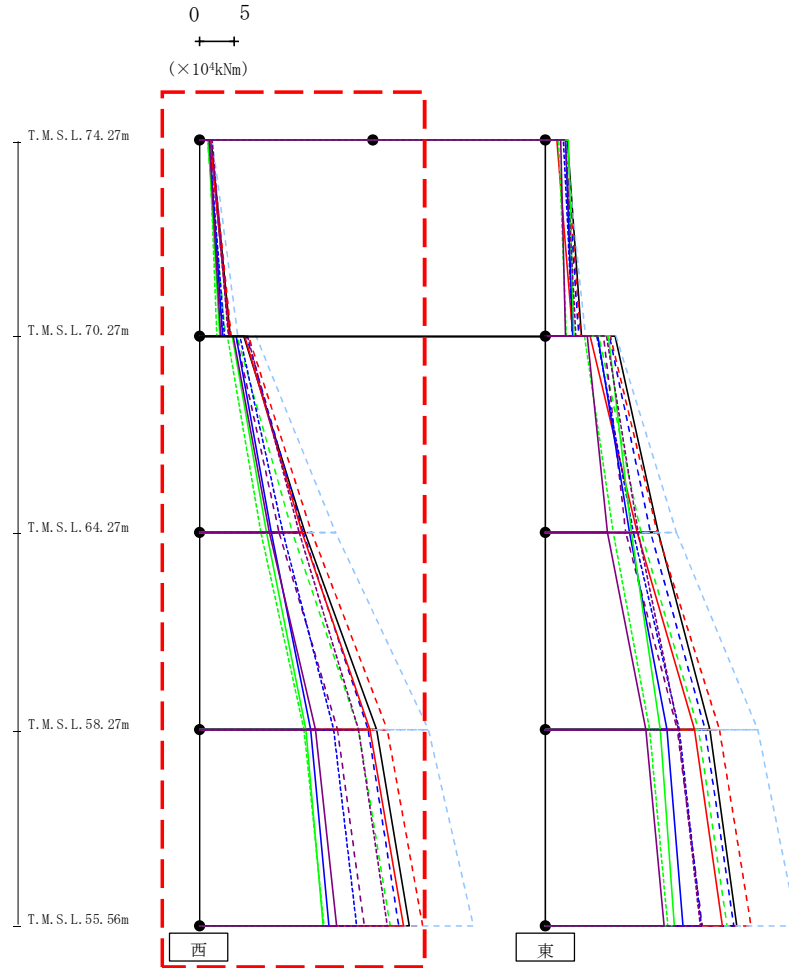
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10³kN)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
6.57	7.24	6.40	5.89	5.14	8.58	5.91	4.81	5.38	5.06	3.91	5.13	5.51
12.56	14.11	12.46	11.93	10.26	16.86	11.41	8.06	10.62	9.21	7.59	9.46	10.29
14.50	16.46	14.69	14.31	12.40	20.04	13.79	8.95	12.44	9.88	8.92	10.32	12.23
15.19	17.11	15.35	15.27	13.34	21.22	15.05	9.14	12.72	9.38	9.73	9.94	13.09

第4.2.1-14図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

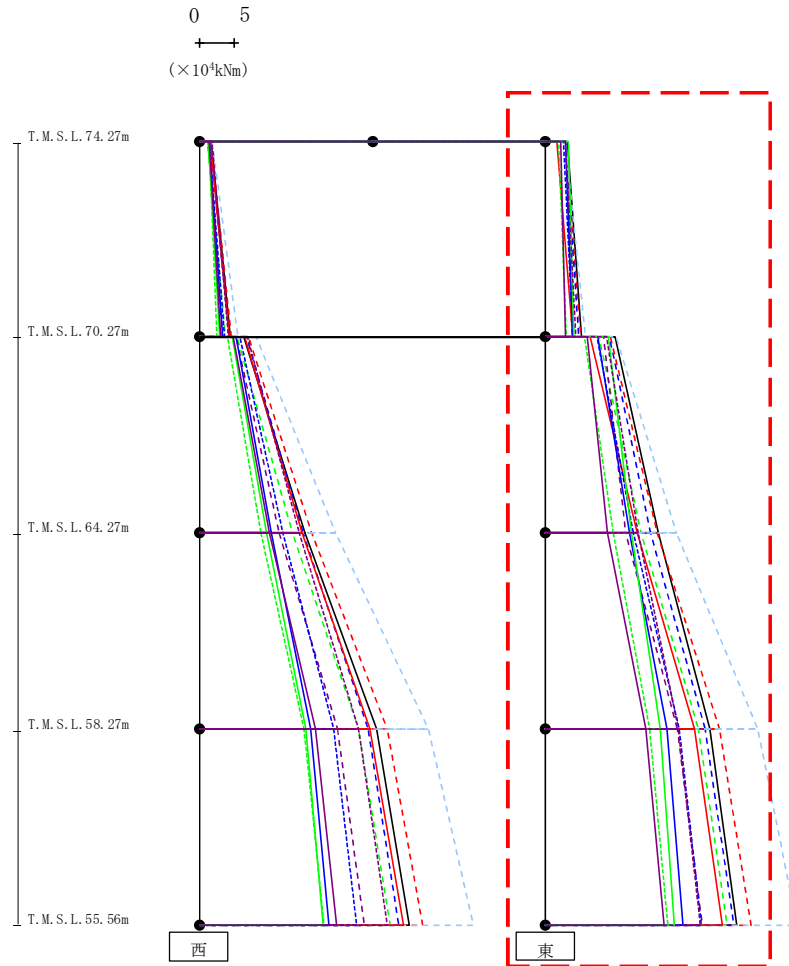


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · · Ss-B4 (EW)
- · · · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · · Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)		
1.68	1.60	1.56	1.15	1.28	1.82	1.48	1.38	1.39	1.18	1.35	1.32	1.84			
4.39	4.58	4.33	3.75	3.30	5.55	4.22	3.27	3.60	2.93	2.47	3.01	4.20			
6.34	6.98	6.74	5.37	5.19	8.11	6.48	5.27	5.74	4.64	3.98	4.79	6.97			
15.28	16.21	14.88	13.44	11.54	19.63	14.83	10.35	12.04	9.64	8.83	10.09	14.37			
15.28	16.21	14.88	13.44	11.54	19.63	14.83	10.35	12.04	9.64	8.83	10.09	14.37			
25.54	27.07	24.29	22.97	19.86	33.13	24.65	16.09	19.31	15.31	15.03	16.72	23.04			
25.54	27.07	24.29	22.97	19.86	33.13	24.65	16.09	19.31	15.31	15.03	16.72	23.04			
30.30	32.20	28.71	27.51	23.84	39.53	29.41	18.70	22.72	17.81	18.03	19.76	27.15			

第4.2.1-15図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

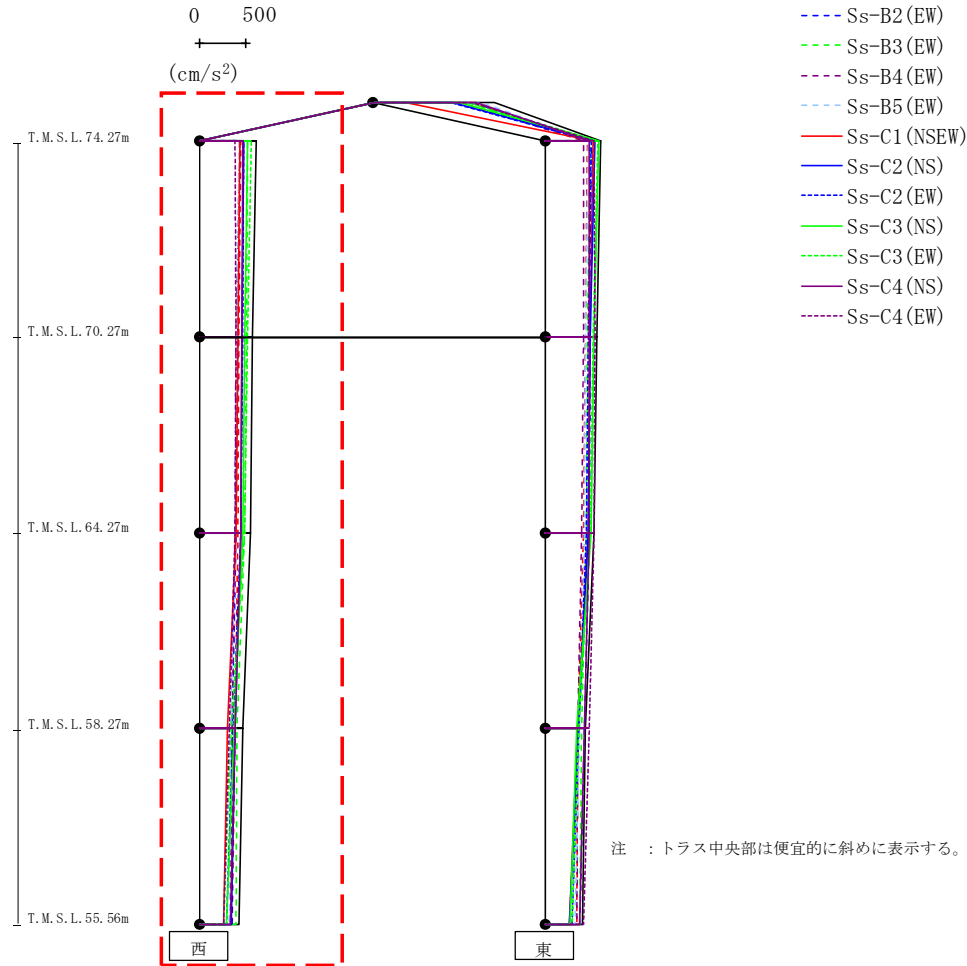


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
3.19	2.83	2.84	2.84	2.99	2.91	1.64	2.81	2.58	3.23	1.87	2.23	2.86			
5.22	5.03	4.87	4.19	3.88	5.80	3.98	4.01	3.97	4.17	3.03	2.93	4.39			
10.12	9.32	9.23	7.74	8.43	10.27	6.50	7.62	7.44	9.13	5.59	6.04	8.77			
16.26	16.22	15.25	13.88	11.64	18.90	13.27	12.20	12.65	12.37	9.73	8.92	13.43			
16.26	16.22	15.25	13.88	11.64	18.90	13.27	12.20	12.65	12.37	9.73	8.92	13.43			
23.81	25.17	23.12	22.13	19.09	30.72	21.53	17.50	19.30	16.58	15.00	14.47	19.18			
23.81	25.17	23.12	22.13	19.09	30.72	21.53	17.50	19.30	16.58	15.00	14.47	19.18			
27.60	29.68	27.24	26.23	22.71	36.42	25.60	19.88	22.53	18.73	17.63	17.08	22.38			

第4.2.1-15図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

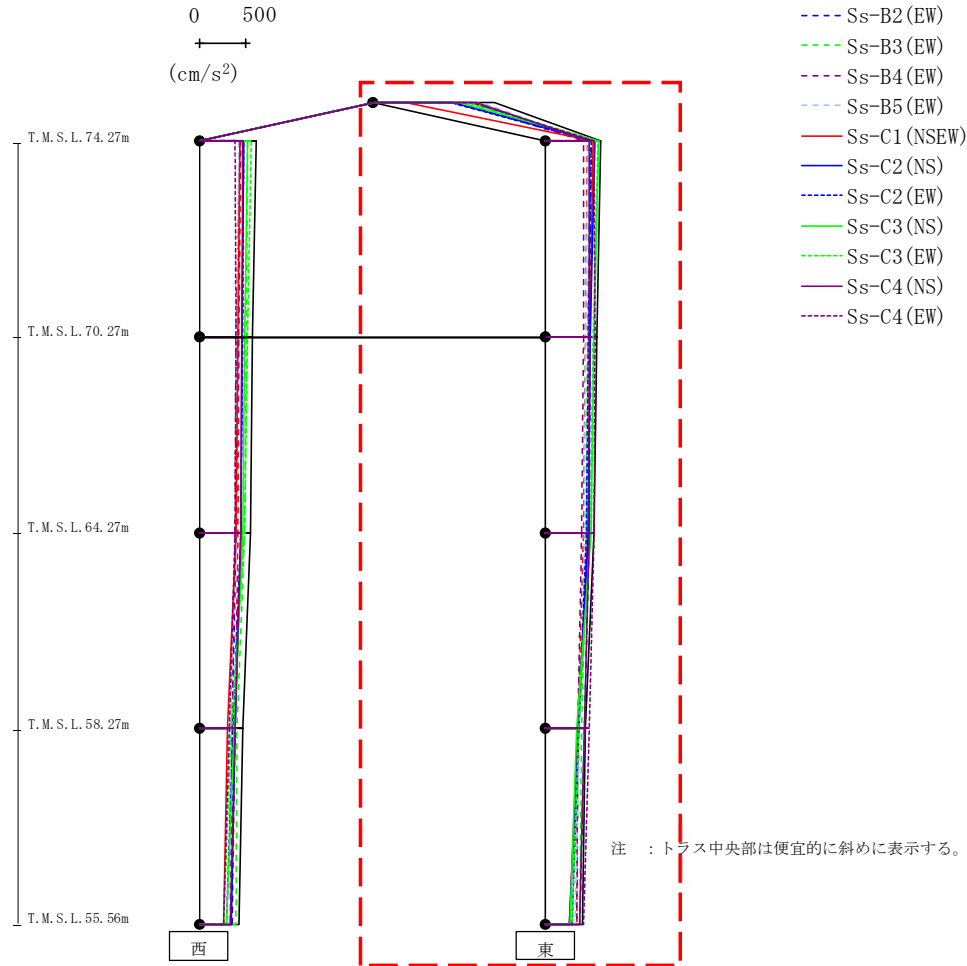
最大応答鉛直加速度 (EW方向)



														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
609	447	433	520	431	421	432	481	476	519	562	466	385		
573	429	412	503	394	405	415	458	464	484	516	456	388		
548	418	396	482	381	392	395	443	447	463	484	443	378		
467	387	355	408	347	332	299	385	363	369	336	381	326		
427	356	350	392	328	319	261	345	289	291	254	332	261		

第4.2.1-16図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

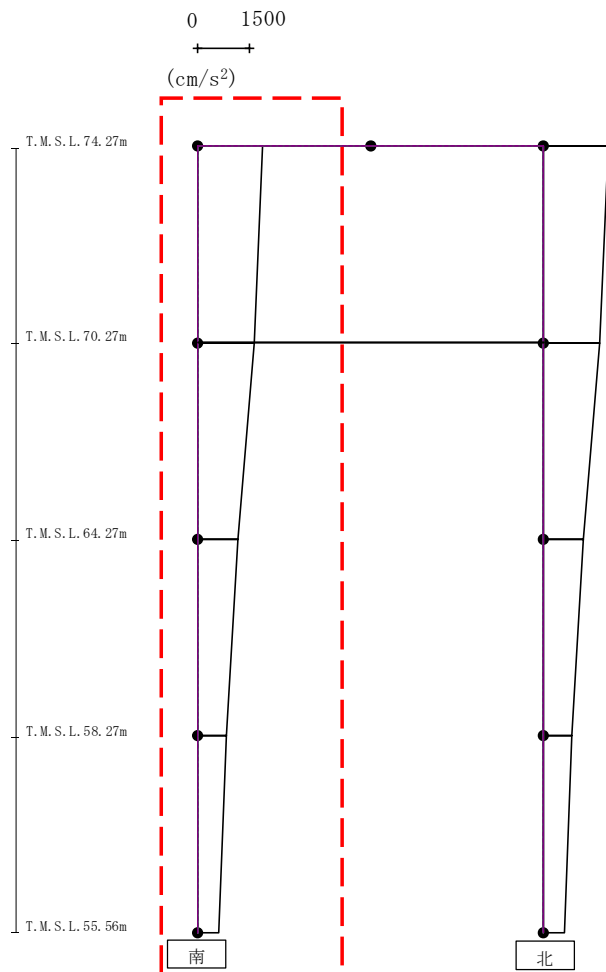
最大応答鉛直加速度 (EW方向)



														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)	
1298	1041	1054	1005	926	1149	333	836	819	917	1002	1096	1043		
605	453	498	482	416	461	512	533	495	584	565	475	528		
554	436	483	459	408	438	490	487	462	532	517	480	533		
524	418	473	441	397	426	466	464	443	498	483	472	524		
435	350	426	396	348	370	349	361	366	340	358	427	476		
405	339	371	367	344	315	260	262	284	271	286	371	411		

第4.2.1-16図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

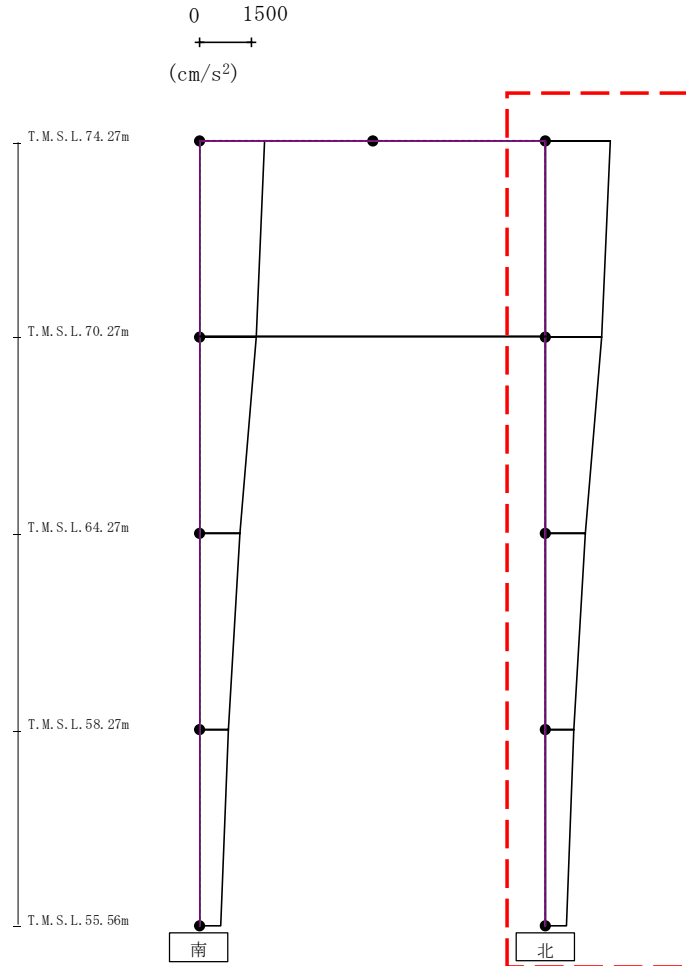


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- - - Ss-c1 (NS)
- - - Ss-C1 (NSEW)
- - - Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- - - Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- - - Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-c1 (NS)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1883	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1640	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1163	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
820	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
596	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-17図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

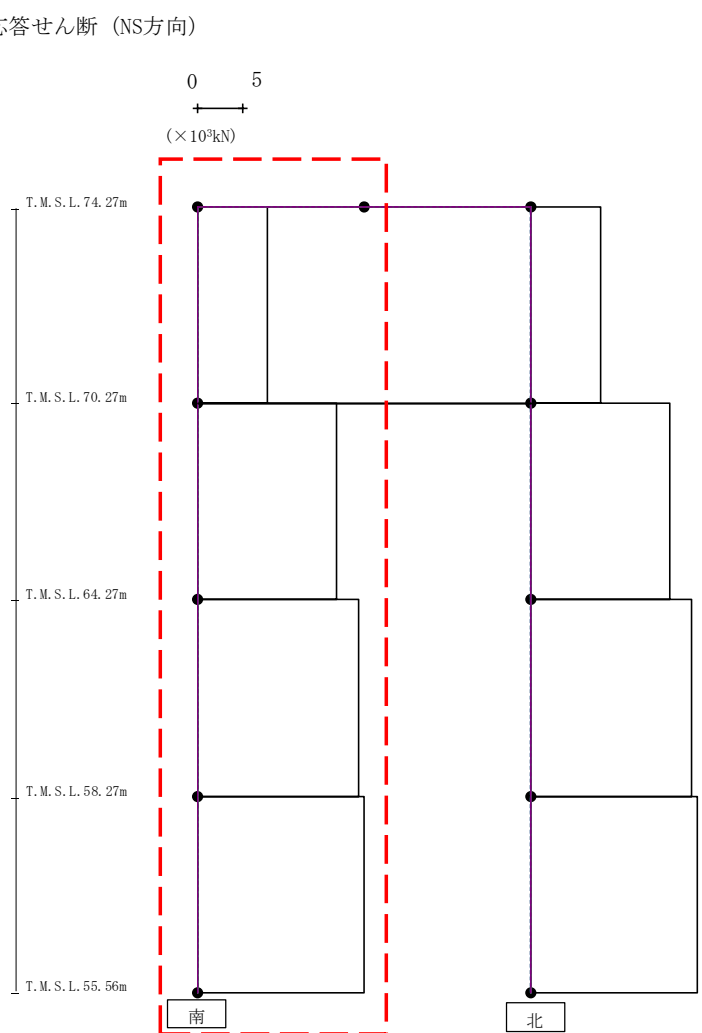


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1883	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1640	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1163	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
820	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
596	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-17図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

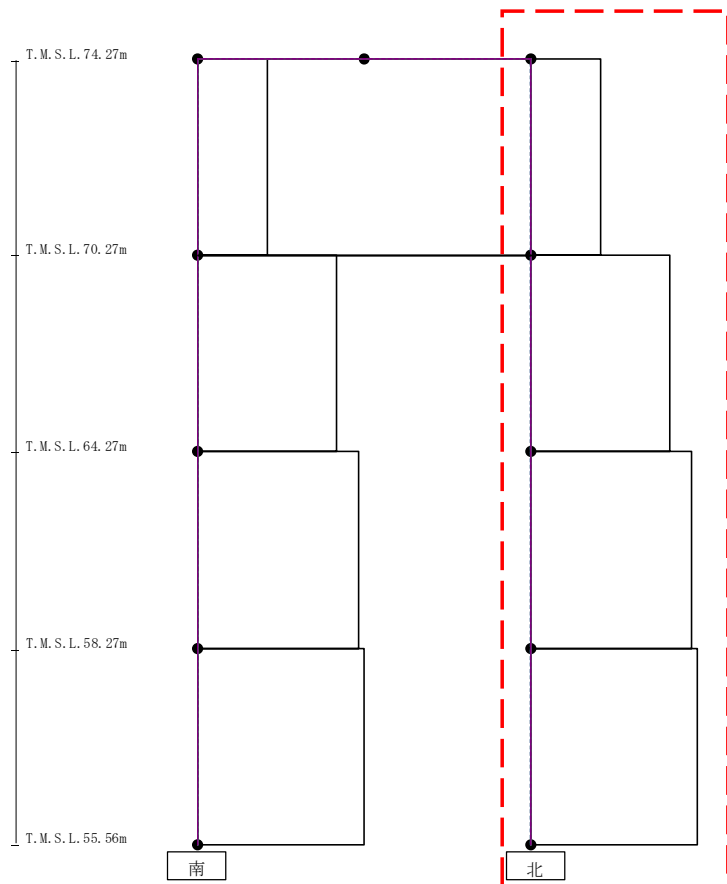
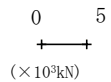


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-18図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

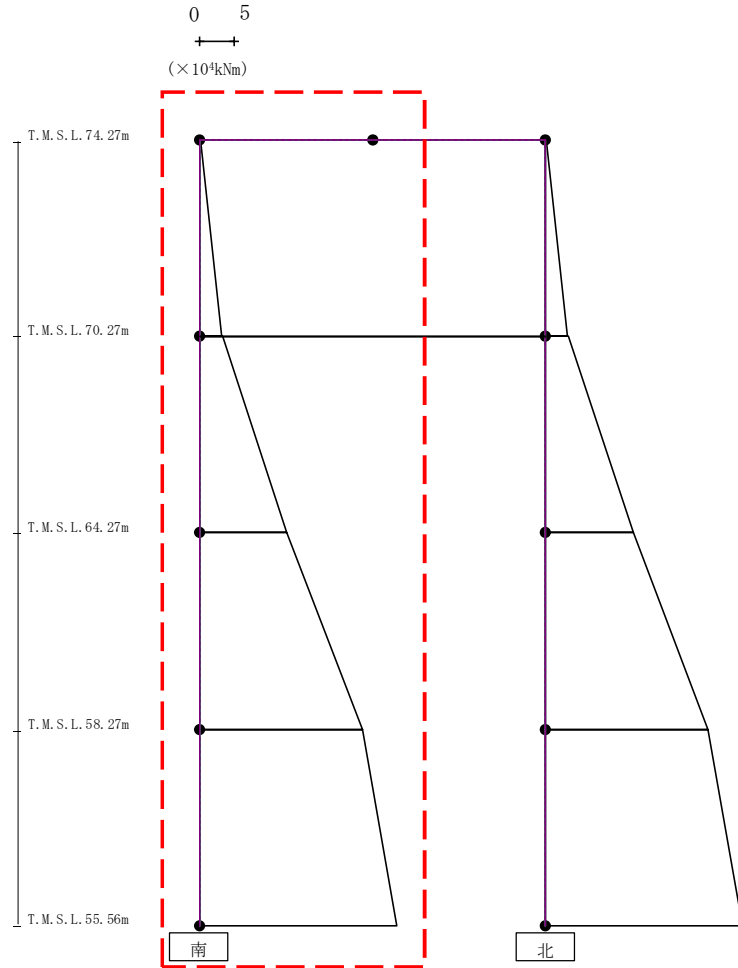


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-18図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)



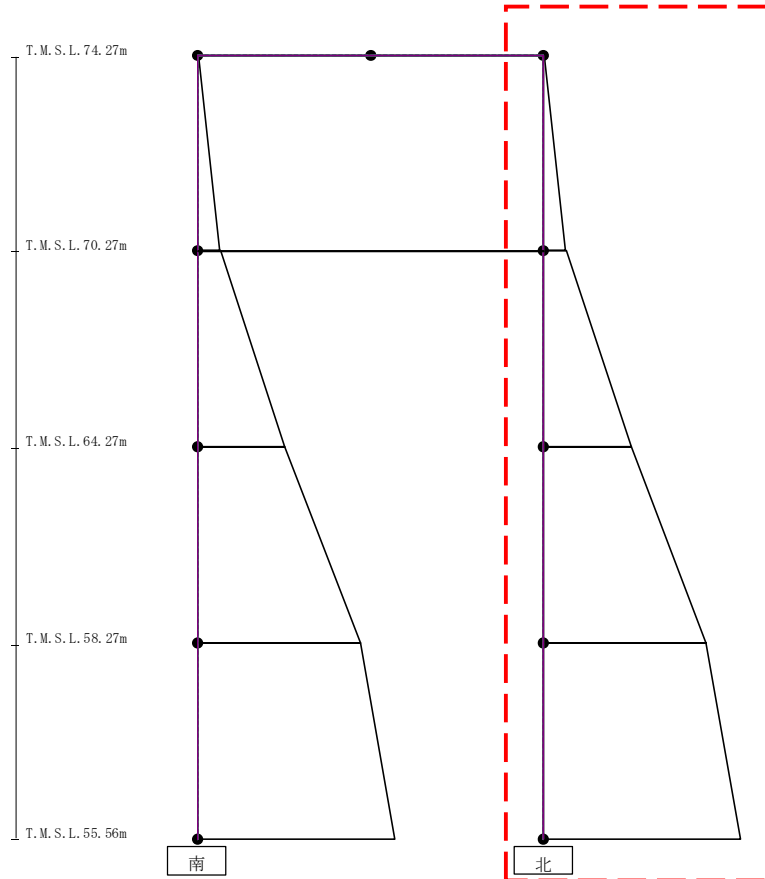
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

		(×10 ⁴ kNm)											
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12.64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12.64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
28.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-19図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

0 5
 +---+
 (×10⁴kNm)

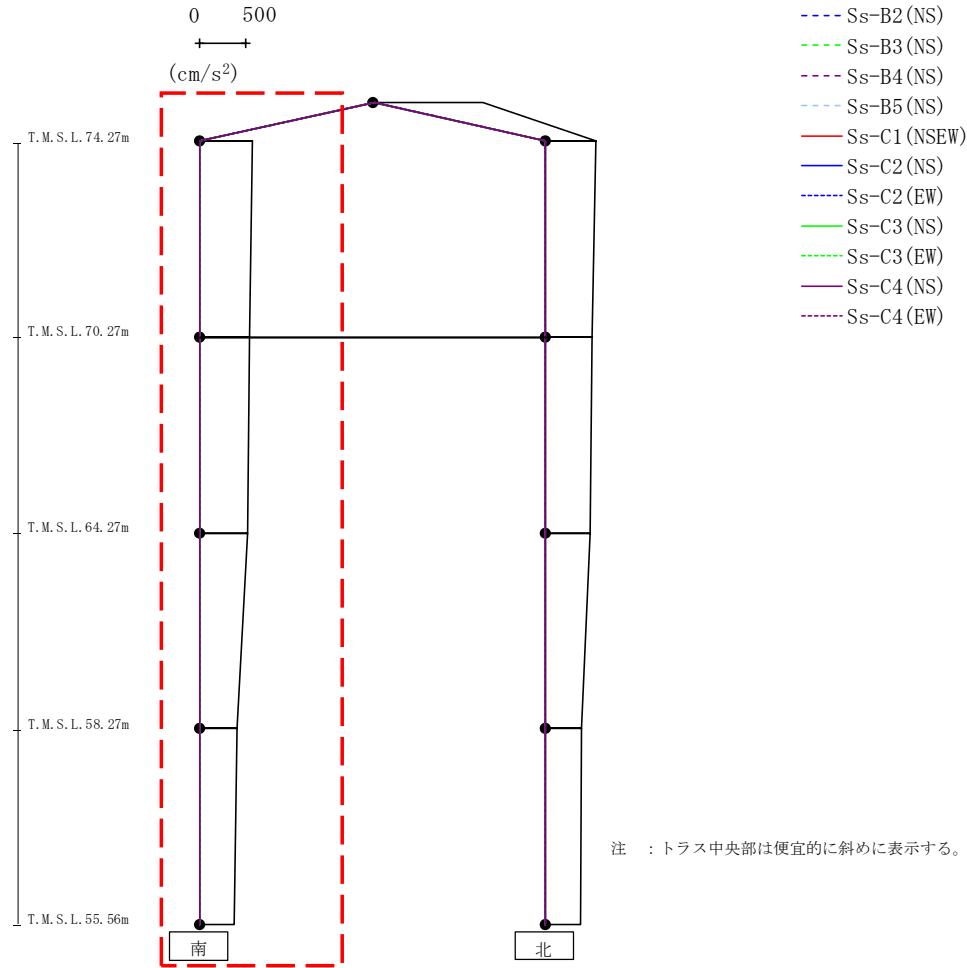


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- · - Ss-B2 (NS)
- · · Ss-B3 (NS)
- · · Ss-B4 (NS)
- · · Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12.64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12.64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-19図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)(2/2)

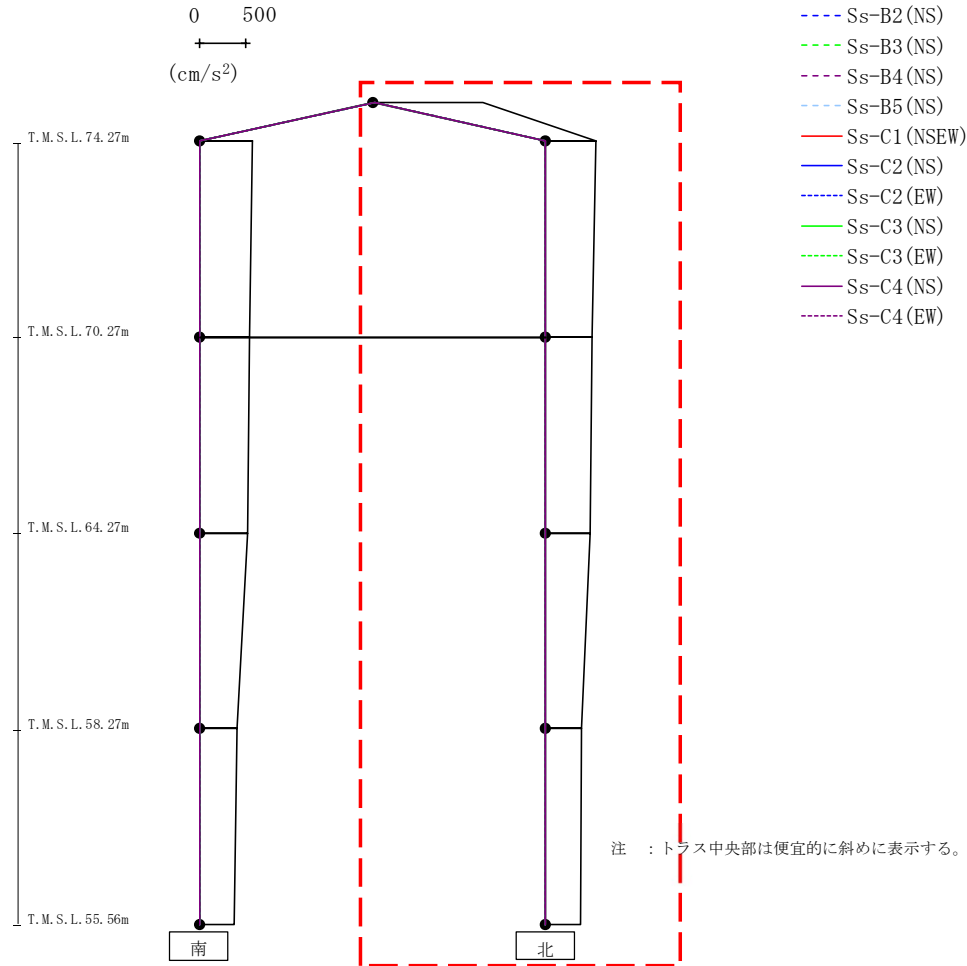
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
568	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
536	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
513	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
405	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
376	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-20図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

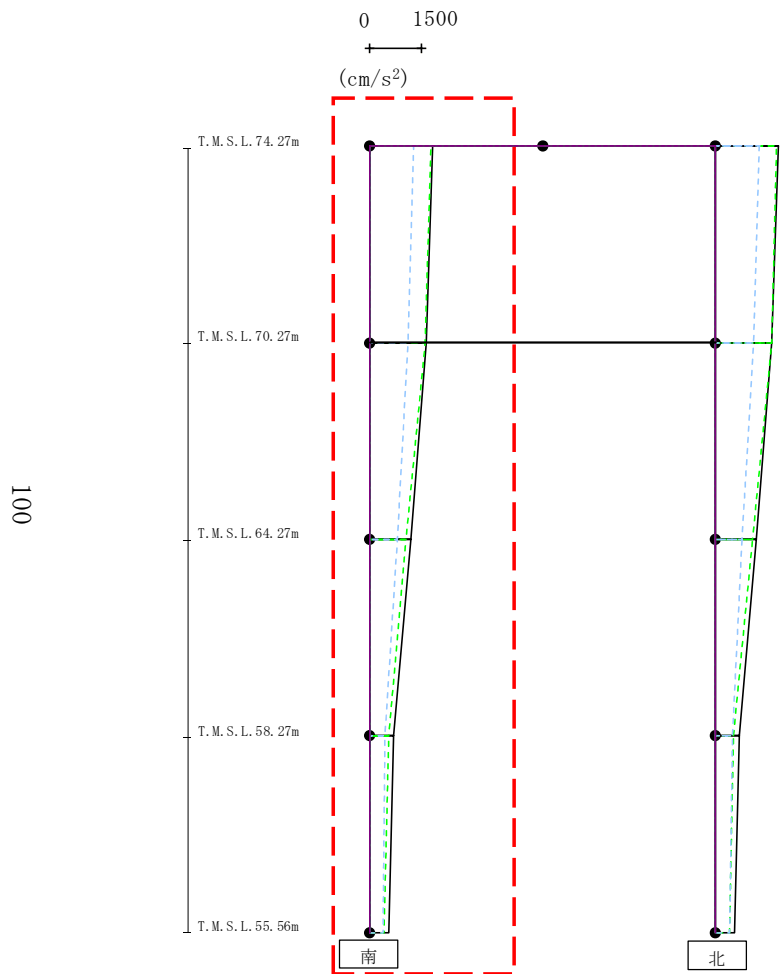


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1174	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
551	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
507	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
485	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
387	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
377	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-20図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

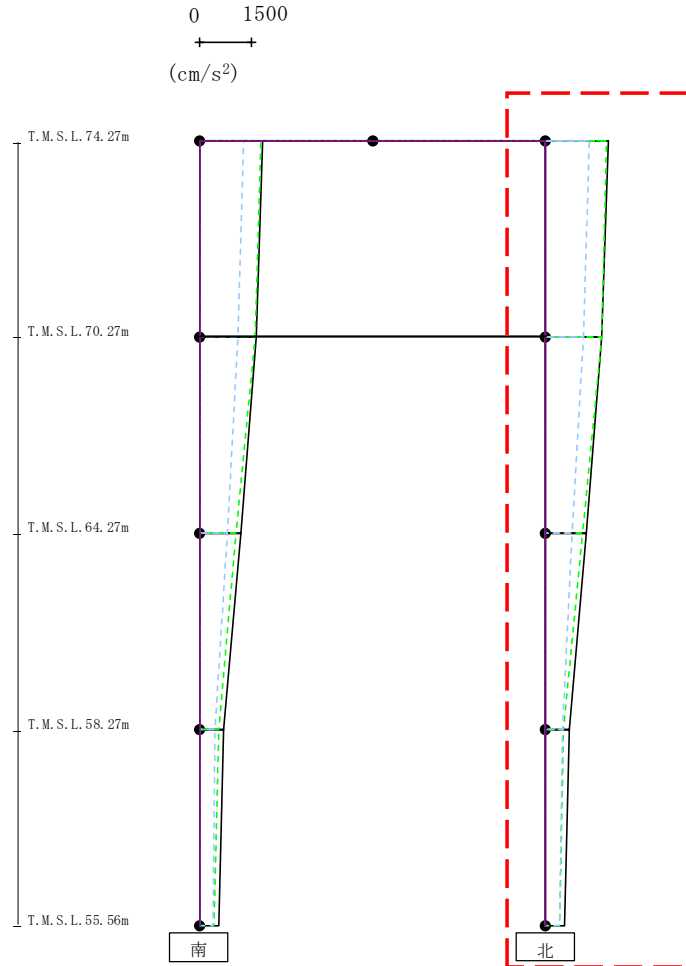


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- - - Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1819	-	-	1776	-	1274	-	-	-	-	-	-	-	
1634	-	-	1614	-	1099	-	-	-	-	-	-	-	
1179	-	-	1040	-	796	-	-	-	-	-	-	-	
696	-	-	546	-	448	-	-	-	-	-	-	-	
554	-	-	409	-	386	-	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-21図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

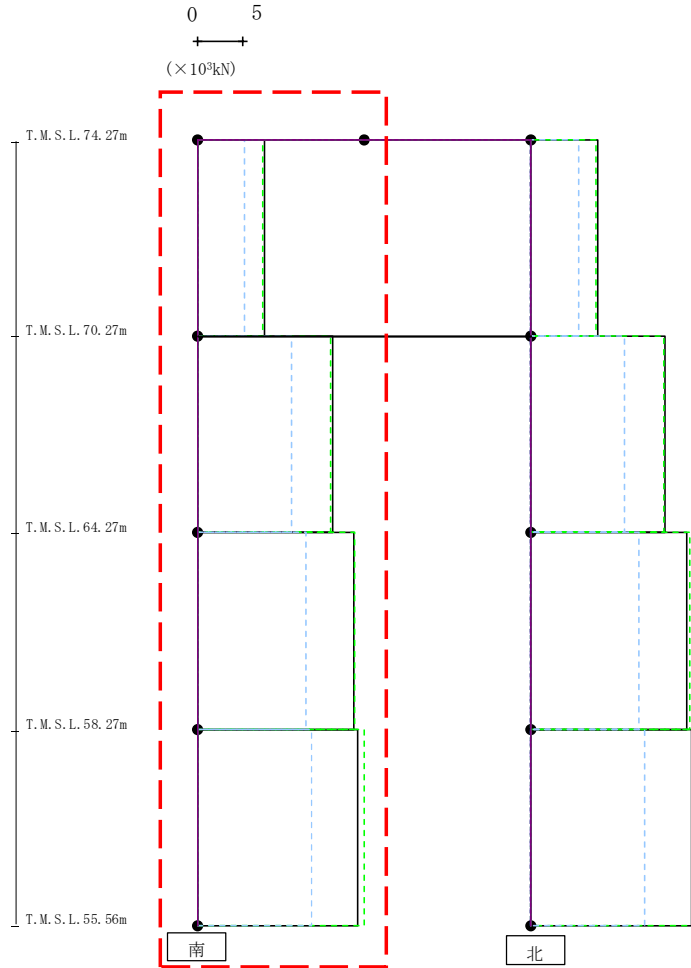


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1819	-	-	1776	-	1274	-	-	-	-	-	-	-	
1634	-	-	1614	-	1099	-	-	-	-	-	-	-	
1182	-	-	1084	-	773	-	-	-	-	-	-	-	
683	-	-	506	-	483	-	-	-	-	-	-	-	
547	-	-	413	-	396	-	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-21図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

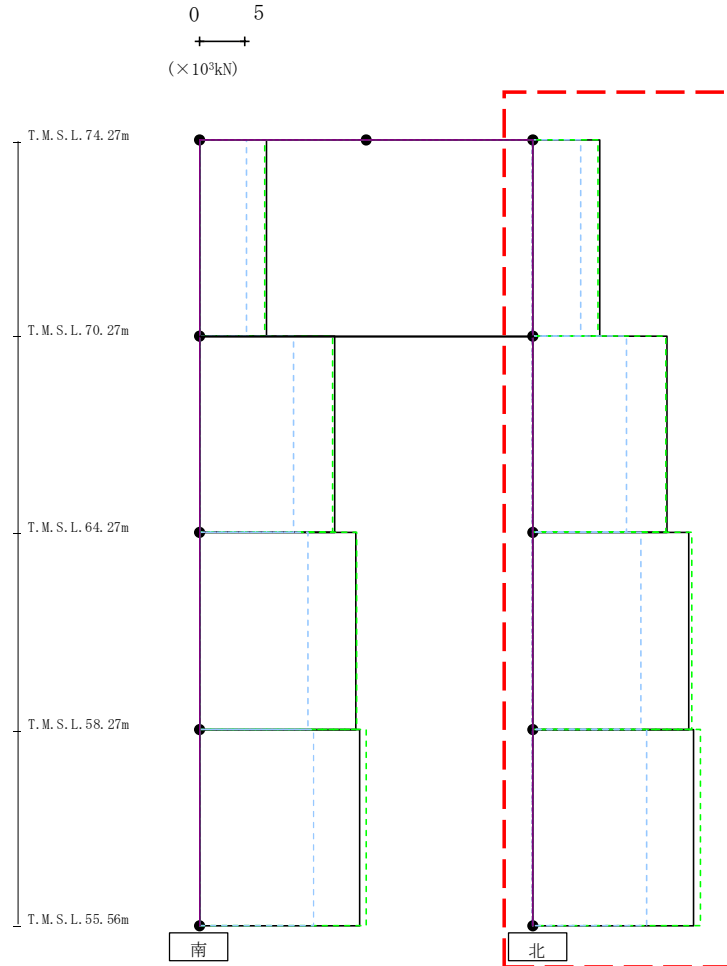


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.52	-	-	7.26	-	5.28	-	-	-	-	-	-	-
15.17	-	-	15.00	-	10.49	-	-	-	-	-	-	-
17.54	-	-	17.66	-	12.16	-	-	-	-	-	-	-
18.02	-	-	18.70	-	12.79	-	-	-	-	-	-	-

第4. 2. 1-22図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

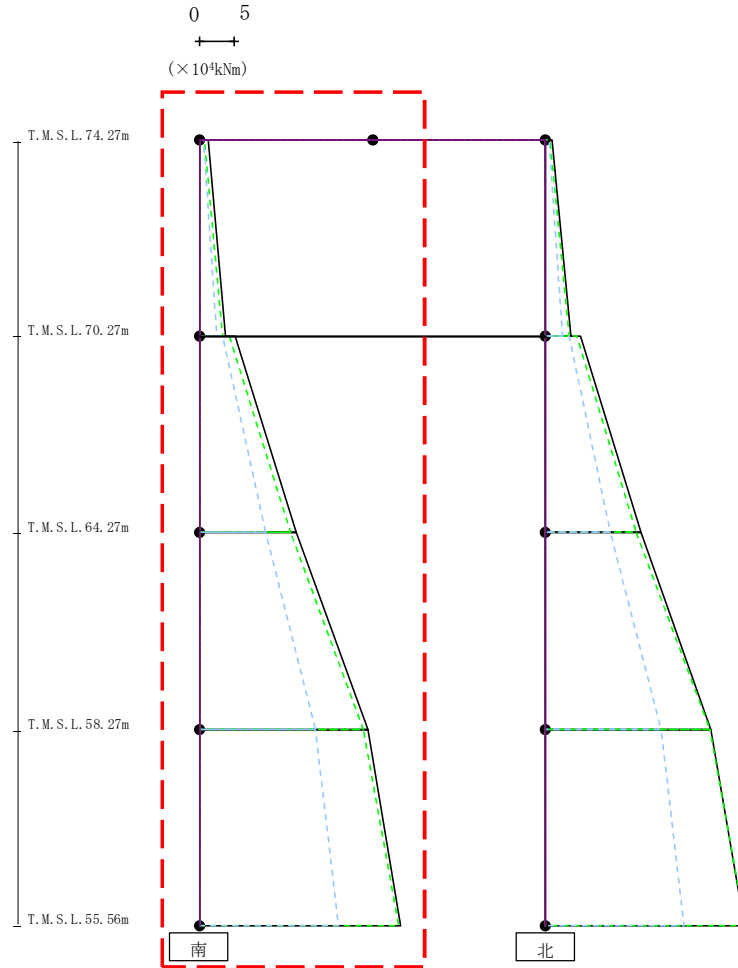


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.47	-	-	7.33	-	5.31	-	-	-	-	-	-	-
15.00	-	-	14.96	-	10.56	-	-	-	-	-	-	-
17.57	-	-	17.84	-	12.09	-	-	-	-	-	-	-
18.08	-	-	18.83	-	12.74	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-22図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)

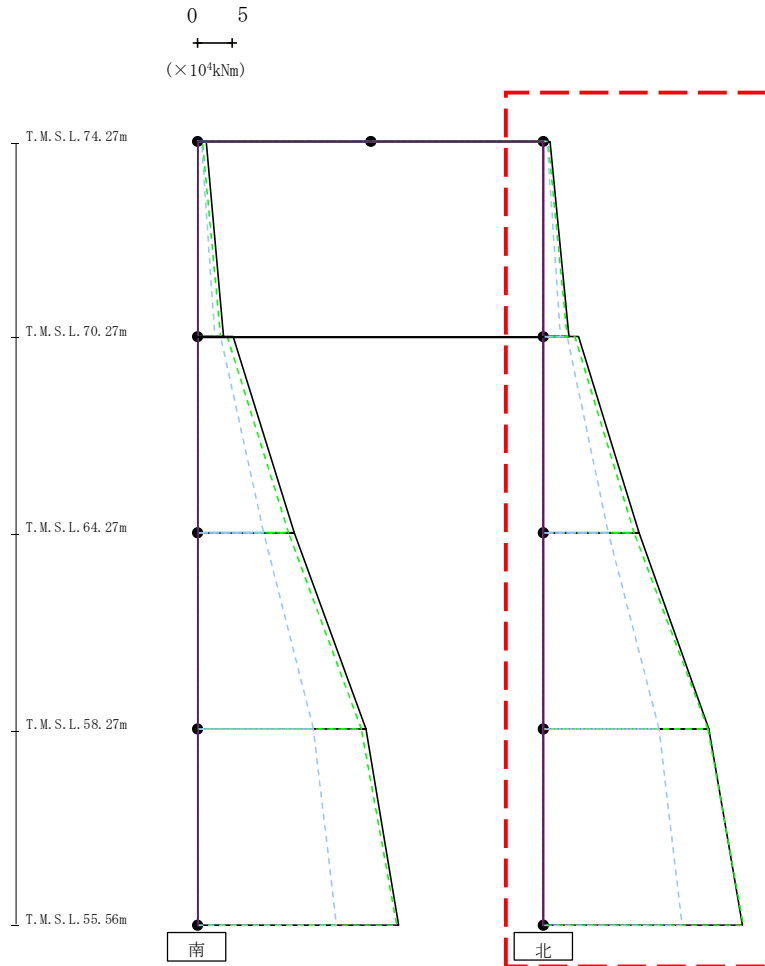


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1.25	-	-	0.69	-	0.54	-	-	-	-	-	-	-
3.77	-	-	3.34	-	2.51	-	-	-	-	-	-	-
5.13	-	-	4.33	-	3.29	-	-	-	-	-	-	-
14.04	-	-	13.10	-	9.48	-	-	-	-	-	-	-
14.04	-	-	13.10	-	9.48	-	-	-	-	-	-	-
24.32	-	-	23.69	-	16.69	-	-	-	-	-	-	-
24.32	-	-	23.69	-	16.69	-	-	-	-	-	-	-
29.01	-	-	28.76	-	20.01	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-23図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

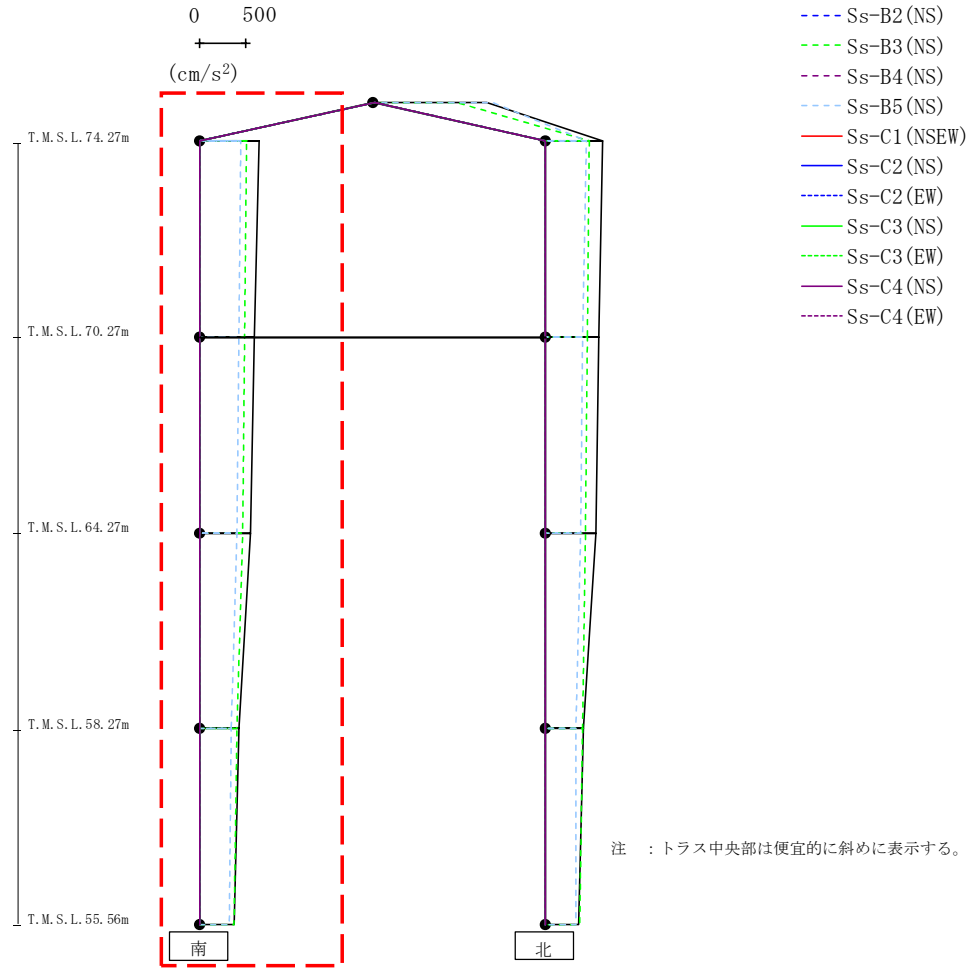


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.98	-	-	0.71	-	0.54	-	-	-	-	-	-	-
3.76	-	-	3.43	-	2.49	-	-	-	-	-	-	-
5.14	-	-	4.52	-	3.37	-	-	-	-	-	-	-
13.81	-	-	13.11	-	9.45	-	-	-	-	-	-	-
13.81	-	-	13.11	-	9.45	-	-	-	-	-	-	-
23.99	-	-	23.76	-	16.70	-	-	-	-	-	-	-
23.99	-	-	23.76	-	16.70	-	-	-	-	-	-	-
28.71	-	-	28.86	-	20.05	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-23図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(2/2)

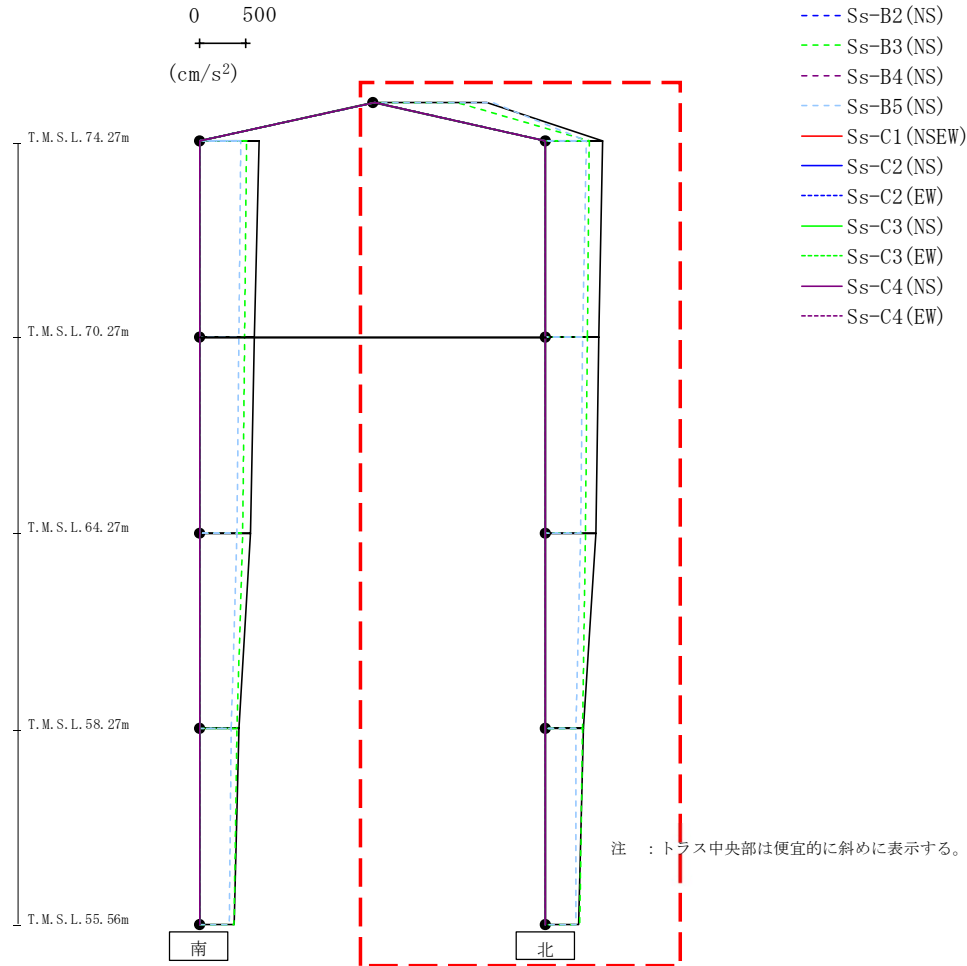
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
641	-	-	512	-	446	-	-	-	-	-	-	-	
589	-	-	487	-	423	-	-	-	-	-	-	-	
554	-	-	468	-	404	-	-	-	-	-	-	-	
428	-	-	402	-	342	-	-	-	-	-	-	-	
371	-	-	375	-	326	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-24図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

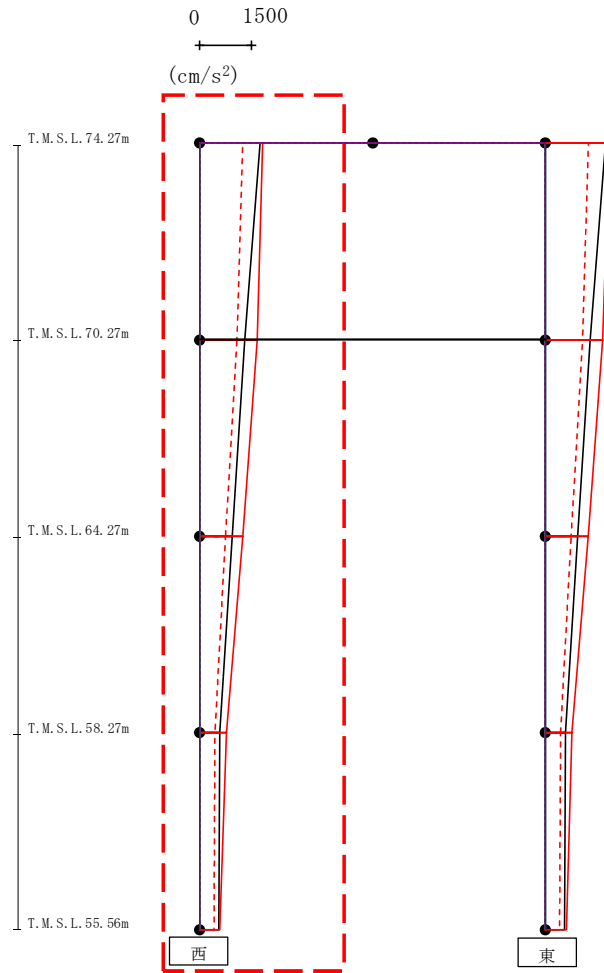


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1214	-	-	894	-	1276	-	-	-	-	-	-	-	
624	-	-	478	-	439	-	-	-	-	-	-	-	
582	-	-	454	-	406	-	-	-	-	-	-	-	
549	-	-	436	-	385	-	-	-	-	-	-	-	
410	-	-	399	-	330	-	-	-	-	-	-	-	
362	-	-	375	-	329	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-24図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

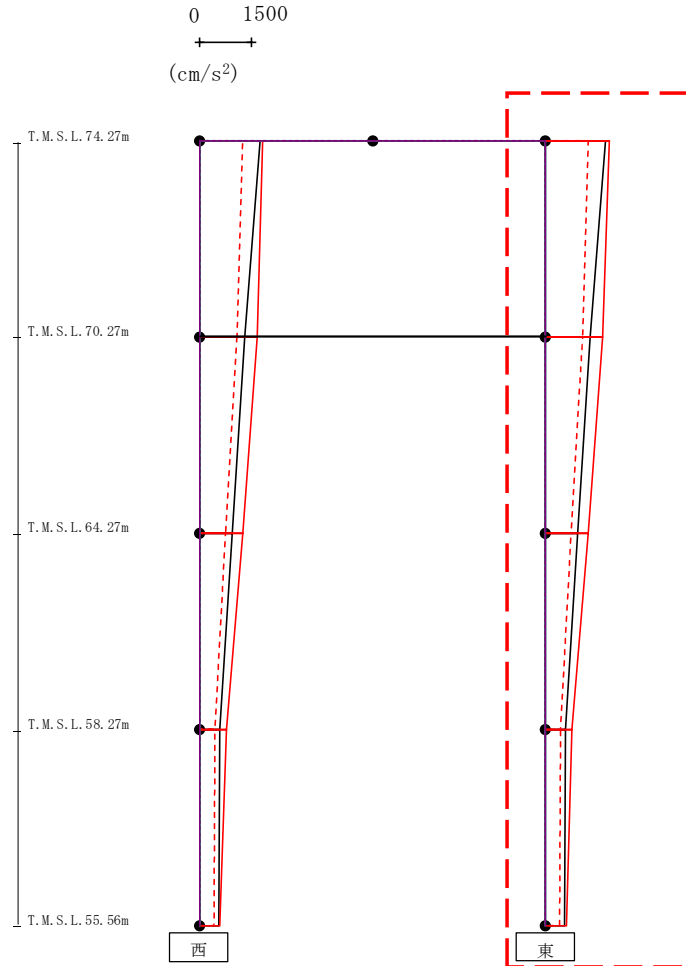


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1731	1245	-	-	-	-	1837	-	-	-	-	-	-	
1289	1074	-	-	-	-	1665	-	-	-	-	-	-	
949	754	-	-	-	-	1246	-	-	-	-	-	-	
568	432	-	-	-	-	770	-	-	-	-	-	-	
557	418	-	-	-	-	590	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-25図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

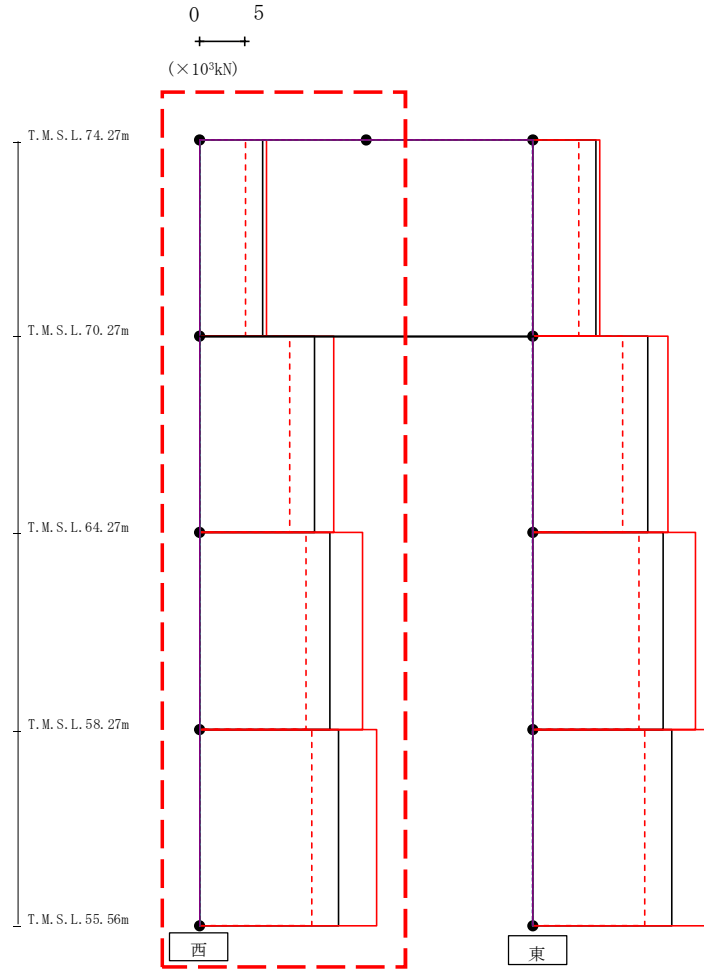


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1731	1245	-	-	-	-	1837	-	-	-	-	-	-	
1289	1074	-	-	-	-	1665	-	-	-	-	-	-	
949	753	-	-	-	-	1246	-	-	-	-	-	-	
568	432	-	-	-	-	770	-	-	-	-	-	-	
557	418	-	-	-	-	590	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-25図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

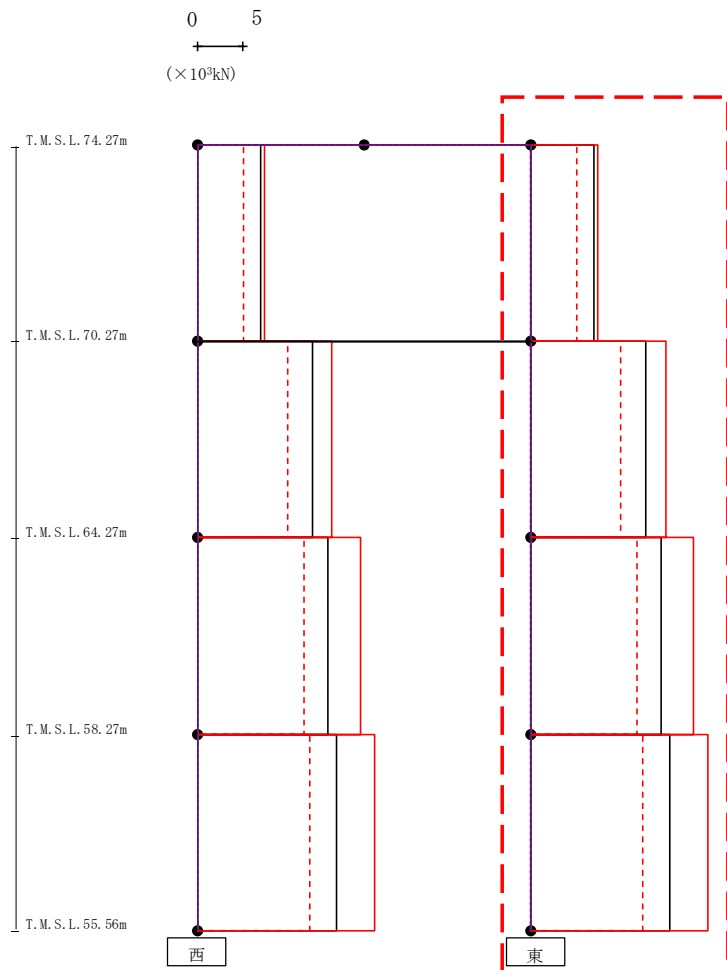


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.11	5.13	-	-	-	-	7.49	-	-	-	-	-	-
12.91	10.10	-	-	-	-	15.11	-	-	-	-	-	-
14.65	11.97	-	-	-	-	18.30	-	-	-	-	-	-
15.58	12.58	-	-	-	-	19.86	-	-	-	-	-	-

第4. 2. 1-26図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (EW方向)



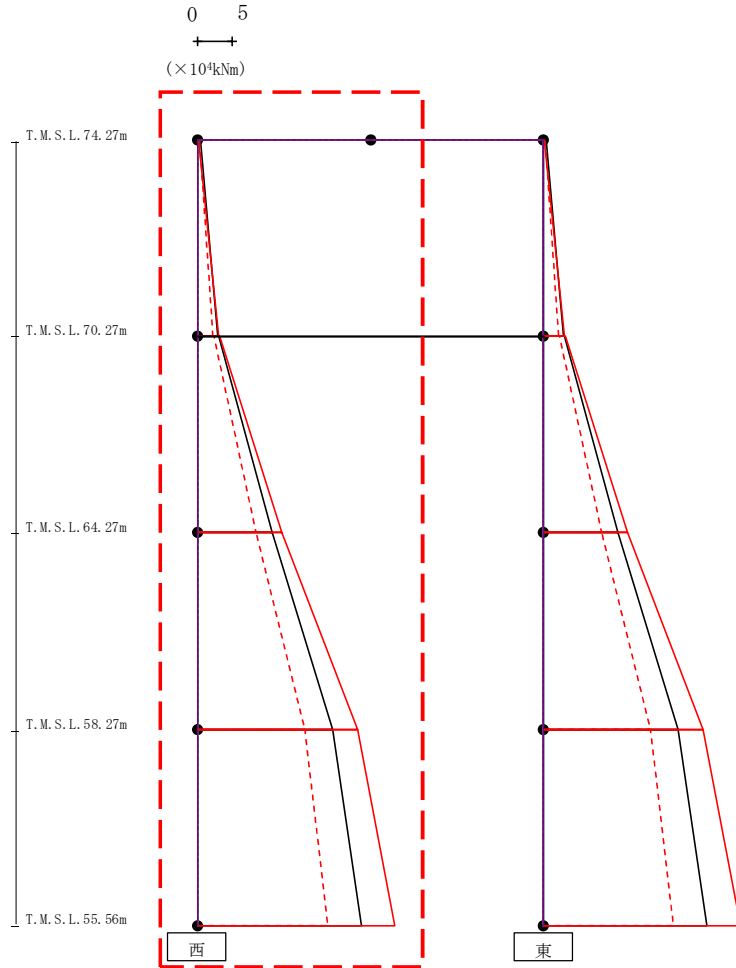
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

($\times 10^3 \text{kN}$)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7. 11	5. 13	-	-	-	-	7. 49	-	-	-	-	-	-
12. 91	10. 10	-	-	-	-	15. 10	-	-	-	-	-	-
14. 65	11. 97	-	-	-	-	18. 30	-	-	-	-	-	-
15. 57	12. 58	-	-	-	-	19. 86	-	-	-	-	-	-

第4. 2. 1-26図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

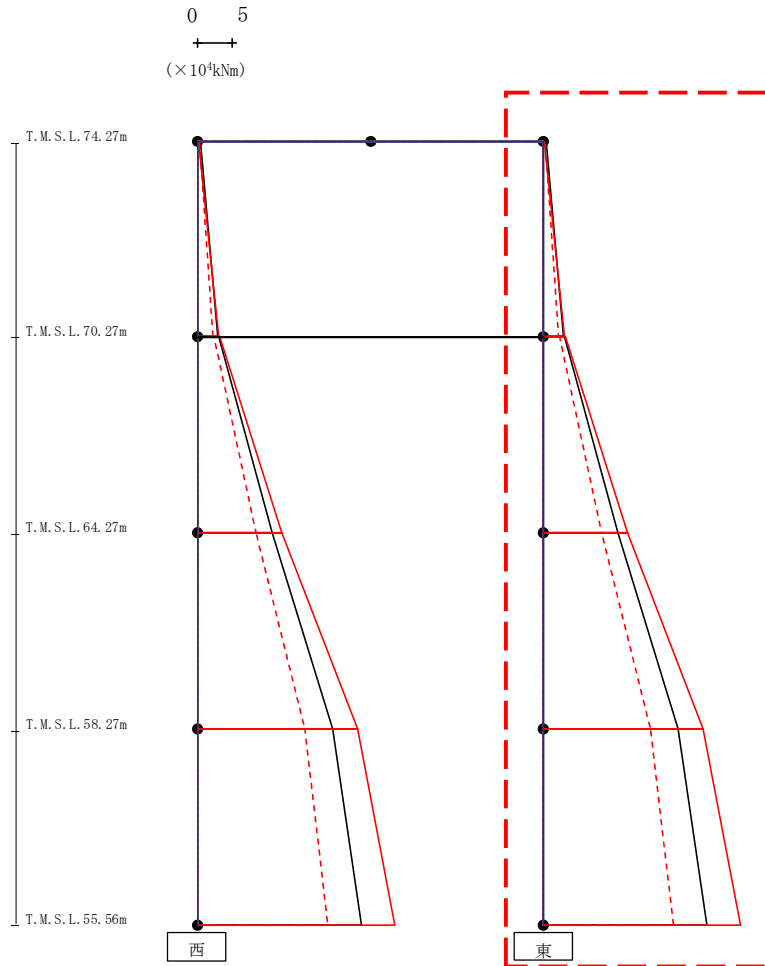


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
0.33	0.29	-	-	-	-	0.12	-	-	-	-	-	-		
2.90	2.18	-	-	-	-	3.04	-	-	-	-	-	-		
2.99	2.37	-	-	-	-	3.12	-	-	-	-	-	-		
10.74	8.36	-	-	-	-	12.14	-	-	-	-	-	-		
10.74	8.36	-	-	-	-	12.14	-	-	-	-	-	-		
19.52	15.44	-	-	-	-	23.11	-	-	-	-	-	-		
19.52	15.44	-	-	-	-	23.11	-	-	-	-	-	-		
23.62	18.82	-	-	-	-	28.48	-	-	-	-	-	-		

第4.2.1-27図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (EW方向)



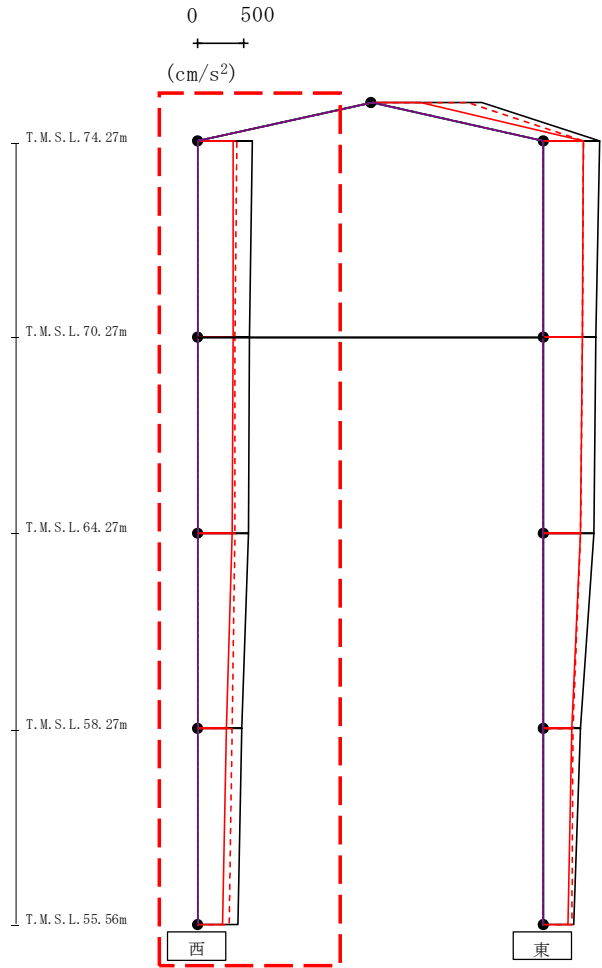
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · Ss-B4 (EW)
- · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · Ss-C4 (EW)

(×10⁴kNm)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.33	0.29	-	-	-	-	0.12	-	-	-	-	-	-
2.90	2.18	-	-	-	-	3.04	-	-	-	-	-	-
2.99	2.37	-	-	-	-	3.12	-	-	-	-	-	-
10.74	8.36	-	-	-	-	12.14	-	-	-	-	-	-
10.74	8.36	-	-	-	-	12.14	-	-	-	-	-	-
19.52	15.44	-	-	-	-	23.11	-	-	-	-	-	-
19.52	15.44	-	-	-	-	23.11	-	-	-	-	-	-
23.62	18.82	-	-	-	-	28.48	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-27図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析)(2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)

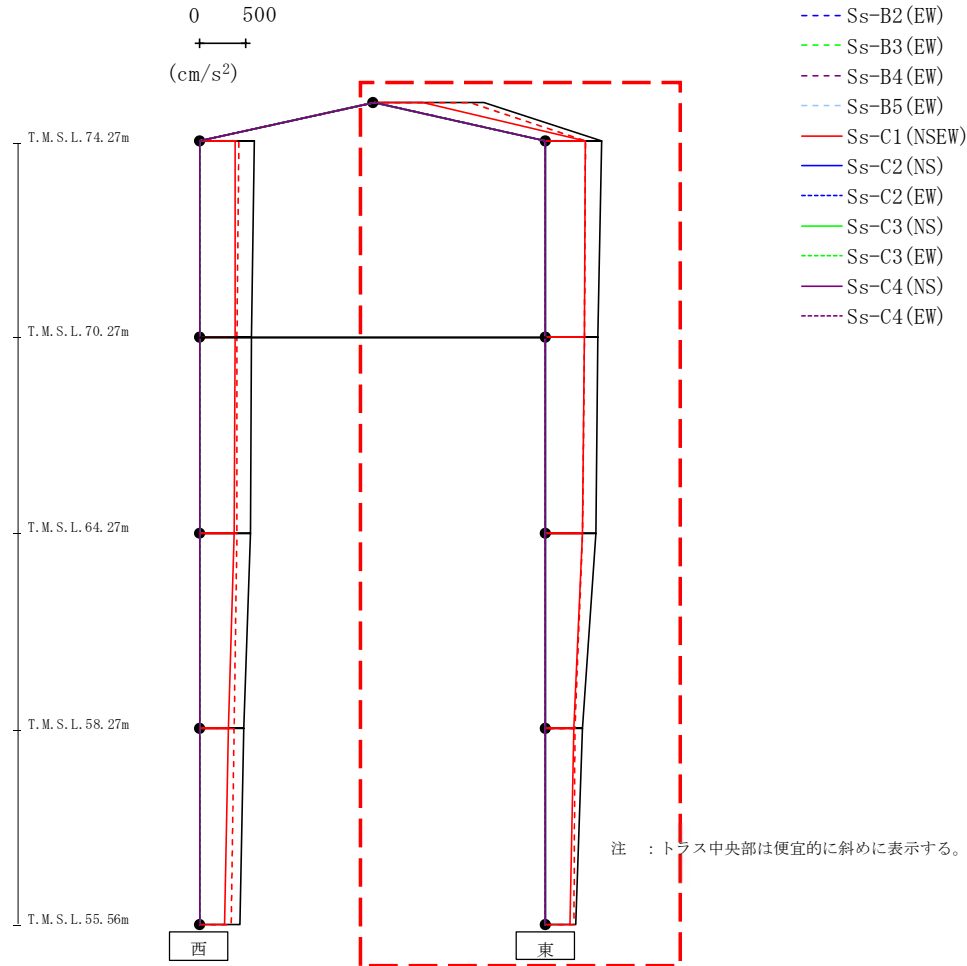


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
589	424	-	-	-	-	387	-	-	-	-	-	-	
563	406	-	-	-	-	380	-	-	-	-	-	-	
547	399	-	-	-	-	367	-	-	-	-	-	-	
477	371	-	-	-	-	309	-	-	-	-	-	-	
433	339	-	-	-	-	269	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-28図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

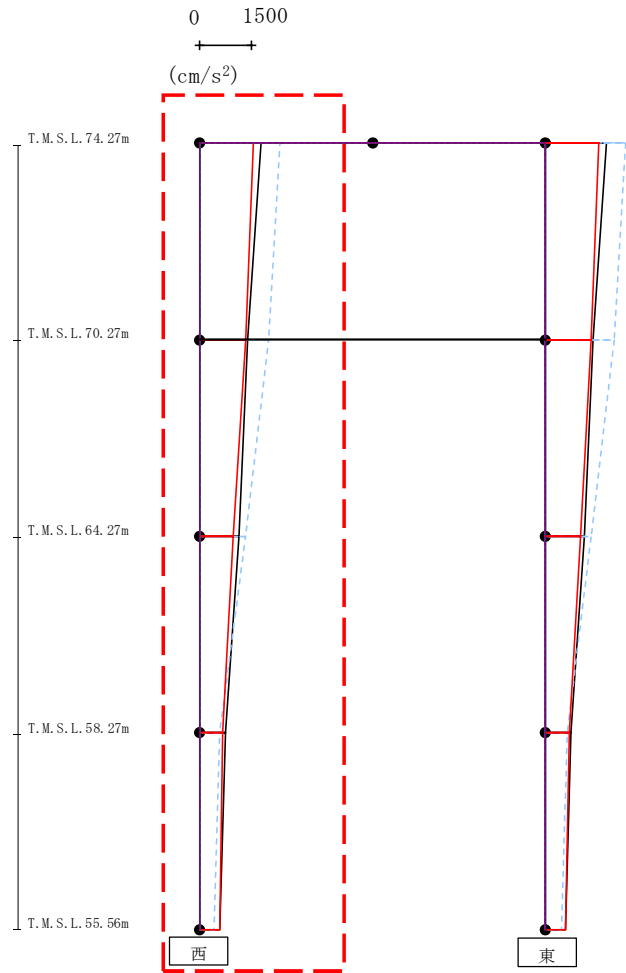
最大応答鉛直加速度 (EW方向)



(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1178	1029	-	-	-	-	517	-	-	-	-	-	-
613	434	-	-	-	-	439	-	-	-	-	-	-
573	422	-	-	-	-	423	-	-	-	-	-	-
544	405	-	-	-	-	403	-	-	-	-	-	-
407	323	-	-	-	-	306	-	-	-	-	-	-
325	304	-	-	-	-	271	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-28図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

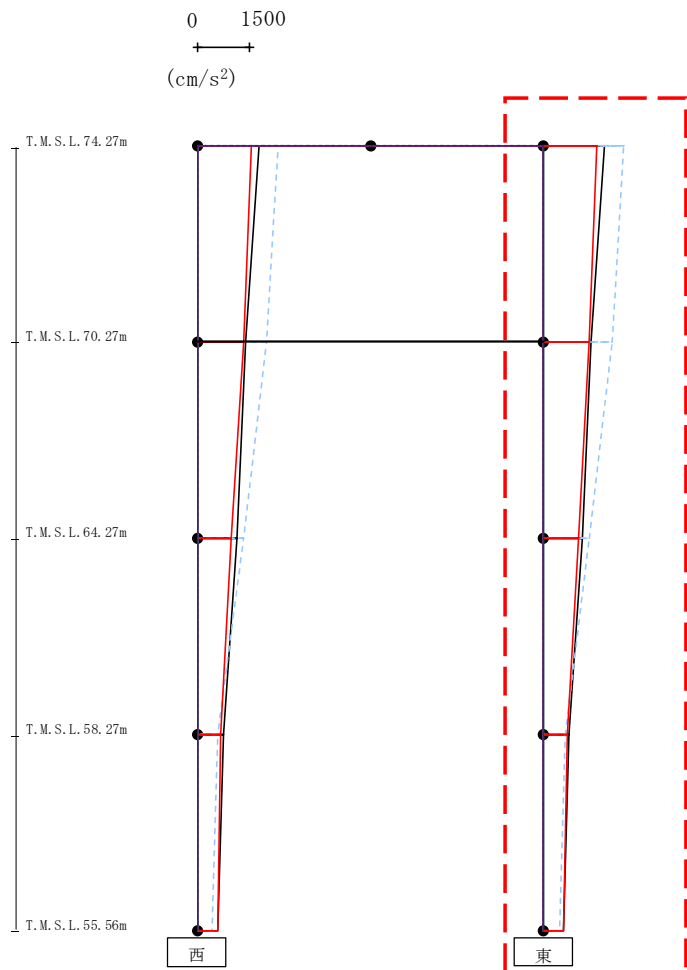


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1764	-	-	-	-	2328	1552	-	-	-	-	-	-	
1391	-	-	-	-	1997	1323	-	-	-	-	-	-	
1129	-	-	-	-	1326	954	-	-	-	-	-	-	
754	-	-	-	-	568	670	-	-	-	-	-	-	
581	-	-	-	-	420	576	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-29図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

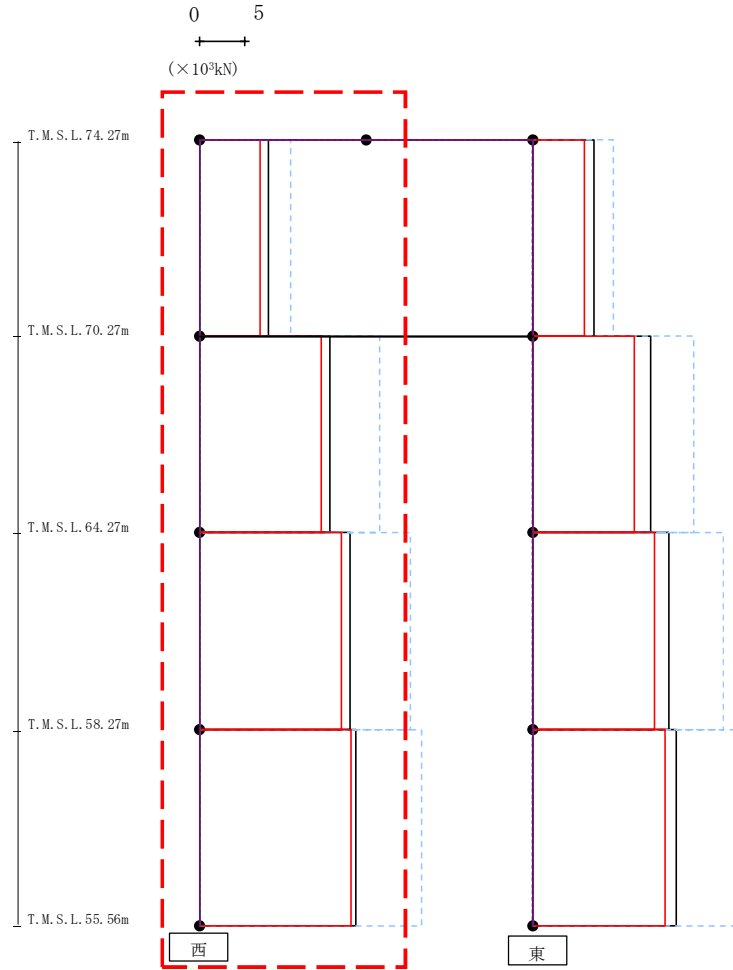


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1764	-	-	-	-	2328	1552	-	-	-	-	-	-	
1391	-	-	-	-	1997	1323	-	-	-	-	-	-	
1135	-	-	-	-	1326	1012	-	-	-	-	-	-	
751	-	-	-	-	627	684	-	-	-	-	-	-	
578	-	-	-	-	455	570	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-29図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

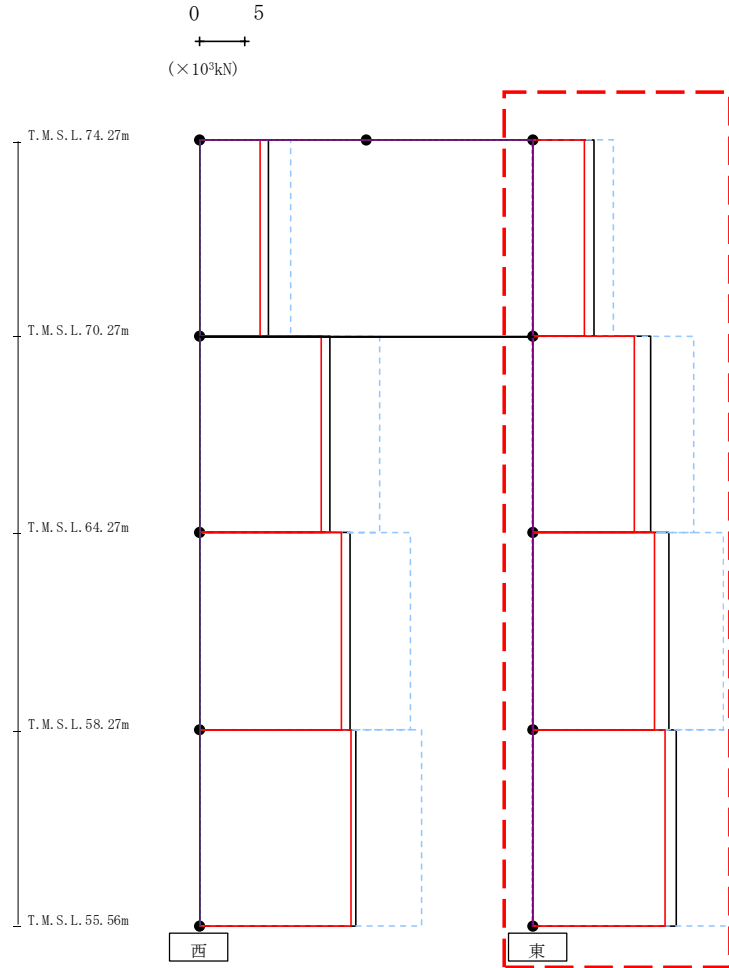


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.77	-	-	-	-	10.19	6.80	-	-	-	-	-	-
14.63	-	-	-	-	20.21	13.70	-	-	-	-	-	-
16.86	-	-	-	-	23.68	15.92	-	-	-	-	-	-
17.51	-	-	-	-	24.97	17.04	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-30図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

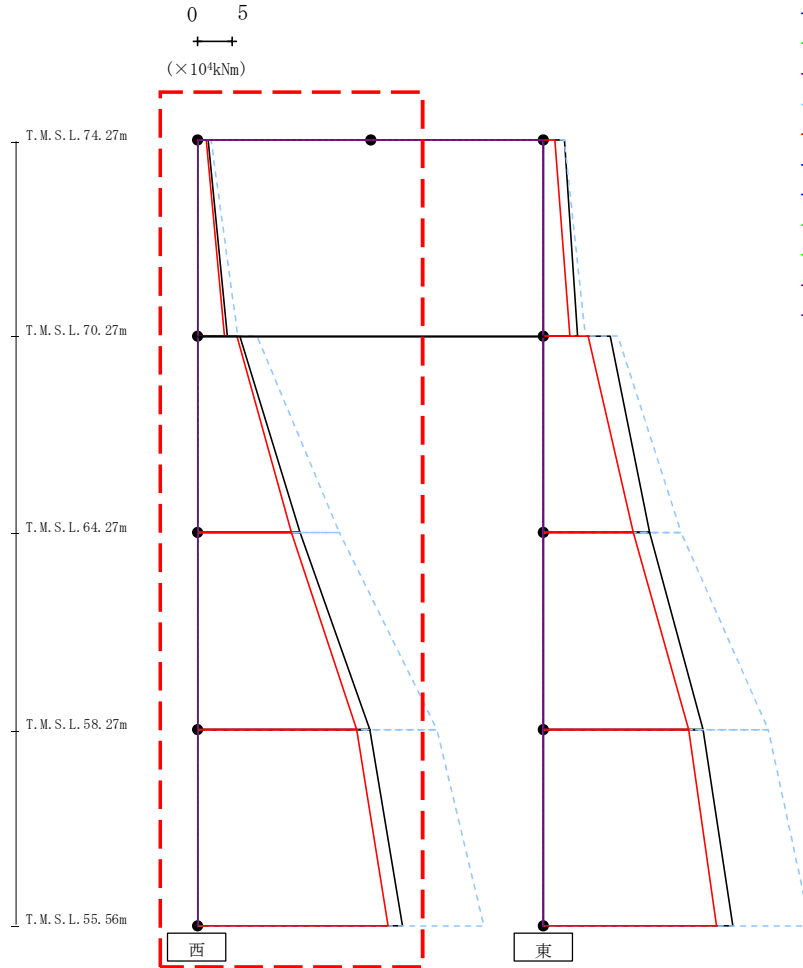


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
6.86	-	-	-	-	9.04	5.80	-	-	-	-	-	-
13.24	-	-	-	-	18.02	11.34	-	-	-	-	-	-
15.21	-	-	-	-	21.43	13.60	-	-	-	-	-	-
16.16	-	-	-	-	22.75	14.81	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-30図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)



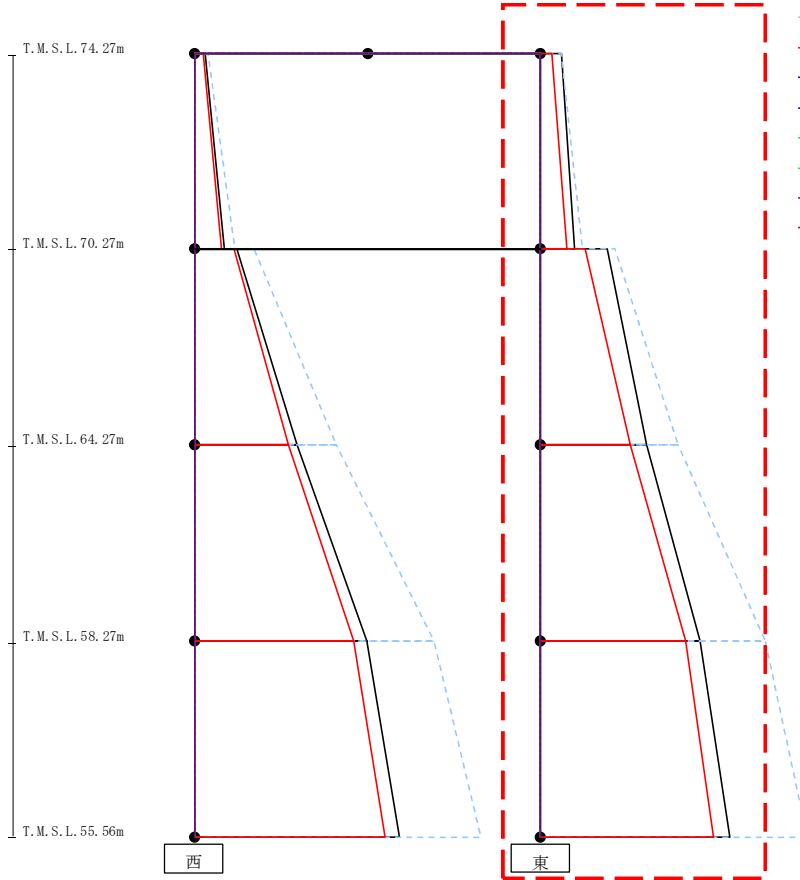
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)		
1.46	-	-	-	-	1.88	1.23	-	-	-	-	-	-	-		
4.27	-	-	-	-	5.80	3.81	-	-	-	-	-	-	-		
6.10	-	-	-	-	8.51	5.68	-	-	-	-	-	-	-		
14.83	-	-	-	-	20.48	13.54	-	-	-	-	-	-	-		
14.83	-	-	-	-	20.48	13.54	-	-	-	-	-	-	-		
24.93	-	-	-	-	34.60	22.94	-	-	-	-	-	-	-		
24.93	-	-	-	-	34.60	22.94	-	-	-	-	-	-	-		
29.64	-	-	-	-	41.35	27.51	-	-	-	-	-	-	-		

第4.2.1-31図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

0 5
 ← →
 (×10⁴kNm)



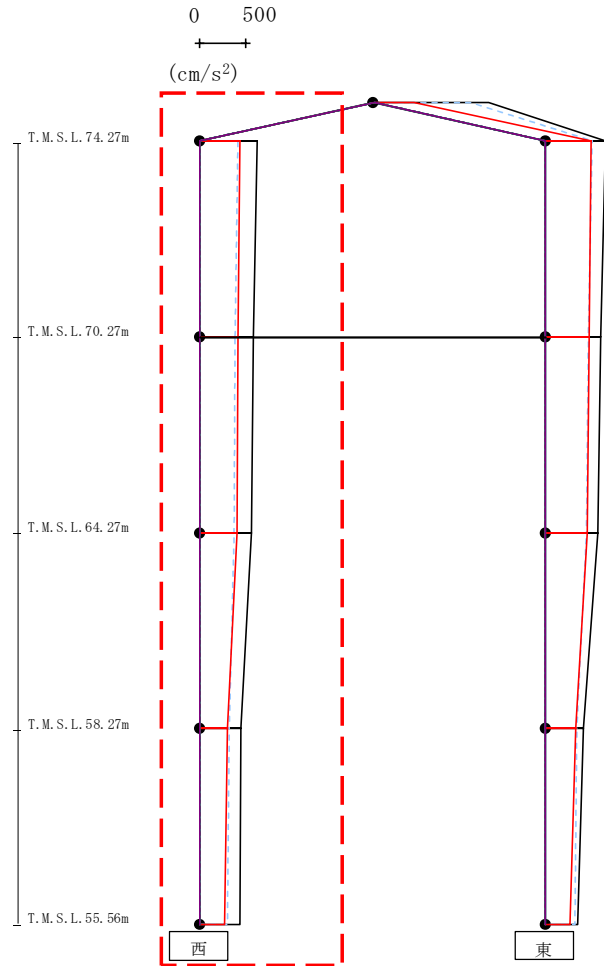
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
3.08	-	-	-	-	3.01	1.68	-	-	-	-	-	-
4.92	-	-	-	-	6.08	3.91	-	-	-	-	-	-
9.65	-	-	-	-	10.71	6.48	-	-	-	-	-	-
15.38	-	-	-	-	19.87	13.00	-	-	-	-	-	-
15.38	-	-	-	-	19.87	13.00	-	-	-	-	-	-
23.15	-	-	-	-	32.51	21.03	-	-	-	-	-	-
23.15	-	-	-	-	32.51	21.03	-	-	-	-	-	-
27.39	-	-	-	-	38.63	25.02	-	-	-	-	-	-

121

第4.2.1-31図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析)(2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



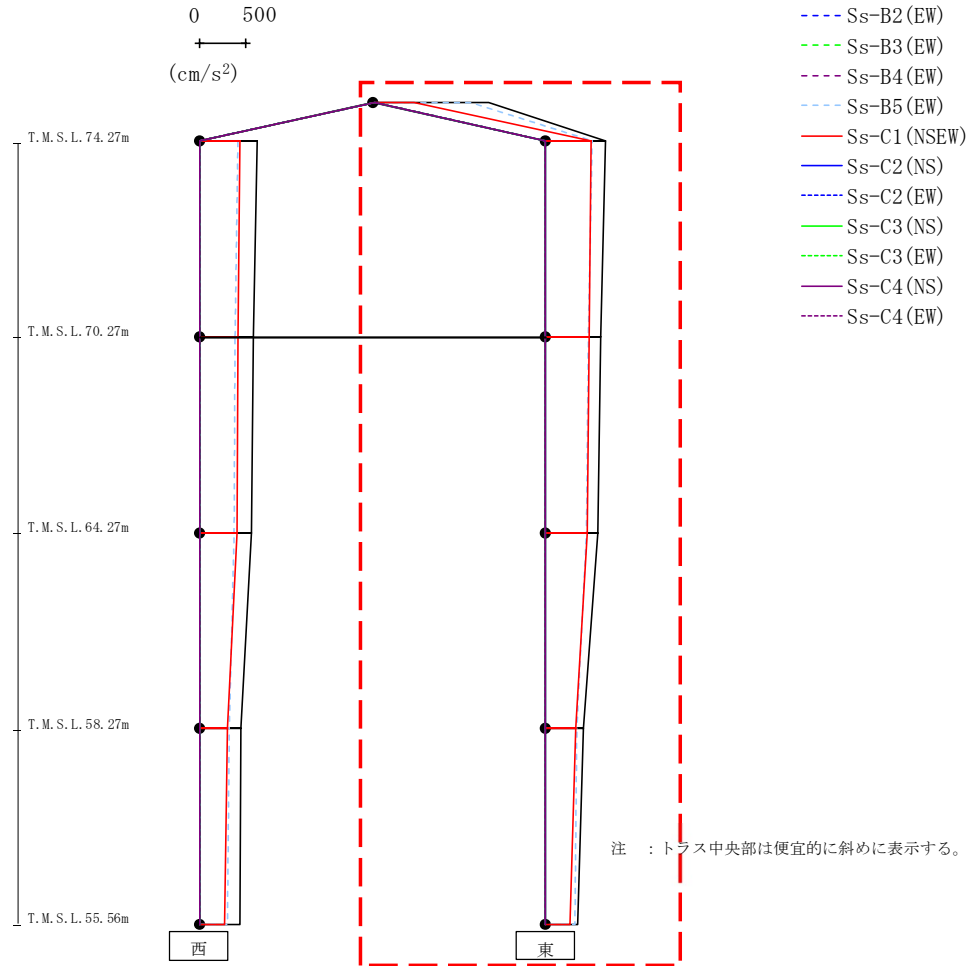
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
621	-	-	-	-	418	436	-	-	-	-	-	-	-	
584	-	-	-	-	386	419	-	-	-	-	-	-	-	
560	-	-	-	-	368	399	-	-	-	-	-	-	-	
447	-	-	-	-	317	301	-	-	-	-	-	-	-	
430	-	-	-	-	303	273	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-32図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

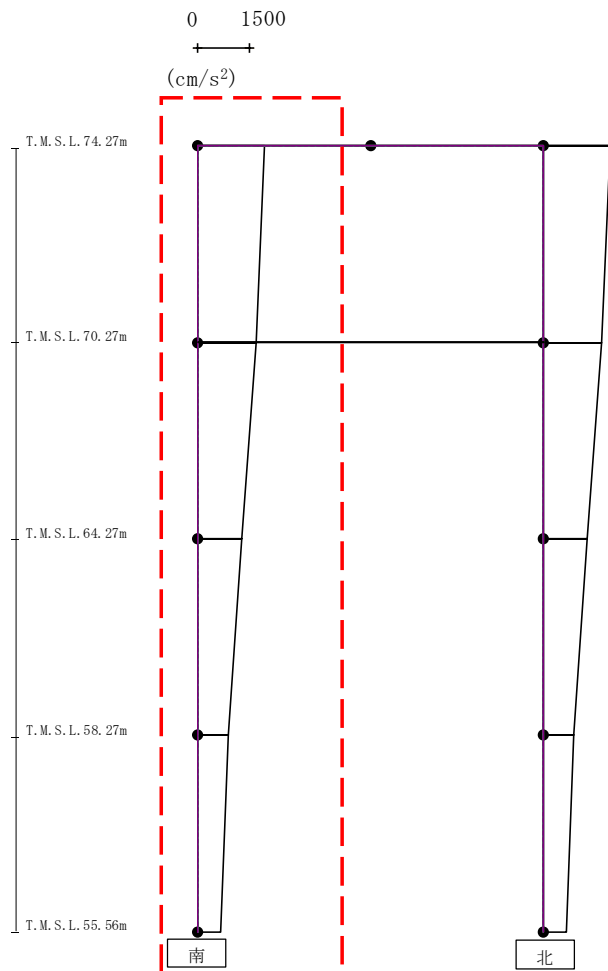
最大応答鉛直加速度 (EW方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1235	-	-	-	-	1042	424	-	-	-	-	-	-	
650	-	-	-	-	506	496	-	-	-	-	-	-	
603	-	-	-	-	469	473	-	-	-	-	-	-	
570	-	-	-	-	446	450	-	-	-	-	-	-	
416	-	-	-	-	346	334	-	-	-	-	-	-	
353	-	-	-	-	322	270	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-32図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)



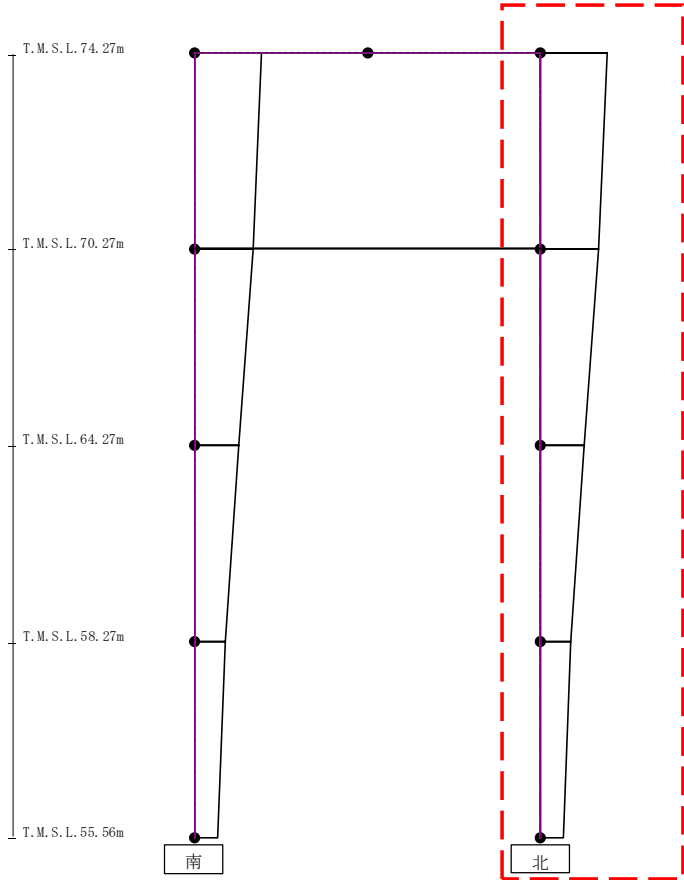
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1944	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1697	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1266	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
877	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
656	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-33図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

0 1500
 (cm/s²)



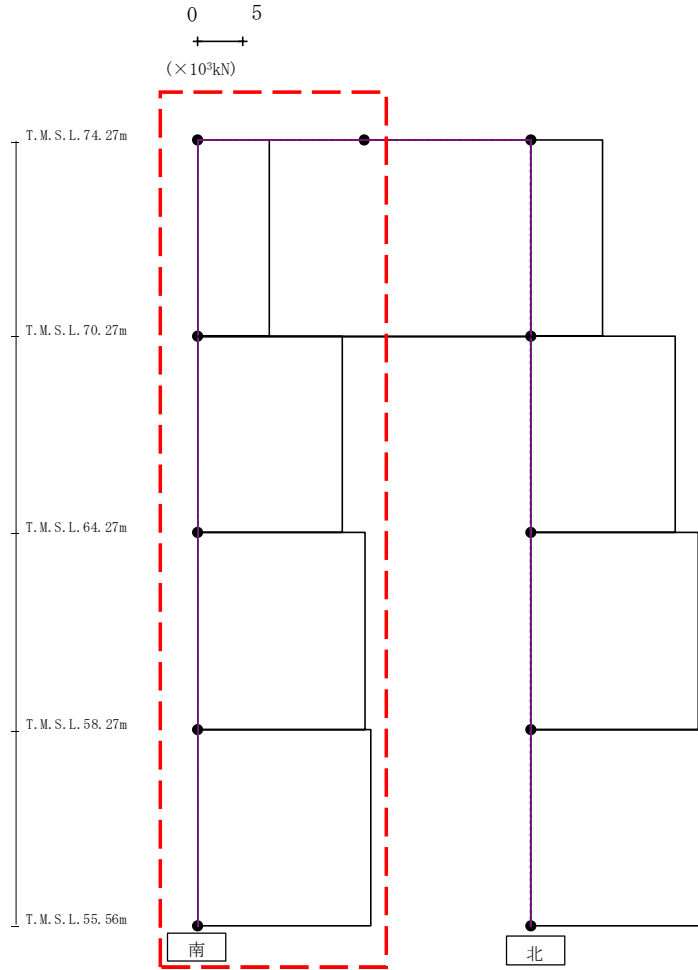
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1944	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1697	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1266	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
877	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
656	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

125

第4.2.1-33図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (NS方向)



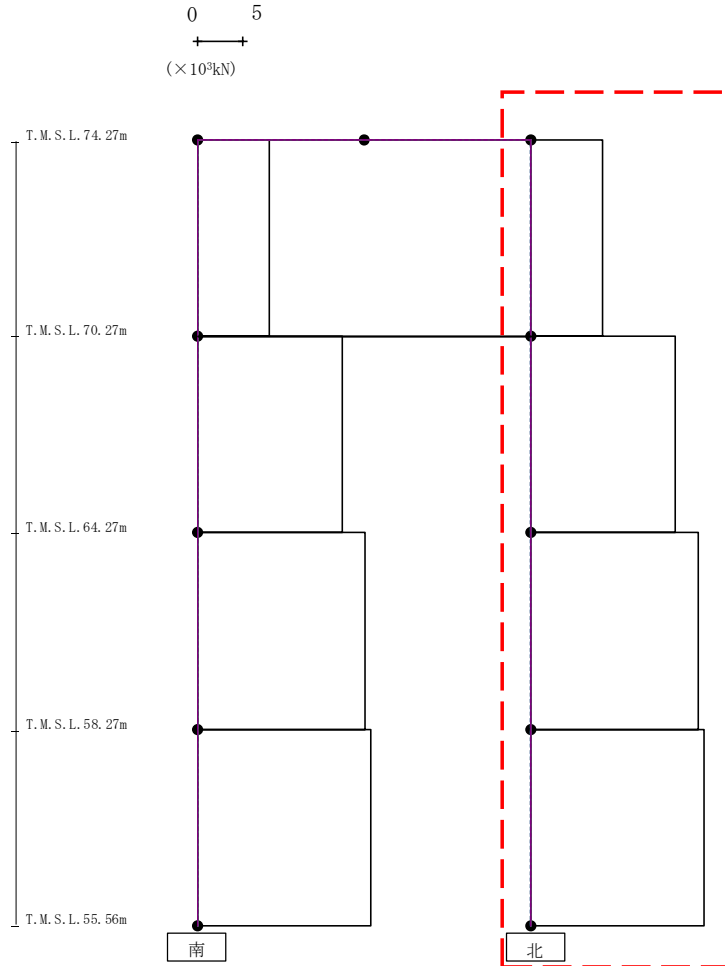
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

($\times 10^3 \text{kN}$)

Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8. 08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16. 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18. 79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19. 43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第4. 2. 1-34図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

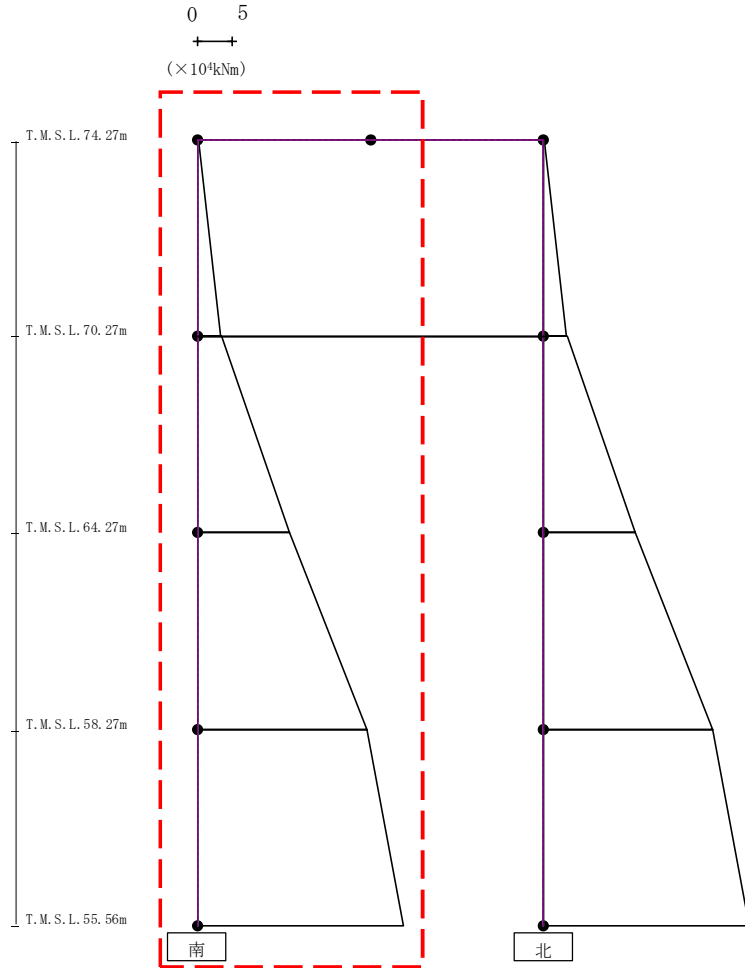


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16.21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18.79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-34図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)

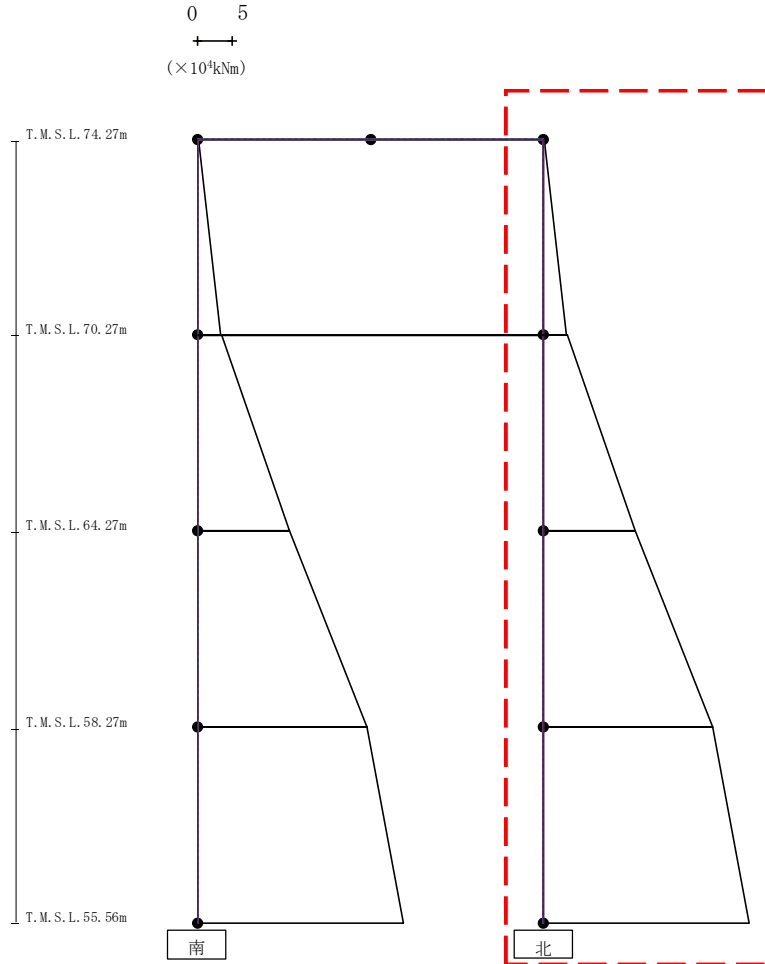


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13.21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13.21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
24.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
24.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
29.72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-35図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

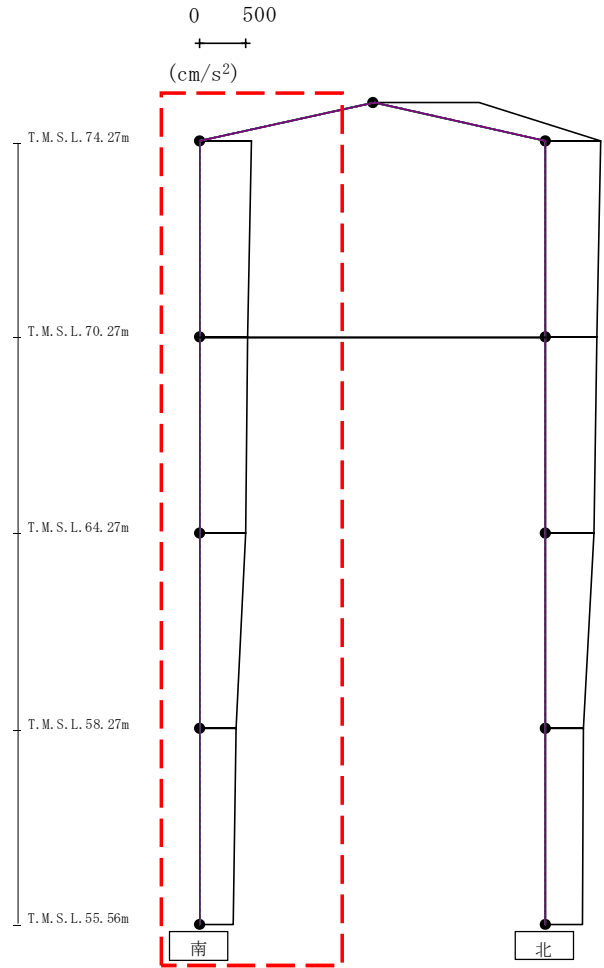


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13.21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13.21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29.72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-35図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)(2/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)



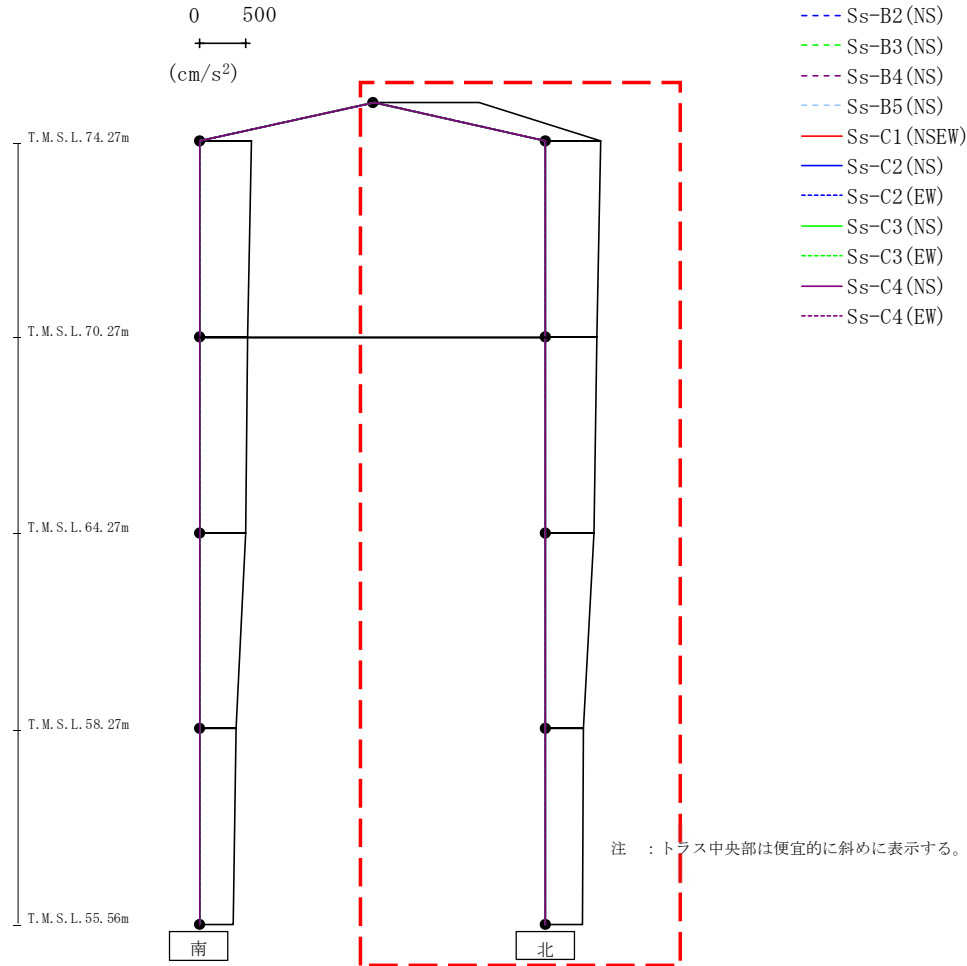
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
556	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
520	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
497	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
390	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
360	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-36図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

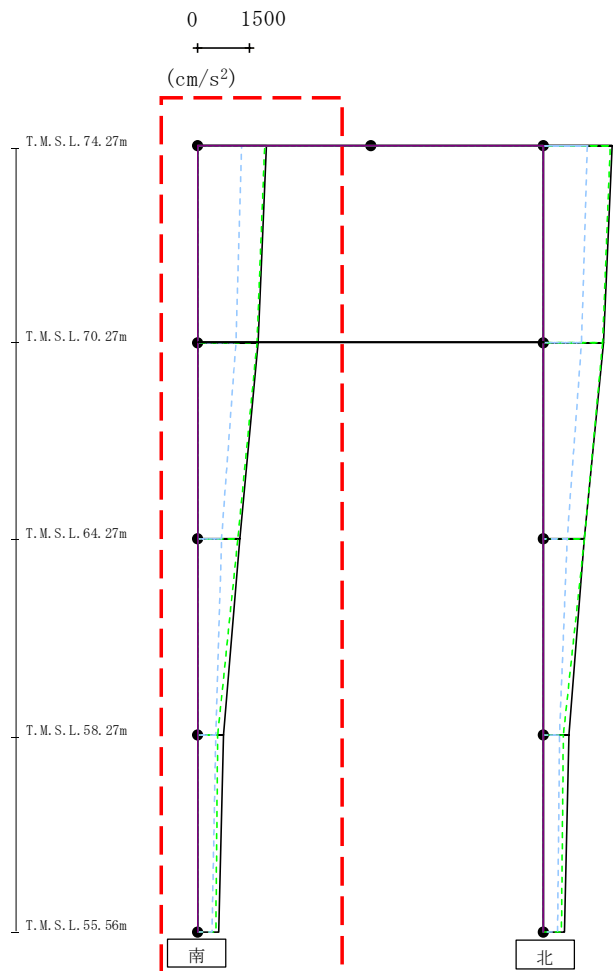


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1127	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
597	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
556	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
527	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
418	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
398	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-36図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

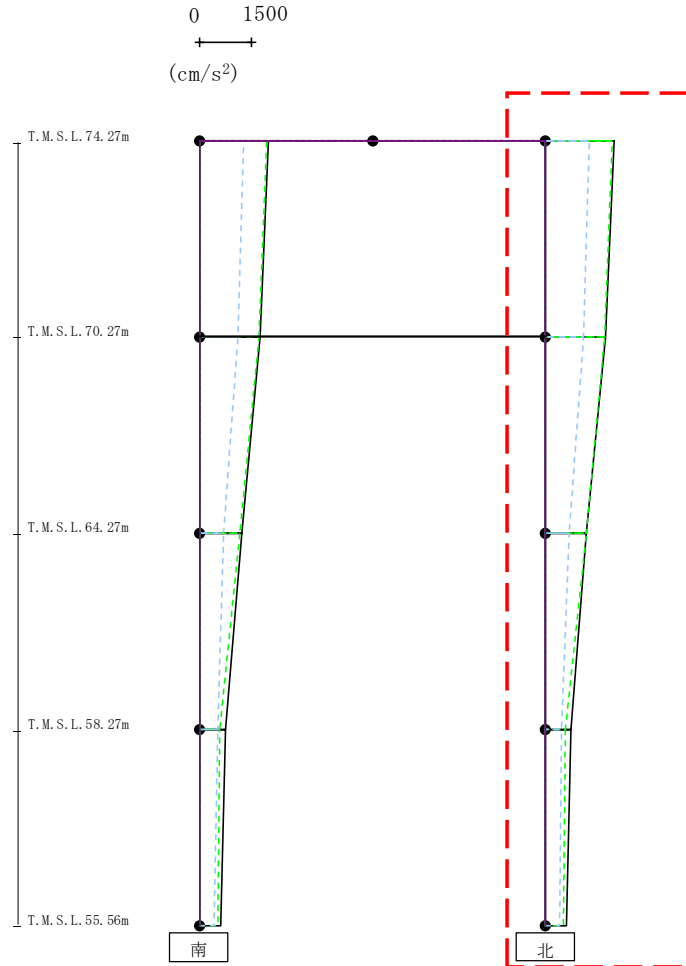


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1984	-	-	1946	-	1265	-	-	-	-	-	-	-	
1741	-	-	1713	-	1107	-	-	-	-	-	-	-	
1227	-	-	1159	-	686	-	-	-	-	-	-	-	
751	-	-	582	-	526	-	-	-	-	-	-	-	
601	-	-	530	-	419	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-37図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

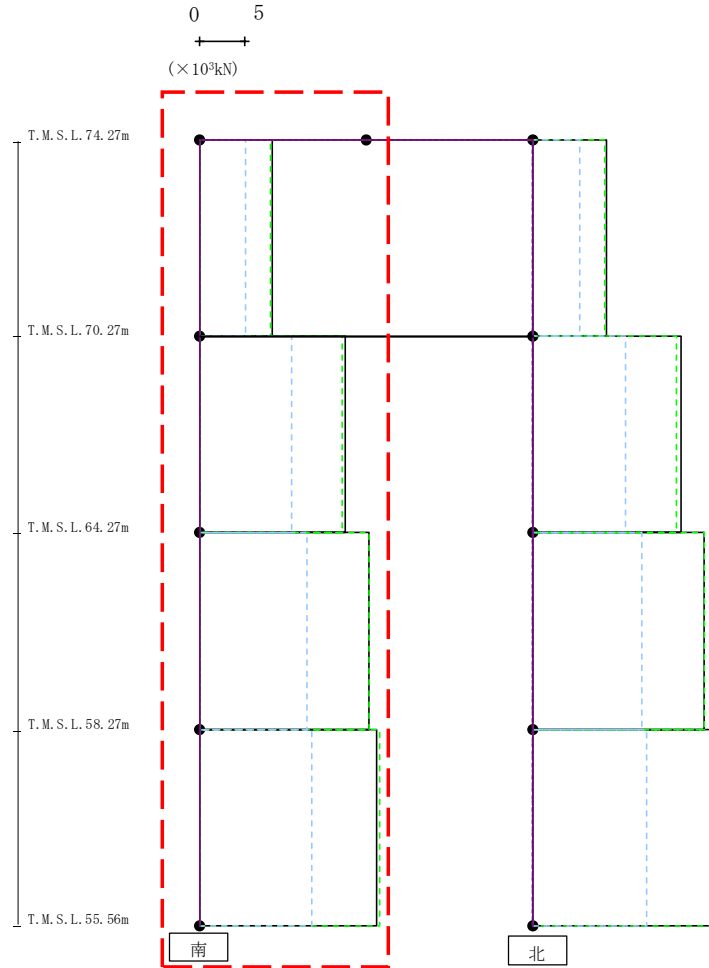


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1984	-	-	1946	-	1265	-	-	-	-	-	-	-	
1741	-	-	1713	-	1107	-	-	-	-	-	-	-	
1187	-	-	1174	-	697	-	-	-	-	-	-	-	
742	-	-	581	-	478	-	-	-	-	-	-	-	
590	-	-	516	-	417	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-37図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

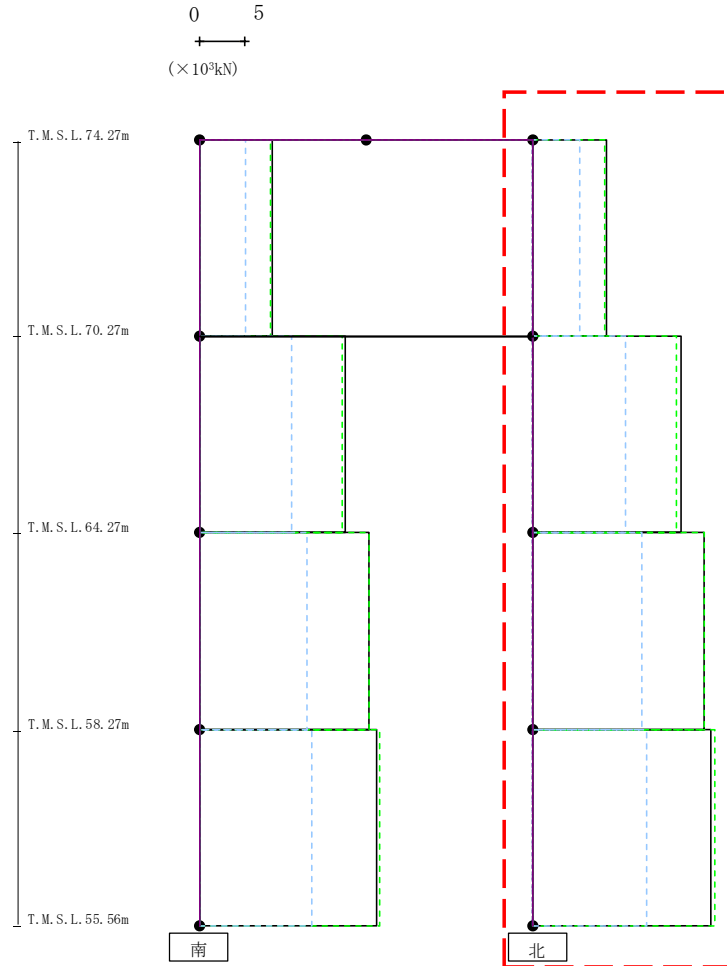


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													($\times 10^3 \text{kN}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
8.14	-	-	7.94	-	5.13	-	-	-	-	-	-	-	
16.38	-	-	16.02	-	10.32	-	-	-	-	-	-	-	
19.07	-	-	19.05	-	12.05	-	-	-	-	-	-	-	
19.87	-	-	20.24	-	12.56	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-38図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

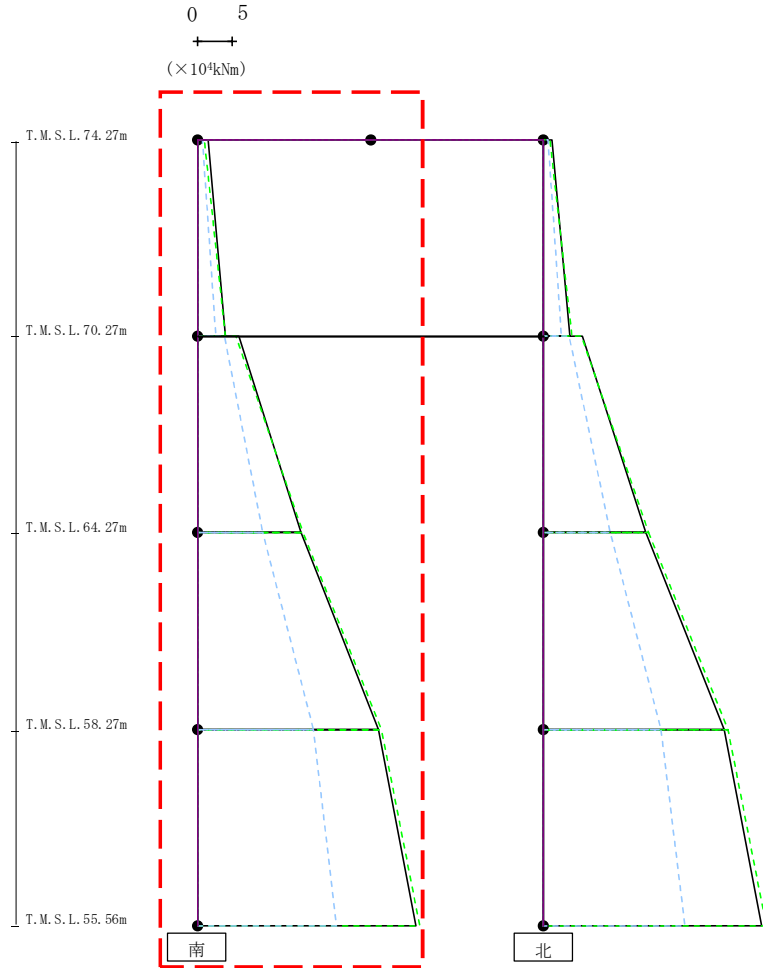


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.27	-	-	8.03	-	5.21	-	-	-	-	-	-	-
16.68	-	-	16.12	-	10.46	-	-	-	-	-	-	-
19.27	-	-	19.22	-	12.20	-	-	-	-	-	-	-
19.96	-	-	20.43	-	12.74	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-38図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)

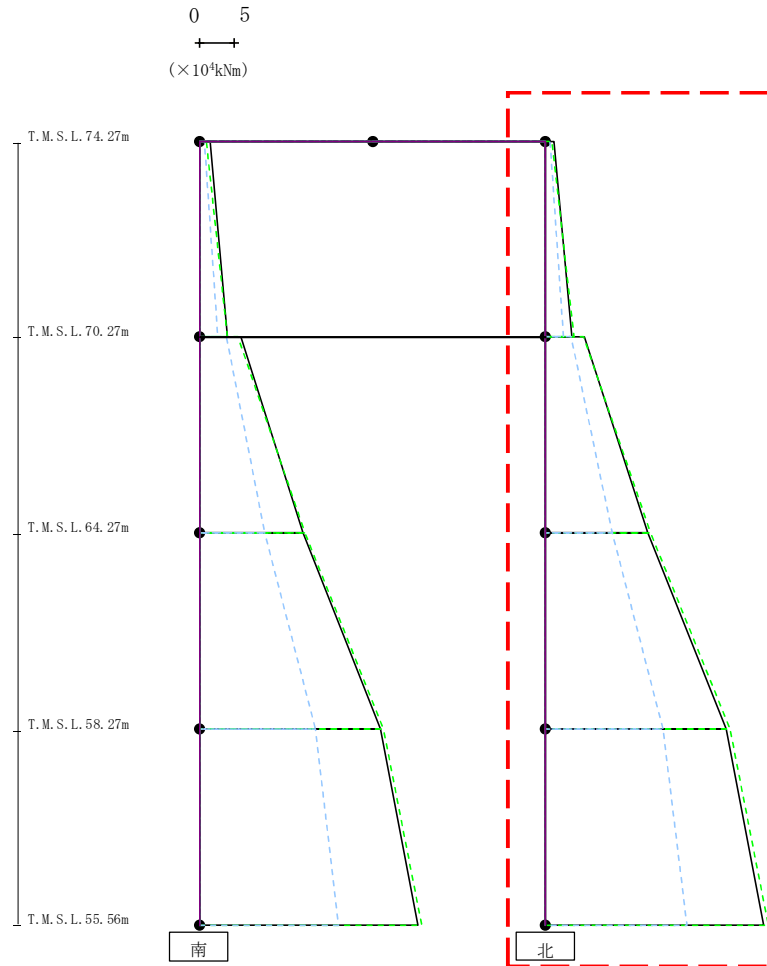


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1.49	-	-	0.89	-	0.74	-	-	-	-	-	-	-	
4.00	-	-	4.06	-	2.60	-	-	-	-	-	-	-	
5.87	-	-	5.57	-	3.84	-	-	-	-	-	-	-	
14.92	-	-	15.18	-	9.45	-	-	-	-	-	-	-	
14.92	-	-	15.18	-	9.45	-	-	-	-	-	-	-	
26.16	-	-	26.61	-	16.68	-	-	-	-	-	-	-	
26.16	-	-	26.61	-	16.68	-	-	-	-	-	-	-	
31.54	-	-	32.10	-	20.08	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-39図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

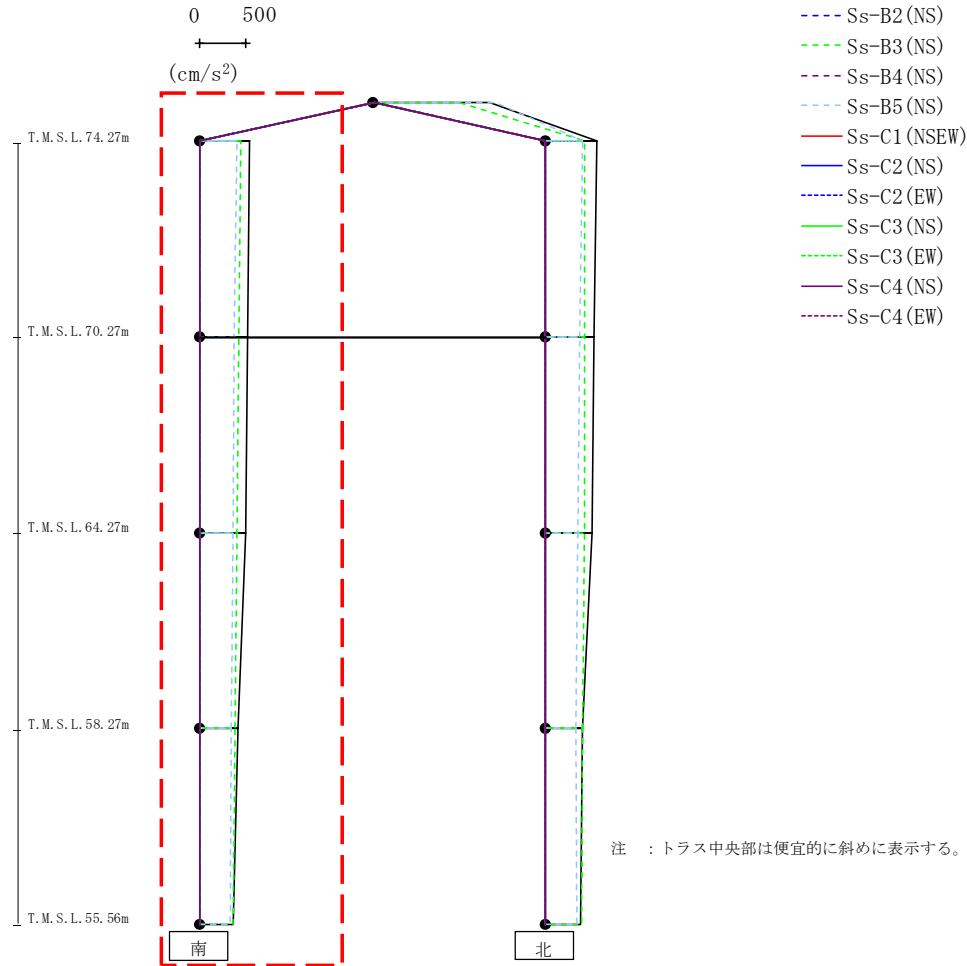


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1.23	-	-	0.90	-	0.71	-	-	-	-	-	-	-
3.90	-	-	4.07	-	2.57	-	-	-	-	-	-	-
5.71	-	-	5.56	-	3.72	-	-	-	-	-	-	-
14.73	-	-	15.20	-	9.67	-	-	-	-	-	-	-
14.73	-	-	15.20	-	9.67	-	-	-	-	-	-	-
26.11	-	-	26.71	-	16.99	-	-	-	-	-	-	-
26.11	-	-	26.71	-	16.99	-	-	-	-	-	-	-
31.53	-	-	32.24	-	20.45	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-39図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(2/2)

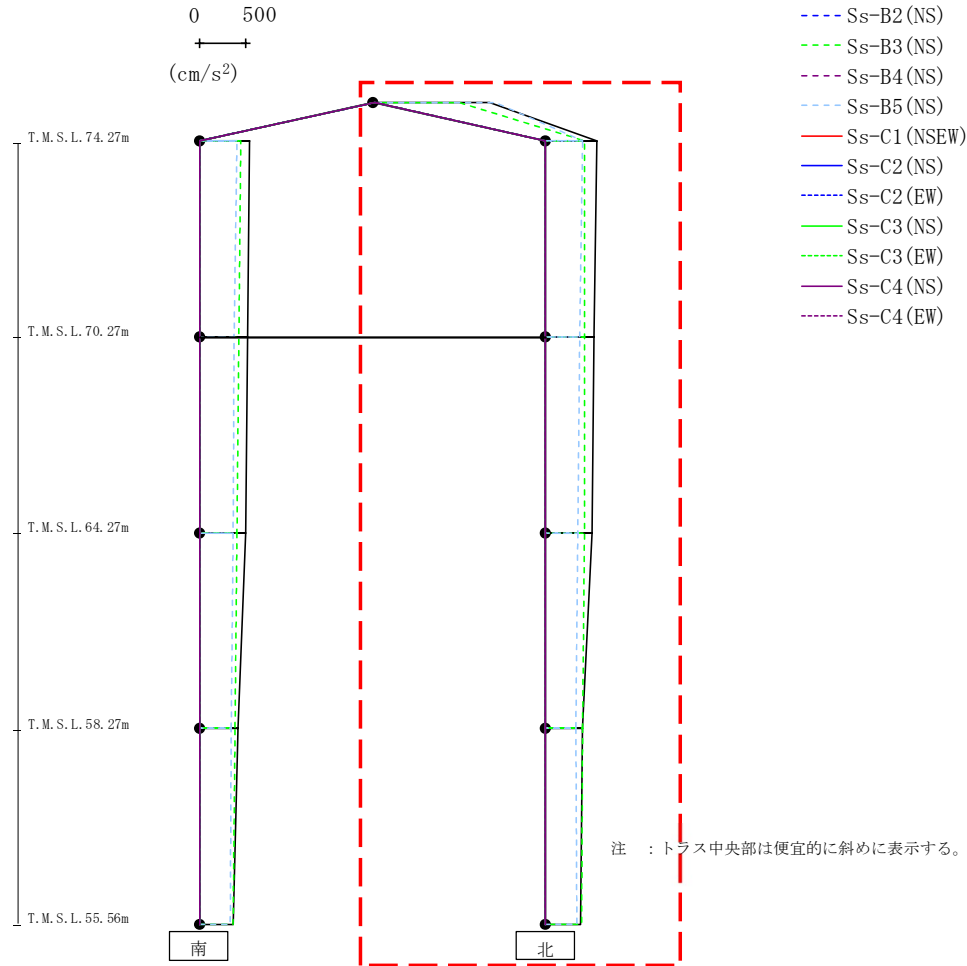
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
534	-	-	441	-	401	-	-	-	-	-	-	-	
515	-	-	422	-	376	-	-	-	-	-	-	-	
497	-	-	403	-	364	-	-	-	-	-	-	-	
411	-	-	381	-	342	-	-	-	-	-	-	-	
363	-	-	366	-	336	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-40図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)



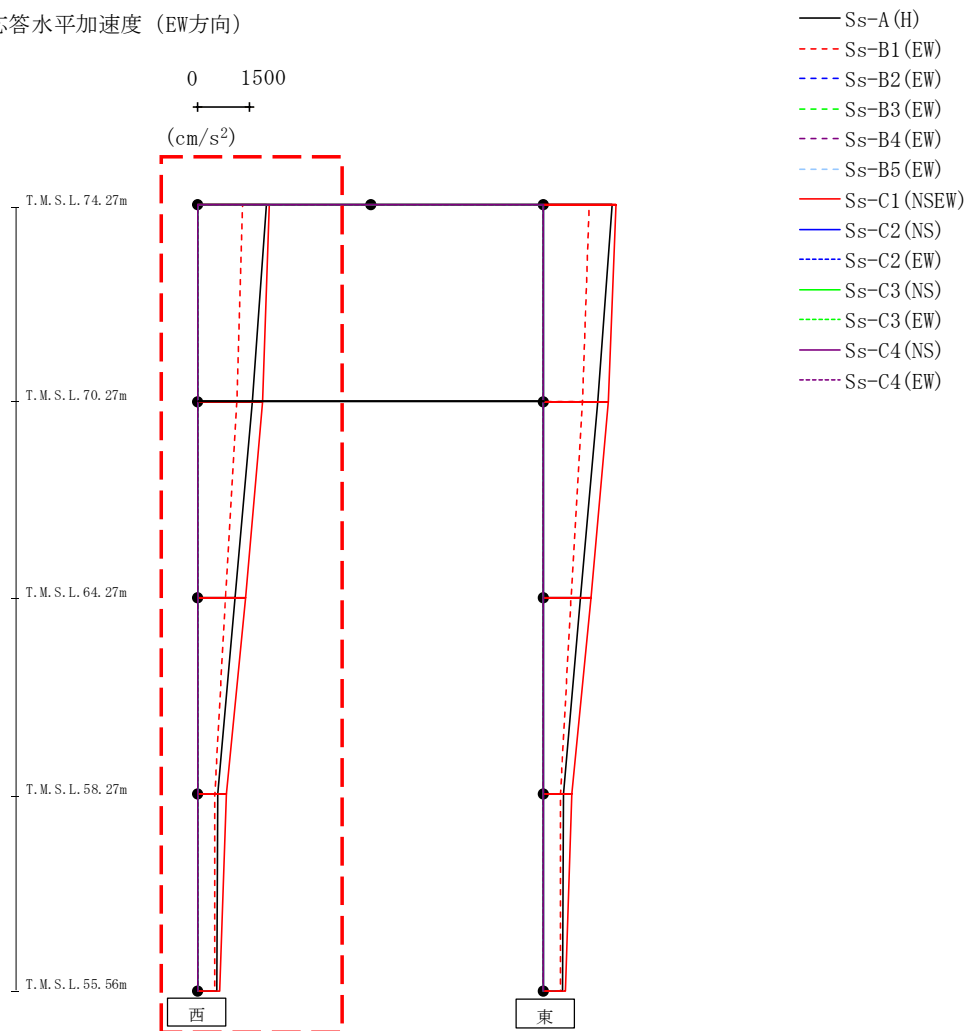
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1249	-	-	912	-	1309	-	-	-	-	-	-	-
559	-	-	421	-	399	-	-	-	-	-	-	-
529	-	-	423	-	371	-	-	-	-	-	-	-
503	-	-	420	-	353	-	-	-	-	-	-	-
408	-	-	406	-	332	-	-	-	-	-	-	-
378	-	-	393	-	338	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-40図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

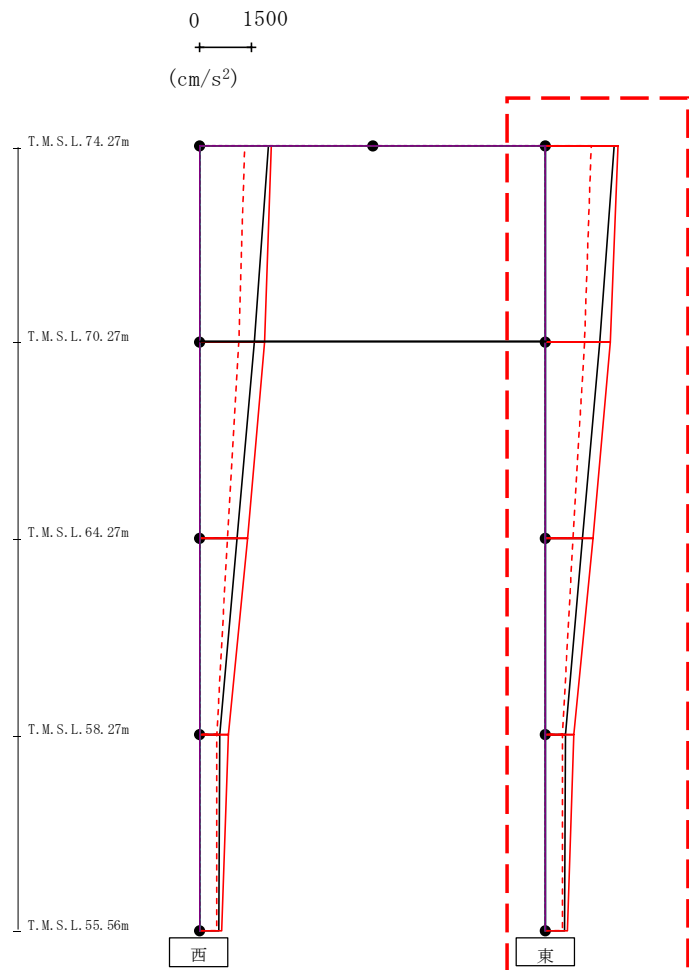
140



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1988	1311	-	-	-	-	2085	-	-	-	-	-	-	
1577	1140	-	-	-	-	1880	-	-	-	-	-	-	
1076	804	-	-	-	-	1390	-	-	-	-	-	-	
574	484	-	-	-	-	817	-	-	-	-	-	-	
553	485	-	-	-	-	622	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-41図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

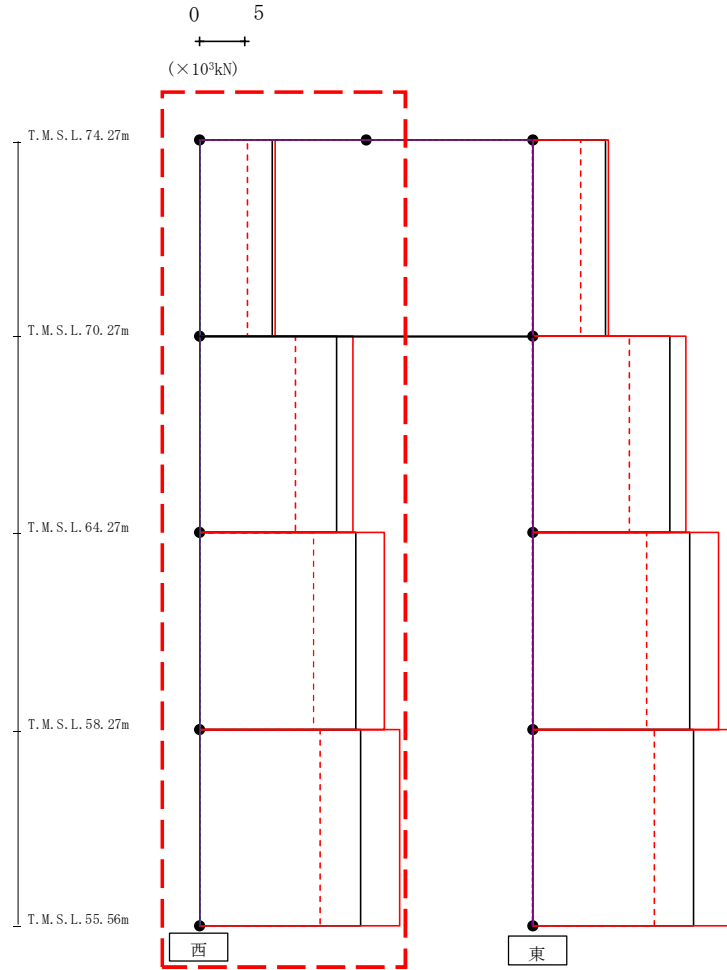


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1988	1311	-	-	-	-	2085	-	-	-	-	-	-	
1577	1140	-	-	-	-	1880	-	-	-	-	-	-	
1076	804	-	-	-	-	1390	-	-	-	-	-	-	
574	484	-	-	-	-	817	-	-	-	-	-	-	
553	485	-	-	-	-	622	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-41図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

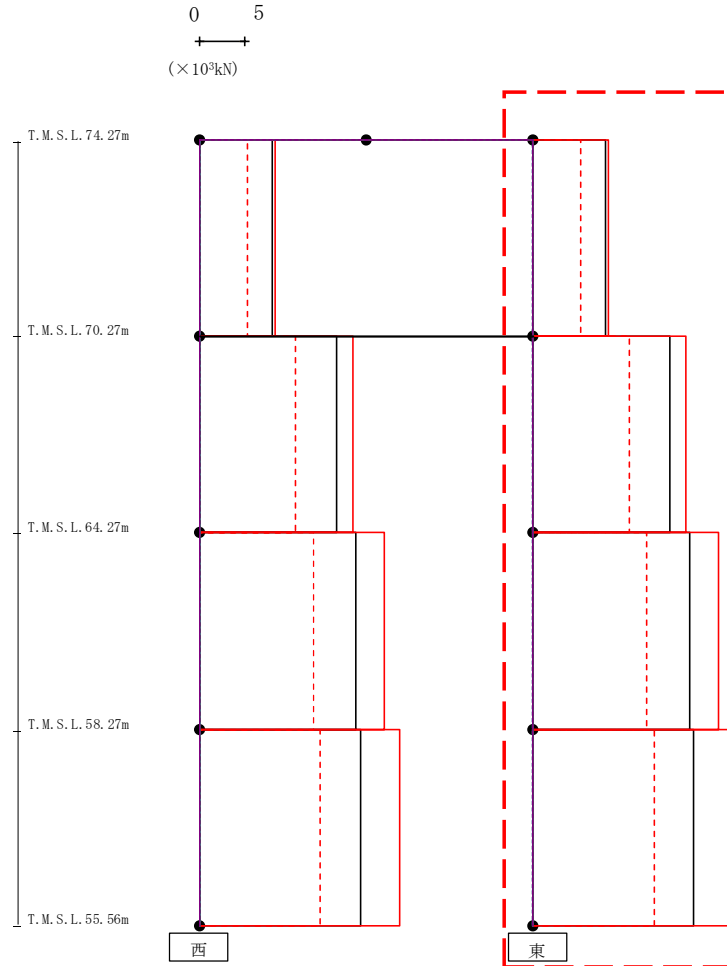


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.18	5.40	-	-	-	-	8.49	-	-	-	-	-	-
15.33	10.80	-	-	-	-	17.24	-	-	-	-	-	-
17.58	12.80	-	-	-	-	20.82	-	-	-	-	-	-
18.09	13.60	-	-	-	-	22.52	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-42図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

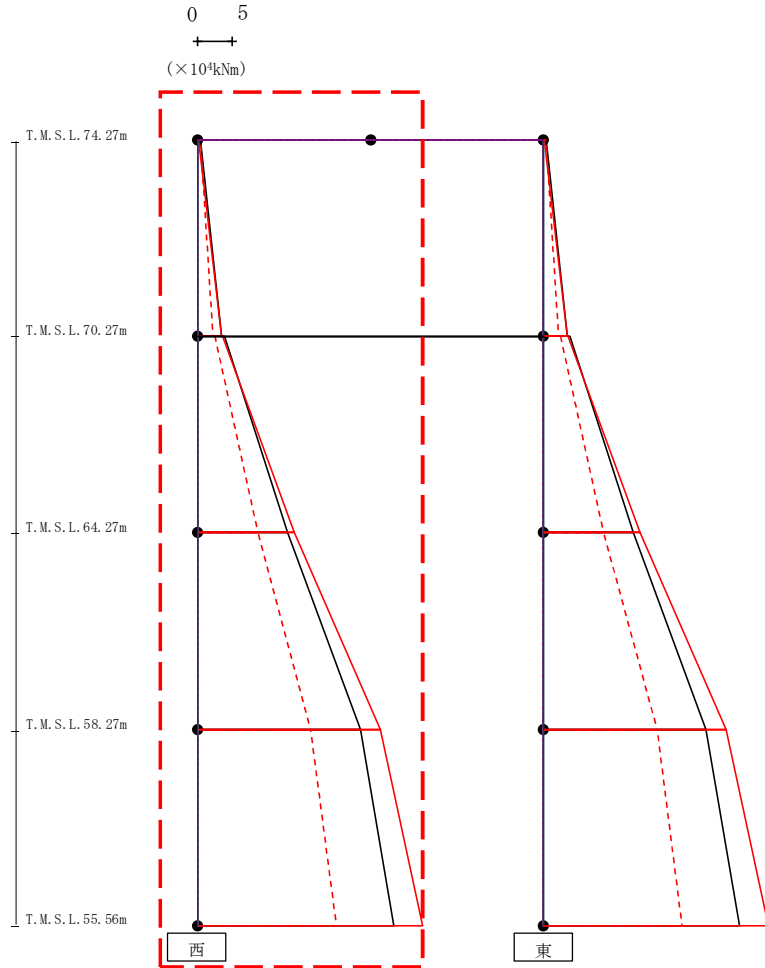


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.18	5.40	-	-	-	-	8.49	-	-	-	-	-	-
15.33	10.80	-	-	-	-	17.24	-	-	-	-	-	-
17.58	12.80	-	-	-	-	20.82	-	-	-	-	-	-
18.09	13.60	-	-	-	-	22.52	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-42図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

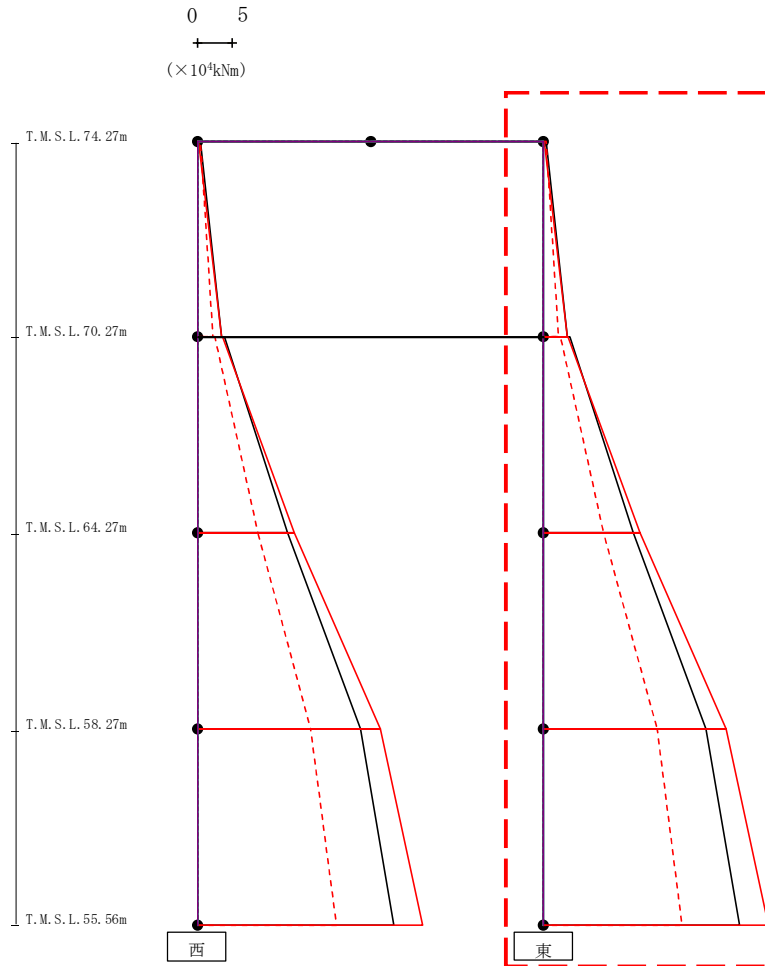


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
0.38	0.37	-	-	-	-	0.18	-	-	-	-	-	-		
3.44	2.20	-	-	-	-	3.49	-	-	-	-	-	-		
3.79	2.52	-	-	-	-	3.64	-	-	-	-	-	-		
12.98	8.73	-	-	-	-	13.97	-	-	-	-	-	-		
12.98	8.73	-	-	-	-	13.97	-	-	-	-	-	-		
23.51	16.39	-	-	-	-	26.47	-	-	-	-	-	-		
23.51	16.39	-	-	-	-	26.47	-	-	-	-	-	-		
28.32	20.05	-	-	-	-	32.56	-	-	-	-	-	-		

第4.2.1-43図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (EW方向)



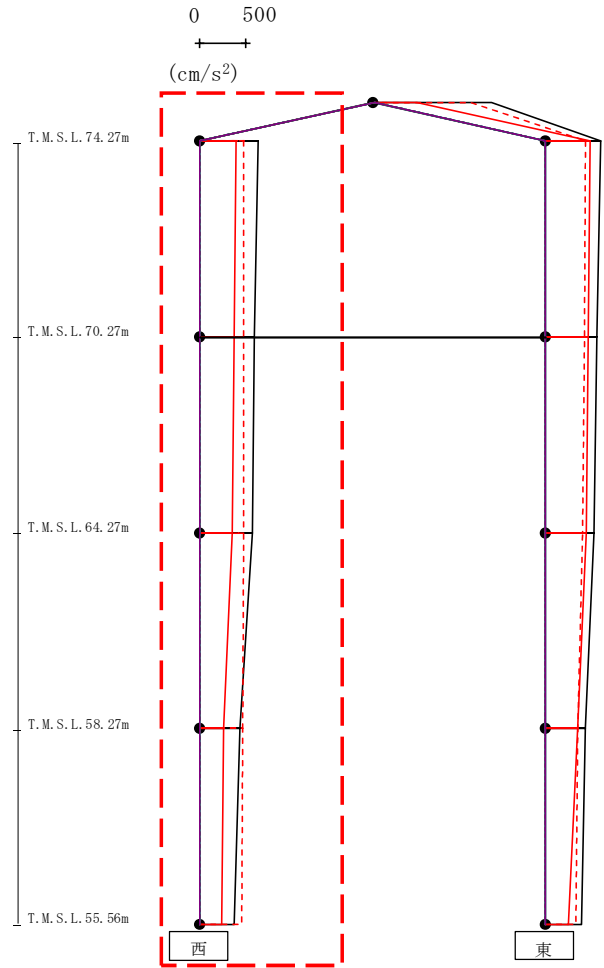
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

($\times 10^4 \text{kNm}$)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.38	0.37	-	-	-	-	0.18	-	-	-	-	-	-
3.44	2.20	-	-	-	-	3.49	-	-	-	-	-	-
3.79	2.52	-	-	-	-	3.64	-	-	-	-	-	-
12.98	8.73	-	-	-	-	13.97	-	-	-	-	-	-
12.98	8.73	-	-	-	-	13.97	-	-	-	-	-	-
23.51	16.39	-	-	-	-	26.47	-	-	-	-	-	-
23.51	16.39	-	-	-	-	26.47	-	-	-	-	-	-
28.32	20.05	-	-	-	-	32.56	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-43図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析)(2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



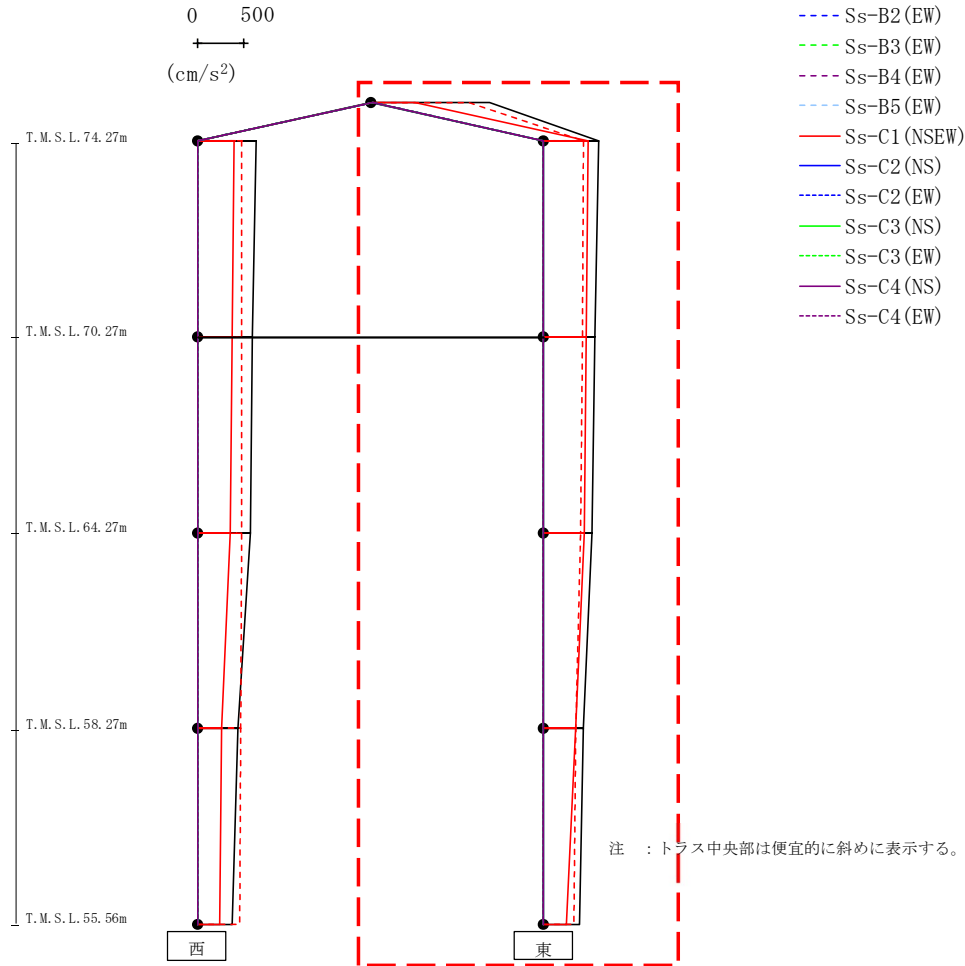
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)	
630	479	-	-	-	-	395	-	-	-	-	-	-	-	
594	481	-	-	-	-	376	-	-	-	-	-	-	-	
566	478	-	-	-	-	357	-	-	-	-	-	-	-	
432	463	-	-	-	-	263	-	-	-	-	-	-	-	
371	453	-	-	-	-	233	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-44図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)

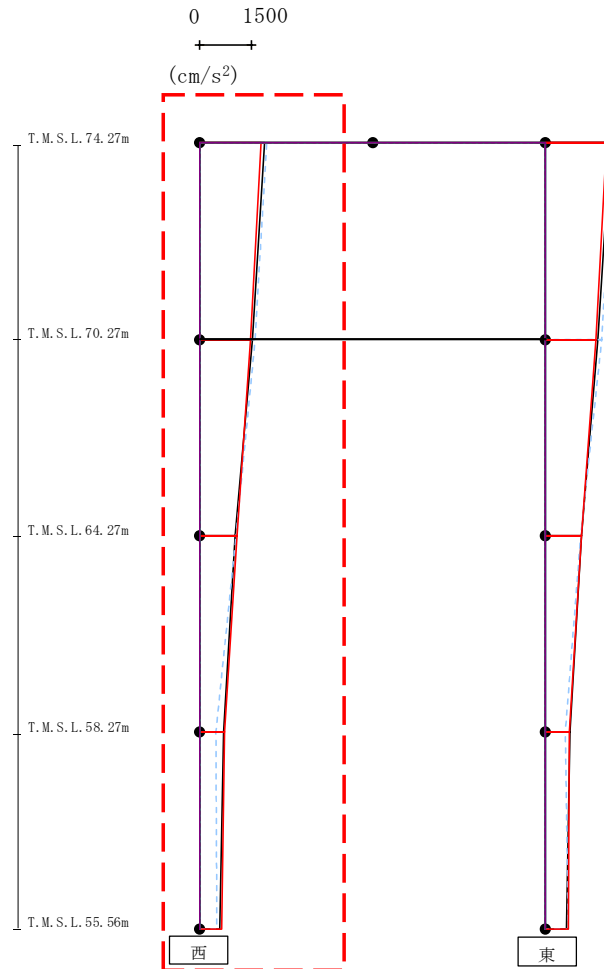


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1267	1034	-	-	-	-	459	-	-	-	-	-	-	
599	437	-	-	-	-	487	-	-	-	-	-	-	
555	422	-	-	-	-	468	-	-	-	-	-	-	
533	405	-	-	-	-	447	-	-	-	-	-	-	
431	352	-	-	-	-	346	-	-	-	-	-	-	
392	331	-	-	-	-	249	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-44図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

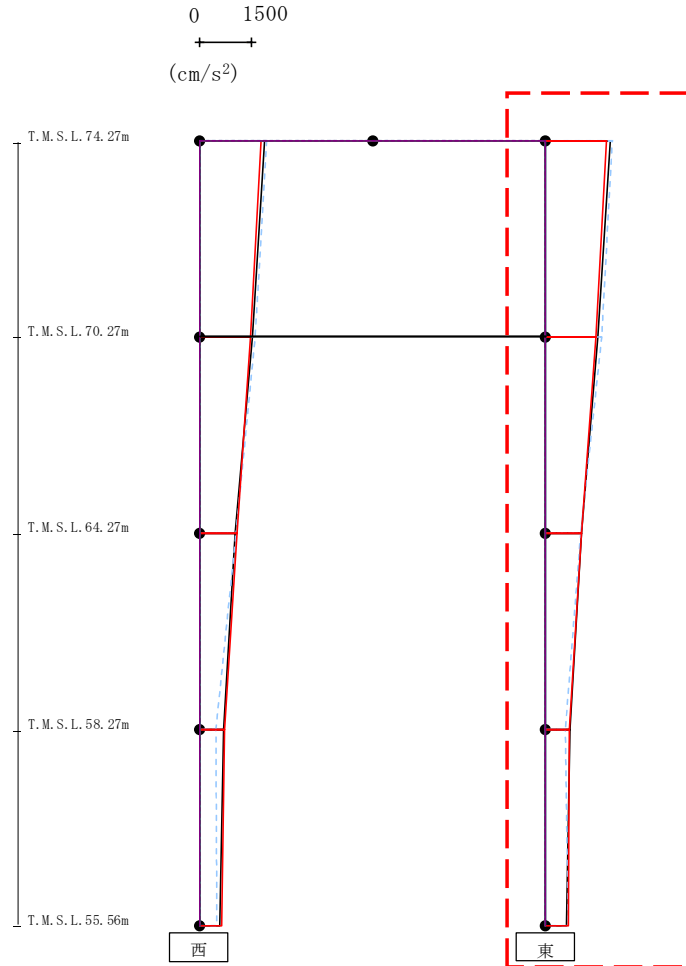


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1880	-	-	-	-	1946	1756	-	-	-	-	-	-	
1518	-	-	-	-	1615	1473	-	-	-	-	-	-	
1026	-	-	-	-	1046	1075	-	-	-	-	-	-	
692	-	-	-	-	461	730	-	-	-	-	-	-	
566	-	-	-	-	497	626	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 1-45図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)



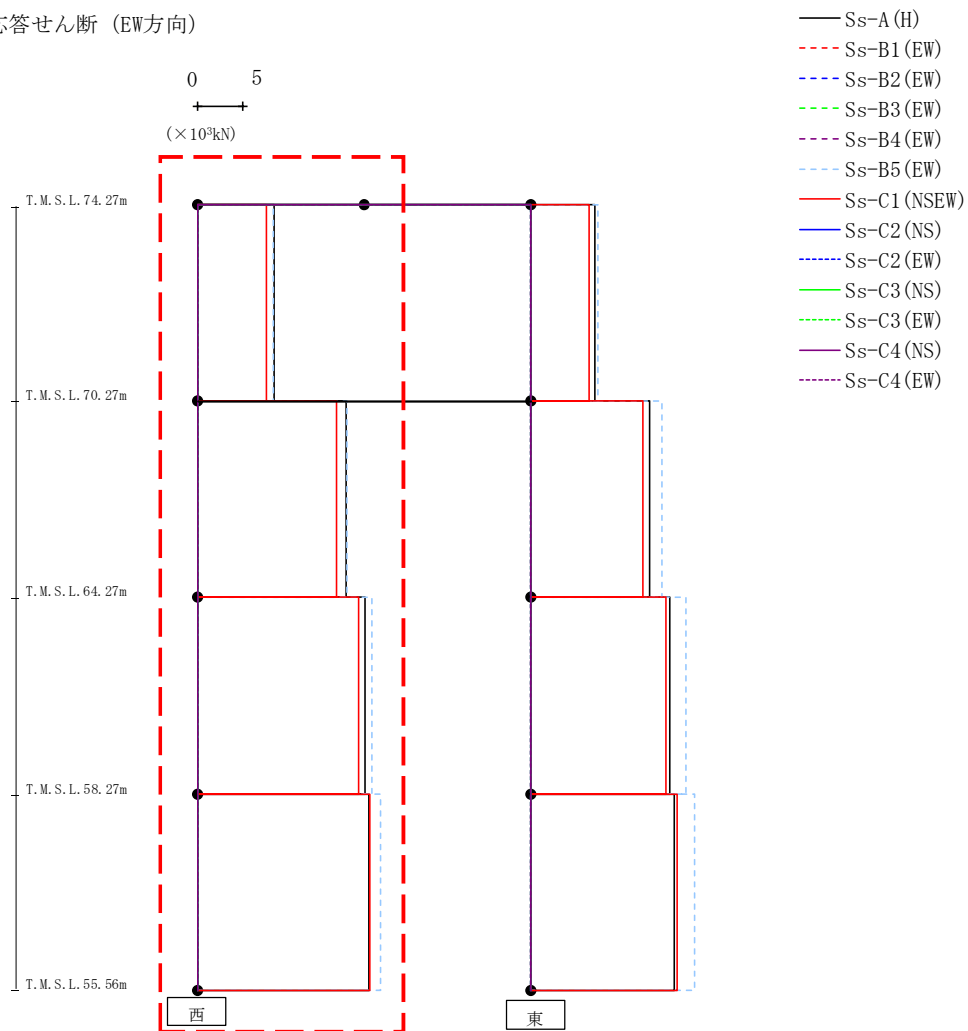
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1880	-	-	-	-	1946	1756	-	-	-	-	-	-	
1518	-	-	-	-	1615	1473	-	-	-	-	-	-	
1057	-	-	-	-	1024	1057	-	-	-	-	-	-	
718	-	-	-	-	579	698	-	-	-	-	-	-	
606	-	-	-	-	660	659	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-45図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

150

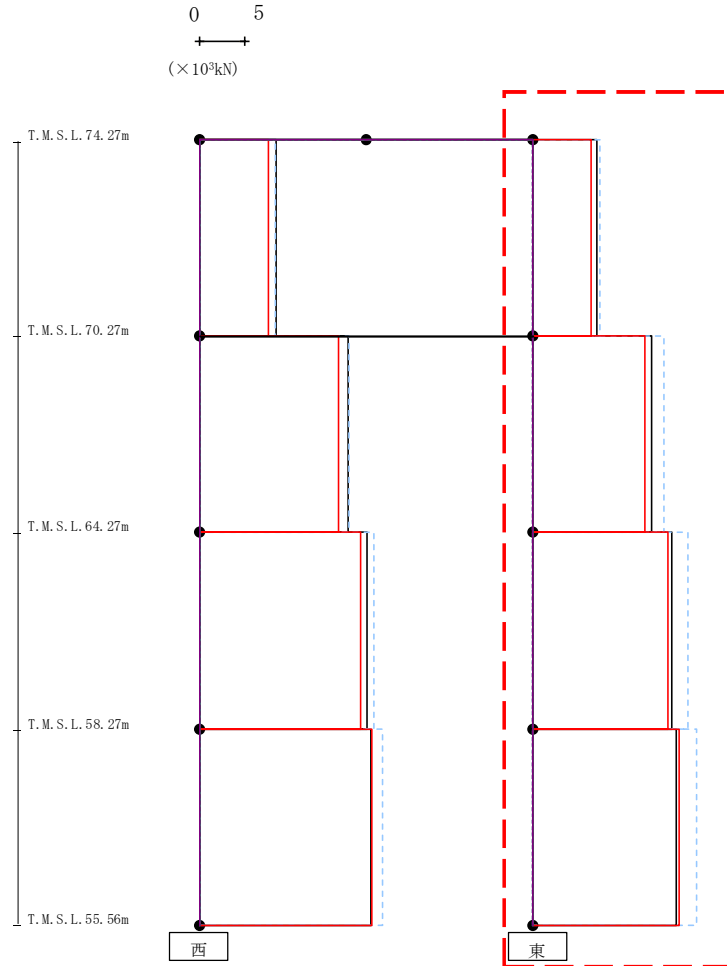


(×10³kN)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.55	-	-	-	-	8.51	7.78	-	-	-	-	-	-
16.69	-	-	-	-	16.80	15.56	-	-	-	-	-	-
18.87	-	-	-	-	19.58	18.08	-	-	-	-	-	-
19.26	-	-	-	-	20.52	19.32	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-46図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

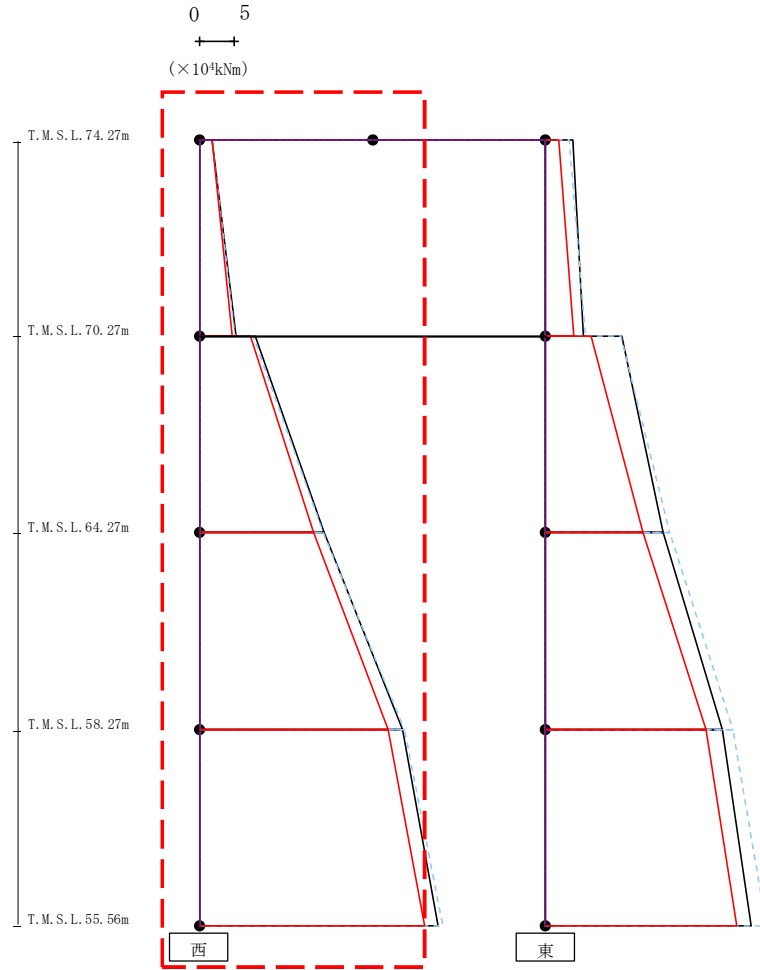


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.13	-	-	-	-	7.55	6.50	-	-	-	-	-	-
13.35	-	-	-	-	14.69	12.55	-	-	-	-	-	-
15.55	-	-	-	-	17.41	15.16	-	-	-	-	-	-
16.14	-	-	-	-	18.37	16.44	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-46図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

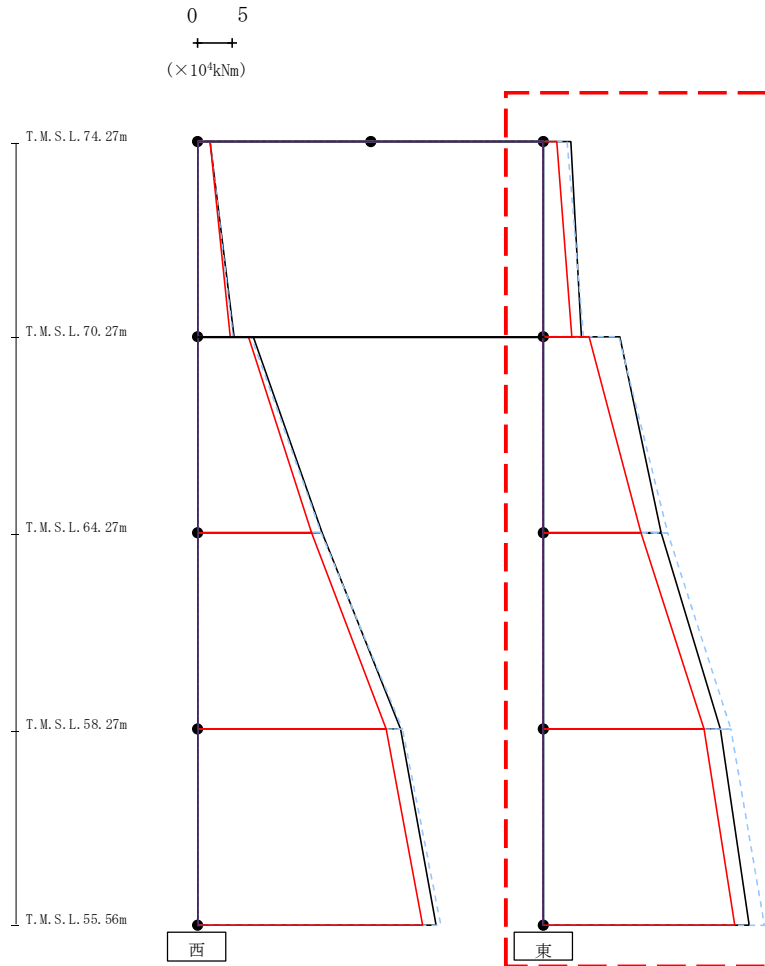


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
1.82	-	-	-	-	1.75	1.73	-	-	-	-	-	-		
5.23	-	-	-	-	5.12	4.75	-	-	-	-	-	-		
8.02	-	-	-	-	7.75	7.38	-	-	-	-	-	-		
17.98	-	-	-	-	17.83	16.52	-	-	-	-	-	-		
17.98	-	-	-	-	17.83	16.52	-	-	-	-	-	-		
29.29	-	-	-	-	29.58	27.27	-	-	-	-	-	-		
29.29	-	-	-	-	29.58	27.27	-	-	-	-	-	-		
34.51	-	-	-	-	35.14	32.48	-	-	-	-	-	-		

第4.2.1-47図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

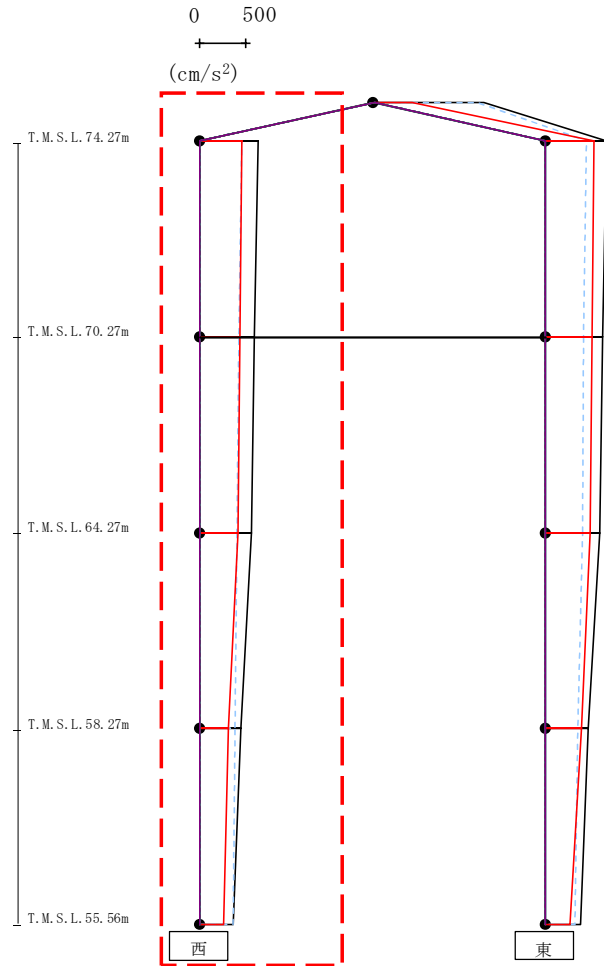


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
3.95	-	-	-	-	3.48	1.91	-	-	-	-	-	-
5.57	-	-	-	-	5.84	4.18	-	-	-	-	-	-
10.98	-	-	-	-	10.96	6.63	-	-	-	-	-	-
17.05	-	-	-	-	18.00	14.15	-	-	-	-	-	-
17.05	-	-	-	-	18.00	14.15	-	-	-	-	-	-
25.54	-	-	-	-	27.07	23.25	-	-	-	-	-	-
25.54	-	-	-	-	27.07	23.25	-	-	-	-	-	-
29.70	-	-	-	-	32.01	27.70	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-47図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



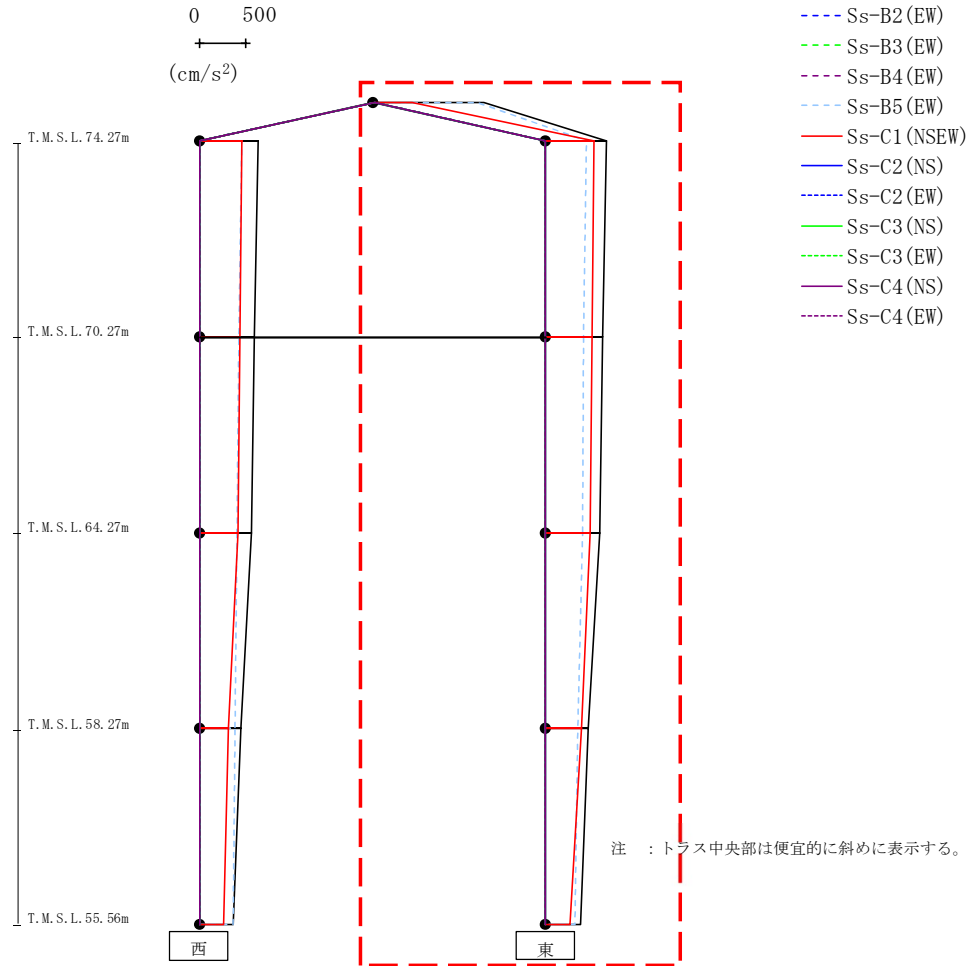
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
630	-	-	-	-	454	455	-	-	-	-	-	-	-	
586	-	-	-	-	426	433	-	-	-	-	-	-	-	
556	-	-	-	-	406	412	-	-	-	-	-	-	-	
441	-	-	-	-	379	308	-	-	-	-	-	-	-	
364	-	-	-	-	359	258	-	-	-	-	-	-	-	

第 4. 2. 1-48 図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ 地盤, EW 断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



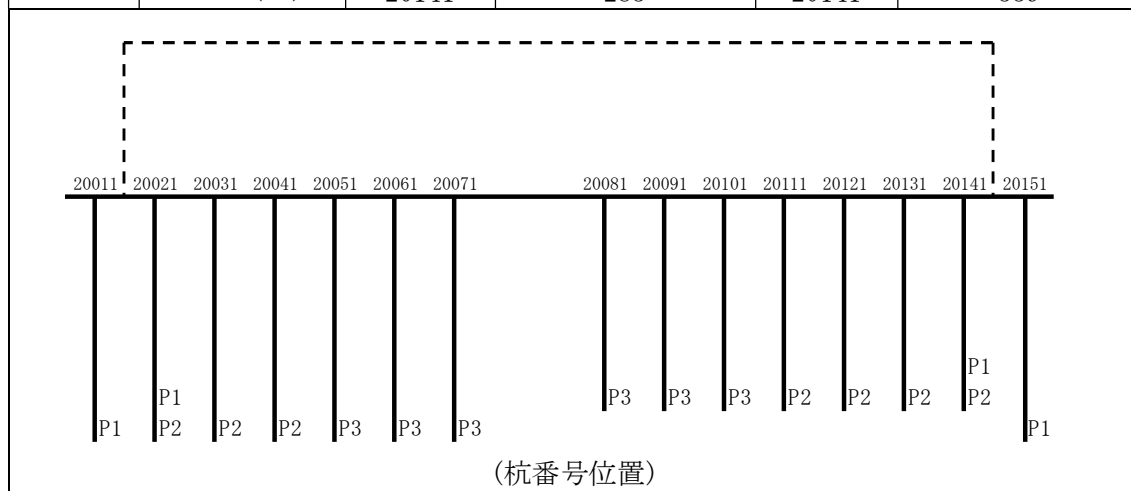
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1186	-	-	-	-	1113	405	-	-	-	-	-	-	
661	-	-	-	-	440	529	-	-	-	-	-	-	
621	-	-	-	-	417	509	-	-	-	-	-	-	
592	-	-	-	-	400	489	-	-	-	-	-	-	
462	-	-	-	-	348	388	-	-	-	-	-	-	
385	-	-	-	-	323	264	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-48図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

第4.2.1-1表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20141	691	20151	703
	Ss-B1(NS)	20021	331	20151	409
	Ss-B2(NS)	20141	382	20151	488
	Ss-B3(NS)	20021	434	20151	492
	Ss-B4(NS)	20151	523	20151	526
	Ss-B5(NS)	20151	416	20151	441
	Ss-C1(NSEW)	20141	542	20151	523
	Ss-C2(NS)	20021	410	20151	490
	Ss-C2(EW)	20021	358	20151	464
	Ss-C3(NS)	20021	382	20151	419
	Ss-C3(EW)	20021	410	20151	402
	Ss-C4(NS)	20151	450	20151	468
	Ss-C4(EW)	20151	507	20151	568
P2	Ss-A(H)	20141	390	20141	453
	Ss-B1(NS)	20021	187	20141	225
	Ss-B2(NS)	20141	215	20141	279
	Ss-B3(NS)	20021	245	20021	291
	Ss-B4(NS)	20141	295	20141	336
	Ss-B5(NS)	20021	232	20141	264
	Ss-C1(NSEW)	20141	306	20141	349
	Ss-C2(NS)	20021	231	20141	268
	Ss-C2(EW)	20021	202	20021	230
	Ss-C3(NS)	20021	216	20021	238
	Ss-C3(EW)	20021	232	20021	255
	Ss-C4(NS)	20141	248	20141	283
	Ss-C4(EW)	20141	283	20141	339



注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-1表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面①, 全応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20091	246	20091	272
	Ss-B1(NS)	20061	119	20081	146
	Ss-B2(NS)	20091	133	20081	171
	Ss-B3(NS)	20061	153	20061	173
	Ss-B4(NS)	20091	182	20091	197
	Ss-B5(NS)	20061	147	20081	163
	Ss-C1(NSEW)	20091	205	20091	224
	Ss-C2(NS)	20061	145	20061	159
	Ss-C2(EW)	20061	129	20061	147
	Ss-C3(NS)	20061	126	20081	140
	Ss-C3(EW)	20061	148	20061	162
	Ss-C4(NS)	20091	151	20091	159
	Ss-C4(EW)	20091	170	20091	190

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-2表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A (H)	20041	451	20041	309
	Ss-B1 (NS)	20021	252	20021	188
	Ss-B2 (NS)	20041	305	20041	196
	Ss-B3 (NS)	20041	436	20011	262
	Ss-B4 (NS)	20041	349	20011	223
	Ss-B5 (NS)	20021	302	20041	192
	Ss-C1 (NSEW)	20031	284	20011	213
	Ss-C2 (NS)	20021	235	20021	170
	Ss-C2 (EW)	20021	348	20021	214
	Ss-C3 (NS)	20041	246	20031	174
	Ss-C3 (EW)	20041	264	20031	171
	Ss-C4 (NS)	20021	221	20021	171
	Ss-C4 (EW)	20021	307	20041	221

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-3表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面①, 全応力解析)(1/2)

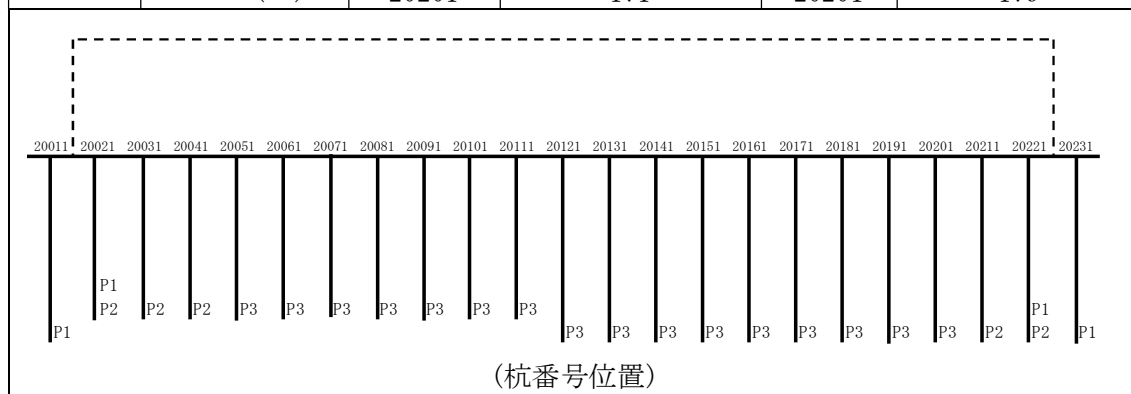
杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20221	655	20221	533
	Ss-B1(EW)	20221	437	20231	368
	Ss-B2(EW)	20021	521	20021	433
	Ss-B3(EW)	20021	425	20231	412
	Ss-B4(EW)	20011	426	20011	350
	Ss-B5(EW)	20221	480	20231	424
	Ss-C1(NSEW)	20221	772	20221	591
	Ss-C2(NS)	20021	407	20021	362
	Ss-C2(EW)	20221	287	20231	303
	Ss-C3(NS)	20221	420	20011	379
	Ss-C3(EW)	20021	465	20011	429
	Ss-C4(NS)	20221	457	20011	363
	Ss-C4(EW)	20021	529	20231	459
P2	Ss-A(H)	20221	370	20221	401
	Ss-B1(EW)	20221	247	20221	267
	Ss-B2(EW)	20021	294	20021	326
	Ss-B3(EW)	20021	240	20021	281
	Ss-B4(EW)	20021	227	20021	245
	Ss-B5(EW)	20221	271	20221	295
	Ss-C1(NSEW)	20221	435	20221	444
	Ss-C2(NS)	20021	230	20021	272
	Ss-C2(EW)	20221	162	20221	181
	Ss-C3(NS)	20221	237	20221	260
	Ss-C3(EW)	20021	262	20021	308
	Ss-C4(NS)	20221	258	20221	262
	Ss-C4(EW)	20021	298	20021	324

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-3表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20201	201	20201	225
	Ss-B1(EW)	20051	129	20201	138
	Ss-B2(EW)	20051	141	20051	148
	Ss-B3(EW)	20051	116	20051	125
	Ss-B4(EW)	20051	106	20051	115
	Ss-B5(EW)	20201	150	20201	168
	Ss-C1(NSEW)	20201	247	20201	267
	Ss-C2(NS)	20201	126	20051	129
	Ss-C2(EW)	20201	91	20201	100
	Ss-C3(NS)	20201	131	20201	144
	Ss-C3(EW)	20051	118	20051	131
	Ss-C4(NS)	20201	143	20201	150
	Ss-C4(EW)	20201	171	20201	179



注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-4表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P2	Ss-A (H)	20011	583	20021	398
	Ss-B1 (EW)	20011	666	20011	360
	Ss-B2 (EW)	20011	641	20011	349
	Ss-B3 (EW)	20011	545	20021	312
	Ss-B4 (EW)	20011	491	20011	291
	Ss-B5 (EW)	20011	816	20011	424
	Ss-C1 (NSEW)	20022	602	20021	507
	Ss-C2 (NS)	20011	399	20021	254
	Ss-C2 (EW)	20011	464	20011	244
	Ss-C3 (NS)	20011	428	20021	312
	Ss-C3 (EW)	20011	338	20021	299
	Ss-C4 (NS)	20011	406	20021	403
	Ss-C4 (EW)	20011	555	20021	378
P3	Ss-A (H)	20041	454	20041	295
	Ss-B1 (EW)	20041	459	20041	322
	Ss-B2 (EW)	20041	421	20041	264
	Ss-B3 (EW)	20041	371	20041	245
	Ss-B4 (EW)	20041	303	20041	210
	Ss-B5 (EW)	20041	540	20041	326
	Ss-C1 (NSEW)	20031	267	20031	178
	Ss-C2 (NS)	20031	323	20031	229
	Ss-C2 (EW)	20031	324	20031	214
	Ss-C3 (NS)	20031	296	20031	237
	Ss-C3 (EW)	20041	226	20031	148
	Ss-C4 (NS)	20041	283	20041	210
Ss-C4 (EW)	20041	352	20041	241	

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-5表 杭の最大応答値(+1σ地盤，NS断面①，全応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20141	587	20151	665
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	20141	331	20141	418
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-5表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, NS断面①, 全応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20091	208	20091	244
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-6表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, NS断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20021	417	20041	294
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	20011	384	20031	228
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20021	278	20021	193
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-7表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20221	621	20221	558
	Ss-B1(EW)	20011	384	20231	400
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20221	625	20221	512
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	20221	350	20221	419
	Ss-B1(EW)	20021	208	20021	266
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20221	352	20221	384
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-7表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20201	192	20201	233
	Ss-B1(EW)	20201	109	20201	128
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20201	202	20201	234
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-8表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面②, 全応力解析)

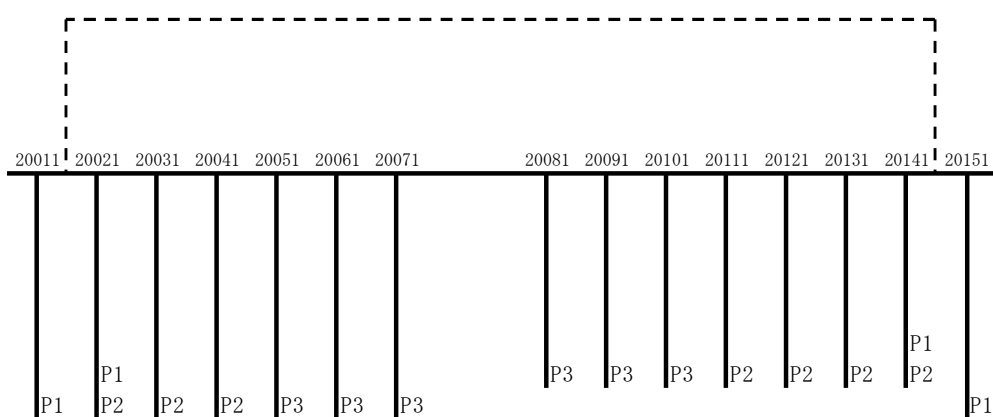
杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P2	Ss-A(H)	20011	543	20021	377
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	20011	801	20011	427
	Ss-C1(NSEW)	20022	524	20021	447
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P3	Ss-A(H)	20041	420	20041	291
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	20041	552	20041	338
	Ss-C1(NSEW)	20031	257	20031	173
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-9表 杭の最大応答値(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20151	854	20151	783
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	20141	480	20141	504
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-



注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-9表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, NS断面①, 全応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20091	294	20091	301
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-10表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, NS断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20041	521	20041	337
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	20041	483	20011	293
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20021	313	20041	200
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-11表 杭の最大応答値(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20221	768	20221	569
	Ss-B1(EW)	20231	579	20011	420
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20221	957	20221	679
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	20221	433	20221	427
	Ss-B1(EW)	20221	325	20221	307
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20221	540	20221	510
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-11表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20201	235	20201	242
	Ss-B1(EW)	20201	171	20201	168
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20201	302	20201	303
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-12表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P2	Ss-A (H)	20021	717	20021	432
	Ss-B1 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B2 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B3 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B4 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B5 (EW)	20011	823	20021	460
	Ss-C1 (NSEW)	20022	748	20021	552
	Ss-C2 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C2 (EW)	-	-	-	-
	Ss-C3 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C3 (EW)	-	-	-	-
	Ss-C4 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C4 (EW)	-	-	-	-
P3	Ss-A (H)	20041	532	20041	318
	Ss-B1 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B2 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B3 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B4 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B5 (EW)	20041	544	20041	319
	Ss-C1 (NSEW)	20031	307	20031	206
	Ss-C2 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C2 (EW)	-	-	-	-
	Ss-C3 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C3 (EW)	-	-	-	-
	Ss-C4 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C4 (EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-13表 地盤の最大応答変位(NS断面①, 全応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	1.32	1.09	1.66
Ss-B1(NS)	0.57	-	-
Ss-B2(NS)	0.71	-	-
Ss-B3(NS)	0.79	-	-
Ss-B4(NS)	0.95	-	-
Ss-B5(NS)	0.76	-	-
Ss-C1(NSEW)	1.12	-	-
Ss-C2(NS)	0.68	-	-
Ss-C2(EW)	0.66	-	-
Ss-C3(NS)	0.61	-	-
Ss-C3(EW)	0.74	-	-
Ss-C4(NS)	0.69	-	-
Ss-C4(EW)	0.93	-	-

第4.2.1-14表 地盤の最大応答変位(NS断面②, 全応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	2.19	1.76	2.69
Ss-B1(NS)	1.20	-	-
Ss-B2(NS)	1.26	-	-
Ss-B3(NS)	2.14	1.75	2.60
Ss-B4(NS)	1.52	-	-
Ss-B5(NS)	1.22	1.03	1.50
Ss-C1(NSEW)	1.98	-	-
Ss-C2(NS)	1.15	-	-
Ss-C2(EW)	1.22	-	-
Ss-C3(NS)	1.26	-	-
Ss-C3(EW)	1.38	-	-
Ss-C4(NS)	1.02	-	-
Ss-C4(EW)	1.85	-	-

第4.2.1-15表 地盤の最大応答変位(EW断面①, 全応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	0.92	0.82	1.18
Ss-B1(EW)	0.84	0.62	1.04
Ss-B2(EW)	0.84	-	-
Ss-B3(EW)	0.70	-	-
Ss-B4(EW)	0.59	-	-
Ss-B5(EW)	0.85	-	-
Ss-C1(NSEW)	1.22	1.02	1.62
Ss-C2(NS)	0.65	-	-
Ss-C2(EW)	0.44	-	-
Ss-C3(NS)	0.66	-	-
Ss-C3(EW)	0.64	-	-
Ss-C4(NS)	0.63	-	-
Ss-C4(EW)	0.90	-	-

第4.2.1-16表 地盤の最大応答変位(EW断面②, 全応力解析)

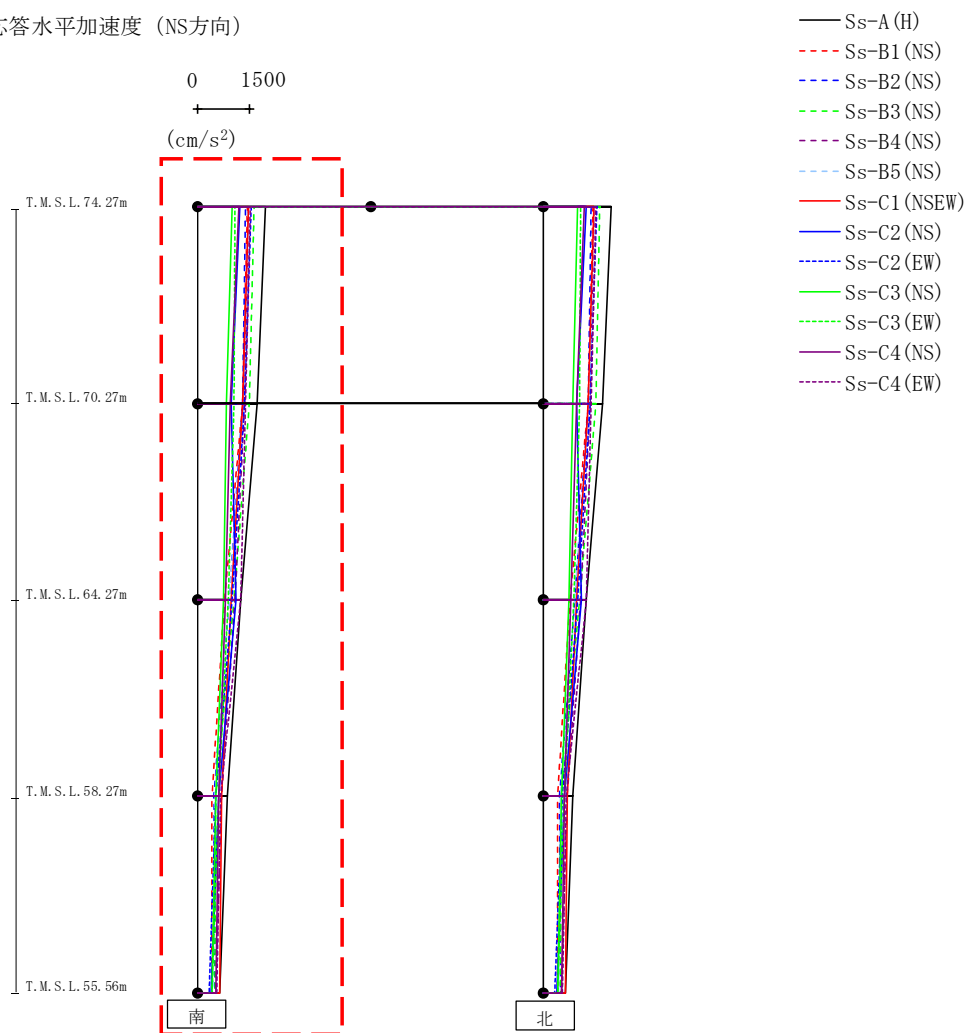
地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	3.58	3.07	3.90
Ss-B1(EW)	2.55	-	-
Ss-B2(EW)	2.80	-	-
Ss-B3(EW)	2.68	-	-
Ss-B4(EW)	2.25	-	-
Ss-B5(EW)	3.45	3.20	3.46
Ss-C1(NSEW)	3.49	2.96	4.47
Ss-C2(NS)	1.97	-	-
Ss-C2(EW)	2.12	-	-
Ss-C3(NS)	1.92	-	-
Ss-C3(EW)	2.14	-	-
Ss-C4(NS)	1.76	-	-
Ss-C4(EW)	2.53	-	-

4.2.2 有効応力解析

有効応力解析結果のうち、支持架構の最大応答値(加速度、せん断力、曲げモーメント)第4.2.2-1図～第4.2.2-48図に、杭の最大応答値(曲げモーメント及びせん断力)を第4.2.2-1表～第4.2.2-12表に、地盤の最大応答変位*を第4.2.2-13表～第4.2.2-16表に示す。

注記 * : 応答変位は、改良地盤下端と基礎上端との相対変位とし、各レベルでの節点変位の平均値として算定する。最大応答変位は、応答変位の時刻歴における最大値を示す。

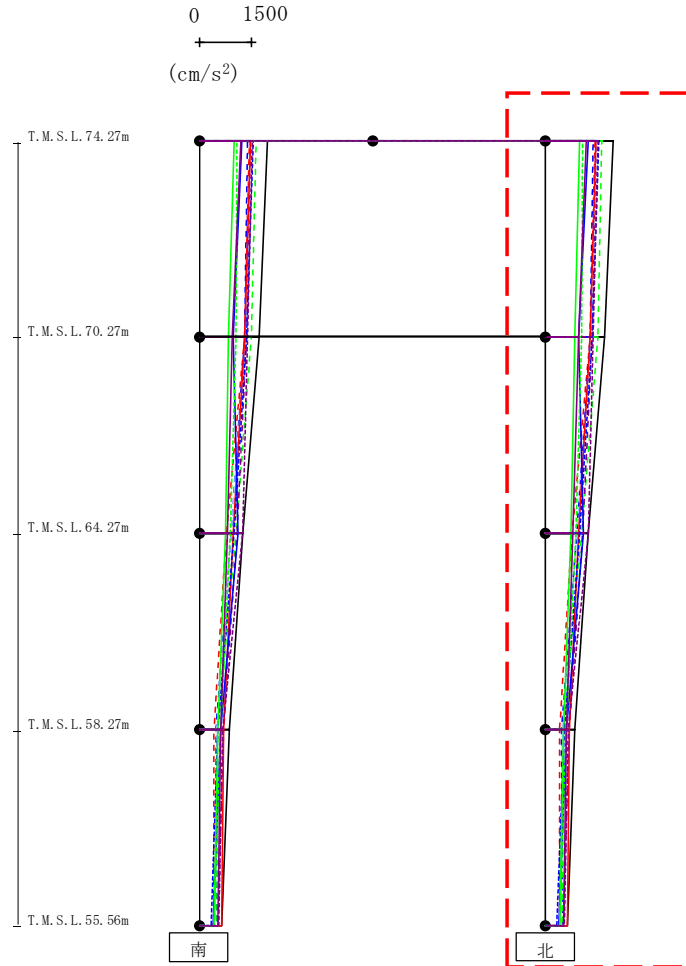
最大応答水平加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-c1 (NS)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
1969	1424	1376	1635	1458	1451	1461	1227	1544	986	1085	1175	1520		
1715	1284	1288	1504	1345	1336	1296	953	1343	839	1042	951	1382		
1245	775	904	1037	1068	919	977	1107	1004	735	892	787	1252		
861	405	459	513	699	490	683	617	535	518	595	599	670		
633	408	490	487	517	431	625	392	321	421	407	512	541		

第4.2.2-1図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

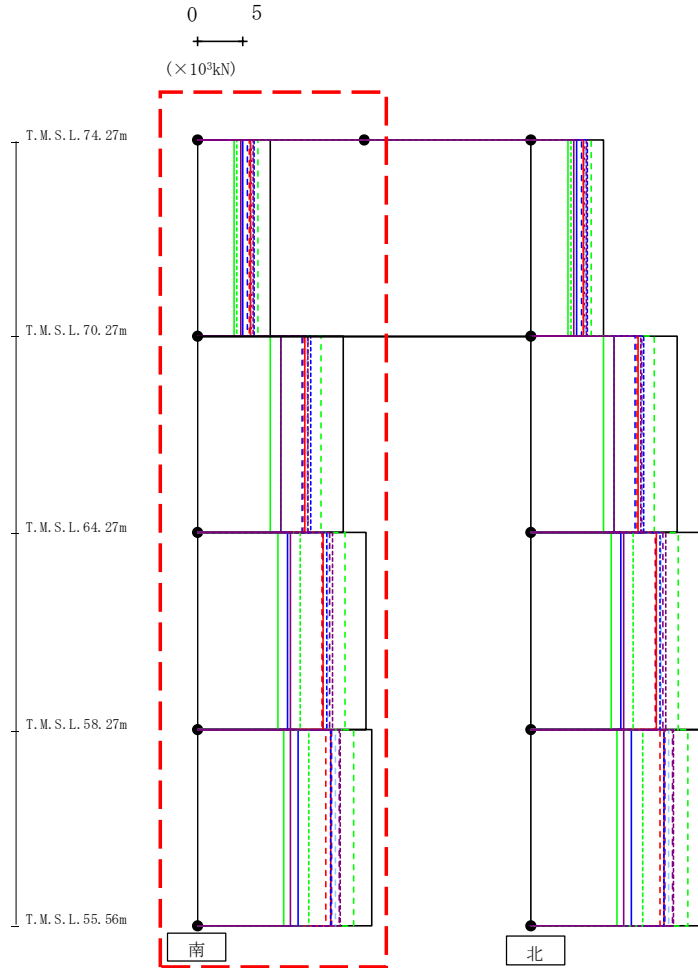


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1969	1424	1376	1635	1458	1451	1461	1227	1544	986	1085	1175	1520	
1715	1284	1288	1504	1345	1336	1296	953	1343	839	1042	951	1382	
1245	775	904	1037	1068	919	976	1107	1004	735	892	787	1252	
861	405	459	513	699	490	683	617	535	518	595	599	670	
633	408	490	487	517	431	625	392	321	421	407	512	541	

第4.2.2-1図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析)(2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

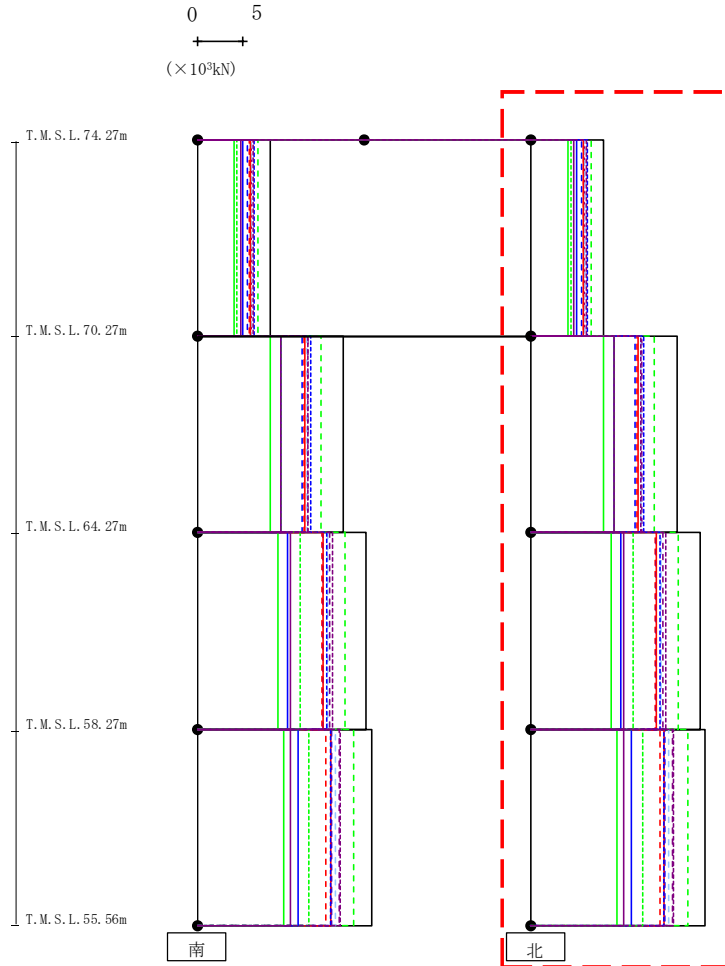


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(× 10 ³ kN)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
8.17	5.85	5.62	6.73	6.01	5.99	5.94	5.10	6.35	4.12	4.44	4.84	6.24		
16.39	11.96	11.71	13.91	12.41	12.30	12.03	9.34	12.66	8.14	9.37	9.38	12.38		
18.98	13.97	14.07	16.59	14.83	14.60	14.10	10.14	14.49	9.01	11.50	10.44	15.13		
19.59	14.45	15.04	17.59	15.87	15.48	14.95	11.25	14.99	9.64	12.53	10.46	16.02		

第4.2.2-2図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

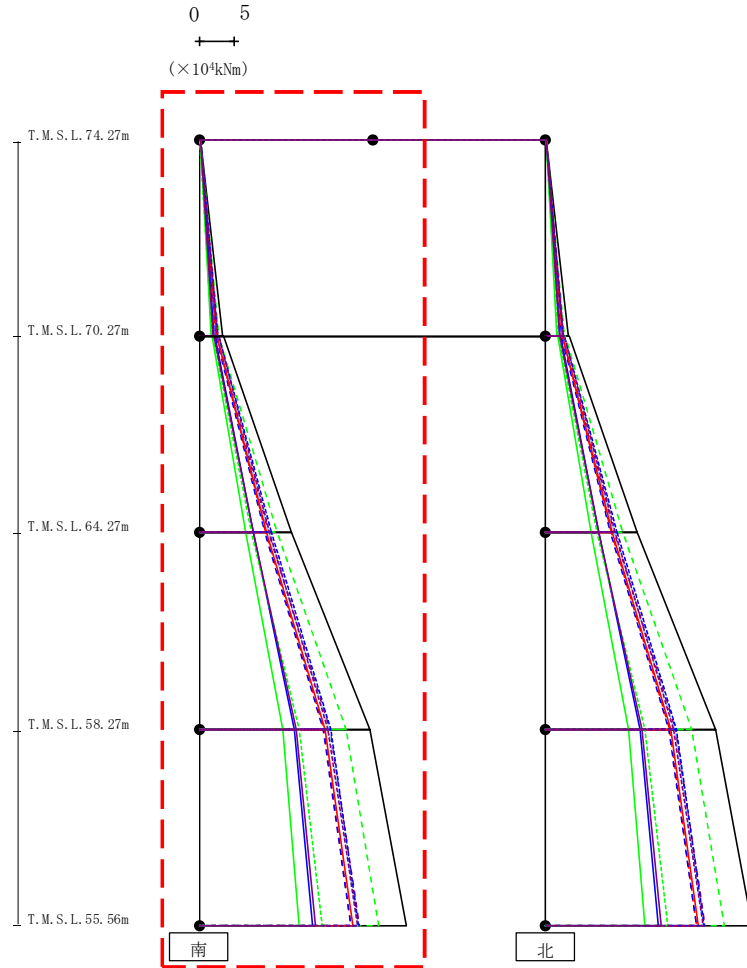


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(× 10 ³ kN)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
8.17	5.85	5.62	6.73	6.01	5.99	5.94	5.10	6.35	4.12	4.44	4.84	6.24		
16.39	11.96	11.71	13.91	12.41	12.30	12.03	9.34	12.66	8.14	9.37	9.38	12.38		
18.98	13.97	14.07	16.59	14.83	14.60	14.10	10.14	14.49	9.01	11.50	10.44	15.13		
19.59	14.45	15.04	17.59	15.87	15.48	14.95	11.24	14.99	9.64	12.53	10.46	16.02		

第4.2.2-2図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)



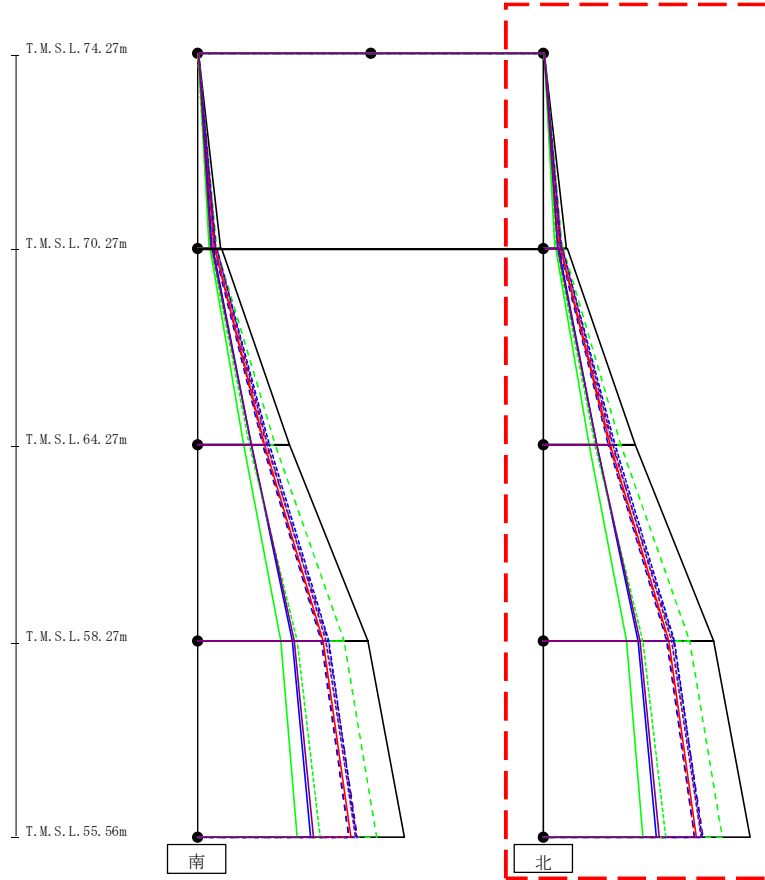
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- · - Ss-B2 (NS)
- · · Ss-B3 (NS)
- · · · Ss-B4 (NS)
- · · · · Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · · Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)			
0.11	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.04	0.06	0.09	0.09	0.04	0.10	0.09			
3.32	2.36	2.28	2.74	2.44	2.44	2.41	2.09	2.62	1.69	1.82	1.98	2.58			
3.40	2.41	2.33	2.81	2.50	2.52	2.48	2.17	2.74	1.75	1.89	2.06	2.74			
13.24	9.58	9.35	11.16	9.94	9.89	9.70	7.77	10.30	6.64	7.51	7.68	10.12			
13.24	9.58	9.35	11.16	9.94	9.89	9.70	7.77	10.30	6.64	7.51	7.68	10.12			
24.63	17.95	17.79	21.11	18.84	18.65	18.14	13.68	18.94	12.03	14.35	13.93	18.52			
24.63	17.95	17.79	21.11	18.84	18.65	18.14	13.68	18.94	12.03	14.35	13.93	18.52			
29.90	21.87	21.87	25.87	23.14	22.83	22.18	16.26	22.90	14.33	17.70	16.76	22.77			

第4.2.2-3図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

0 5
 +---+
 (×10⁴kNm)

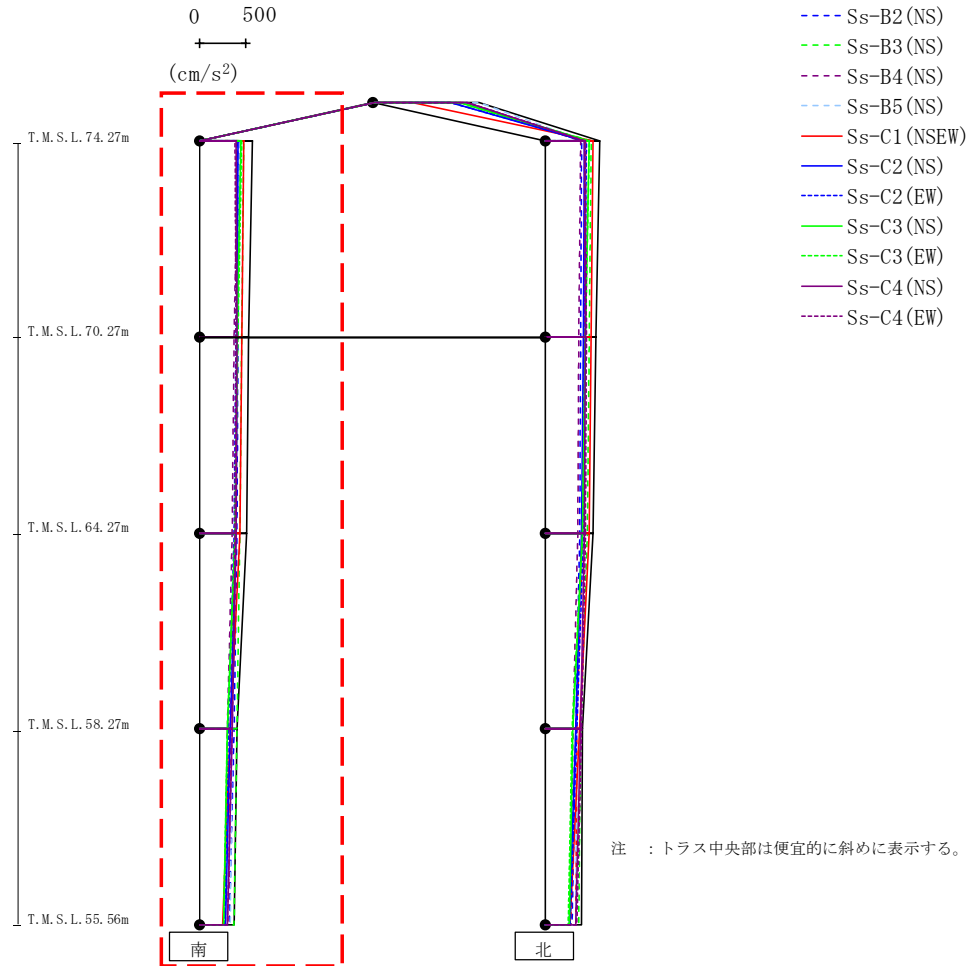


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
0.11	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.04	0.06	0.09	0.09	0.04	0.10	0.09		
3.32	2.36	2.28	2.74	2.44	2.44	2.41	2.09	2.62	1.69	1.82	1.98	2.58		
3.40	2.41	2.33	2.81	2.50	2.52	2.48	2.17	2.74	1.75	1.89	2.06	2.74		
13.24	9.58	9.35	11.16	9.94	9.89	9.70	7.77	10.30	6.64	7.51	7.68	10.12		
13.24	9.58	9.35	11.16	9.94	9.89	9.70	7.77	10.30	6.64	7.51	7.68	10.12		
24.63	17.95	17.79	21.11	18.84	18.65	18.14	13.68	18.94	12.03	14.35	13.93	18.52		
24.63	17.95	17.79	21.11	18.84	18.65	18.14	13.68	18.94	12.03	14.35	13.93	18.52		
29.90	21.87	21.87	25.87	23.14	22.83	22.18	16.26	22.90	14.33	17.70	16.76	22.77		

第4.2.2-3図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析)(2/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

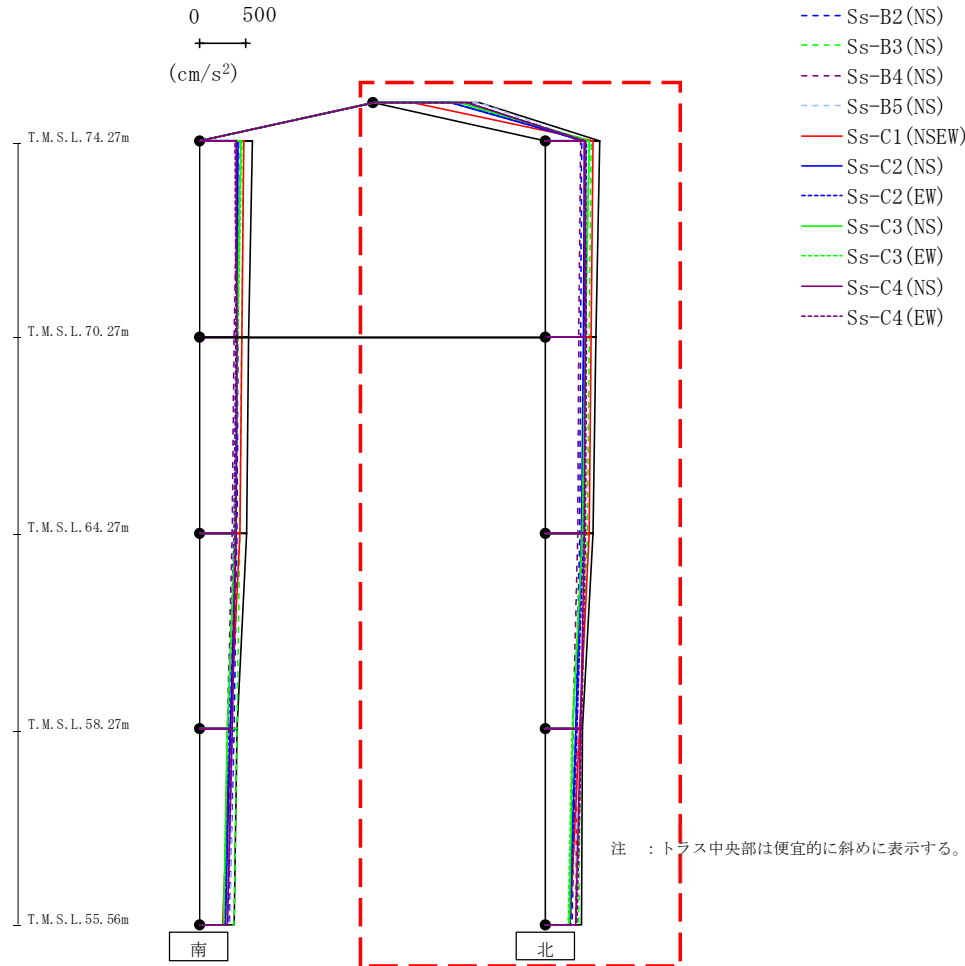


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
567	407	426	474	410	423	479	418	403	442	451	395	386	
533	405	415	453	372	395	456	403	391	404	413	402	393	
509	388	407	433	347	385	435	389	378	386	386	394	387	
402	335	368	399	302	347	333	335	315	303	305	355	350	
376	322	321	377	264	332	243	282	265	257	263	304	303	

第4.2.2-4図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

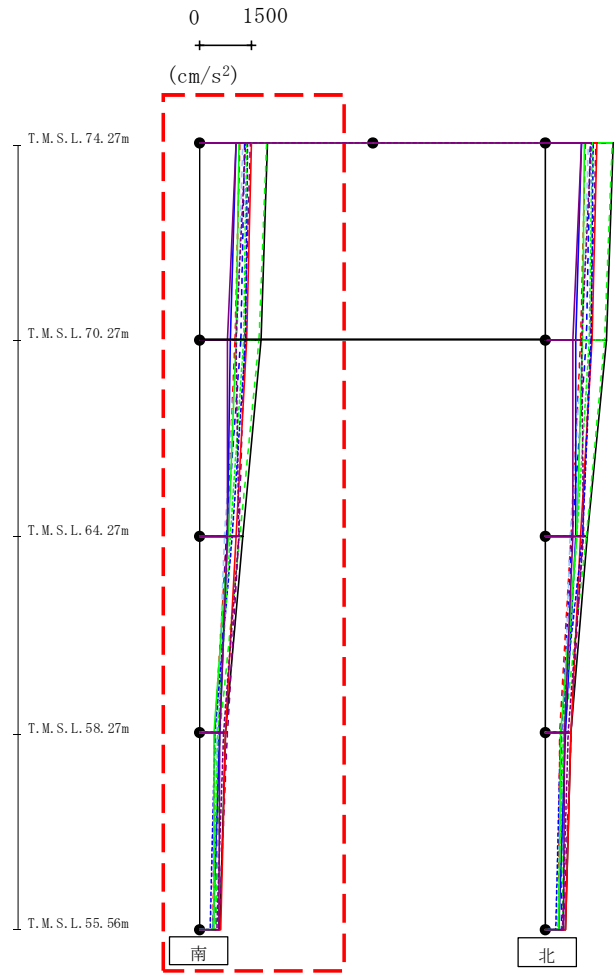


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1126	983	940	834	999	1128	403	823	820	917	924	999	1007	
587	437	393	498	377	428	517	423	443	473	472	423	434	
546	422	380	475	360	414	494	409	427	431	431	430	442	
515	403	372	453	346	398	472	396	412	403	402	423	435	
403	344	334	383	300	341	367	329	338	302	293	385	394	
393	329	288	362	282	329	268	253	268	256	251	335	340	

第4.2.2-4図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

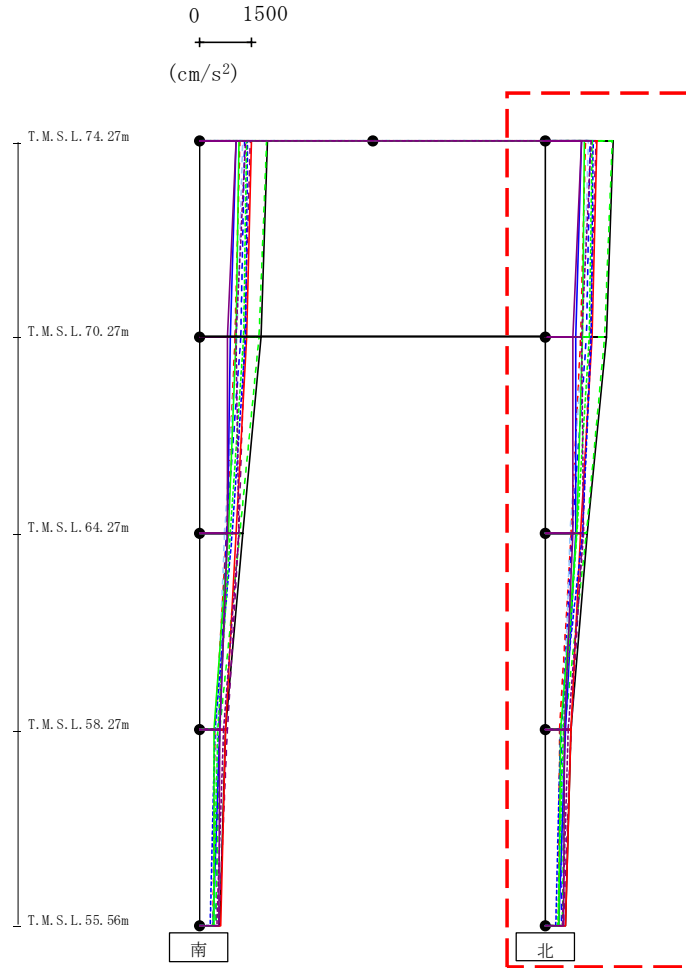


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1967	1147	1294	1929	1466	1239	1492	1042	1381	1125	1362	1053	1329	
1755	1032	1190	1723	1306	1081	1343	891	1317	1062	1262	804	1043	
1235	766	776	1163	1123	706	1040	787	944	823	895	810	1121	
747	438	545	572	801	507	746	577	445	424	513	585	702	
590	395	479	477	546	411	596	387	288	410	379	558	503	

第4.2.2-5図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

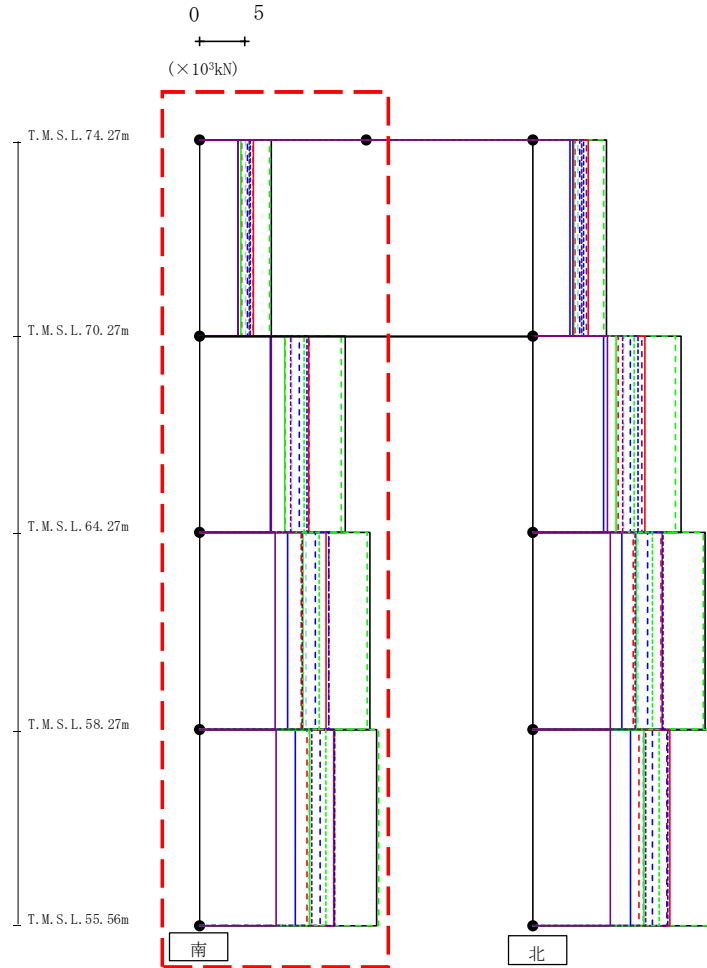


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1967	1147	1294	1929	1466	1239	1492	1042	1381	1125	1362	1053	1329	
1755	1032	1190	1723	1306	1081	1343	891	1317	1062	1262	804	1043	
1206	753	781	1176	1078	706	1018	893	1078	904	907	801	1088	
742	415	469	553	755	515	737	571	431	427	521	554	670	
581	386	455	480	522	413	571	378	300	376	345	522	482	

第4.2.2-5図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析)(2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

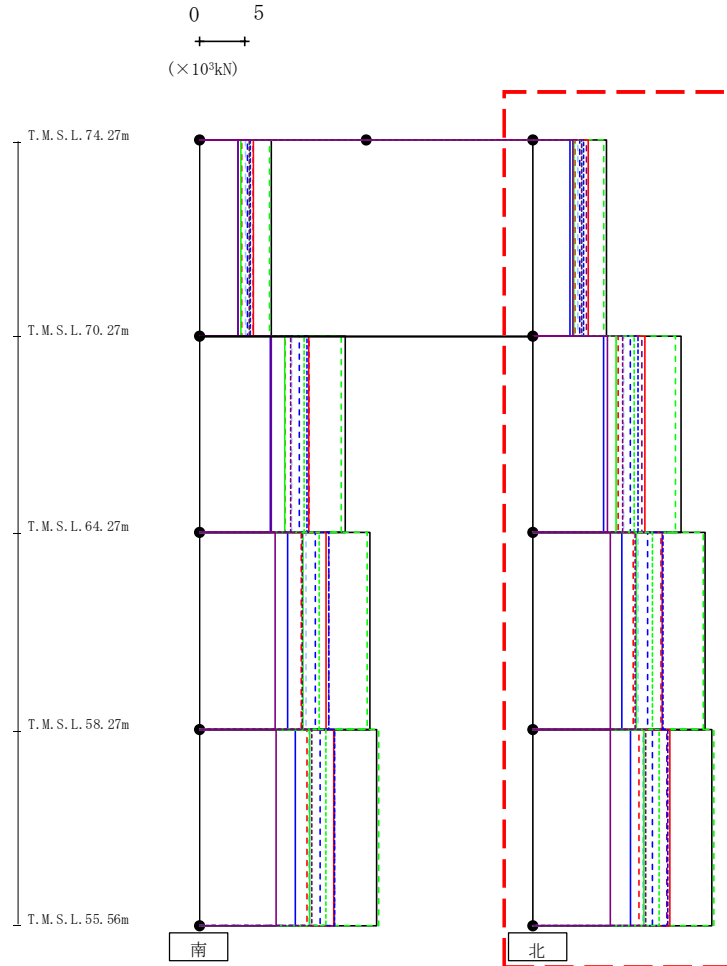


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													($\times 10^3 \text{kN}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
8.05	4.76	5.40	7.87	6.05	5.12	5.97	4.28	5.72	4.67	5.61	4.31	5.63	
16.34	9.61	11.14	15.93	12.28	10.34	12.22	7.93	12.06	9.59	11.69	8.09	10.26	
19.12	11.39	13.06	18.87	14.50	11.96	14.21	9.86	14.57	11.58	13.44	8.47	11.54	
19.91	12.00	13.59	20.08	15.14	12.24	15.06	10.79	15.22	12.38	14.19	8.59	12.56	

第4.2.2-6図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (NS方向)



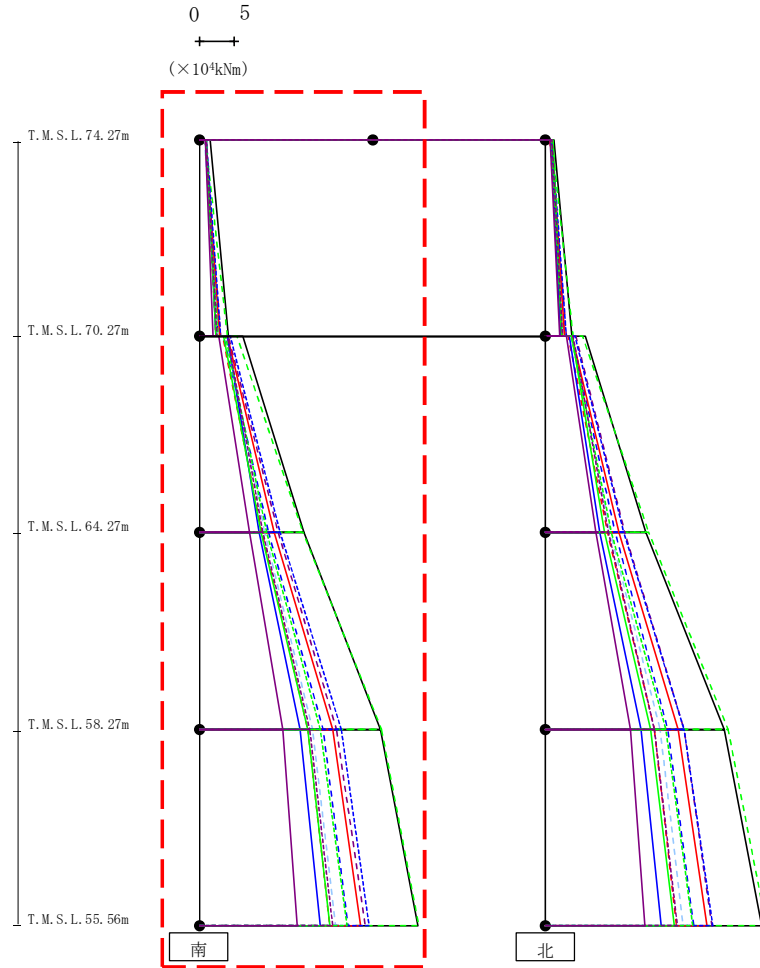
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10³kN)

Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.20	4.74	5.27	7.97	5.98	5.06	6.19	4.17	5.64	4.64	5.49	4.43	5.45
16.69	9.54	10.92	15.99	12.28	10.18	12.56	7.95	11.78	9.36	11.35	8.33	10.04
19.31	11.27	12.92	19.09	14.36	11.85	14.50	9.93	14.59	11.55	13.44	8.66	11.47
20.08	11.87	13.45	20.34	15.06	12.36	15.36	10.94	15.15	12.43	14.18	8.71	12.69

第4.2.2-6図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)

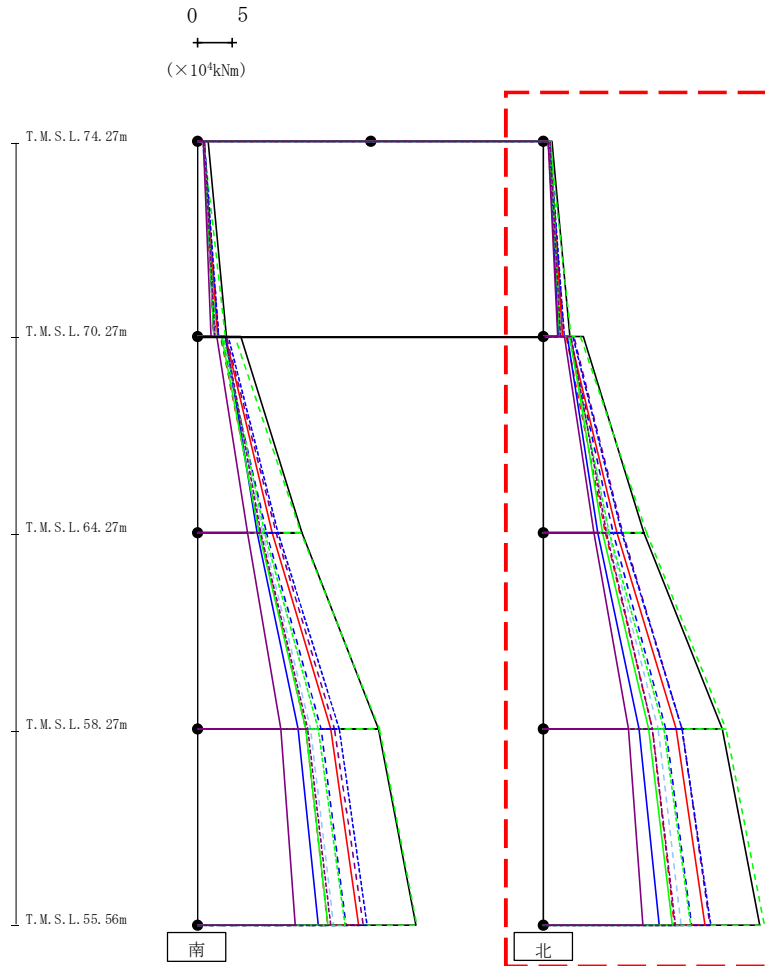


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
1.46	0.76	0.96	0.85	0.80	0.72	0.87	0.94	1.01	0.98	0.78	0.75	1.01		
4.09	2.40	2.61	3.99	2.99	2.58	2.84	2.40	3.06	2.33	2.57	1.98	2.48		
6.18	3.29	3.45	5.42	4.17	3.77	3.97	3.97	4.43	3.42	3.73	2.74	3.97		
15.08	8.93	9.99	14.92	11.29	9.35	10.77	8.54	11.67	8.80	9.67	7.16	9.07		
15.08	8.93	9.99	14.92	11.29	9.35	10.77	8.54	11.67	8.80	9.67	7.16	9.07		
26.20	15.60	17.83	26.24	19.84	16.39	19.20	14.46	20.41	15.56	17.49	12.02	15.96		
26.20	15.60	17.83	26.24	19.84	16.39	19.20	14.46	20.41	15.56	17.49	12.02	15.96		
31.56	18.77	21.51	31.67	23.93	19.71	23.27	17.38	24.52	18.87	21.33	14.10	19.22		

第4.2.2-7図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

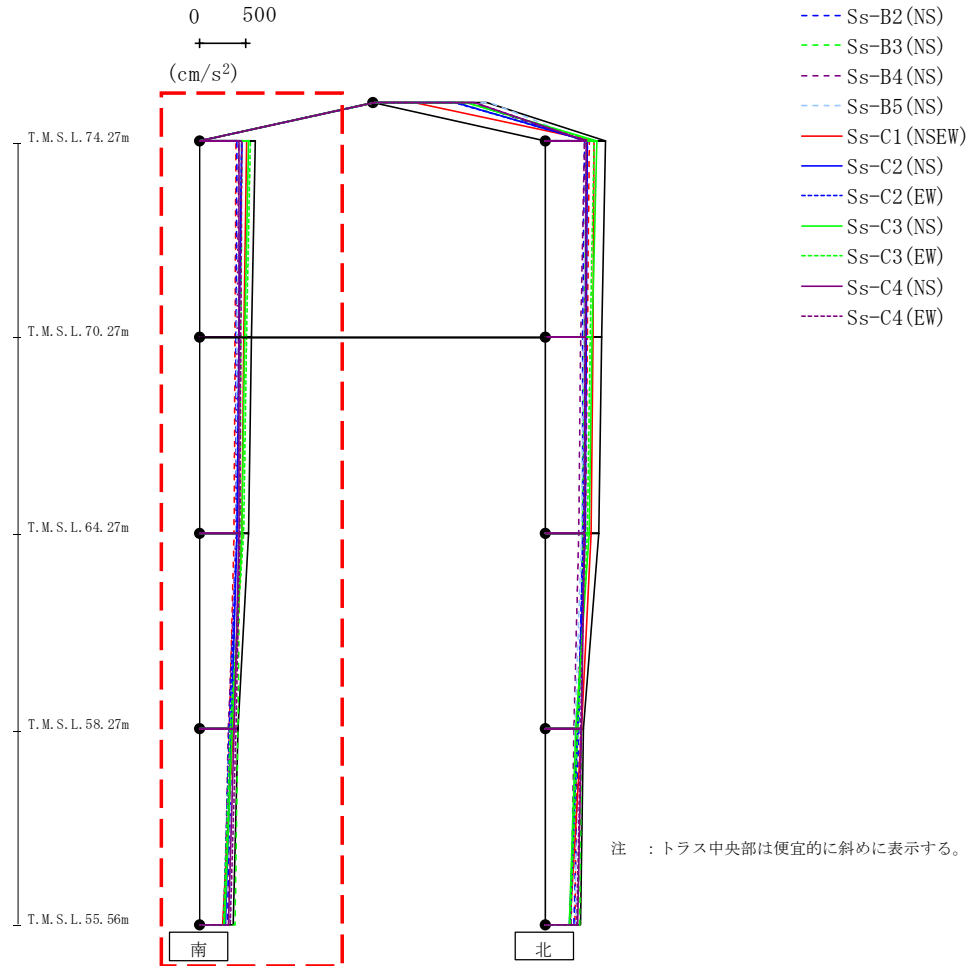


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)			
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)					
1.24	0.65	0.93	0.89	0.80	0.73	0.88	0.82	0.94	1.13	0.77	0.62	1.00					
3.86	2.40	2.69	3.98	3.03	2.54	2.75	2.21	2.99	2.26	2.50	2.07	2.48					
5.76	3.33	3.81	5.36	4.34	3.76	3.83	3.38	4.29	3.79	3.73	2.95	4.01					
14.50	8.97	10.05	14.94	11.43	9.44	10.62	7.87	11.30	8.49	9.53	7.37	9.07					
14.50	8.97	10.05	14.94	11.43	9.44	10.62	7.87	11.30	8.49	9.53	7.37	9.07					
25.80	15.73	17.74	26.38	20.01	16.54	19.22	13.81	20.06	15.25	17.46	12.28	15.80					
25.80	15.73	17.74	26.38	20.01	16.54	19.22	13.81	20.06	15.25	17.46	12.28	15.80					
31.23	18.93	21.37	31.89	24.00	19.89	23.37	16.77	24.16	18.60	21.30	14.41	19.08					

第4.2.2-7図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析)(2/2)

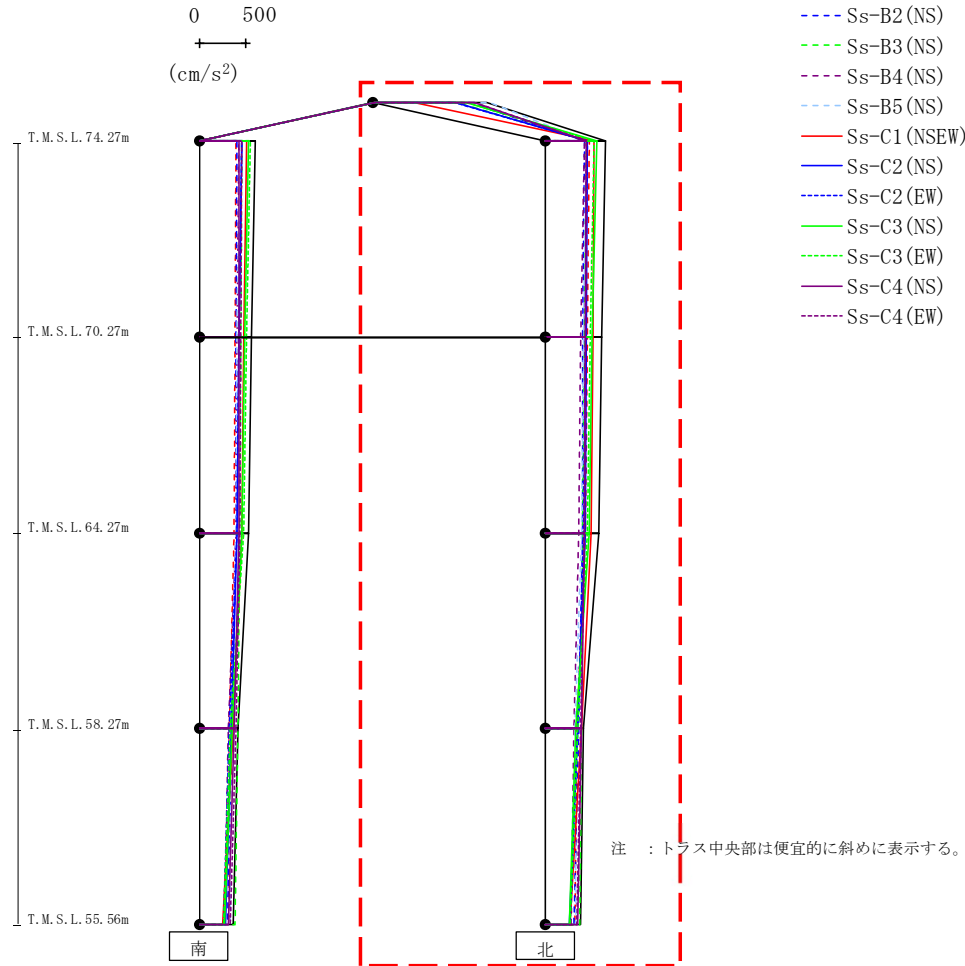
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
604	395	408	453	425	432	504	454	450	532	547	427	460	
561	384	397	441	406	408	481	428	429	485	505	428	447	
528	369	389	435	390	393	460	407	408	453	474	419	438	
418	324	350	409	309	331	358	336	319	349	332	373	390	
360	318	304	380	269	329	251	280	263	270	261	313	328	

第4.2.2-8図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

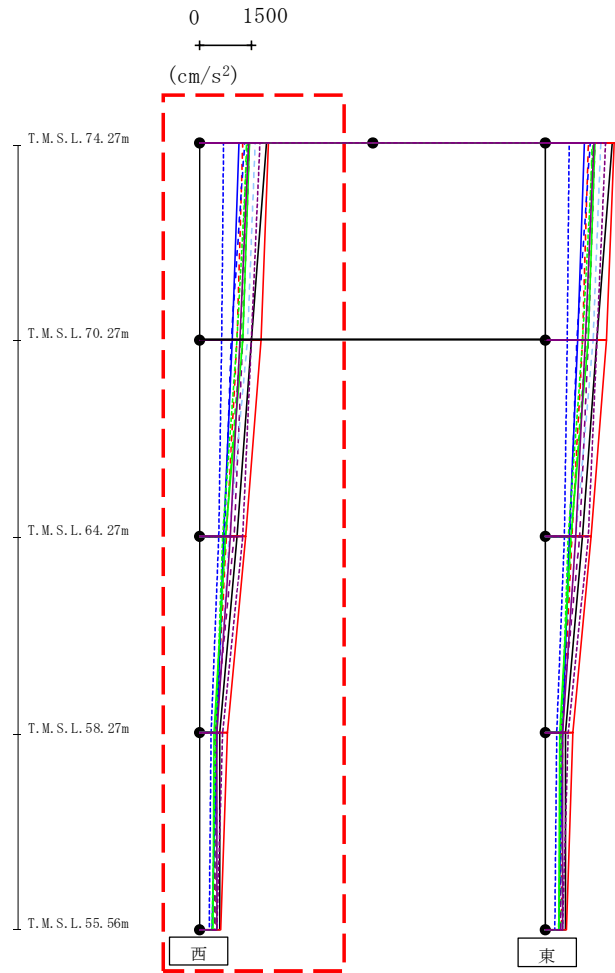


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1210	1012	1031	897	1066	1250	425	873	861	982	992	1075	1079	
655	472	424	446	425	447	532	459	451	557	525	446	448	
611	455	407	424	384	415	512	445	433	510	481	433	438	
576	436	398	408	360	395	491	429	418	478	450	423	426	
412	341	358	390	313	323	389	352	346	328	353	390	383	
377	324	313	369	281	328	264	260	270	261	267	346	340	

第4. 2. 2-8図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

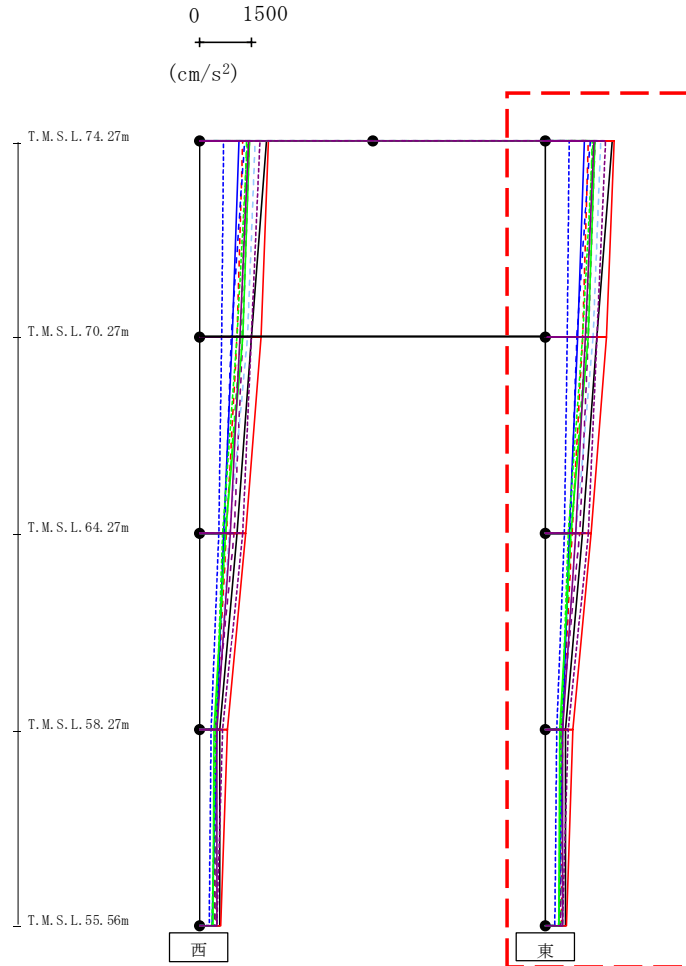


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1943	1242	1298	1363	1424	1596	1981	1141	693	1436	1390	1408	1732	
1503	1072	907	1176	1241	1382	1777	937	633	1244	1074	1148	1485	
1074	763	703	741	980	868	1318	693	536	742	662	891	1230	
575	479	457	438	427	503	793	490	326	407	474	506	663	
566	478	499	448	426	482	610	370	281	391	368	486	503	

第4.2.2-9図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

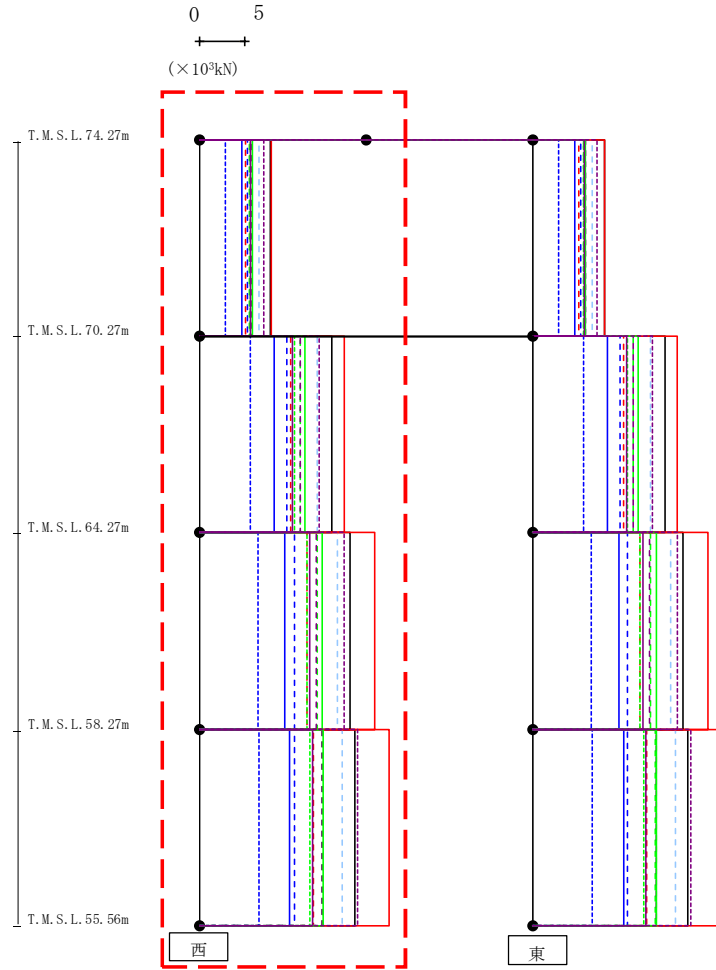


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1943	1242	1298	1363	1424	1596	1981	1141	693	1436	1390	1408	1732	
1503	1072	907	1176	1241	1382	1777	937	633	1244	1074	1148	1485	
1074	763	703	741	980	868	1318	694	536	742	662	891	1230	
575	479	457	438	427	503	793	490	326	407	474	506	663	
566	478	499	448	426	482	610	370	281	391	368	487	503	

第4.2.2-9図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

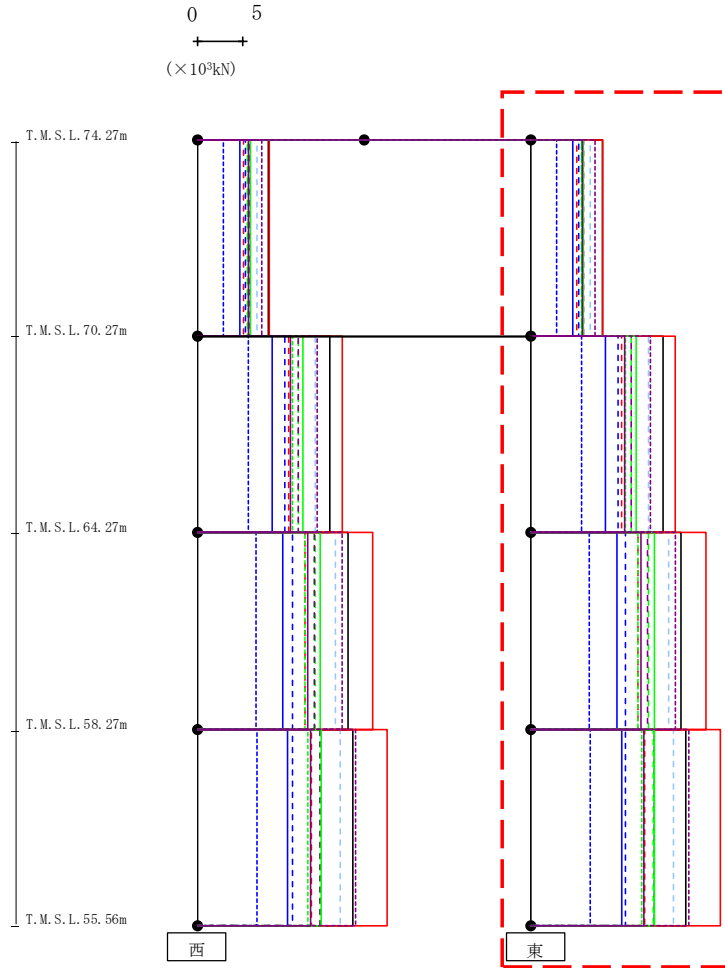


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.99	5.10	5.40	5.64	5.84	6.62	8.07	4.69	2.85	5.91	5.66	5.74	7.18
14.81	10.17	9.75	11.26	11.27	13.24	16.28	8.38	5.66	11.84	10.62	10.48	13.41
16.91	12.02	10.61	13.23	13.10	15.48	19.66	9.61	6.55	13.81	12.06	12.34	16.27
17.40	12.76	10.63	13.80	13.82	16.05	21.26	10.15	6.67	13.87	12.42	12.68	17.76

第4.2.2-10図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

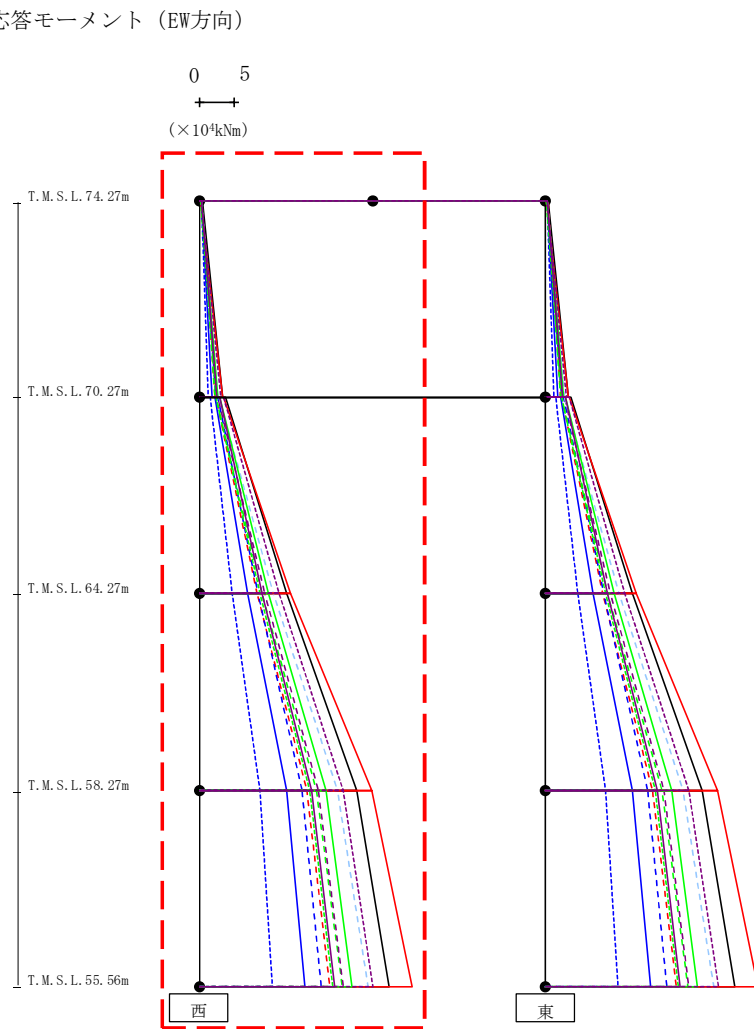


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.99	5.10	5.40	5.64	5.84	6.62	8.07	4.69	2.85	5.91	5.66	5.74	7.18
14.81	10.17	9.75	11.26	11.27	13.24	16.28	8.38	5.66	11.84	10.62	10.48	13.41
16.91	12.02	10.61	13.23	13.10	15.48	19.66	9.61	6.55	13.81	12.06	12.34	16.27
17.40	12.76	10.63	13.80	13.82	16.05	21.26	10.15	6.67	13.87	12.42	12.68	17.76

第4.2.2-10図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

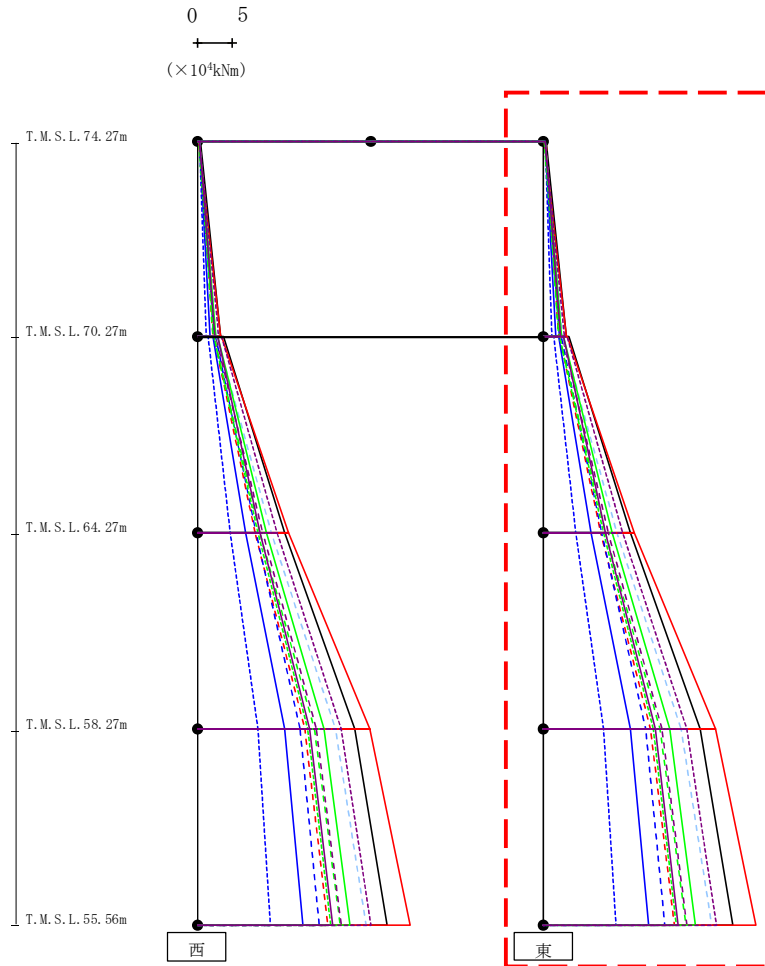


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														($\times 10^4 \text{kNm}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)	
0.36	0.32	0.24	0.26	0.25	0.30	0.15	0.26	0.21	0.29	0.15	0.27	0.28		
3.35	2.17	2.32	2.24	2.47	2.67	3.29	1.83	1.23	2.58	2.29	2.49	3.08		
3.74	2.39	2.59	2.33	2.68	2.73	3.39	2.19	1.51	2.92	2.34	2.88	3.41		
12.52	8.26	8.43	8.96	9.43	10.66	13.15	6.96	4.72	9.99	8.71	9.00	11.44		
12.52	8.26	8.43	8.96	9.43	10.66	13.15	6.96	4.72	9.99	8.71	9.00	11.44		
22.64	15.44	14.78	16.88	17.18	19.94	24.93	12.60	8.65	18.26	15.92	16.18	20.73		
22.64	15.44	14.78	16.88	17.18	19.94	24.93	12.60	8.65	18.26	15.92	16.18	20.73		
27.34	18.88	17.58	20.61	20.75	24.30	30.69	15.25	10.46	22.01	19.23	19.54	25.07		

第4.2.2-11図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

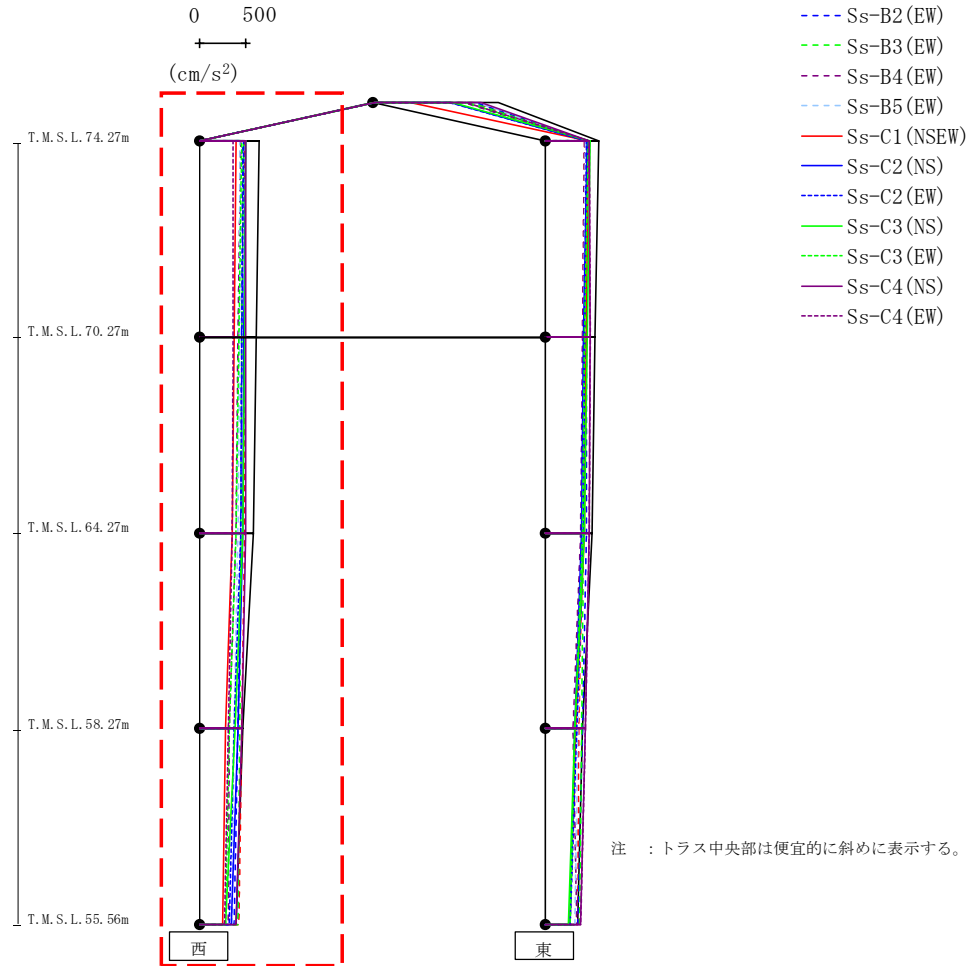


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
0.36	0.32	0.24	0.26	0.25	0.30	0.15	0.26	0.21	0.29	0.15	0.27	0.28		
3.35	2.17	2.32	2.24	2.47	2.67	3.29	1.83	1.23	2.58	2.29	2.49	3.08		
3.74	2.39	2.59	2.33	2.68	2.73	3.39	2.19	1.51	2.92	2.34	2.88	3.41		
12.52	8.26	8.43	8.96	9.43	10.66	13.15	6.96	4.72	9.99	8.71	9.00	11.44		
12.52	8.26	8.43	8.96	9.43	10.66	13.15	6.96	4.72	9.99	8.71	9.00	11.44		
22.64	15.44	14.78	16.88	17.18	19.94	24.93	12.60	8.65	18.26	15.92	16.18	20.73		
22.64	15.44	14.78	16.88	17.18	19.94	24.93	12.60	8.65	18.26	15.92	16.18	20.73		
27.34	18.88	17.58	20.61	20.75	24.30	30.69	15.25	10.46	22.01	19.23	19.54	25.07		

第4.2.2-11図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

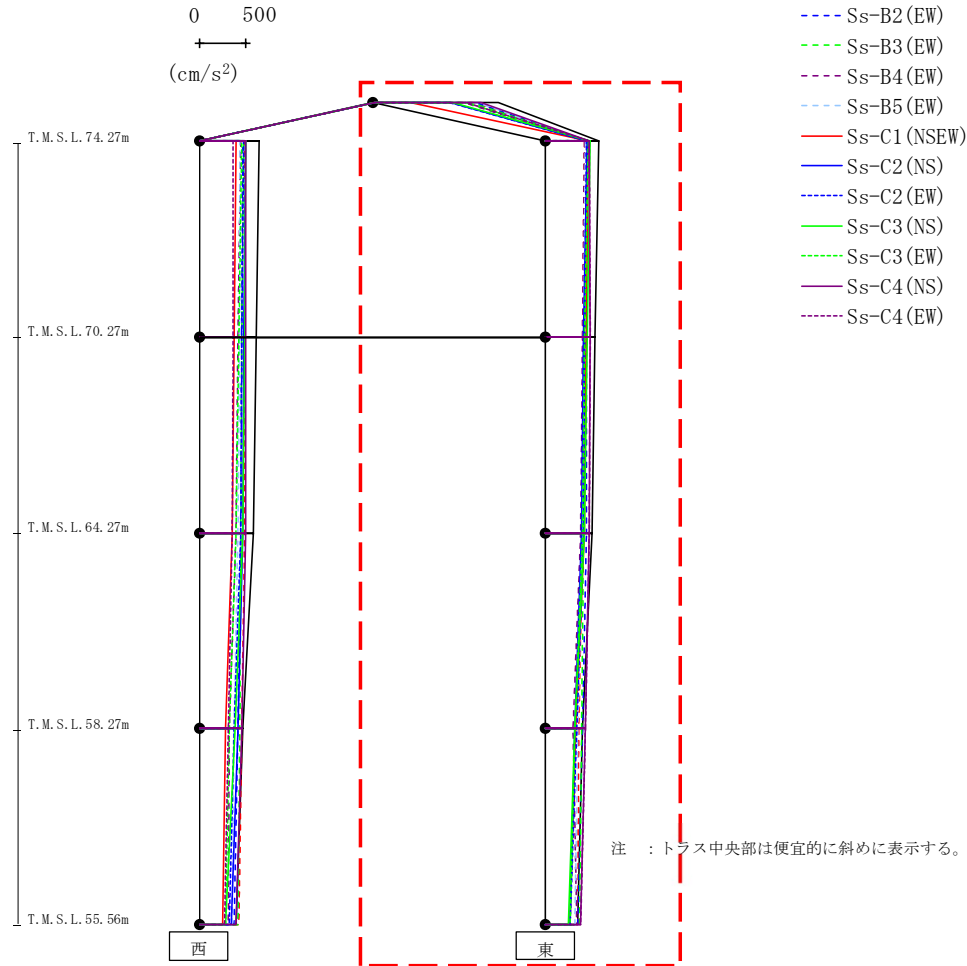
最大応答鉛直加速度 (EW方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
641	490	461	473	445	440	391	497	475	501	458	501	361	
609	490	453	460	412	431	372	481	460	484	422	502	365	
581	485	445	447	389	419	352	469	445	466	397	495	356	
466	458	409	432	324	372	280	409	373	380	316	452	306	
391	426	372	411	314	356	249	340	319	283	277	397	268	

第4.2.2-12図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)

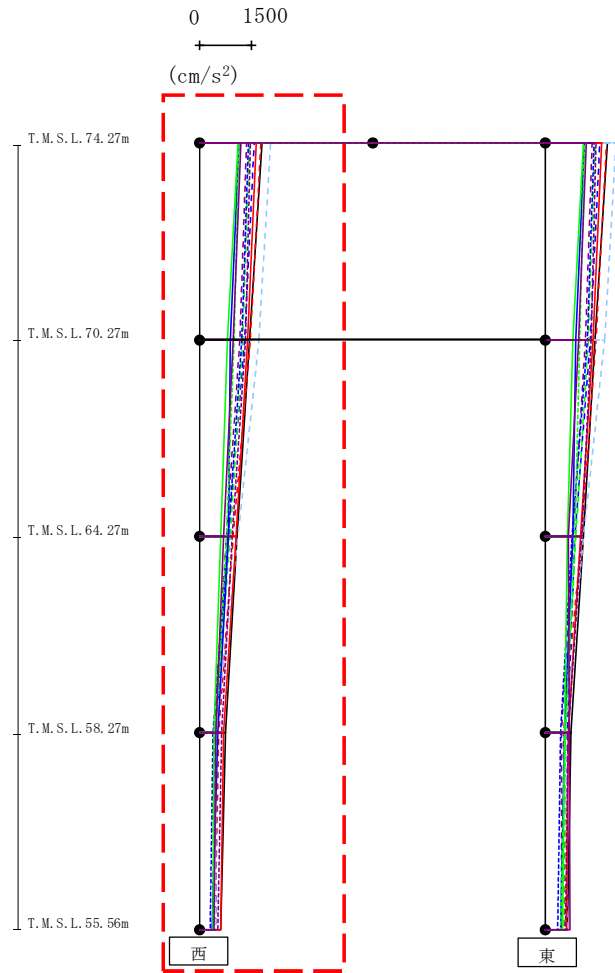


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1335	1076	1088	1037	965	1106	380	822	808	844	990	1156	988	
582	425	458	450	425	439	464	451	441	489	468	478	475	
535	407	448	431	401	410	447	413	424	450	427	482	483	
507	399	440	411	383	399	427	394	409	422	399	475	475	
401	366	402	392	303	354	325	317	338	322	315	434	434	
355	347	355	371	338	316	263	269	272	248	263	384	381	

第4.2.2-12図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

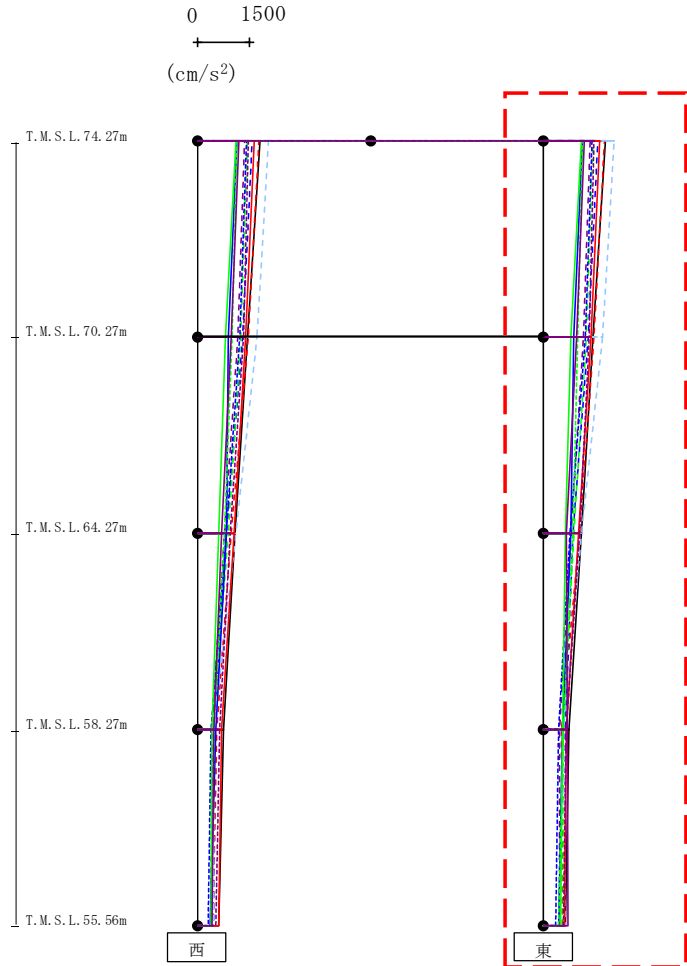


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1806	1762	1575	1434	1344	2043	1637	1139	1415	1112	1129	1186	1462	
1435	1468	1303	1247	1167	1707	1392	870	1208	804	996	958	1324	
1081	962	826	870	784	1115	1039	827	824	594	761	680	945	
746	546	474	430	421	476	688	529	394	415	464	479	619	
601	450	457	412	384	472	597	361	295	372	374	420	520	

第4.2.2-13図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

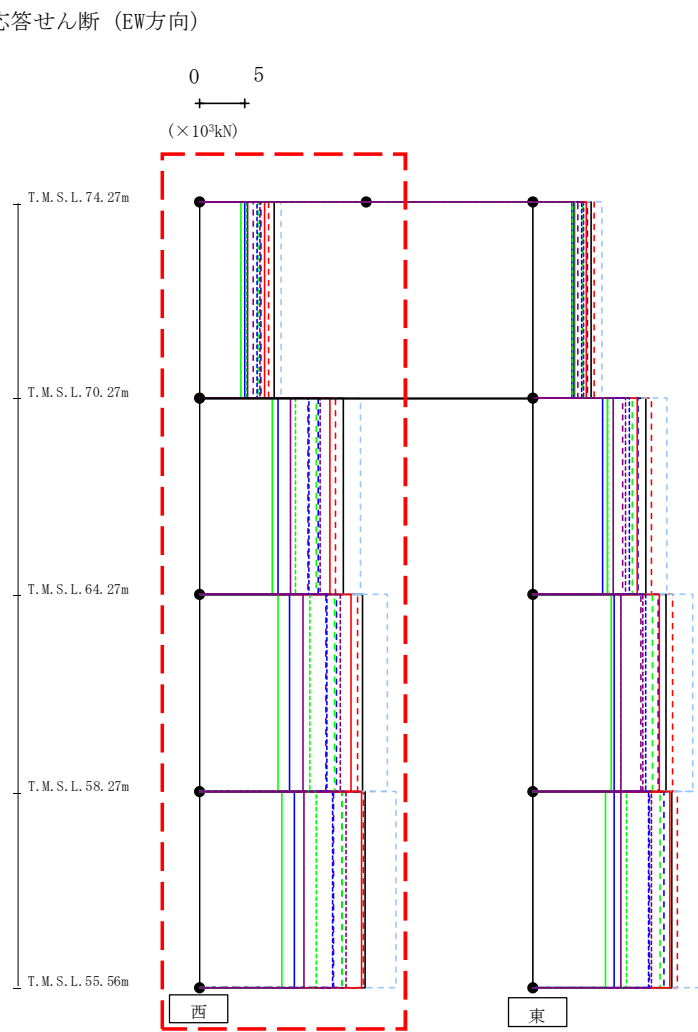


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- - - Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
1806	1762	1575	1434	1344	2043	1637	1139	1415	1112	1129	1186	1462		
1435	1468	1303	1247	1167	1707	1392	870	1208	804	996	958	1324		
1115	1055	850	873	804	1093	1019	811	781	622	846	663	1040		
755	515	643	586	478	575	655	549	451	546	588	699	659		
625	548	623	581	460	629	611	433	341	497	447	701	567		

第4.2.2-13図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

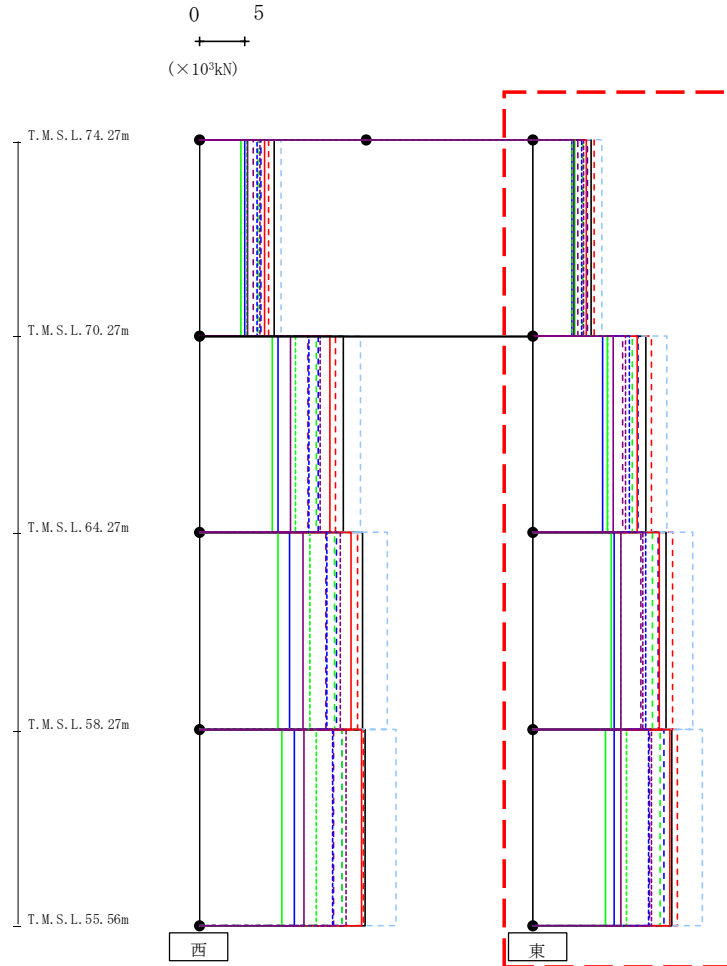


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.41	7.71	6.84	6.57	6.00	9.15	7.27	5.04	6.41	4.62	5.25	5.33	6.74
16.16	15.31	13.39	13.17	12.16	18.12	14.68	8.85	12.23	8.13	10.80	10.17	13.51
18.30	17.76	15.44	15.22	14.24	21.04	16.98	10.16	14.32	8.83	12.41	11.57	15.85
18.63	18.46	15.98	16.04	15.03	22.10	18.14	10.69	15.00	9.22	13.16	11.71	16.51

第4.2.2-14図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

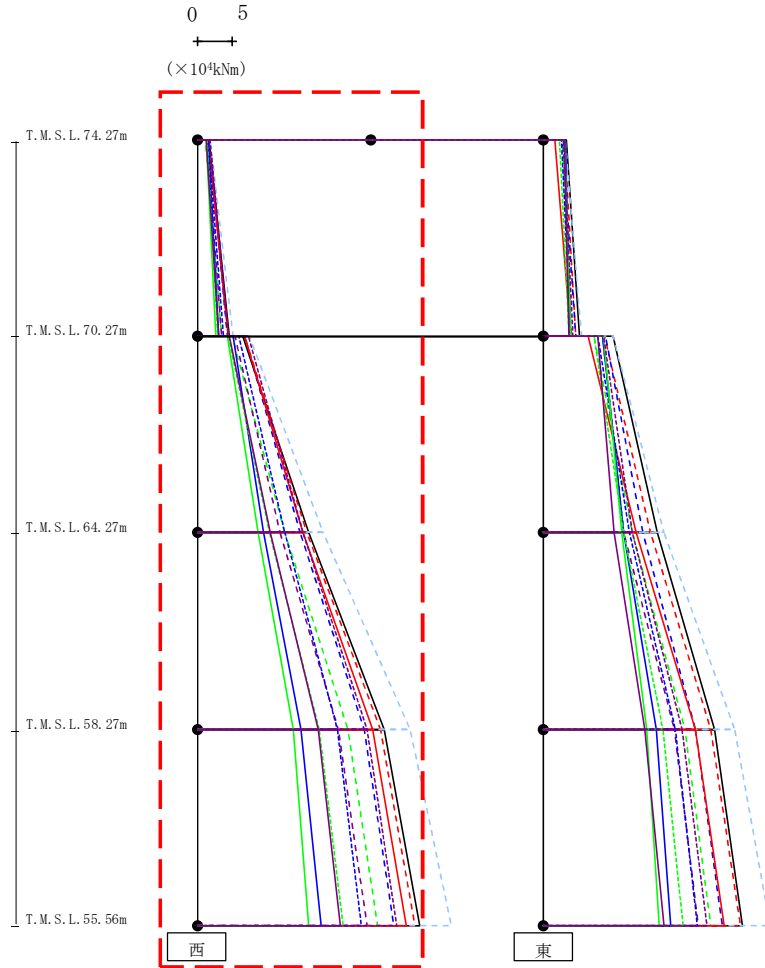


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
6.59	6.86	6.09	5.55	5.07	7.71	6.02	4.41	5.44	4.67	4.33	4.59	5.63
12.63	13.34	11.85	11.21	10.04	15.05	11.69	7.78	10.80	8.31	8.31	9.03	10.42
14.94	15.64	14.06	13.45	12.16	17.96	14.14	9.14	12.70	8.78	9.85	9.91	12.38
15.60	16.22	14.73	14.28	13.06	19.03	15.41	9.14	12.96	8.10	10.52	9.88	13.34

第4.2.2-14図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

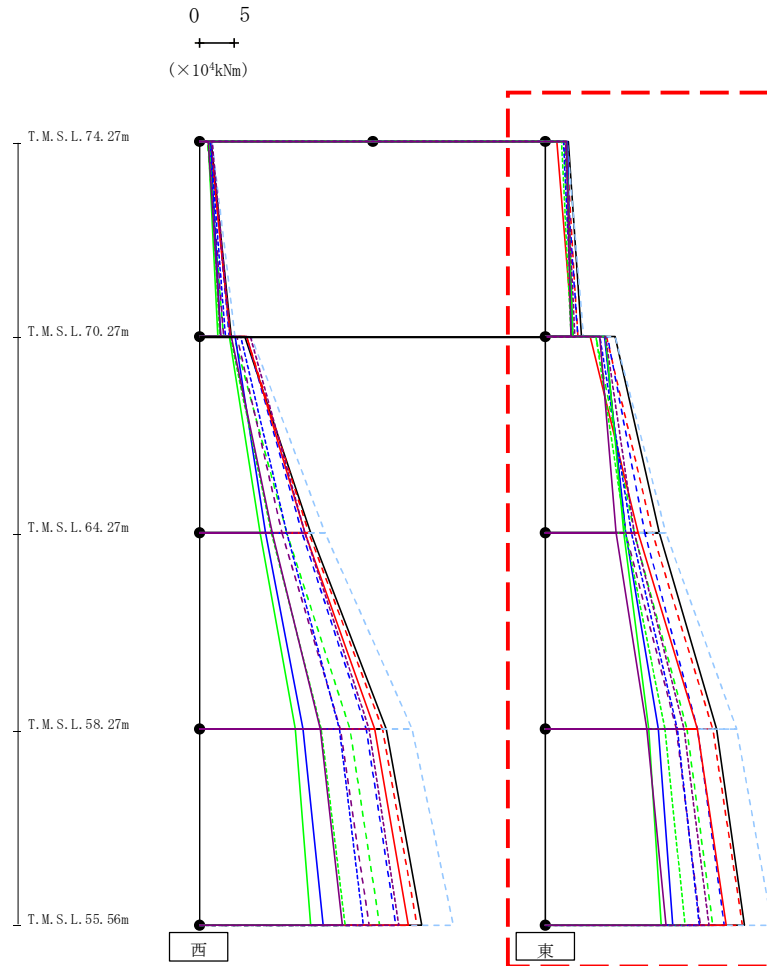


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)		
1.64	1.53	1.59	1.10	1.43	1.72	1.56	1.47	1.44	1.24	1.37	1.25	1.82			
4.59	4.45	4.33	3.49	3.42	5.08	4.36	2.98	3.74	2.61	2.95	3.01	4.47			
6.54	6.76	6.78	4.99	5.39	7.52	6.74	5.08	5.95	4.21	4.44	4.54	7.27			
16.10	15.75	14.81	12.62	11.84	18.12	15.23	9.47	12.58	8.64	10.43	10.52	15.22			
16.10	15.75	14.81	12.62	11.84	18.12	15.23	9.47	12.58	8.64	10.43	10.52	15.22			
27.03	26.38	24.07	21.71	20.38	30.72	25.31	14.93	20.15	13.78	17.63	17.46	24.45			
27.03	26.38	24.07	21.71	20.38	30.72	25.31	14.93	20.15	13.78	17.63	17.46	24.45			
32.07	31.38	28.40	26.04	24.46	36.71	30.20	17.78	23.67	16.02	21.09	20.63	28.81			

第4.2.2-15図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

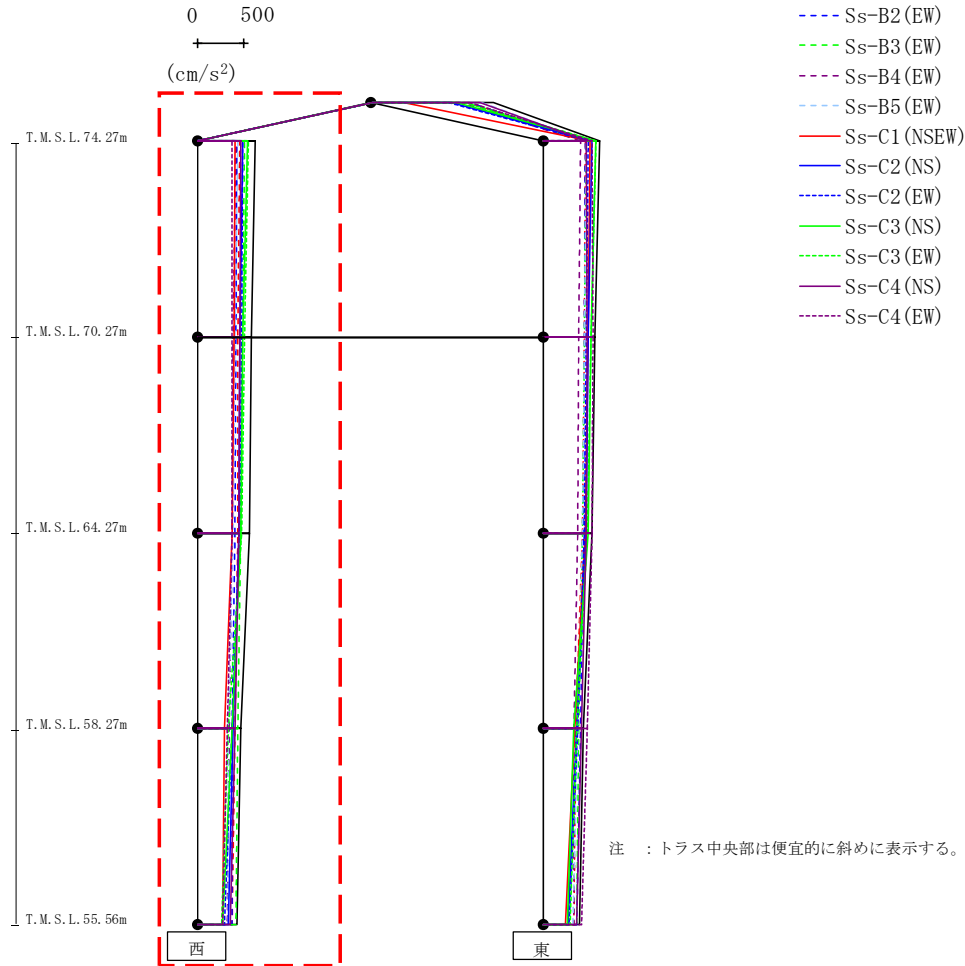


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · · Ss-B4 (EW)
- · · · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)		
3.26	3.02	2.78	2.76	3.03	3.14	1.59	3.17	2.56	3.08	2.34	3.01	2.87			
5.29	4.71	4.66	3.89	3.94	5.50	4.00	3.84	3.92	3.95	3.76	3.68	4.29			
10.13	8.83	8.94	7.36	8.55	10.02	6.45	8.52	7.83	8.65	7.35	7.92	8.70			
16.38	15.45	14.32	12.87	11.63	17.35	13.44	11.55	12.41	11.26	11.67	10.18	12.83			
16.38	15.45	14.32	12.87	11.63	17.35	13.44	11.55	12.41	11.26	11.67	10.18	12.83			
24.75	24.27	21.93	20.42	18.92	27.63	21.93	16.29	19.05	14.92	17.30	14.71	20.06			
24.75	24.27	21.93	20.42	18.92	27.63	21.93	16.29	19.05	14.92	17.30	14.71	20.06			
28.78	28.51	25.92	24.26	22.46	32.77	26.10	18.40	22.23	16.78	20.15	17.38	23.61			

第4.2.2-15図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)

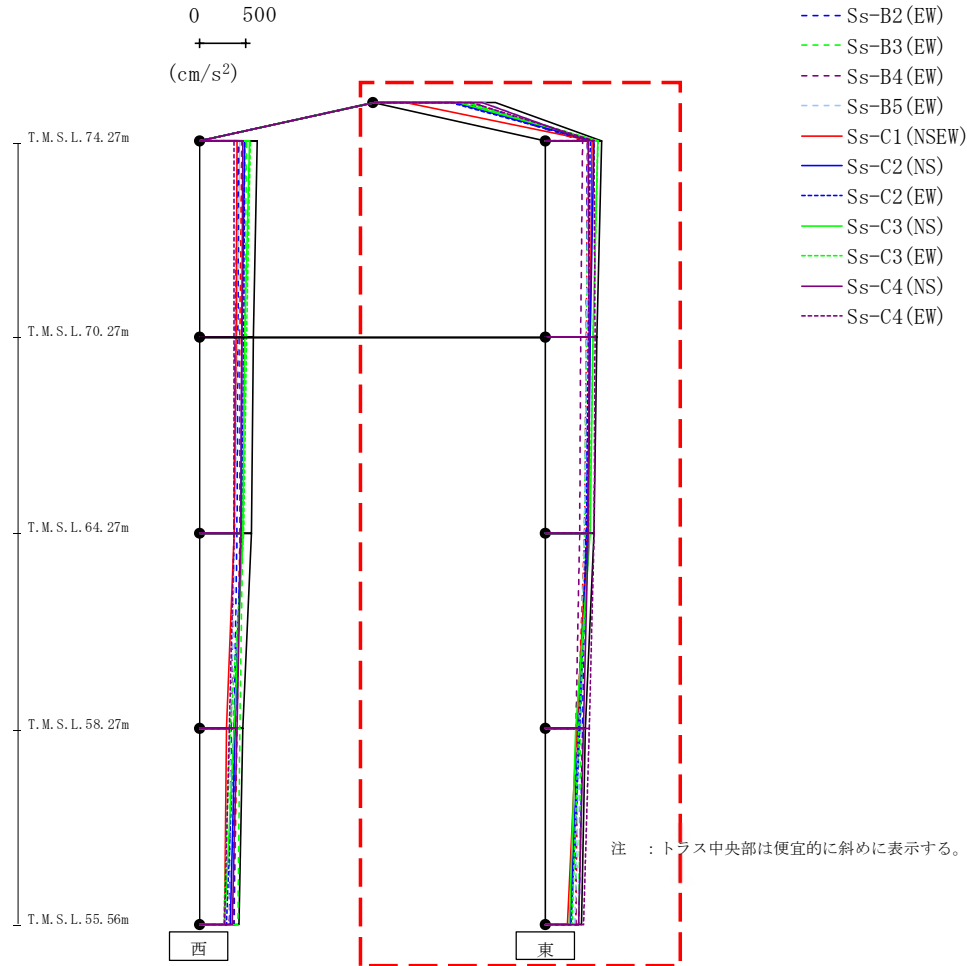


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
617	453	429	505	413	433	408	488	484	534	554	468	374		
584	437	415	490	382	404	393	460	471	488	509	460	377		
555	431	408	470	371	386	375	442	454	464	479	448	368		
467	406	374	432	338	329	287	388	370	368	335	404	317		
422	375	369	410	317	329	266	336	291	270	263	355	265		

第4.2.2-16図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)

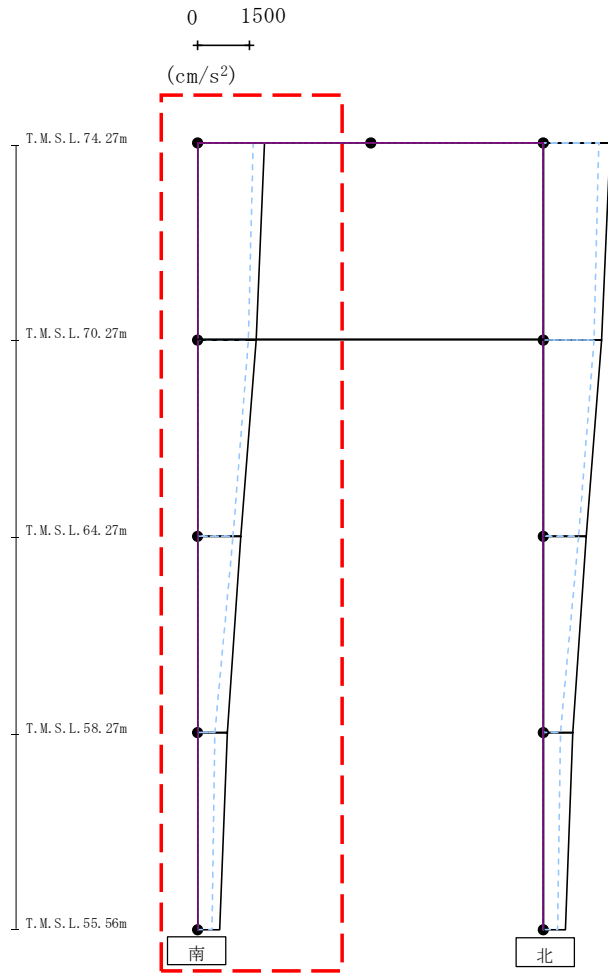


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1303	1040	1047	993	944	1182	327	855	818	900	999	1161	1052	
607	456	453	467	406	466	505	530	489	568	565	466	530	
560	440	442	446	385	440	481	489	464	520	514	470	537	
531	421	435	429	373	427	458	465	449	488	479	462	529	
433	348	400	380	327	370	343	356	373	335	366	416	479	
393	335	357	358	332	317	241	273	281	262	290	361	415	

第4.2.2-16図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

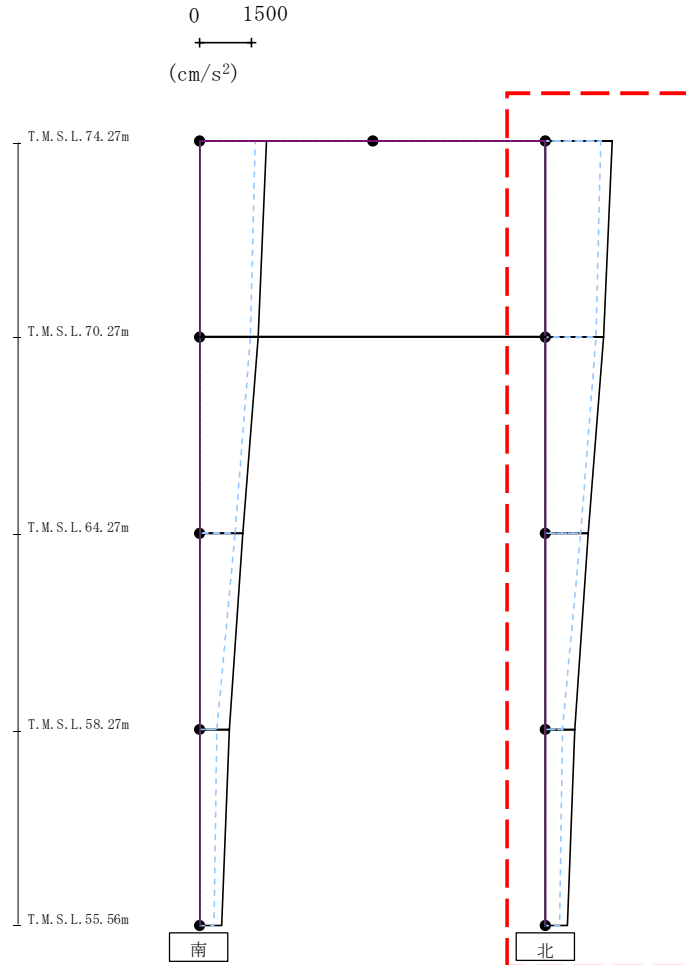


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-c1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1934	-	-	-	-	1597	-	-	-	-	-	-	-	
1686	-	-	-	-	1456	-	-	-	-	-	-	-	
1232	-	-	-	-	1009	-	-	-	-	-	-	-	
855	-	-	-	-	482	-	-	-	-	-	-	-	
621	-	-	-	-	418	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-17図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

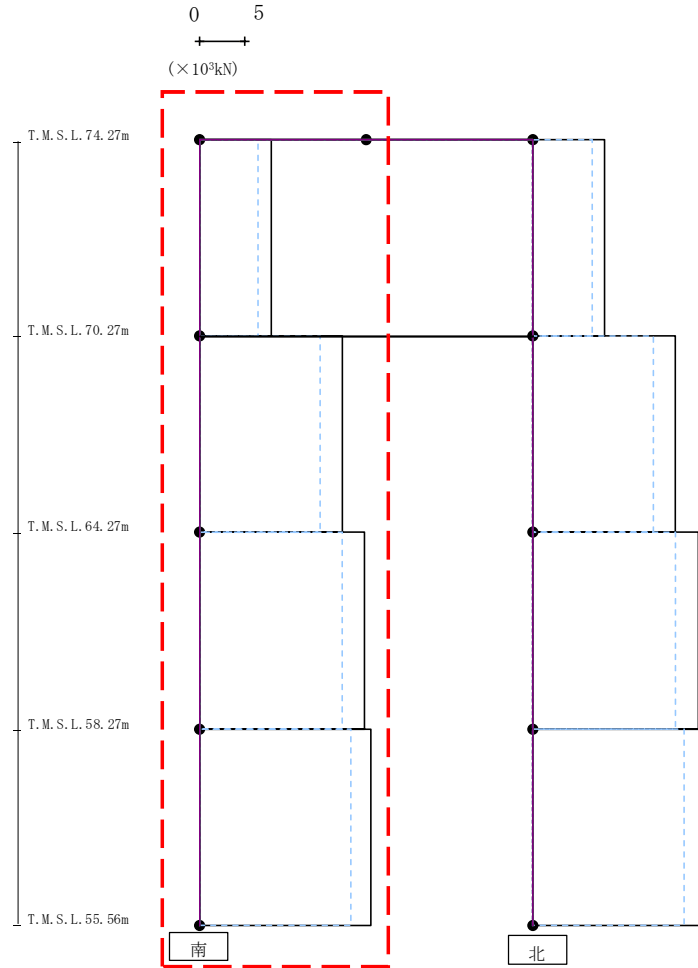


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1934	-	-	-	-	1597	-	-	-	-	-	-	-	
1686	-	-	-	-	1456	-	-	-	-	-	-	-	
1232	-	-	-	-	1009	-	-	-	-	-	-	-	
855	-	-	-	-	482	-	-	-	-	-	-	-	
621	-	-	-	-	418	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-17図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析)(2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

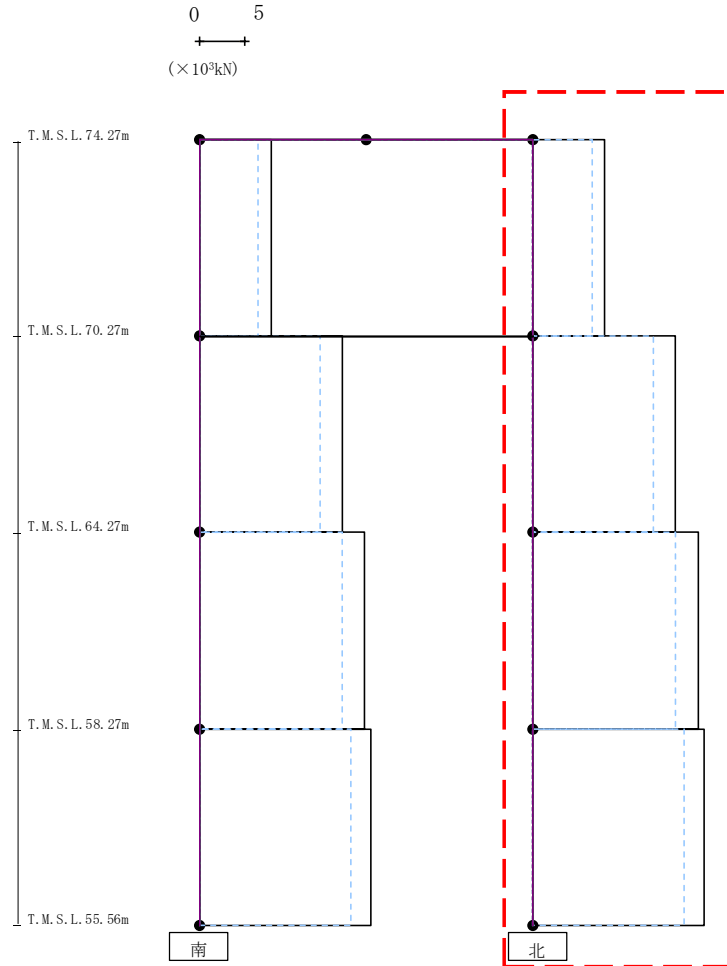


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.02	-	-	-	-	6.59	-	-	-	-	-	-	-
16.04	-	-	-	-	13.53	-	-	-	-	-	-	-
18.55	-	-	-	-	16.06	-	-	-	-	-	-	-
19.29	-	-	-	-	17.03	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-18図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

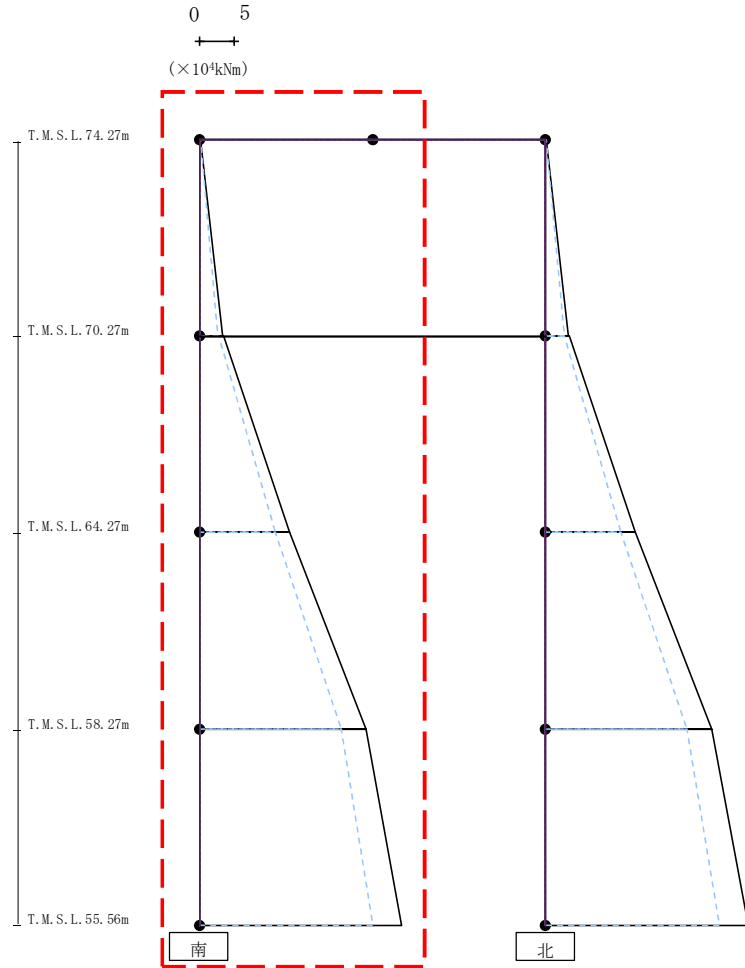


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.02	-	-	-	-	6.59	-	-	-	-	-	-	-
16.04	-	-	-	-	13.53	-	-	-	-	-	-	-
18.55	-	-	-	-	16.06	-	-	-	-	-	-	-
19.29	-	-	-	-	17.03	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-18図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)

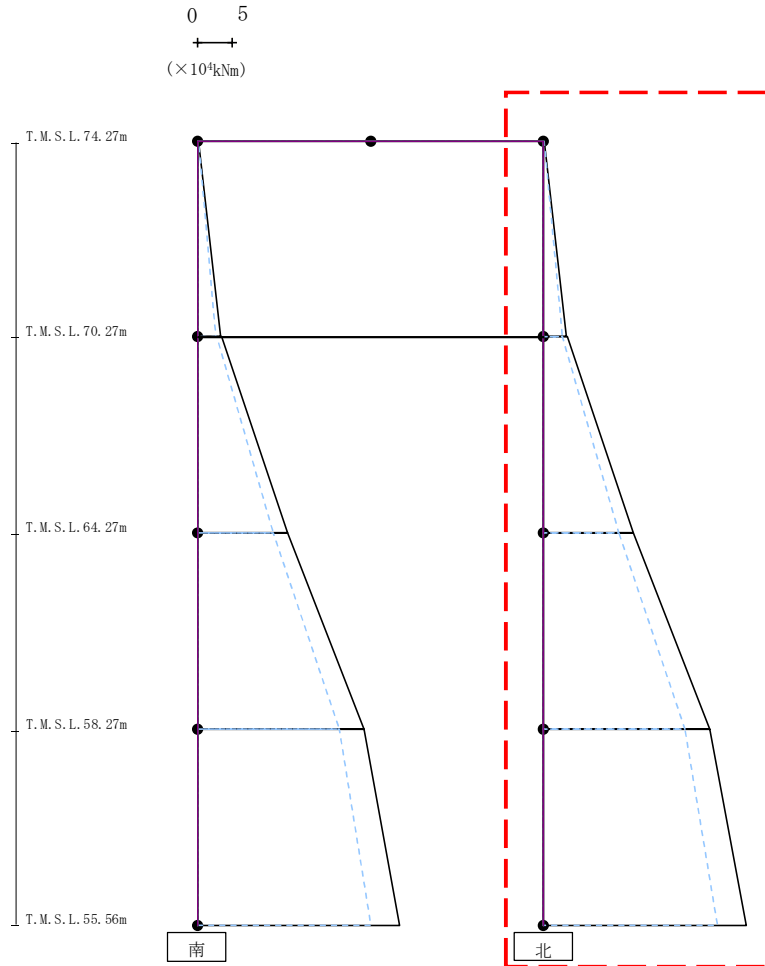


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
0.08	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	
3.27	-	-	-	-	2.68	-	-	-	-	-	-	-	
3.38	-	-	-	-	2.74	-	-	-	-	-	-	-	
13.00	-	-	-	-	10.86	-	-	-	-	-	-	-	
13.00	-	-	-	-	10.86	-	-	-	-	-	-	-	
24.12	-	-	-	-	20.49	-	-	-	-	-	-	-	
24.12	-	-	-	-	20.49	-	-	-	-	-	-	-	
29.26	-	-	-	-	25.11	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-19図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

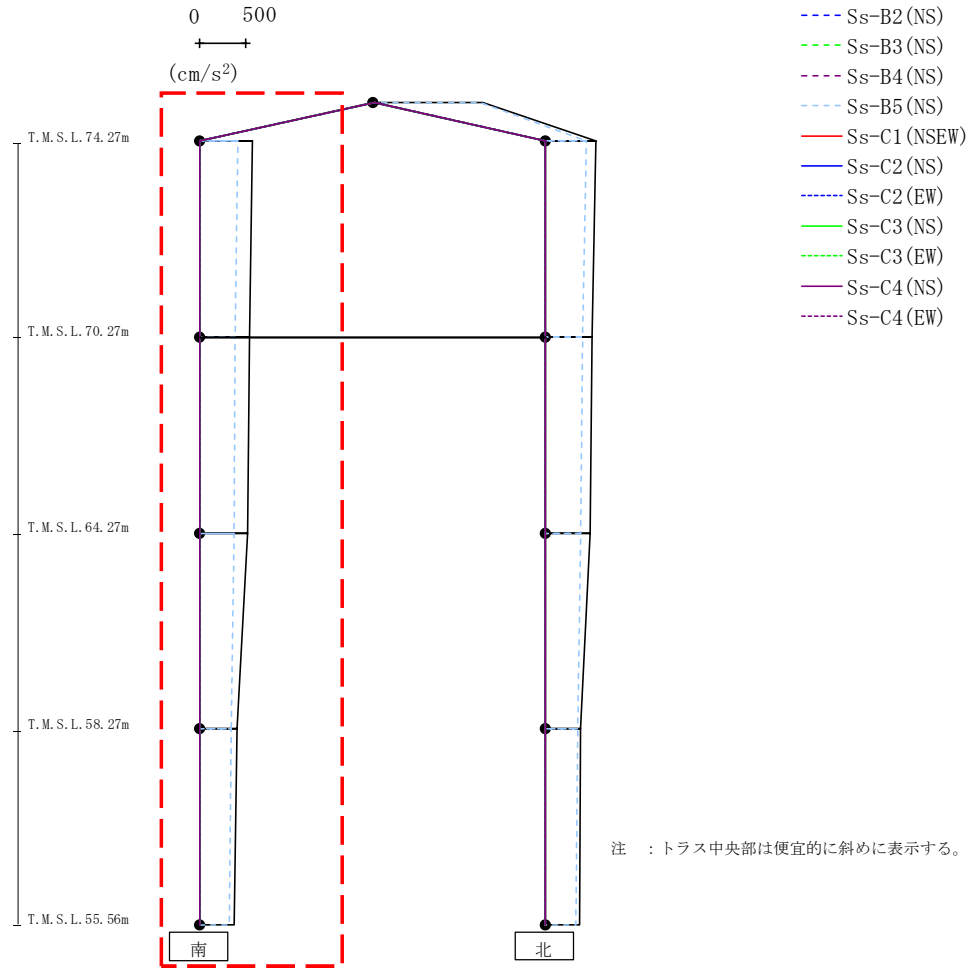


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.08	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-
3.27	-	-	-	-	2.68	-	-	-	-	-	-	-
3.38	-	-	-	-	2.74	-	-	-	-	-	-	-
13.00	-	-	-	-	10.86	-	-	-	-	-	-	-
13.00	-	-	-	-	10.86	-	-	-	-	-	-	-
24.12	-	-	-	-	20.49	-	-	-	-	-	-	-
24.12	-	-	-	-	20.49	-	-	-	-	-	-	-
29.26	-	-	-	-	25.11	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-19図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

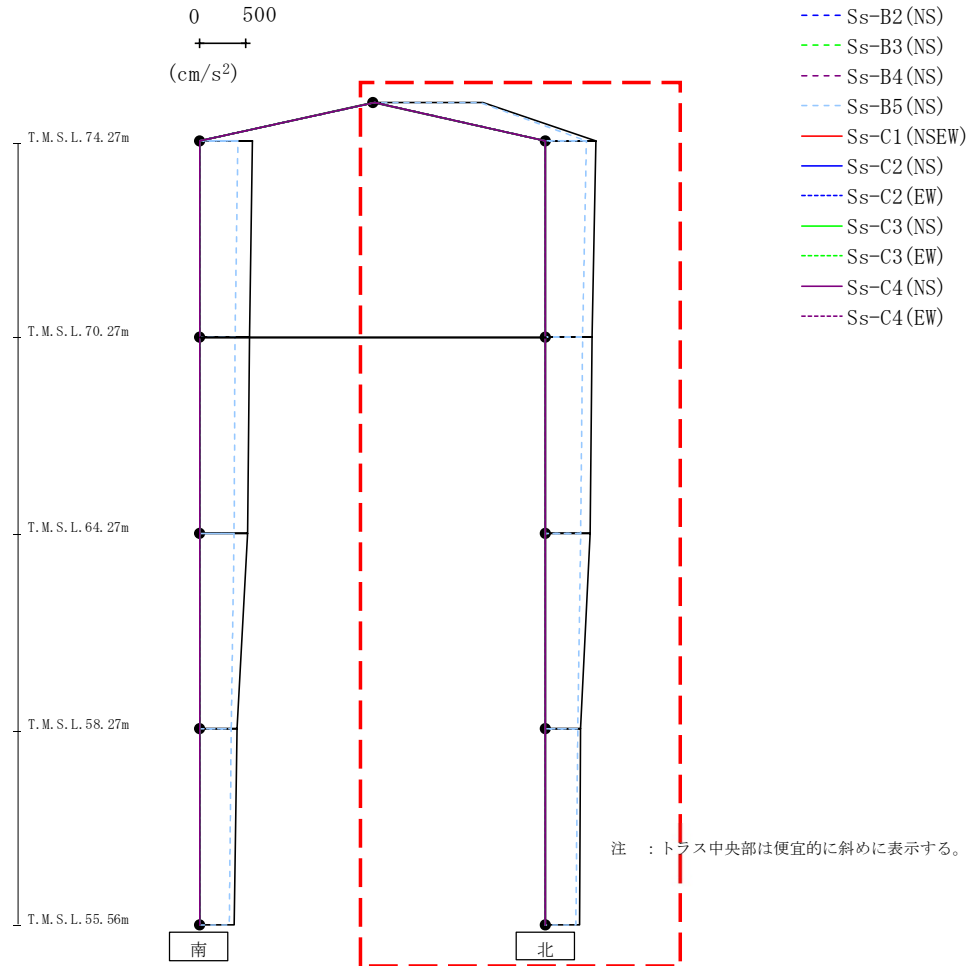
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
571	-	-	-	-	409	-	-	-	-	-	-	-	
539	-	-	-	-	383	-	-	-	-	-	-	-	
516	-	-	-	-	374	-	-	-	-	-	-	-	
408	-	-	-	-	337	-	-	-	-	-	-	-	
377	-	-	-	-	325	-	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 2-20図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

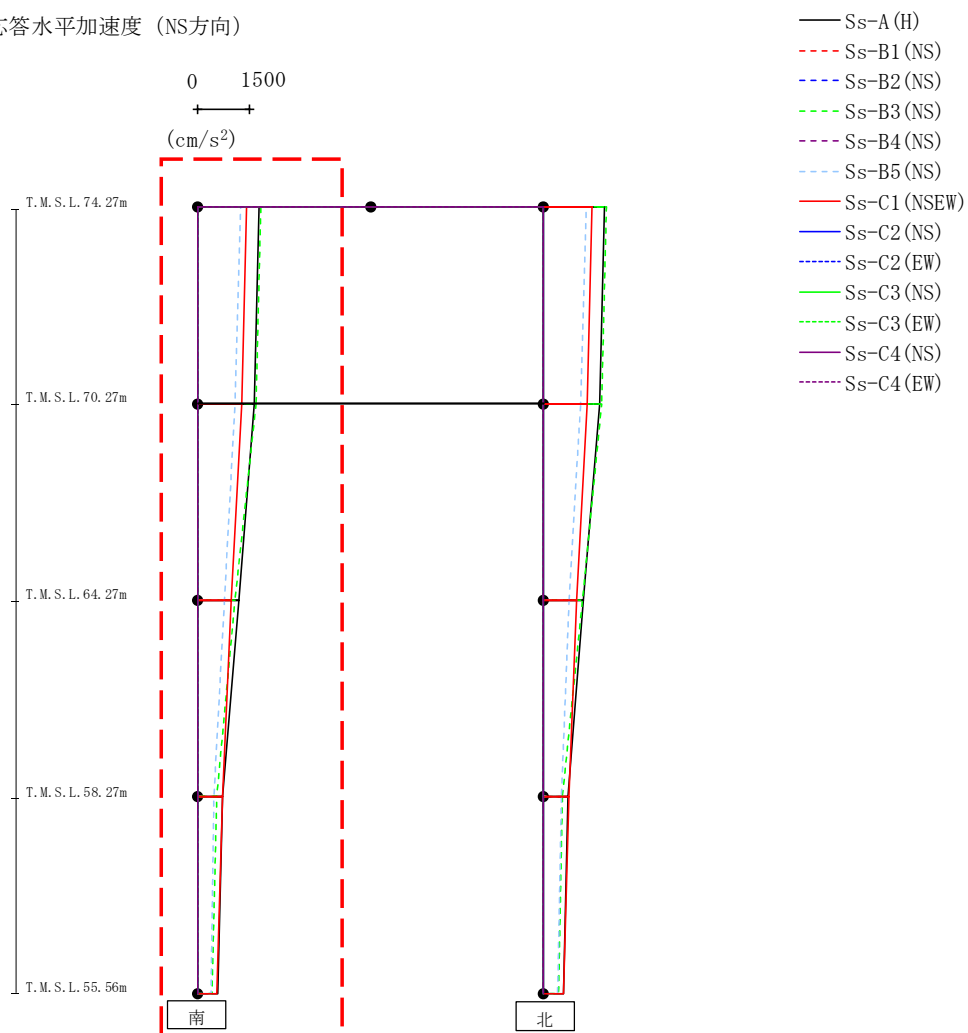


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1170	-	-	-	-	1138	-	-	-	-	-	-	-	
550	-	-	-	-	440	-	-	-	-	-	-	-	
509	-	-	-	-	407	-	-	-	-	-	-	-	
487	-	-	-	-	386	-	-	-	-	-	-	-	
387	-	-	-	-	349	-	-	-	-	-	-	-	
377	-	-	-	-	335	-	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 2-20図 支持架構の最大応答鉛直加速度 (+1σ 地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

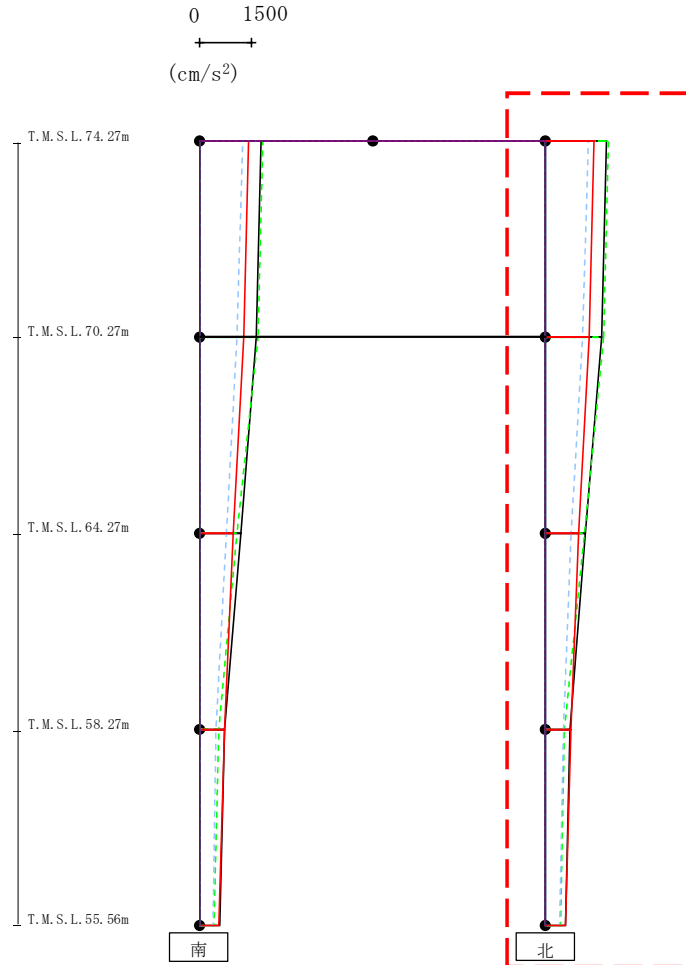


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1763	-	-	1815	-	1236	1419	-	-	-	-	-	-	
1617	-	-	1675	-	1075	1266	-	-	-	-	-	-	
1180	-	-	1090	-	768	965	-	-	-	-	-	-	
723	-	-	554	-	468	717	-	-	-	-	-	-	
579	-	-	423	-	396	558	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-21図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

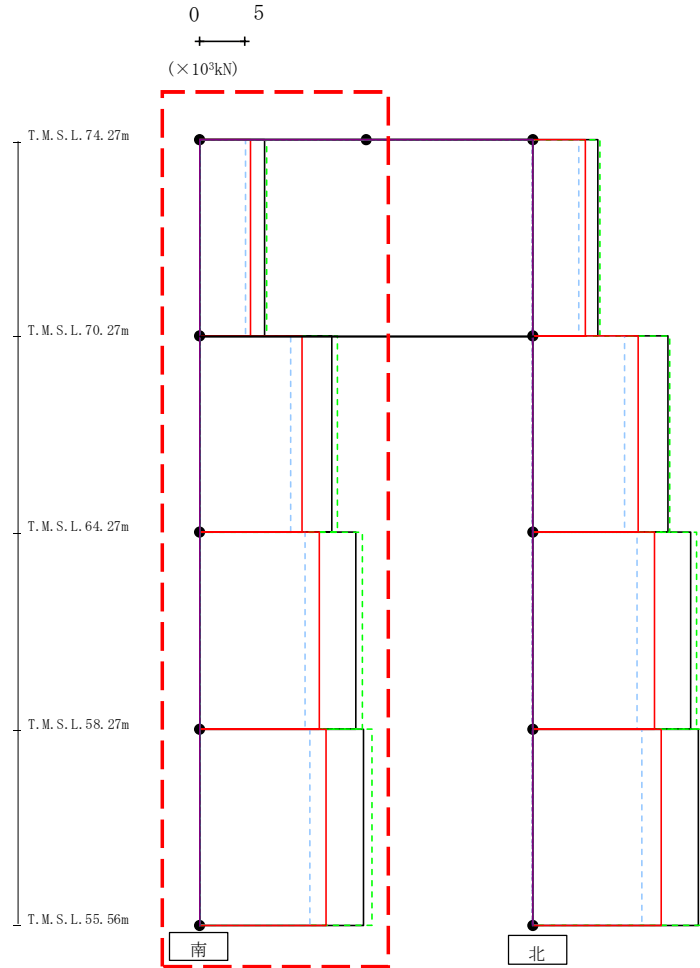


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1763	-	-	1815	-	1236	1419	-	-	-	-	-	-	
1617	-	-	1675	-	1075	1266	-	-	-	-	-	-	
1156	-	-	1133	-	735	968	-	-	-	-	-	-	
728	-	-	536	-	506	739	-	-	-	-	-	-	
565	-	-	430	-	401	569	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-21図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析)(2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

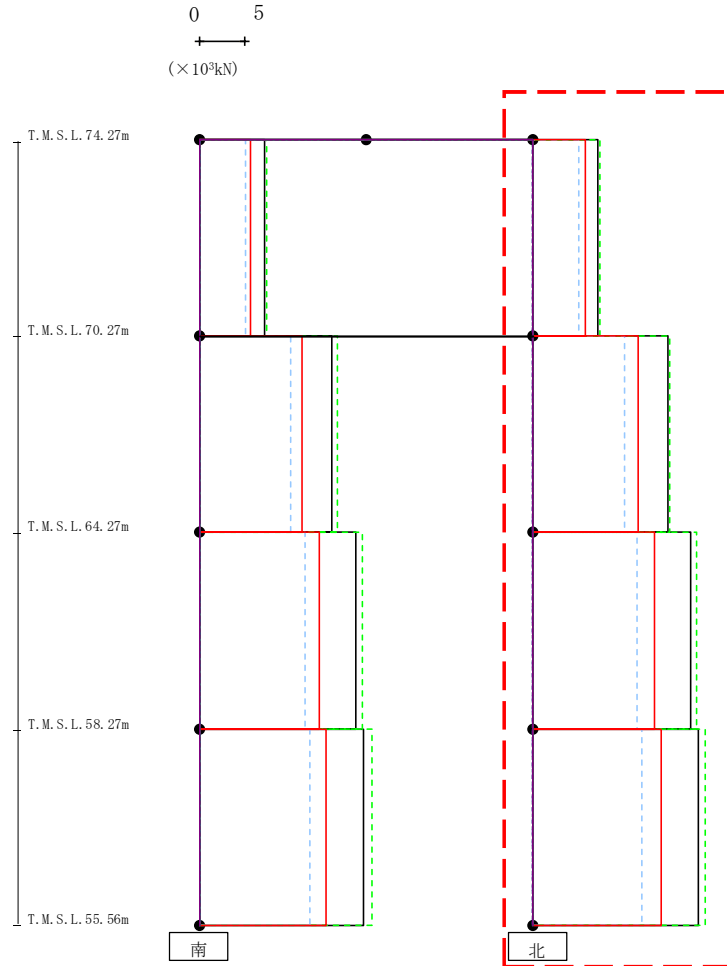


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.36	-	-	7.48	-	5.12	5.69	-	-	-	-	-	-
14.86	-	-	15.52	-	10.23	11.54	-	-	-	-	-	-
17.54	-	-	18.28	-	11.84	13.43	-	-	-	-	-	-
18.41	-	-	19.35	-	12.33	14.22	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-22図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

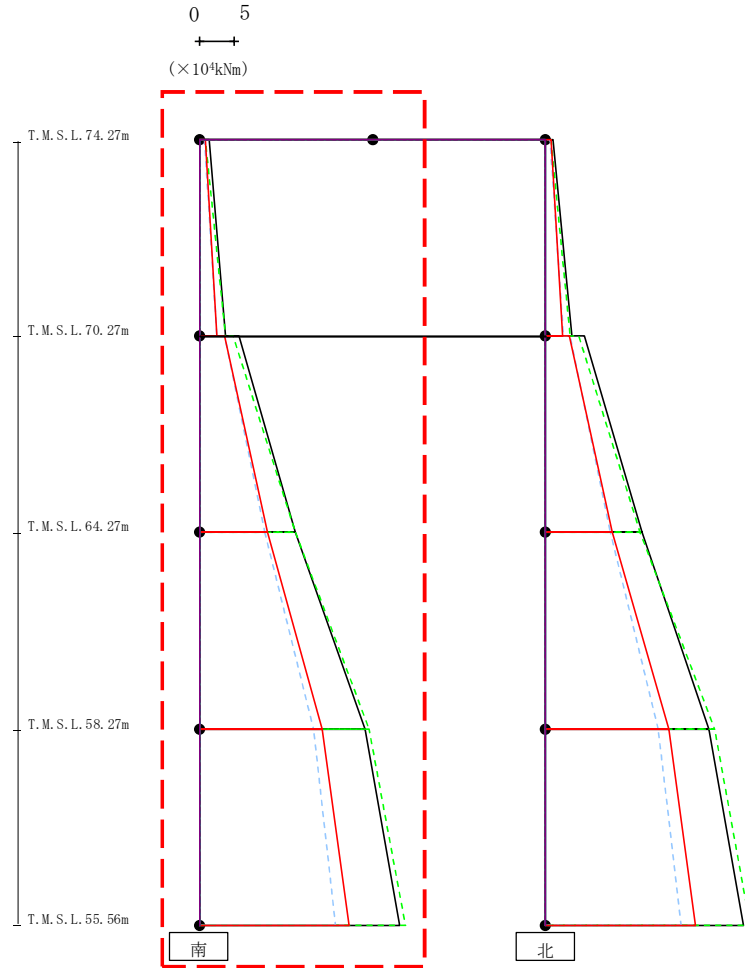


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.33	-	-	7.46	-	5.12	5.85	-	-	-	-	-	-
15.15	-	-	15.36	-	10.25	11.86	-	-	-	-	-	-
17.69	-	-	18.36	-	11.74	13.63	-	-	-	-	-	-
18.55	-	-	19.36	-	12.25	14.45	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-22図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)

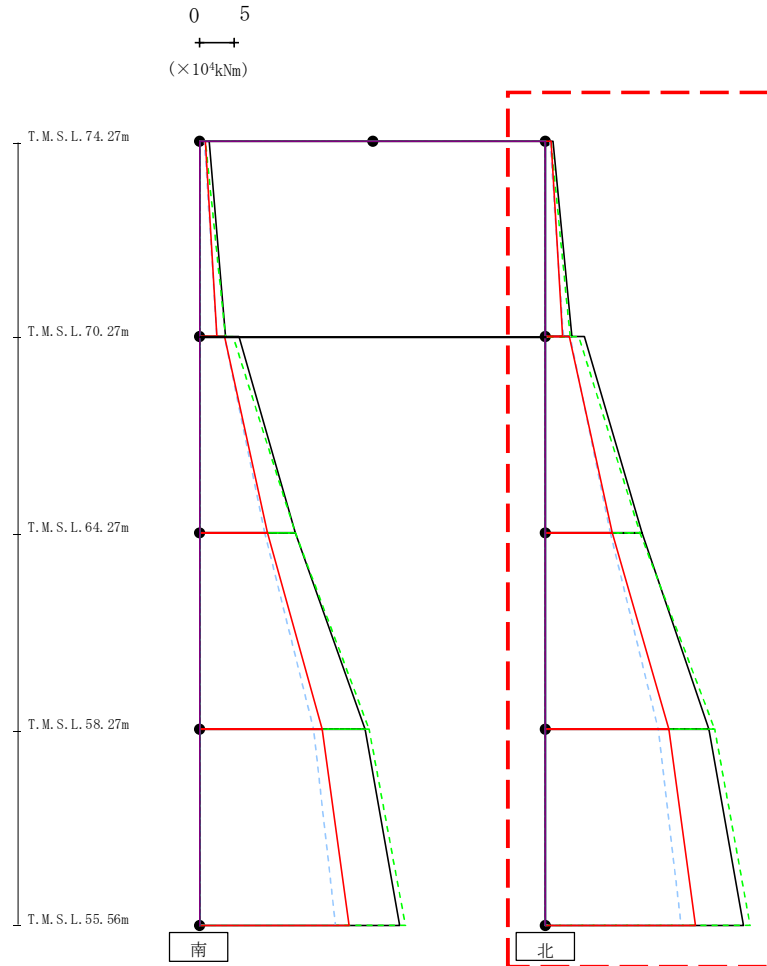


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1.30	-	-	0.77	-	0.62	0.84	-	-	-	-	-	-	
3.77	-	-	3.66	-	2.53	2.54	-	-	-	-	-	-	
5.71	-	-	4.89	-	3.55	3.59	-	-	-	-	-	-	
13.82	-	-	13.78	-	9.38	9.79	-	-	-	-	-	-	
13.82	-	-	13.78	-	9.38	9.79	-	-	-	-	-	-	
23.98	-	-	24.52	-	16.41	17.74	-	-	-	-	-	-	
23.98	-	-	24.52	-	16.41	17.74	-	-	-	-	-	-	
28.93	-	-	29.76	-	19.70	21.58	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-23図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

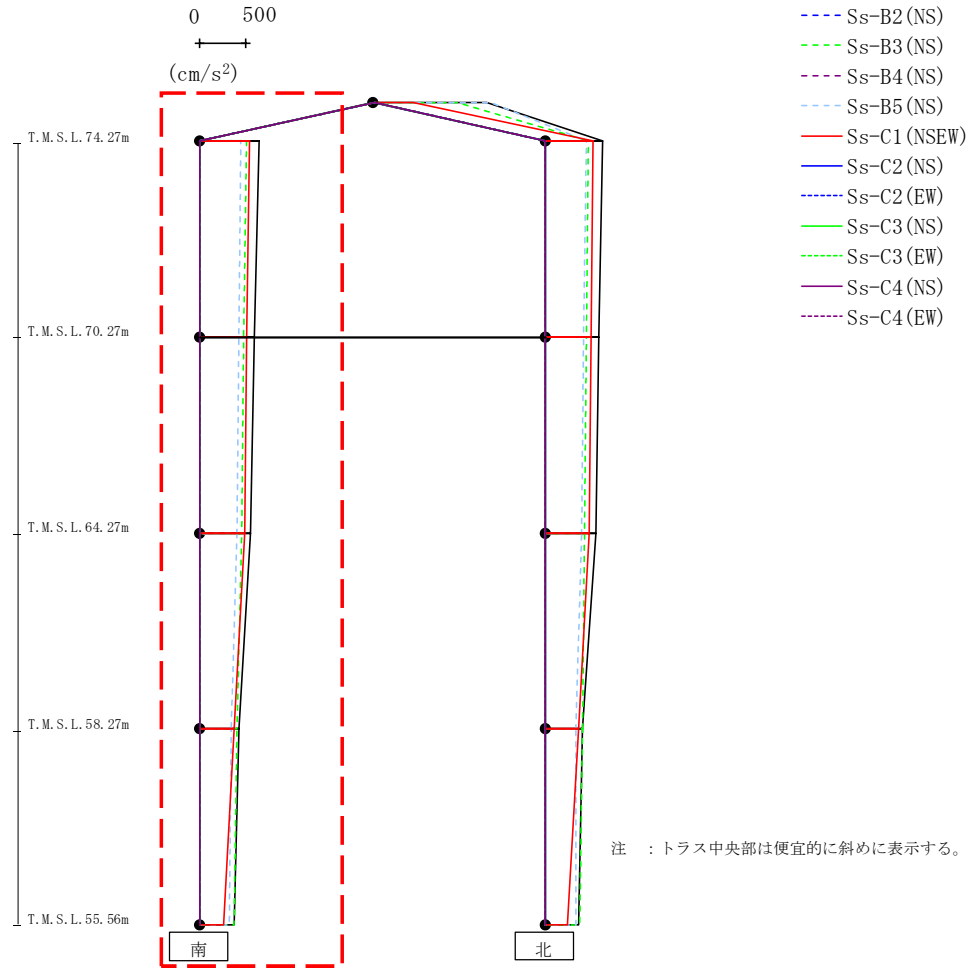


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1.11	-	-	0.83	-	0.67	0.79	-	-	-	-	-	-
3.86	-	-	3.62	-	2.54	2.47	-	-	-	-	-	-
5.69	-	-	4.80	-	3.63	3.42	-	-	-	-	-	-
13.92	-	-	13.68	-	9.37	9.72	-	-	-	-	-	-
13.92	-	-	13.68	-	9.37	9.72	-	-	-	-	-	-
23.71	-	-	24.42	-	16.35	17.80	-	-	-	-	-	-
23.71	-	-	24.42	-	16.35	17.80	-	-	-	-	-	-
28.70	-	-	29.60	-	19.59	21.68	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-23図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

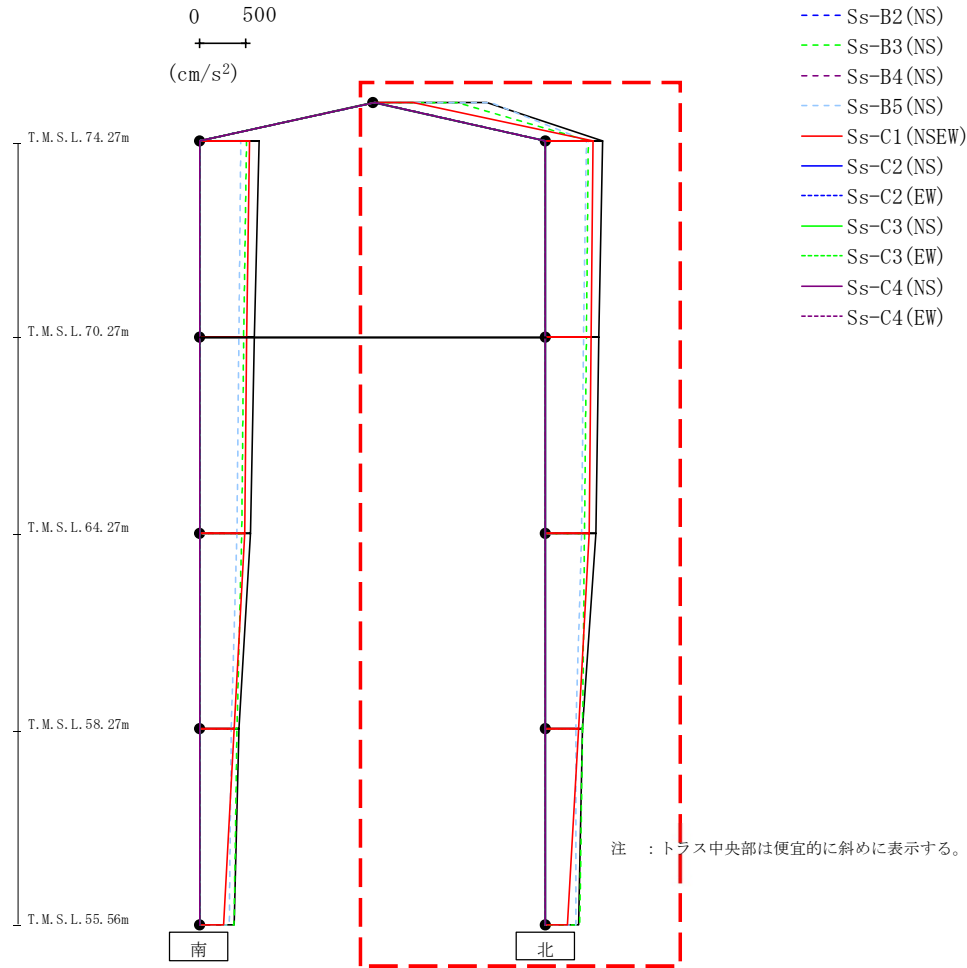


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
640	-	-	503	-	449	537	-	-	-	-	-	-	
587	-	-	478	-	425	511	-	-	-	-	-	-	
553	-	-	459	-	405	487	-	-	-	-	-	-	
428	-	-	405	-	341	368	-	-	-	-	-	-	
374	-	-	374	-	323	255	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 2-24図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

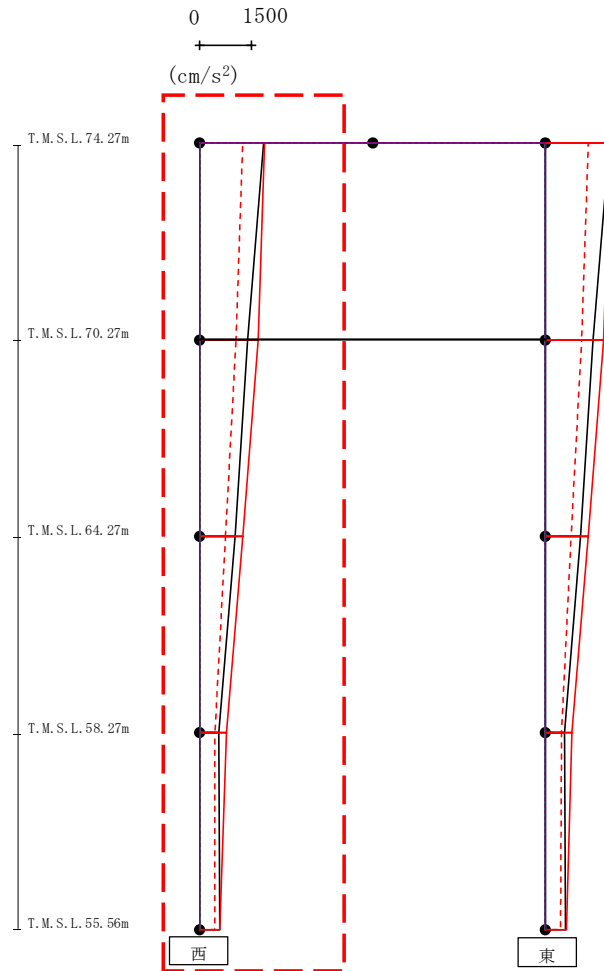


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1210	-	-	894	-	1260	410	-	-	-	-	-	-	
622	-	-	468	-	445	519	-	-	-	-	-	-	
579	-	-	443	-	414	495	-	-	-	-	-	-	
546	-	-	425	-	393	472	-	-	-	-	-	-	
402	-	-	399	-	334	364	-	-	-	-	-	-	
364	-	-	373	-	332	236	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-24図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

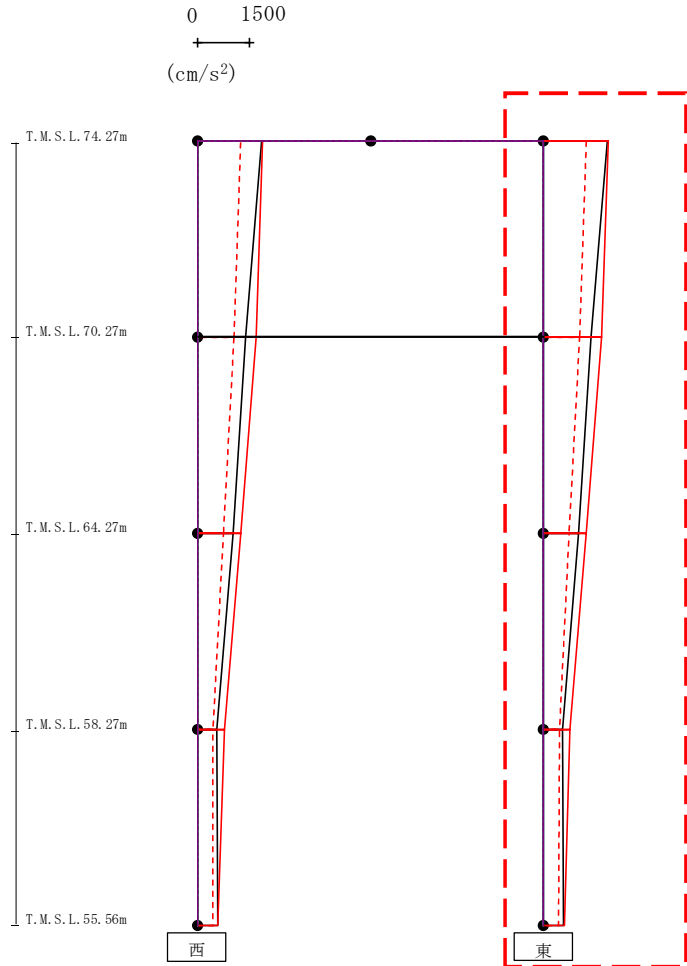


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · Ss-B4 (EW)
- · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1848	1233	-	-	-	-	1868	-	-	-	-	-	-	
1382	1046	-	-	-	-	1678	-	-	-	-	-	-	
1008	740	-	-	-	-	1249	-	-	-	-	-	-	
556	452	-	-	-	-	763	-	-	-	-	-	-	
570	447	-	-	-	-	589	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-25図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

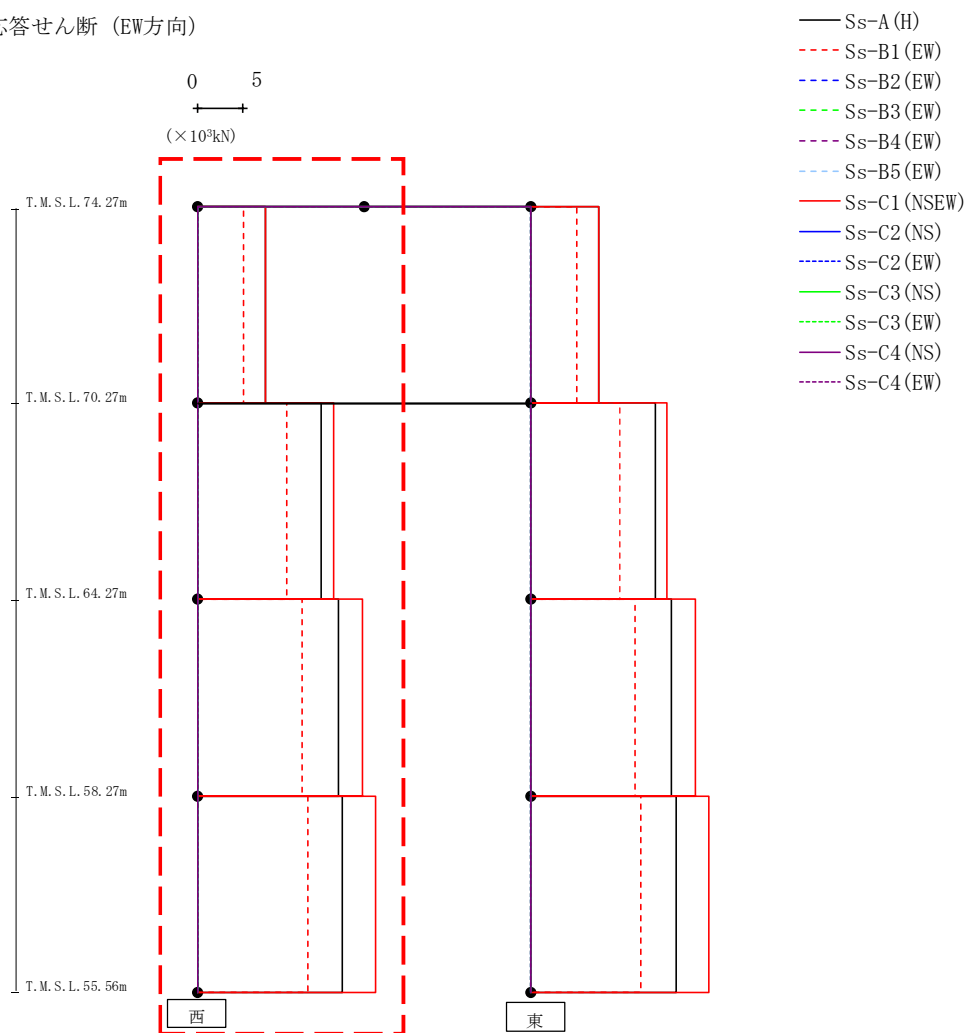


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1848	1233	-	-	-	-	1868	-	-	-	-	-	-	
1382	1046	-	-	-	-	1678	-	-	-	-	-	-	
1008	740	-	-	-	-	1249	-	-	-	-	-	-	
556	452	-	-	-	-	763	-	-	-	-	-	-	
570	447	-	-	-	-	589	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 2-25図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

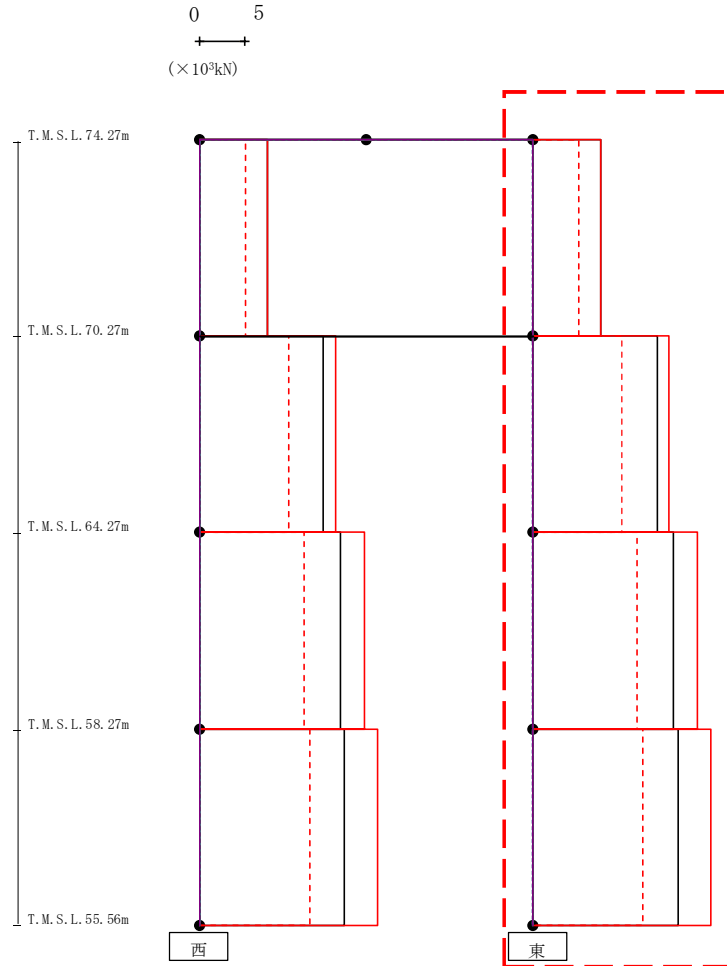


(×10³kN)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.60	5.11	-	-	-	-	7.61	-	-	-	-	-	-
13.92	9.95	-	-	-	-	15.31	-	-	-	-	-	-
15.83	11.71	-	-	-	-	18.51	-	-	-	-	-	-
16.29	12.40	-	-	-	-	20.05	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-26図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

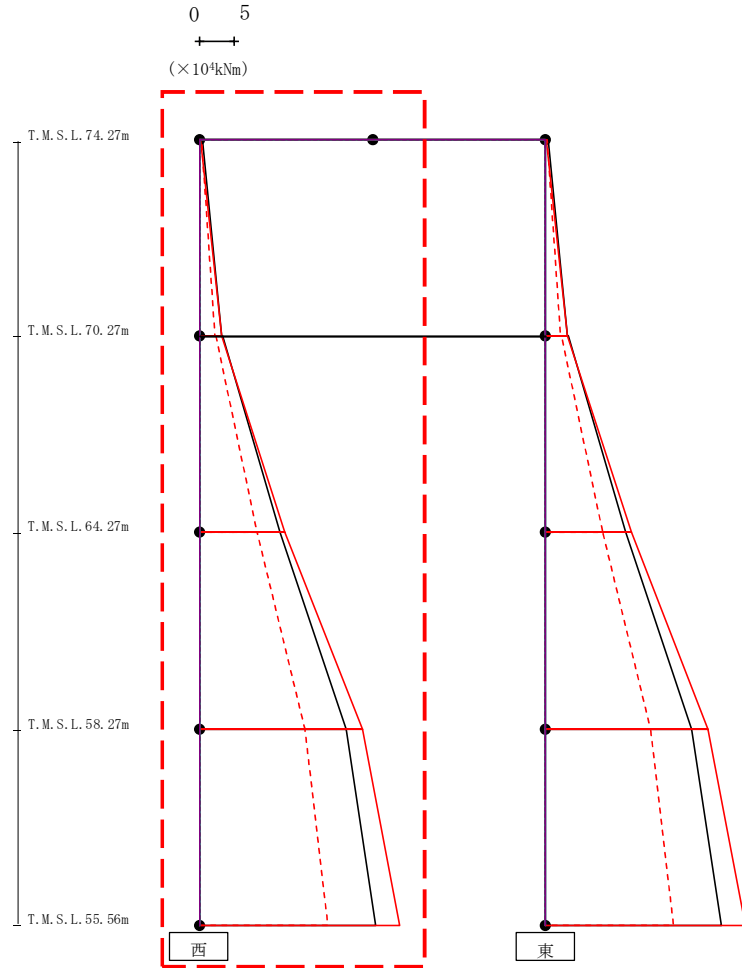


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.60	5.11	-	-	-	-	7.61	-	-	-	-	-	-
13.92	9.95	-	-	-	-	15.31	-	-	-	-	-	-
15.83	11.71	-	-	-	-	18.51	-	-	-	-	-	-
16.29	12.40	-	-	-	-	20.05	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-26図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

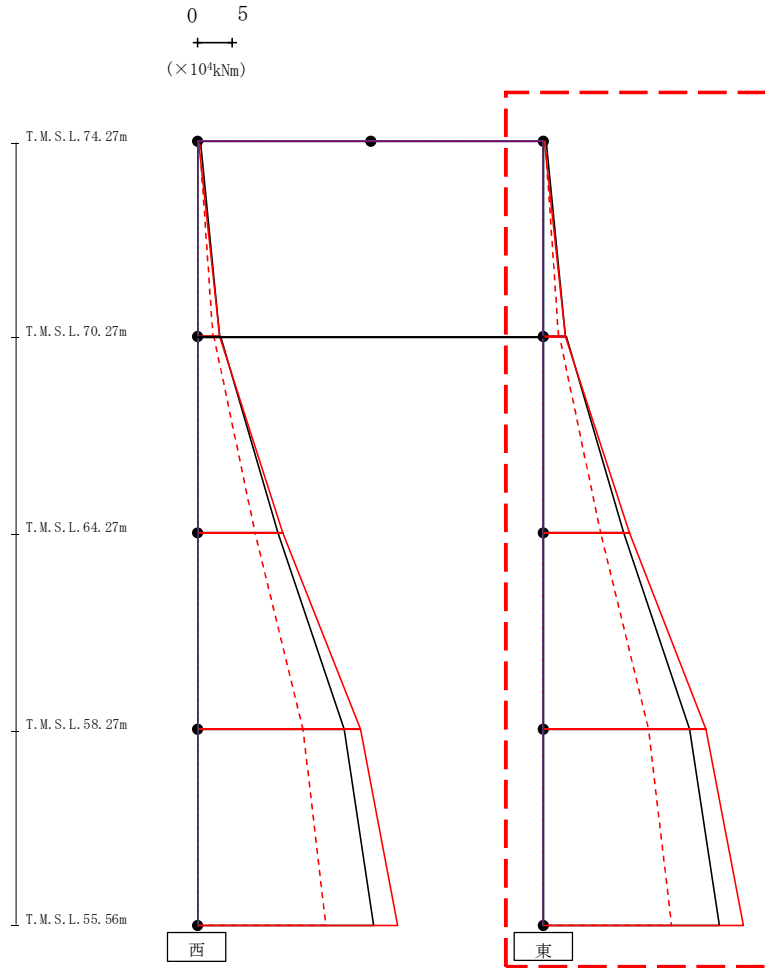


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)		
0.33	0.29	-	-	-	-	0.12	-	-	-	-	-	-	-		
3.12	2.16	-	-	-	-	3.10	-	-	-	-	-	-	-		
3.25	2.35	-	-	-	-	3.19	-	-	-	-	-	-	-		
11.61	8.26	-	-	-	-	12.37	-	-	-	-	-	-	-		
11.61	8.26	-	-	-	-	12.37	-	-	-	-	-	-	-		
21.10	15.18	-	-	-	-	23.48	-	-	-	-	-	-	-		
21.10	15.18	-	-	-	-	23.48	-	-	-	-	-	-	-		
25.51	18.53	-	-	-	-	28.90	-	-	-	-	-	-	-		

第4.2.2-27図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

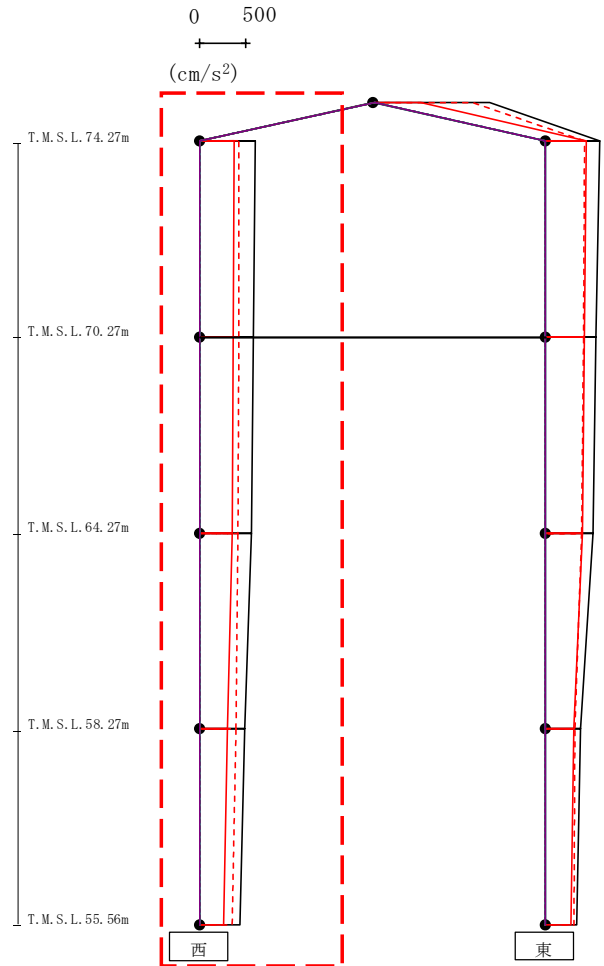


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.33	0.29	-	-	-	-	0.12	-	-	-	-	-	-
3.12	2.16	-	-	-	-	3.10	-	-	-	-	-	-
3.25	2.35	-	-	-	-	3.19	-	-	-	-	-	-
11.61	8.26	-	-	-	-	12.37	-	-	-	-	-	-
11.61	8.26	-	-	-	-	12.37	-	-	-	-	-	-
21.10	15.18	-	-	-	-	23.48	-	-	-	-	-	-
21.10	15.18	-	-	-	-	23.48	-	-	-	-	-	-
25.51	18.53	-	-	-	-	28.90	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-27図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



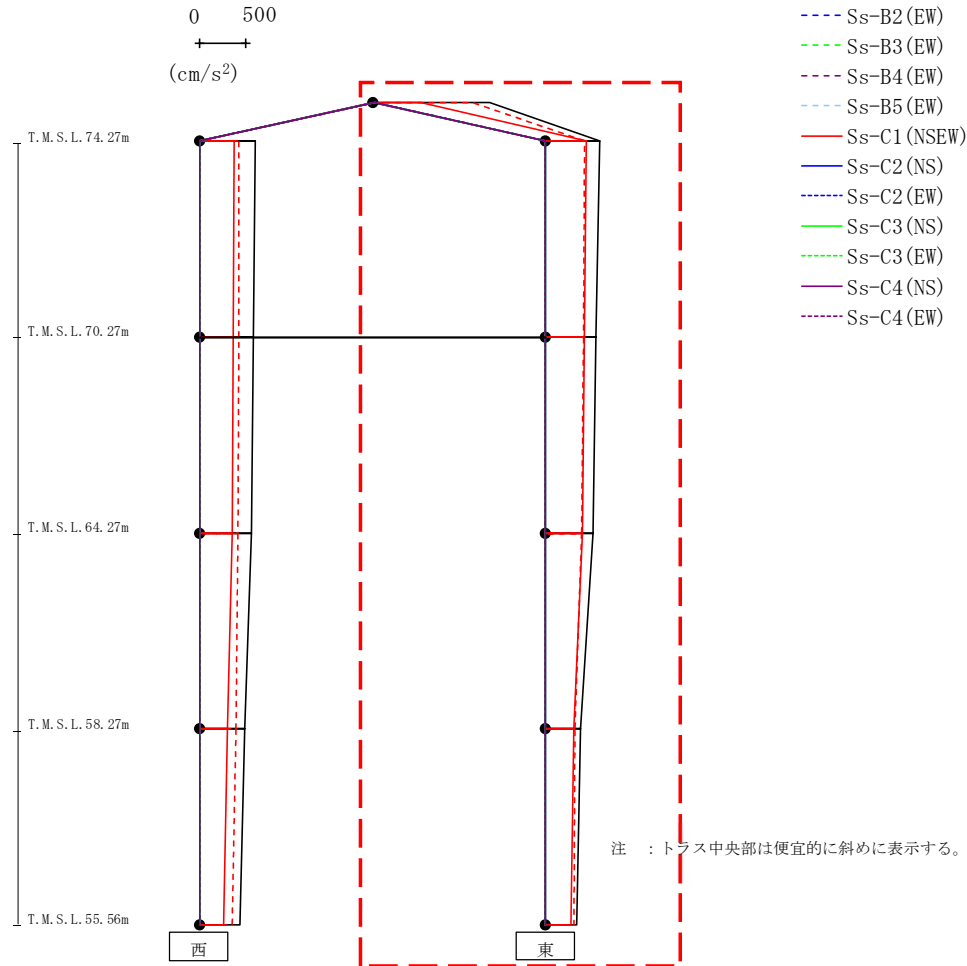
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)	
597	429	-	-	-	-	370	-	-	-	-	-	-	-	
577	421	-	-	-	-	360	-	-	-	-	-	-	-	
560	416	-	-	-	-	349	-	-	-	-	-	-	-	
485	389	-	-	-	-	295	-	-	-	-	-	-	-	
437	356	-	-	-	-	260	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-28図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

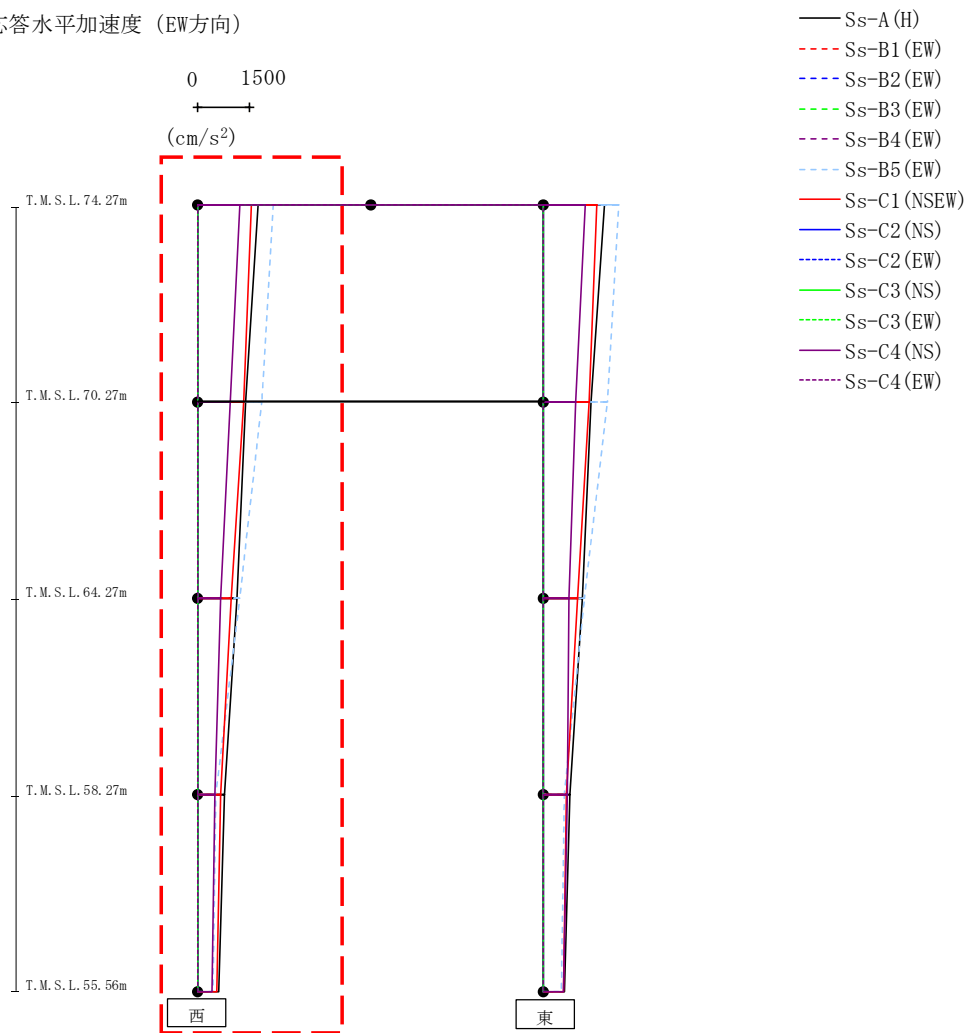
最大応答鉛直加速度 (EW方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1242	1054	-	-	-	-	494	-	-	-	-	-	-	
594	426	-	-	-	-	441	-	-	-	-	-	-	
544	414	-	-	-	-	425	-	-	-	-	-	-	
516	397	-	-	-	-	405	-	-	-	-	-	-	
381	315	-	-	-	-	307	-	-	-	-	-	-	
345	305	-	-	-	-	275	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-28図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

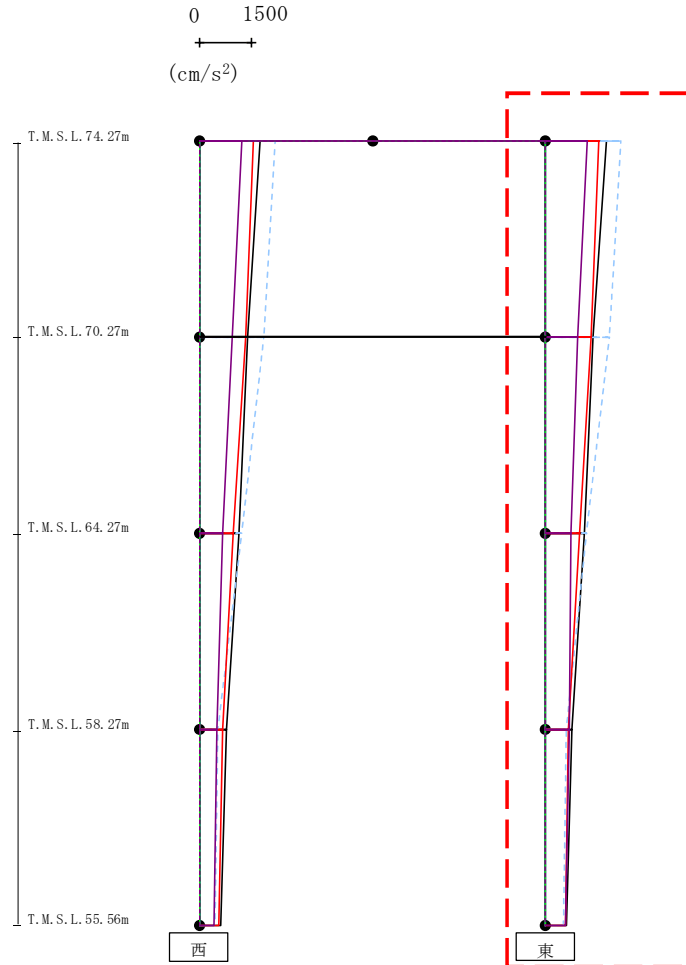
最大応答水平加速度 (EW方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1753	-	-	-	-	2185	1553	-	-	-	-	1209	-	
1387	-	-	-	-	1846	1324	-	-	-	-	926	-	
1131	-	-	-	-	1221	975	-	-	-	-	661	-	
763	-	-	-	-	520	672	-	-	-	-	497	-	
600	-	-	-	-	447	563	-	-	-	-	413	-	

第4.2.2-29図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

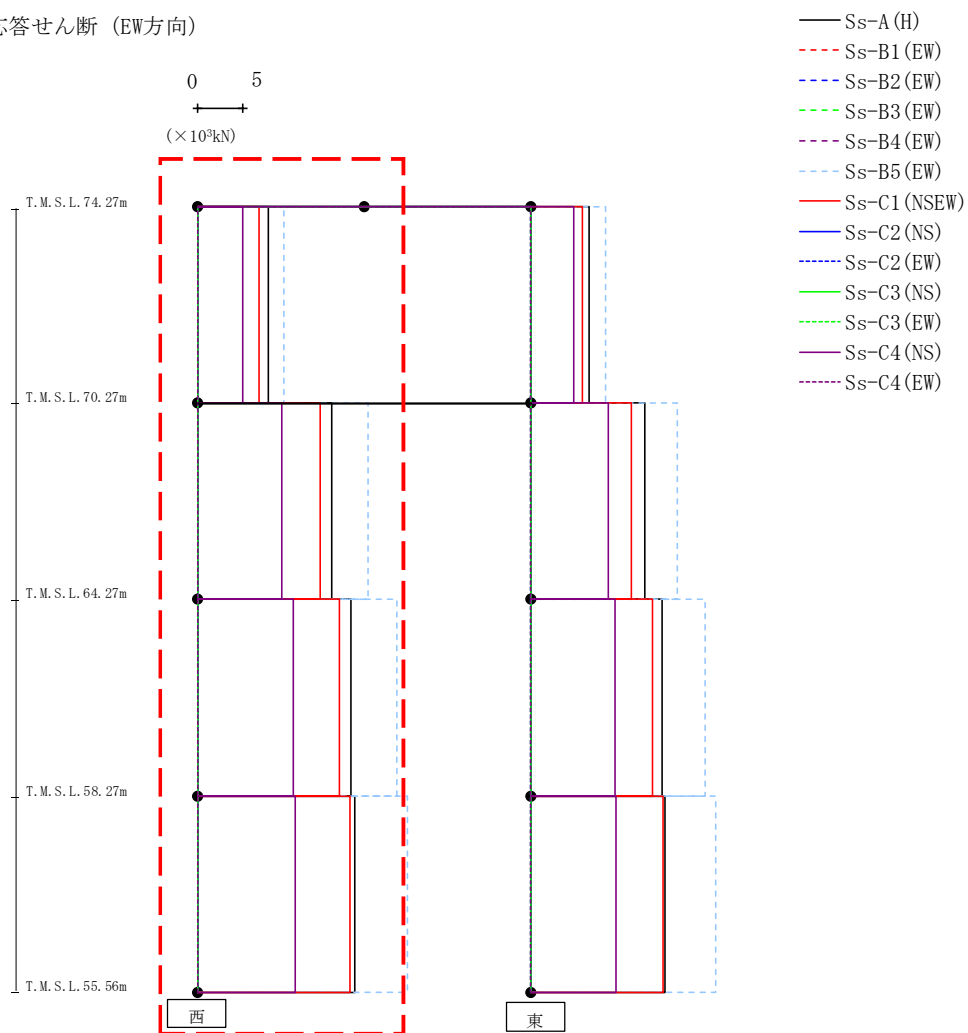


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · Ss-B4 (EW)
- · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1753	-	-	-	-	2185	1553	-	-	-	-	1209	-	
1387	-	-	-	-	1846	1324	-	-	-	-	926	-	
1139	-	-	-	-	1193	991	-	-	-	-	743	-	
761	-	-	-	-	601	658	-	-	-	-	691	-	
591	-	-	-	-	528	576	-	-	-	-	576	-	

第4. 2. 2-29図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

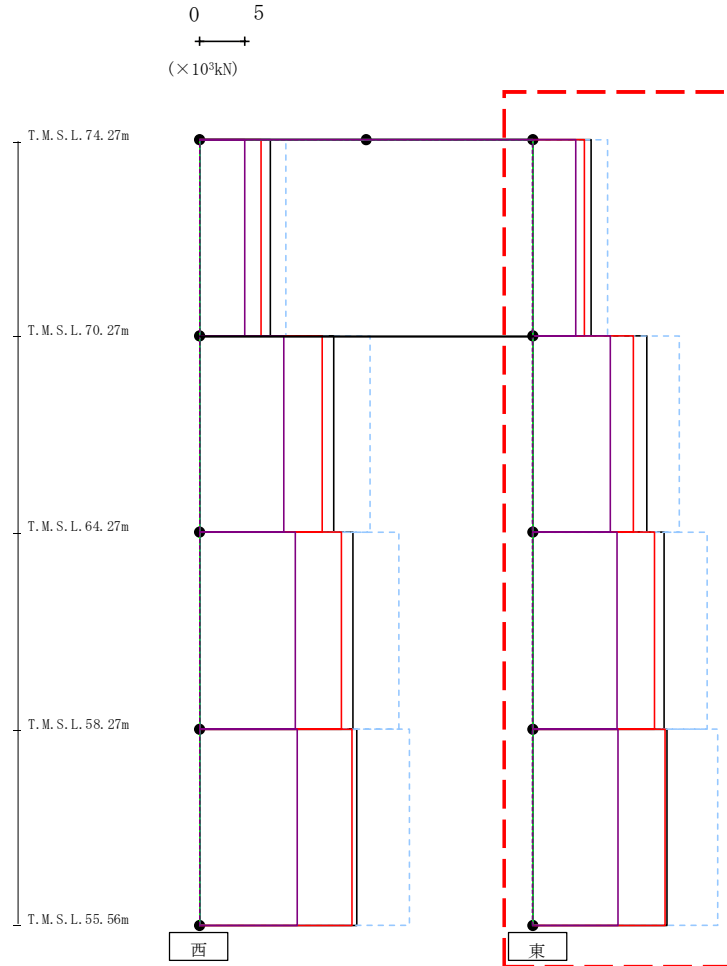


(× 10³kN)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.97	-	-	-	-	9.69	6.84	-	-	-	-	5.04	-
15.08	-	-	-	-	19.17	13.76	-	-	-	-	9.46	-
17.23	-	-	-	-	22.36	15.92	-	-	-	-	10.74	-
17.68	-	-	-	-	23.55	17.08	-	-	-	-	10.93	-

第4.2.2-30図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

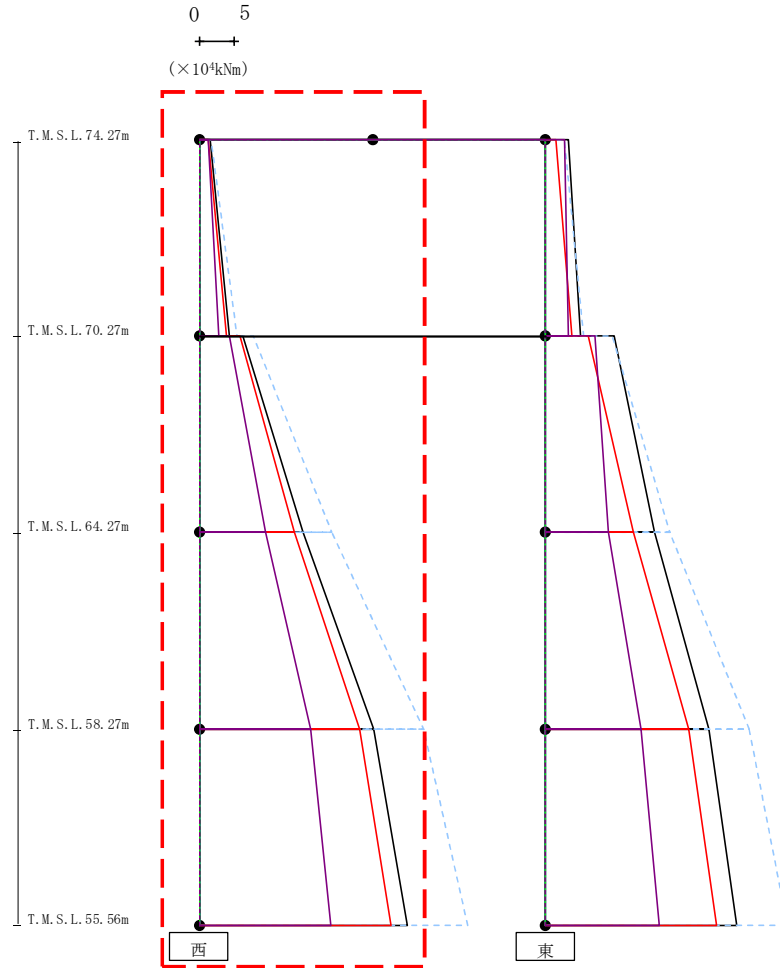


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
6.59	-	-	-	-	8.35	5.76	-	-	-	-	4.79	-
12.77	-	-	-	-	16.46	11.27	-	-	-	-	8.71	-
14.68	-	-	-	-	19.56	13.59	-	-	-	-	9.47	-
15.09	-	-	-	-	20.73	14.79	-	-	-	-	9.50	-

第4.2.2-30図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

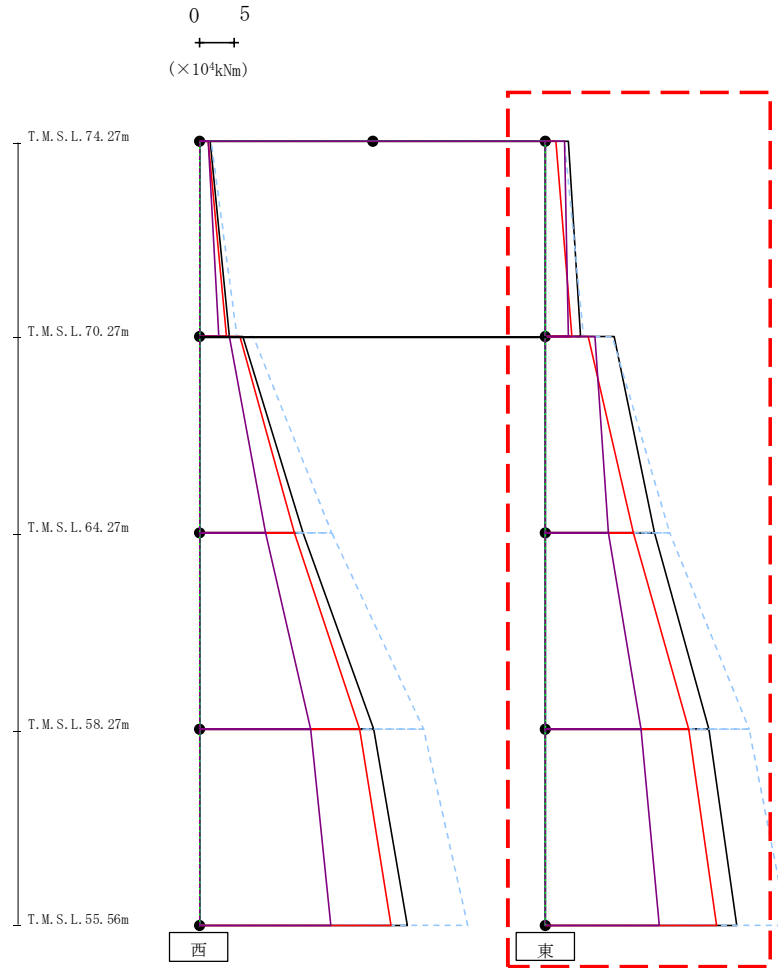


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)			
1.50	-	-	-	-	1.66	1.26	-	-	-	-	1.20	-			
4.24	-	-	-	-	5.37	3.84	-	-	-	-	2.72	-			
6.23	-	-	-	-	7.77	5.75	-	-	-	-	4.31	-			
14.91	-	-	-	-	19.10	13.63	-	-	-	-	9.58	-			
14.91	-	-	-	-	19.10	13.63	-	-	-	-	9.58	-			
25.24	-	-	-	-	32.43	23.06	-	-	-	-	16.01	-			
25.24	-	-	-	-	32.43	23.06	-	-	-	-	16.01	-			
30.03	-	-	-	-	38.79	27.64	-	-	-	-	18.96	-			

第4.2.2-31図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

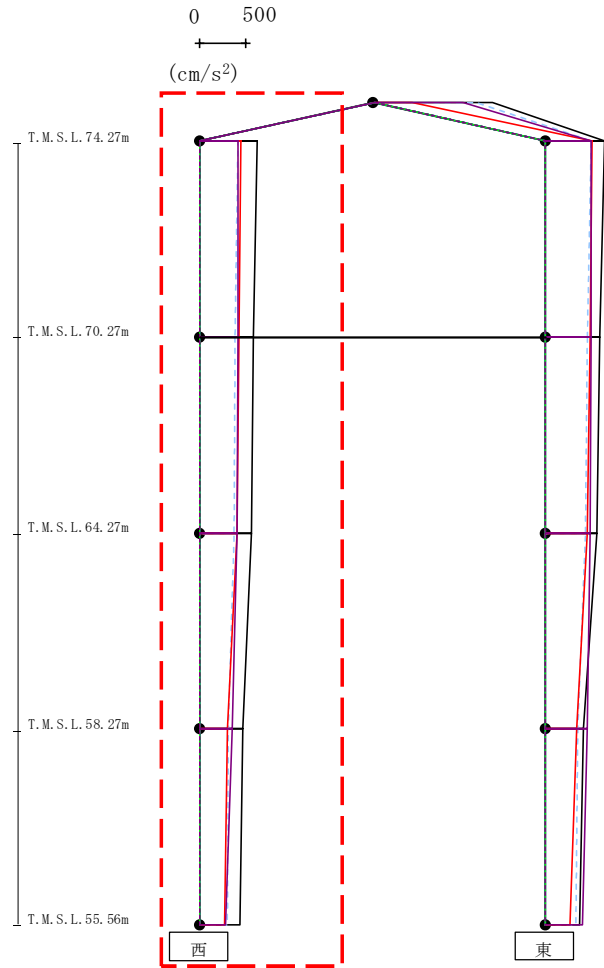


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

														(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)		
3.22	-	-	-	-	2.74	1.56	-	-	-	-	-	-	2.68	-	
5.05	-	-	-	-	5.51	3.79	-	-	-	-	-	-	3.24	-	
9.88	-	-	-	-	9.72	6.18	-	-	-	-	-	-	7.17	-	
15.71	-	-	-	-	18.01	12.71	-	-	-	-	-	-	9.17	-	
15.71	-	-	-	-	18.01	12.71	-	-	-	-	-	-	9.17	-	
23.71	-	-	-	-	29.45	20.76	-	-	-	-	-	-	13.88	-	
23.71	-	-	-	-	29.45	20.76	-	-	-	-	-	-	13.88	-	
27.68	-	-	-	-	35.03	24.76	-	-	-	-	-	-	16.44	-	

第4.2.2-31図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



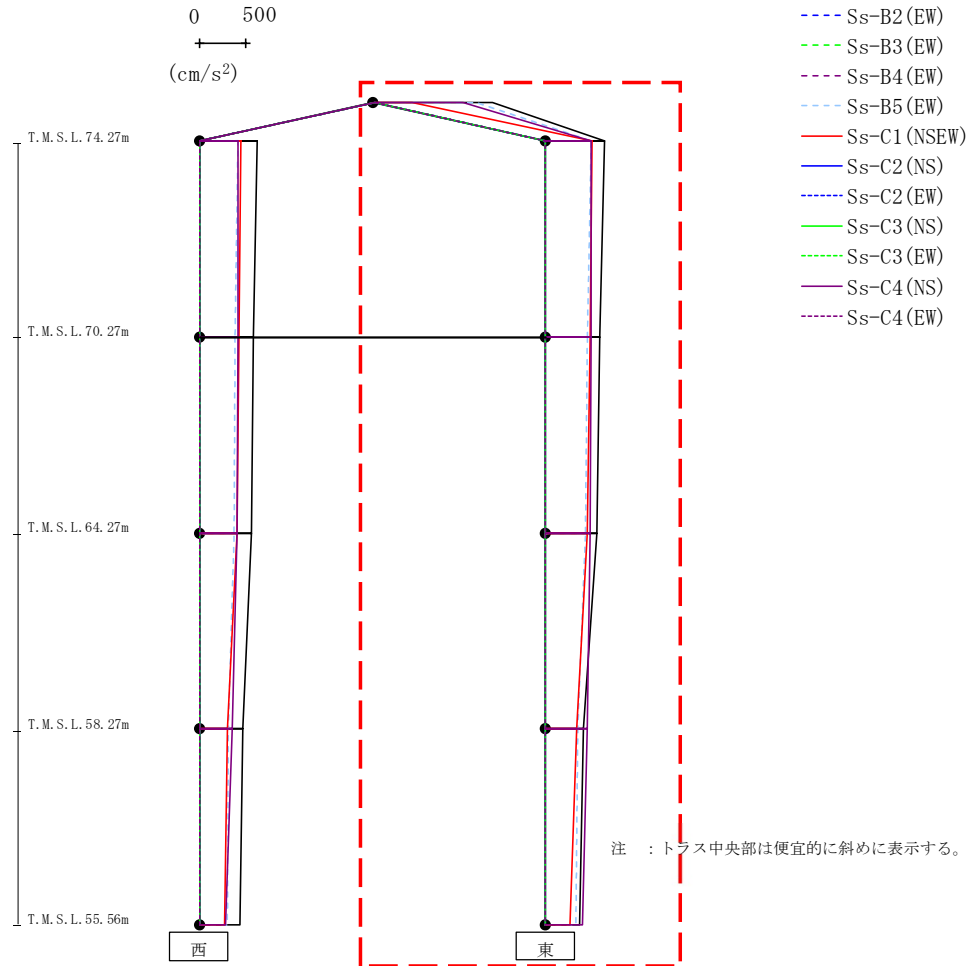
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	Ss-C4 (EW)	
622	-	-	-	-	419	449	-	-	-	-	419	-		
584	-	-	-	-	388	428	-	-	-	-	413	-		
555	-	-	-	-	368	406	-	-	-	-	402	-		
462	-	-	-	-	309	299	-	-	-	-	347	-		
435	-	-	-	-	302	267	-	-	-	-	279	-		

第4.2.2-32図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)

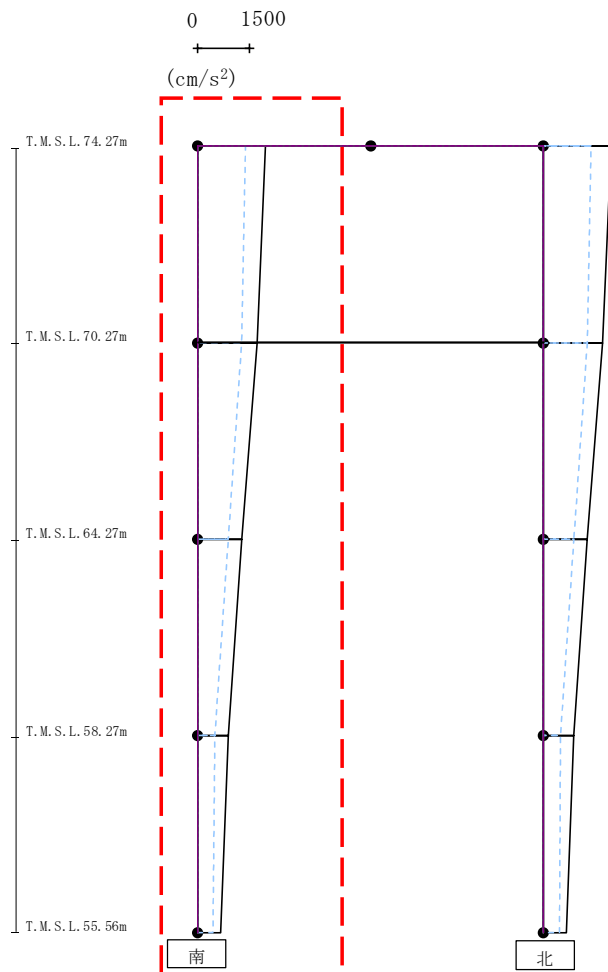


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
1274	-	-	-	-	1100	404	-	-	-	-	959	-		
641	-	-	-	-	493	509	-	-	-	-	492	-		
591	-	-	-	-	457	484	-	-	-	-	496	-		
558	-	-	-	-	434	459	-	-	-	-	489	-		
409	-	-	-	-	354	340	-	-	-	-	450	-		
369	-	-	-	-	332	270	-	-	-	-	399	-		

第4.2.2-32図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

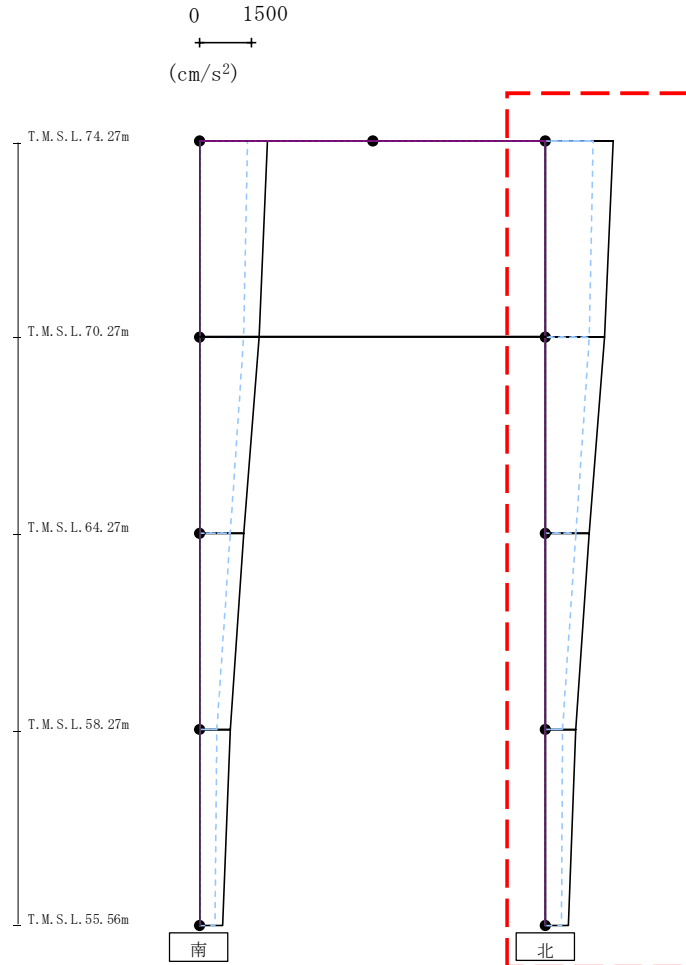


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-c1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1957	-	-	-	-	1390	-	-	-	-	-	-	-	
1710	-	-	-	-	1275	-	-	-	-	-	-	-	
1271	-	-	-	-	891	-	-	-	-	-	-	-	
884	-	-	-	-	485	-	-	-	-	-	-	-	
665	-	-	-	-	453	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-33図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

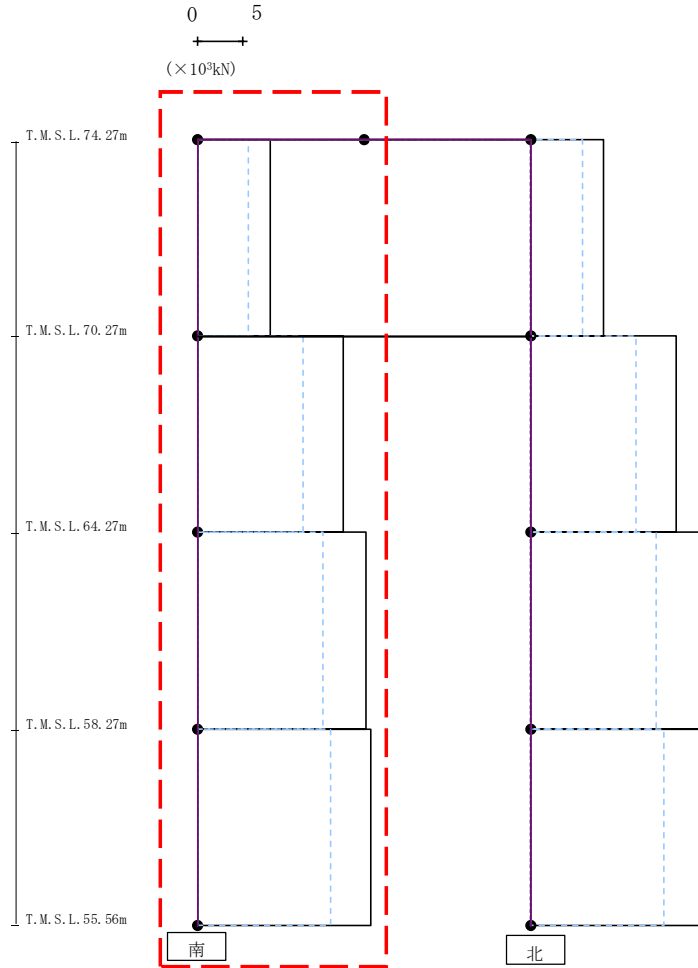


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1957	-	-	-	-	1390	-	-	-	-	-	-	-	
1710	-	-	-	-	1275	-	-	-	-	-	-	-	
1271	-	-	-	-	891	-	-	-	-	-	-	-	
884	-	-	-	-	485	-	-	-	-	-	-	-	
665	-	-	-	-	453	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-33図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析)(2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

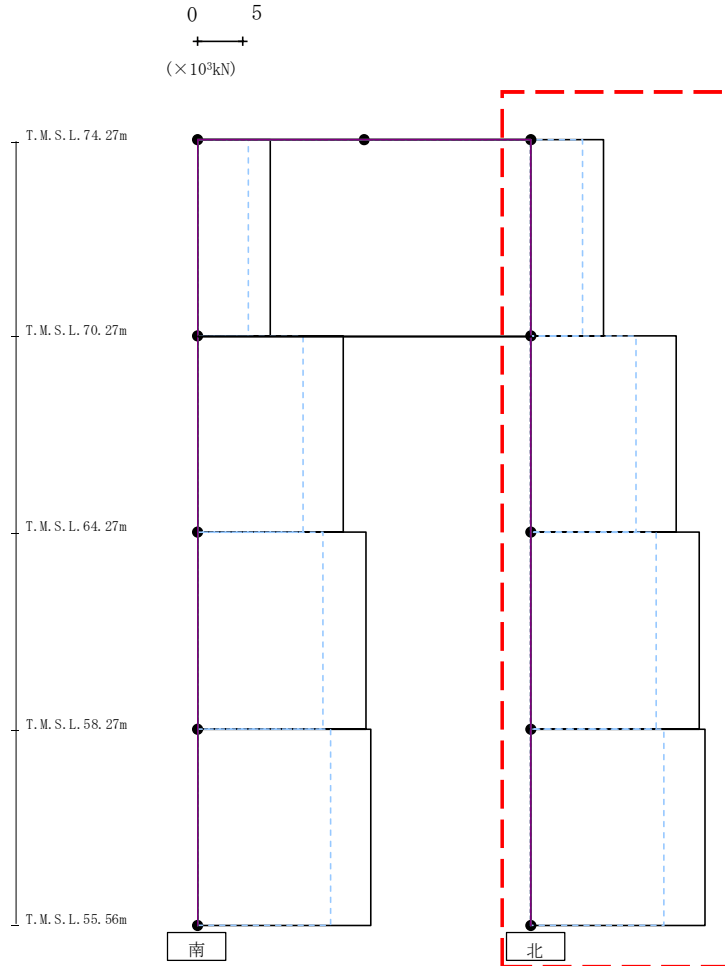


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.13	-	-	-	-	5.75	-	-	-	-	-	-	-
16.33	-	-	-	-	11.83	-	-	-	-	-	-	-
18.93	-	-	-	-	14.08	-	-	-	-	-	-	-
19.53	-	-	-	-	14.94	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-34図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

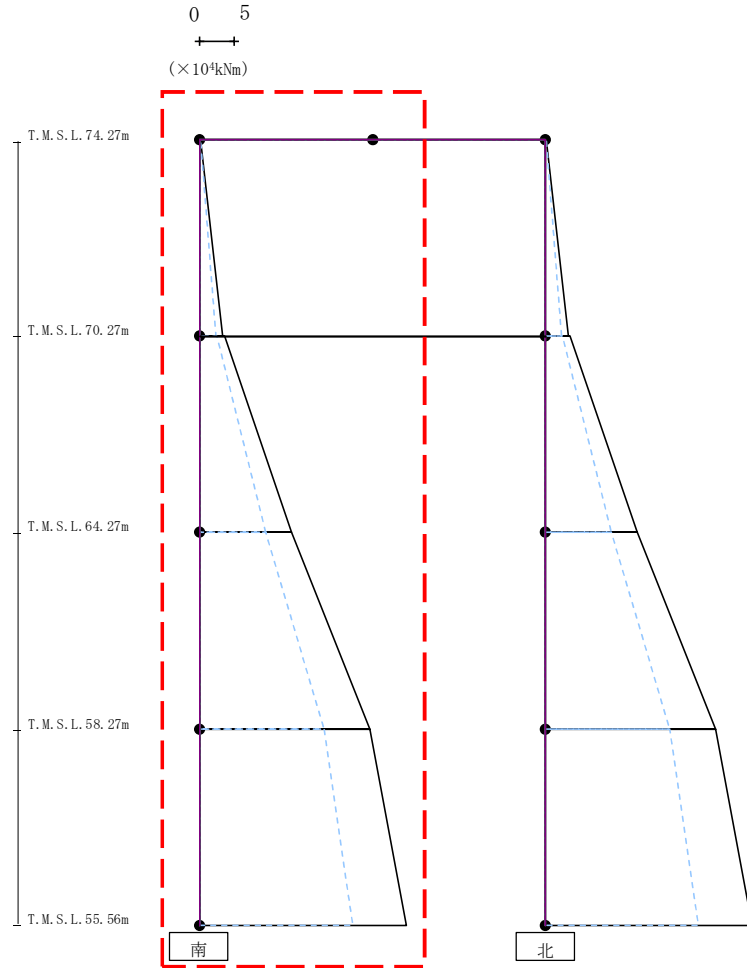


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.13	-	-	-	-	5.75	-	-	-	-	-	-	-
16.33	-	-	-	-	11.83	-	-	-	-	-	-	-
18.93	-	-	-	-	14.08	-	-	-	-	-	-	-
19.53	-	-	-	-	14.94	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-34図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)

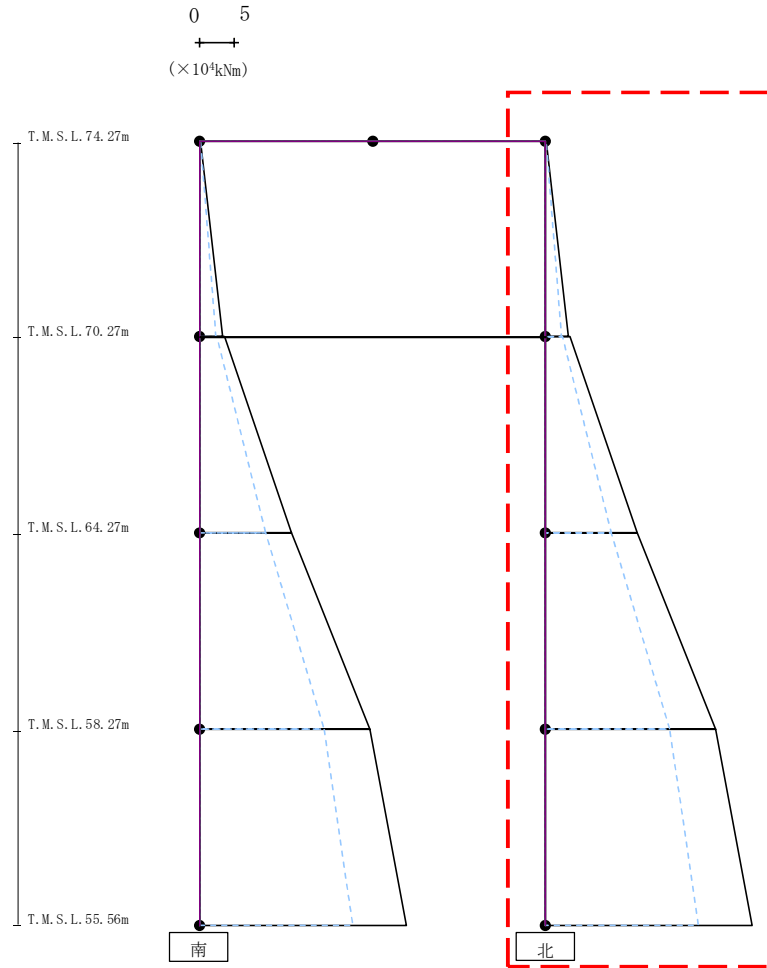


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													($\times 10^4$ kNm)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
0.14	-	-	-	-	0.09	-	-	-	-	-	-	-	
3.35	-	-	-	-	2.37	-	-	-	-	-	-	-	
3.53	-	-	-	-	2.49	-	-	-	-	-	-	-	
13.32	-	-	-	-	9.59	-	-	-	-	-	-	-	
13.32	-	-	-	-	9.59	-	-	-	-	-	-	-	
24.67	-	-	-	-	18.03	-	-	-	-	-	-	-	
24.67	-	-	-	-	18.03	-	-	-	-	-	-	-	
29.95	-	-	-	-	22.07	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-35図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

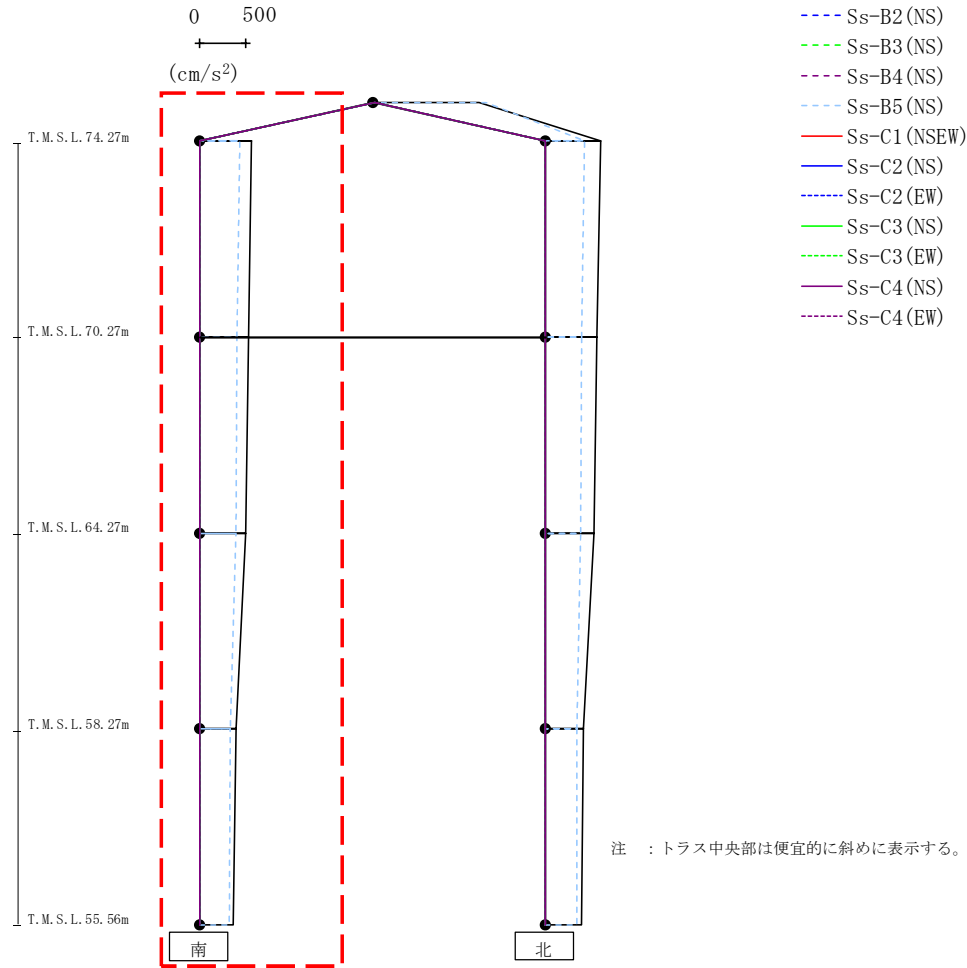


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.14	-	-	-	-	0.09	-	-	-	-	-	-	-
3.35	-	-	-	-	2.37	-	-	-	-	-	-	-
3.53	-	-	-	-	2.49	-	-	-	-	-	-	-
13.32	-	-	-	-	9.59	-	-	-	-	-	-	-
13.32	-	-	-	-	9.59	-	-	-	-	-	-	-
24.67	-	-	-	-	18.03	-	-	-	-	-	-	-
24.67	-	-	-	-	18.03	-	-	-	-	-	-	-
29.95	-	-	-	-	22.07	-	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-35図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

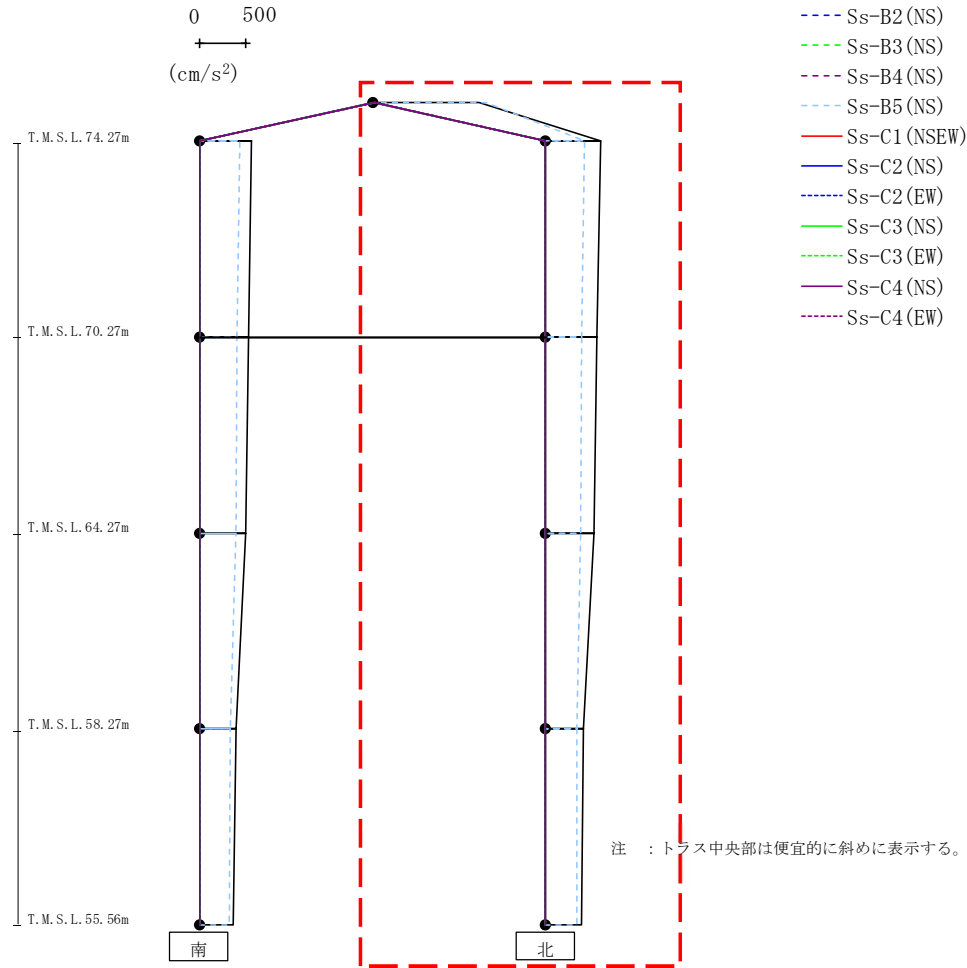
最大応答鉛直加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
560	-	-	-	-	430	-	-	-	-	-	-	-	
524	-	-	-	-	408	-	-	-	-	-	-	-	
501	-	-	-	-	393	-	-	-	-	-	-	-	
393	-	-	-	-	330	-	-	-	-	-	-	-	
361	-	-	-	-	323	-	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 2-36図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

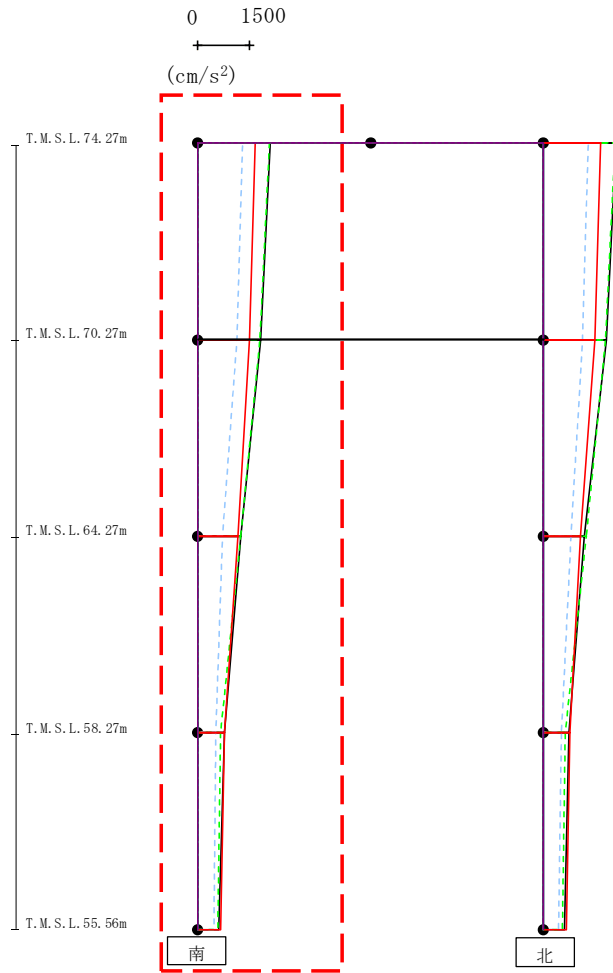


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1128	-	-	-	-	1201	-	-	-	-	-	-	-	
597	-	-	-	-	420	-	-	-	-	-	-	-	
556	-	-	-	-	388	-	-	-	-	-	-	-	
526	-	-	-	-	378	-	-	-	-	-	-	-	
417	-	-	-	-	341	-	-	-	-	-	-	-	
397	-	-	-	-	336	-	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-36図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)



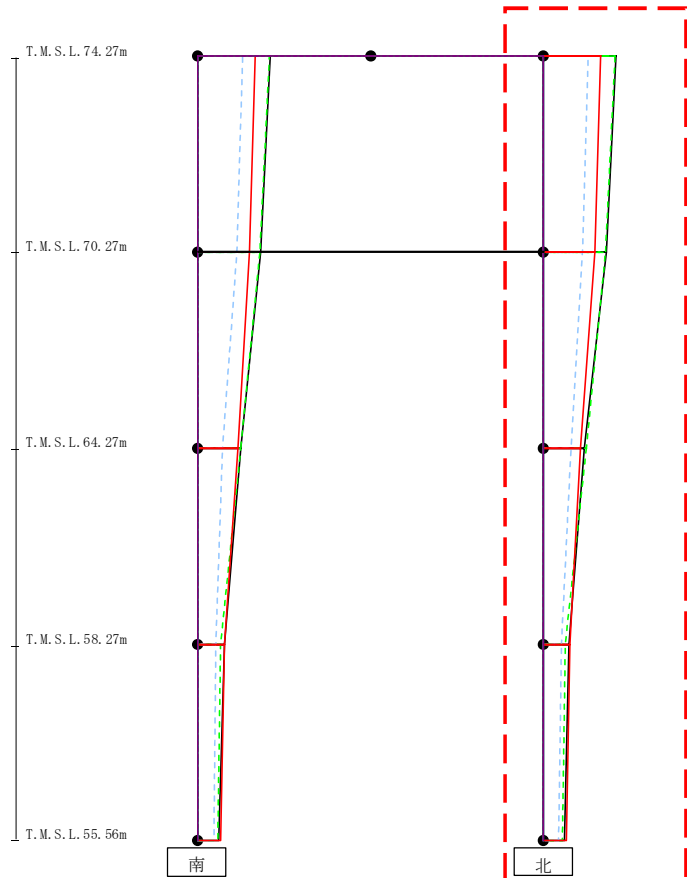
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
2108	-	-	2060	-	1300	1663	-	-	-	-	-	-	
1831	-	-	1785	-	1140	1482	-	-	-	-	-	-	
1242	-	-	1229	-	711	1149	-	-	-	-	-	-	
758	-	-	659	-	526	779	-	-	-	-	-	-	
613	-	-	578	-	458	650	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-37図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答水平加速度 (NS方向)

0 1500
 (cm/s²)



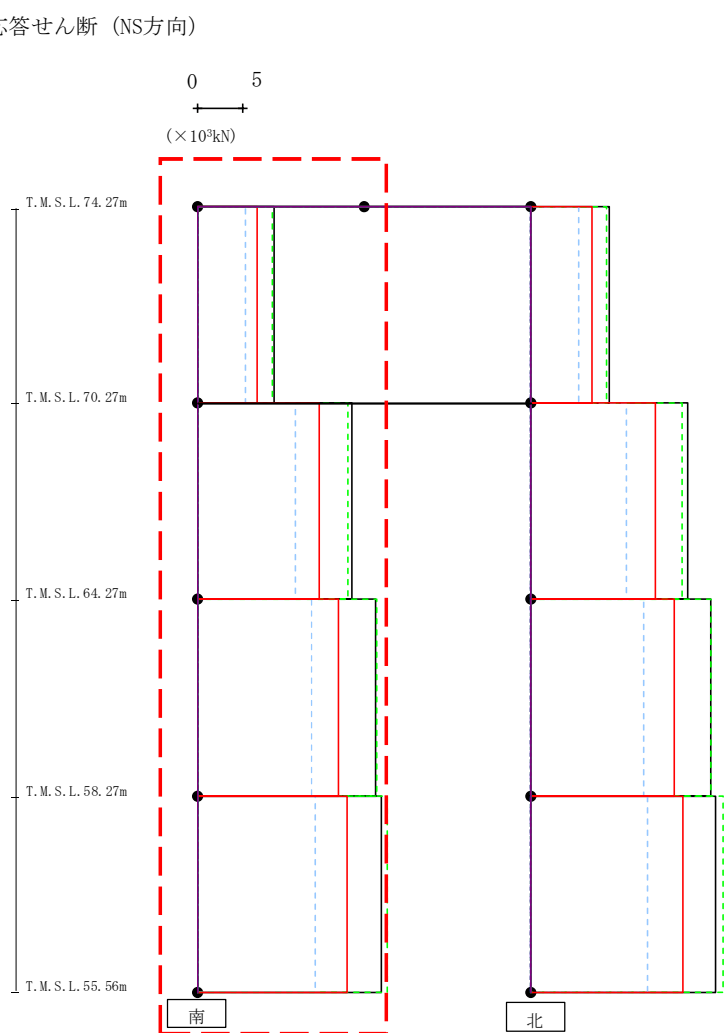
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- · - Ss-B2 (NS)
- · · Ss-B3 (NS)
- · · Ss-B4 (NS)
- · · Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
2108	-	-	2060	-	1300	1663	-	-	-	-	-	-	
1831	-	-	1785	-	1140	1482	-	-	-	-	-	-	
1192	-	-	1236	-	786	1085	-	-	-	-	-	-	
745	-	-	628	-	509	760	-	-	-	-	-	-	
603	-	-	556	-	436	649	-	-	-	-	-	-	

250

第4. 2. 2-37図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (NS方向)

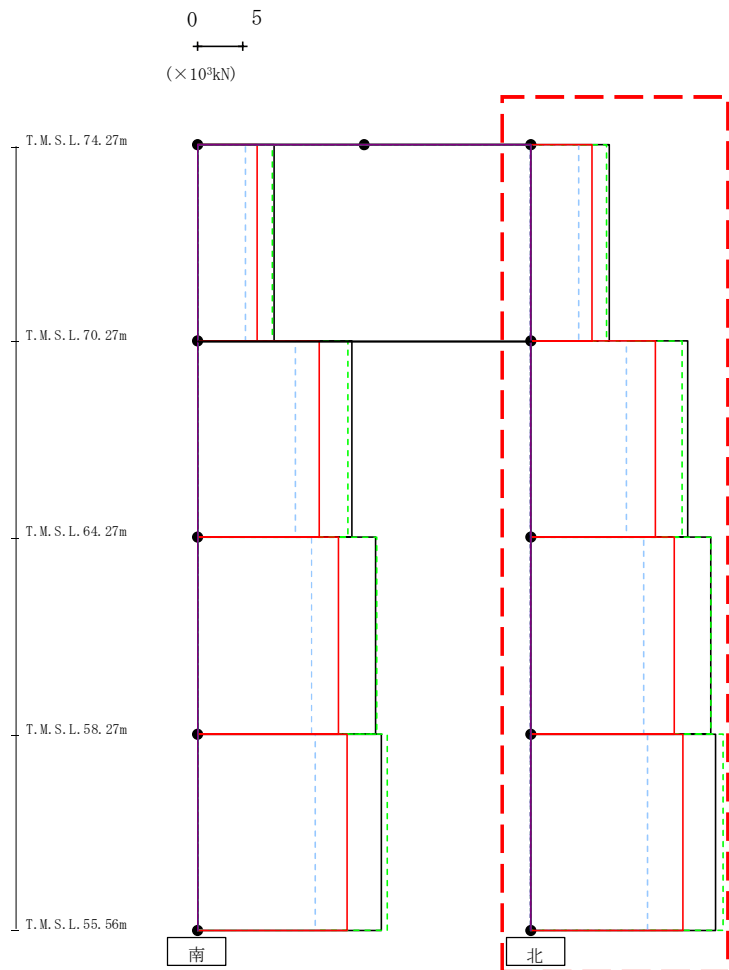


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.64	-	-	8.43	-	5.37	6.65	-	-	-	-	-	-
17.32	-	-	16.89	-	10.93	13.62	-	-	-	-	-	-
19.99	-	-	20.11	-	12.78	15.82	-	-	-	-	-	-
20.65	-	-	21.32	-	13.25	16.82	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-38図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (NS方向)

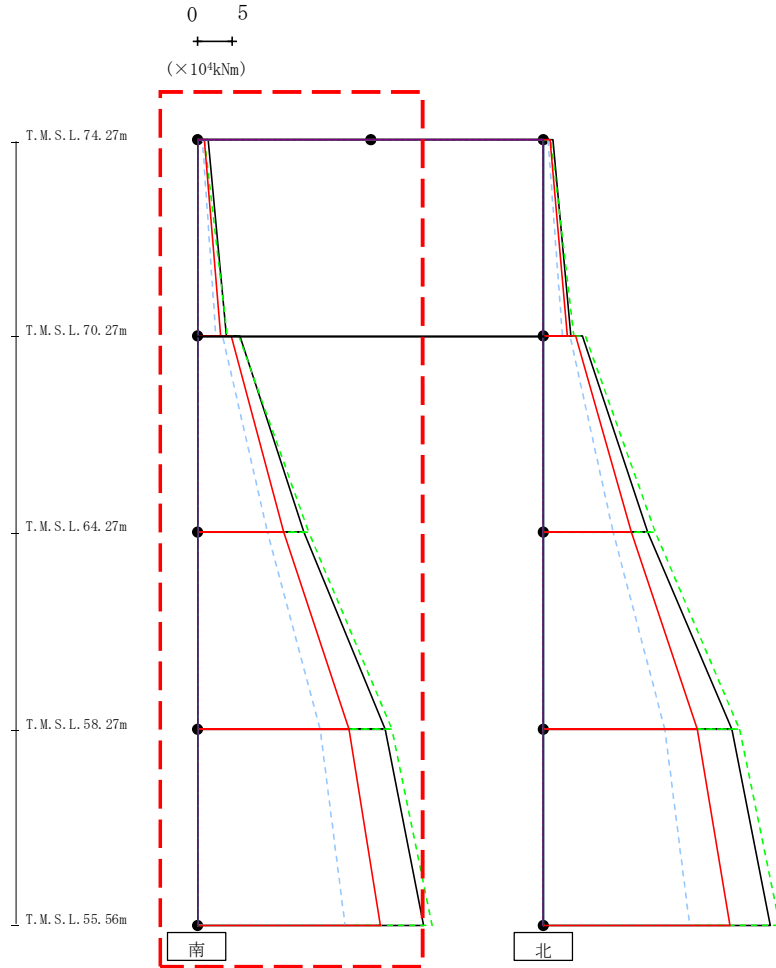


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.80	-	-	8.48	-	5.32	6.91	-	-	-	-	-	-
17.62	-	-	17.00	-	10.69	13.94	-	-	-	-	-	-
20.21	-	-	20.26	-	12.63	16.17	-	-	-	-	-	-
20.72	-	-	21.57	-	13.12	17.13	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-38図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (NS方向)

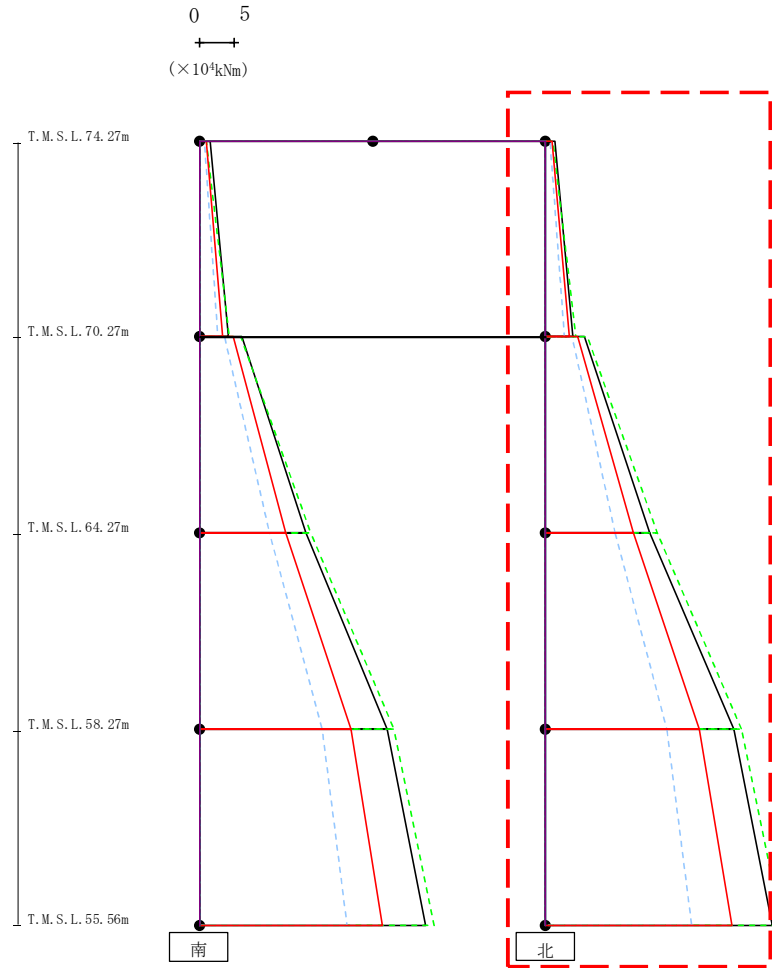


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1.57	-	-	1.01	-	0.74	0.89	-	-	-	-	-	-	
4.11	-	-	4.31	-	2.67	3.35	-	-	-	-	-	-	
6.07	-	-	5.92	-	3.63	4.82	-	-	-	-	-	-	
15.39	-	-	16.05	-	10.10	12.46	-	-	-	-	-	-	
15.39	-	-	16.05	-	10.10	12.46	-	-	-	-	-	-	
27.11	-	-	28.11	-	17.76	21.85	-	-	-	-	-	-	
27.11	-	-	28.11	-	17.76	21.85	-	-	-	-	-	-	
32.69	-	-	33.89	-	21.34	26.40	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-39図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (NS方向)

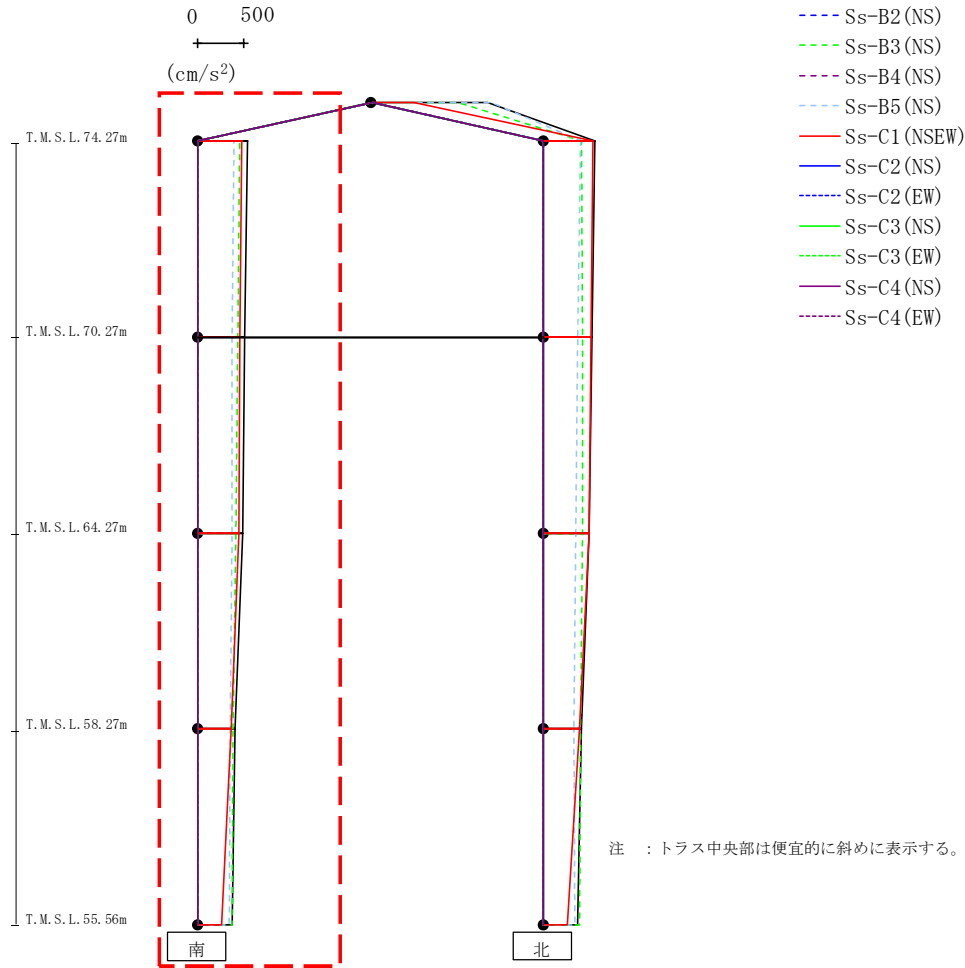


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1.42	-	-	1.09	-	0.71	0.95	-	-	-	-	-	-
3.93	-	-	4.35	-	2.70	3.38	-	-	-	-	-	-
5.68	-	-	6.01	-	3.79	4.61	-	-	-	-	-	-
15.11	-	-	16.21	-	10.09	12.69	-	-	-	-	-	-
15.11	-	-	16.21	-	10.09	12.69	-	-	-	-	-	-
27.21	-	-	28.35	-	17.57	22.31	-	-	-	-	-	-
27.21	-	-	28.35	-	17.57	22.31	-	-	-	-	-	-
32.82	-	-	34.20	-	21.11	26.94	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-39図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

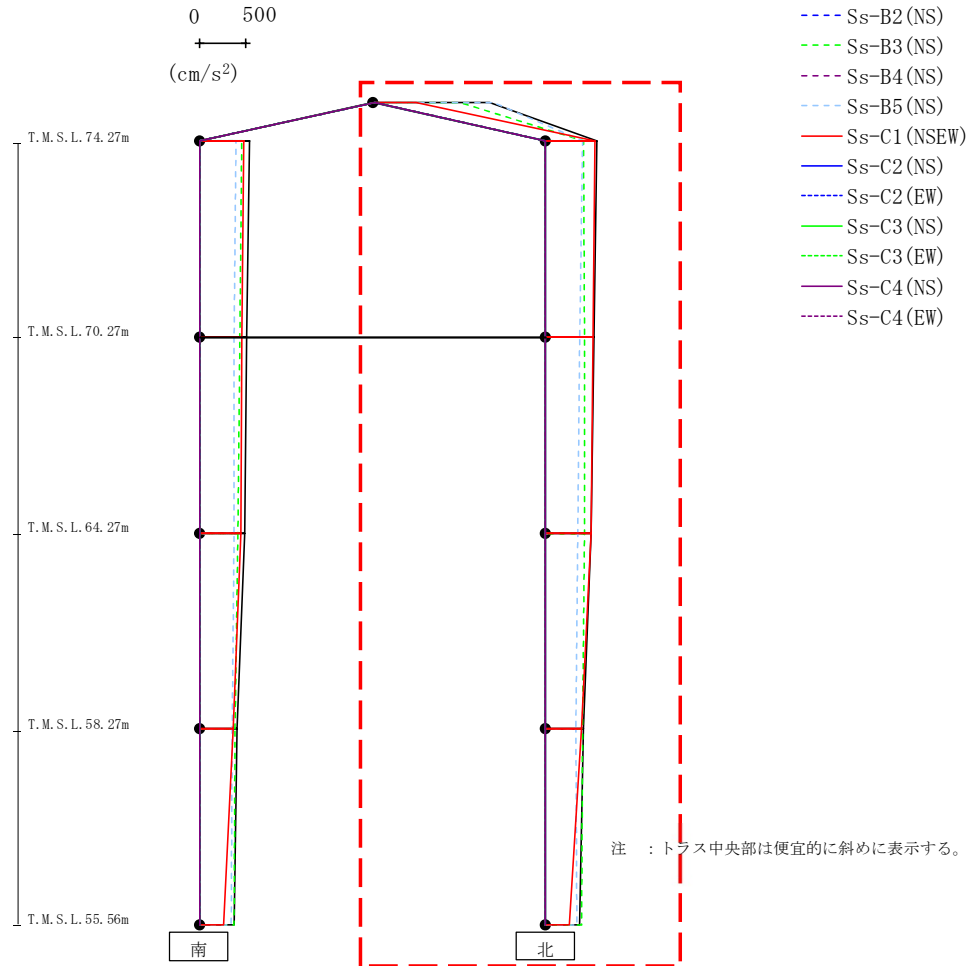


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
542	-	-	455	-	398	475	-	-	-	-	-	-	
506	-	-	436	-	373	460	-	-	-	-	-	-	
486	-	-	417	-	368	443	-	-	-	-	-	-	
405	-	-	387	-	348	360	-	-	-	-	-	-	
369	-	-	368	-	340	260	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-40図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (NS方向)

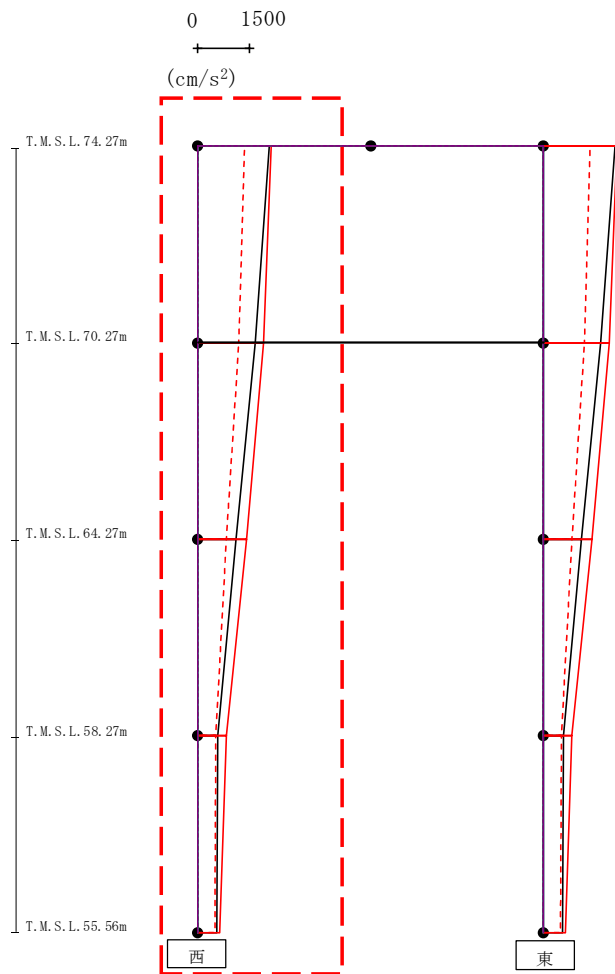


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (NS)
- - - Ss-B2 (NS)
- - - Ss-B3 (NS)
- - - Ss-B4 (NS)
- - - Ss-B5 (NS)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1247	-	-	921	-	1292	445	-	-	-	-	-	-	
562	-	-	415	-	398	539	-	-	-	-	-	-	
523	-	-	420	-	370	516	-	-	-	-	-	-	
496	-	-	419	-	354	494	-	-	-	-	-	-	
409	-	-	408	-	333	389	-	-	-	-	-	-	
377	-	-	396	-	339	261	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-40図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

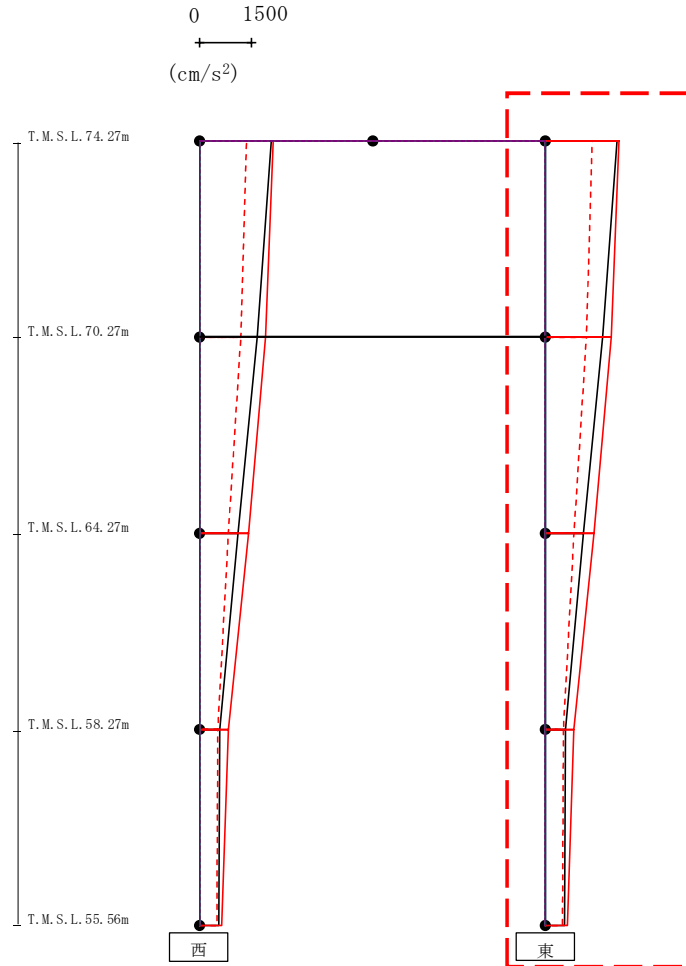


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
2078	1359	-	-	-	-	2127	-	-	-	-	-	-	
1657	1184	-	-	-	-	1906	-	-	-	-	-	-	
1096	832	-	-	-	-	1403	-	-	-	-	-	-	
578	518	-	-	-	-	822	-	-	-	-	-	-	
553	502	-	-	-	-	628	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-41図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

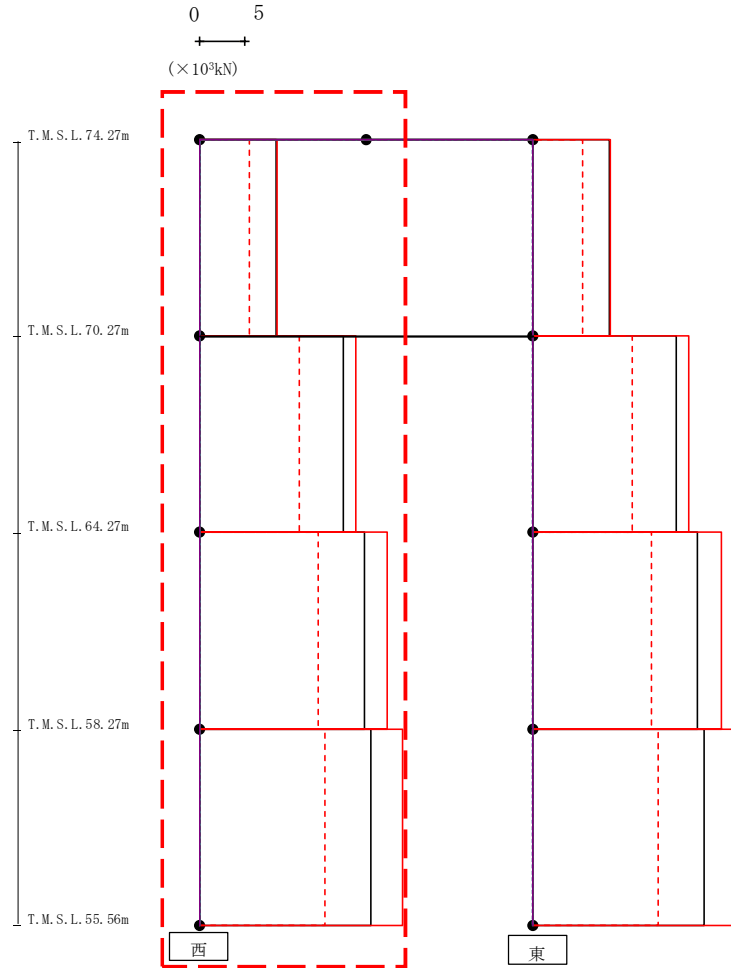


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · Ss-B4 (EW)
- · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
2078	1359	-	-	-	-	2127	-	-	-	-	-	-	
1657	1184	-	-	-	-	1906	-	-	-	-	-	-	
1096	832	-	-	-	-	1403	-	-	-	-	-	-	
578	518	-	-	-	-	822	-	-	-	-	-	-	
553	503	-	-	-	-	628	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-41図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

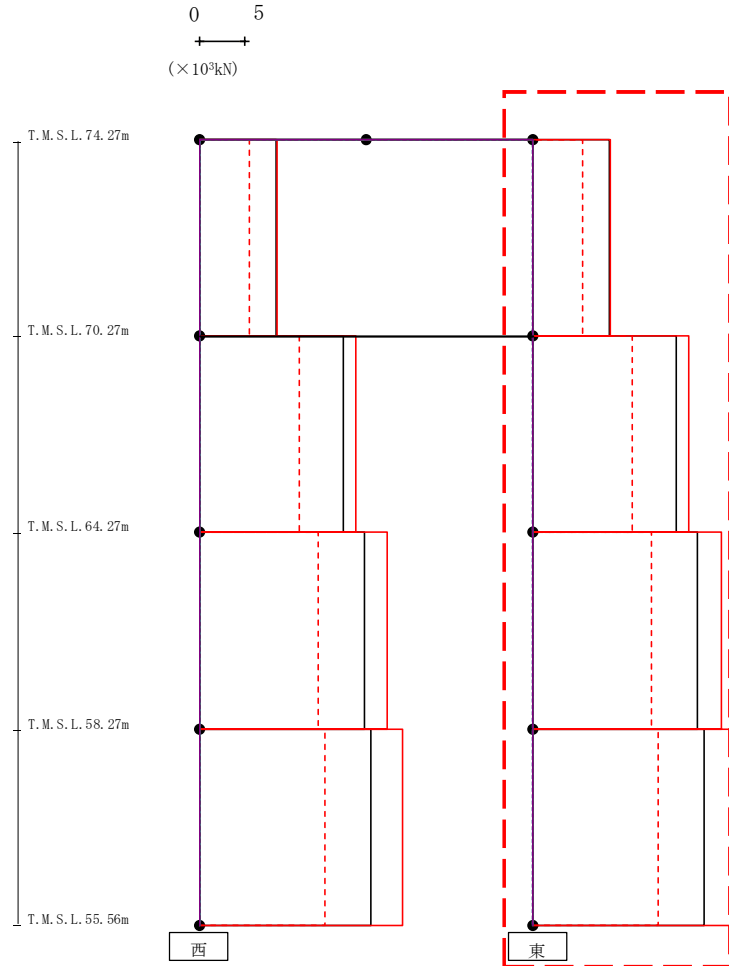


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.55	5.60	-	-	-	-	8.66	-	-	-	-	-	-
16.14	11.21	-	-	-	-	17.53	-	-	-	-	-	-
18.47	13.29	-	-	-	-	21.13	-	-	-	-	-	-
19.28	14.11	-	-	-	-	22.81	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-42図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

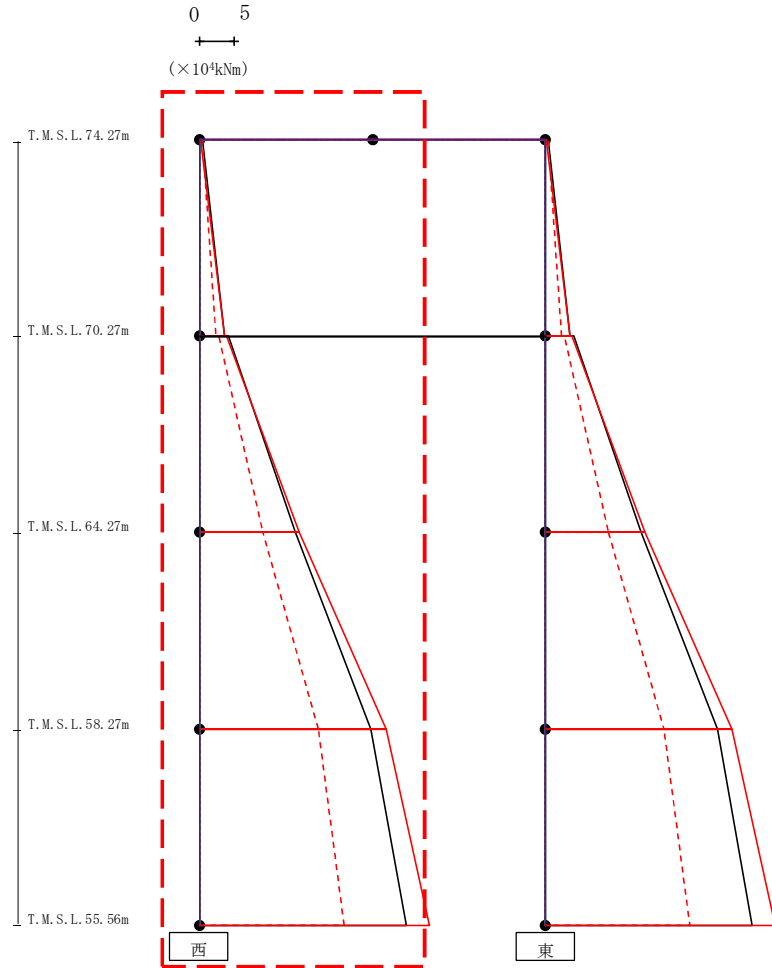


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · · Ss-B4 (EW)
- · · · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · · Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
8.55	5.60	-	-	-	-	8.66	-	-	-	-	-	-
16.14	11.21	-	-	-	-	17.53	-	-	-	-	-	-
18.47	13.29	-	-	-	-	21.13	-	-	-	-	-	-
19.28	14.11	-	-	-	-	22.81	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-42図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

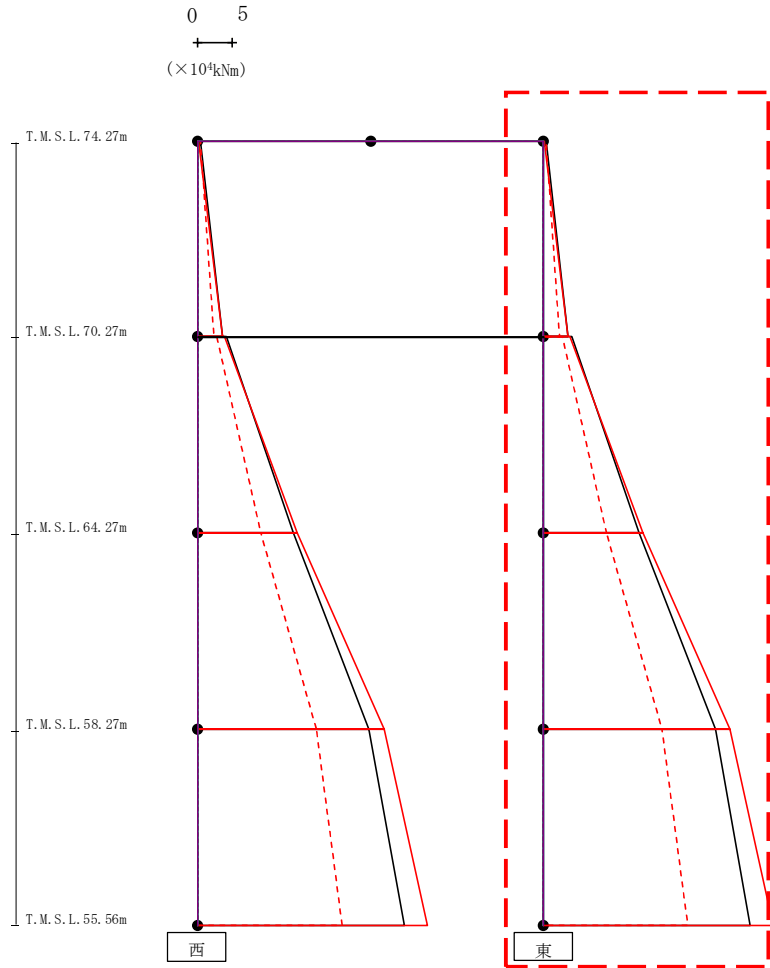


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(×10 ⁴ kNm)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
0.36	0.37	-	-	-	-	0.18	-	-	-	-	-	-		
3.63	2.32	-	-	-	-	3.61	-	-	-	-	-	-		
4.10	2.69	-	-	-	-	3.83	-	-	-	-	-	-		
13.77	9.16	-	-	-	-	14.34	-	-	-	-	-	-		
13.77	9.16	-	-	-	-	14.34	-	-	-	-	-	-		
24.83	17.11	-	-	-	-	27.01	-	-	-	-	-	-		
24.83	17.11	-	-	-	-	27.01	-	-	-	-	-	-		
29.90	20.92	-	-	-	-	33.19	-	-	-	-	-	-		

第4.2.2-43図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

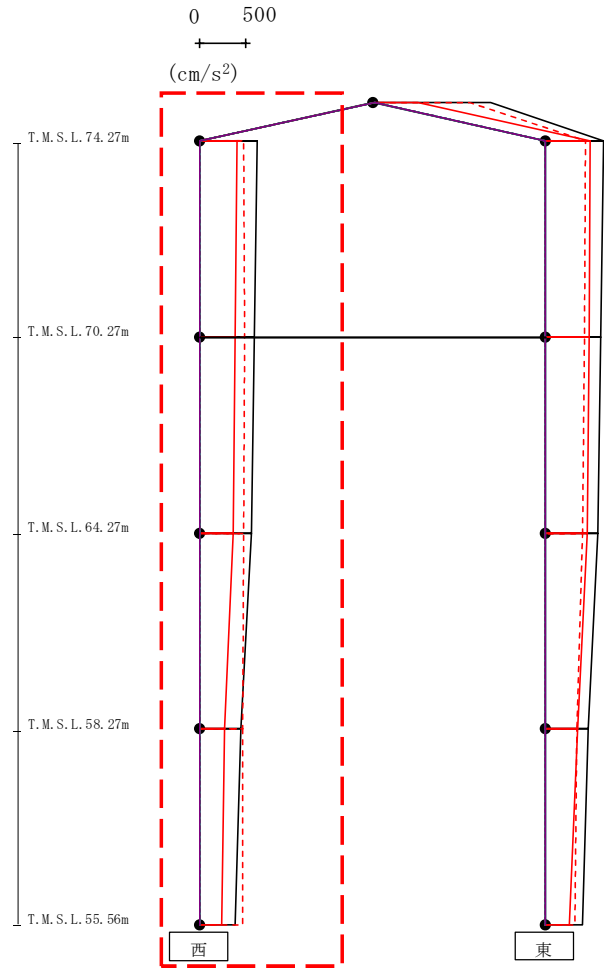


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
0.36	0.37	-	-	-	-	0.18	-	-	-	-	-	-
3.63	2.32	-	-	-	-	3.61	-	-	-	-	-	-
4.10	2.69	-	-	-	-	3.83	-	-	-	-	-	-
13.77	9.16	-	-	-	-	14.34	-	-	-	-	-	-
13.77	9.16	-	-	-	-	14.34	-	-	-	-	-	-
24.83	17.11	-	-	-	-	27.01	-	-	-	-	-	-
24.83	17.11	-	-	-	-	27.01	-	-	-	-	-	-
29.90	20.92	-	-	-	-	33.19	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-43図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



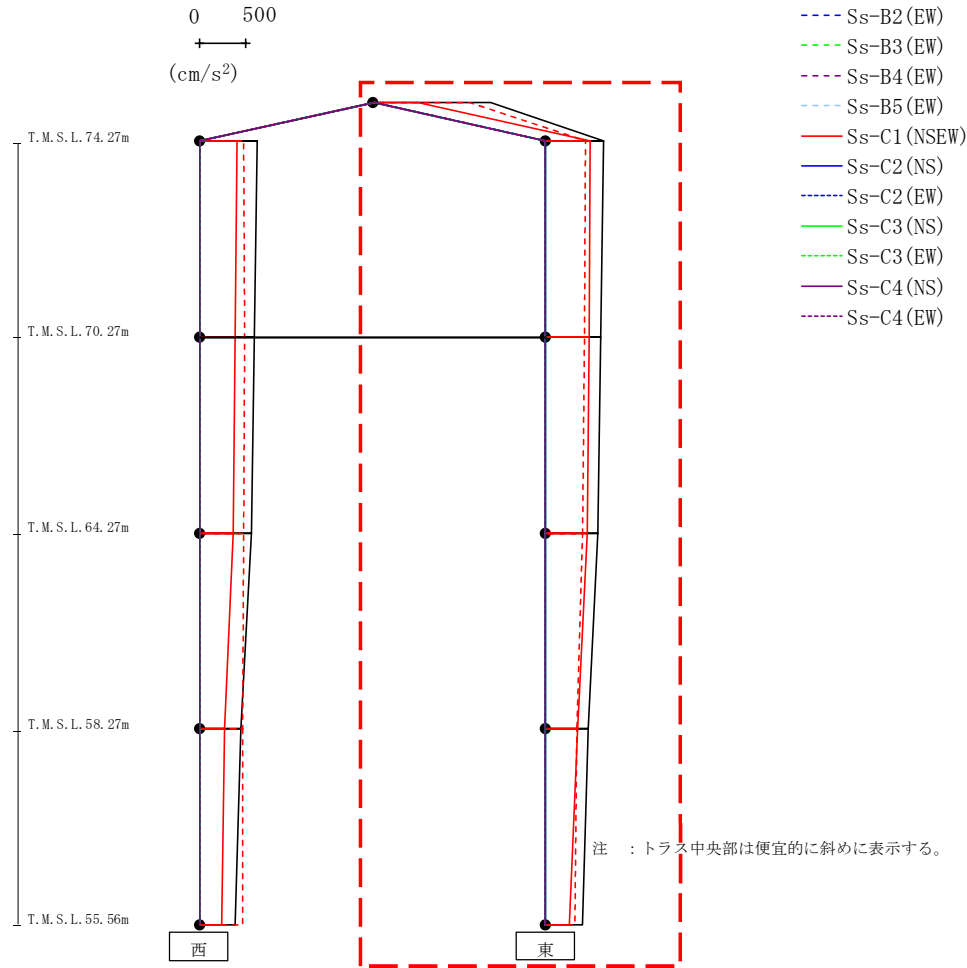
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
625	480	-	-	-	-	408	-	-	-	-	-	-	
590	482	-	-	-	-	387	-	-	-	-	-	-	
561	479	-	-	-	-	367	-	-	-	-	-	-	
449	467	-	-	-	-	270	-	-	-	-	-	-	
385	461	-	-	-	-	233	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-44図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)

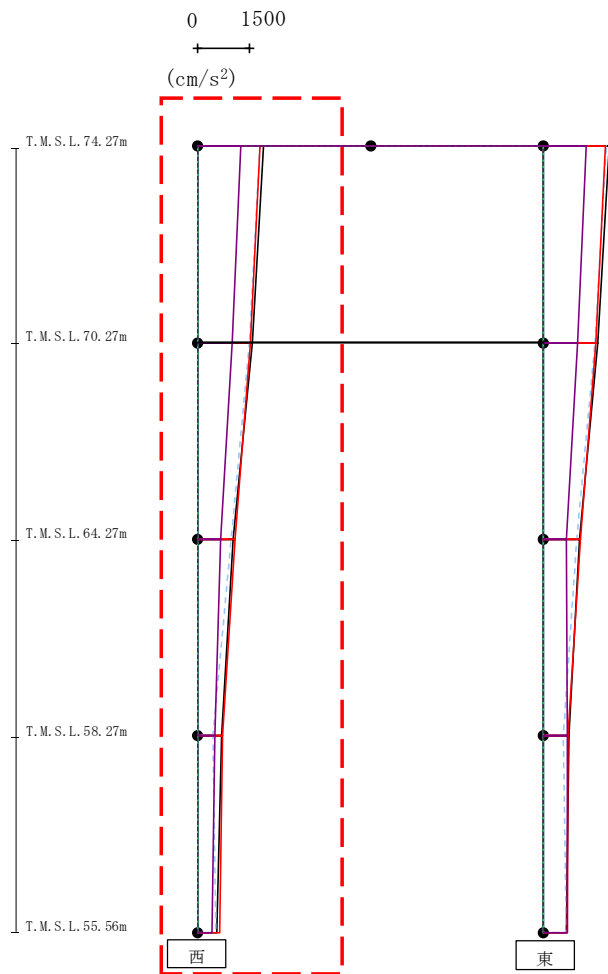


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1255	1024	-	-	-	-	464	-	-	-	-	-	-	
626	437	-	-	-	-	491	-	-	-	-	-	-	
596	421	-	-	-	-	472	-	-	-	-	-	-	
573	403	-	-	-	-	452	-	-	-	-	-	-	
470	336	-	-	-	-	354	-	-	-	-	-	-	
402	315	-	-	-	-	252	-	-	-	-	-	-	

第4. 2. 2-44図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

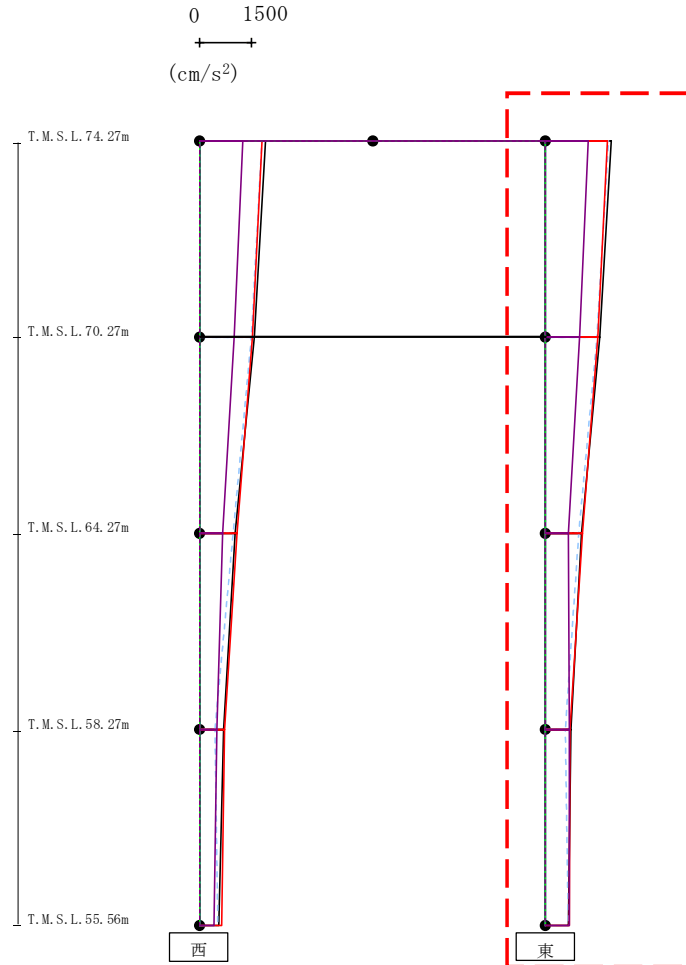


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · · Ss-B4 (EW)
- · · · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · · Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1913	-	-	-	-	1808	1800	-	-	-	-	1229	-	
1576	-	-	-	-	1501	1515	-	-	-	-	1002	-	
1016	-	-	-	-	970	1065	-	-	-	-	672	-	
683	-	-	-	-	453	709	-	-	-	-	499	-	
552	-	-	-	-	518	624	-	-	-	-	414	-	

第4.2.2-45図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答水平加速度 (EW方向)

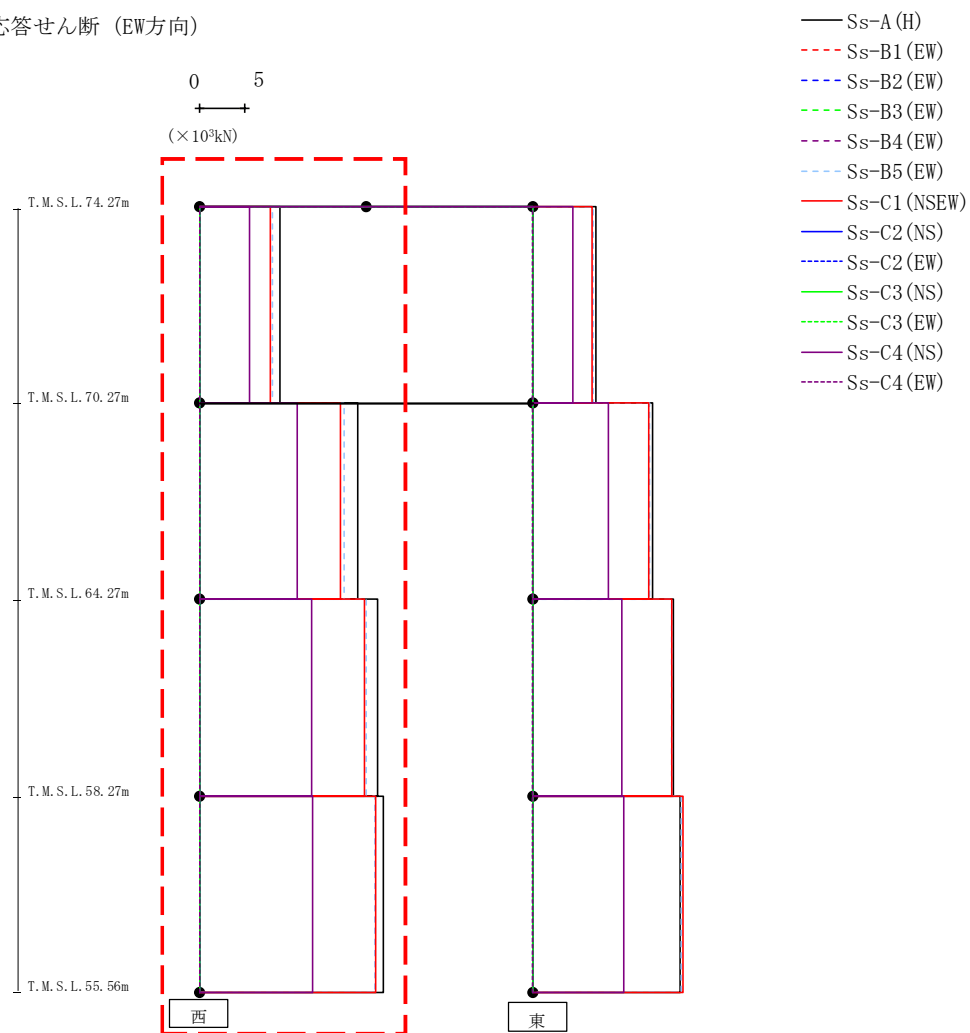


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · · Ss-B4 (EW)
- · · · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · · Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1913	-	-	-	-	1808	1800	-	-	-	-	1229	-	
1576	-	-	-	-	1501	1515	-	-	-	-	1002	-	
1060	-	-	-	-	965	1065	-	-	-	-	661	-	
729	-	-	-	-	589	702	-	-	-	-	682	-	
649	-	-	-	-	671	685	-	-	-	-	689	-	

第4.2.2-45図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断 (EW方向)

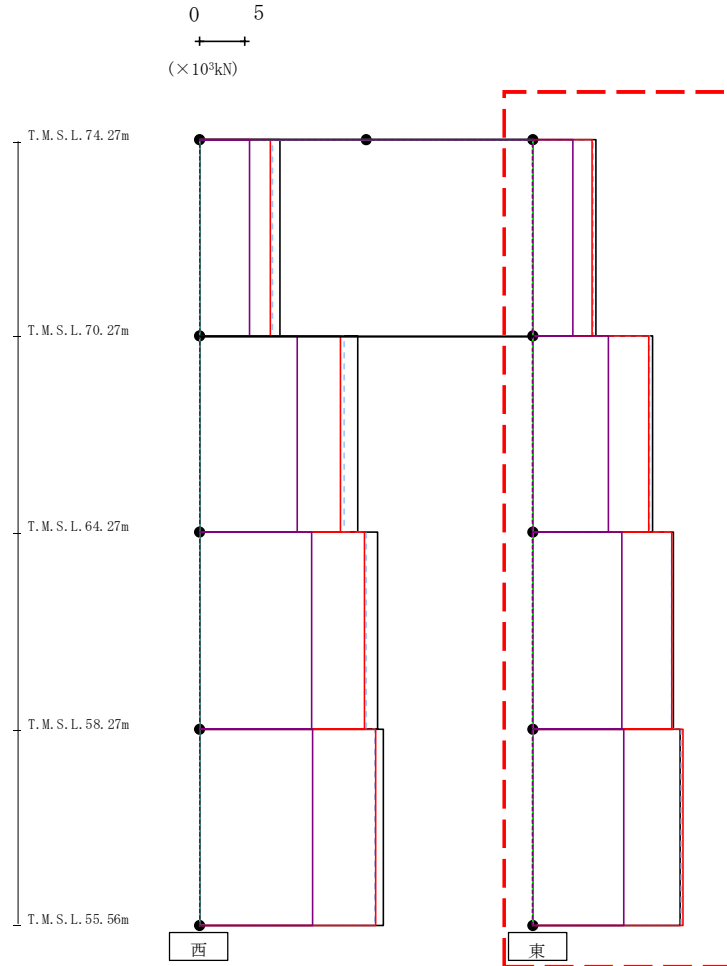


(×10³kN)

Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
9.02	-	-	-	-	8.12	7.96	-	-	-	-	5.61	-
17.78	-	-	-	-	16.21	15.86	-	-	-	-	11.02	-
19.99	-	-	-	-	18.78	18.50	-	-	-	-	12.61	-
20.63	-	-	-	-	19.65	19.77	-	-	-	-	12.69	-

第4.2.2-46図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答せん断 (EW方向)

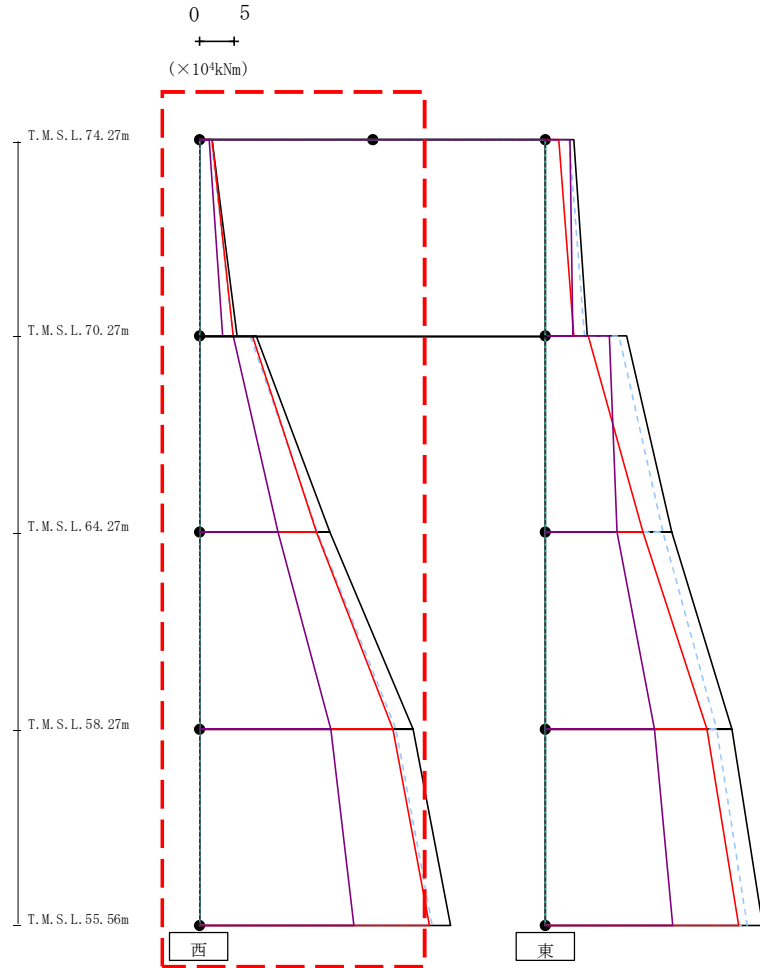


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- · - Ss-B2 (EW)
- · · Ss-B3 (EW)
- · · · Ss-B4 (EW)
- · · · · Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- · - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- · · Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- · · · Ss-C4 (EW)

(× 10 ³ kN)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
7.04	-	-	-	-	6.80	6.68	-	-	-	-	4.46	-
13.43	-	-	-	-	13.06	13.01	-	-	-	-	8.46	-
15.77	-	-	-	-	15.62	15.63	-	-	-	-	10.00	-
16.54	-	-	-	-	16.61	16.84	-	-	-	-	10.23	-

第4.2.2-46図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答モーメント (EW方向)

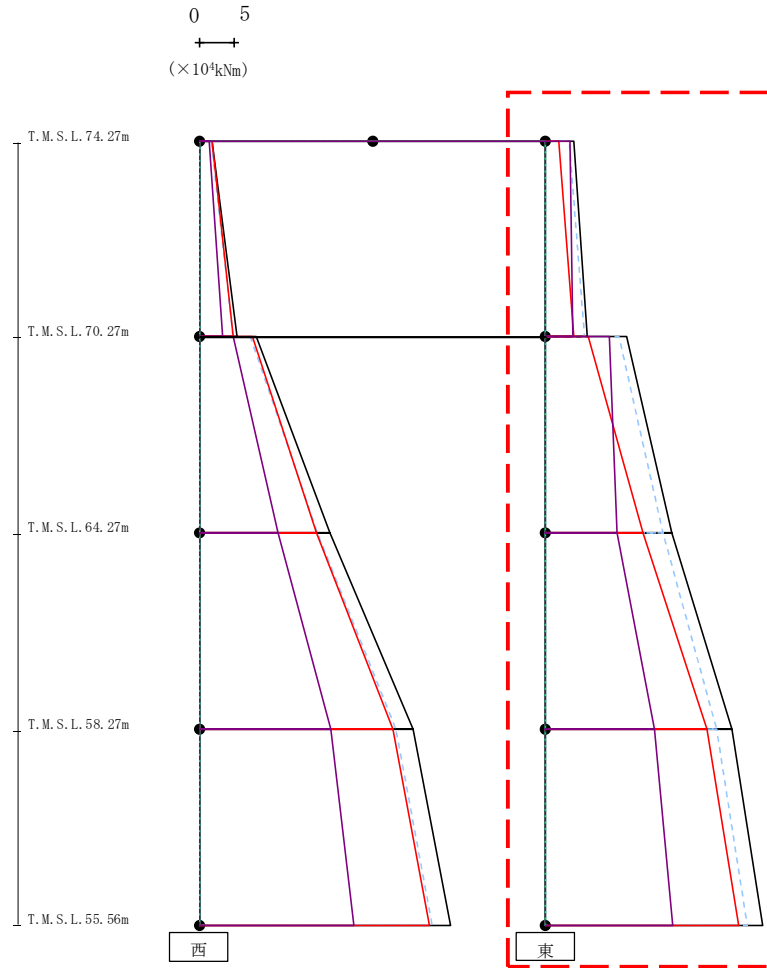


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

(×10 ⁴ kNm)													
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1.81	-	-	-	-	1.71	1.79	-	-	-	-	1.34	-	
5.42	-	-	-	-	4.86	4.88	-	-	-	-	3.25	-	
8.19	-	-	-	-	7.34	7.62	-	-	-	-	4.83	-	
18.83	-	-	-	-	17.05	16.91	-	-	-	-	11.38	-	
18.83	-	-	-	-	17.05	16.91	-	-	-	-	11.38	-	
30.81	-	-	-	-	28.30	27.89	-	-	-	-	18.90	-	
30.81	-	-	-	-	28.30	27.89	-	-	-	-	18.90	-	
36.32	-	-	-	-	33.63	33.21	-	-	-	-	22.34	-	

第4.2.2-47図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答モーメント (EW方向)

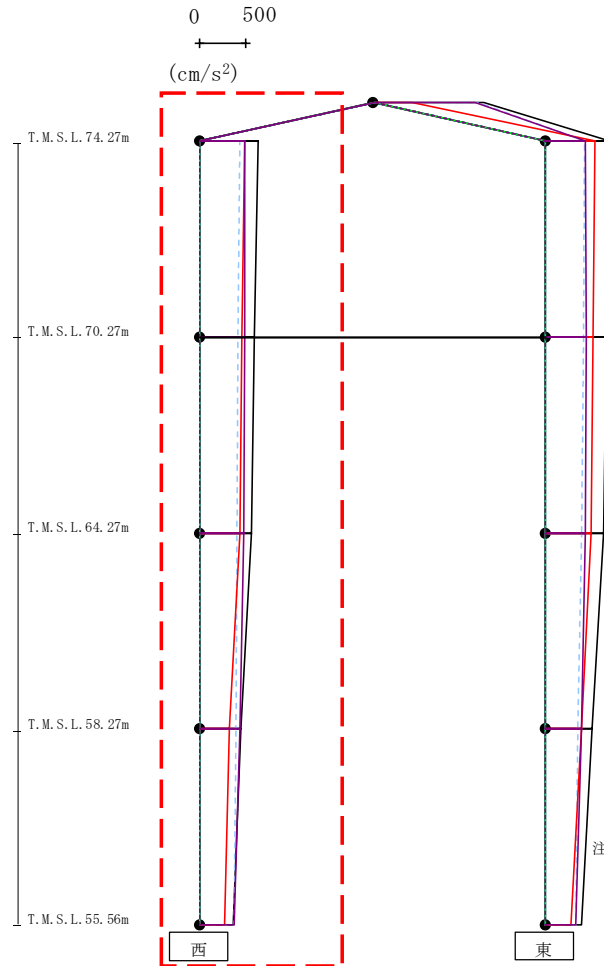


- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

($\times 10^4 \text{kNm}$)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
4.12	-	-	-	-	3.41	1.84	-	-	-	-	3.58	-
6.05	-	-	-	-	5.60	4.08	-	-	-	-	3.92	-
11.76	-	-	-	-	10.68	6.24	-	-	-	-	9.30	-
18.23	-	-	-	-	17.04	14.04	-	-	-	-	10.38	-
18.23	-	-	-	-	17.04	14.04	-	-	-	-	10.38	-
26.98	-	-	-	-	24.71	23.41	-	-	-	-	15.73	-
26.98	-	-	-	-	24.71	23.41	-	-	-	-	15.73	-
31.46	-	-	-	-	29.17	27.97	-	-	-	-	18.41	-

第4.2.2-47図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



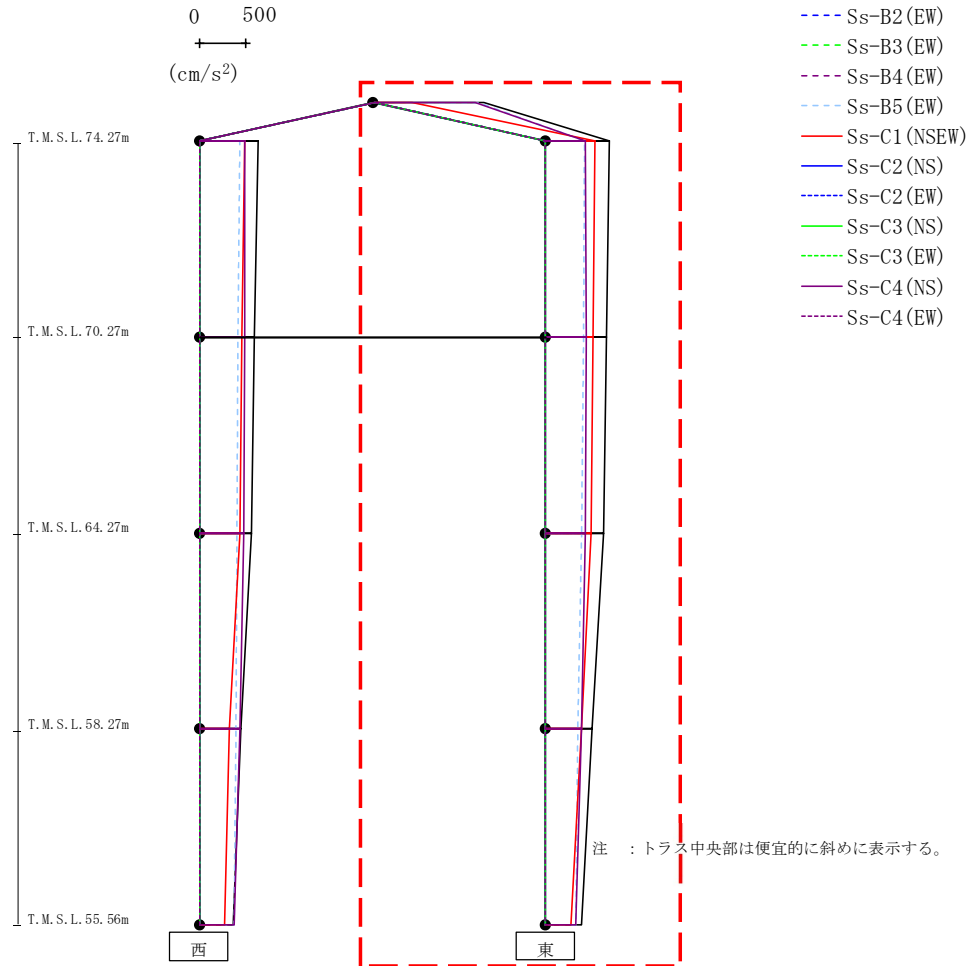
- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

														(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)		
636	-	-	-	-	438	485	-	-	-	-	485	-		
594	-	-	-	-	412	460	-	-	-	-	487	-		
563	-	-	-	-	408	437	-	-	-	-	479	-		
448	-	-	-	-	392	323	-	-	-	-	433	-		
365	-	-	-	-	372	265	-	-	-	-	373	-		

第4.2.2-48図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答鉛直加速度 (EW方向)



- Ss-A (H)
- - - Ss-B1 (EW)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B3 (EW)
- - - Ss-B4 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- Ss-C2 (NS)
- - - Ss-C2 (EW)
- Ss-C3 (NS)
- - - Ss-C3 (EW)
- Ss-C4 (NS)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1179	-	-	-	-	1125	408	-	-	-	-	1086	-	
698	-	-	-	-	428	535	-	-	-	-	437	-	
658	-	-	-	-	409	517	-	-	-	-	443	-	
630	-	-	-	-	393	496	-	-	-	-	435	-	
503	-	-	-	-	346	397	-	-	-	-	388	-	
394	-	-	-	-	332	275	-	-	-	-	329	-	

第4.2.2-48図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

第4.2.2-1表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A (H)	20141	721	20151	729
	Ss-B1 (NS)	20151	395	20151	451
	Ss-B2 (NS)	20151	415	20151	481
	Ss-B3 (NS)	20151	461	20151	524
	Ss-B4 (NS)	20151	536	20151	520
	Ss-B5 (NS)	20151	427	20151	457
	Ss-C1 (NSEW)	20151	594	20151	576
	Ss-C2 (NS)	20151	439	20151	508
	Ss-C2 (EW)	20021	407	20151	462
	Ss-C3 (NS)	20021	417	20151	385
	Ss-C3 (EW)	20021	463	20151	437
	Ss-C4 (NS)	20151	490	20151	501
	Ss-C4 (EW)	20151	536	20151	580
P2	Ss-A (H)	20141	407	20141	476
	Ss-B1 (NS)	20141	215	20141	266
	Ss-B2 (NS)	20141	225	20141	285
	Ss-B3 (NS)	20021	253	20141	310
	Ss-B4 (NS)	20141	301	20141	344
	Ss-B5 (NS)	20021	240	20141	272
	Ss-C1 (NSEW)	20141	333	20141	380
	Ss-C2 (NS)	20021	243	20141	294
	Ss-C2 (EW)	20021	230	20021	254
	Ss-C3 (NS)	20021	235	20021	247
	Ss-C3 (EW)	20021	261	20021	282
	Ss-C4 (NS)	20141	269	20141	310
	Ss-C4 (EW)	20141	299	20141	360

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-1表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20091	249	20091	275
	Ss-B1(NS)	20061	123	20081	144
	Ss-B2(NS)	20091	131	20081	169
	Ss-B3(NS)	20061	156	20061	177
	Ss-B4(NS)	20091	183	20091	200
	Ss-B5(NS)	20091	150	20091	163
	Ss-C1(NSEW)	20091	203	20091	220
	Ss-C2(NS)	20061	155	20061	170
	Ss-C2(EW)	20061	143	20061	161
	Ss-C3(NS)	20061	142	20061	152
	Ss-C3(EW)	20061	162	20061	178
	Ss-C4(NS)	20091	158	20091	168
	Ss-C4(EW)	20091	175	20091	195

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-2表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A (H)	20031	463	20011	299
	Ss-B1 (NS)	20031	284	20021	173
	Ss-B2 (NS)	20041	331	20021	210
	Ss-B3 (NS)	20041	477	20011	279
	Ss-B4 (NS)	20041	366	20011	213
	Ss-B5 (NS)	20021	308	20041	191
	Ss-C1 (NSEW)	20031	308	20011	221
	Ss-C2 (NS)	20021	268	20041	174
	Ss-C2 (EW)	20041	385	20041	244
	Ss-C3 (NS)	20041	286	20041	165
	Ss-C3 (EW)	20041	323	20041	181
	Ss-C4 (NS)	20021	225	20021	180
	Ss-C4 (EW)	20041	312	20041	219

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-3表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

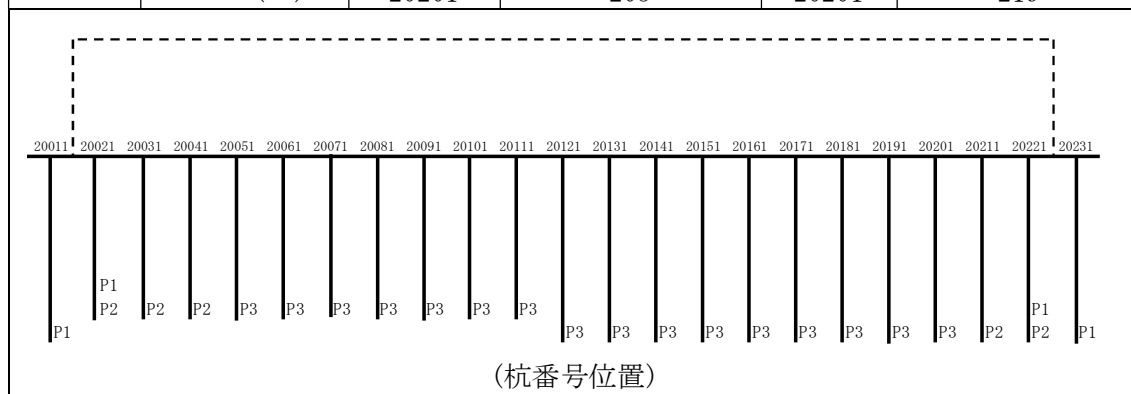
杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20221	606	20011	526
	Ss-B1(EW)	20221	475	20011	413
	Ss-B2(EW)	20021	548	20011	467
	Ss-B3(EW)	20011	402	20011	400
	Ss-B4(EW)	20221	468	20221	401
	Ss-B5(EW)	20221	495	20011	417
	Ss-C1(NSEW)	20221	776	20221	598
	Ss-C2(NS)	20021	451	20021	405
	Ss-C2(EW)	20221	335	20011	310
	Ss-C3(NS)	20011	440	20011	378
	Ss-C3(EW)	20021	458	20011	421
	Ss-C4(NS)	20221	442	20011	450
	Ss-C4(EW)	20221	583	20011	458
P2	Ss-A(H)	20211	344	20021	389
	Ss-B1(EW)	20221	268	20221	283
	Ss-B2(EW)	20021	309	20021	344
	Ss-B3(EW)	20021	227	20021	267
	Ss-B4(EW)	20221	264	20221	301
	Ss-B5(EW)	20221	279	20021	302
	Ss-C1(NSEW)	20221	438	20221	449
	Ss-C2(NS)	20021	254	20021	304
	Ss-C2(EW)	20221	189	20221	212
	Ss-C3(NS)	20221	248	20021	272
	Ss-C3(EW)	20021	258	20021	307
	Ss-C4(NS)	20221	249	20021	313
	Ss-C4(EW)	20211	341	20021	315

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-3表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20201	200	20201	211
	Ss-B1(EW)	20201	145	20201	159
	Ss-B2(EW)	20051	143	20051	149
	Ss-B3(EW)	20201	113	20201	127
	Ss-B4(EW)	20201	137	20201	159
	Ss-B5(EW)	20201	152	20201	170
	Ss-C1(NSEW)	20201	245	20201	266
	Ss-C2(NS)	20051	124	20051	138
	Ss-C2(EW)	20201	103	20201	115
	Ss-C3(NS)	20201	126	20201	138
	Ss-C3(EW)	20201	127	20201	141
	Ss-C4(NS)	20201	130	20201	145
	Ss-C4(EW)	20201	205	20201	219



注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-4表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析)

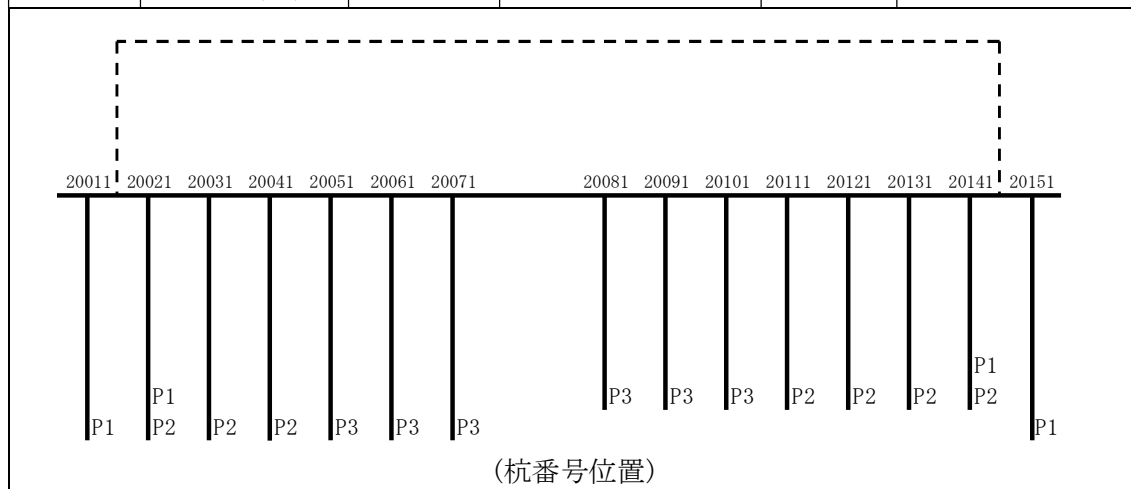
杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P2	Ss-A (H)	20011	630	20021	419
	Ss-B1 (EW)	20011	646	20021	360
	Ss-B2 (EW)	20011	653	20021	336
	Ss-B3 (EW)	20011	531	20021	309
	Ss-B4 (EW)	20011	513	20021	319
	Ss-B5 (EW)	20011	750	20021	391
	Ss-C1 (NSEW)	20022	616	20021	467
	Ss-C2 (NS)	20011	378	20021	296
	Ss-C2 (EW)	20011	494	20021	276
	Ss-C3 (NS)	20011	400	20021	325
	Ss-C3 (EW)	20011	398	20021	321
	Ss-C4 (NS)	20011	409	20021	389
	Ss-C4 (EW)	20011	575	20021	376
P3	Ss-A (H)	20041	503	20041	306
	Ss-B1 (EW)	20041	459	20041	299
	Ss-B2 (EW)	20041	427	20041	269
	Ss-B3 (EW)	20041	362	20041	238
	Ss-B4 (EW)	20041	317	20041	226
	Ss-B5 (EW)	20041	528	20041	323
	Ss-C1 (NSEW)	20031	288	20031	193
	Ss-C2 (NS)	20031	315	20031	227
	Ss-C2 (EW)	20041	355	20031	232
	Ss-C3 (NS)	20031	280	20031	235
	Ss-C3 (EW)	20041	282	20031	169
	Ss-C4 (NS)	20041	317	20041	226
	Ss-C4 (EW)	20041	390	20031	246

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-5表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, NS断面①, 有効応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20141	636	20151	691
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20141	357	20151	426
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	20141	359	20141	455
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20141	201	20141	270
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-



注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-5表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, NS断面①, 有効応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20091	217	20091	256
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20091	130	20081	160
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-6表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, NS断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20041	437	20041	291
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	20041	432	20011	256
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20021	297	20041	186
	Ss-C1(NSEW)	20031	271	20011	204
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-7表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20201	186	20201	211
	Ss-B1(EW)	20201	131	20201	154
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20201	203	20201	235
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-8表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面②, 有効応力解析)

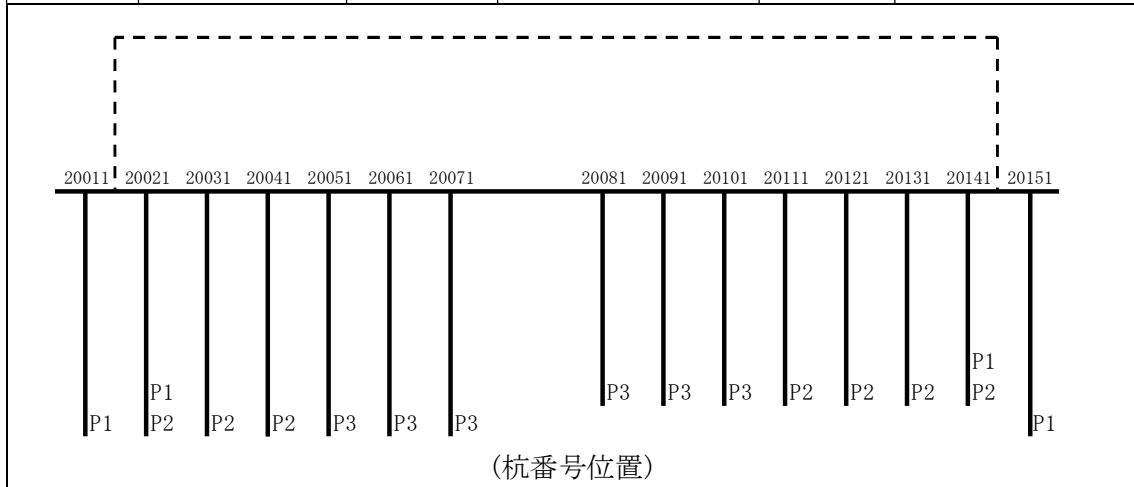
杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P2	Ss-A(H)	20011	580	20021	384
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	20011	747	20011	383
	Ss-C1(NSEW)	20022	534	20021	403
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	20011	382	20021	366
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P3	Ss-A(H)	20041	458	20041	303
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	20041	522	20041	318
	Ss-C1(NSEW)	20031	260	20031	176
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	20041	280	20041	212
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-9表 杭の最大応答値(-1σ地盤，NS断面①，有効応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20151	857	20151	783
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20021	516	20151	493
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	20141	482	20141	509
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20021	291	20141	293
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-



注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-9表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, NS断面①, 有効応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20091	296	20091	303
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20061	173	20061	173
	Ss-C1(NSEW)	-	-	-	-
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-10表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, NS断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20041	579	20041	338
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	20031	547	20011	306
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	20041	362	20041	208
	Ss-C1(NSEW)	20031	386	20011	255
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-



(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-11表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

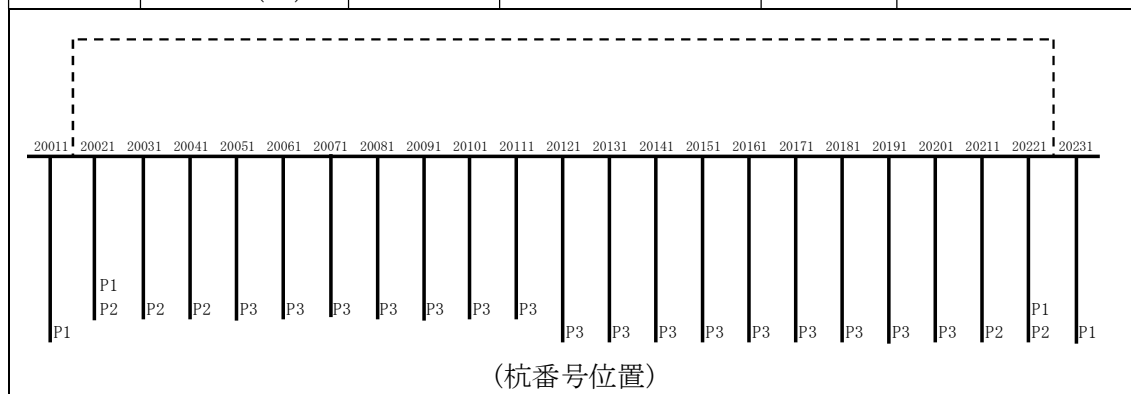
杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1	Ss-A(H)	20221	650	20011	524
	Ss-B1(EW)	20221	572	20011	437
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20221	919	20221	655
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	20221	367	20021	381
	Ss-B1(EW)	20221	323	20221	300
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20221	519	20221	492
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-11表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	20201	206	20201	208
	Ss-B1(EW)	20201	176	20201	173
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	-	-	-	-
	Ss-C1(NSEW)	20201	289	20201	290
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-



注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-12表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P2	Ss-A (H)	20021	796	20021	442
	Ss-B1 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B2 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B3 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B4 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B5 (EW)	20011	787	20021	448
	Ss-C1 (NSEW)	20022	755	20021	520
	Ss-C2 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C2 (EW)	-	-	-	-
	Ss-C3 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C3 (EW)	-	-	-	-
	Ss-C4 (NS)	20021	479	20021	376
	Ss-C4 (EW)	-	-	-	-
P3	Ss-A (H)	20041	598	20041	340
	Ss-B1 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B2 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B3 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B4 (EW)	-	-	-	-
	Ss-B5 (EW)	20041	528	20041	300
	Ss-C1 (NSEW)	20031	333	20031	226
	Ss-C2 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C2 (EW)	-	-	-	-
	Ss-C3 (NS)	-	-	-	-
	Ss-C3 (EW)	-	-	-	-
	Ss-C4 (NS)	20041	350	20031	225
	Ss-C4 (EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-13表 地盤の最大応答変位(NS断面①, 有効応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	1.37	1.16	1.71
Ss-B1(NS)	0.61	-	-
Ss-B2(NS)	0.75	-	-
Ss-B3(NS)	0.84	-	-
Ss-B4(NS)	0.99	-	-
Ss-B5(NS)	0.78	0.68	0.96
Ss-C1(NSEW)	1.14	-	-
Ss-C2(NS)	0.74	-	-
Ss-C2(EW)	0.74	-	-
Ss-C3(NS)	0.66	-	-
Ss-C3(EW)	0.83	-	-
Ss-C4(NS)	0.73	-	-
Ss-C4(EW)	0.99	-	-

第4.2.2-14表 地盤の最大応答変位(NS断面②, 有効応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	2.48	2.12	2.90
Ss-B1(NS)	1.39	-	-
Ss-B2(NS)	1.39	-	-
Ss-B3(NS)	2.36	2.01	2.91
Ss-B4(NS)	1.65	-	-
Ss-B5(NS)	1.34	1.15	1.65
Ss-C1(NSEW)	2.11	1.73	2.72
Ss-C2(NS)	1.33	-	-
Ss-C2(EW)	1.38	-	-
Ss-C3(NS)	1.47	-	-
Ss-C3(EW)	1.68	-	-
Ss-C4(NS)	1.19	-	-
Ss-C4(EW)	1.96	-	-

第4.2.2-15表 地盤の最大応答変位(EW断面①, 有効応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	0.95	0.83	1.24
Ss-B1(EW)	0.91	0.69	1.10
Ss-B2(EW)	0.81	-	-
Ss-B3(EW)	0.70	-	-
Ss-B4(EW)	0.67	-	-
Ss-B5(EW)	0.91	-	-
Ss-C1(NSEW)	1.26	1.03	1.67
Ss-C2(NS)	0.66	-	-
Ss-C2(EW)	0.44	-	-
Ss-C3(NS)	0.72	-	-
Ss-C3(EW)	0.64	-	-
Ss-C4(NS)	0.72	-	-
Ss-C4(EW)	0.91	-	-

第4.2.2-16表 地盤の最大応答変位(EW断面②, 有効応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	3.83	3.46	4.47
Ss-B1(EW)	2.70	-	-
Ss-B2(EW)	3.03	-	-
Ss-B3(EW)	2.81	-	-
Ss-B4(EW)	2.57	-	-
Ss-B5(EW)	3.60	3.34	3.89
Ss-C1(NSEW)	3.56	3.03	4.47
Ss-C2(NS)	2.27	-	-
Ss-C2(EW)	2.29	-	-
Ss-C3(NS)	2.10	-	-
Ss-C3(EW)	2.77	-	-
Ss-C4(NS)	2.24	1.93	2.82
Ss-C4(EW)	2.84	-	-

IV-2-2-2-1-1-4-2
飛来物防護ネット(使用済燃料の受
入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水
系冷却塔A)の耐震計算書

目 次

	ページ
1. 概要	1
2. 基本方針	2
2.1 位置及び構造概要	2
2.2 評価方針	2
2.3 準拠規格・基準等	4
3. 評価方法	5
3.1 支持架構の評価方法	5
3.1.1 評価方針	5
3.1.2 荷重及び荷重の組合せ	7
3.1.3 許容限界	8
3.1.4 評価方法	9
3.2 基礎スラブの評価方法	20
3.2.1 評価方針	20
3.2.2 荷重及び荷重の組合せ	22
3.2.3 許容限界	23
3.2.4 評価方法	28
3.3 杭の評価方法	35
3.3.1 評価方針	35
3.3.2 荷重及び荷重の組合せ	37
3.3.3 許容限界	38
3.3.4 評価方法	42
4. 評価結果	45
4.1 支持架構の評価結果	45
4.1.1 崩壊しないことの確認	45
4.1.2 相対変位に対する評価結果	45
4.2 基礎スラブの評価結果	47
4.3 杭の評価結果	49
4.3.1 断面の評価結果	49
4.3.2 支持力及び引抜力に対する評価結果	58

1. 概要

本資料は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3. 耐震評価方針」に基づき、屋外に設置される安全上重要な施設である竜巻防護対象施設を防護するための設備である飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)(以下、「飛来物防護ネット架構」という。)が基準地震動 S_s により安全冷却水系冷却塔A, 安全冷却水系冷却塔Aまわり配管及び安全冷却水系膨張槽A(以下、「冷却塔」という。)に対して波及的影響を及ぼさないことを確認するものである。

2. 基本方針

2.1 位置及び構造概要

飛来物防護ネット架構の位置及び構造概要は、添付書類「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」に示す。

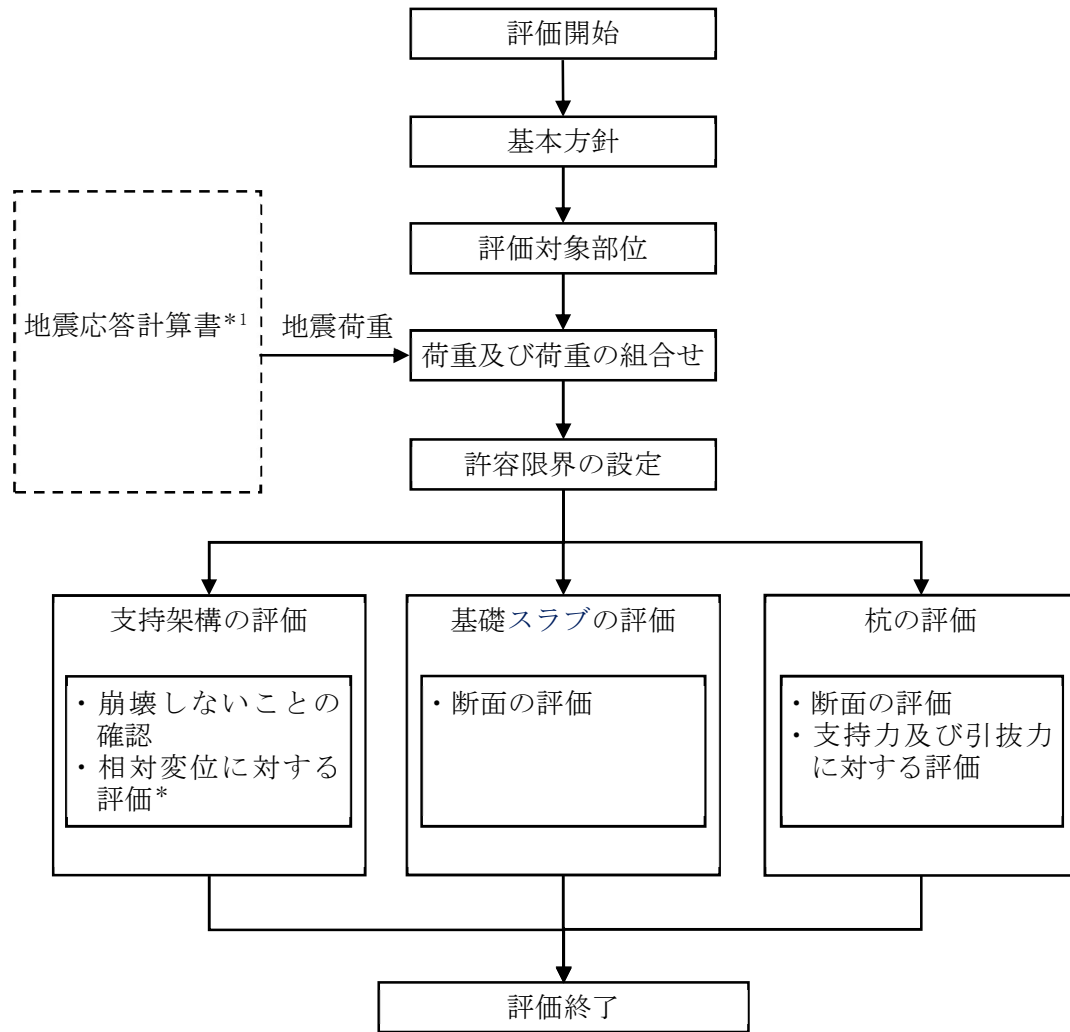
2.2 評価方針

飛来物防護ネット架構の波及的影響評価においては、基準地震動 S_s による地震力(以下、「 S_s 地震時」という。)に対する評価を行うこととする。評価は、「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」の結果を踏まえたものとする。飛来物防護ネット架構は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3. 耐震評価方針」に基づき、地震応答解析及び応力解析により施設の損傷、転倒及び落下の観点並びに相対変位の観点で上位クラス施設である安全冷却水系冷却塔A、安全冷却水系冷却塔Aまわり配管及び安全冷却水系膨張槽A(以下、「冷却塔」という。)への波及的影響の評価を行う。評価に当たっては地盤物性のばらつきを考慮する。

施設の損傷、転倒及び落下に対する評価として、支持架構、基礎スラブ及び杭の評価を行う。

相対変位に対する評価として、最大相対変位と上位クラス施設との離隔距離の比較を行う。なお、最大相対変位が上位クラス施設との離隔距離を上回る場合は、上位クラス施設との衝突を考慮した場合の評価を行い、上位クラス施設が要求機能を満足することを確認する。相対変位に対する評価においては、添付書類「IV-2-1-2-2-4 冷却塔」の結果を踏まえた評価を行う。

飛来物防護ネット架構の波及的影響評価フローを第2.2-1図に示す。



注記 *1：添付書類「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」の結果を踏まえた評価を行う。

*2：添付書類「IV-2-1-2-2-4 冷却塔」の結果を踏まえた評価を行う。

第2.2-1図 飛来物防護ネット架構の波及的影響評価フロー

2.3 準拠規格・基準等

飛来物防護ネット架構の波及的影響評価において、準拠する規格・基準等を以下に示す。

- ・ 建築基準法・同施行令・同告示
- ・ 日本産業規格
- ・ 鋼構造設計規準－許容応力度設計法－((社)日本建築学会, 2005)(以下, 「S規準」という。)
- ・ 鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説－許容応力度設計法－((社)日本建築学会, 1999)
- ・ 原子力施設鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説 ((社)日本建築学会, 2005)(以下, 「RC-N規準」という。)
- ・ 建築基礎構造設計指針((社)日本建築学会, 2001)(以下, 「基礎指針」という。)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987((社)日本電気協会)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984((社)日本電気協会)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1991 追補版((社)日本電気協会)
- ・ 建築耐震設計における保有耐力と変形性能(1990)((社)日本建築学会, 1990改定)(以下, 「保有耐力と変形性能(1990)」という。)

3. 評価方法

飛来物防護ネット架構の波及的影響評価における評価対象部位は、支持架構、基礎スラブ及び杭とし、 S_s 地震時に対して以下の方針に基づき評価を行う。

なお、地震荷重には一関東評価用地震動(鉛直)を含める。

3.1 支持架構の評価方法

3.1.1 評価方針

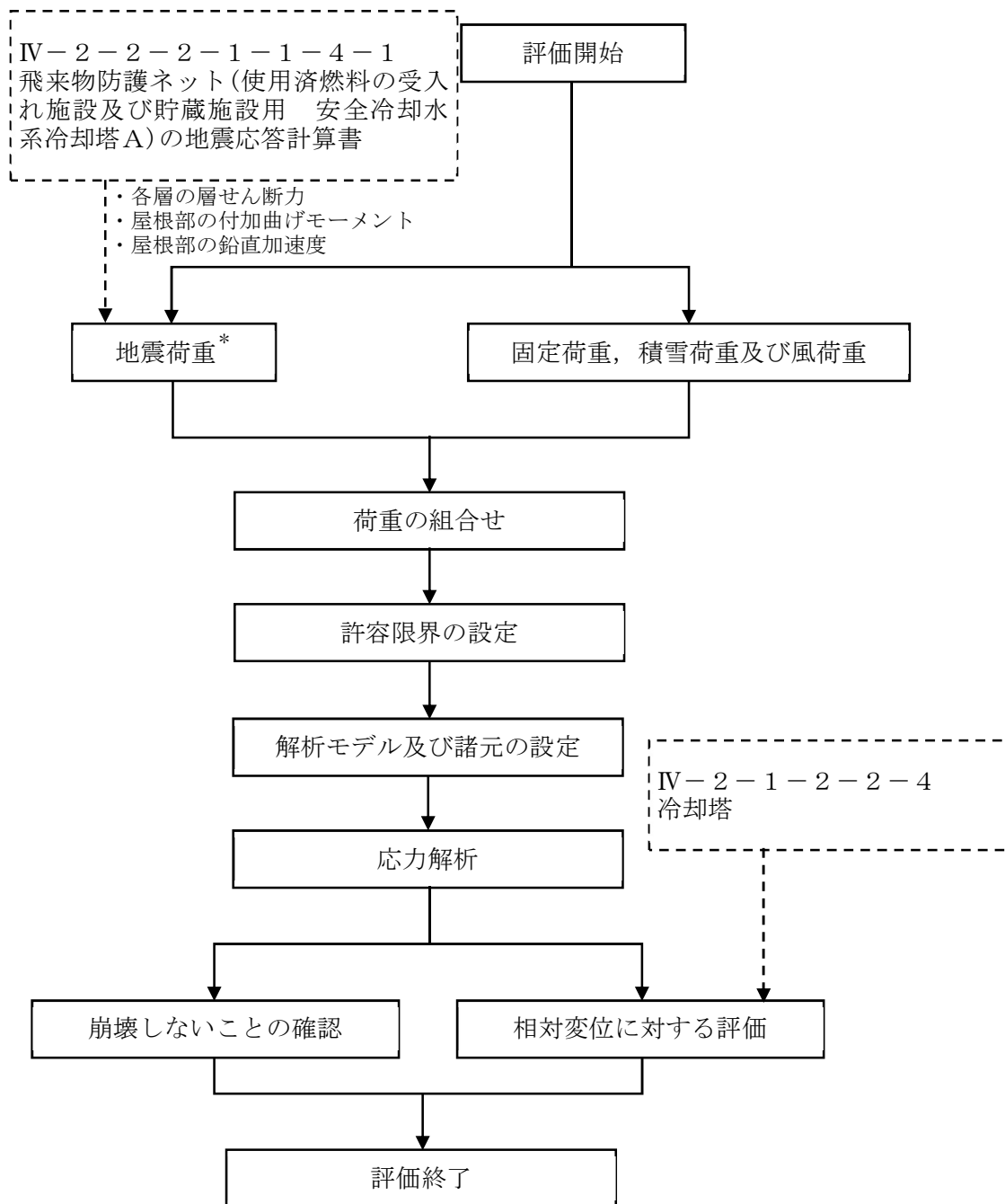
支持架構の評価は、 S_s 地震時において、支持架構が崩壊しないことを確認する。また、支持架構と上位クラス施設との相対変位に対する評価を行う。

支持架構が崩壊しないことの確認は、支3次元フレームモデルを用いた静的弾塑性応力解析によることとし、支持架構の部材の塑性状況により、崩壊メカニズムが形成されていないことを確認する。

支持架構と上位クラス施設との相対変位に対する評価は、支持架構と上位クラス施設との最大相対変位が施設の離隔距離を超えないことを確認する。相対変位に対する評価においては、添付書類「IV-2-1-2-2-4 冷却塔」より得られた結果を用いる。

また、地震荷重の設定においては、地盤物性のばらつきを考慮する。

支持架構の評価フローを第3.1.1-1図に示す。



注記 * : 地盤物性のばらつきを考慮する。

第3.1.1-1図 支持架構の評価フロー

3.1.2 荷重及び荷重の組合せ

支持架構の評価における荷重及び荷重の組合せは、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.4 荷重の種類及び荷重の組合せ」及び「3.6 まとめ」に基づき設定する。

支持架構の評価において考慮する荷重を第3.1.2-1表に、荷重の組合せを第3.1.2-2表に示す。

第3.1.2-1表 考慮する荷重

荷重名称	内容
固定荷重(D)	構造物(支持架構等)の自重
積雪荷重(Ls)	積雪量190cm 地震荷重と組み合わせる場合は0.35の係数を乗じた値とする。
地震荷重(Ss)	地震応答解析結果による地震荷重 ・各層の層せん断力 ・屋根部の付加曲げモーメント ・屋根部の鉛直加速度より設定する鉛直震度
風荷重(W _L)	建築基準法・同施行令・同告示による風荷重

第3.1.2-2表 荷重の組合せ

外力の状態	荷重の組合せ
S s 地震時	$D+0.35Ls+Ss+W_L$

3.1.3 許容限界

支持架構の許容限界は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.5 許容限界」及び「3.6 まとめ」に基づき、第3.1.3-1表のとおり設定する。

第3.1.3-1表 支持架構の評価における許容限界

設計の観点	地震力	部位	許容限界設定の考え方	許容限界 (評価基準値)
損傷、転倒 及び落下	基準地震動 S _s	支持 架構	施設の構造を保つために支持架構が崩壊しないことを確認	崩壊メカニズムが 形成されないこと
相対変位	基準地震動 S _s	支持 架構	施設間の離隔による防護を講じるための許容限界を超えないことを確認	施設間の 離隔距離

3.1.4 評価方法

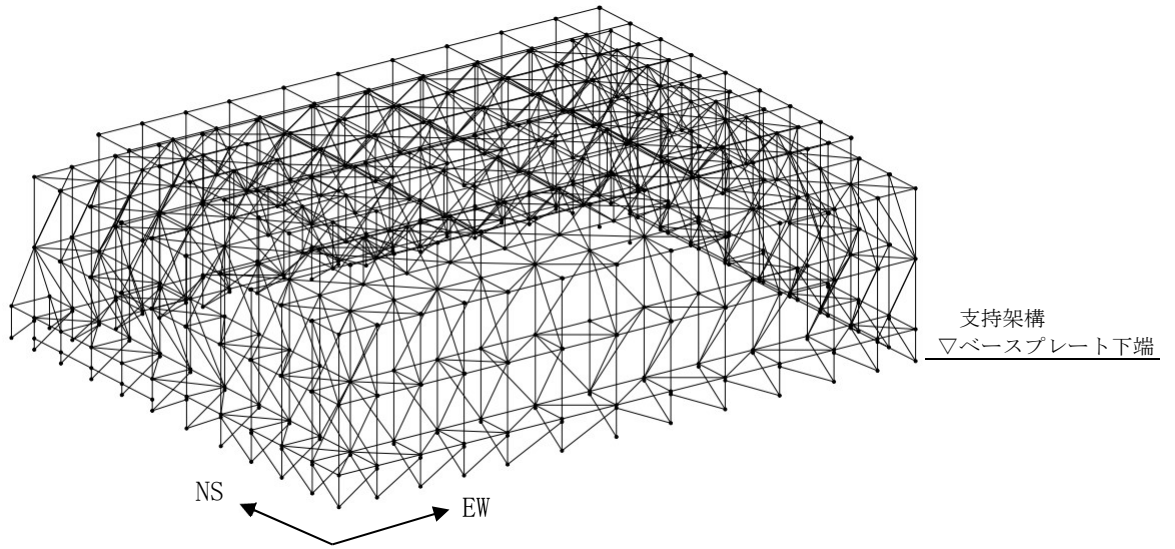
(1) 解析モデル

応力解析は、3次元フレームモデルを用いた静的弾塑性応力解析を実施する。解析には、解析コード「midas iGen ver. 845」を用いる。また、解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、添付書類「IV-6 計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。

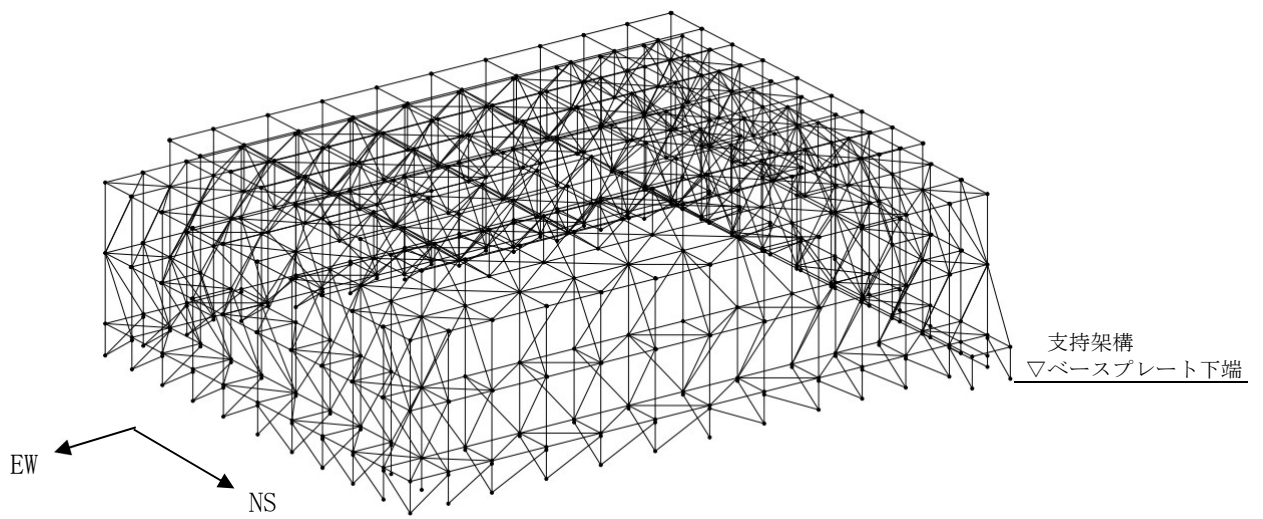
モデル化範囲は、支持架構ベースプレート下端(T. M. S. L. 55. 56m)より上部とする。解析モデルの節点数は649、要素数は1580である。水平ブレース及び鉛直ブレースは両端ピン接合とし、柱脚をピン支持とする。

各部材は梁要素にてモデル化し、非線形性を考慮する。柱及びはりについて、曲げモーメント-部材端回転角関係(M- θ 関係)は、「保有耐力と変形性能(1990)」に基づき、バイリニア型スケルトン曲線とし、軸力及び二軸曲げモーメントの相関関係を考慮する。鉛直ブレース及び水平ブレースについて、応力-ひずみ関係は、軸引張力に対しては降伏耐力、軸圧縮力に対しては座屈を考慮して設定する。

支持架構の解析モデルを第3.1.4-1図に、使用材料の物性値を第3.1.4-1表に、モデル化した部材リストを第3.1.4-2表に、部材の非線形特性を第3.1.4-2図及び第3.1.4-3表に示す。



(a) 南西側



(b) 北東側

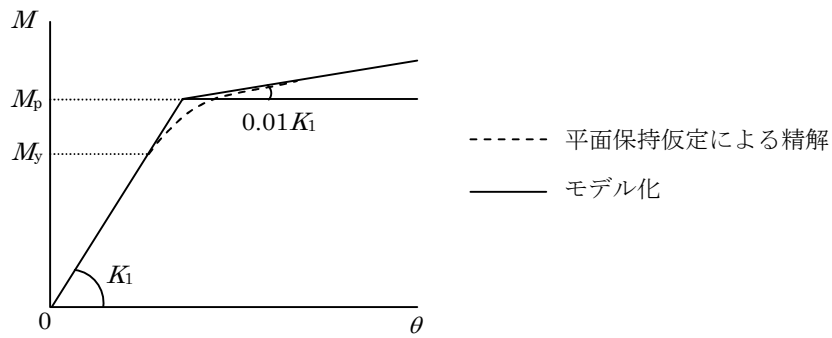
第3.1.4-1図 支持架構の解析モデル

第3.1.4-1表 使用材料の物性値

使用材料	ヤング係数 (N/mm ²)	ポアソン比
鉄骨： STKR490, SM490A	2.05×10 ⁵	0.3

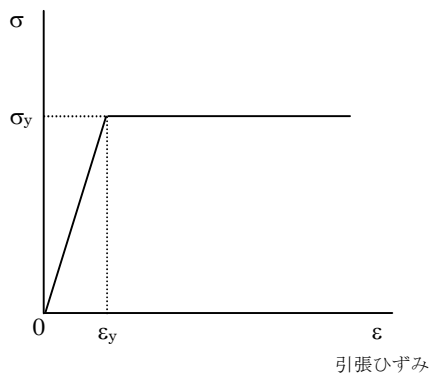
第3.1.4-2表 部材リスト

部材種別	材質	寸法
柱	STKR490	□-500×500×16
		□-500×500×12
	SM490A(間柱)	H-300×300×10×15
はり	SM490A	H-500×300×16×28
		H-500×300×12×25
		H-500×250×9×16
		H-400×400×13×21
間柱	SM490A	H-300×300×10×15
水平ブレース	SM490A	H-440×300×11×18
		H-400×400×13×21
		H-300×300×10×15
鉛直ブレース	SM490A	H-440×300×11×18
		H-428×407×20×35
		H-400×400×13×21
		H-300×300×10×15



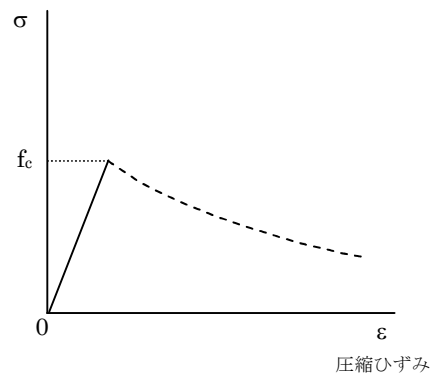
M_y : 降伏モーメント
 M_p : 全塑性モーメント
 θ : 柱の部材端回転角

(a) 柱及びはりの曲げモーメント-部材端回転角関係



σ_y : 引張応力度
 ϵ_y : 降伏ひずみ

(1) 引張側



f_c : 圧縮応力度

(2) 圧縮側

(b) 鉛直ブレース及び水平ブレースの応力-ひずみ関係

第3.1.4-2図 部材の非線形特性

第3.1.4-3表 鉛直ブレース及び水平ブレースの非線形特性

部材断面 (mm)	断面積 (m ²)	降伏軸力 N (kN)	有効 細長比 λ_e	座屈荷重 N _c (kN)
H-440×300×11×18	0.0154	5501	58.9~95.7	3352~4690
H-428×407×20×35	0.0361	12895	74.7	9840
H-400×400×13×21	0.0219	7818	38.3~77.2	5822~7314
H-300×300×10×15	0.0119	4236	65.6~84.4	2946~3455

(2) 荷重の組合せ

支持架構に作用する応力は、次の荷重ケースを組み合わせて求める。地震荷重は、基準地震動全波の包絡による地震荷重を設定する。

D : 固定荷重

L_s : 積雪荷重

S_{SNS} : NS方向の地震荷重(S→N方向を正とする。)

S_{SEW} : EW方向の地震荷重(W→E方向を正とする。)

S_{SUD} : 鉛直方向の地震荷重(上向きを正とする。)

W_{LNS} : NS方向の風荷重(S→N方向を正とする。)

W_{LEW} : EW方向の風荷重(W→E方向を正とする。)

(3) 荷重の組合せケース

荷重の組合せケースを第3.1.4-4表に示す。

水平方向と鉛直方向の荷重の組合せは、「原子力発電所耐震設計技術規程JEAC 4601-2008((社)日本電気協会)」を参考に、組合せ係数法(組合せ係数は1.0と0.4)を用いるものとする。

第3.1.4-4表 荷重の組合せケース

ケース	荷重組合せ
1	$D+0.35L_s+1.0S_{SNS}+0.4S_{SUD}+W_{LNS}$
2	$D+0.35L_s-1.0S_{SNS}+0.4S_{SUD}-W_{LNS}$
3	$D+0.35L_s+1.0S_{SNS}-0.4S_{SUD}+W_{LNS}$
4	$D+0.35L_s-1.0S_{SNS}-0.4S_{SUD}-W_{LNS}$
5	$D+0.35L_s+0.4S_{SNS}+1.0S_{SUD}+W_{LNS}$
6	$D+0.35L_s-0.4S_{SNS}+1.0S_{SUD}-W_{LNS}$
7	$D+0.35L_s+0.4S_{SNS}-1.0S_{SUD}+W_{LNS}$
8	$D+0.35L_s-0.4S_{SNS}-1.0S_{SUD}-W_{LNS}$
9	$D+0.35L_s+1.0S_{SEW}+0.4S_{SUD}+W_{LEW}$
10	$D+0.35L_s-1.0S_{SEW}+0.4S_{SUD}-W_{LEW}$
11	$D+0.35L_s+1.0S_{SEW}-0.4S_{SUD}+W_{LEW}$
12	$D+0.35L_s-1.0S_{SEW}-0.4S_{SUD}-W_{LEW}$
13	$D+0.35L_s+0.4S_{SEW}+1.0S_{SUD}+W_{LEW}$
14	$D+0.35L_s-0.4S_{SEW}+1.0S_{SUD}-W_{LEW}$
15	$D+0.35L_s+0.4S_{SEW}-1.0S_{SUD}+W_{LEW}$
16	$D+0.35L_s-0.4S_{SEW}-1.0S_{SUD}-W_{LEW}$

(4) 荷重の入力方法

a. 固定荷重(D)

鉄骨の自重及びその他の固定荷重については、各節点に集中荷重として入力する。

b. 積雪荷重(Ls)

水平面の各節点に集中荷重として入力する。

c. 地震荷重(Ss)

各層の層せん断力については、各節点の支配質量に応じて離散化して集中荷重として入力する。

屋根部の付加曲げモーメントについては、鉛直方向の偶力に置換し、各節点の回転中心からの距離に応じて離散化して集中荷重として入力する。

各層の鉛直加速度については、各節点に鉛直震度として入力する。

地震応答解析結果から得られる地震荷重を第3.1.4-5表に示す。

d. 風荷重(W_L)

鉛直面の各節点に集中荷重として入力する。

第3.1.4-5表 地震応答解析結果から得られる支持架構の地震荷重

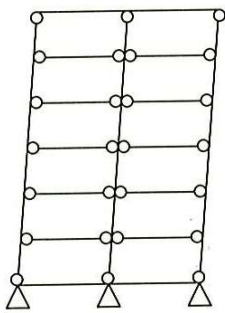
階層	NS方向			EW方向		
	層せん断力 (kN)	付加曲げ モーメント (kN・m)	鉛直震度* (G)	層せん断力 (kN)	付加曲げ モーメント (kN・m)	鉛直震度* (G)
4層目	17437	29940	1.37	19224	62160	1.37
3層目	34937	39820		38224	94710	
2層目	41421	—		45432	—	
1層目	43939	—		48826	—	

注(*)：鉛直震度は屋根部の最大応答加速度より設定し、3次元フレームモデル全体に入力する。

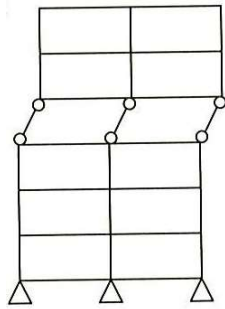
(5) 評価方法

a. 崩壊しないことに対する評価方法

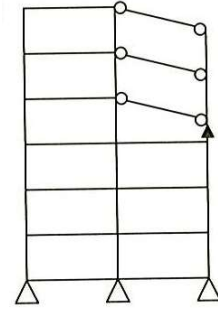
支持架構が崩壊しないことの確認は、支持架構の部材の塑性化状況により、崩壊メカニズムが形成されていないことを確認する。崩壊メカニズムの例を第3.1.4-3図に示す。



(a) 全体崩壊メカニズム



(b) 部分崩壊メカニズム

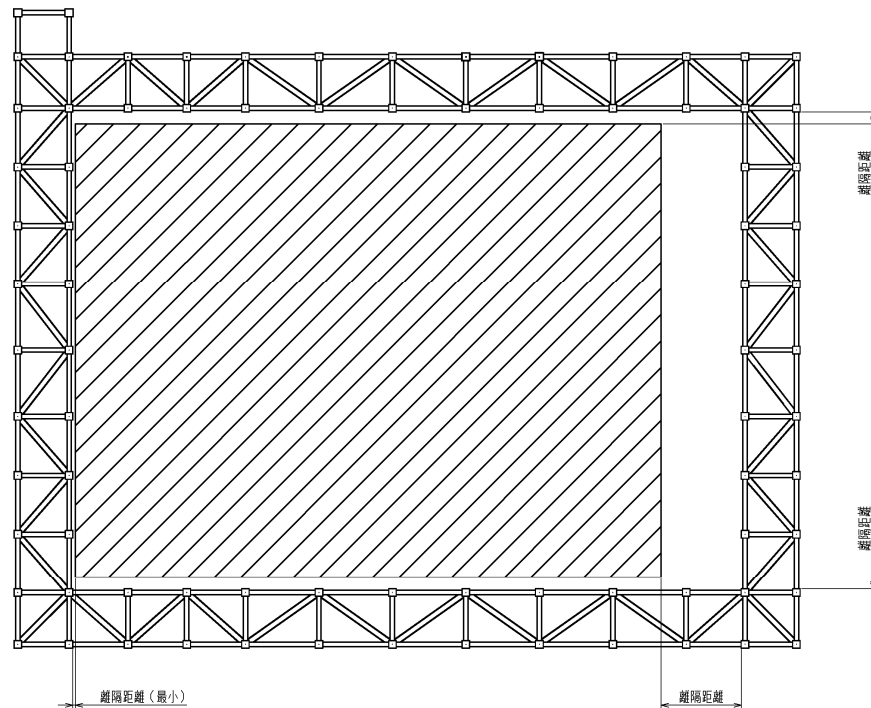


(c) 局部崩壊メカニズム

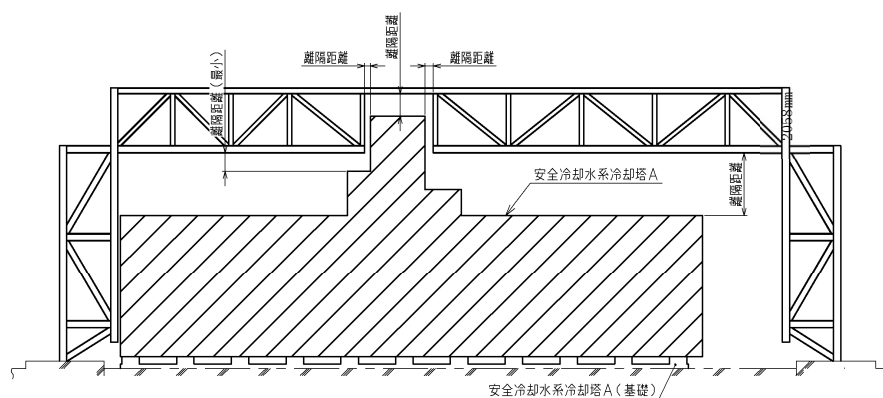
第3.1.4-3図 崩壊メカニズムの例

b. 相対変位に対する評価方法

支持架構及び上位クラス施設の最大変位の合計値により算出した相対変位が、第3.1.4-4図に示す上位クラス施設までの離隔距離(水平方向及び鉛直方向)を超えないことを確認する。このときの最大変位の合計値には、地盤の変位も考慮する。



(a) 水平方向



(b) 鉛直方向

第3.1.4-4図 離隔距離イメージ図

3.2 基礎スラブの評価方法

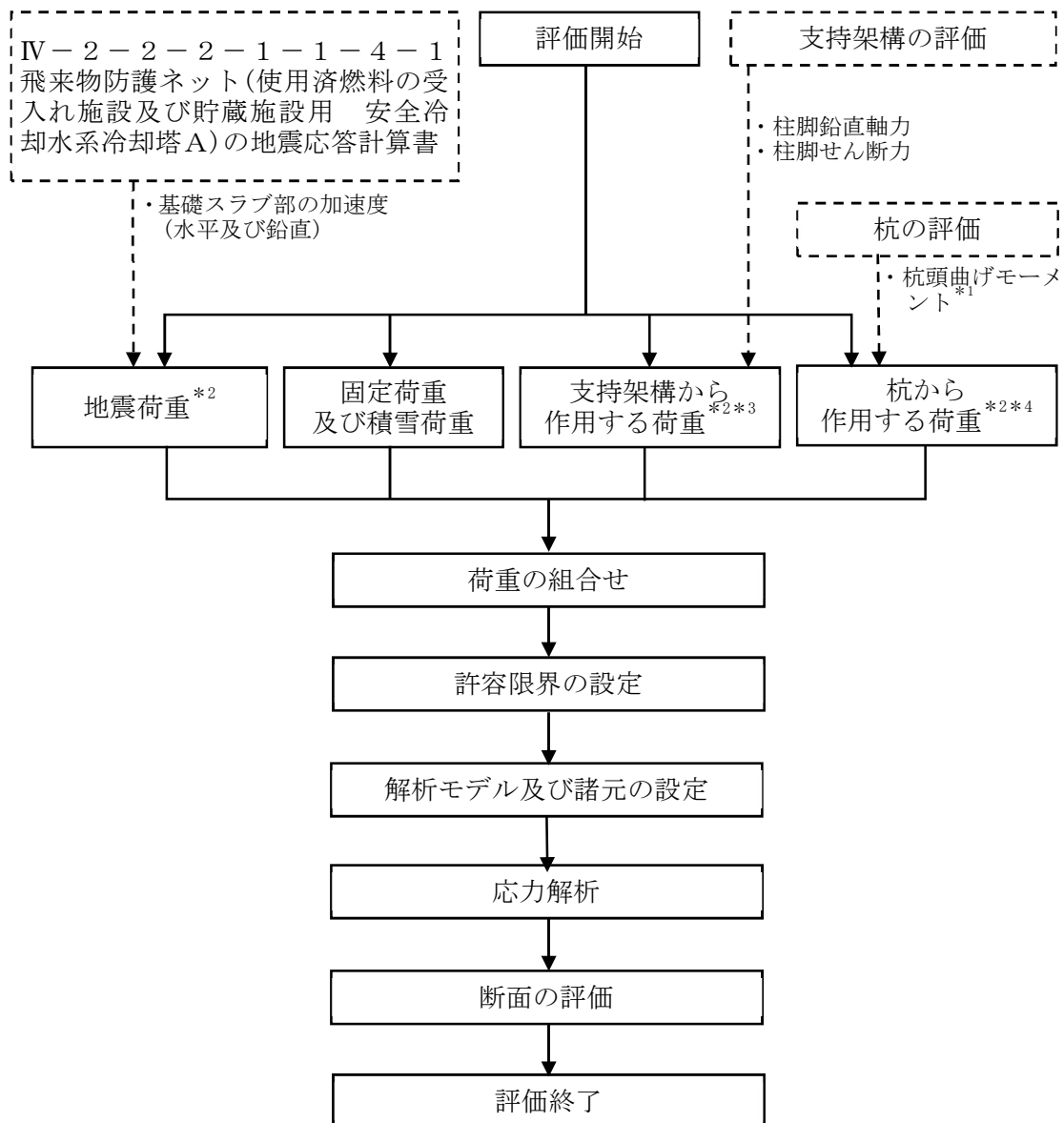
3.2.1 評価方針

基礎スラブの評価は、 S_s 地震時において発生する応力が、「RC-N規準」に基づき設定した許容限界を超えないことを確認する。

発生する応力は、「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」より得られた結果、支持架構の評価結果及び杭の評価結果を用いた3次元FEMモデルによる静的弾性応力解析により算出する。

また、地震荷重の設定においては、地盤物性のばらつきを考慮する。

基礎スラブの評価フローを第3.2.1-1図に示す。



注記 *1：第3.3.1-1図により算定する杭の「曲げモーメント」のうち、杭頭の曲げモーメントを用いる。

*2：地盤物性のばらつきを考慮する。

*3：固定荷重，積雪荷重，地震荷重及び風荷重を含む。

*4：地震荷重及び風荷重を含む。

第3.2.1-1図 基礎スラブの評価フロー

3.2.2 荷重及び荷重の組合せ

基礎スラブの評価における荷重及び荷重の組合せは、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.4 荷重の種類及び荷重の組合せ」及び「3.6 まとめ」に基づき設定する。

基礎スラブの評価において考慮する荷重を第3.2.2-1表に、荷重の組合せを第3.2.2-2表に示す。

第3.2.2-1表 考慮する荷重

荷重名称	内容
固定荷重 (D)	構造物(基礎スラブ)の自重
積雪荷重 (L _s)	積雪量190cm 地震荷重と組み合わせる場合は0.35の係数を乗じた値とする。
地震荷重 (S _s)	地震応答解析結果による地震荷重 ・基礎スラブ部の加速度(水平及び鉛直)より設定する震度 支持架構の評価結果による荷重* ¹ ・柱脚鉛直軸力 ・柱脚せん断力 杭の評価結果による荷重* ² ・杭頭曲げモーメント
風荷重 (W _L)	建築基準法・同施行令・同告示の規定による風荷重* ³

注記 *1：支持架構に作用する固定荷重，積雪荷重，地震荷重及び風荷重を含む。

*2：杭に作用する地震荷重及び風荷重を含む。

*3：支持架構の評価において支持架構に作用する風荷重を考慮しているため，本表の「地震荷重 (S_s)」のうち「支持架構の評価結果による荷重」により，基礎スラブに風荷重が考慮される。

第3.2.2-2表 荷重の組合せ

外力の状態	荷重の組合せ
S s 地震時	$D+0.35L_s+S_s+W_L$

3.2.3 許容限界

基礎スラブの許容限界は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.5 許容限界」及び「3.6 まとめ」に基づき、第3.2.3-1表のとおり設定する。

また、コンクリートの設計基準強度を第3.2.3-2表に、鉄筋の降伏強度を第3.2.3-3表に、基礎スラブの部材厚を第3.2.3-1図に、配筋を～第3.2.3-4図に示す。

第3.2.3-1表 基礎スラブの評価における許容限界

設計の観点	地震力	部位	許容限界設定の考え方	許容限界 (評価基準値)
損傷、転倒 及び落下	基準地震動 S _s	基礎 スラブ	部材に生じる応力が施設の構造を保つための許容限界を超えないことを確認	「RC-N規準」に基づく終局強度

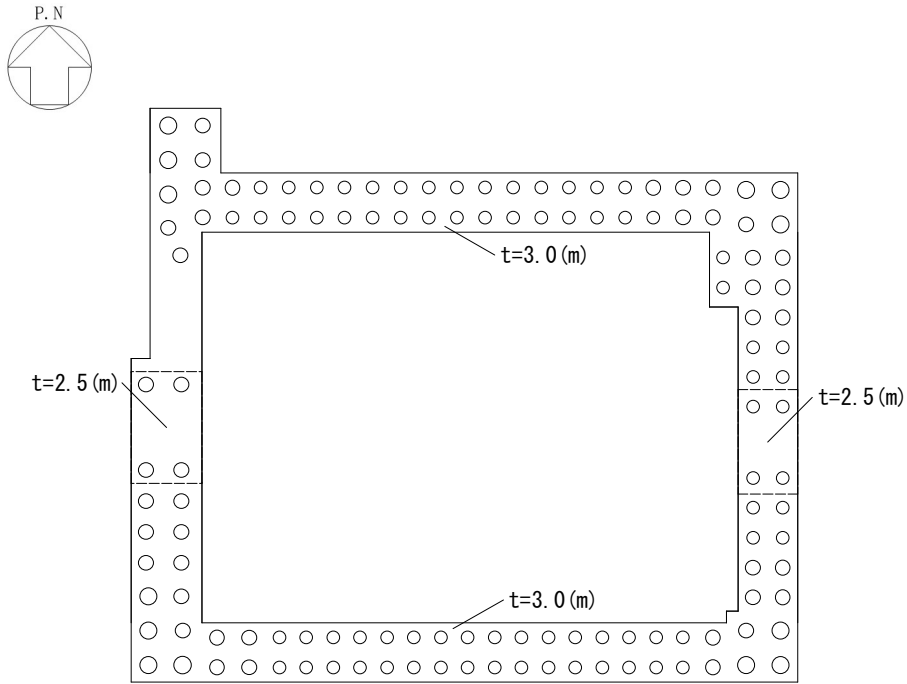
第3.2.3-2表 コンクリートの設計基準強度

部位	設計基準強度 F _c (N/mm ²)
基礎スラブ	24

第3.2.3-3表 鉄筋の降伏強度

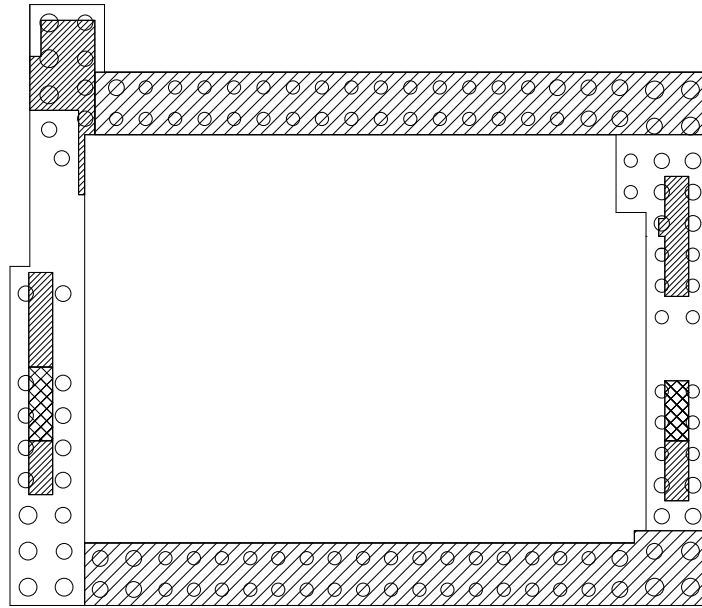
鉄筋種類	引張及び圧縮* (N/mm ²)	せん断補強 (N/mm ²)
SD345	345	345

注記 * : 材料強度は降伏強度を1.1倍して算出する。



注 : 破線は基礎スラブの部材厚の切り替え線を示す。

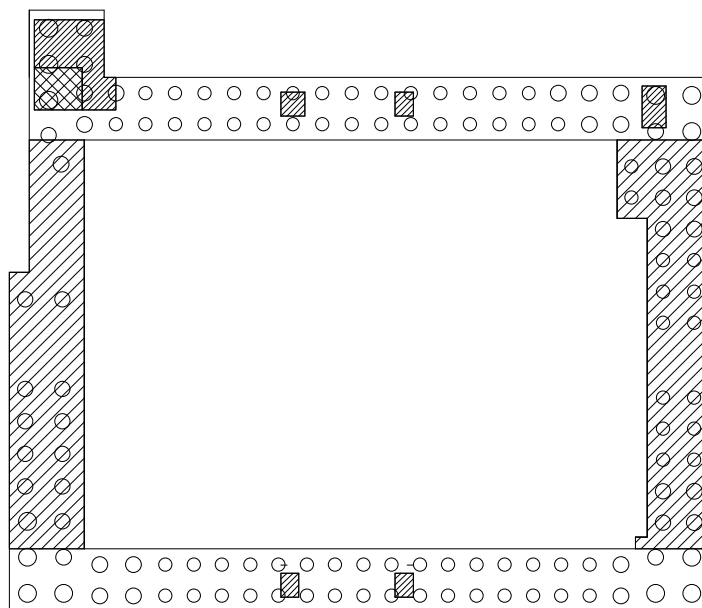
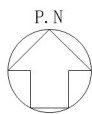
第3.2.3-1図 基礎スラブの部材厚







領域	主筋
▨	1段目 D32@200
	2段目 D32@400
□	1段目 D32@200
	2段目 D32@200
▩	1段目 D32@200
	2段目 D32@200
	3段目 D32@400
⊠	1段目 D32@200
	2段目 D32@200
	3段目 D32@200

注 : 上端筋, 下端筋共通

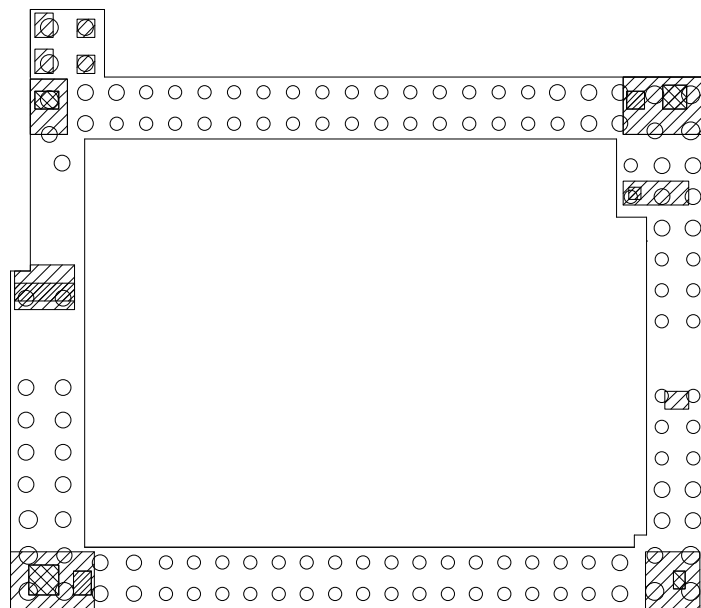
第3.2.3-2図 基礎スラブの配筋(主筋, NS方向)



領域	主筋
	1段目 D32@200
	2段目 D32@400
	1段目 D32@200
	2段目 D32@200
	1段目 D32@200
	2段目 D32@200
	3段目 D32@400
	1段目 D32@200
	2段目 D32@200
	3段目 D32@200

注 : 上端筋, 下端筋共通

第 3. 2. 3-3 図 基礎スラブの配筋(主筋, EW 方向)



領域	せん断補強筋
	D25@400×400
	D25@400×200
	D25@200×200

第 3. 2. 3-4 図 基礎スラブの配筋(せん断補強筋)

3.2.4 評価方法

(1) 解析モデル

応力解析は、3次元FEMモデルを用いた静的弾性応力解析を実施する。解析には、解析コード「MSC NASTRAN Ver. 2021.3」を用いる。また、解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、添付書類「IV-6 計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。

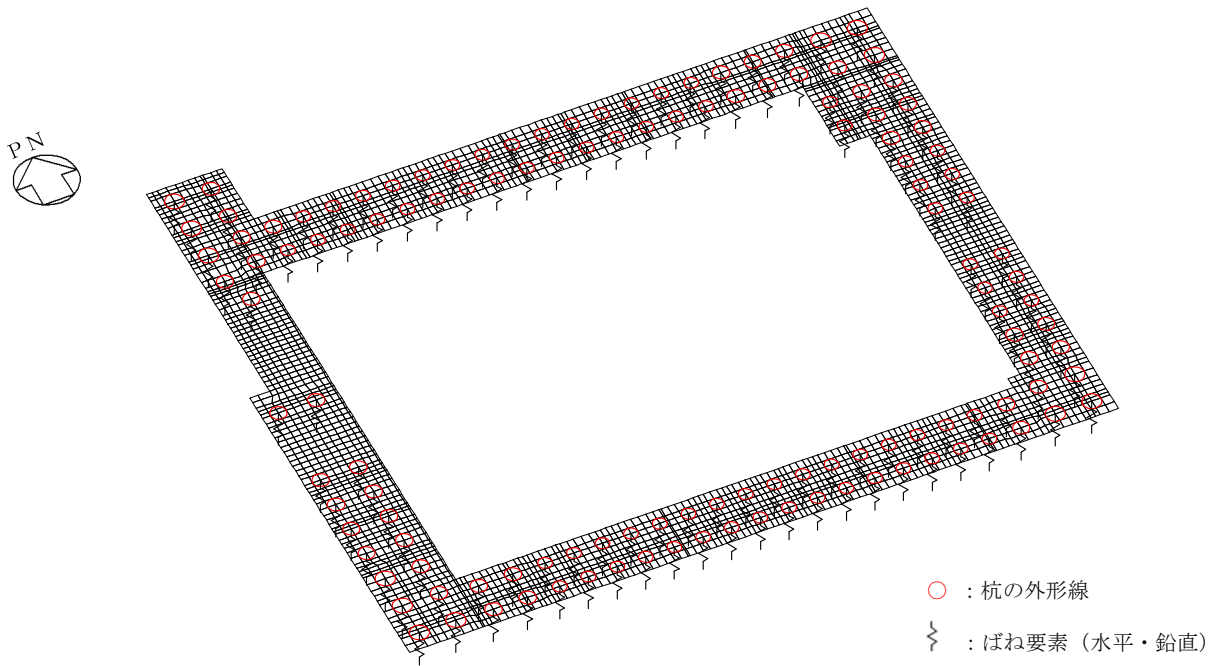
モデル化範囲は、基礎スラブ下端から上端まで(T. M. S. L. 52.50m～55.50m)とし、シェル要素にてモデル化する。解析モデルの節点数は4006、要素数は3627である。

杭位置の節点について、水平方向及び鉛直方向にばね要素を設ける。

水平方向のばね要素の剛性は、「基礎指針」に基づき、杭のヤング係数、断面二次モーメント及び特性値より設定する。杭の特性値は、杭のヤング係数、断面二次モーメント及び杭径並びに水平地盤反力係数より算出される値である。

鉛直方向のばね要素の剛性は、杭のコンクリートのヤング係数に杭の断面積を乗じ、杭の長さで除すことにより設定する。剛性を算出する際の杭の長さは、基礎スラブ下端(T. M. S. L. 52.50m及びT. M. S. L. 53.00m)から支持地盤までの長さとする。

基礎スラブの解析モデルをエラー! 参照元が見つかりません。に、使用材料の物性値を第3.2.4-1表に示す。



第3.2.4-1図 基礎スラブの解析モデル

第3.2.4-1表 使用材料の物性値

部位	設計基準強度 Fc (N/mm ²)	ヤング係数 Ec (N/mm ²)	ポアソン比 ν
基礎スラブ	24	2.27×10 ⁴	0.2
杭	30	2.44×10 ⁴	0.2

(2) 荷重ケース

基礎スラブに作用する応力は、次の荷重ケースによる応力を組み合わせて求める。

VL : 鉛直荷重(固定荷重D+積雪荷重Ls)

(積雪荷重は係数0.35を乗じたもの)

S_{SNS} : NS方向のS_s地震荷重(S→N方向を正とする。)

S_{SEW} : EW方向のS_s地震荷重(W→E方向を正とする。)

S_{SUD} : 鉛直方向のS_s地震荷重(上向きを正とする。)

W_{LNS} : NS方向の風荷重(S→N方向を正とする。)

W_{LEW} : EW方向の風荷重(W→E方向を正とする。)

(3) 荷重の組合せケース

荷重の組合せケースを第3.2.4-2表に示す。

水平方向と鉛直方向の荷重の組合せは、「原子力発電所耐震設計技術規程JEAC 4601-2008((社)日本電気協会)」を参考に、組合せ係数法(組合せ係数は1.0と0.4)を用いるものとする。

第3.2.4-2表 荷重の組合せケース

ケース	荷重組合せ
1	$VL + 1.0S_{NS} + 0.4S_{UD} + W_{LNS}$
2	$VL - 1.0S_{NS} + 0.4S_{UD} - W_{LNS}$
3	$VL + 1.0S_{NS} - 0.4S_{UD} + W_{LNS}$
4	$VL - 1.0S_{NS} - 0.4S_{UD} - W_{LNS}$
5	$VL + 0.4S_{NS} + 1.0S_{UD} + W_{LNS}$
6	$VL - 0.4S_{NS} + 1.0S_{UD} - W_{LNS}$
7	$VL + 0.4S_{NS} - 1.0S_{UD} + W_{LNS}$
8	$VL - 0.4S_{NS} - 1.0S_{UD} - W_{LNS}$
9	$VL + 1.0S_{EW} + 0.4S_{UD} + W_{LEW}$
10	$VL - 1.0S_{EW} + 0.4S_{UD} - W_{LEW}$
11	$VL + 1.0S_{EW} - 0.4S_{UD} + W_{LEW}$
12	$VL - 1.0S_{EW} - 0.4S_{UD} - W_{LEW}$
13	$VL + 0.4S_{EW} + 1.0S_{UD} + W_{LEW}$
14	$VL - 0.4S_{EW} + 1.0S_{UD} - W_{LEW}$
15	$VL + 0.4S_{EW} - 1.0S_{UD} + W_{LEW}$
16	$VL - 0.4S_{EW} - 1.0S_{UD} - W_{LEW}$

(4) 荷重の入力方法

a. 固定荷重(D)

鉄筋コンクリートの自重については、各要素に単位体積重量として入力する。
その他の固定荷重については、各要素に分布荷重として入力する。

b. 積雪荷重(Ls)

各要素に分布荷重として入力する。

c. 地震荷重(Ss)及び風荷重(Wt)

地震応答解析結果による地震荷重については、各要素に水平震度及び鉛直震度として入力する。地震応答解析から得られる地震荷重を第3.2.4-3表に示す。

支持架構の評価結果による支持架構から作用する荷重については、支持架構の柱脚位置の節点に集中荷重として入力する。この荷重には、固定荷重、積雪荷重、地震荷重及び風荷重を含む。

杭の評価結果による杭から作用する荷重については、杭位置の節点に集中荷重として入力する。この荷重には、地震荷重及び風荷重を含む。

第3.2.4-3表 地震応答解析結果から得られる地震荷重

方向	NS方向	EW方向
水平震度	0.68	0.72
鉛直震度	0.48	

(5) 断面の評価方法

a. 軸力及び曲げモーメントに対する断面の評価方法

各断面は、軸力及び曲げモーメントを受ける鉄筋コンクリート造長方形仮想柱として算定する。断面の評価は、「RC-N規準」に基づき、評価対象部位に生じる曲げモーメントが曲げ終局強度を超えないことを下式により確認する。

$$M \leq M_u$$

$$M_u = 0.8a_t \sigma_y D + 0.4ND \quad (N_{\min} \leq N \leq 0)$$

$$M_u = 0.8a_t \sigma_y D + 0.5ND \left(1 - \frac{N}{bDF_c}\right) \quad (0 \leq N \leq 0.4bDF_c)$$

$$M_u = \left(0.8a_t \sigma_y D + 0.12bD^2F_c\right) \left(\frac{N_{\max} - N}{N_{\max} - 0.4bDF_c}\right) \quad (0.4bDF_c \leq N \leq N_{\max})$$

ここで、

M : 曲げモーメント

M_u : 許容限界(曲げ終局強度)

N_{\min} : 中心引張時終局強度であり、下式による値

$$N_{\min} = -a_g \sigma_y$$

N_{\max} : 中心圧縮時終局強度であり、下式による値

$$N_{\max} = bDF_c + a_g \sigma_y$$

N : 軸力

a_t : 引張主筋断面積

a_g : 主筋全断面積

b : 断面幅

D : 断面せい

σ_y : 鉄筋の引張に対する材料強度

F_c : コンクリート圧縮強度

b. 面外せん断力に対する断面の評価方法

断面の評価は、「RC-N規準」に基づき、評価対象部位に生じる面外せん断力が許容限界を超えないことを下式により確認する。

$$Q \leq Q_u$$
$$Q_u = \left\{ \frac{0.068 p_t^{0.23} (F_c + 18)}{M/Qd + 0.12} + 0.85 \sqrt{p_w \sigma_{wy}} + 0.1 \sigma_0 \right\} b j$$

ここで、

Q : 面外せん断力

Q_u : 許容限界(面外せん断終局強度)

p_t : 引張鉄筋比

F_c : コンクリートの圧縮強度

M/Q : 強度算定断面における曲げモーメントMと面外せん断力Qの比

d : 有効せい

p_w : 面外せん断補強筋比

σ_{wy} : 面外せん断補強筋の降伏強度

σ_0 : 平均軸方向応力度

b : 部材幅

j : 応力中心間距離

3.3 杭の評価方法

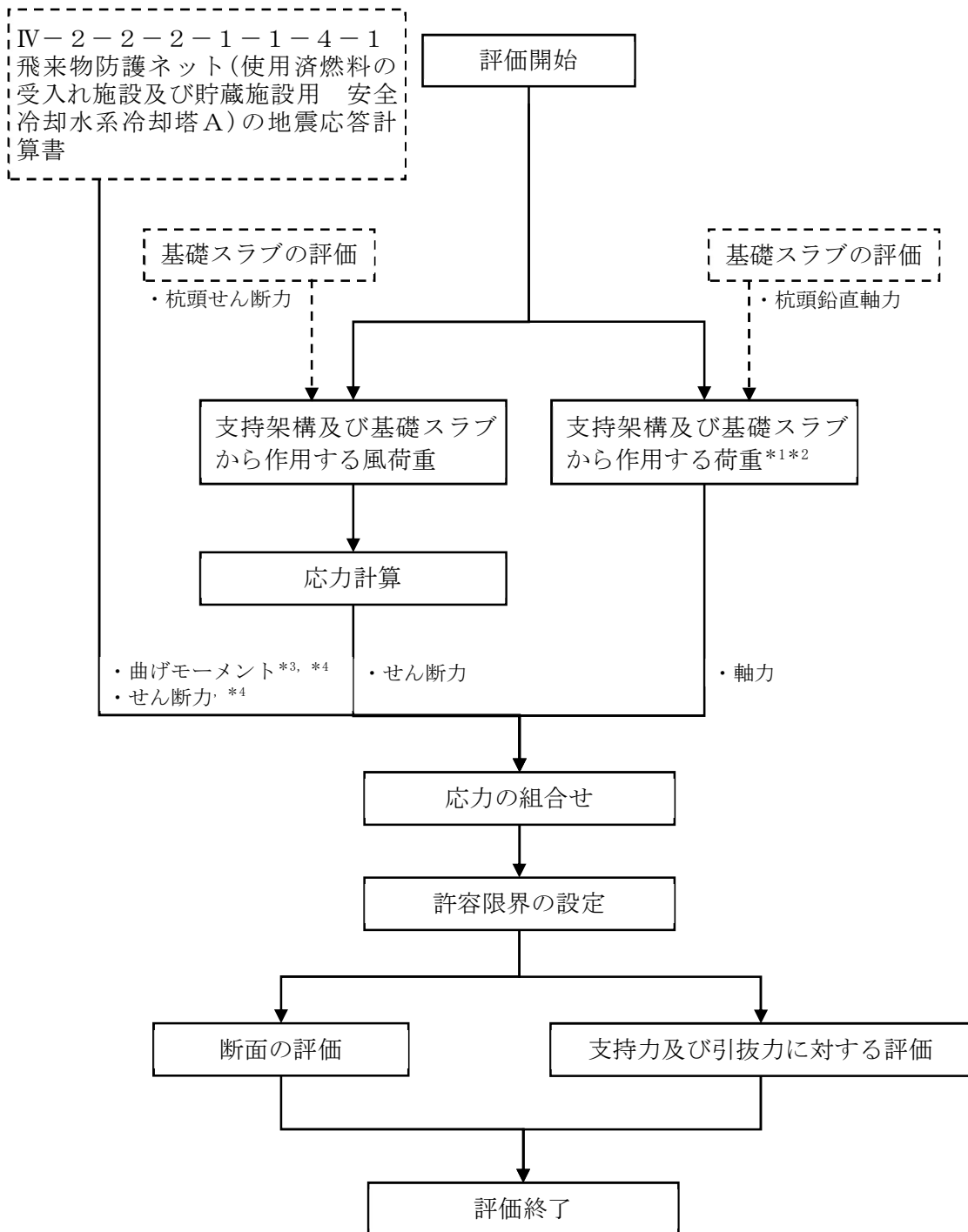
3.3.1 評価方針

杭の評価は、S s 地震時において発生する応力が、「基礎指針」に基づき設定した許容限界を超えないことを確認する。

発生する応力は、「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」より得られた応力及び基礎スラブの評価結果による応力を組み合わせて算出する。

また、地震荷重の設定においては、地盤物性のばらつきを考慮する。

杭の評価フローを第3.3.1-1図に示す。



- 注記 *1: 地盤物性のばらつきを考慮する。
 *2: 固定荷重, 積雪荷重, 地震荷重及び風荷重を含む。
 *3: これらの「曲げモーメント」のうち杭頭の曲げモーメントを第3.2.1-1図における「杭頭曲げモーメント」に用いる。
 *4: 基礎スラブの3次元FEMモデルを用いた応力解析に基づく補正係数を考慮する。

第3.3.1-1図 杭の評価フロー

3.3.2 荷重及び荷重の組合せ

杭の評価における荷重及び荷重の組合せは、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.4 荷重の種類及び荷重の組合せ」及び「3.6 まとめ」に基づき設定する。

杭の評価において考慮する荷重を第3.3.2-1表に、荷重の組合せを第3.3.2-2表に示す。

第3.3.2-1表 考慮する荷重

荷重名称	内容
固定荷重(D)	構造物(支持架構及び基礎スラブ)の自重* ¹
積雪荷重(L _s)	積雪量190cm* ¹ 地震荷重と組み合わせる場合は0.35の係数を乗じた値とする。
地震荷重(S _s)	地震応答解析結果による地震荷重 ・ 曲げモーメント及びせん断力 基礎スラブの評価結果による荷重* ² ・ 杭頭鉛直軸力より算定する軸力
風荷重(W _L)	基礎スラブの評価結果による風荷重 ・ 杭頭せん断力より算定する曲げモーメント ・ 杭頭せん断力より算定するせん断力

注記 *1: 基礎スラブの評価において支持架構及び基礎スラブに作用する固定荷重及び積雪荷重を考慮しているため、本表の「地震荷重(S_s)」のうち「基礎スラブの評価結果による荷重」により、杭に固定荷重及び積雪荷重が考慮される。

*2: 支持架構及び基礎スラブに作用する固定荷重、積雪荷重、地震荷重及び風荷重を含む。

第3.3.2-2表 荷重の組合せ

外力の状態	荷重の組合せ
S s 地震時	$D + 0.35L_s + S_s + W_L$

3.3.3 許容限界

杭の許容限界は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.5 許容限界」及び「3.6 まとめ」に基づき、第3.3.3-1表のとおり設定する。

また、コンクリートの設計基準強度を第3.3.3-2表に、鉄筋の降伏強度を第3.3.3-3表に、杭の配置図及び配筋を第3.3.3-1図に、杭の終局強度を第3.3.3-2図及び第3.3.3-4表に示す。

第3.3.3-1表 杭の評価における許容限界

設計の観点	地震力	部位	許容限界設定の考え方	許容限界 (評価基準値)
損傷、転倒 及び落下	基準地震動 S _s	杭	部材に生じる応力が施設の構造を保つための許容限界を超えないことを確認	「基礎指針」に基づく終局強度

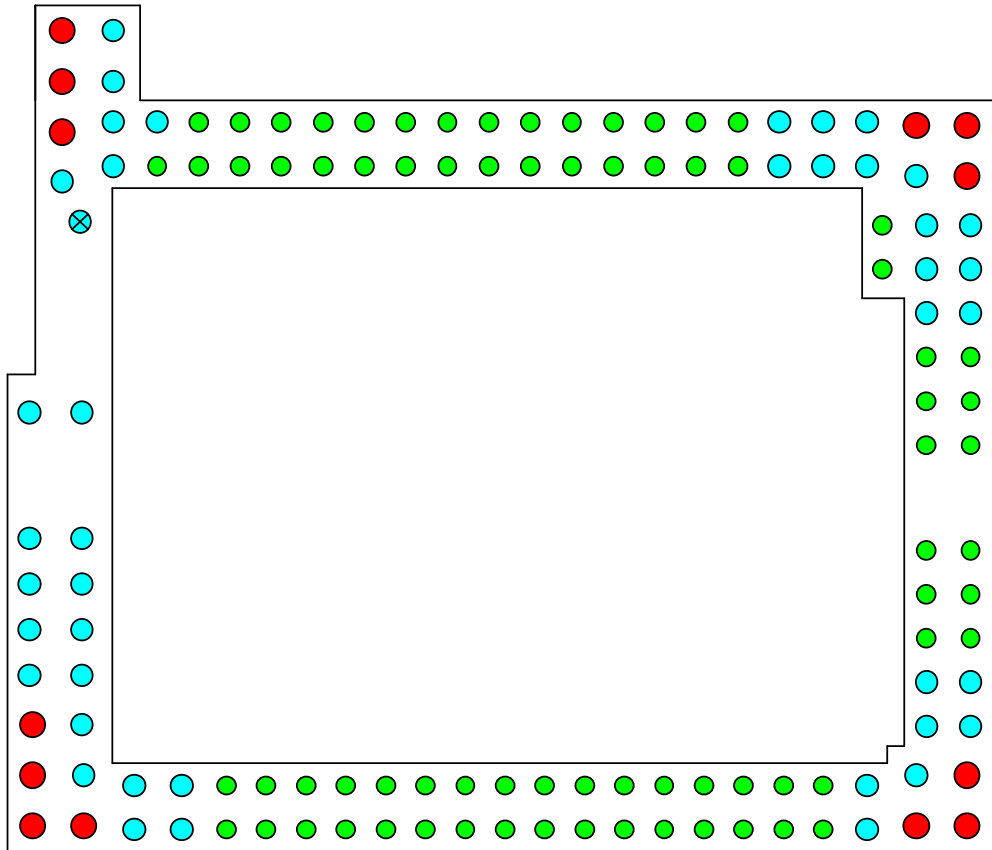
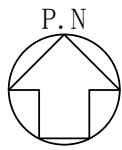
第3.3.3-2表 コンクリートの設計基準強度

部位	設計基準強度 F _c (N/mm ²)
杭	30

第3.3.3-3表 鉄筋の降伏強度

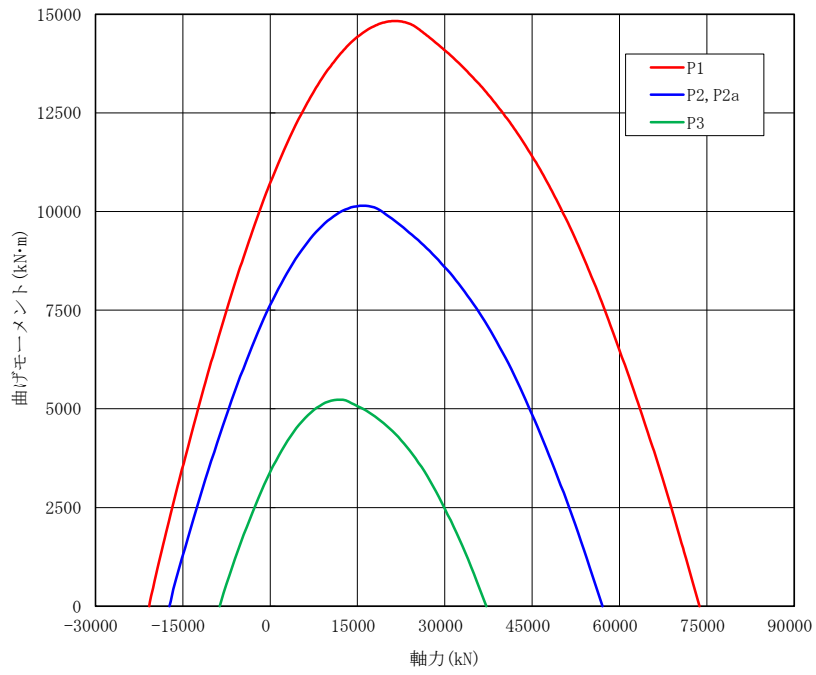
鉄筋種類	引張及び圧縮* (N/mm ²)	せん断補強 (N/mm ²)
SD345	345	345

注記 * : 材料強度は降伏強度を1.1倍して算出する。



杭種	記号	杭径(mm)	主筋	帯筋
P1	●	1500	48-D38	◎-D13@150
P2	●	1300	40-D38	◎-D13@150
P2a	⊗	1300	40-D38	◎-D16@150
P3	●	1100	20-D38	○-D16@150

第3.3.3-1図 杭の配置図及び配筋



第3.3.3-2図 杭の終局強度(曲げモーメント-軸力相関)

第3.3.3-4表 杭の終局強度

(a) 杭の終局せん断耐力

杭径 ϕ (mm)	終局せん断耐力* Qsu (kN)
1500 (P1)	4037
1300 (P2, P2a)	2882
1100 (P3)	1680

注記 * : 第4.3.1-1表において算定した杭の終局せん断耐力を示す。

(b) 杭の極限支持力

杭径 ϕ (mm)	杭の極限支持力* (kN)	
	1500 (P1)	極限支持力 R_u
	最大引抜き抵抗力 R_{Tu}	3540
1300 (P2, P2a)	極限支持力 R_u	10107
	最大引抜き抵抗力 R_{Tu}	3047
1100 (P3)	極限支持力 R_u	7509
	最大引抜き抵抗力 R_{Tu}	2566

注記 * : 第4.3.2-1表において算定した杭の極限支持力を示す。

3.3.4 評価方法

(1) 地震応答解析による応力

「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」の地震応答解析モデルにおいて、支持架構及び基礎スラブに加えて、杭及び地盤をモデル化している。したがって、飛来物防護ネット架構の慣性力による応力及び地盤の変形による応力(曲げモーメント及びせん断力)は、「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」の地震応答解析結果より算定する。また、杭応力には基礎スラブの3次元FEMモデルを用いた応力解析に基づく補正係数を考慮する。

(2) 基礎スラブの評価結果による応力

支持架構及び基礎スラブから作用する風荷重による杭の応力(曲げモーメント)は、応力計算により算定する。応力計算は、「基礎指針」に基づき、下式により実施する。

支持架構及び基礎スラブから作用する風荷重は、「3.2 基礎スラブの評価方法」に示す基礎スラブの3次元FEMモデルを用いた風荷重に対する静的弾性応力解析による杭頭せん断力を用いる。

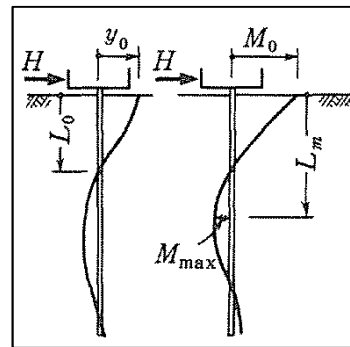
$$M_0 = \frac{H}{2\beta}$$

$$\beta = \left(\frac{k_h \cdot B}{4EI} \right)^{\frac{1}{4}}$$

$$k_h = 3.16 \cdot k_{h0} : 0.0 \leq y \leq 0.1$$

$$k_h = k_{h0} \cdot y^{\left(-\frac{1}{2}\right)} : 0.1 < y$$

$$k_{h0} = \alpha \cdot \xi \cdot E_0 \cdot \bar{B}^{-\frac{3}{4}}$$



ここで、

M_0 : 杭頭曲げモーメント (kN・m)

H : 杭頭せん断力 (kN)

β : 杭の特性係数 (m⁻¹)

k_h : 水平地盤反力係数 (kN/m³)

B : 杭径 (m)

E : 杭のコンクリートのヤング係数 (kN/m²)

- I : 杭の断面2次モーメント (m^4)
- k_{h0} : 基準水平地盤反力係数 (kN/m^3)
- y : 無次元化水平変位 (水平変位量をcmで表した無次元量)
- α : 評価法によって決まる定数 (m^{-1})。 $\alpha=80$ とする。
- ξ : 群杭の影響を考慮した係数。最小の杭間距離から算定する。
- E_0 : 変形係数 (kN/m^2)。改良地盤の一軸試験の結果から算定する。
- \bar{B} : 無次元化杭径 (杭径をcmで表した無次元数値)

支持架構及び基礎スラブから作用する風荷重による杭の応力(せん断力)は、「3.2 基礎スラブの評価方法」に示す基礎スラブの3次元FEMモデルを用いた風荷重に対する静的弾性応力解析による水平支点反力を用いる。

支持架構及び基礎スラブから作用する荷重による杭の応力(軸力)は、「3.2 基礎スラブの評価方法」に示す基礎スラブの3次元FEMモデルを用いた静的弾性応力解析による鉛直支点反力を用いる。

(3) 応力の組合せ

曲げモーメント及びせん断力については、「(1) 地震応答解析による応力」及び「(2) 基礎スラブの評価結果による応力」による応力を組み合わせ、その最大値を用いる。

軸力については、「(2) 基礎スラブの評価結果による応力」による最大軸力及び最小軸力を用いる。

(4) 評価方法

a. 断面の評価方法

(a) 軸力及び曲げモーメントに対する断面の評価方法

軸力及び曲げモーメントに対する評価は、「基礎指針」に基づき、杭に生じる曲げモーメントが、第3.3.3-2図に示す杭の終局強度を超えないことを下式により確認する。

$$M \leq M_u$$

ここで、

M : 曲げモーメント

M_u : 許容限界(曲げ終局強度)

(b) せん断力に対する評価

せん断力に対する評価は、「基礎指針」に基づき、杭に生じるせん断力が下式により算定された第3.3.3-4表に示す杭の終局せん断耐力を超えないことを確認する。

$$Q \leq Q_u$$

ここで、

Q : 面外せん断力

Q_u : 許容限界(面外せん断終局強度)

杭の終局せん断耐力は、「基礎指針」に基づき、下式により算出する。

$$Q_u = \left\{ \frac{0.092k_u k_p (17.7 + F_c)}{M/(QD) + 0.12} + 0.846 \sqrt{p_w \sigma_{wy}} + 0.1 \sigma_0 \right\} b j$$

ここで、

k_u, k_p : 補正係数(「RC-N規準」に基づき設定)

F_c : コンクリートの圧縮強度

$M/(QD)$: 強度算定断面における曲げモーメントMと面外せん断力Qの比をDで除した値

p_w : せん断補強筋比

σ_{wy} : せん断補強筋の降伏強度

σ_0 : 軸方向応力度

b : 等価正方形断面の幅($b=0.89D$, D: 杭径)

j : 等価正方形断面の応力中心間距離($j=0.875d$, $d=0.9b$)

b. 支持力及び引抜力に対する評価方法

支持力及び引抜力に対する評価は、添付書類「IV-1-1-2 地盤の支持性能に係る基本方針」の「4.2 杭基礎の支持力」に基づき、杭に生じる最大軸力及び最小軸力が第3.3.3-4表に示す杭の極限支持力を超えないことを下式により確認する。引抜力に対する評価においては浮力を考慮する。

$$N \leq R_u, N \leq R_{TU}$$

ここで、

N : 軸力

R_u : 許容限界(極限支持力)

R_{TU} : 許容限界(最大引抜き抵抗力)

4. 評価結果

4.1 支持架構の評価結果

4.1.1 崩壊しないことの確認

「3.1.4(5)a. 崩壊しないことに対する評価方法」に基づいた評価結果を以下に示す。

崩壊しないことの確認として、支持架構の部材について、全ての鉄骨部材が塑性化していないことから、支持架構に崩壊メカニズムが形成されていないことを確認した。

4.1.2 相対変位に対する評価結果

「3.1.4(5)b. 相対変位に対する評価方法」に基づいた評価結果を以下に示す。

水平方向及び鉛直方向の相対変位に対する評価結果を第4.1.2-1表に示す。支持架構と上位クラス施設との相対変位が、許容限界を超えないことを確認した。

第4.1.2-1表 相対変位に対する評価結果

上位クラス施設	方向	相対変位*1 (mm)	許容限界 (mm)	検定比	判定
冷却塔	水平方向	59	60	0.98	OK
	鉛直方向	26	960	0.03	OK

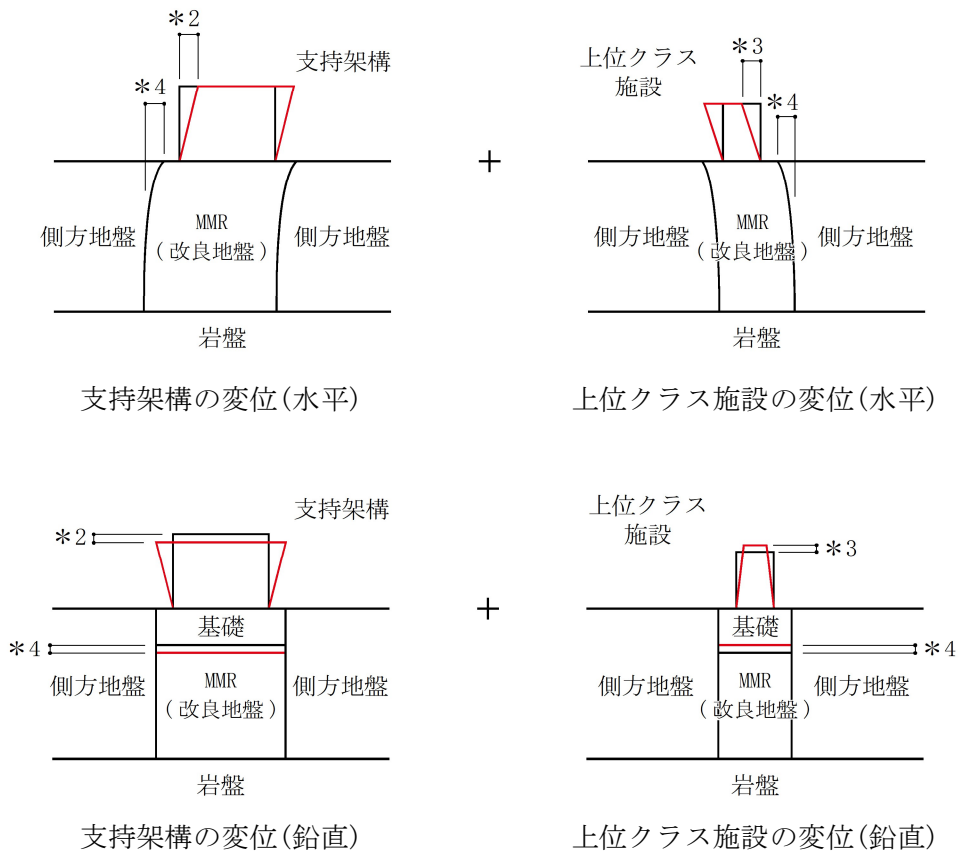
注記 *1：支持架構と上位クラス施設との相対変位 $(*2 + *4) + (*3 + *4)$ (第4.1.2-1図参照)。

*2：支持架構の応力解析における全節点の最大変位。(方向ごと)

*3：上位クラス施設の最大変位。(方向ごと)

*4：地震応答解析における地盤の最大変位。(方向ごと)

上位クラス施設の直下は剛性の高いMMRであるが、保守的に改良地盤の変位を用いて評価する。



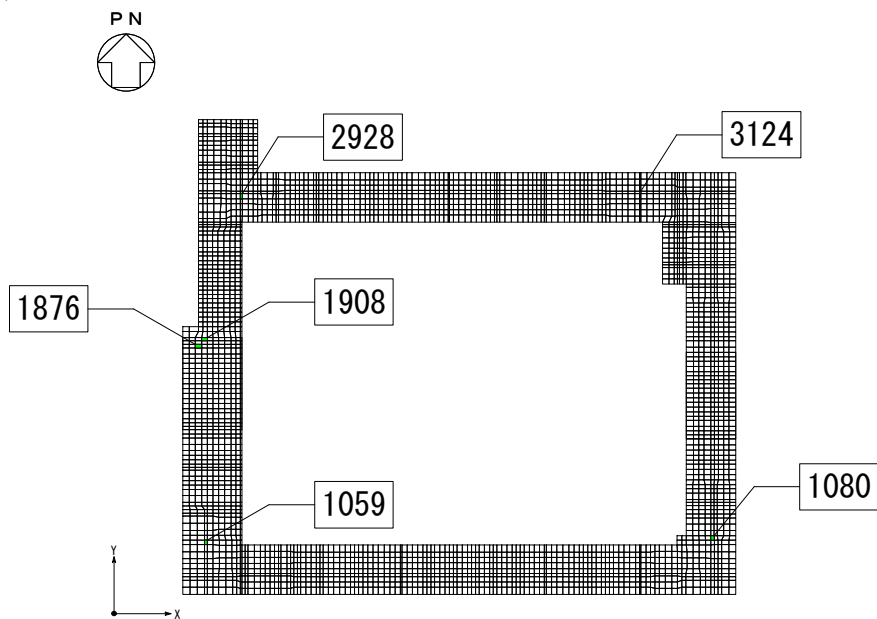
第4.1.2-1図 相対変位のイメージ図

4.2 基礎スラブの評価結果

「3.2.4(5) 断面の評価方法」に基づいた評価結果を以下に示す。

断面の評価結果は、許容限界に対する曲げモーメント及び面外せん断力の割合が最も大きい要素に対して示す。当該要素の位置を第4.2-1図に、評価結果を第4.2-1表に示す。

曲げモーメント及び面外せん断力が、それぞれの許容限界を超えないことを確認した。



注： 内の数値は要素番号

第4.2-1図 基礎スラブの評価結果を記載する要素の位置

第4.2-1表 基礎スラブの評価結果

(a) 軸力及び曲げモーメントに対する評価

方向	解析結果				許容限界 (kN・m/m)	検定比	判定
	部材厚 (m)	要素番号	ケース	曲げモーメント (kN・m/m)			
NS	3.00	1080	2	2937	4068	0.73	OK
	2.50	1908	2	2131	6422	0.34	OK
EW	3.00	2928	10	3559	5365	0.67	OK
	2.50	1876	9	1989	3534	0.57	OK

(b) 面外せん断力に対する評価

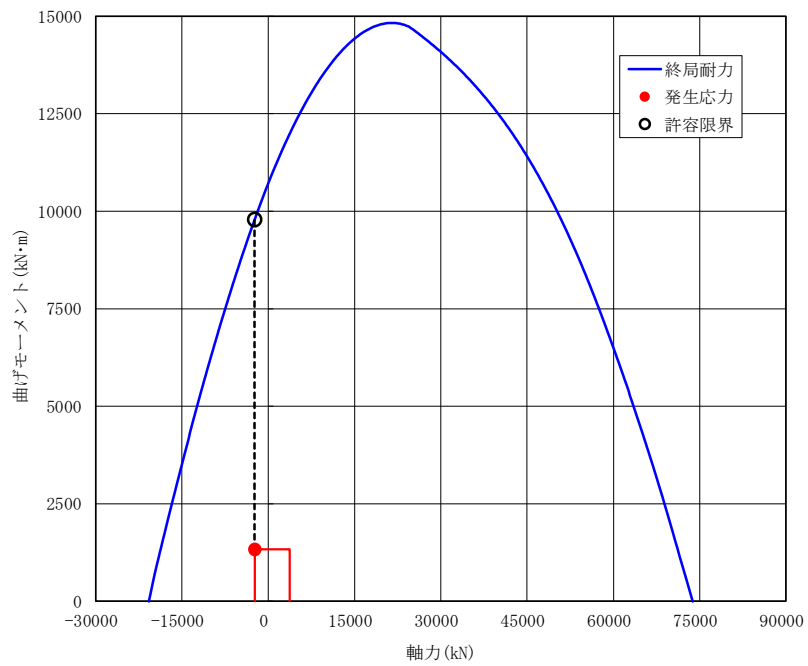
方向	解析結果				許容限界 (kN/m)	検定比	判定
	部材厚 (m)	要素番号	ケース	面外せん断力 (kN/m)			
NS	3.00	3124	3	1398	1792	0.79	OK
	2.50	1876	12	1322	3217	0.42	OK
EW	3.00	1059	12	1037	1788	0.58	OK
	2.50	1876	12	1836	3135	0.59	OK

4.3 杭の評価結果

4.3.1 断面の評価結果

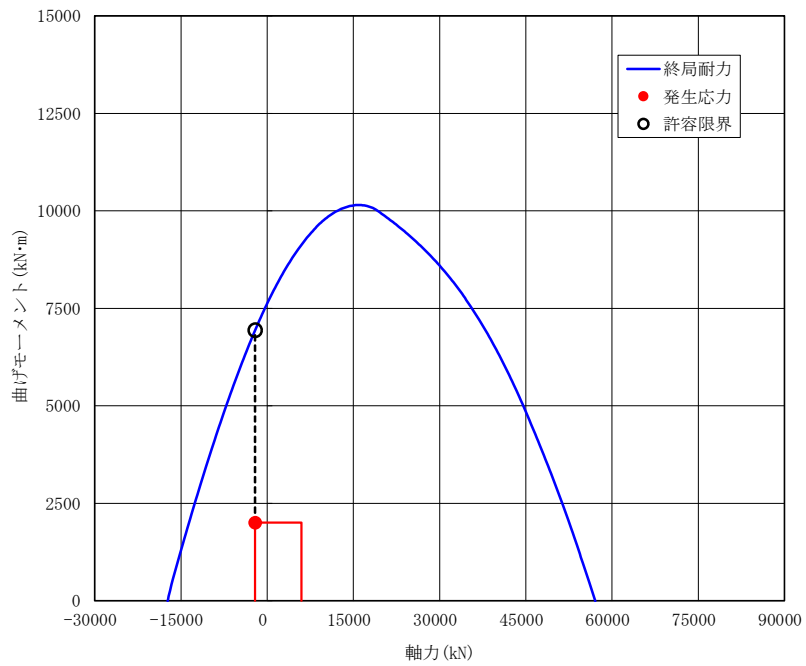
「3.3.4(4)a. 断面の評価方法」に基づいた評価結果を以下に示す。

断面の評価結果は、杭径ごとに、許容限界に対する曲げモーメント及びせん断力の割合が最も大きい杭に対して示す。当該の杭の位置をに、評価結果を第4.3.



1-1表及び

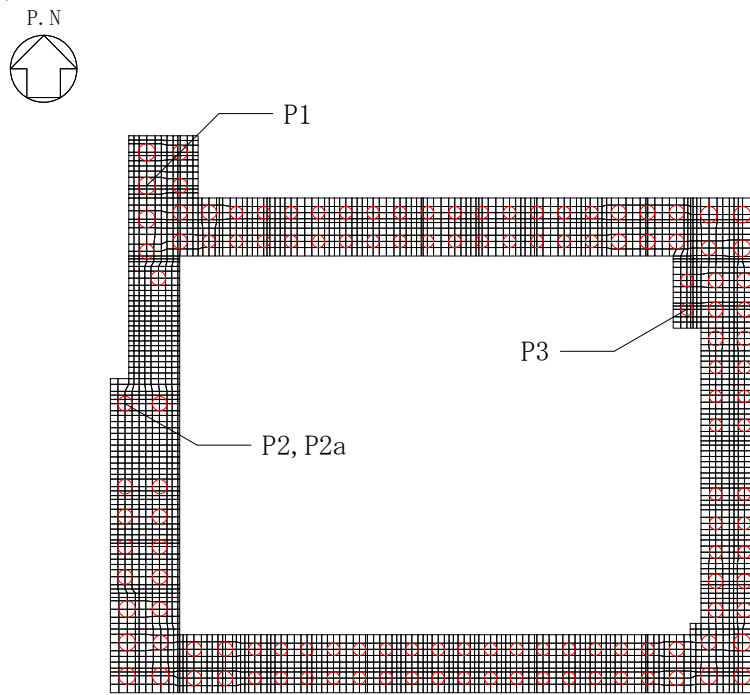
(a) P1



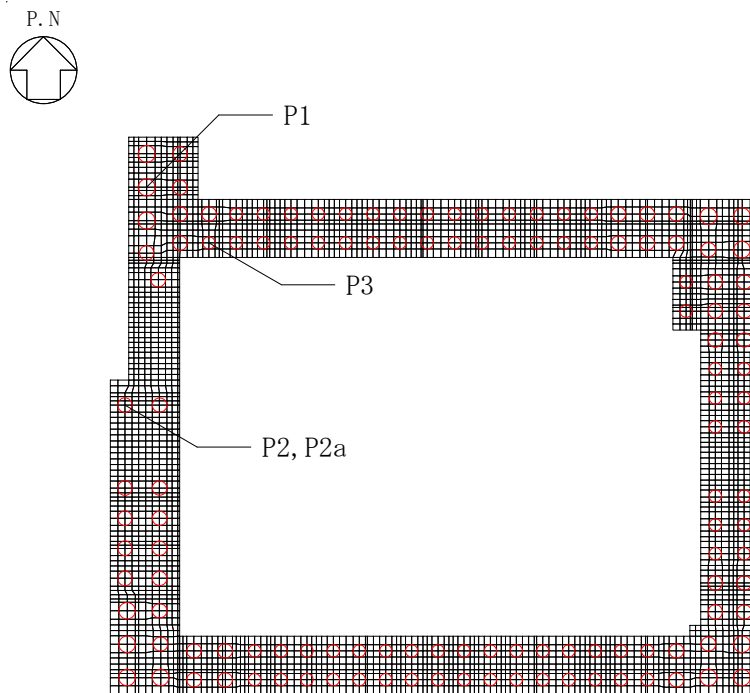
(b) P2, P2a

第4.3.1-1図に示す。

曲げモーメント及びせん断力が、それぞれの許容限界を超えないことを確認した。



(a) 軸力及び曲げモーメントに対する評価



(b) せん断力に対する評価

評価結果を記載する杭の位置

第4.3.1-1表 断面の評価結果(1/2)

(a) 軸力及び曲げモーメントに対する評価

杭径 φ (mm)	応力の組合せ結果			許容限界			検定比	判定	
	種類*1	ケース*2	曲げモーメント (kN・m)	ケース*3、*4	軸力 (kN)	終局 曲げモーメント (kN・m)			
1500 (P1)	地震荷重	NS断面①, S _s -A(H) -1σ地盤, 有効応力	1317	1329	9	-2352	9797	0.14	OK
	風荷重	-W _{LNS}	12						
1300 (P2, P2a)	地震荷重	EW断面②, S _s -B5(EW) -1σ地盤, 全応力	1986	2005	9	-2093	6964	0.29	OK
	風荷重	+W _{LEW}	19						
1100 (P3)	地震荷重	NS断面②, S _s -A(H) -1σ地盤, 有効応力	981	985	9	-1436	2940	0.34	OK
	風荷重	-W _{LNS}	4						

注記 *1: 地震荷重による応力には、固定荷重及び積雪荷重による応力を含む。

*2: 地震荷重のケースは、「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」の地震応答解析ケースのうち、補正係数の算出に用いる曲げモーメントの算定ケースを示す。

*3: 基礎スラブの評価における荷重の組合せケースを示す。

*4: 終局曲げモーメントの算出に用いる軸力の算定ケースを示す。

第4.3.1-1表 断面の評価結果(2/2)

(b) せん断力に対する評価

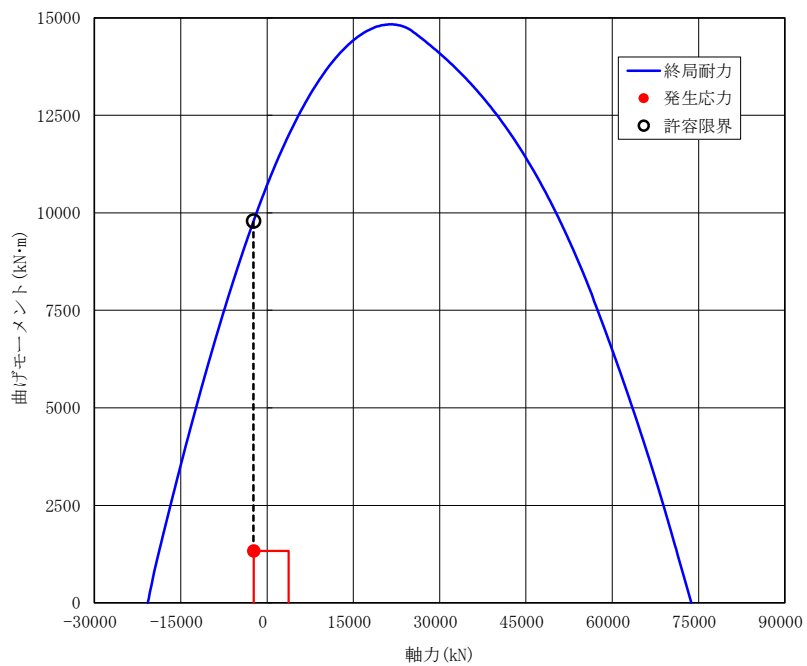
杭径 φ (mm)	応力の組合せ結果			許容限界			検定比	判定	
	種類*1	ケース	せん断力 (kN)	ケース*2、*3	軸力 (kN)	終局 せん断耐力 (kN)			
1500 (P1)	地震荷重	NS断面①, Ss-A(H) -1σ地盤, 有効応力	1203	1219	9	-2352	4037	0.31	OK
	風荷重	-W _{LNS}	16						
1300 (P2, P2a)	地震荷重	EW断面②, Ss-B5(EW) -1σ地盤, 全応力	1334	1364	9	-2093	2882	0.48	OK
	風荷重	+W _{LEW}	30						
1100 (P3)	地震荷重	NS断面②, Ss-A(H) -1σ地盤, 有効応力	636	646	1	-354	1680	0.39	OK
	風荷重	-W _{LNS}	10						

注記 *1: 地震荷重による応力には、固定荷重及び積雪荷重による応力を含む。

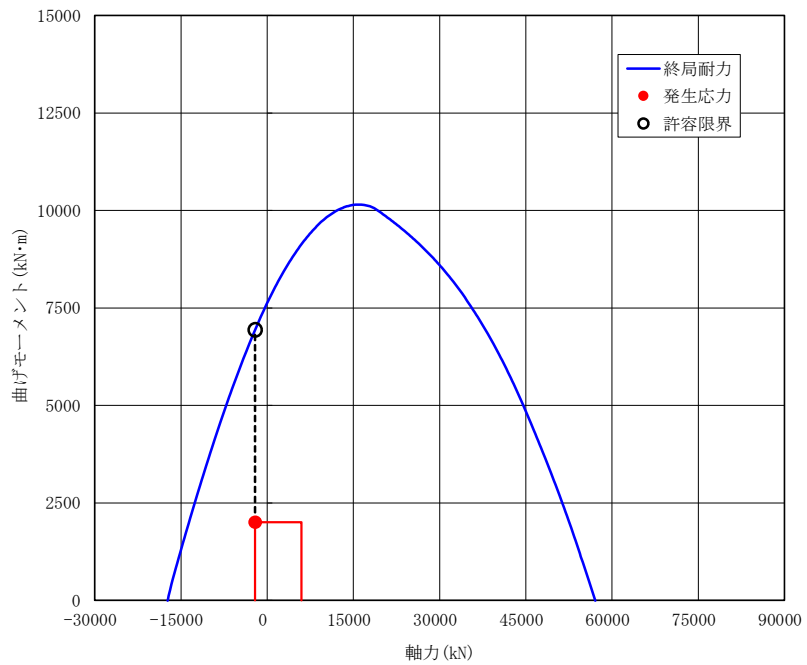
*2: 地震荷重のケースは、「IV-2-2-2-1-1-4-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A)の地震応答計算書」の地震応答解析ケースのうち、補正係数の算出に用いるせん断力の算定ケースを示す。

*3: 基礎スラブの評価における荷重の組合せケースを示す。

*4: 終局せん断耐力の算出に用いる軸力の算定ケースを示す。

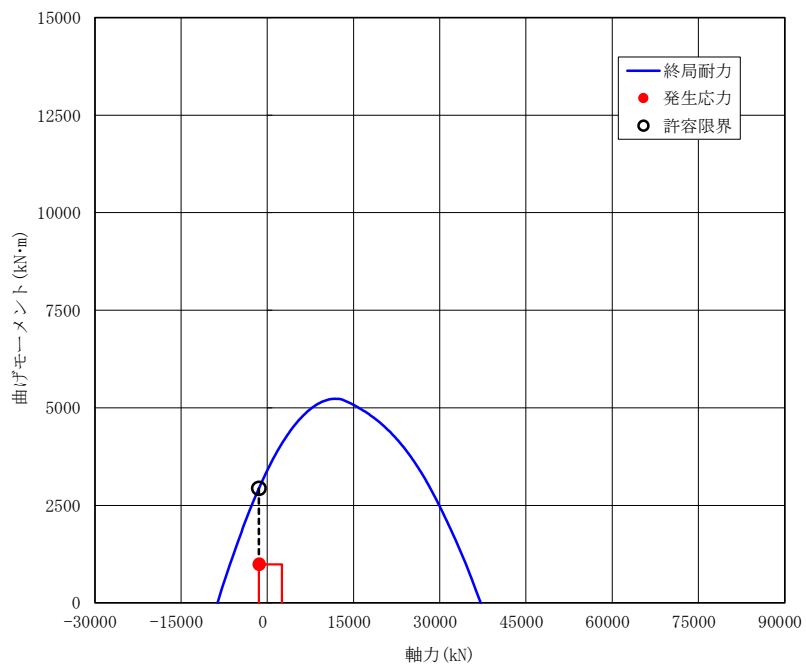


(a) P1

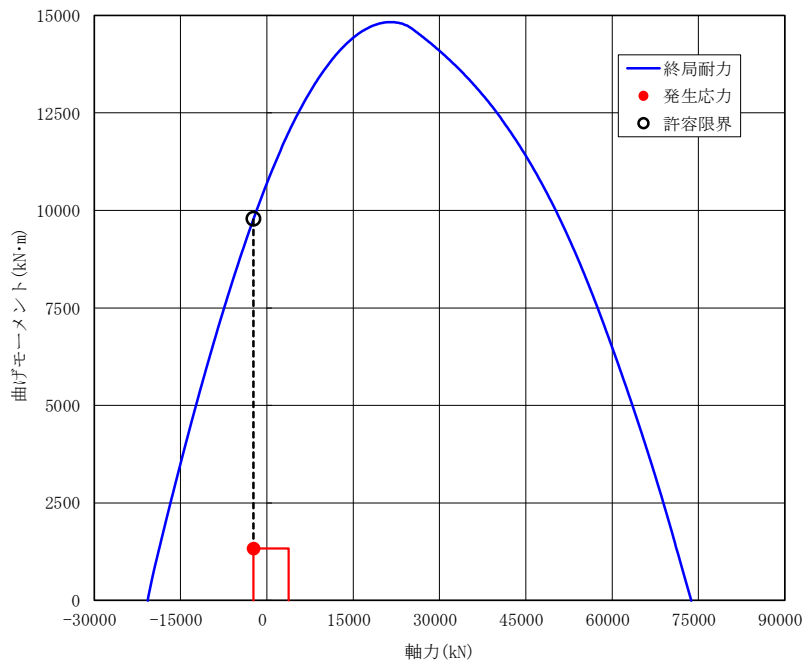


(b) P2, P2a

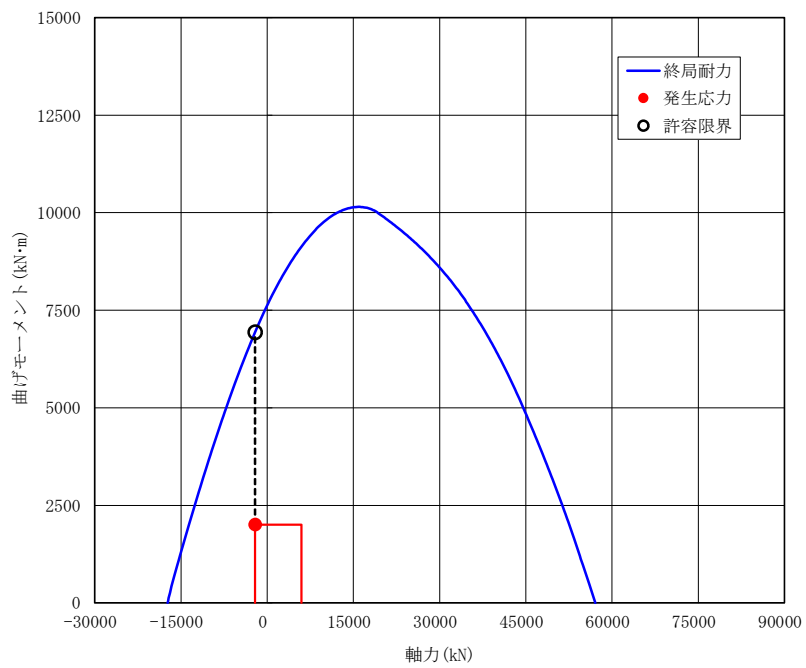
第4.3.1-1図 杭の軸力及び曲げモーメントに対する評価結果(1/2)



(c) P3



(a) P1



(b) P2, P2a

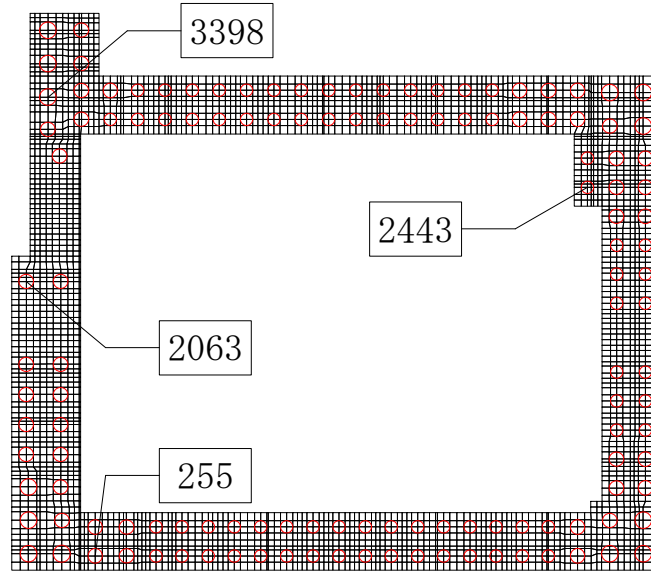
第4.3.1-1図 杭の軸力及び曲げモーメントに対する評価結果(2/2)

4.3.2 支持力及び引抜力に対する評価結果

「3.3.4(4)b. 支持力及び引抜き力に対する評価方法」に基づいた評価結果を以下に示す。

支持力及び引抜力に対する評価結果は、杭径ごとに、許容限界に対する軸力の割合が最も大きい杭に対して示す。当該の杭の位置を第4.3.2-1図に、評価結果を第4.3.2-1表に示す。

支持力及び引抜力が、それぞれの許容限界を超えないことを確認した。



注： 内の数値は節点番号

第4.3.2-1図 評価結果を記載する杭の位置

第4.3.2-1表 支持力及び引抜力に対する評価結果

項目	杭種	応力の組合せ結果			許容限界 (kN)	検定比	判定
		節点 番号*1	ケース*1	軸力*2 (kN)			
支持力	1500 (P1)	3398	12	4559	12606	0.37	OK
	1300 (P2, P2a)	2063	12	5982	10107	0.60	OK
	1100 (P3)	2443	12	2546	7509	0.34	OK
引抜力	1500 (P1)	3398	9	-2798	3540	0.80	OK
	1300 (P2, P2a)	255	1	-2118	3047	0.70	OK
	1100 (P3)	2443	9	-1436	2566	0.56	OK

注記 *1：基礎スラブの評価における節点番号及びケースを示す。

*2：軸力は正が圧縮，負が引張を示す。

IV-2-2-2-1-1-5

飛来物防護ネット（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔 B）の耐震性に関する計算書

IV-2-2-2-1-1-5-1
飛来物防護ネット(使用済燃料の受
入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水
系冷却塔B)の地震応答計算書

目 次

	ページ
1. 概要	1
2. 基本方針	2
2.1 位置	2
2.2 構造概要	3
2.3 解析方針	11
2.4 準拠規格・基準等	13
3. 解析方法	14
3.1 地震応答解析に用いる地震動	14
3.2 地震応答解析モデル	15
3.2.1 飛来物防護ネット架構	20
3.2.2 地盤	32
3.2.3 周辺構造物	36
3.2.4 ジョイント要素の設定	37
3.3 入力地震動	41
3.4 解析方法	42
3.5 解析条件	43
3.6 材料物性のばらつき	47
4. 解析結果	56
4.1 固有値解析結果	56
4.2 地震応答解析結果	62
4.2.1 全応力解析	62
4.2.2 有効応力解析	176

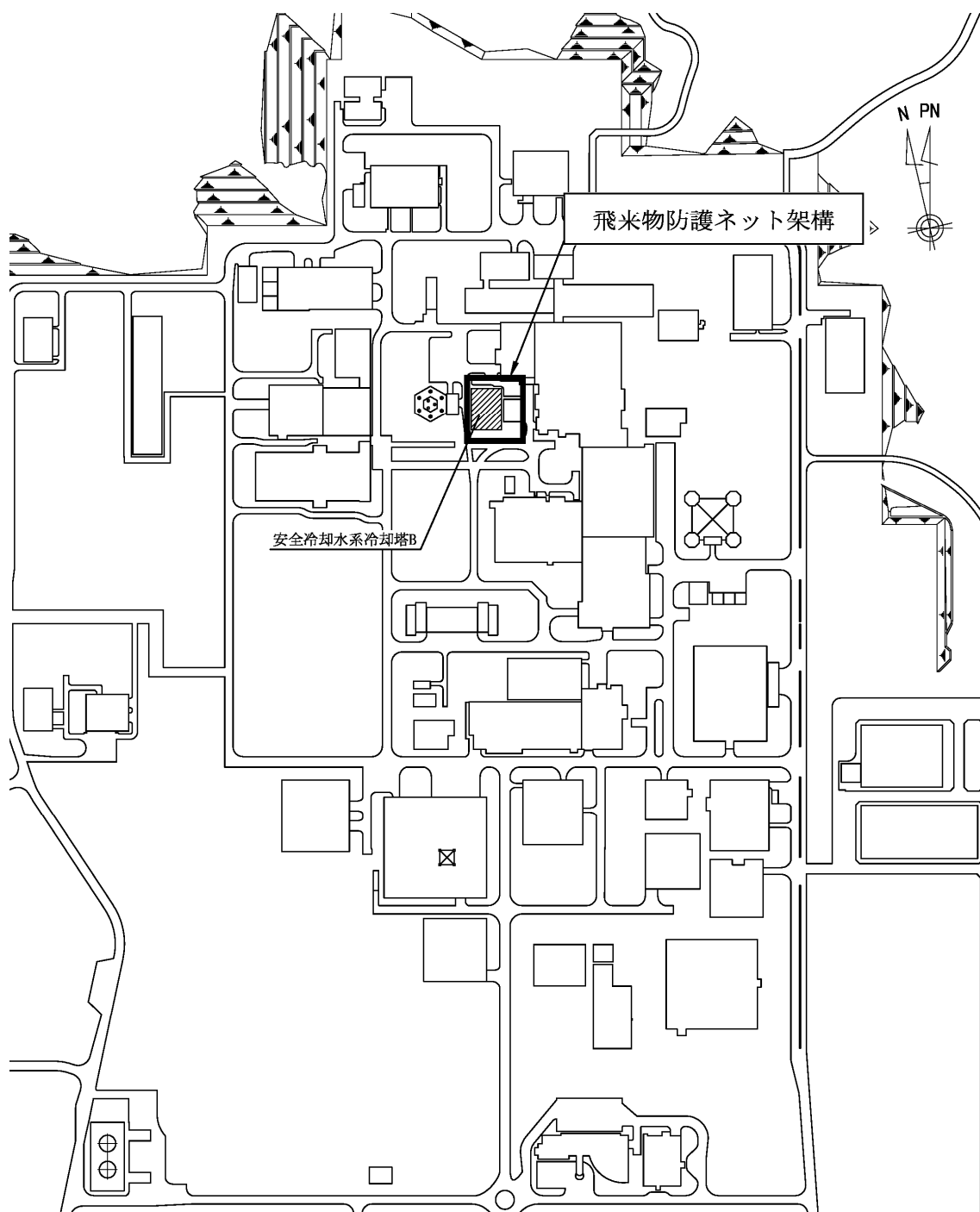
1. 概要

本資料は、添付書類「IV-1-1-4 波及的影響に係る基本方針」の「5.2 地震応答解析」に基づき、下位クラス施設に適用する方法として添付書類「IV-1-1-5 地震応答解析の基本方針」に記載の地震応答解析の方針に従い飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び・貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)(以下、「飛来物防護ネット架構」という。)の地震応答解析について説明するものである。

2. 基本方針

2.1 位置

飛来物防護ネット架構の設置位置を第2.1-1図に示す。



第2.1-1図 飛来物防護ネット架構の設置位置

2.2 構造概要

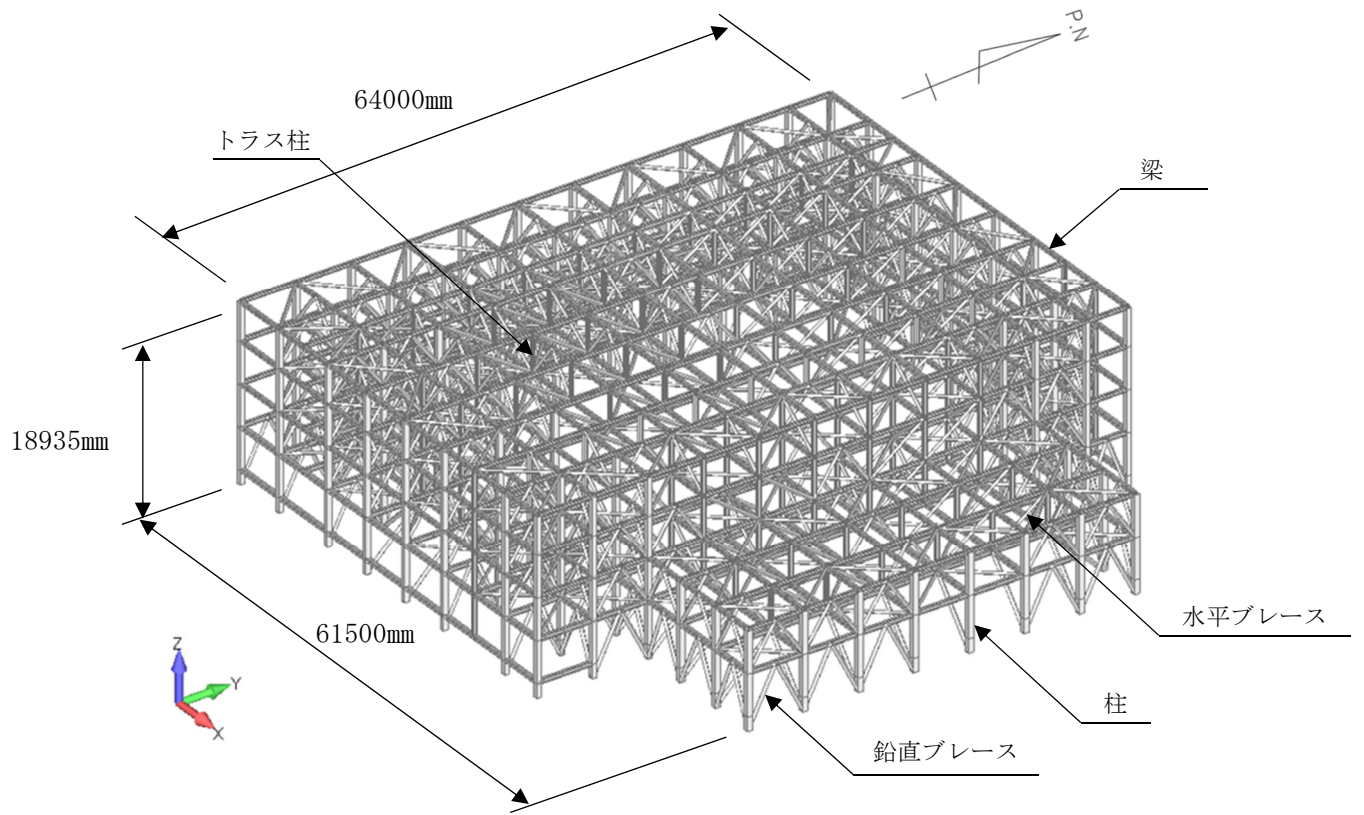
飛来物防護ネット架構は、防護ネット、防護板、鉄骨造の支持架構、鉄筋コンクリート造の基礎スラブ及び杭によって構成される。

このうち支持架構は地震力を受け持つ部材である、柱、はり、トラス柱、鉛直ブレース及び水平ブレースからなるフレームによって構成され、平面形状は、64.00m(NS方向)×61.50m(EW方向)であり、地上高さは、19.44mである。

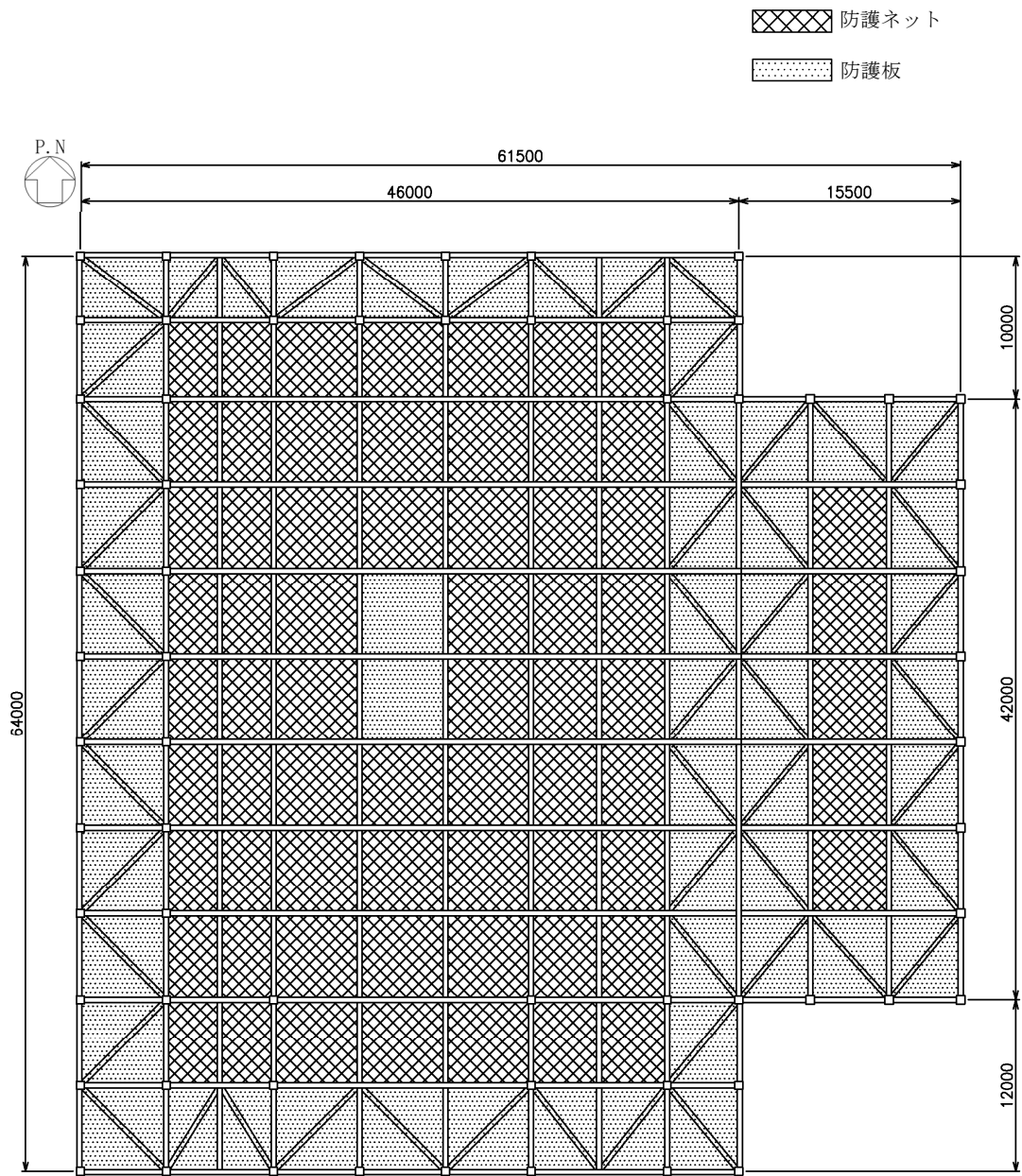
基礎スラブは厚さ3.00m(一部2.00m及び1.50m)であり、支持地盤である岩盤又はマンメイドロックに場所打ちコンクリート杭(外径1.00m, 1.20m及び1.50m, 杭長10.30m～16.70m, 125本)を介して設置されている。また、飛来物防護ネット架構下部の支持地盤以浅の地盤はセメント系の地盤改良を実施している。

なお、飛来物防護ネット架構は、防護対象となる安全冷却水系冷却塔B、安全冷却水系冷却塔Bまわり配管及び安全冷却水系膨張槽B(以下、「冷却塔」という。)と構造的に分離している。

支持架構の全景を第2.2-1図に、屋根伏図を第2.2-2図に、杭伏図を第2.2-3図に、概略側面図を第2.2-4図に、基礎スラブ及び杭の断面図を第2.2-5図に示す。

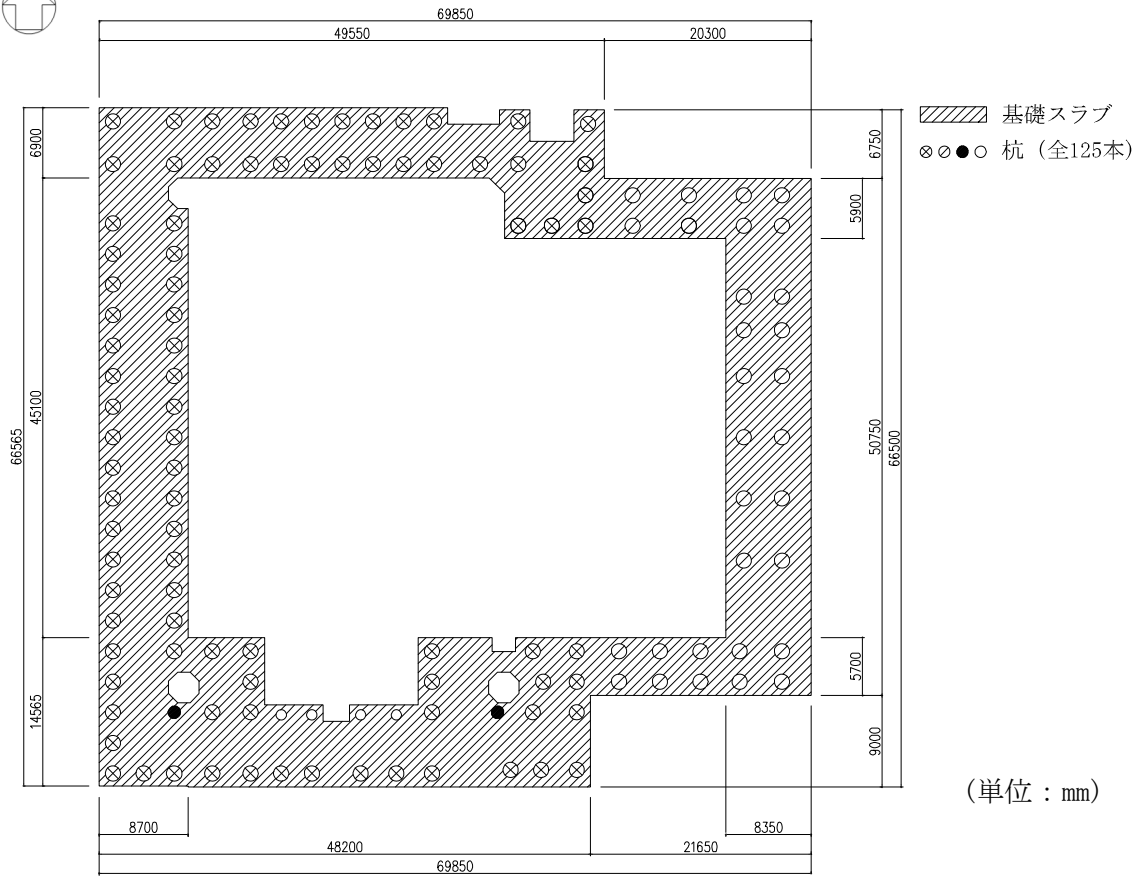


第2. 2-1図 支持架構の全景

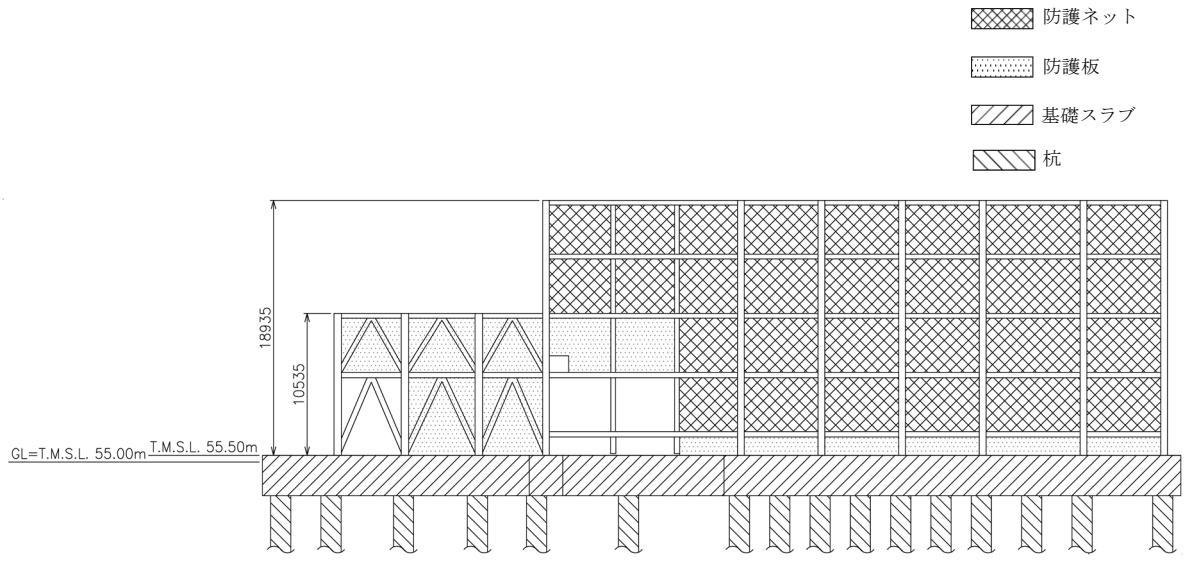


(単位：mm)

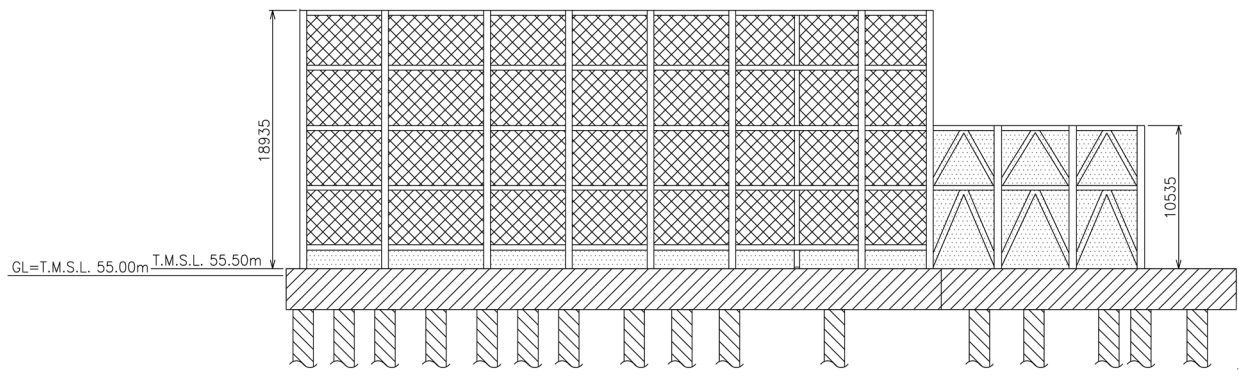
第2.2-2図 飛来物防護ネット架構の屋根伏図



第2.2-3図 飛来物防護ネット架構の杭伏図



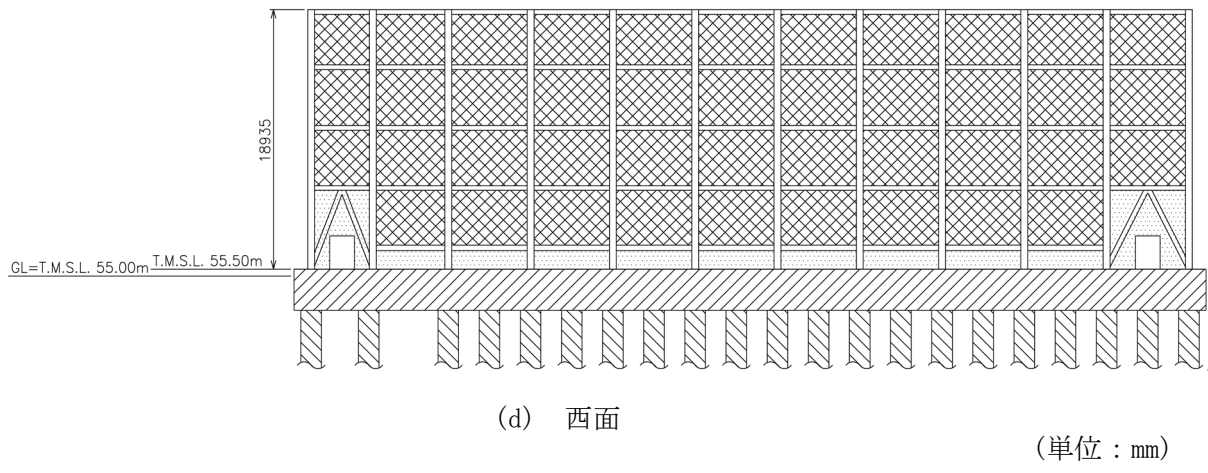
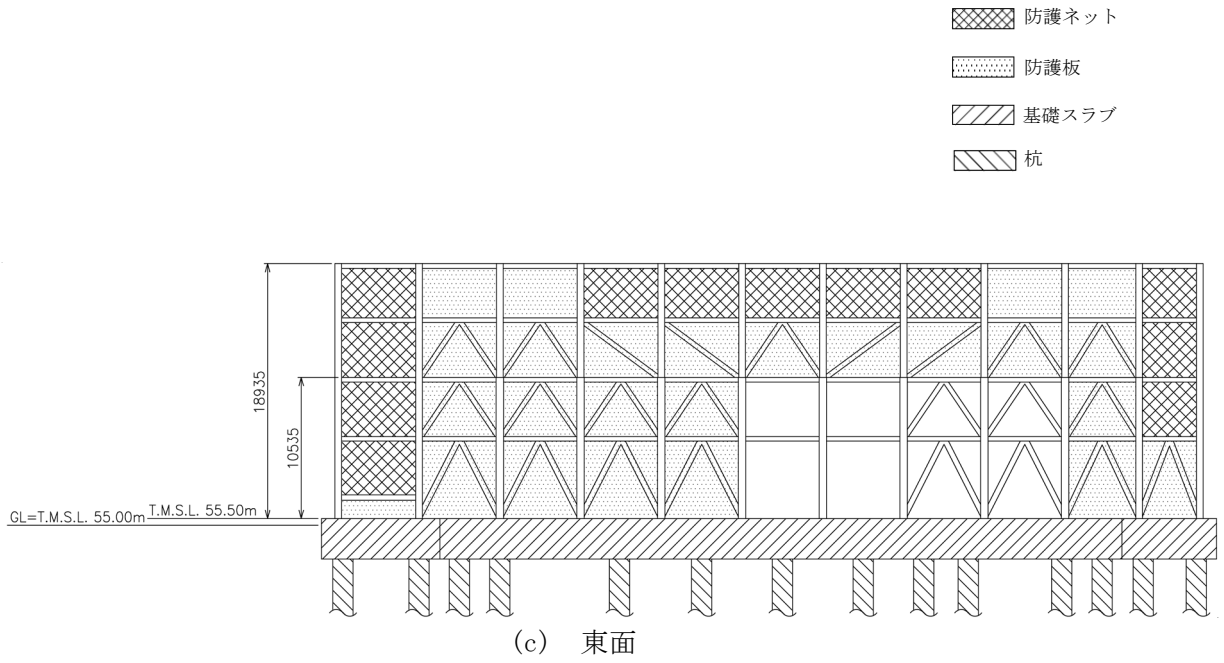
(a) 北面



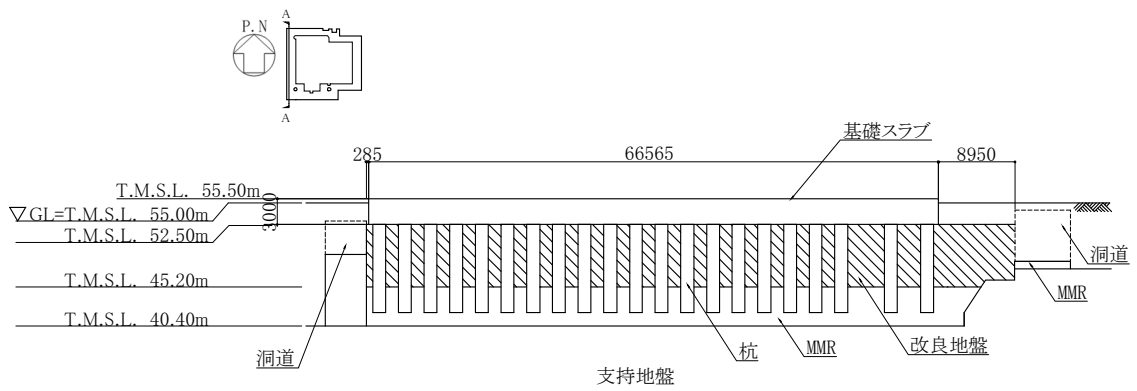
(b) 南面

(単位 : mm)

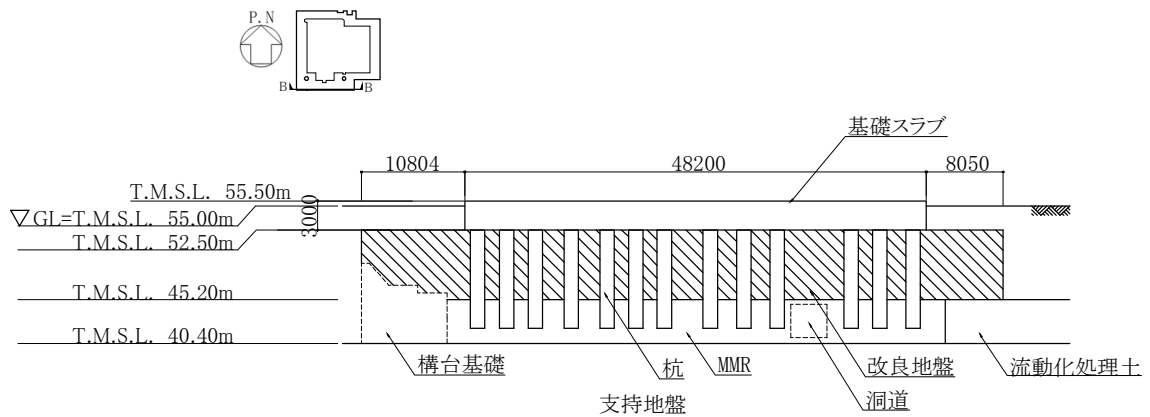
第2.2-4図 飛来物防護ネット架構の概略側面図(1/2)



第2.2-4図 飛来物防護ネット架構の概略側面図(2/2)



(a) A-A断面(NS方向)



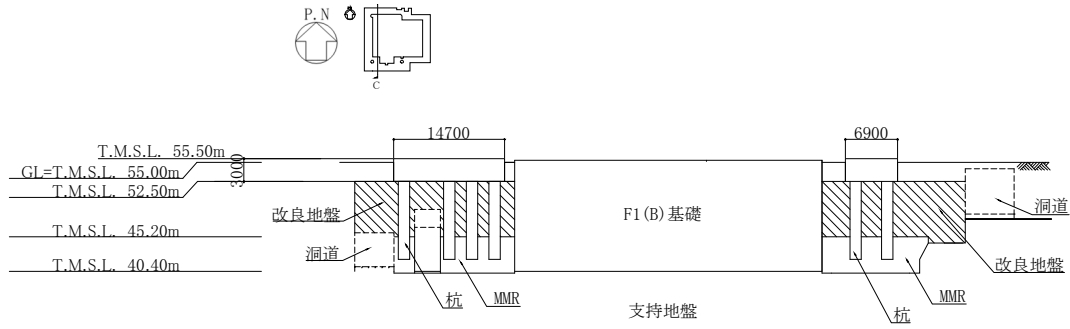
(b) B-B断面(EW方向)

(単位：mm)

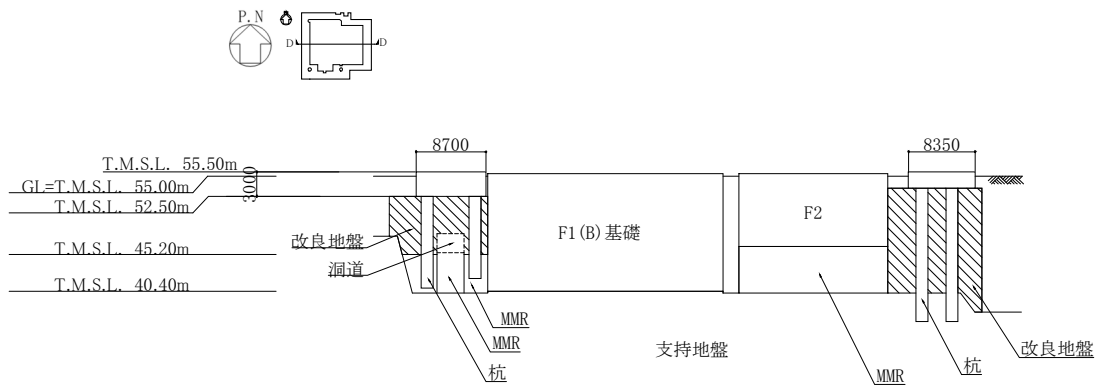
注：図中の略称は、以下のとおり

MMR：マンメイドロック

第2.2-5図 飛来物防護ネット架構の基礎スラブ及び杭の断面図(1/2)



(c) C-C断面(NS方向)



(d) D-D断面(EW方向)

(単位：mm)

注：図中の略称は、以下のとおり

F1(B)基礎：安全冷却水系冷却塔B基礎

F2：第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室

MMR：マンメイドロック

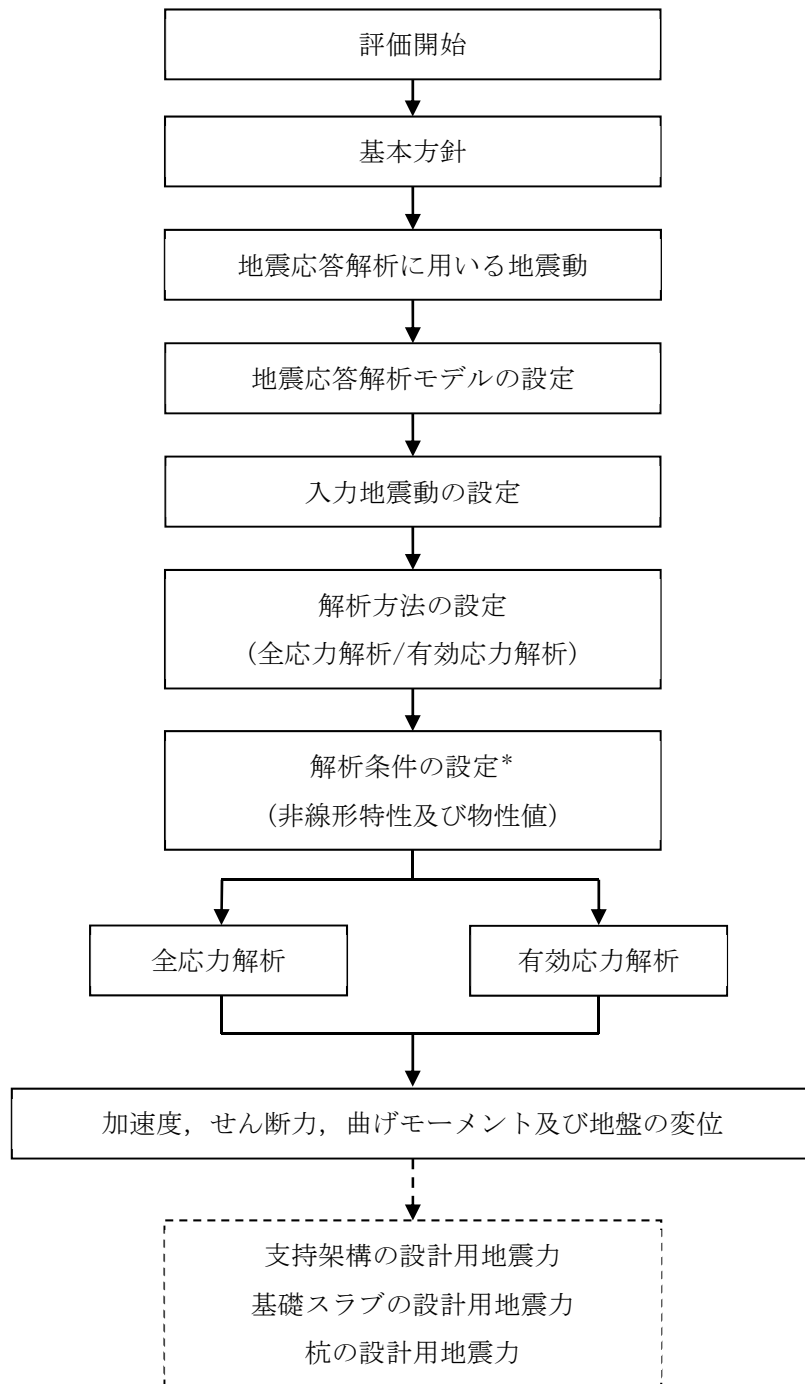
第2.2-5図 飛来物防護ネット架構の基礎スラブ及び杭の断面図(2/2)

2.3 解析方針

飛来物防護ネット架構の地震応答解析は、添付書類「IV-1-1-5 地震応答解析の基本方針」に基づいて行う。

第2.3-1図に飛来物防護ネット架構の地震応答解析フローを示す。

地震応答解析は、「3.1 地震応答解析に用いる地震動」及び「3.2 地震応答解析モデル」において設定した地震応答解析モデルに基づき、「3.3 入力地震動」において設定した入力地震動を用いて実施することとし、「3.4 解析方法」、「3.5 解析条件」及び「3.6 材料物性のばらつき」に基づき、「4. 解析結果」においては、「4.1 固有値解析結果」に支持架構の固有値解析結果を、「4.2 地震応答解析結果」に支持架構、基礎スラブ及び杭の設計に係る各種応答値を算出する。



注記 * : 材料物性のばらつきを考慮する。

注1 : 実線部は, 本資料における説明範囲を示す。

注2 : 破線部は, 「IV-2-2-2-1-1-5-2 飛来物防護ネット (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B) の耐震計算書」における説明範囲を示す。

第2.3-1図 飛来物防護ネット架構の地震応答解析フロー

2.4 準拠規格・基準等

地震応答解析において、準拠する規格・基準等を以下に示す。

- ・ 建築基準法・同施行令
- ・ 鋼構造設計規準－許容応力度設計法－((社)日本建築学会, 2005)
- ・ 建築基礎構造設計指針((社)日本建築学会, 2001)
- ・ 鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説－許容応力度設計法－((社)日本建築学会, 1999)
- ・ 原子力施設鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説((社)日本建築学会, 2005)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG 4601-1987((社)日本電気協会)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984 ((社)日本電気協会)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1991追補版((社)日本電気協会)

3. 解析方法

3.1 地震応答解析に用いる地震動

地震応答解析に用いる地震動は、添付書類「IV-1-1-1 基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d の概要」に示す解放基盤表面レベルで定義された基準地震動 S_s とする。

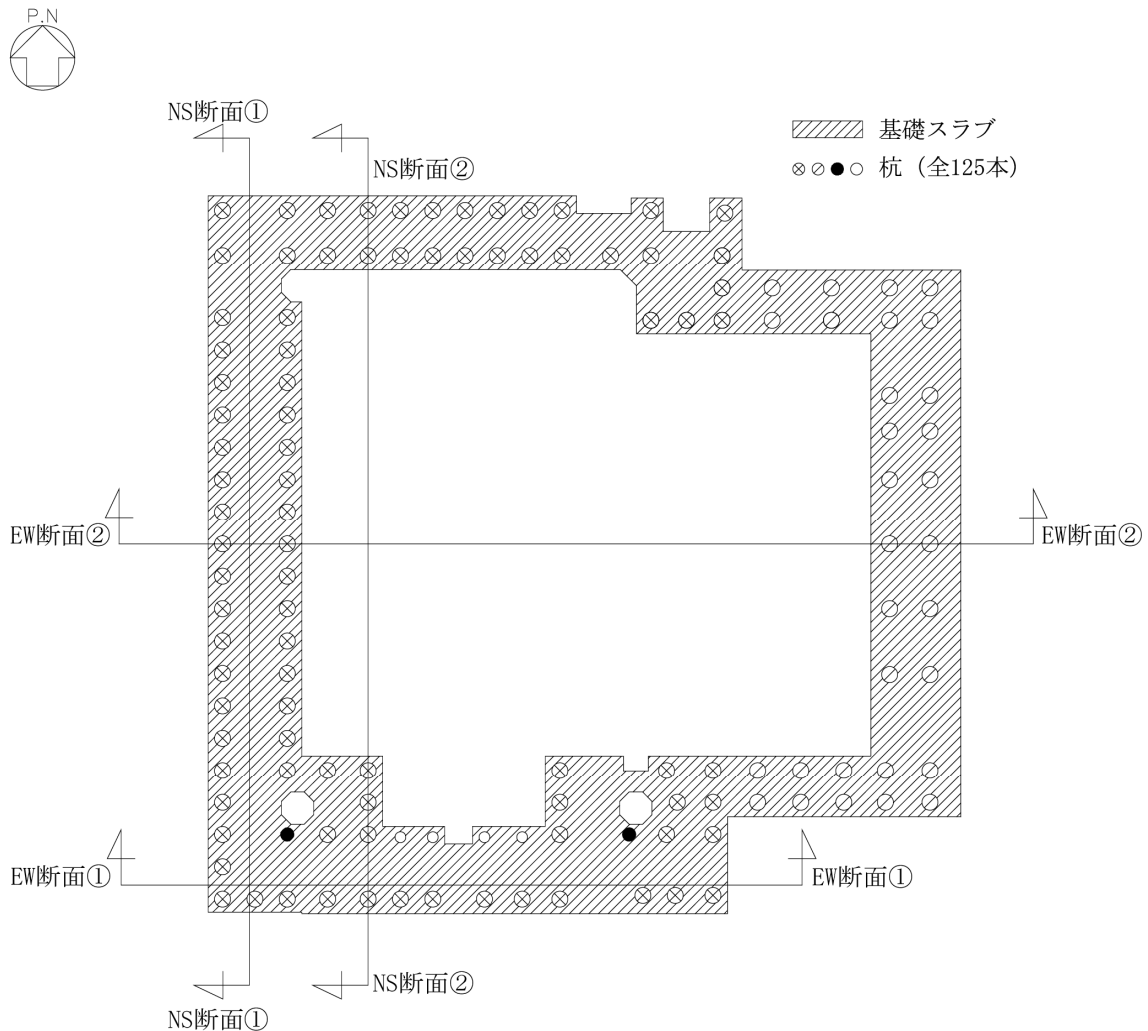
ただし、基準地震動 S_s のうち S_s-B1～B5については、建物・構築物への入力地震動を評価する際に、プラントノース(真北に対し、時計回りに13° の方向)に変換を行う。

また、本解析においては、水平及び鉛直を同時入力する方針としているが、基準地震動 S_s のうち S_s-C4は水平方向のみの地震動であるため、S_s-C4とともに鉛直方向に添付書類「IV-1-1 耐震設計の基本方針」の「10.1 建物・構築物」に示す一関東評価用地震動(鉛直)を入力した地震応答解析を実施する。

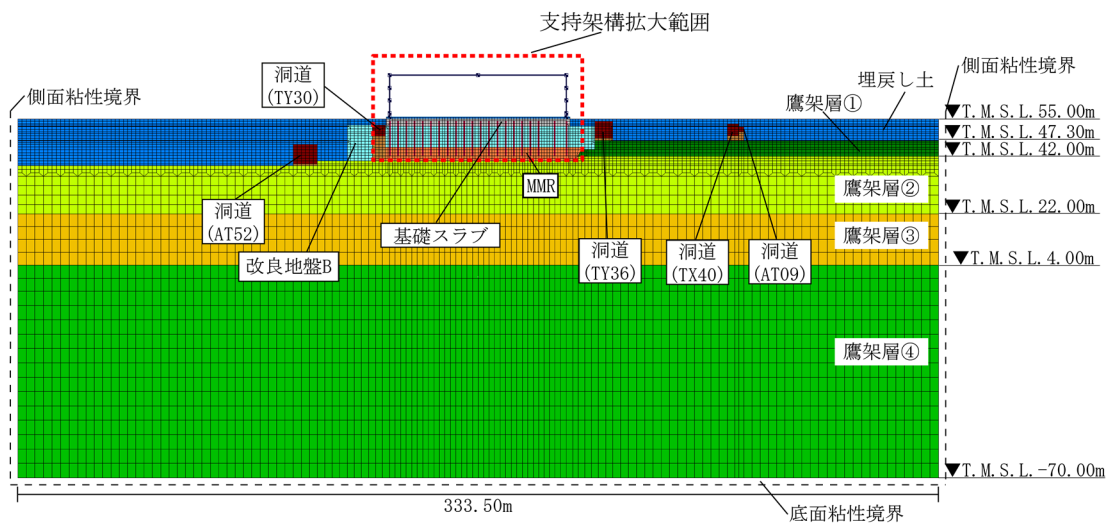
3.2 地震応答解析モデル

地震応答解析は、添付書類「IV-1-1-5 地震応答解析の基本方針」に基づき、飛来物防護ネット架構と地盤の動的相互作用を考慮できる地盤2次元FEMモデルを用い、水平地震動と鉛直地震動の同時加振による逐次時間積分の時刻歴非線形解析を行う。また、全応力解析に加え、地震時の地盤の液状化の影響を考慮し、有効応力解析を実施する。

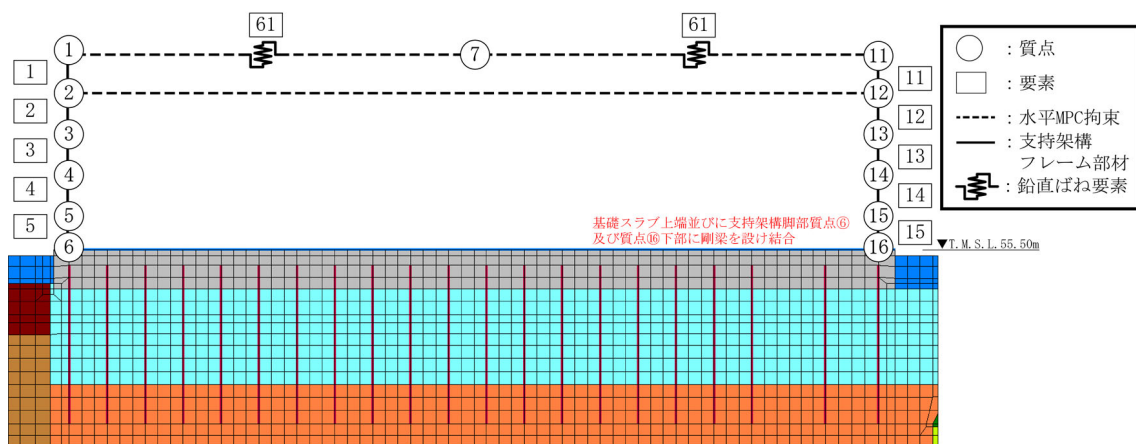
地震応答解析モデルは、「施設の構造」や「周辺状況」を踏まえ実態に即し、周辺構造物や地盤改良範囲を適切にモデル化している。地震応答解析モデルの切断面位置図を第3.2-1図に、地震応答解析モデルを第3.2-2図～第3.2-5図に示す。



第3.2-1図 地震応答解析モデルの切断面位置図



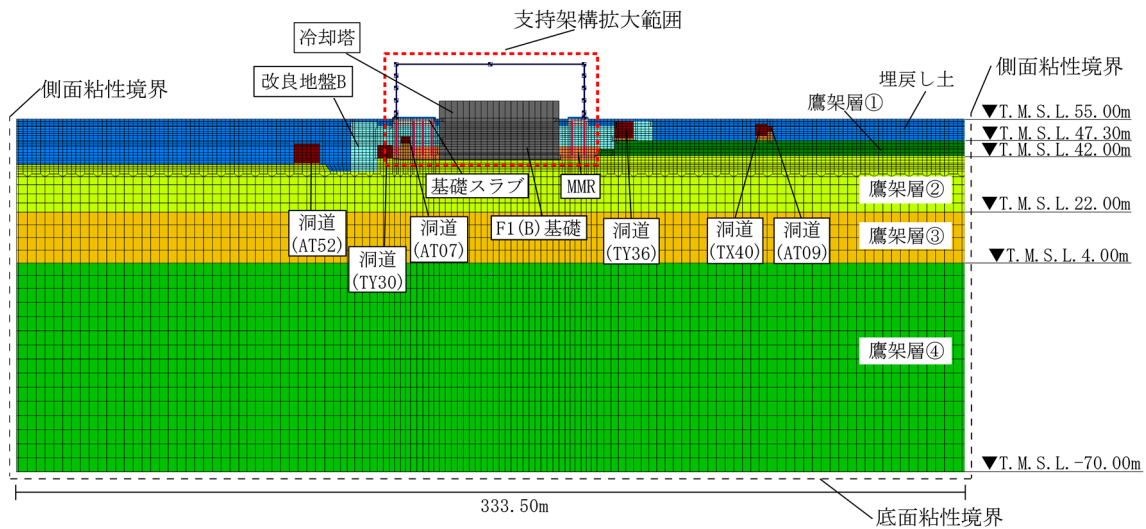
(a) 全体



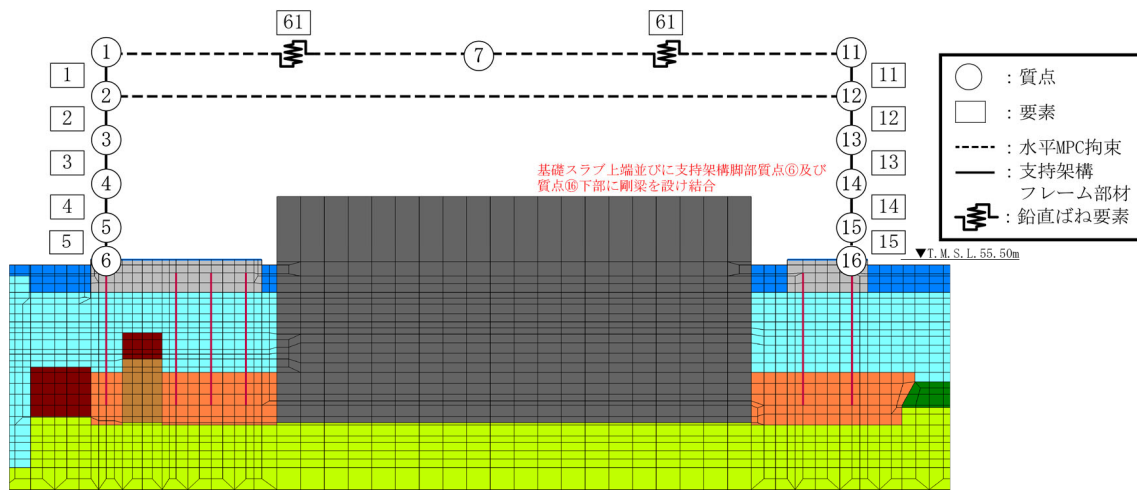
(b) 支持架構拡大

- 注1 : 回転自由度を要する線形ばねにつながる質点⑦の回転自由度を拘束
 注2 : 質点①及び質点⑪と質点⑦並びに質点②と質点⑫は水平並進自由度を互いに拘束
 注3 : 地下水位を地表面に設定
 注4 : モデル図中の略称は、以下のとおり
 MMR : マンメイドロック

第3.2-2図 地震応答解析モデル(NS断面①)



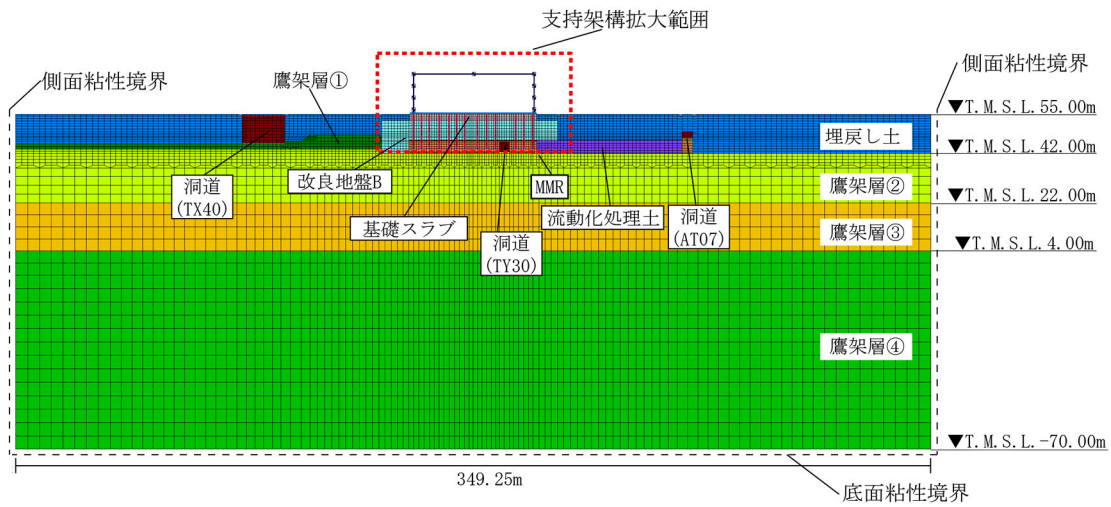
(a) 全体



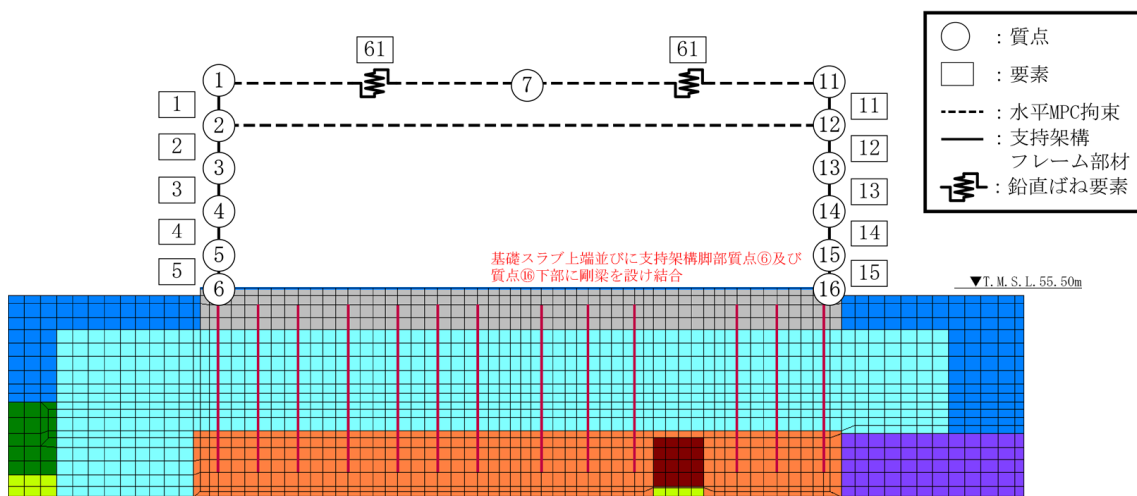
(b) 支持架構拡大

- 注1 : 回転自由度を要する線形ばねにつながる質点⑦の回転自由度を拘束
 注2 : 質点①及び質点⑪と質点⑦並びに質点②と質点⑫は水平並進自由度を互いに拘束
 注3 : 地下水位を地表面に設定
 注4 : モデル図中の略称は、以下のとおり
 F1(B)基礎 : 安全冷却水系冷却塔B基礎
 MMR : マンメイドロック

第3.2-3図 地震応答解析モデル(NS断面②)



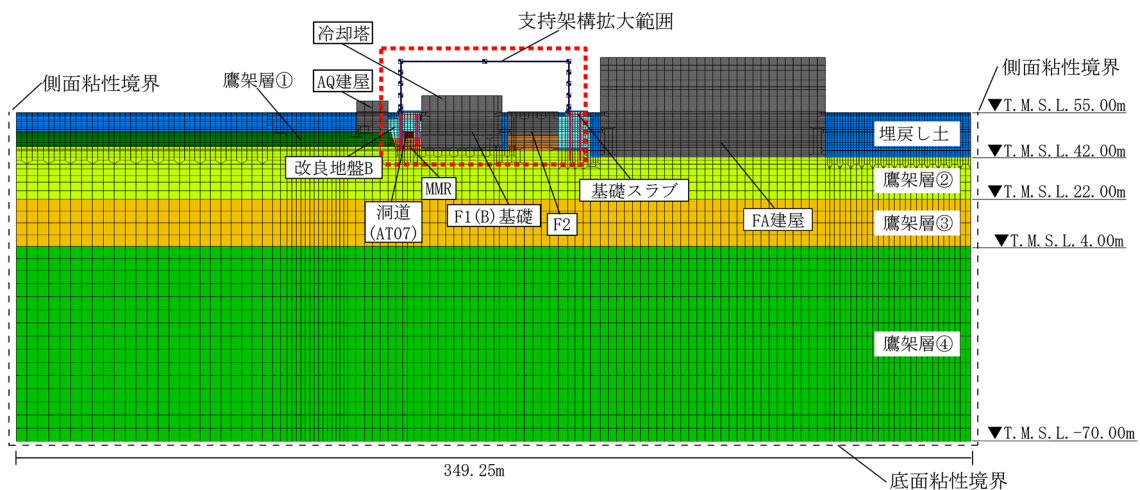
(a) 全体



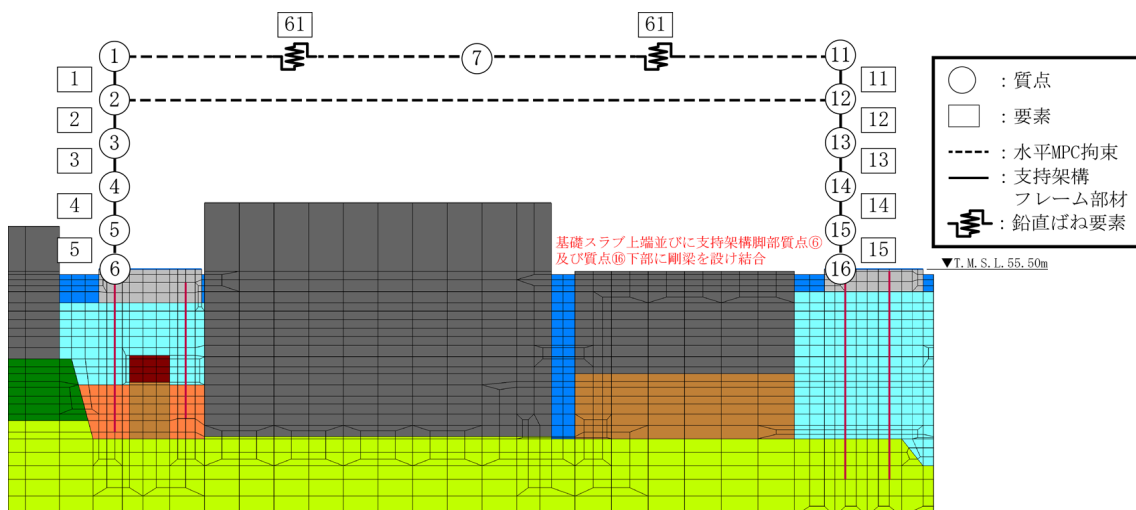
(b) 支持架構拡大

- 注1 : 回転自由度を要する線形ばねにつながる質点⑦の回転自由度を拘束
 注2 : 質点①及び質点⑪と質点⑦並びに質点②と質点⑫は水平並進自由度を互いに拘束
 注3 : 地下水位を地表面に設定
 注4 : モデル図中の略称は、以下のとおり
 MMR : マンメイドロック

第3.2-4図 地震応答解析モデル(EW断面①)



(a) 全体



(b) 支持架構拡大

- 注1 : 回転自由度を要する線形ばねにつながる質点⑦の回転自由度を拘束
 注2 : 質点①及び質点⑪と質点⑦並びに質点②と質点⑫は水平並進自由度を互いに拘束
 注3 : 地下水位を地表面に設定
 注4 : モデル図中の略称は、以下のとおり
 AQ建屋 : 北換気筒管理建屋
 F1(B)基礎 : 安全冷却水系冷却塔B基礎
 F2 : 第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室
 FA建屋 : 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
 MMR : マンメイドロック

第3.2-5図 地震応答解析モデル(EW断面②)

3.2.1 飛来物防護ネット架構

支持架構は質点系モデルとし、フレームは非線形特性を考慮し、曲げ及びせん断剛性を考慮した梁要素及びばね要素でモデル化する。屋根部は鉛直方向のせん断剛性を考慮したばね要素でモデル化する。

基礎スラブは平面ひずみ要素でモデル化し、基礎スラブ上端に剛梁を配置し、支持架構と結合させる。また、杭は解析奥行幅内に配置された杭を集約して1本の梁要素でモデル化する。なお、2次元でモデル化しているため、奥行方向に対して単位奥行きで質量及び剛性を設定している。解析モデルの設定に用いた支持架構、基礎スラブ及び杭の使用材料の物性値を第3.2.1-1表に、解析モデル諸元を第3.2.1-2表～第3.2.1-4表に、杭の配置図を第3.2.1-1図に示す。

第3.2.1-1表 使用材料の物性値

部位	使用材料	ヤング 係数 E (N/mm ²)	せん断 弾性係数 G (N/mm ²)	減衰 定数 h (%)
支持 架構	鉄骨 (STK500, STKR490, SM490A)	2.05×10^5	7.90×10^4	2
基礎 スラブ	鉄筋コンクリート (コンクリート : $F_c = 30$ (N/mm ²), 鉄筋 : SD345)	2.44×10^4	1.02×10^4	5
杭	鉄筋コンクリート (コンクリート : $F_c = 30$ (N/mm ²), 鉄筋 : SD345)	2.44×10^4	1.02×10^4	5

第3.2.1-2表 支持架構の解析モデル諸元(1/4)

(a) NS断面①

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	質量要素			要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	支持架構			屋根	
		水平 (kN)	鉛直 (kN)	回転 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}^2$)			断面積 A (m^2)	断面2次 モーメント I ($\times 10^4 \text{m}^4$)	せん断 断面積 As (m^2)	要素 番号	ばね剛性 K ($\times 10^3 \text{kN/m}$)
⑦	74.435	0.00	298.8	0.00	—	74.435	—	—	—	61	9.46
①, ⑪	74.435	258.5	153.8	88.2	1, 11	74.435~ 70.435	0.0296	0.3465	0.00689	—	—
②, ⑫	70.435	126.3	81.67	43.1	2, 12	70.435~ 66.035	0.0296	0.3465	0.00547	—	—
③, ⑬	66.035	145.3	145.3	0.00	3, 13	66.035~ 61.66	0.0387	0.3465	0.00745	—	—
④, ⑭	61.66	123.4	123.4	0.00	4, 14	61.66~ 57.26	0.0371	0.3465	0.00640	—	—
⑤, ⑮	57.26	30.47	30.47	0.00	5, 15	57.26~ 55.56	0.0371	0.3465	0.00507	—	—
⑥, ⑯	55.56	20.44	20.44	0.00	剛梁	55.56~ 55.50	—	—	—	—	—
総重量		1409	1409	—	—	—	—	—	—	—	—

注1 : 重量及び剛性を単位奥行き当たりでモデル化

第3.2.1-2表 支持架構の解析モデル諸元(2/4)

(b) NS断面②

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	質量要素			要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	支持架構			屋根	
		水平 (kN)	鉛直 (kN)	回転 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}^2$)			断面積 A (m^2)	断面2次 モーメント I ($\times 10^4 \text{m}^4$)	せん断 断面積 As (m^2)	要素 番号	ばね剛性 K ($\times 10^3 \text{kN/m}$)
⑦	74.435	0.00	96.96	0.00	—	74.435	—	—	—	61	3.07
①, ⑪	74.435	83.89	49.90	28.6	1, 11	74.435~ 70.435	0.00960	0.1124	0.00224	—	—
②, ⑫	70.435	40.99	26.50	14.0	2, 12	70.435~ 66.035	0.00962	0.1124	0.00177	—	—
③, ⑬	66.035	47.15	47.15	0.00	3, 13	66.035~ 61.66	0.00126	0.1124	0.00242	—	—
④, ⑭	61.66	40.05	40.05	0.00	4, 14	61.66~ 57.26	0.00120	0.1124	0.00208	—	—
⑤, ⑮	57.26	9.887	9.887	0.00	5, 15	57.26~ 55.56	0.00120	0.1124	0.00165	—	—
⑥, ⑯	55.56	6.634	6.634	0.00	剛梁	55.56~ 55.50	—	—	—	—	—
総重量		457.2	457.2	—	—	—	—	—	—	—	—

注 : 重量及び剛性を単位奥行き当たりでモデル化

第3.2.1-2表 支持架構の解析モデル諸元(3/4)

(c) EW断面①

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	質量要素			要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	支持架構			屋根	
		水平 (kN)	鉛直 (kN)	回転 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}^2$)			断面積 A (m^2)	断面2次 モーメント I ($\times 10^4 \text{m}^4$)	せん断 断面積 As (m^2)	要素 番号	ばね剛性 K ($\times 10^3 \text{kN/m}$)
⑦	74.435	0.00	216.4	0.00	—	74.435	—	—	—	61	6.85
①, ⑪	74.435	187.2	111.4	33.0	1, 11	74.435~ 70.435	0.0214	0.2509	0.00330	—	—
②, ⑫	70.435	91.48	59.14	16.1	2, 12	70.435~ 66.035	0.0215	0.2509	0.00303	—	—
③, ⑬	66.035	105.2	105.2	0.00	3, 13	66.035~ 61.66	0.0280	0.2509	0.00431	—	—
④, ⑭	61.66	89.38	89.38	0.00	4, 14	61.66~ 57.26	0.0269	0.2509	0.00722	—	—
⑤, ⑮	57.26	22.06	22.06	0.00	5, 15	57.26~ 55.56	0.0268	0.2509	0.00767	—	—
⑥, ⑯	55.56	14.80	14.80	0.00	剛梁	55.56~ 55.50	—	—	—	—	—
総重量		1020	1020	—	—	—	—	—	—	—	—

注 : 重量及び剛性を単位奥行き当たりでモデル化

第3.2.1-2表 支持架構の解析モデル諸元(4/4)

(d) EW断面②

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	質量要素			要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	支持架構			屋根	
		水平 (kN)	鉛直 (kN)	回転 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}^2$)			断面積 A (m^2)	断面2次 モーメント I ($\times 10^4 \text{m}^4$)	せん断 断面積 As (m^2)	要素 番号	ばね剛性 K ($\times 10^3 \text{kN/m}$)
⑦	74.435	0.00	76.54	0.00	—	74.435	—	—	—	61	2.42
①, ⑪	74.435	66.22	39.39	11.7	1, 11	74.435~ 70.435	0.00758	0.08876	0.00117	—	—
②, ⑫	70.435	32.36	20.92	5.71	2, 12	70.435~ 66.035	0.00759	0.08876	0.00107	—	—
③, ⑬	66.035	37.22	37.22	0.00	3, 13	66.035~ 61.66	0.00991	0.08876	0.00152	—	—
④, ⑭	61.66	31.62	31.62	0.00	4, 14	61.66~ 57.26	0.00951	0.08876	0.00255	—	—
⑤, ⑮	57.26	7.804	7.804	0.00	5, 15	57.26~ 55.56	0.00949	0.08876	0.00271	—	—
⑥, ⑯	55.56	5.236	5.236	0.00	剛梁	55.56~ 55.50	—	—	—	—	—
総重量		360.9	360.9	—	—	—	—	—	—	—	—

注 : 重量及び剛性を単位奥行き当たりでモデル化

第3.2.1-3表 基礎スラブの解析モデル諸元

質量密度 (g/cm ³)	動ポアソン比	ヤング係数 (N/mm ²)
2.40	0.2	2.44×10 ⁴

第3.2.1-4表 杭の解析モデル諸元

(a) 物性値

杭	質量密度 (g/cm ³)	動ポアソン比	ヤング係数 (N/mm ²)
場所打ち コンクリート杭	2.40	0.2	2.44×10 ⁴

(b) 断面諸元 (NS方向)

杭位置	杭符号	断面積* (m ²)	断面2次 モーメント* (m ⁴)	有効せん断 面積率
E1 (NS)	P1-1	4.062×10 ⁻¹	5.713×10 ⁻²	0.900
E2 (NS)	P1-1	2.031×10 ⁻¹	2.856×10 ⁻²	0.900
E3 (NS)	P1-1, P2	3.331×10 ⁻¹	4.026×10 ⁻²	0.900
E4 (NS)	P1-1	6.093×10 ⁻¹	8.569×10 ⁻²	0.900
C1 (NS)	P1-1	4.960×10 ⁻¹	6.975×10 ⁻²	0.900
C2 (NS)	P1-1	2.480×10 ⁻¹	3.488×10 ⁻²	0.900






注記 * : 等価な断面となるように設定

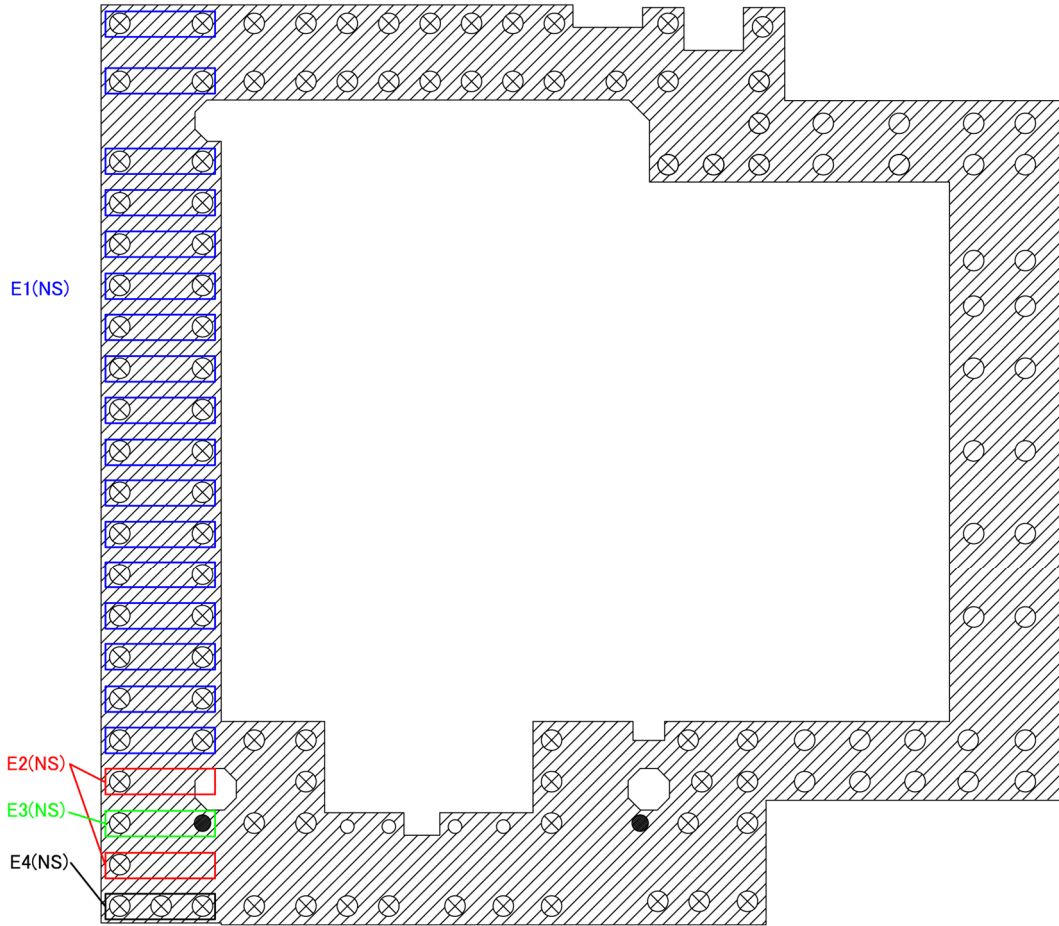
(c) 断面諸元 (EW方向)





杭位置	杭符号	断面積* (m ²)	断面2次 モーメント* (m ⁴)	有効せん断 面積率
E1 (EW)	P1-1	4.363×10 ⁻¹	6.136×10 ⁻²	0.900
E2 (EW)	P1-1	2.181×10 ⁻¹	3.068×10 ⁻²	0.900
E3 (EW)	P1-1, P2	3.578×10 ⁻¹	4.325×10 ⁻²	0.900
E4 (EW)	P1-1	6.544×10 ⁻¹	9.204×10 ⁻²	0.900
E5 (EW)	P1-1, P3	3.151×10 ⁻¹	3.674×10 ⁻²	0.900
C1 (EW)	P1-1	5.890×10 ⁻¹	8.283×10 ⁻²	0.900
C2 (EW)	P1-2	2.945×10 ⁻¹	4.142×10 ⁻²	0.900

注記 * : 等価な断面となるように設定



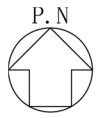
 基礎スラブ
    杭 (全125本)








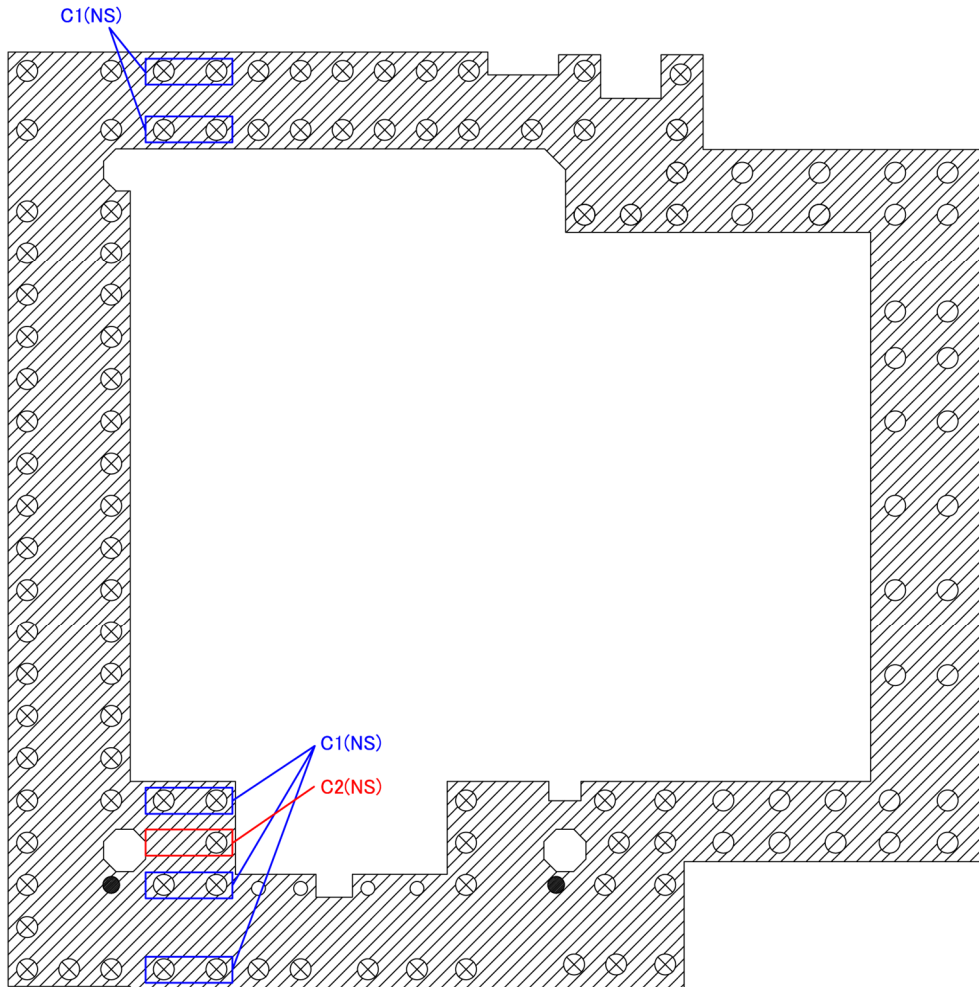
杭符号	記号	杭径
P1-1		1500 φ
P1-2		
P2		1200 φ
P3		1000 φ

(a) NS断面①

第3.2.1-1図 杭の配置図(1/4)



 基礎スラブ
    杭 (全125本)








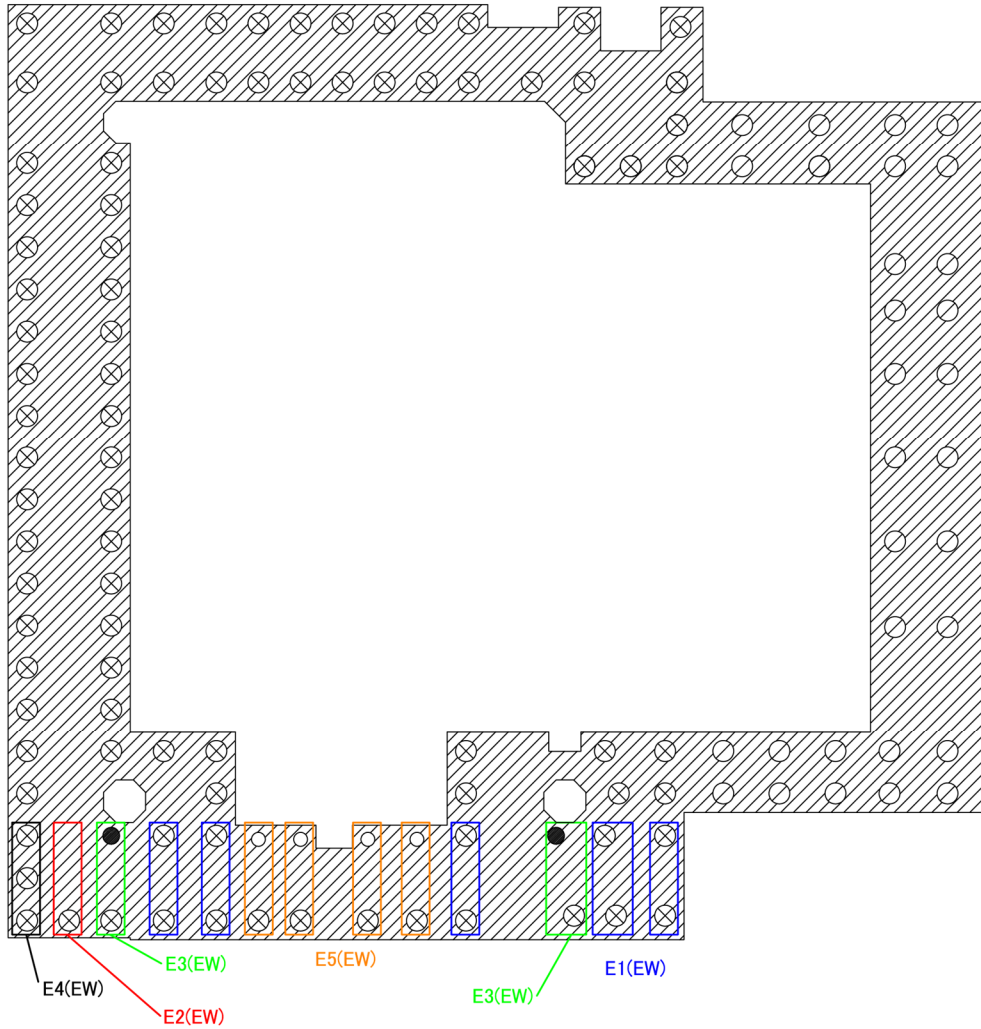
杭符号	記号	杭径
P1-1	⊗	1500 φ
P1-2	⊘	
P2	●	1200 φ
P3	○	1000 φ

(b) NS断面②

第3.2.1-1図 杭の配置図(2/4)



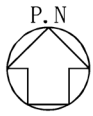
 基礎スラブ
    杭 (全125本)








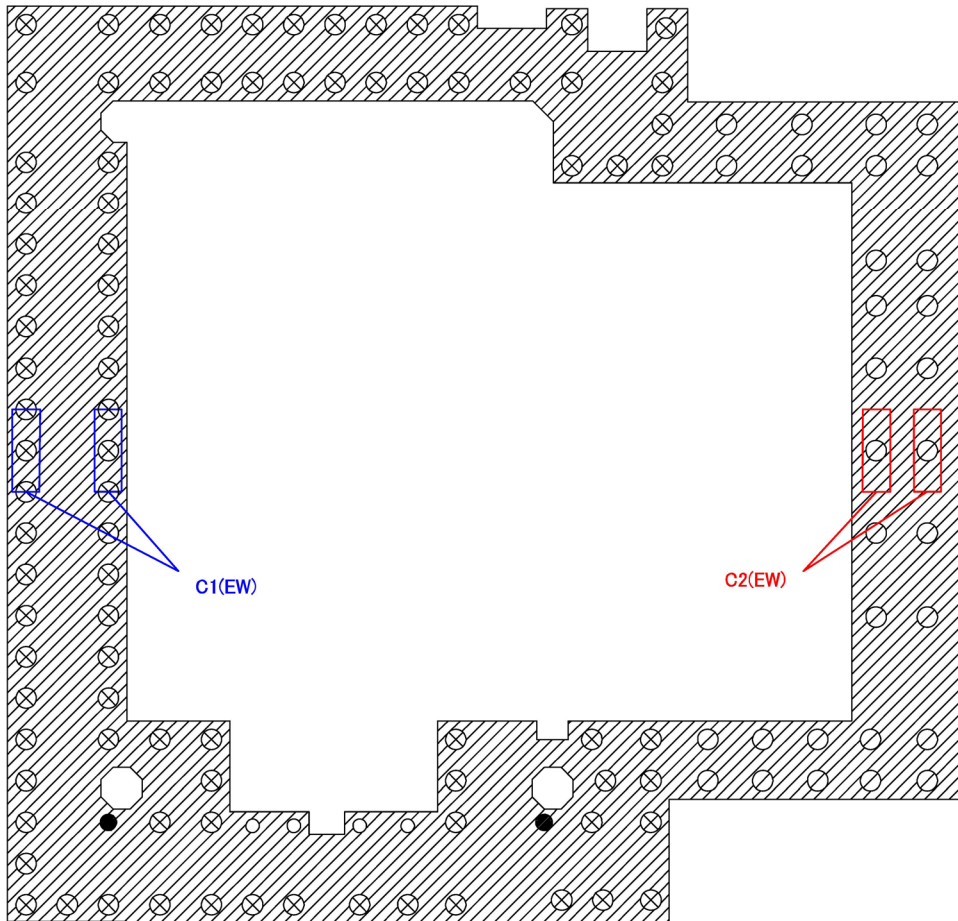
杭符号	記号	杭径
P1-1	⊗	1500 φ
P1-2	⊘	
P2	●	1200 φ
P3	○	1000 φ

(c) EW断面①

第3.2.1-1図 杭の配置図(3/4)



 基礎スラブ
    杭 (全125本)



杭符号	記号	杭径
P1-1	⊗	1500 φ
P1-2	⊘	
P2	●	1200 φ
P3	○	1000 φ

(d) EW方向②

第3.2.1-1図 杭の配置図(4/4)

3.2.2 地盤

地盤は、添付書類「IV-1-1-2 地盤の支持性能に係る基本方針」に基づき設定することとし、平面ひずみ要素でモデル化する。埋戻し土、改良地盤B及び流動化処理土は非線形特性を考慮し修正Hardin-Drnevichモデルを用いる。地盤の物性値を第3.2.2-1表～第3.2.2-5表に示す。

解析領域は、側方境界及び底面境界との距離を十分に広く設定し、解析領域の側方境界及び底面境界には、エネルギーの逸散効果を評価するため、粘性境界を設ける。

第3.2.2-1表 埋戻し土の物性値

項目	記号	設定値	単位	
質量密度* ¹	ρ	1.82+0.0028D	g/cm ³	
間隙率	n	0.46	—	
基準拘束圧	σ_{ma}'	52.3	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.703	—	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	1.257×10^5	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.703	—	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	3.278×10^5	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	—	
粘着力	Cu'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	$\Phi u'$	39.7	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.171	—	
液状化物性* ²	変相角	Φ_p	34.0	度
	液状化パラメータ	w_l	10.30	—
		p_1	0.5	—
		p_2	1.0	—
		c_1	1.81	—
		S_1	0.005	—

注記 *1 : D : 深度 (m) とし, 要素中心深度とする。

*2 : 液状化物性は, 有効応力解析時に用いる。

第3.2.2-2表 改良地盤Bの物性値

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.720	g/cm ³
間隙率	n	0.55	—
基準拘束圧	σ_{ma}'	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	1.100×10^6	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	2.869×10^6	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	3.000×10^3	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.167	—

第3.2.2-3表 流動化処理土の物性値

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.630	g/cm ³
間隙率	n	0.62	—
基準拘束圧	σ_{ma}'	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	3.800×10^5	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	9.910×10^5	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	$347 + 0.242p^*$	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.140	—

注記 * : p : 要素中心位置に対する水中密度からなる上載荷重として算定する。

第3.2.2-4表 支持地盤の物性値

標高 T. M. S. L. (m)		質量 密度 (g/cm ³)	動ポアソン 比	せん断 弾性係数 (×10 ⁴ kN/m ²)	減衰 定数	P波速度 V _p (m/s)	S波速度 V _s (m/s)
鷹架層 ①	~42.00	1.85	0.43	80.6	0.03	1840	660
鷹架層 ②	42.00 ~22.00	1.86	0.41	108	0.03	1910	760
鷹架層 ③	22.00 ~4.00	1.86	0.40	119	0.03	1950	800
鷹架層 ④	4.00 ~-70.00	1.82	0.39	123	0.03	1950	820

第3.2.2-5表 マンメイドロックの物性値

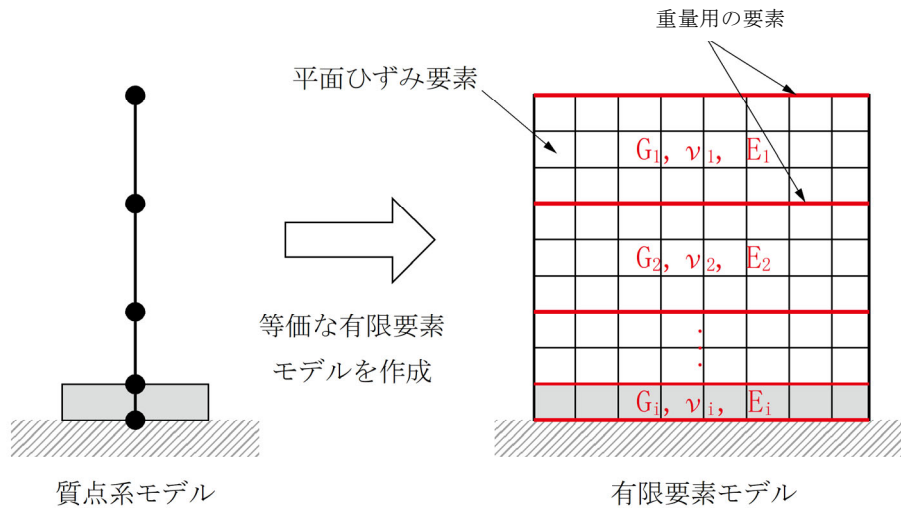
使用材料	質量密度 (g/cm ³)	動ポアソン比	ヤング係数 (N/mm ²)
マンメイドロック (F _c =14.7N/mm ²)	2.30	0.2	1.93×10 ⁴
マンメイドロック (F _c =18N/mm ²)	2.30	0.2	2.06×10 ⁴

3.2.3 周辺構造物

周辺構造物として、洞道、安全冷却水系冷却塔B、安全冷却水系冷却塔B基礎、北換気筒管理建屋、第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋をモデル化する。洞道についてはNS断面①、NS断面②、EW断面①及びEW断面②に、安全冷却水系冷却塔B及び安全冷却水系冷却塔B基礎についてはNS断面②及びEW断面②に、北換気筒管理建屋、第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋についてはEW断面②にモデル化する。

洞道は平面ひずみ要素でモデル化する。

冷却塔、北換気筒管理建屋、第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋は、添付書類「IV-2-1-1-1 建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震性に関する計算書」に基づき、質点系モデルから建屋各層の水平剛性 K_H 、鉛直剛性 K_V 及び曲げ剛性 K_ϕ を用いて、せん断剛性 G_i 、ポアソン比 ν_i 及びヤング係数 E_i を求め、等価な有限要素モデルを作成し、平面ひずみ要素及びばね要素でモデル化する。北換気筒管理建屋、第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋のモデル化手法概念図を第3.2.3-1図に示す。



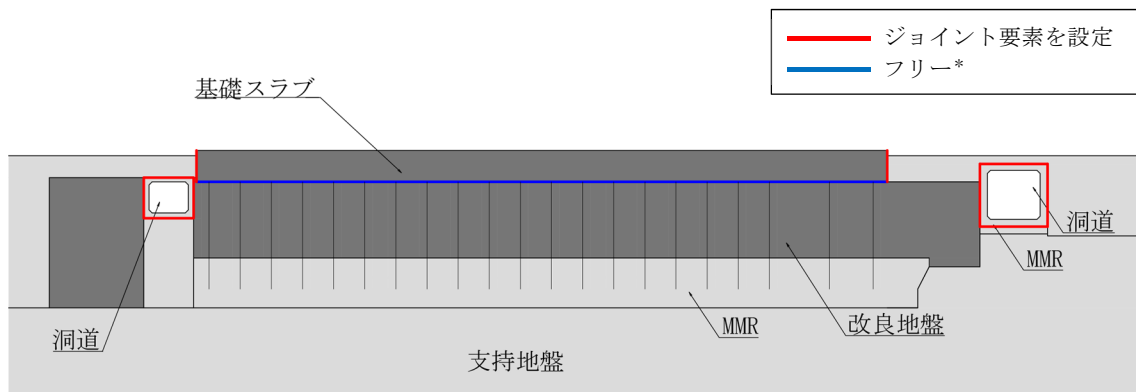
第3.2.3-1図 安全冷却水系冷却塔B、安全冷却水系冷却塔B基礎、北換気筒管理建屋、第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室及び使用済燃料受入れ・貯蔵建屋のモデル化手法概念図

3.2.4 ジョイント要素の設定

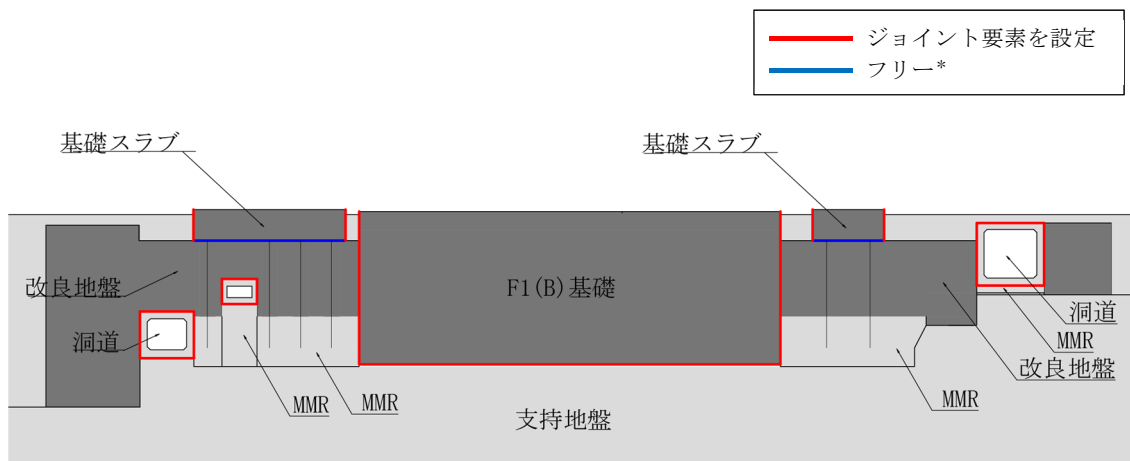
材料間の接合面における地震時の滑り及び剥離を考慮する。

ジョイント要素は、隣接する要素の接合面で法線方向及びせん断方向に対して設定する。法線方向については、常時の圧縮荷重以上の引張荷重が生じた場合、剛性及び応力を0とし、剥離を考慮する。せん断方向については、各要素間の接合面におけるせん断抵抗力以上のせん断荷重が生じた場合、せん断剛性を0とし、滑りを考慮する。ジョイント要素の設定箇所及び非線形特性を第3.2.4-1図及び第3.2.4-2図に示す。

杭周面には、摩擦によるすべりを考慮したジョイント要素を設定する。また、杭先端には、剥離を考慮したばね要素を設定する。



(a) NS断面①



(b) NS断面②

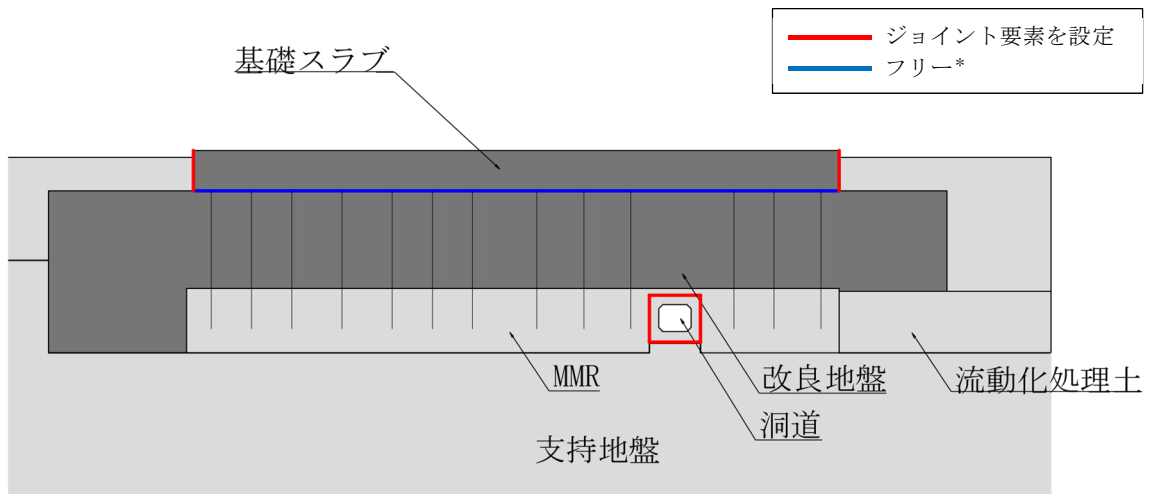
注記 * : 基礎の力を杭に直接伝達するため。

注 : 図中の略称は、以下のとおり

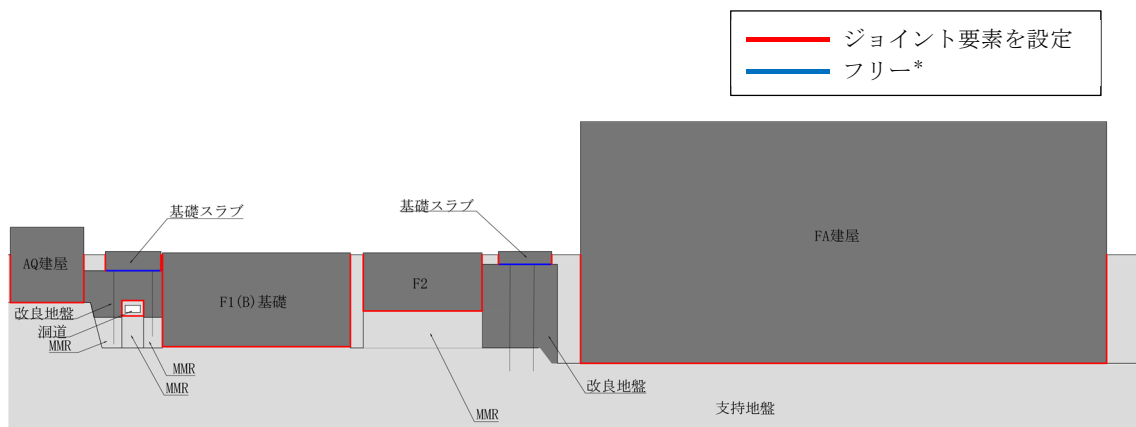
F1(B)基礎 : 安全冷却水系冷却塔B基礎

MMR : マンメイドロック

第3.2.4-1図 ジョイント要素の設定箇所(1/2)



(c) EW断面①



(d) EW断面②

注記 * : 基礎の力を杭に直接伝達するため。

注 : 図中の略称は、以下のとおり

AQ建屋 : 北換気筒管理建屋

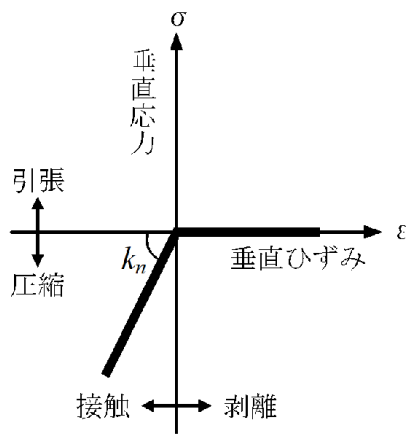
F1(B)基礎 : 安全冷却水系冷却塔B基礎

F2 : 第1非常用ディーゼル発電設備用重油タンク室

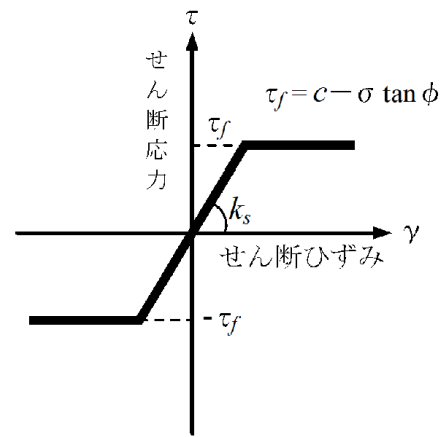
FA建屋 : 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

MMR : マンメイドロック

第3.2.4-1図 ジョイント要素の設定箇所(2/2)



(a) 法線方向

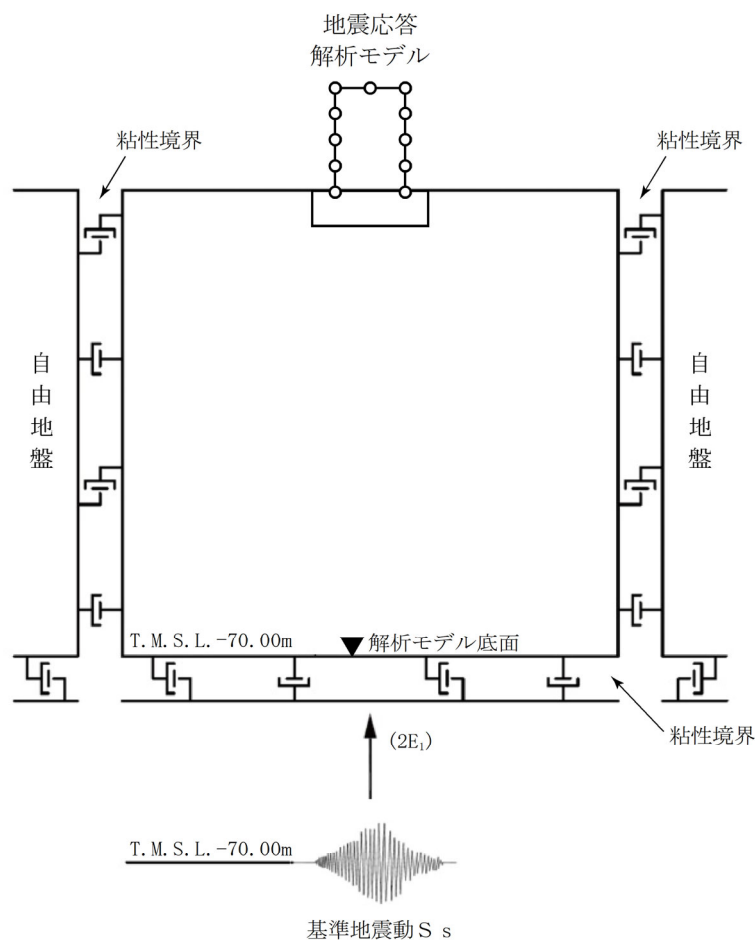


(b) せん断方向

第3.2.4-2図 ジョイント要素の非線形特性

3.3 入力地震動

地震応答解析に用いる入力地震動は、解放基盤表面レベルに想定する基準地震動 S_s とする。地震応答解析は、地震応答解析モデル下端レベル (T. M. S. L. -70.00m) に入力地震動を水平方向及び鉛直方向に同時入力することで実施する。地震応答解析モデルに入力する地震動の概念図を第3.3-1図に示す。



第3.3-1図 地震応答解析モデルに入力する地震動の概念図

3.4 解析方法

飛来物防護ネット架構の地震応答解析は、全応力解析及び有効応力解析ともに、解析コード「FLIP Ver7.4.1」を用いる。

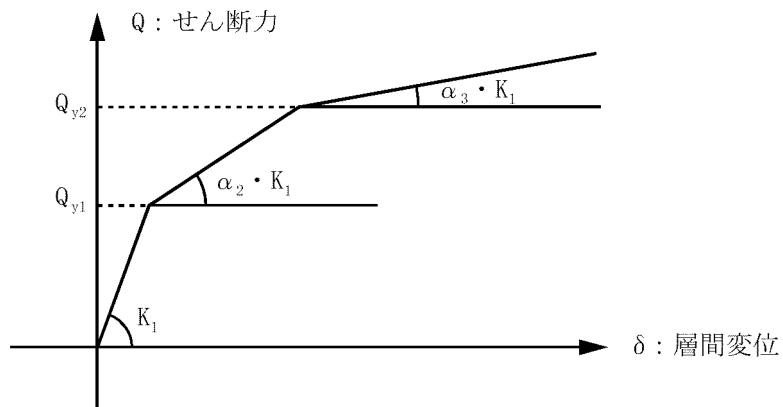
地震応答解析は、添付書類「IV-1-1-5 地震応答解析の基本方針」の「2. 地震応答解析の方針」に基づき、時刻歴応答解析により実施する。ただし、時刻歴応答解析に用いる直接積分法については、有効応力に対して安定的に解を求める手法であるWilson- θ 法を適用する。

なお、解析コードの検証及び妥当性の確認等の概要については、添付書類「IV-6 計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。

3.5 解析条件

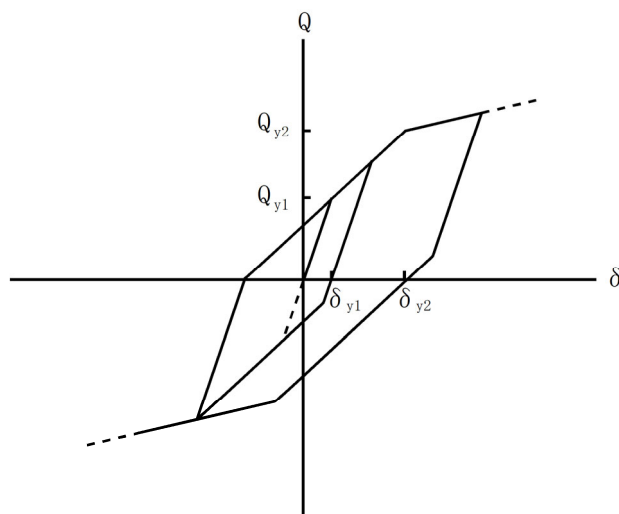
支持架構に設定する応力-変形関係は、3次元フレームモデルを用いた荷重増分解析より得られた応力-変形関係を用いて、トリリニア型スケルトン曲線を設定する。支持架構に設定する履歴特性は、標準型とする。

支持架構に設定するトリリニア型スケルトン曲線を第3.5-1図に、履歴特性を第3.5-2図に、非線形ばね要素諸元を第3.5-1表に示す。



- Q_{y1} : 第1折点応力
- Q_{y2} : 第2折点応力
- K_1 : 第1剛性(弾性剛性)
- α_2 : 剛性低下率(第1折点)
- α_3 : 剛性低下率(第2折点)

第3.5-1図 応力-変形関係



- Q_{y1} : 第1折点応力
- Q_{y2} : 第2折点応力
- δ_{y1} : 第1折点変形
- δ_{y2} : 第2折点変形

第3.5-2図 応力-変形関係の履歴特性

第3.5-1表 非線形ばね要素諸元(1/2)

(a) NS断面①

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	K_1 ($\times 10^4$ kN/m)	α_2	α_3	Q_{y1} (kN)	Q_{y2} (kN)
⑦	74.435	—	—	—	—	—	—	—
①, ⑪	74.435	①, ⑪	74.435~ 70.435	13.6	0.001*	—	1959*	—
②, ⑫	70.435	②, ⑫	70.435~ 66.035	9.80	0.001*	—	2538*	—
③, ⑬	66.035	③, ⑬	66.035~ 61.66	13.4	0.001*	—	3050*	—
④, ⑭	61.66	④, ⑭	61.66~ 57.26	11.5	0.001*	—	3369*	—
⑤, ⑮	57.26	⑤, ⑮	57.26~ 55.56	23.5	0.001*	—	3431*	—
⑥, ⑯	55.56	—	—	—	—	—	—	—

注記 * : バイリニア型の復元力特性を設定し, Q_{y1} は終局点とする。

(b) NS断面②

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	K_1 ($\times 10^4$ kN/m)	α_2	α_3	Q_{y1} (kN)	Q_{y2} (kN)
⑦	74.435	—	—	—	—	—	—	—
①, ⑪	74.435	①, ⑪	74.435~ 70.435	4.41	0.001*	—	636*	—
②, ⑫	70.435	②, ⑫	70.435~ 66.035	3.18	0.001*	—	823*	—
③, ⑬	66.035	③, ⑬	66.035~ 61.66	4.36	0.001*	—	990*	—
④, ⑭	61.66	④, ⑭	61.66~ 57.26	3.72	0.001*	—	1093*	—
⑤, ⑮	57.26	⑤, ⑮	57.26~ 55.56	7.64	0.001*	—	1113*	—
⑥, ⑯	55.56	—	—	—	—	—	—	—

注記 * : バイリニア型の復元力特性を設定し, Q_{y1} は終局点とする。

第3.5-1表 非線形ばね要素諸元(2/2)

(c) EW断面①

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	K_1 ($\times 10^4$ kN/m)	α_2	α_3	Q_{y1} (kN)	Q_{y2} (kN)
⑦	74.435	—	—	—	—	—	—	—
①, ⑪	74.435	①, ⑪	74.435~ 70.435	6.51	0.001*	—	1747*	—
②, ⑫	70.435	②, ⑫	70.435~ 66.035	5.42	0.001*	—	2263*	—
③, ⑬	66.035	③, ⑬	66.035~ 61.66	7.76	0.001*	—	2720*	—
④, ⑭	61.66	④, ⑭	61.66~ 57.26	12.9	0.001*	—	2788*	—
⑤, ⑮	57.26	⑤, ⑮	57.26~ 55.56	35.6	0.001*	—	2843*	—
⑥, ⑯	55.56	—	—	—	—	—	—	—

注記 * : バイリニア型の復元力特性を設定し、 Q_{y1} は終局点とする。

(d) EW断面②

質点 番号	質点 位置 T. M. S. L. (m)	要素 番号	要素 位置 T. M. S. L. (m)	K_1 ($\times 10^4$ kN/m)	α_2	α_3	Q_{y1} (kN)	Q_{y2} (kN)
⑦	74.435	—	—	—	—	—	—	—
①, ⑪	74.435	①, ⑪	74.435~ 70.435	2.30	0.001*	—	618*	—
②, ⑫	70.435	②, ⑫	70.435~ 66.035	1.92	0.001*	—	801*	—
③, ⑬	66.035	③, ⑬	66.035~ 61.66	2.75	0.001*	—	962*	—
④, ⑭	61.66	④, ⑭	61.66~ 57.26	4.58	0.001*	—	986*	—
⑤, ⑮	57.26	⑤, ⑮	57.26~ 55.56	12.6	0.001*	—	1006*	—
⑥, ⑯	55.56	—	—	—	—	—	—	—

注記 * : バイリニア型の復元力特性を設定し、 Q_{y1} は終局点とする。

3.6 材料物性のばらつき

解析においては、「3.2 地震応答解析モデル」に示す物性値及び定数を基本ケースとし、材料物性のばらつきを考慮する。材料物性のばらつきを考慮した地震応答解析は、基準地震動全波を対象に確認した上で飛来物防護ネット架構、基礎スラブ及び杭の応答値への影響が大きい地震動に対して実施することとする。具体的には、基本ケースの地震応答解析において各応答値(屋根部の鉛直加速度、基礎スラブの加速度(水平及び鉛直)、各層のせん断力、杭のせん断力、屋根部の曲げモーメント、杭の曲げモーメント及び地盤の変位)が、最大となる地震動に対して材料物性のばらつきを考慮した解析を実施する。

材料物性のばらつきのうち、地盤物性のばらつきについては、支持地盤、改良地盤B、流動化処理土及び埋戻し土ともに敷地内のボーリング調査結果等に基づき、「3.2.2 地盤」に示す地盤の物性値を基本とし、標準偏差 $\pm 1\sigma$ の変動幅を考慮する。なお、飛来物防護ネット架構の剛性のばらつきについては、コンクリート強度の実強度は設計基準強度よりも大きくなることから保守的に考慮せず、鉄骨部材は品質管理された規格品であり、剛性及び耐力のばらつきは小さいため考慮しない。

設定した地盤の物性値を第3.6-1表～第3.6-8表に示す。

材料物性のばらつきを考慮する解析ケースを第3.6-9表及び第3.6-10表に示す。

第3.6-1表 埋戻し土の物性値(+1σ)

項目	記号	設定値	単位	
質量密度* ¹	ρ	1.82+0.0028D	g/cm ³	
間隙率	n	0.46	-	
基準拘束圧	σ_{ma}'	52.3	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.703	-	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	1.833×10^5	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.703	-	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	4.780×10^5	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	-	
粘着力	Cu'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	$\Phi u'$	39.7	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.171	-	
液状化物性* ²	変相角	Φ_p	34.0	度
	液状化パラメータ	w_1	10.30	-
		p_1	0.5	-
		p_2	1.0	-
		c_1	1.81	-
		S_1	0.005	-

注記 *1 : D : 深度 (m) とし, 要素中心深度とする。

*2 : 液状化物性は, 有効応力解析時に用いる。

第3.6-2表 改良地盤Bの物性値(+1 σ)

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.720	g/cm ³
間隙率	n	0.55	—
基準拘束圧	σ_{ma}'	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	2.124×10^6	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	5.539×10^6	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	3.000×10^3	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.167	—

第3.6-3表 流動化処理土の物性値(+1 σ)

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.630	g/cm ³
間隙率	n	0.62	—
基準拘束圧	σ_{ma}'	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	4.620×10^5	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	1.205×10^6	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	$347 + 0.242p^*$	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.140	—

注記 * : p : 要素中心位置に対する水中密度からなる上載荷重として算定する。

第3.6-4表 支持地盤の物性値(+1σ)

標高 T. M. S. L. (m)		質量 密度 (g/cm ³)	動ポアソン 比	せん断 弾性係数 (×10 ⁴ kN/m ²)	減衰 定数	P波速度 V _p (m/s)	S波速度 V _s (m/s)
鷹架層 ①	~42.00	1.85	0.42	118	0.03	2120	800
鷹架層 ②	42.00 ~22.00	1.86	0.40	134	0.03	2050	850
鷹架層 ③	22.00 ~4.00	1.86	0.39	131	0.03	1990	840
鷹架層 ④	4.00 ~-70.00	1.82	0.38	137	0.03	1990	870

第3.6-5表 埋戻し土の物性値(-1σ)

項目	記号	設定値	単位	
質量密度* ¹	ρ	1.82+0.0028D	g/cm ³	
間隙率	n	0.46	—	
基準拘束圧	σ_{ma}'	52.3	kN/m ²	
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.703	—	
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	8.621×10^4	kN/m ²	
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.703	—	
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	2.248×10^5	kN/m ²	
ポアソン比	ν	0.33	—	
粘着力	Cu'	0.000×10^0	kN/m ²	
内部摩擦角	$\Phi u'$	39.7	度	
履歴減衰上限値	h_{max}	0.171	—	
液状化物性* ²	変相角	Φ_p	34.0	度
	液状化パラメータ	w_1	10.30	—
		p_1	0.5	—
		p_2	1.0	—
		c_1	1.81	—
		S_1	0.005	—

注記 *1 : D : 深度 (m) とし, 要素中心深度とする。

*2 : 液状化物性は, 有効応力解析時に用いる。

第3.6-6表 改良地盤Bの物性値(-1σ)

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.720	g/cm ³
間隙率	n	0.55	—
基準拘束圧	σ_{ma}'	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	1.100×10^6	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	2.869×10^6	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	3.000×10^3	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.167	—

第3.6-7表 流動化処理土の物性値(-1σ)

項目	記号	設定値	単位
質量密度	ρ	1.630	g/cm ³
間隙率	n	0.62	—
基準拘束圧	σ_{ma}'	1.0	kN/m ²
せん断弾性係数の依存係数	m_G	0.000	—
基準拘束圧におけるせん断弾性係数	G_{ma}	2.980×10^5	kN/m ²
体積弾性係数の依存係数	m_K	0.000	—
基準拘束圧における体積弾性係数	K_{ma}	7.771×10^5	kN/m ²
ポアソン比	ν	0.33	—
粘着力	Cu'	$347 + 0.242p^*$	kN/m ²
内部摩擦角	$\Phi u'$	0.001	度
履歴減衰上限値	h_{max}	0.140	—

注記 * : p : 要素中心位置に対する水中密度からなる上載荷重として算定する。

第3.6-8表 支持地盤の物性値(-1σ)

標高 T. M. S. L. (m)		質量 密度 (g/cm ³)	動ポアソン 比	せん断 弾性係数 (×10 ⁴ kN/m ²)	減衰 定数	P波速度 V _p (m/s)	S波速度 V _s (m/s)
鷹架層 ①	~42.00	1.85	0.44	49.9	0.03	1560	520
鷹架層 ②	42.00 ~22.00	1.86	0.42	83.3	0.03	1770	670
鷹架層 ③	22.00 ~4.00	1.86	0.41	107	0.03	1910	760
鷹架層 ④	4.00 ~-70.00	1.82	0.40	108	0.03	1910	770

第3.6-9表 材料物性のばらつきを考慮する解析ケース(全応力解析)

(a) NS方向

ケース No.	地盤の物性値	解析ケース	基準地震動 S s	
			断面①	断面②
0	第3.2.2-1表 ～ 第3.2.2-5表	基本ケース	全波	
1	第3.2.2-5表, 第3.6-1表 ～ 第3.6-4表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(+1 σ)	Ss-A Ss-B3(NS) Ss-B5(NS) Ss-C1	Ss-A Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)
2	第3.2.2-5表, 第3.6-5表 ～ 第3.6-8表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(-1 σ)	Ss-A Ss-B3(NS) Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW)	Ss-A Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)

(b) EW方向

ケース No.	地盤の物性値	解析ケース	基準地震動 S s	
			断面①	断面②
0	第3.2.2-1表 ～ 第3.2.2-5表	基本ケース	全波	
1	第3.2.2-5表, 第3.6-1表 ～ 第3.6-4表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(+1 σ)	Ss-A Ss-B3(EW) Ss-B4(EW) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)	Ss-A Ss-B2(EW) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)
2	第3.2.2-5表, 第3.6-5表 ～ 第3.6-8表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(-1 σ)	Ss-A Ss-B3(EW) Ss-B4(EW) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)	Ss-A Ss-B2(EW) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)

第3.6-10表 材料物性のばらつきを考慮する解析ケース(有効応力解析)

(a) NS方向

ケース No.	地盤の物性値	解析ケース	基準地震動 S s	
			断面①	断面②
0	第3.2.2-1表 ～ 第3.2.2-5表	基本ケース	全波	
1	第3.2.2-5表, 第3.6-1表 ～ 第3.6-4表,	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(+1 σ)	Ss-A Ss-B3(NS) Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW)	Ss-A Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)
2	第3.2.2-5表, 第3.6-5表 ～ 第3.6-8表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(-1 σ)	Ss-A Ss-B3(NS) Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW)	Ss-A Ss-B5(NS) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)

(b) EW方向

ケース No.	地盤の物性値	解析ケース	基準地震動 S s	
			断面①	断面②
0	第3.2.2-1表 ～ 第3.2.2-5表	基本ケース	全波	
1	第3.2.2-5表, 第3.6-1表 ～ 第3.6-4表,	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(+1 σ)	Ss-A Ss-B3(EW) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)	Ss-A Ss-B2(EW) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)
2	第3.2.2-5表, 第3.6-5表 ～ 第3.6-8表	地盤物性の ばらつきを考慮した ケース(-1 σ)	Ss-A Ss-B3(EW) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)	Ss-A Ss-B2(EW) Ss-B5(EW) Ss-C1(NSEW) Ss-C4(EW)

4. 解析結果

4.1 固有値解析結果

支持架構の固有値解析結果(固有周期, 固有振動数及び刺激係数)を第4.1-1表に示す。刺激関数図を第4.1-1図及び第4.1-2図に示す。

なお, 刺激係数は, 各次の固有ベクトル(u)に対し, 最大振幅が1.0となるように基準化した値を示す。

第4.1-1表 支持架構の固有値解析結果

NS方向モデル				
次数	固有周期 (s)	固有振動数 (Hz)	刺激係数	備考
1	0.256	3.91	1.057	鉛直1次
2	0.252	3.96	1.184	水平1次
3	0.081	12.29	0.362	水平2次
4	0.054	18.62	1.230	鉛直2次
5	0.045	22.34	-0.151	水平3次
6	0.037	27.07	-0.084	水平4次
EW方向モデル				
次数	固有周期 (s)	固有振動数 (Hz)	刺激係数	備考
1	0.256	3.91	1.057	鉛直1次
2	0.248	4.03	1.207	水平1次
3	0.082	12.13	0.539	水平2次
4	0.054	18.62	1.230	鉛直2次
5	0.050	20.03	-0.267	水平3次
6	0.040	25.04	0.258	水平4次

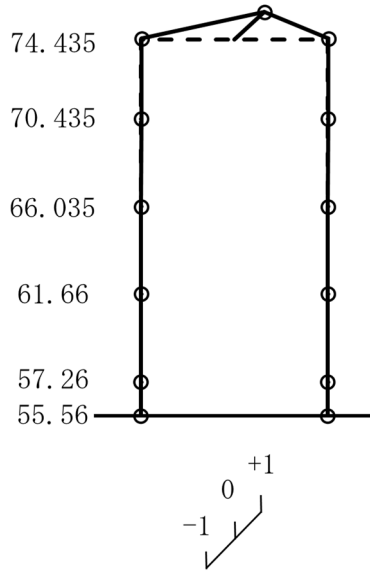
1次モード

固有周期 $T_1 = 0.256$ (s)

固有振動数 $f_1 = 3.91$ (Hz)

刺激係数 $\beta_1 = -1.057$

T. M. S. L. (m)



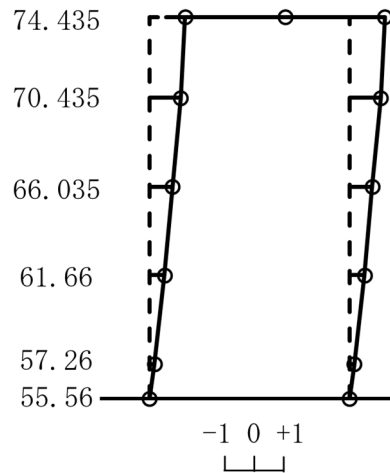
2次モード

固有周期 $T_2 = 0.252$ (s)

固有振動数 $f_2 = 3.96$ (Hz)

刺激係数 $\beta_2 = 1.184$

T. M. S. L. (m)



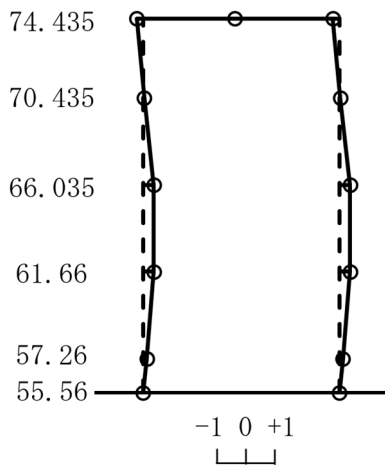
3次モード

固有周期 $T_3 = 0.081$ (s)

固有振動数 $f_3 = 12.29$ (Hz)

刺激係数 $\beta_3 = 0.362$

T. M. S. L. (m)



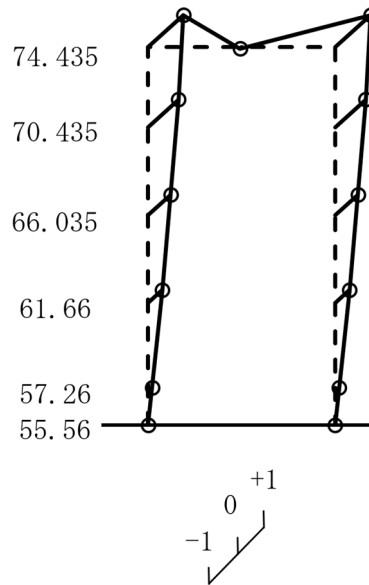
4次モード

固有周期 $T_4 = 0.054$ (s)

固有振動数 $f_4 = 18.63$ (Hz)

刺激係数 $\beta_4 = -1.230$

T. M. S. L. (m)



第 4.1-1 図 刺激関数図(NS 方向モデル) (1/2)

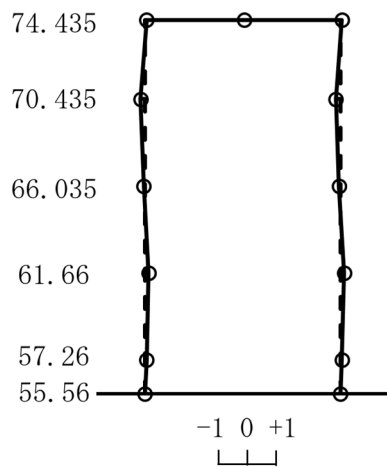
5次モード

固有周期 $T_5 = 0.045$ (s)

固有振動数 $f_5 = 22.34$ (Hz)

刺激係数 $\beta_5 = 0.151$

T. M. S. L. (m)



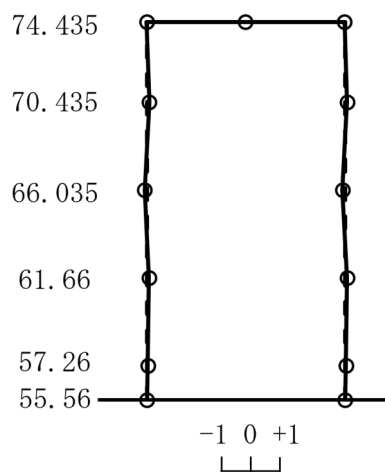
6次モード

固有周期 $T_6 = 0.037$ (s)

固有振動数 $f_6 = 27.07$ (Hz)

刺激係数 $\beta_6 = 0.084$

T. M. S. L. (m)



第4. 1-1図 刺激関数図(NS方向モデル) (2/2)

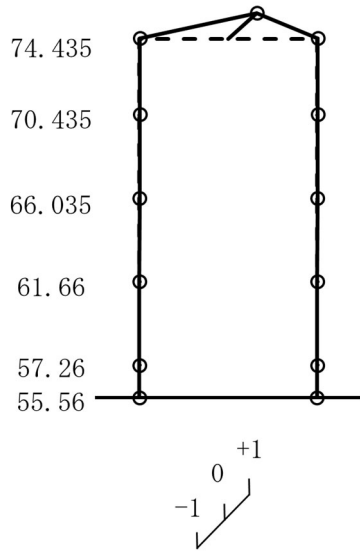
1次モード

固有周期 $T_1 = 0.256 (s)$

固有振動数 $f_1 = 3.91 (Hz)$

刺激係数 $\beta_1 = -1.057$

T. M. S. L. (m)



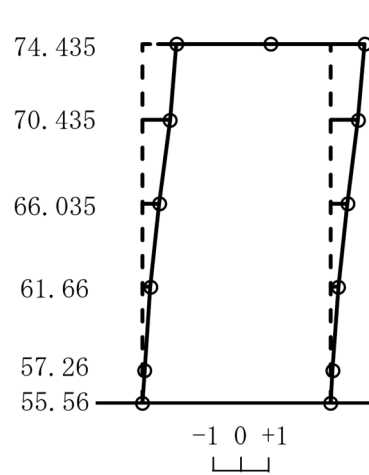
2次モード

固有周期 $T_2 = 0.248 (s)$

固有振動数 $f_2 = 4.03 (Hz)$

刺激係数 $\beta_2 = -1.207$

T. M. S. L. (m)



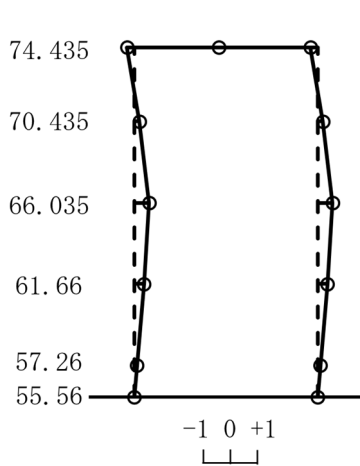
3次モード

固有周期 $T_3 = 0.082 (s)$

固有振動数 $f_3 = 12.13 (Hz)$

刺激係数 $\beta_3 = 0.539$

T. M. S. L. (m)



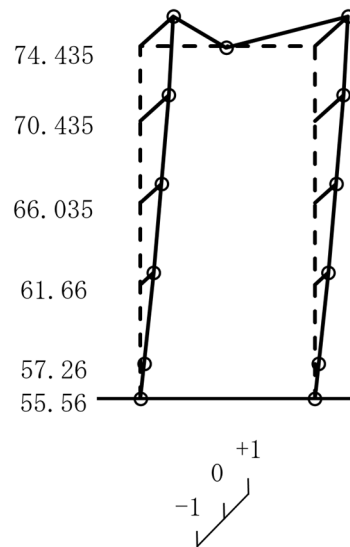
4次モード

固有周期 $T_4 = 0.054 (s)$

固有振動数 $f_4 = 18.62 (Hz)$

刺激係数 $\beta_4 = 1.230$

T. M. S. L. (m)



第4.1-2図 刺激関数図(EW方向モデル) (1/2)

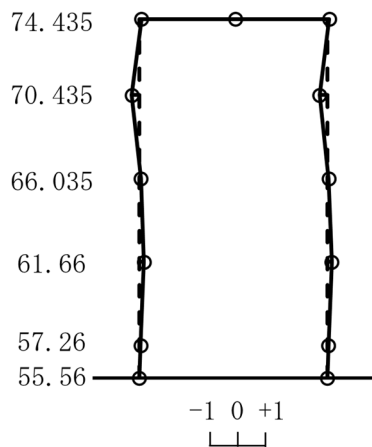
5次モード

固有周期 $T_5 = 0.050$ (s)

固有振動数 $f_5 = 20.03$ (Hz)

刺激係数 $\beta_5 = -0.267$

T. M. S. L. (m)



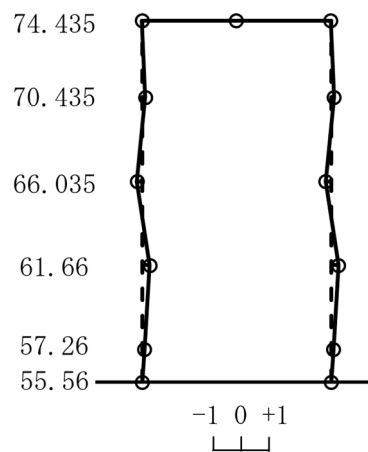
6次モード

固有周期 $T_6 = 0.040$ (s)

固有振動数 $f_6 = 25.04$ (Hz)

刺激係数 $\beta_6 = 0.258$

T. M. S. L. (m)



第4.1-2図 刺激関数図(EW方向モデル) (2/2)

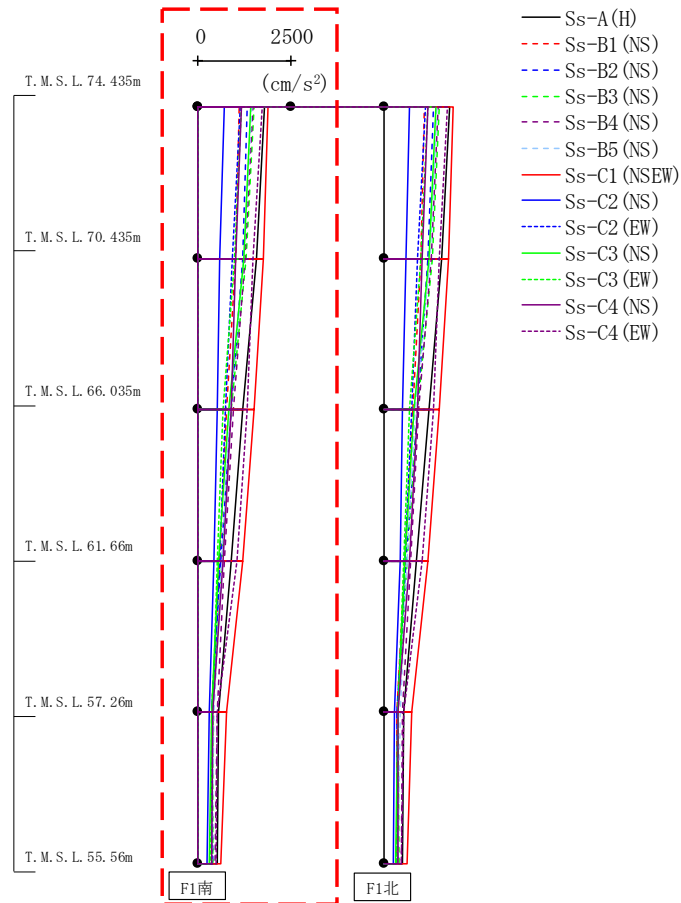
4.2 地震応答解析結果

4.2.1 全応力解析

全応力解析結果のうち，支持架構の最大応答値(加速度，せん断力，曲げモーメント)を第4.2.1-1図～第4.2.1-48図に，杭の最大応答値(曲げモーメント及びせん断力)を第4.2.1-1表～第4.2.1-12表に，地盤の最大応答変位*を第4.2.1-13表～第4.2.1-16表に示す。

注記 *：応答変位は，改良地盤下端と基礎上端との相対変位とし，各レベルでの節点変位の平均値として算定する。最大応答変位は，応答変位の時刻歴における最大値を示す。

最大応答加速度 (NS方向)

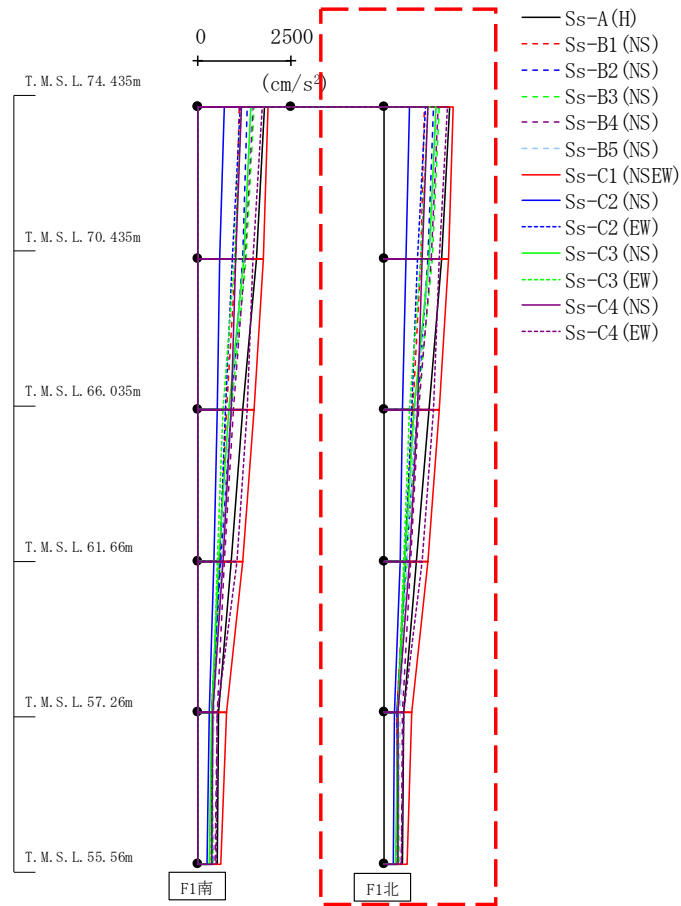


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1785	1105	1329	1507	1469	1438	1878	697	1133	1410	1181	1178	1718	
1561	1006	1189	1295	1265	1231	1746	591	913	1218	988	1013	1479	
1208	783	898	906	938	853	1495	507	741	826	679	896	1333	
888	574	603	635	706	638	1196	432	575	557	529	682	1041	
542	355	360	388	512	431	763	293	380	373	388	393	520	
508	363	392	394	461	368	621	255	351	317	337	379	474	

第4.2.1-1図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

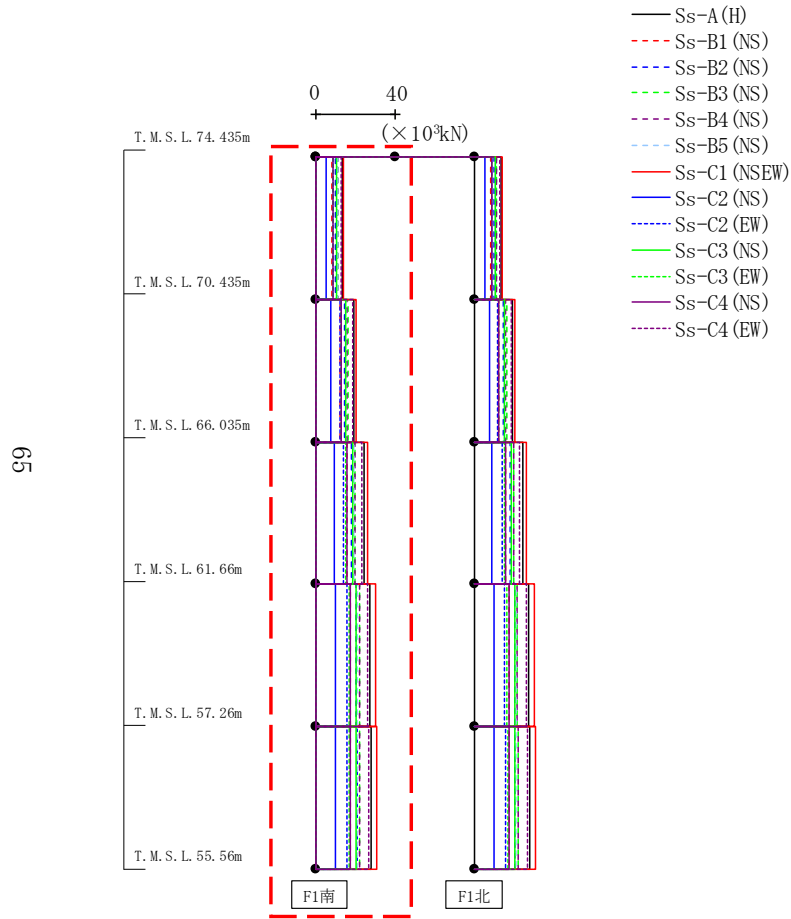
64



												(cm/s ²)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1785	1105	1329	1507	1469	1438	1878	697	1133	1410	1181	1178	1718	
1561	1006	1189	1295	1265	1231	1746	591	913	1218	988	1013	1479	
1207	783	898	906	938	853	1495	507	742	826	679	896	1333	
888	574	603	635	706	638	1196	432	575	557	529	682	1041	
542	355	360	388	512	431	763	293	380	373	389	393	520	
508	363	392	394	461	368	621	255	351	317	337	379	474	

第4.2.1-1図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

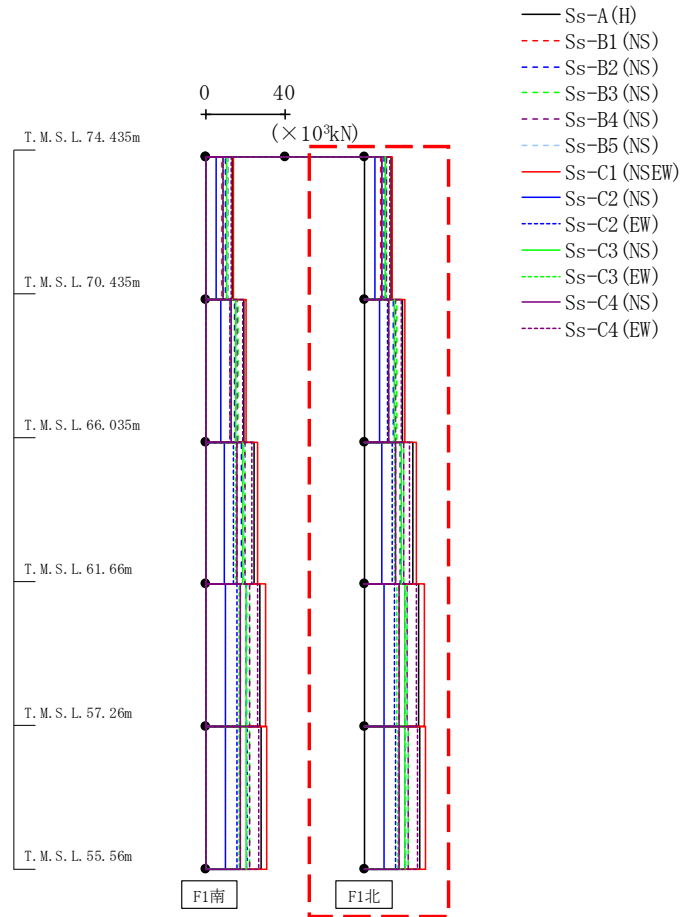


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.53	8.47	10.10	11.39	11.13	10.87	14.14	5.35	8.62	10.71	8.95	8.93	13.05
19.15	12.22	14.52	16.16	15.80	15.41	20.44	7.47	12.00	15.22	12.59	12.57	18.52
24.30	15.59	18.35	19.94	19.62	19.02	26.40	9.12	14.31	18.72	15.28	15.63	23.05
27.44	17.54	20.52	21.92	21.87	20.99	30.36	10.10	15.52	20.35	16.67	17.43	26.25
27.83	17.71	20.70	22.05	22.13	21.16	30.94	10.18	15.57	20.35	16.78	17.70	26.70

第4.2.1-2図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

99

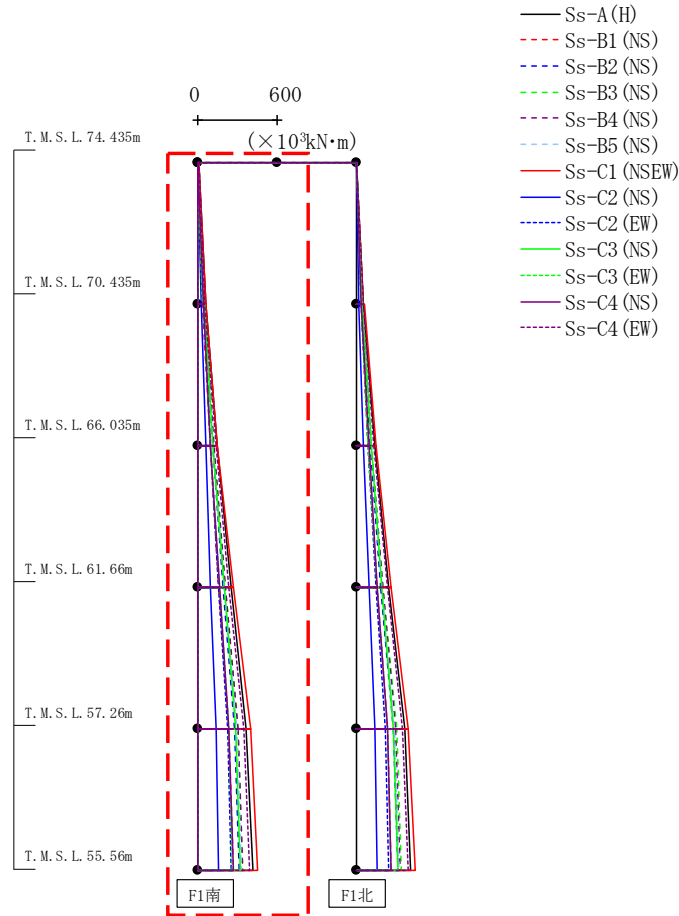


												($\times 10^3$ kN)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
	13.53	8.47	10.10	11.39	11.13	10.87	14.14	5.35	8.62	10.71	8.95	8.93	13.05
	19.15	12.22	14.52	16.16	15.81	15.41	20.44	7.47	12.00	15.22	12.59	12.57	18.52
	24.30	15.59	18.35	19.94	19.62	19.02	26.40	9.12	14.31	18.72	15.28	15.63	23.06
	27.44	17.54	20.53	21.92	21.87	20.99	30.36	10.10	15.52	20.35	16.67	17.43	26.25
	27.83	17.71	20.70	22.05	22.13	21.16	30.94	10.18	15.58	20.35	16.78	17.70	26.70

第4.2.1-2図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

67

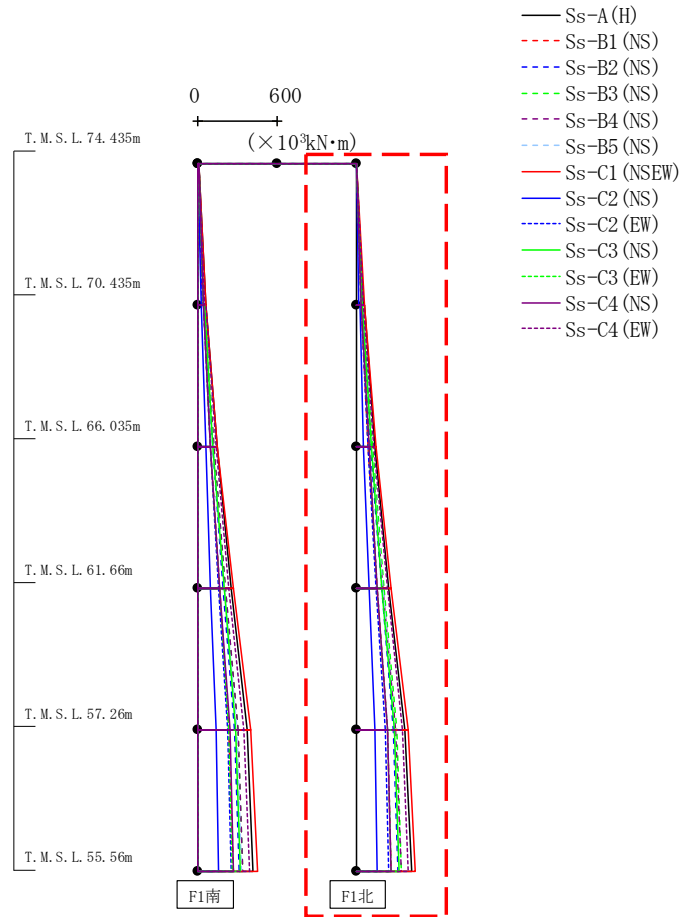


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.58	4.09	3.66	4.35	3.64	3.66	4.07	2.52	3.17	3.37	3.15	3.36	3.88	
57.83	36.80	44.04	48.60	48.11	46.55	59.56	23.46	37.43	46.20	38.27	38.84	54.49	
59.74	38.21	45.83	50.04	49.84	48.11	61.07	24.50	38.90	47.85	39.51	40.37	55.61	
143.26	92.00	109.66	121.18	119.33	115.90	150.70	57.26	91.71	114.83	94.89	95.70	137.11	
143.26	92.00	109.66	121.18	119.33	115.90	150.70	57.26	91.71	114.83	94.89	95.70	137.11	
249.52	160.20	189.92	208.33	205.13	199.10	265.39	96.59	154.08	196.67	161.73	163.20	237.63	
249.52	160.20	189.92	208.33	205.13	199.10	265.39	96.59	154.08	196.67	161.73	163.20	237.63	
369.97	237.37	280.22	304.75	301.29	291.48	398.25	140.23	221.75	286.22	234.97	238.43	350.35	
369.97	237.37	280.22	304.75	301.29	291.48	398.25	140.23	221.75	286.22	234.97	238.43	350.35	
417.30	267.47	315.43	342.27	338.80	327.55	450.49	157.31	248.04	320.91	263.45	267.75	394.50	

第4.2.1-3図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

68

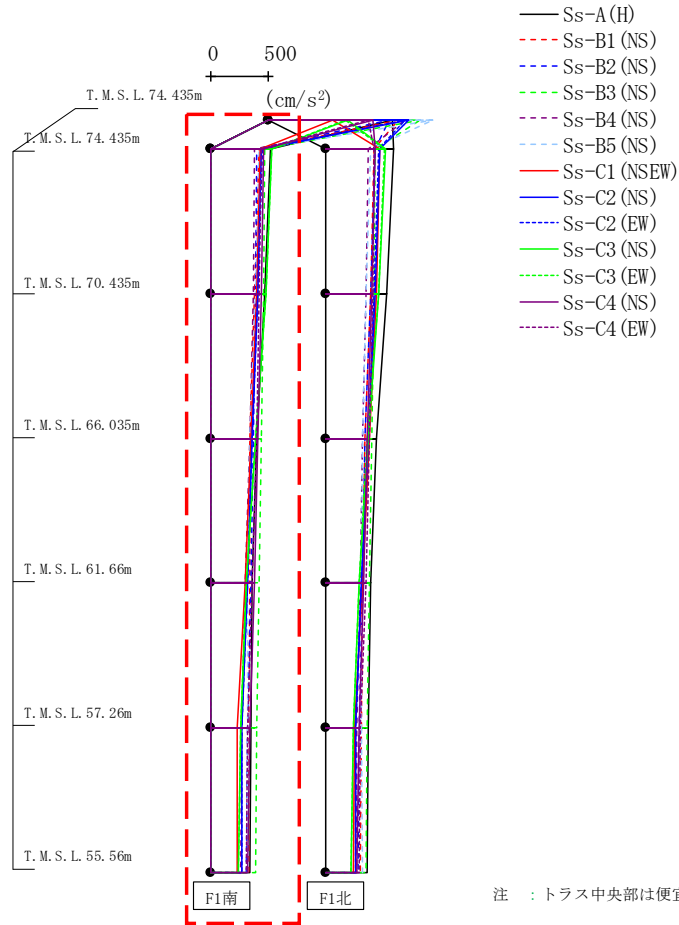


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.58	4.09	3.66	4.35	3.64	3.66	4.07	2.52	3.17	3.37	3.15	3.36	3.88	
57.83	36.80	44.04	48.60	48.11	46.55	59.56	23.46	37.43	46.20	38.27	38.84	54.49	
59.74	38.21	45.83	50.04	49.84	48.11	61.07	24.50	38.90	47.85	39.51	40.37	55.61	
143.26	92.00	109.66	121.18	119.33	115.90	150.70	57.26	91.71	114.83	94.89	95.67	137.11	
143.26	92.00	109.66	121.18	119.33	115.90	150.70	57.26	91.71	114.83	94.89	95.67	137.11	
249.52	160.17	189.92	208.33	205.13	199.10	265.39	96.59	154.08	196.70	161.73	163.20	237.63	
249.52	160.17	189.92	208.33	205.13	199.10	265.39	96.59	154.08	196.70	161.73	163.20	237.63	
369.97	237.37	280.22	304.75	301.29	291.48	398.25	140.23	221.78	286.22	235.00	238.40	350.35	
369.97	237.37	280.22	304.75	301.29	291.48	398.25	140.23	221.78	286.22	235.00	238.40	350.35	
417.30	267.47	315.43	342.27	338.80	327.55	450.49	157.31	248.04	320.91	263.48	267.75	394.50	

第4.2.1-3図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

69



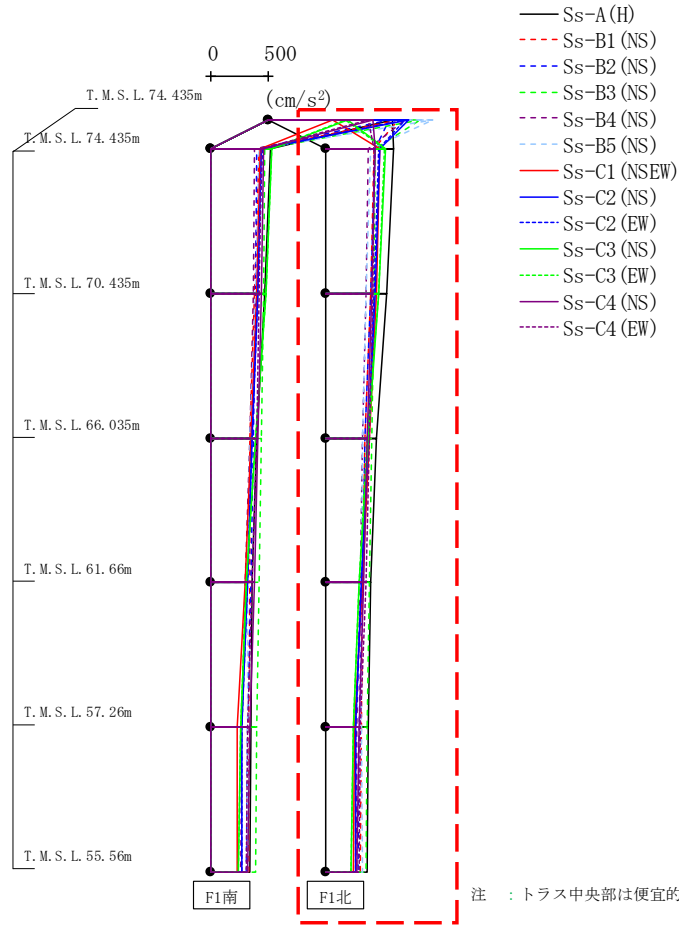
(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1092	1137	1058	1335	1203	1442	568	1234	1196	700	674	913	881
517	414	400	468	381	419	432	443	446	530	531	457	437
471	383	389	456	364	389	402	411	406	477	478	442	422
401	341	370	438	335	339	351	362	357	387	388	414	395
356	337	349	419	301	323	294	319	316	310	309	380	363
345	332	323	396	265	317	223	271	269	257	257	335	321
342	330	313	387	260	322	224	265	263	237	237	317	304

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4. 2. 1-4図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

70

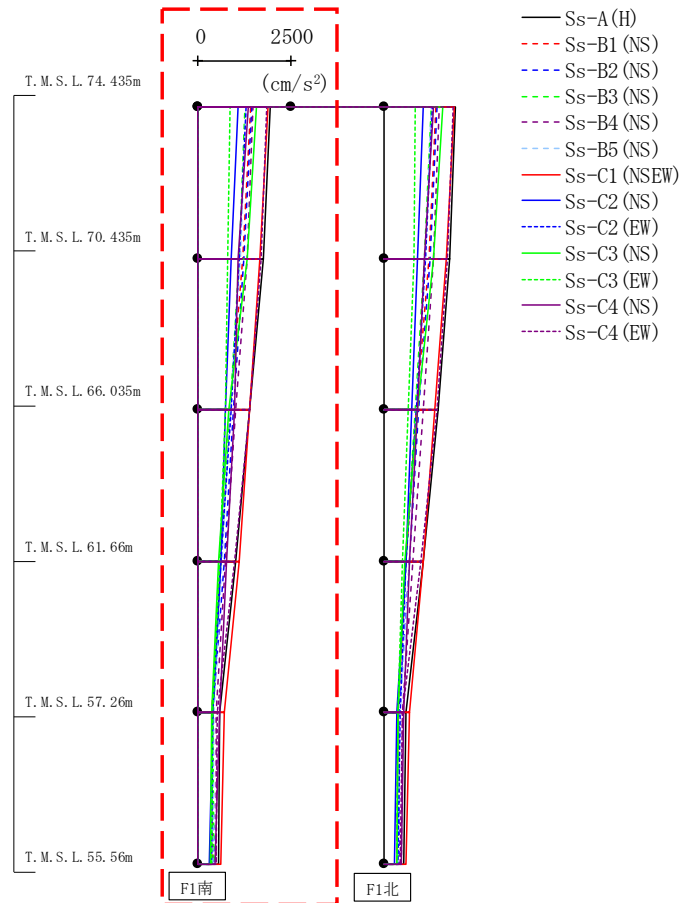


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1092	1137	1058	1335	1203	1442	568	1234	1196	700	674	913	881
598	428	442	442	377	392	476	474	466	529	521	432	431
537	399	398	426	358	360	444	436	432	472	465	410	416
448	349	349	408	331	326	390	378	378	379	372	371	388
395	328	328	388	304	314	329	319	320	296	298	337	355
373	313	301	364	274	316	253	269	268	242	244	296	311
369	308	290	354	274	322	247	263	264	221	223	279	293

第4. 2. 1-4図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

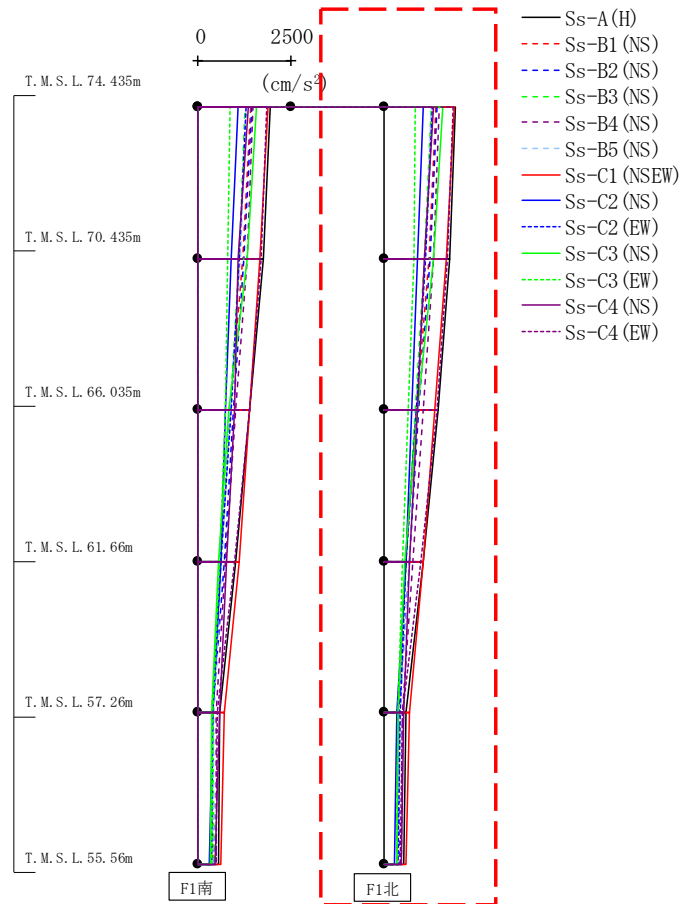
最大応答加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1933	1415	1433	1269	1483	1281	1894	1072	1293	1577	856	1352	1863	
1757	1214	1244	1105	1323	1128	1666	897	1117	1327	812	1088	1709	
1392	868	942	847	1021	856	1378	738	906	839	740	981	1382	
1018	607	695	605	751	655	1096	623	623	565	591	766	982	
594	361	384	399	498	438	703	404	412	363	398	571	533	
548	395	432	432	480	402	607	293	375	345	353	467	485	

第4. 2. 1-5図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

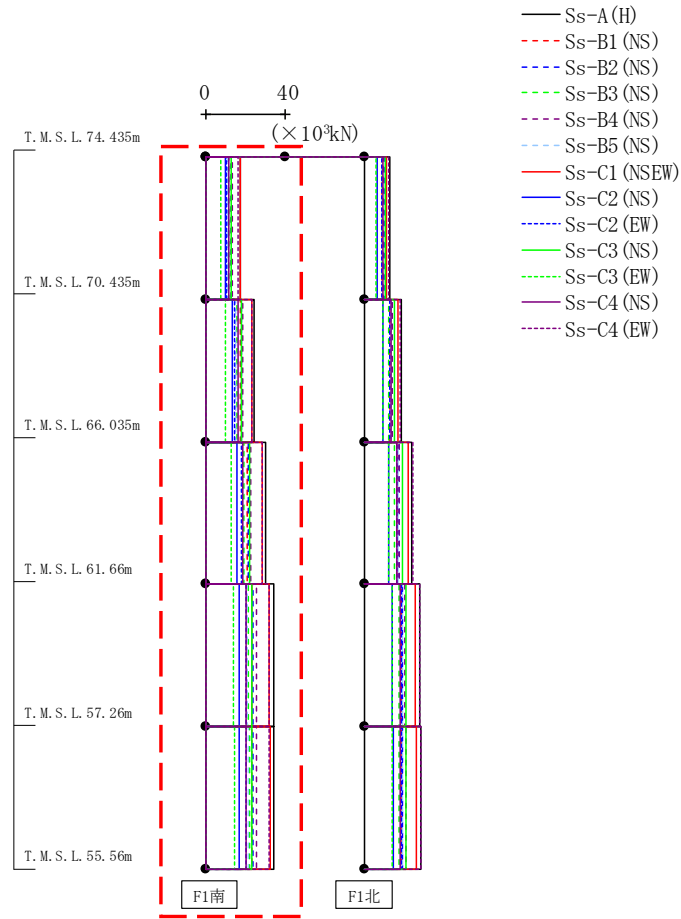


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1933	1415	1433	1269	1483	1281	1894	1072	1293	1577	856	1352	1863
1757	1214	1244	1105	1323	1128	1666	897	1117	1327	812	1088	1709
1448	875	938	834	1050	879	1357	750	876	895	644	909	1422
1058	610	692	594	787	681	1055	605	585	558	488	698	1003
582	389	405	383	491	439	682	351	440	370	379	535	507
533	337	420	385	457	378	600	288	366	348	333	456	440

第4.2.1-5図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

73

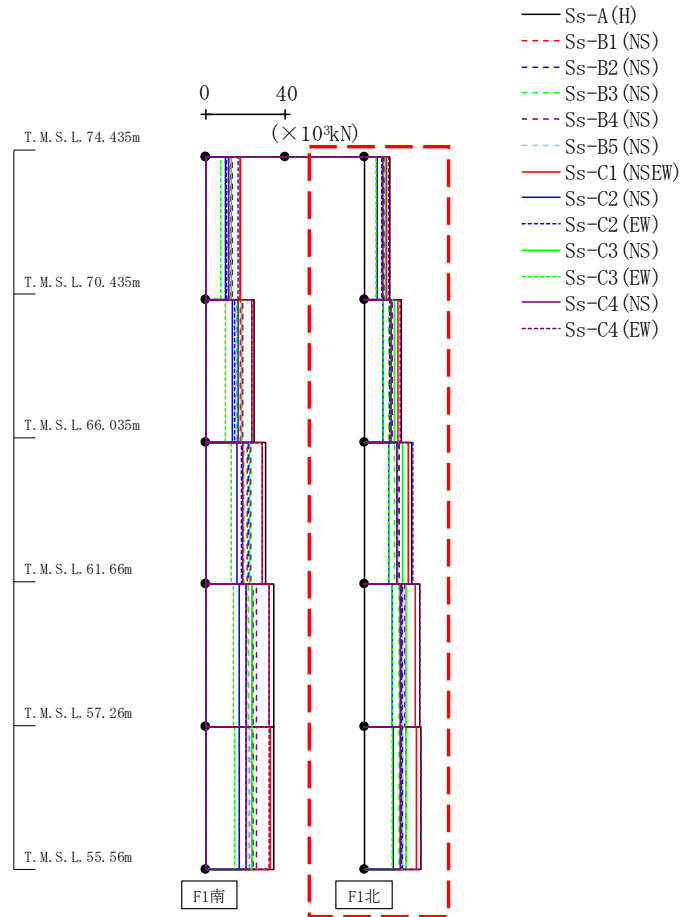


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
17.65	12.67	12.98	11.45	13.34	10.90	17.23	9.85	10.50	13.11	7.38	11.92	16.33
24.46	17.55	17.81	15.83	18.54	15.20	23.58	13.68	14.75	18.36	10.20	16.36	23.09
30.40	21.18	21.60	19.40	22.80	18.77	28.69	15.89	18.34	21.89	12.61	18.81	28.59
34.07	23.15	23.71	21.60	25.44	20.98	32.01	16.94	20.46	23.35	14.20	20.27	31.87
34.51	23.29	23.88	21.86	25.79	21.28	32.49	17.01	20.54	23.32	14.50	20.36	32.11

第4.2.1-6図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

74

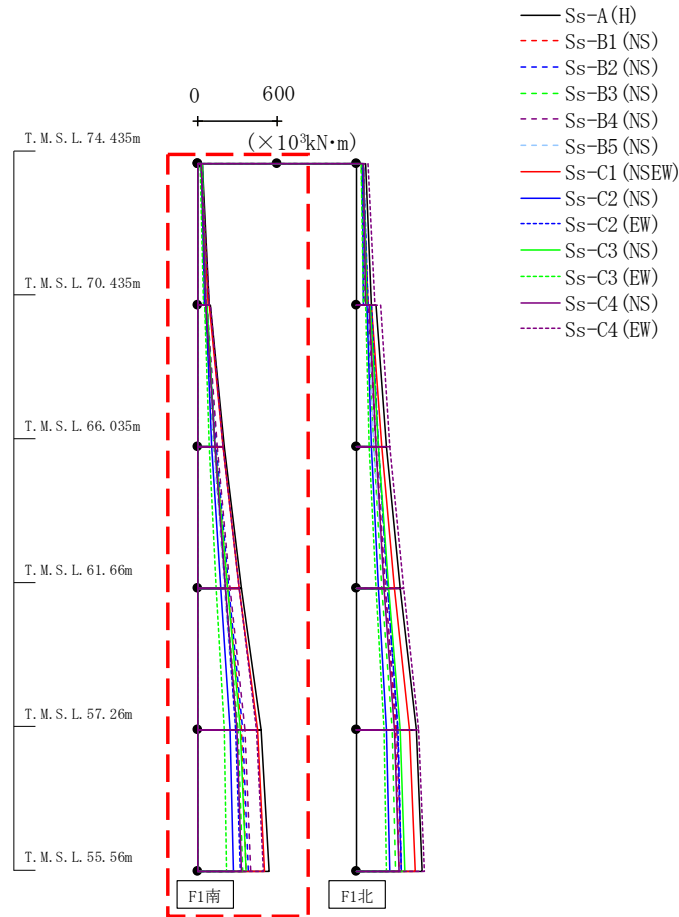


												($\times 10^3$ kN)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
	12.83	9.05	9.95	8.59	9.52	8.95	11.29	6.62	9.13	10.79	6.17	9.28	12.31
	18.83	12.90	14.12	12.24	13.85	13.28	16.95	9.45	12.92	15.34	9.61	13.45	18.45
	24.17	16.61	17.60	15.32	17.84	16.87	22.33	12.28	16.44	19.12	12.28	16.50	24.46
	28.00	18.65	19.40	17.37	20.62	19.06	25.75	14.24	18.48	20.96	13.95	18.07	28.09
	28.49	18.83	19.55	17.62	20.99	19.34	26.25	14.48	18.59	21.02	14.20	18.17	28.41

第4.2.1-6図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

75

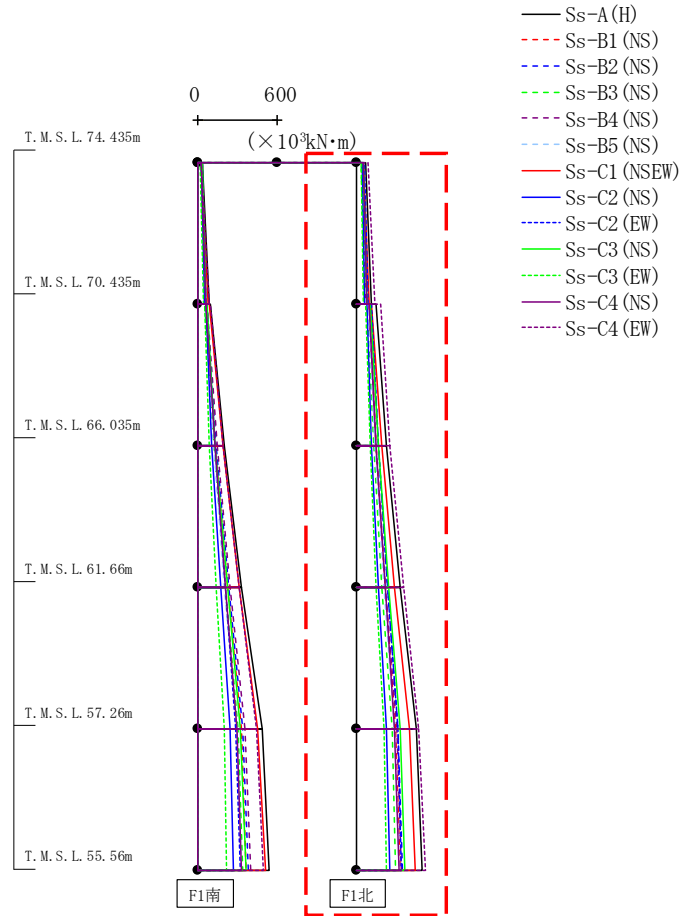


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
34.32	21.31	22.06	22.34	26.43	22.47	21.88	23.93	29.78	33.54	17.24	26.59	24.82	
88.01	54.68	59.49	50.71	61.94	53.23	79.81	49.94	59.15	57.43	40.74	55.97	86.15	
97.74	58.99	63.20	53.14	66.83	59.40	85.14	61.02	68.32	68.87	49.13	63.77	98.18	
202.33	133.58	141.58	122.46	145.41	121.31	188.90	105.03	129.58	132.78	84.85	127.71	192.28	
202.33	133.58	141.58	122.46	145.41	121.31	188.90	105.03	129.58	132.78	84.85	127.71	192.28	
333.60	226.16	236.03	207.31	244.75	198.86	314.12	169.69	204.46	223.85	134.83	207.40	309.32	
333.60	226.16	236.03	207.31	244.75	198.86	314.12	169.69	204.46	223.85	134.83	207.40	309.32	
482.92	328.08	340.27	302.38	356.63	290.73	454.10	242.97	287.97	323.10	196.55	295.53	444.94	
482.92	328.08	340.27	302.38	356.63	290.73	454.10	242.97	287.97	323.10	196.55	295.53	444.94	
541.44	367.66	380.91	339.47	400.48	326.93	509.07	271.52	320.52	361.43	220.74	329.86	499.19	

第4.2.1-7図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

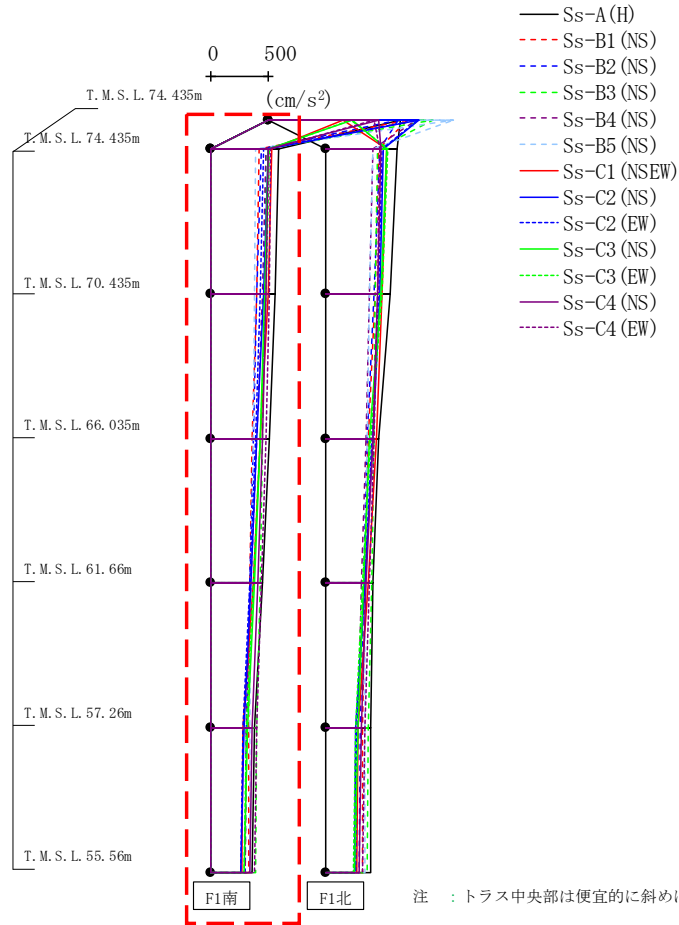
76



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
73.72	42.88	55.54	39.18	51.26	43.51	51.09	44.47	58.85	52.16	40.64	52.61	91.78	
118.02	77.96	86.74	63.22	74.15	70.56	94.27	60.04	86.48	83.29	55.58	76.49	138.92	
153.95	98.81	113.66	77.64	94.72	91.43	119.08	80.27	113.57	105.39	73.69	101.92	183.74	
230.16	153.86	166.31	130.91	148.70	138.03	192.72	113.13	166.04	166.31	103.43	150.03	258.98	
230.16	153.86	166.31	130.91	148.70	138.03	192.72	113.13	166.04	166.31	103.43	150.03	258.98	
333.77	221.89	235.86	197.70	222.52	209.62	290.11	166.84	235.14	245.99	147.45	216.82	358.76	
333.77	221.89	235.86	197.70	222.52	209.62	290.11	166.84	235.14	245.99	147.45	216.82	358.76	
455.44	299.36	316.34	272.05	310.92	292.60	403.41	228.92	314.12	336.35	208.82	293.31	475.54	
455.44	299.36	316.34	272.05	310.92	292.60	403.41	228.92	314.12	336.35	208.82	293.31	475.54	
503.37	330.04	348.09	300.96	346.05	325.32	448.06	253.47	345.07	371.75	232.92	323.28	522.05	

第4.2.1-7図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

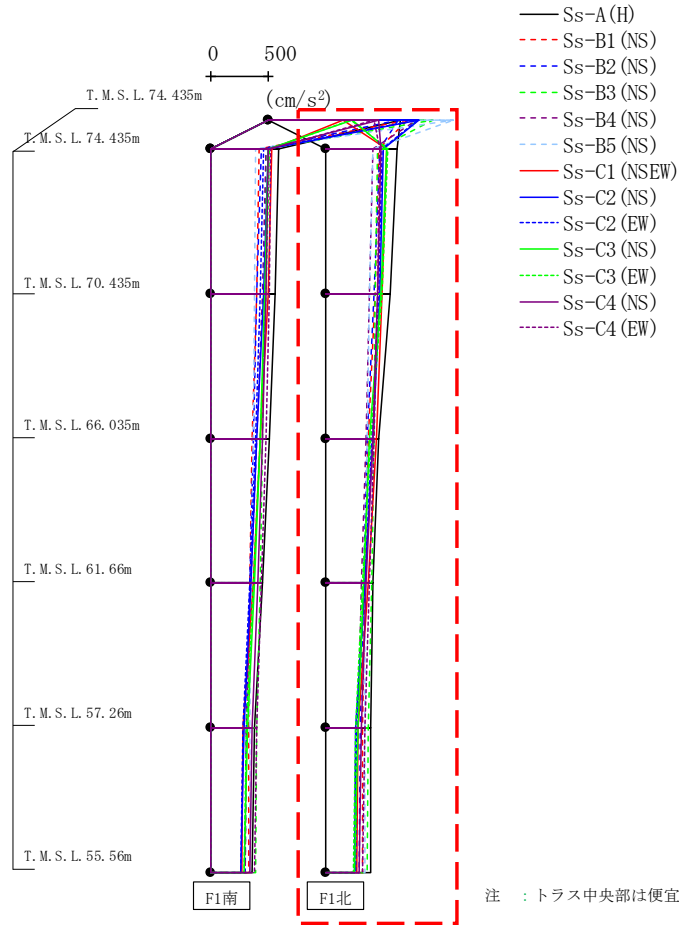


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1157	1221	1135	1445	1299	1621	656	1321	1310	735	721	967	929
591	414	439	480	479	388	531	496	464	495	505	497	522
559	395	400	466	451	379	495	459	434	469	475	478	505
507	362	367	446	403	364	434	402	387	426	426	444	475
450	337	338	425	346	351	365	349	337	375	372	405	441
381	331	304	399	304	341	277	285	277	314	307	355	395
359	328	298	389	297	340	269	261	262	292	284	335	377

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4. 2. 1-8図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

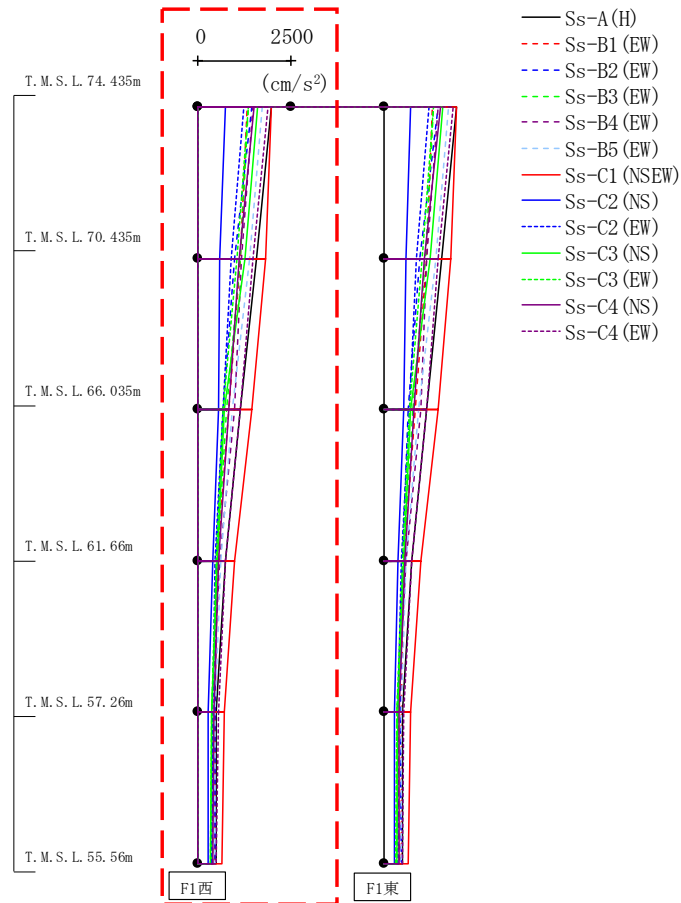


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1157	1221	1135	1445	1299	1621	656	1321	1310	735	721	967	929
628	467	474	456	420	418	534	511	500	542	550	488	479
565	434	425	442	387	385	501	474	465	486	494	461	458
465	380	367	423	355	368	444	415	410	391	401	414	427
414	342	334	404	318	350	375	348	350	341	327	361	390
395	330	302	380	282	344	288	267	275	282	267	315	343
397	325	293	370	270	350	280	258	271	259	251	301	324

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4. 2. 1-8図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (EW方向)

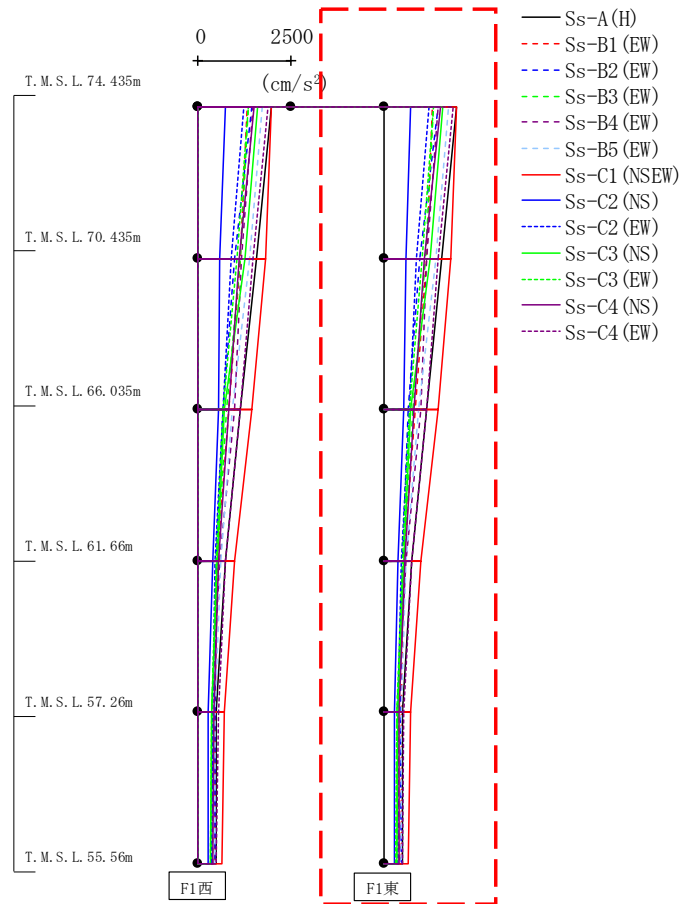


Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1970	1317	1456	1346	1473	1733	1962	725	1221	1597	1353	1517	1878
1559	1150	976	1129	1160	1396	1813	594	884	1250	1032	1094	1475
1141	830	671	775	1000	927	1447	538	687	717	674	820	1139
740	527	491	522	596	611	995	382	465	525	490	566	737
504	473	448	353	380	472	704	277	393	367	359	423	547
497	464	457	351	400	467	642	270	368	346	323	406	502

第4.2.1-9図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

80

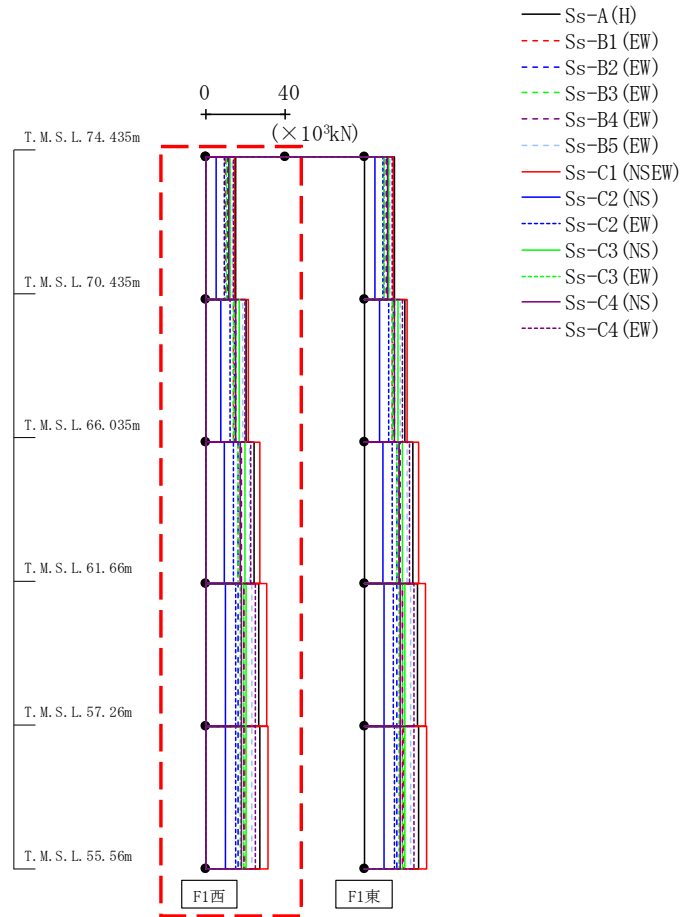


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1970	1317	1456	1346	1473	1733	1962	725	1221	1597	1353	1517	1878
1559	1150	976	1129	1160	1396	1813	594	884	1250	1032	1094	1475
1141	830	670	775	999	927	1447	538	687	717	674	820	1140
740	527	491	522	596	611	995	382	465	525	490	565	737
504	473	448	353	380	472	704	277	393	367	359	423	547
497	464	457	351	401	467	642	270	368	346	323	406	502

第4.2.1-9図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

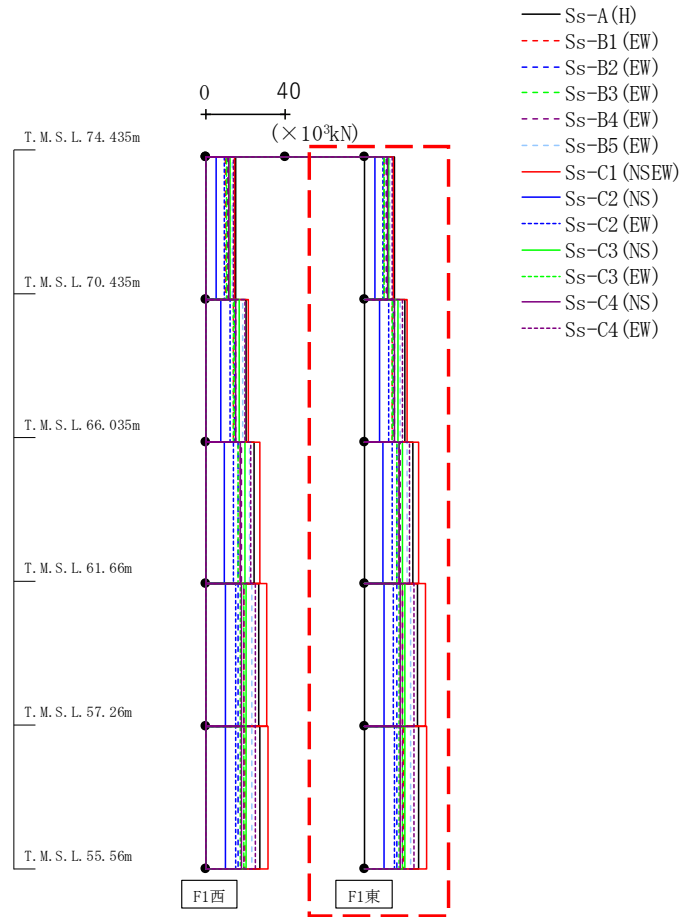
181



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
14.99	10.02	11.14	10.27	11.14	13.18	14.72	5.56	9.32	12.14	10.27	11.55	14.29
20.62	14.21	14.78	14.48	15.42	18.38	21.37	7.76	12.50	16.78	14.08	15.40	19.55
24.47	17.69	16.23	17.71	18.21	21.92	27.36	9.29	14.04	19.59	16.56	17.38	22.68
27.03	19.49	16.28	19.19	19.26	23.42	30.71	9.95	14.89	20.28	17.54	17.98	24.98
27.40	19.75	16.17	19.35	19.34	23.56	31.22	10.00	15.12	20.19	17.61	18.03	25.33

第4.2.1-10図 支持架構の最大応答せん断力 (基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

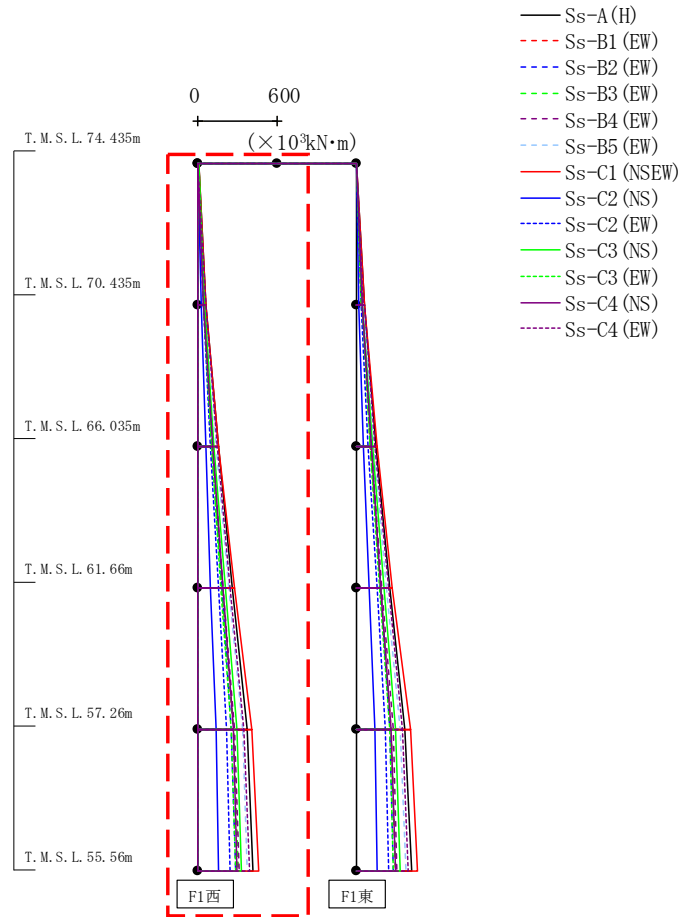


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
14.99	10.02	11.14	10.27	11.14	13.18	14.72	5.56	9.32	12.14	10.27	11.55	14.29
20.62	14.21	14.78	14.48	15.42	18.38	21.37	7.76	12.50	16.78	14.08	15.40	19.55
24.47	17.69	16.23	17.71	18.21	21.92	27.36	9.29	14.04	19.59	16.56	17.38	22.68
27.03	19.49	16.28	19.19	19.26	23.42	30.71	9.95	14.89	20.28	17.54	17.98	24.98
27.40	19.75	16.17	19.35	19.34	23.56	31.22	10.00	15.12	20.19	17.61	18.03	25.33

第4.2.1-10図 支持架構の最大応答せん断力 (基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

83

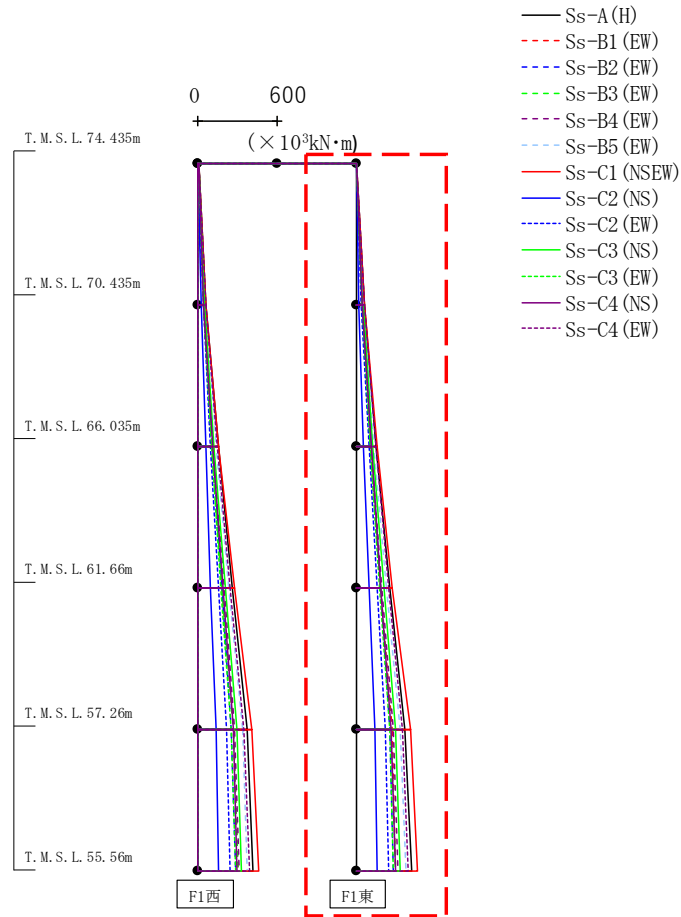


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
3.74	2.26	2.20	2.51	3.99	3.20	3.54	2.21	2.75	3.67	3.52	2.87	3.41	
61.81	42.05	46.71	42.76	46.63	54.84	61.34	22.34	39.12	49.86	42.17	46.07	59.54	
62.77	43.12	47.79	43.72	47.63	55.92	62.69	22.41	40.05	50.50	42.68	46.07	60.74	
153.52	105.66	112.83	106.33	115.42	136.78	156.35	56.51	95.01	124.31	104.62	113.83	146.71	
153.52	105.66	112.83	106.33	115.42	136.78	156.35	56.51	95.01	124.31	104.62	113.83	146.71	
259.45	182.97	183.81	183.77	195.09	232.59	276.03	96.77	156.47	209.99	177.00	189.31	245.74	
259.45	182.97	183.81	183.77	195.09	232.59	276.03	96.77	156.47	209.99	177.00	189.31	245.74	
372.52	268.74	255.47	268.18	279.82	335.62	411.30	140.05	220.04	299.11	253.91	266.75	350.88	
372.52	268.74	255.47	268.18	279.82	335.62	411.30	140.05	220.04	299.11	253.91	266.75	350.88	
418.87	302.30	282.93	301.06	312.70	375.67	464.31	156.95	244.63	333.39	283.81	296.60	391.81	

第4.2.1-11図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

84

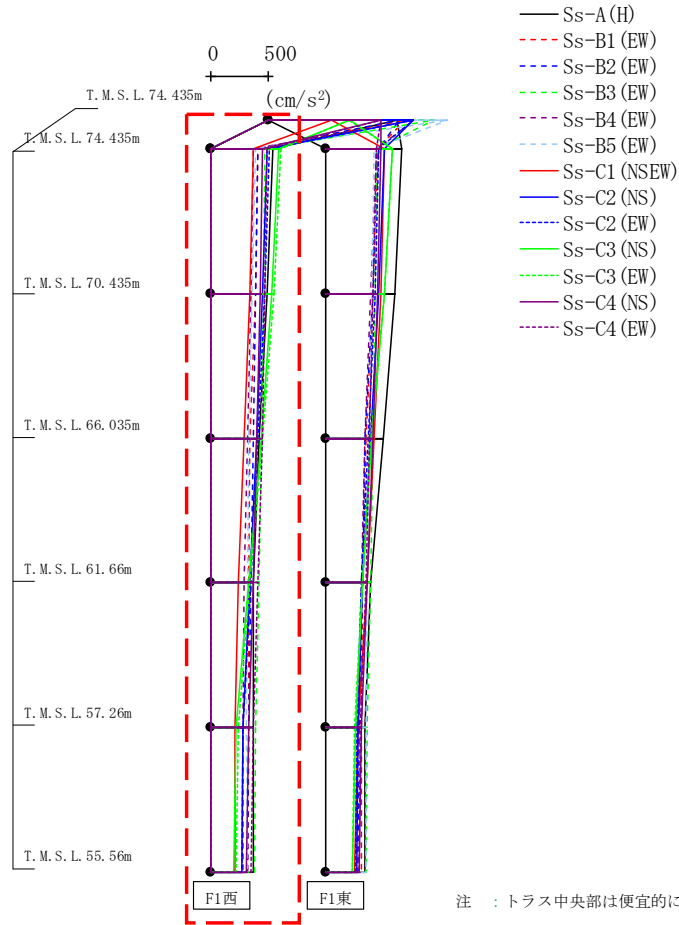


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
3.74	2.26	2.20	2.51	3.99	3.20	3.54	2.21	2.75	3.67	3.52	2.87	3.41	
61.81	42.05	46.71	42.76	46.63	54.84	61.34	22.34	39.12	49.86	42.17	46.07	59.54	
62.77	43.12	47.79	43.72	47.63	55.92	62.69	22.41	40.05	50.50	42.68	46.07	60.74	
153.52	105.66	112.83	106.33	115.42	136.78	156.35	56.51	95.01	124.31	104.62	113.83	146.71	
153.52	105.66	112.83	106.33	115.42	136.78	156.35	56.51	95.01	124.31	104.62	113.83	146.71	
259.45	182.97	183.81	183.73	195.09	232.59	276.03	96.77	156.47	209.99	177.00	189.31	245.74	
259.45	182.97	183.81	183.73	195.09	232.59	276.03	96.77	156.47	209.99	177.00	189.31	245.74	
372.52	268.74	255.47	268.18	279.82	335.58	410.90	140.05	220.04	299.11	253.91	266.75	350.88	
372.52	268.74	255.47	268.18	279.82	335.58	410.90	140.05	220.04	299.11	253.91	266.75	350.88	
418.87	302.30	282.93	301.06	312.70	375.67	464.31	156.95	244.63	333.39	283.81	296.60	391.81	

第4.2.1-11図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

85

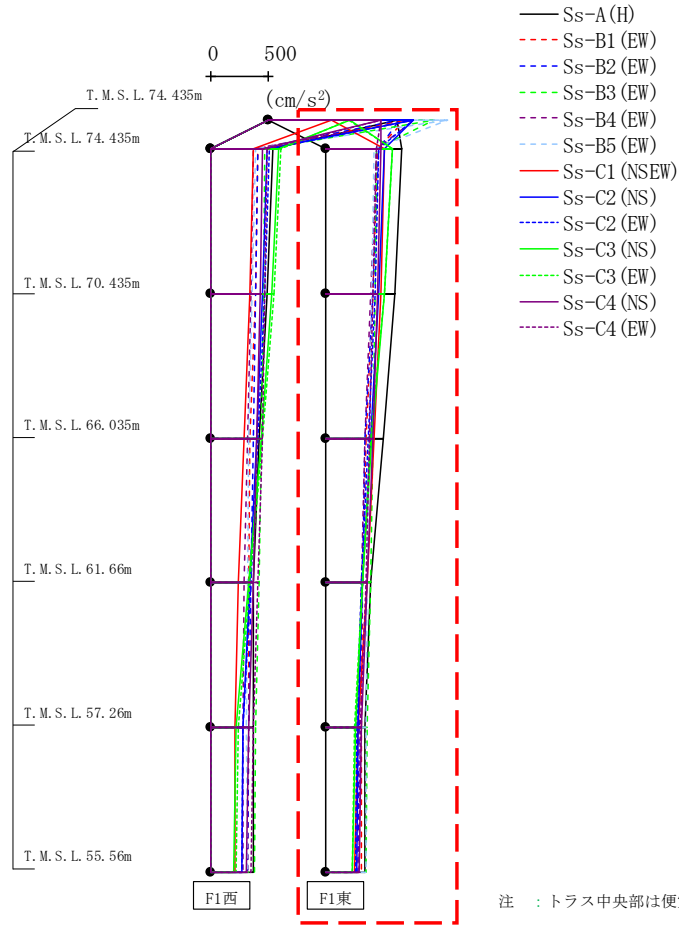


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1128	1199	1147	1455	1283	1574	553	1275	1270	714	701	988	983
539	413	410	471	366	388	373	485	510	590	607	448	489
490	384	386	458	347	356	343	451	471	532	548	432	473
422	337	368	438	318	329	292	396	409	435	449	403	444
369	329	348	416	290	314	235	338	344	328	340	368	410
364	325	323	390	273	309	206	274	276	221	239	324	366
369	323	314	380	273	314	208	269	272	202	219	306	348

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-12図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

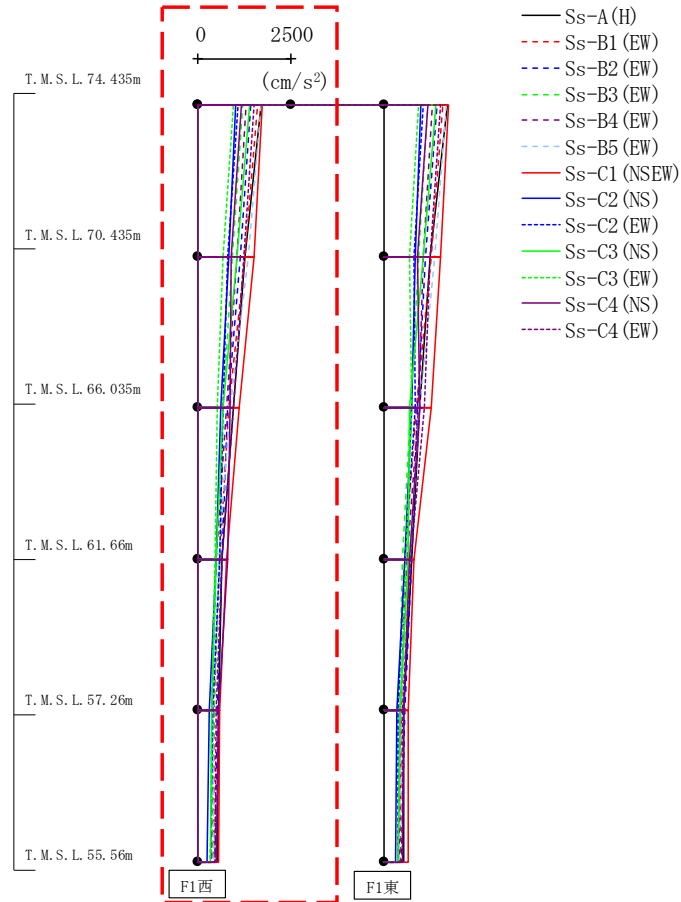


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1128	1199	1147	1455	1283	1574	553	1275	1270	714	701	988	983
673	454	465	448	450	430	518	520	473	591	588	484	444
607	416	416	435	398	404	484	471	437	518	515	459	421
504	355	351	416	348	383	429	394	380	409	397	416	387
401	325	327	395	321	364	366	328	320	325	324	366	354
349	320	297	370	287	355	287	282	273	262	256	313	310
346	318	286	360	278	361	256	275	266	238	232	296	293

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-12図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

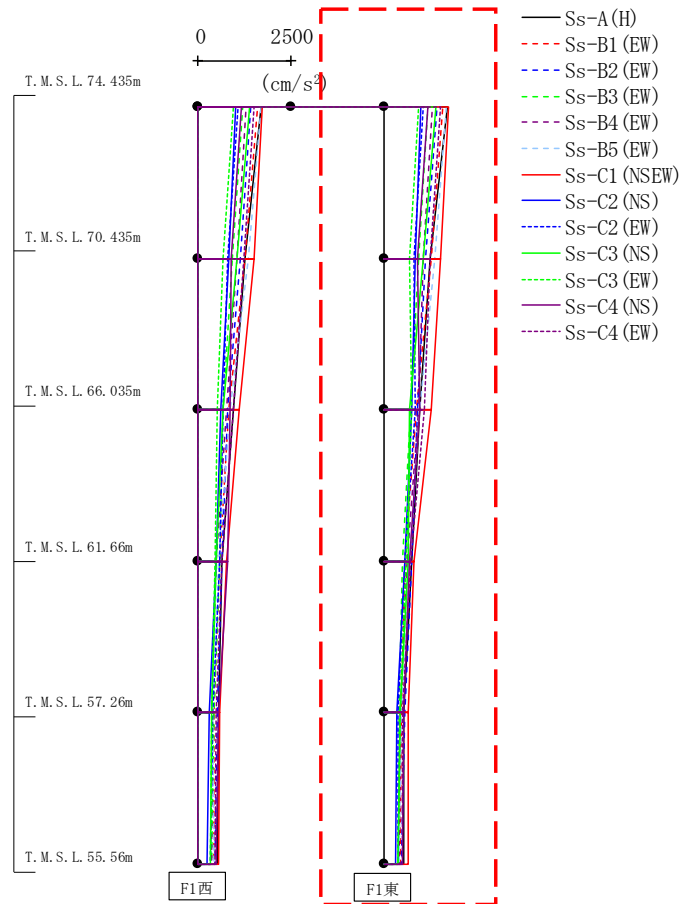
最大応答加速度 (EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1707	1600	1417	1196	1296	1686	1726	1001	1068	1394	946	1184	1520
1256	1278	1131	924	1052	1354	1524	839	810	1052	681	896	1230
940	843	803	662	767	861	1098	612	670	669	519	870	941
652	583	658	574	484	558	754	493	575	495	451	794	643
542	431	509	424	370	407	595	302	409	359	369	566	483
524	414	453	362	367	420	563	255	349	334	334	478	444

第4.2.1-13図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

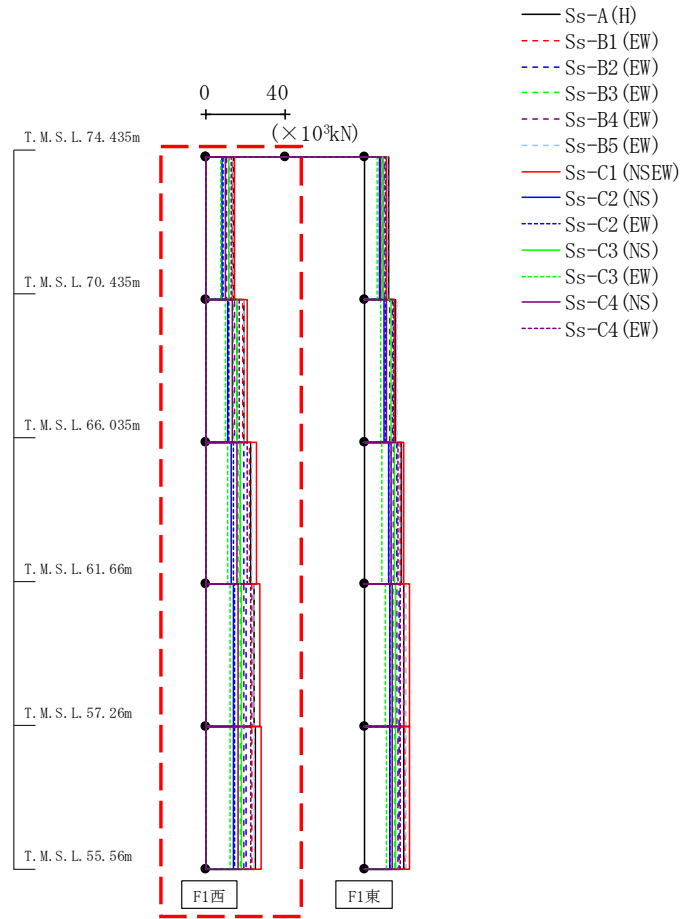


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1707	1600	1417	1196	1296	1686	1726	1001	1068	1394	946	1184	1520
1256	1278	1131	924	1052	1354	1524	839	810	1052	681	896	1230
965	872	905	709	925	970	1277	736	837	690	743	952	1075
755	578	755	510	613	674	819	569	565	651	593	674	733
540	476	554	397	437	476	646	353	390	425	426	541	517
518	436	478	409	413	409	663	313	389	379	369	493	511

第4.2.1-13図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

69

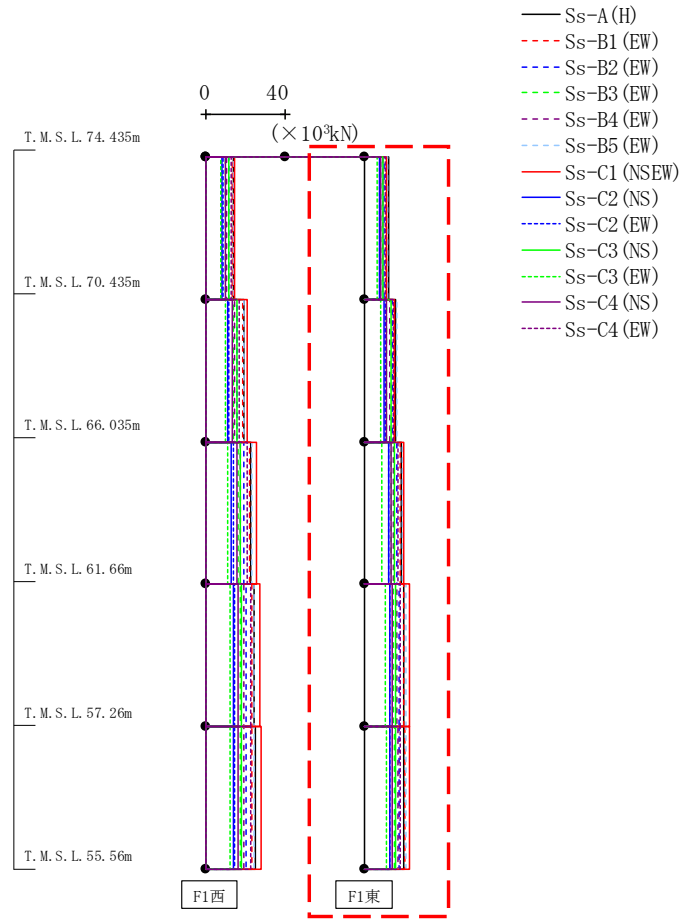


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.73	13.24	11.48	10.14	10.45	13.84	14.64	7.96	8.73	11.50	7.74	9.88	12.87
19.23	18.70	15.90	13.81	14.82	19.48	21.15	11.08	11.85	15.68	9.88	13.72	17.09
22.57	21.88	18.96	16.21	17.49	23.12	25.37	12.96	14.14	17.64	11.22	15.62	21.13
24.54	23.31	20.28	17.31	19.06	24.62	27.63	14.06	14.78	17.93	12.28	16.31	22.86
24.80	23.46	20.40	17.44	19.30	24.71	27.99	14.21	14.75	17.82	12.47	16.30	22.97

第4.2.1-14図 支持架構の最大応答せん断力 (基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

96

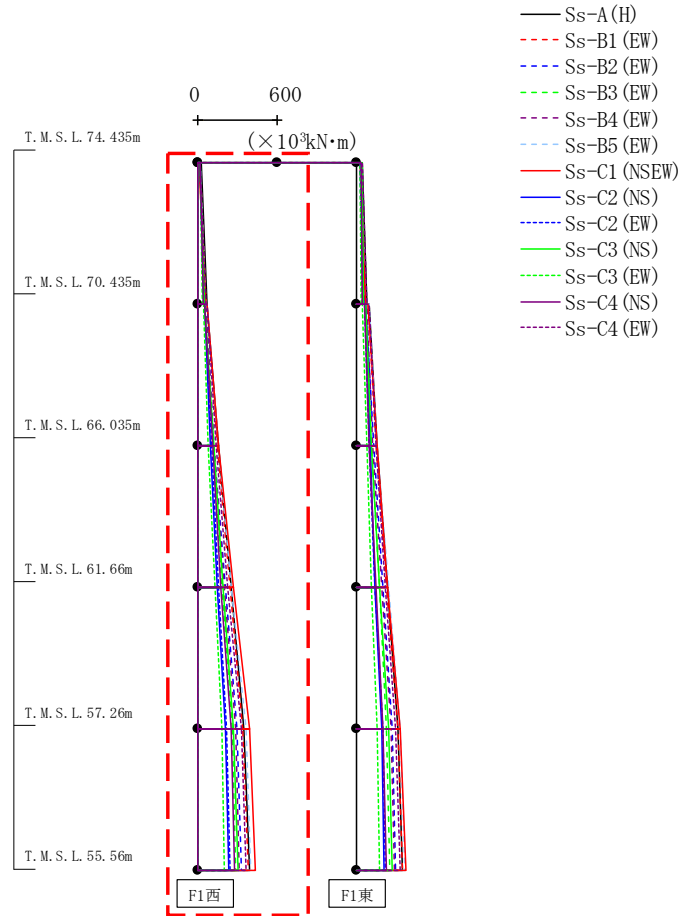


												($\times 10^3 \text{kN}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
12.10	11.16	10.06	8.52	9.17	11.86	11.33	7.46	7.74	9.71	6.38	8.18	10.55
15.65	14.98	13.96	10.95	12.71	16.30	15.14	10.11	10.69	13.23	8.45	11.19	14.67
18.71	18.31	16.40	13.27	14.84	19.55	19.91	12.15	12.38	15.49	9.14	13.44	16.92
19.63	20.06	17.43	14.78	16.57	20.83	22.66	12.82	13.22	15.92	10.62	14.32	18.09
19.76	20.24	17.52	15.04	16.83	20.90	23.07	12.83	13.16	15.78	10.94	14.32	18.18

第4.2.1-14図 支持架構の最大応答せん断力 (基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

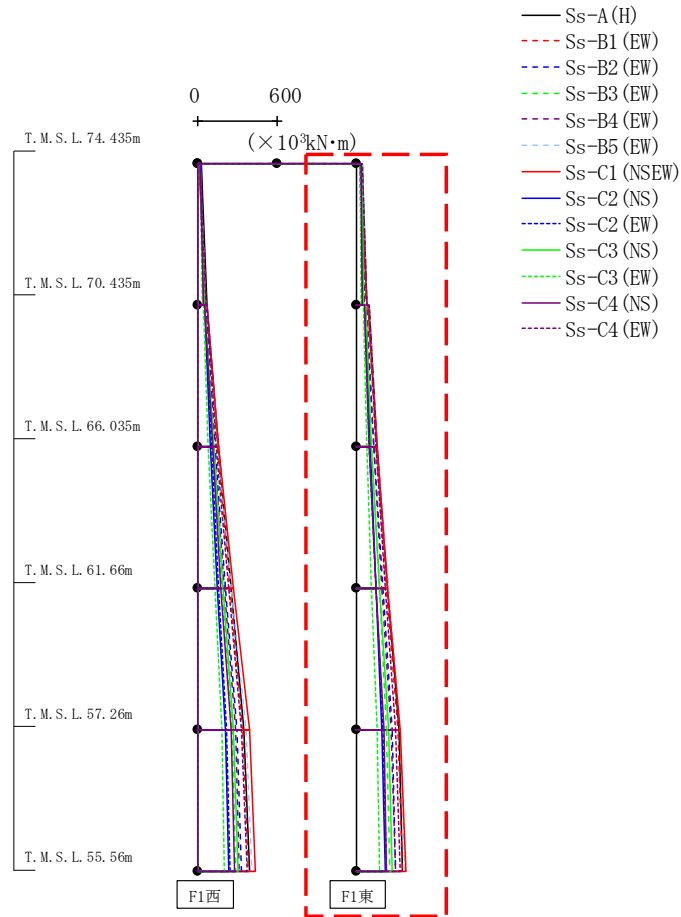
91



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
21.28	16.42	15.67	12.40	17.34	13.40	9.37	20.24	16.89	17.72	14.21	18.43	18.69	
66.27	61.11	55.70	46.71	52.76	63.45	63.40	44.73	46.01	49.87	34.98	46.19	61.15	
71.95	65.28	63.16	49.73	58.22	67.45	65.90	51.38	53.28	53.52	40.98	49.75	66.02	
156.05	147.26	125.17	110.53	123.26	153.12	158.75	97.12	99.86	118.41	81.14	108.35	138.81	
156.05	147.26	125.17	110.53	123.26	153.12	158.75	97.12	99.86	118.41	81.14	108.35	138.81	
249.56	239.65	207.54	181.40	199.76	254.07	269.28	150.64	154.13	194.35	128.44	176.44	229.73	
249.56	239.65	207.54	181.40	199.76	254.07	269.28	150.64	154.13	194.35	128.44	176.44	229.73	
350.74	340.26	296.54	257.56	283.59	362.34	390.40	209.11	216.32	272.55	178.58	248.21	330.23	
350.74	340.26	296.54	257.56	283.59	362.34	390.40	209.11	216.32	272.55	178.58	248.21	330.23	
392.76	380.14	331.13	287.19	316.49	404.37	437.83	231.87	240.77	302.63	198.18	275.93	369.22	

第4.2.1-15図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

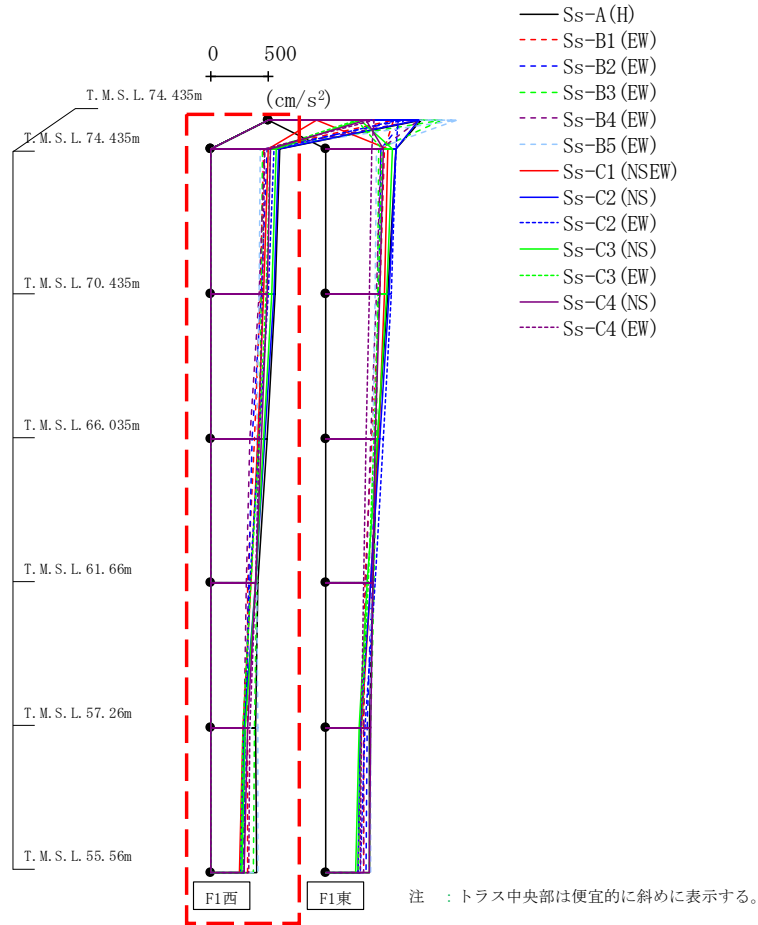


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
44.37	41.97	33.35	36.05	37.27	42.62	31.37	35.77	31.95	43.15	25.27	34.08	48.31	
78.00	72.89	63.36	60.30	63.00	77.27	76.59	56.11	49.56	57.61	40.36	49.63	78.37	
97.26	91.99	75.87	73.39	80.74	95.43	91.93	73.55	62.67	74.53	50.57	62.29	101.77	
156.72	152.44	133.29	119.88	128.67	160.21	158.07	104.79	97.20	119.20	80.04	102.19	154.24	
156.72	152.44	133.29	119.88	128.67	160.21	158.07	104.79	97.20	119.20	80.04	102.19	154.24	
236.38	231.65	201.34	174.07	193.45	243.48	241.34	147.26	147.03	180.38	114.47	153.00	221.84	
236.38	231.65	201.34	174.07	193.45	243.48	241.34	147.26	147.03	180.38	114.47	153.00	221.84	
321.78	316.37	271.76	230.63	266.12	334.06	337.56	196.83	203.70	249.22	156.50	207.42	300.94	
321.78	316.37	271.76	230.63	266.12	334.06	337.56	196.83	203.70	249.22	156.50	207.42	300.94	
354.91	349.27	299.47	252.38	294.63	369.44	375.86	216.44	225.68	276.04	175.09	229.39	331.70	

第4.2.1-15図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

93

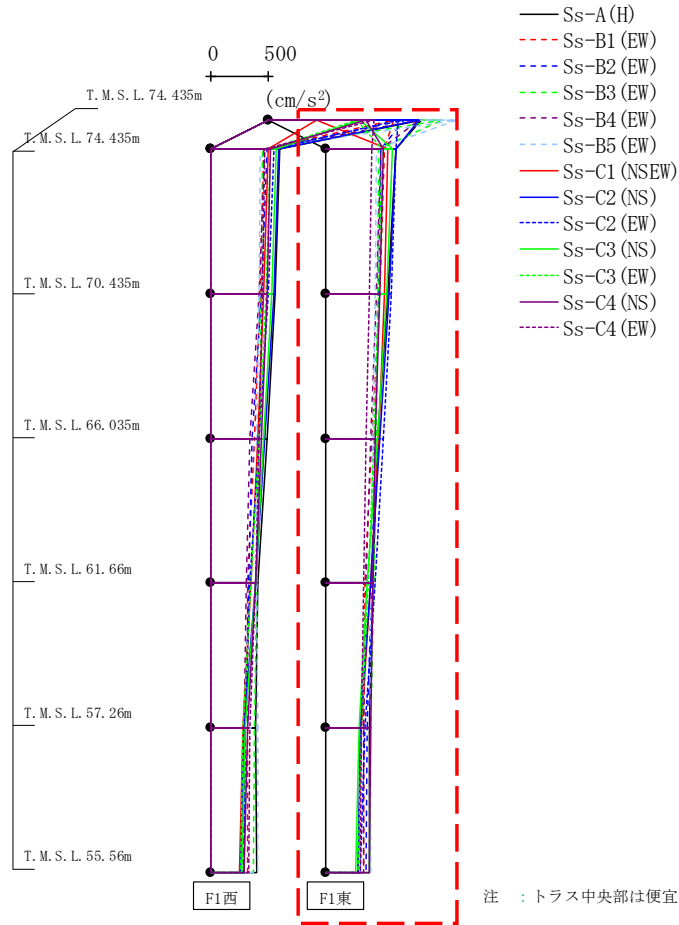


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1345	1103	1188	1526	1316	1657	427	1322	1141	811	771	858	925	
604	463	487	450	468	425	497	595	553	575	520	515	469	
562	431	438	438	417	415	463	548	501	533	476	488	448	
493	379	359	421	339	400	408	472	420	464	418	441	423	
411	322	332	402	307	397	348	388	343	388	351	385	389	
389	319	294	378	288	406	276	285	302	298	277	314	343	
394	317	279	368	287	411	247	253	290	272	257	287	324	

第4.2.1-16図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

74

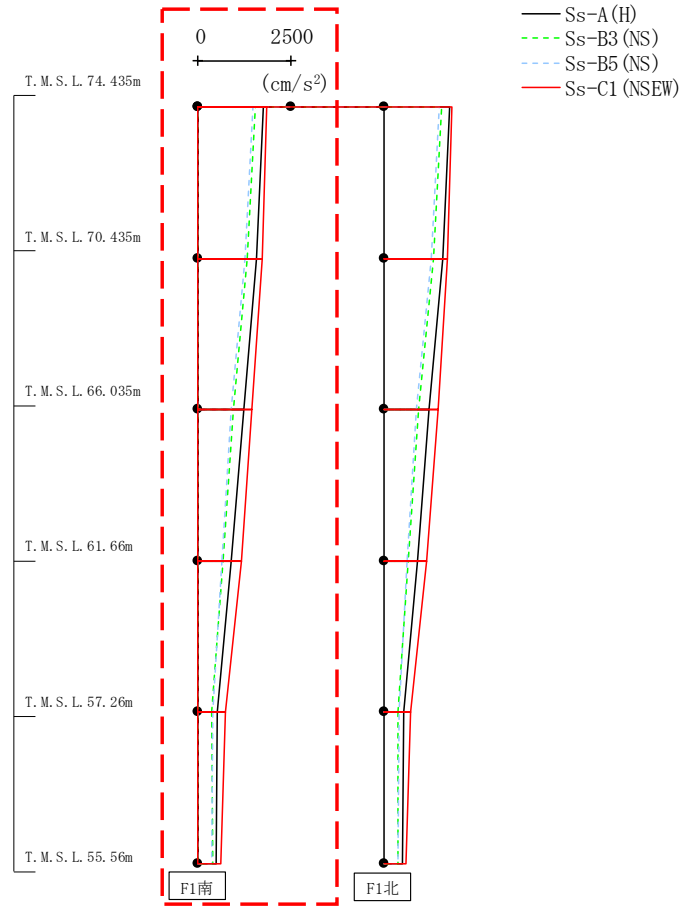


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1345	1103	1188	1526	1316	1657	427	1322	1141	811	771	858	925
622	522	493	471	486	449	551	614	615	591	498	505	410
552	480	465	459	448	439	521	556	575	538	470	481	387
458	410	439	443	394	419	468	479	509	455	427	439	356
414	343	404	424	357	397	400	401	436	366	377	420	341
382	338	364	401	341	396	313	309	343	293	313	395	317
386	335	353	391	333	402	282	287	306	269	288	386	308

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-16図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

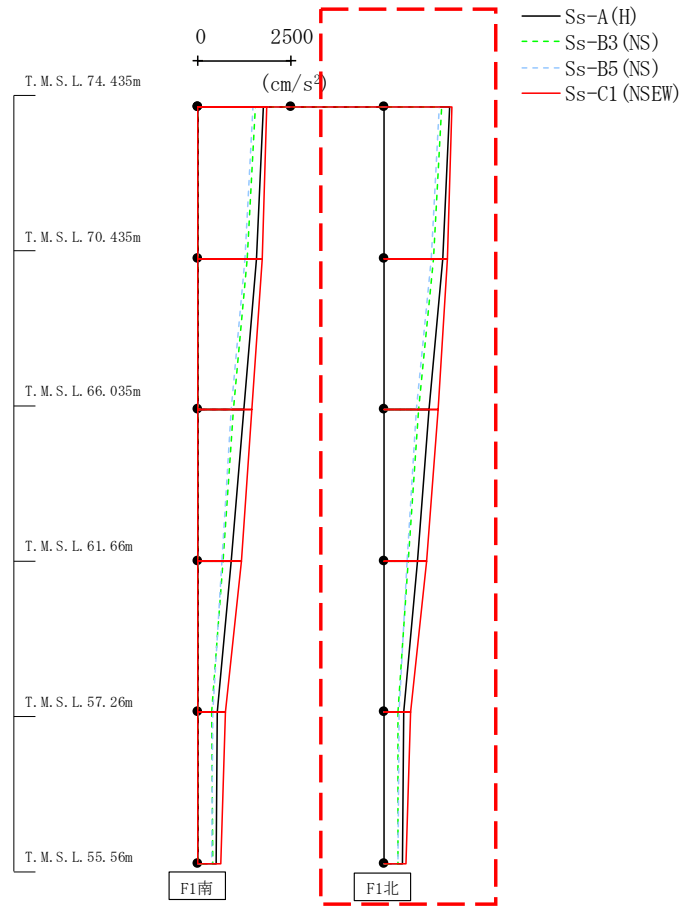
最大応答加速度 (NS方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1768	-	-	1543	-	1483	1848	-	-	-	-	-	-
1587	-	-	1331	-	1272	1716	-	-	-	-	-	-
1226	-	-	941	-	886	1459	-	-	-	-	-	-
898	-	-	666	-	640	1155	-	-	-	-	-	-
533	-	-	380	-	409	731	-	-	-	-	-	-
502	-	-	393	-	366	605	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-17図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

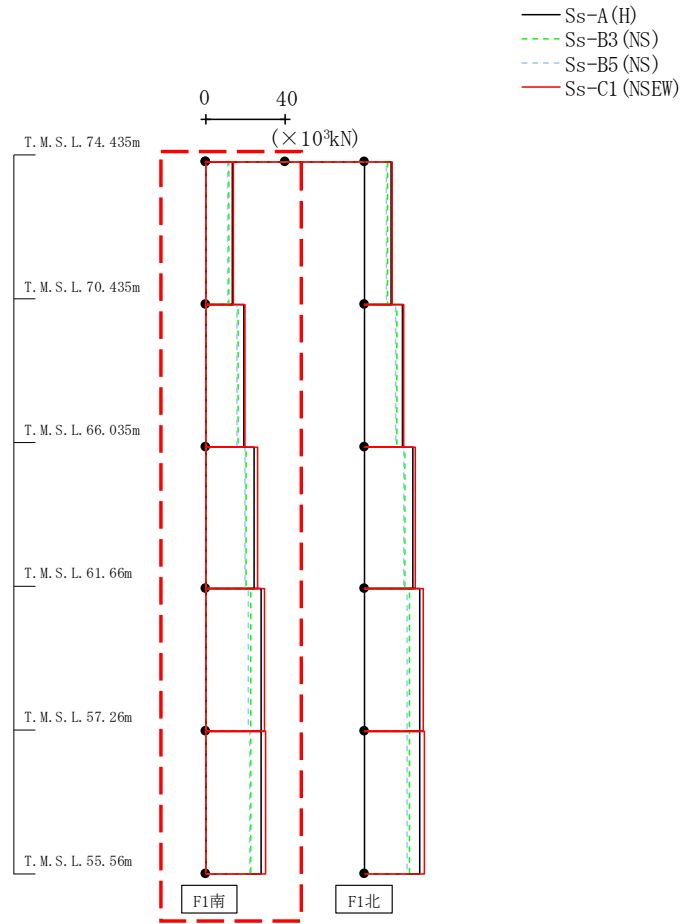


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1768	-	-	1543	-	1483	1848	-	-	-	-	-	-
1587	-	-	1331	-	1272	1716	-	-	-	-	-	-
1226	-	-	941	-	886	1459	-	-	-	-	-	-
897	-	-	666	-	640	1155	-	-	-	-	-	-
533	-	-	380	-	409	731	-	-	-	-	-	-
502	-	-	393	-	366	605	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-17図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

97

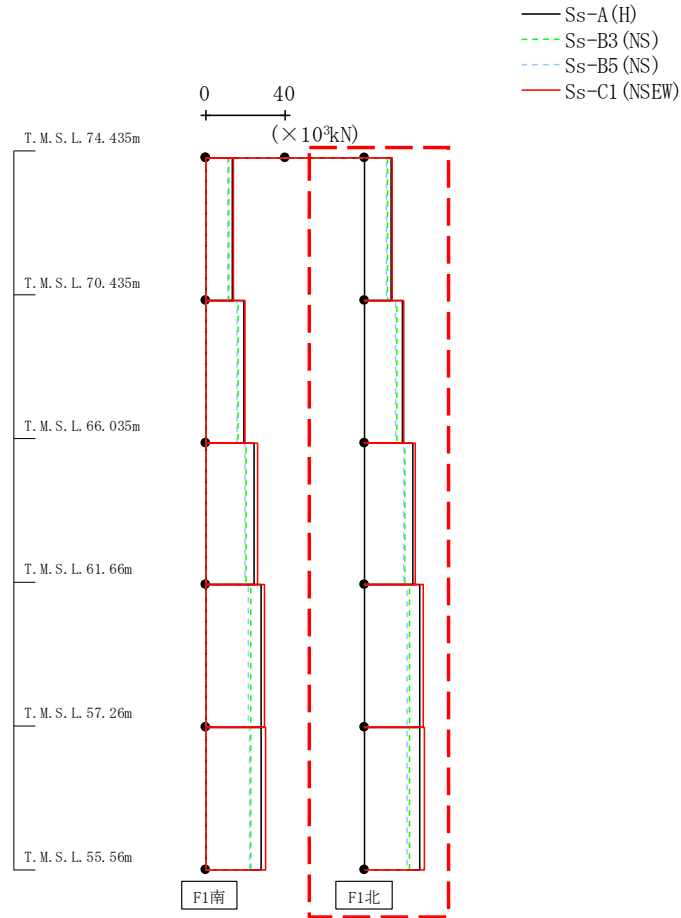


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.47	-	-	11.68	-	11.22	13.91	-	-	-	-	-	-
19.39	-	-	16.59	-	15.92	20.09	-	-	-	-	-	-
24.61	-	-	20.51	-	19.66	25.94	-	-	-	-	-	-
27.80	-	-	22.61	-	21.70	29.81	-	-	-	-	-	-
28.19	-	-	22.76	-	21.87	30.36	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-18図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

86

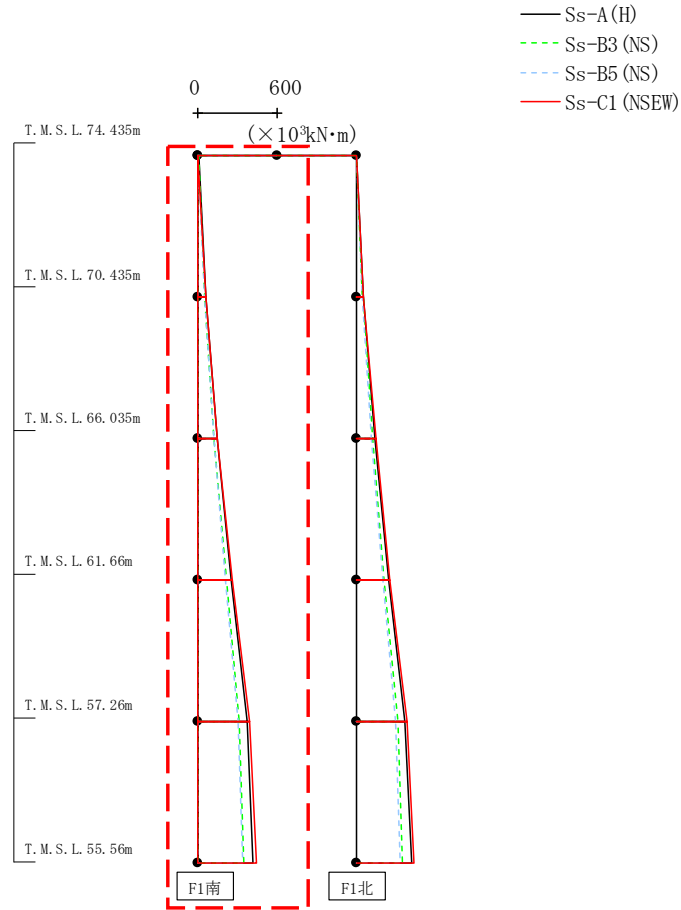


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.47	-	-	11.68	-	11.22	13.91	-	-	-	-	-	-
19.39	-	-	16.59	-	15.92	20.09	-	-	-	-	-	-
24.61	-	-	20.51	-	19.66	25.94	-	-	-	-	-	-
27.80	-	-	22.61	-	21.70	29.81	-	-	-	-	-	-
28.19	-	-	22.76	-	21.87	30.36	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-18図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

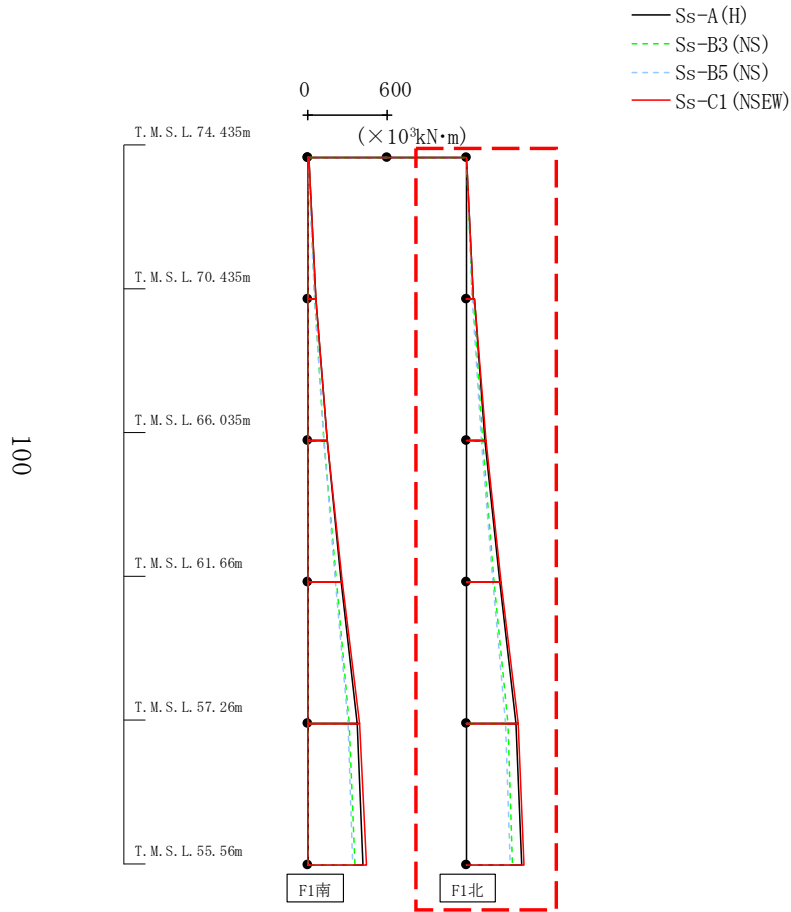
69



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.31	-	-	3.52	-	2.77	3.06	-	-	-	-	-	-	
57.57	-	-	49.84	-	47.59	58.15	-	-	-	-	-	-	
59.54	-	-	51.40	-	48.94	59.39	-	-	-	-	-	-	
143.31	-	-	124.32	-	118.96	147.53	-	-	-	-	-	-	
143.31	-	-	124.32	-	118.96	147.53	-	-	-	-	-	-	
250.96	-	-	214.02	-	204.96	260.37	-	-	-	-	-	-	
250.96	-	-	214.02	-	204.96	260.37	-	-	-	-	-	-	
373.15	-	-	313.41	-	300.42	390.75	-	-	-	-	-	-	
373.15	-	-	313.41	-	300.42	390.75	-	-	-	-	-	-	
421.05	-	-	352.08	-	337.65	442.12	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-19図 支持架構の最大応答曲げモーメント (+1σ 地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

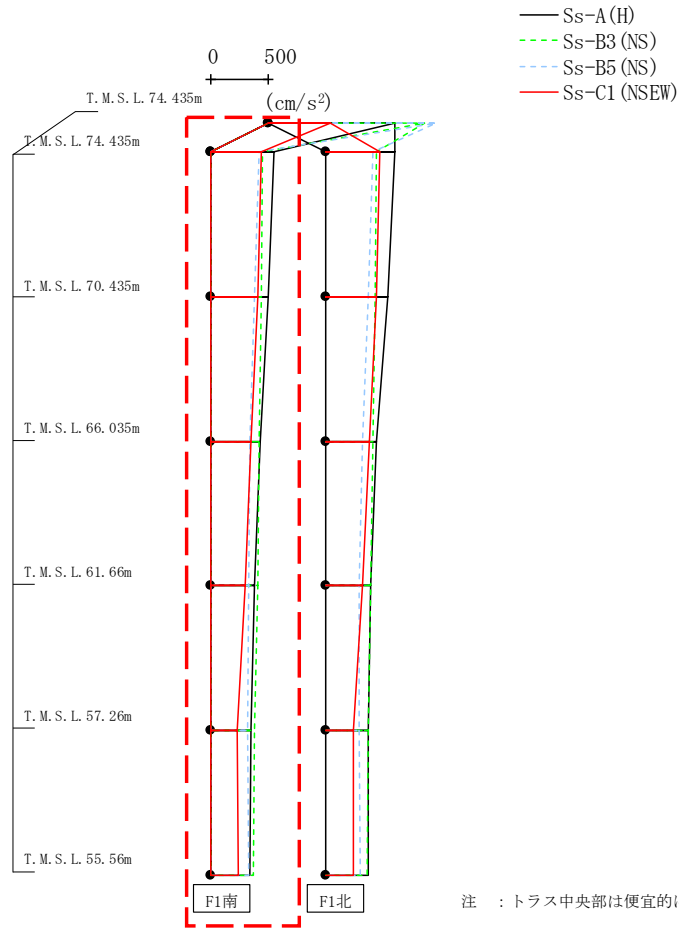


(×10 ³ kN·m)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
4.31	-	-	3.52	-	2.77	3.06	-	-	-	-	-	-
57.57	-	-	49.84	-	47.59	58.15	-	-	-	-	-	-
59.54	-	-	51.40	-	48.94	59.39	-	-	-	-	-	-
143.31	-	-	124.32	-	118.96	147.53	-	-	-	-	-	-
143.31	-	-	124.32	-	118.96	147.53	-	-	-	-	-	-
250.96	-	-	214.02	-	204.96	260.39	-	-	-	-	-	-
250.96	-	-	214.02	-	204.96	260.39	-	-	-	-	-	-
373.15	-	-	313.41	-	300.42	390.75	-	-	-	-	-	-
373.15	-	-	313.41	-	300.42	390.75	-	-	-	-	-	-
421.05	-	-	352.08	-	337.65	442.12	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-19図 支持架構の最大応答曲げモーメント (+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

101

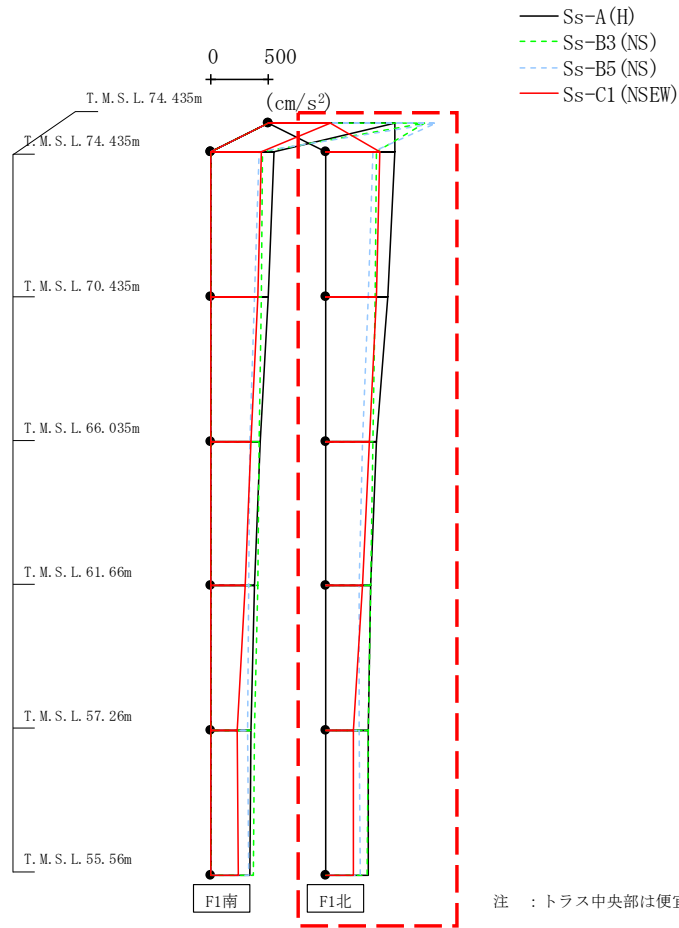


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1108	-	-	1372	-	1467	544	-	-	-	-	-	-
554	-	-	453	-	414	436	-	-	-	-	-	-
495	-	-	441	-	382	405	-	-	-	-	-	-
427	-	-	424	-	339	353	-	-	-	-	-	-
381	-	-	405	-	324	294	-	-	-	-	-	-
344	-	-	383	-	321	232	-	-	-	-	-	-
341	-	-	374	-	325	234	-	-	-	-	-	-

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-20図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

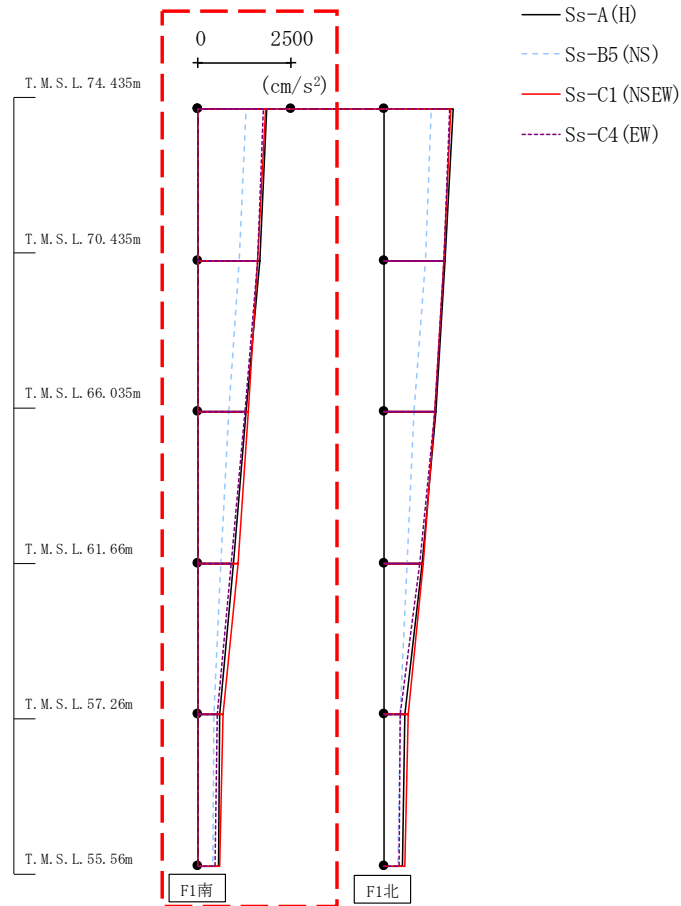


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1108	-	-	1372	-	1467	544	-	-	-	-	-	-
610	-	-	449	-	413	478	-	-	-	-	-	-
546	-	-	436	-	379	445	-	-	-	-	-	-
445	-	-	417	-	325	389	-	-	-	-	-	-
394	-	-	398	-	297	327	-	-	-	-	-	-
380	-	-	372	-	300	249	-	-	-	-	-	-
377	-	-	363	-	307	242	-	-	-	-	-	-

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-20図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

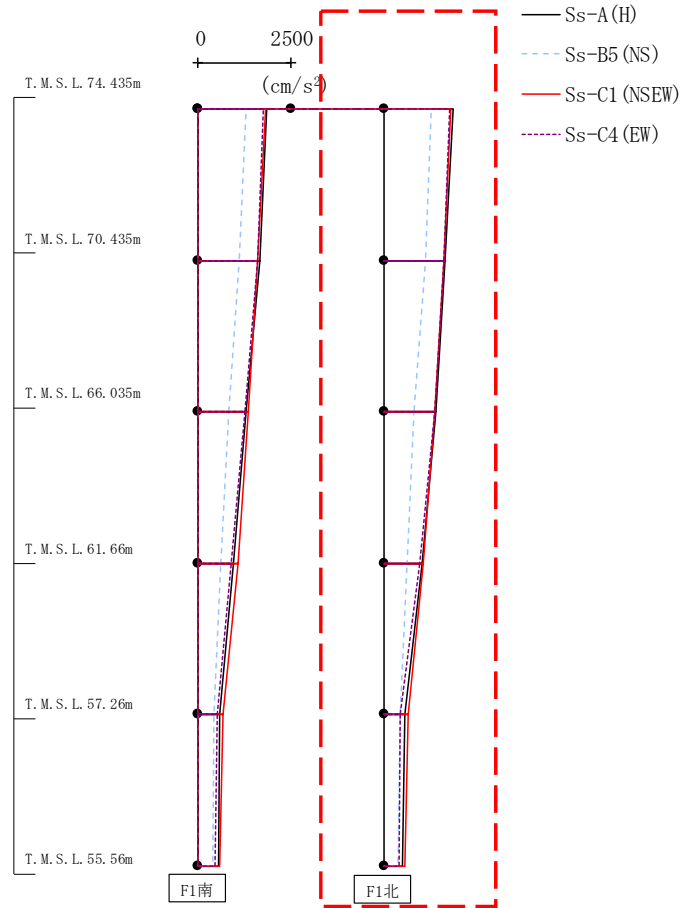
最大応答加速度 (NS方向)



												(cm/s ²)
Ss-A(H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)
1850	-	-	-	-	1281	1808	-	-	-	-	-	1756
1660	-	-	-	-	1113	1607	-	-	-	-	-	1607
1293	-	-	-	-	819	1350	-	-	-	-	-	1272
938	-	-	-	-	614	1078	-	-	-	-	-	902
575	-	-	-	-	422	682	-	-	-	-	-	511
546	-	-	-	-	396	593	-	-	-	-	-	472

第4.2.1-21図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

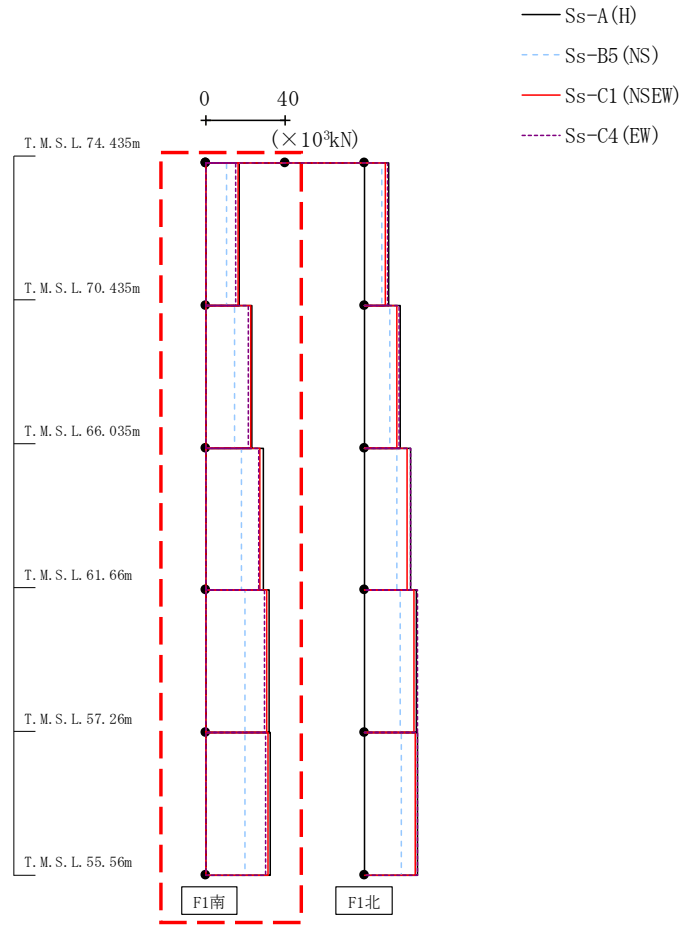


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1850	-	-	-	-	1281	1808	-	-	-	-	-	1756
1660	-	-	-	-	1113	1607	-	-	-	-	-	1607
1390	-	-	-	-	818	1354	-	-	-	-	-	1375
1026	-	-	-	-	632	1048	-	-	-	-	-	982
550	-	-	-	-	426	655	-	-	-	-	-	446
508	-	-	-	-	379	565	-	-	-	-	-	423

第4.2.1-21図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

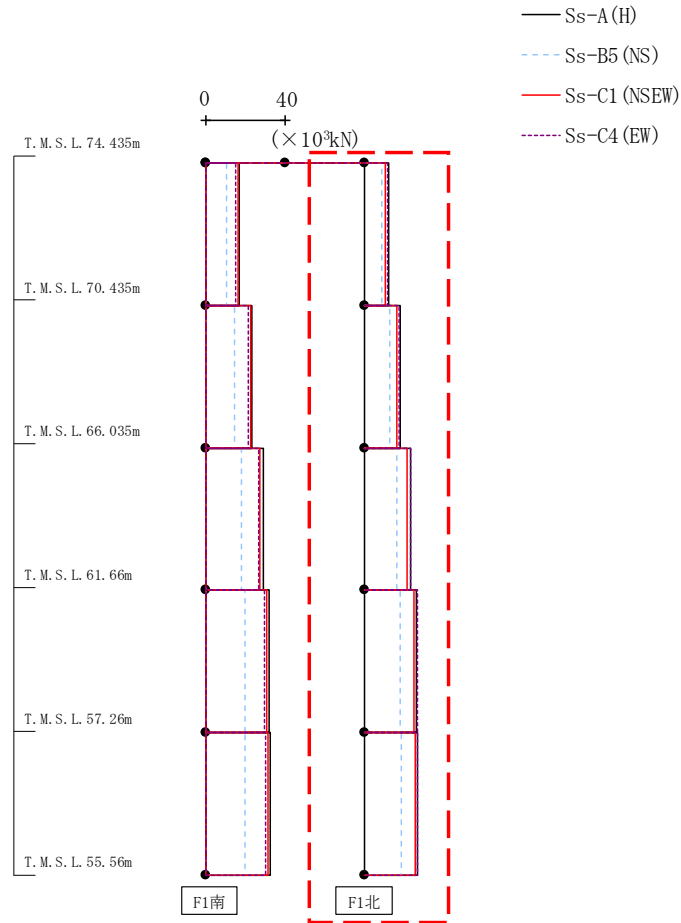
105



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
16.84	-	-	-	-	10.33	16.52	-	-	-	-	-	15.15
23.35	-	-	-	-	14.45	22.65	-	-	-	-	-	21.36
28.87	-	-	-	-	17.89	27.61	-	-	-	-	-	26.66
32.27	-	-	-	-	19.84	30.85	-	-	-	-	-	29.75
32.69	-	-	-	-	19.99	31.32	-	-	-	-	-	30.00

第4.2.1-22図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

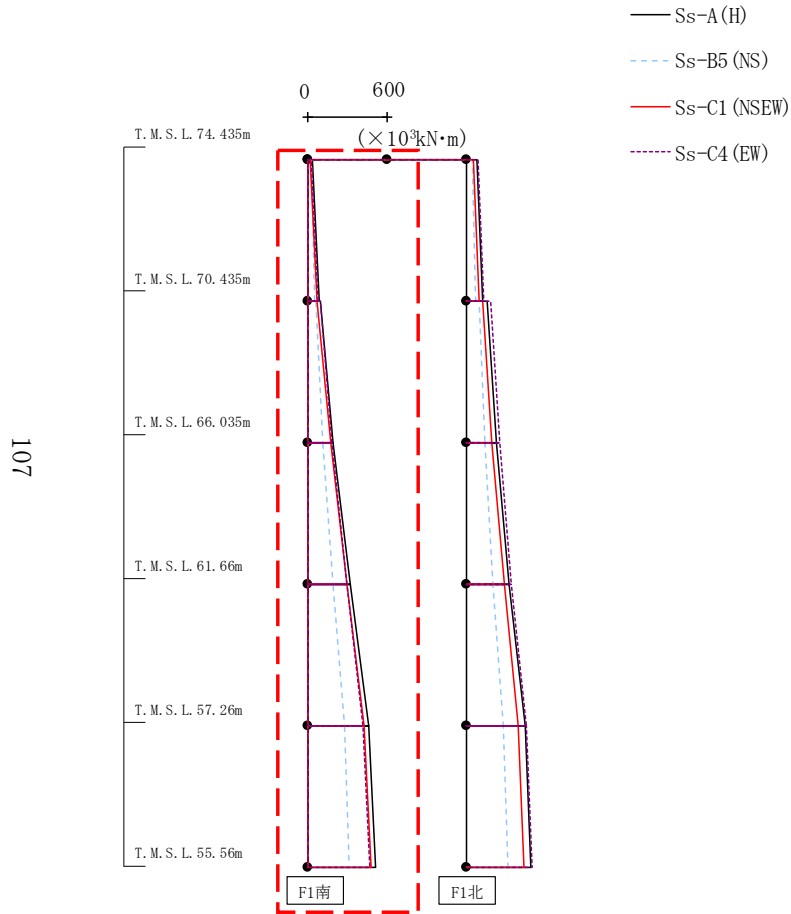
最大応答せん断力 (NS方向)



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
12.56	-	-	-	-	9.04	10.73	-	-	-	-	-	11.99
18.32	-	-	-	-	13.06	16.15	-	-	-	-	-	17.83
23.38	-	-	-	-	16.45	21.51	-	-	-	-	-	23.24
26.56	-	-	-	-	18.35	25.01	-	-	-	-	-	26.71
27.04	-	-	-	-	18.52	25.50	-	-	-	-	-	27.01

第4.2.1-22図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

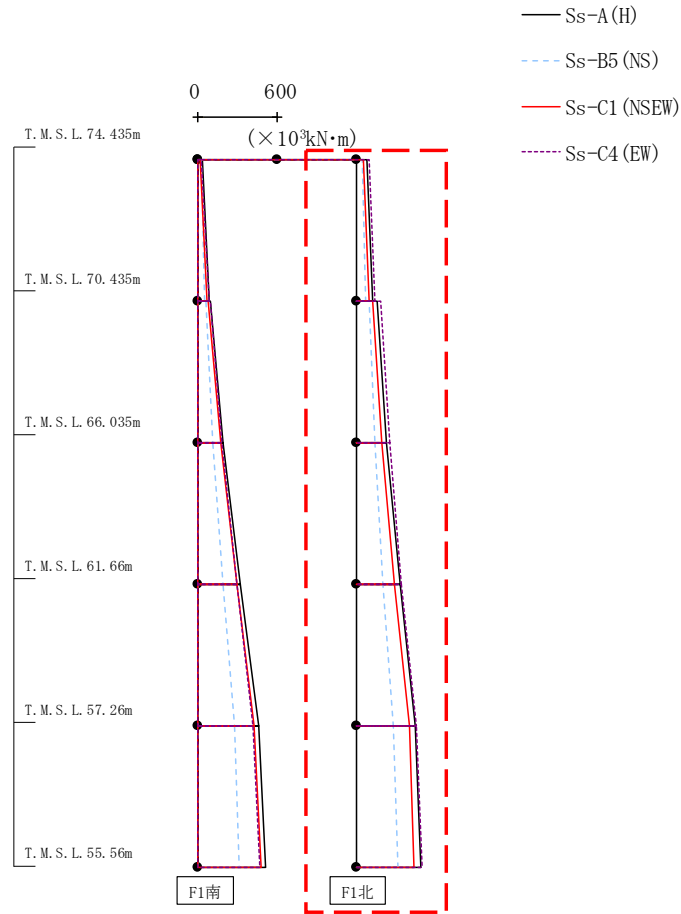
最大応答曲げモーメント (NS方向)



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
31.95	-	-	-	-	25.12	17.21	-	-	-	-	-	22.26	
83.62	-	-	-	-	51.28	70.73	-	-	-	-	-	81.47	
91.87	-	-	-	-	57.77	73.14	-	-	-	-	-	92.31	
193.52	-	-	-	-	115.79	172.18	-	-	-	-	-	184.01	
193.52	-	-	-	-	115.79	172.18	-	-	-	-	-	184.01	
318.57	-	-	-	-	188.81	291.53	-	-	-	-	-	296.07	
318.57	-	-	-	-	188.81	291.53	-	-	-	-	-	296.07	
459.62	-	-	-	-	275.08	425.29	-	-	-	-	-	420.84	
459.62	-	-	-	-	275.08	425.29	-	-	-	-	-	420.84	
514.93	-	-	-	-	309.05	478.38	-	-	-	-	-	470.47	

第4.2.1-23図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

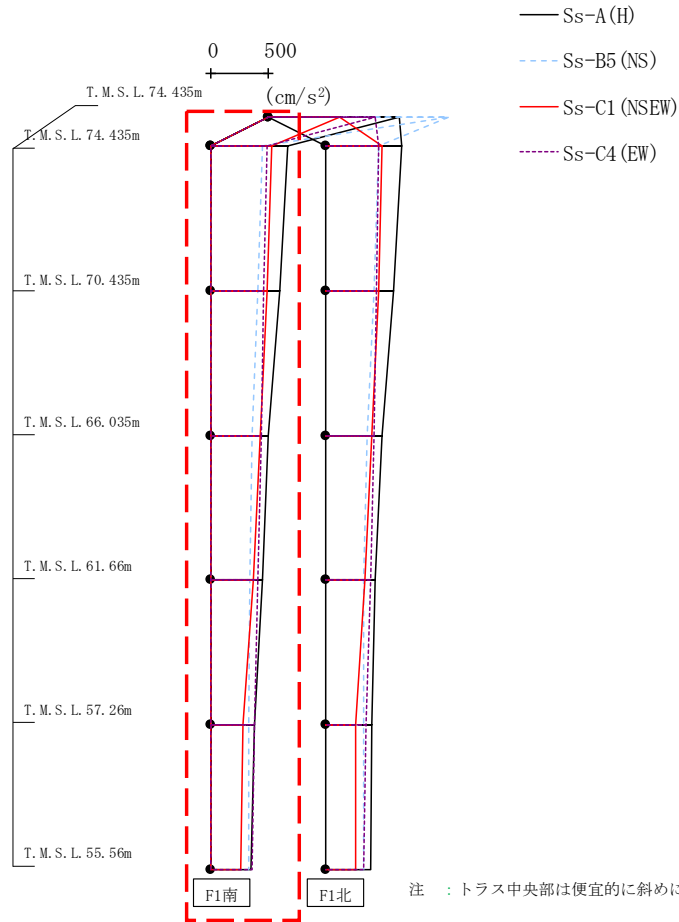
最大応答曲げモーメント (NS方向)



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
79.13	-	-	-	-	47.26	56.06	-	-	-	-	-	94.72	
121.66	-	-	-	-	73.58	98.72	-	-	-	-	-	137.58	
160.26	-	-	-	-	96.67	126.02	-	-	-	-	-	183.83	
232.65	-	-	-	-	140.87	197.08	-	-	-	-	-	252.93	
232.65	-	-	-	-	140.87	197.08	-	-	-	-	-	252.93	
330.57	-	-	-	-	205.44	290.73	-	-	-	-	-	346.40	
330.57	-	-	-	-	205.44	290.73	-	-	-	-	-	346.40	
446.01	-	-	-	-	284.15	399.67	-	-	-	-	-	457.13	
446.01	-	-	-	-	284.15	399.67	-	-	-	-	-	457.13	
491.37	-	-	-	-	315.10	442.63	-	-	-	-	-	501.33	

第4.2.1-23図 支持架構の最大応答曲げモーメント (+1σ 地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

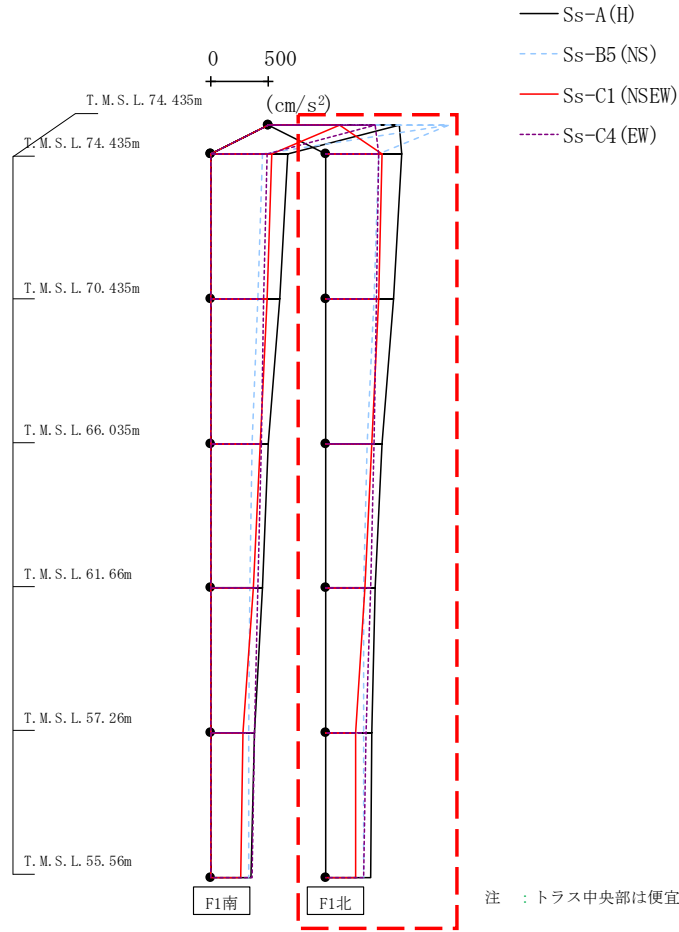


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1149	-	-	-	-	1578	626	-	-	-	-	-	940	
672	-	-	-	-	451	526	-	-	-	-	-	490	
604	-	-	-	-	412	491	-	-	-	-	-	464	
501	-	-	-	-	354	431	-	-	-	-	-	441	
448	-	-	-	-	335	364	-	-	-	-	-	413	
377	-	-	-	-	326	280	-	-	-	-	-	377	
350	-	-	-	-	326	254	-	-	-	-	-	362	

第4.2.1-24図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

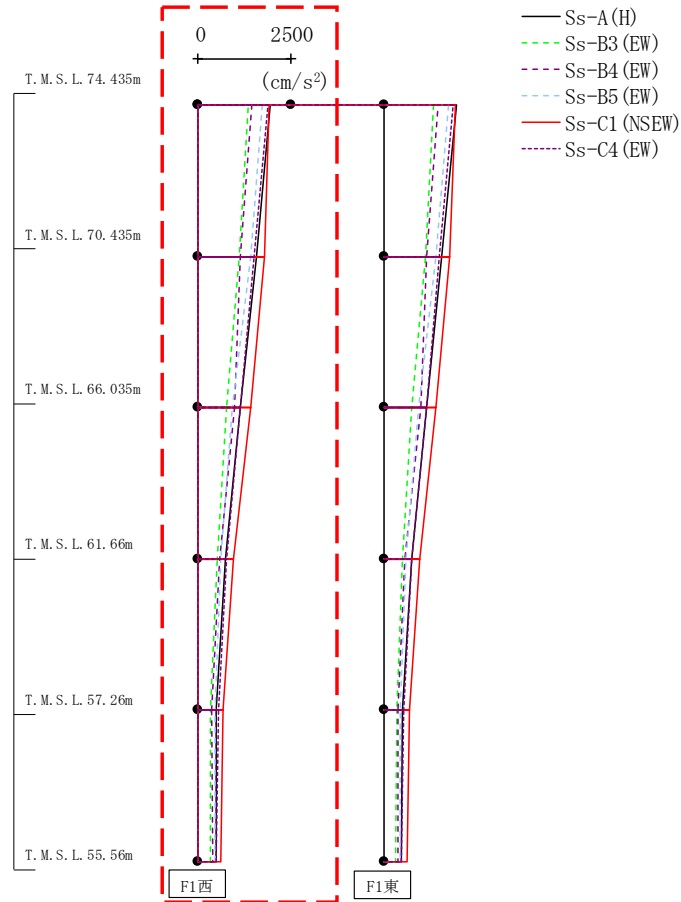


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1149	-	-	-	-	1578	626	-	-	-	-	-	940
668	-	-	-	-	468	497	-	-	-	-	-	463
599	-	-	-	-	428	464	-	-	-	-	-	449
495	-	-	-	-	367	409	-	-	-	-	-	424
435	-	-	-	-	333	347	-	-	-	-	-	395
406	-	-	-	-	333	270	-	-	-	-	-	355
399	-	-	-	-	338	270	-	-	-	-	-	340

第4.2.1-24図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

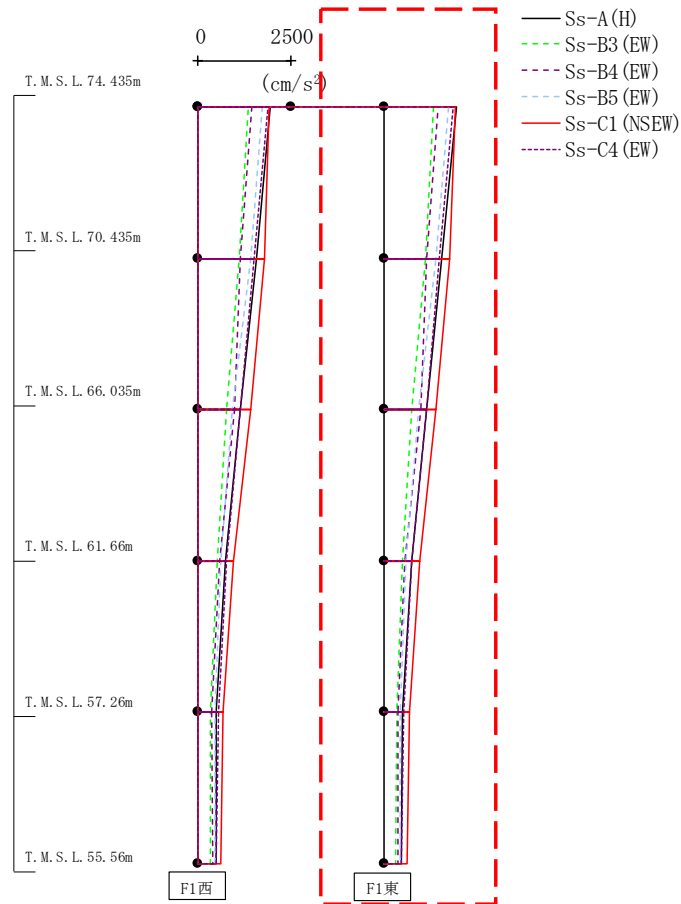
最大応答加速度 (EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1947	-	-	1340	1447	1740	1912	-	-	-	-	-	1874
1557	-	-	1106	1137	1402	1774	-	-	-	-	-	1498
1144	-	-	754	983	934	1415	-	-	-	-	-	1143
737	-	-	515	573	605	963	-	-	-	-	-	764
492	-	-	338	372	450	678	-	-	-	-	-	540
482	-	-	328	393	443	627	-	-	-	-	-	478

第4.2.1-25図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

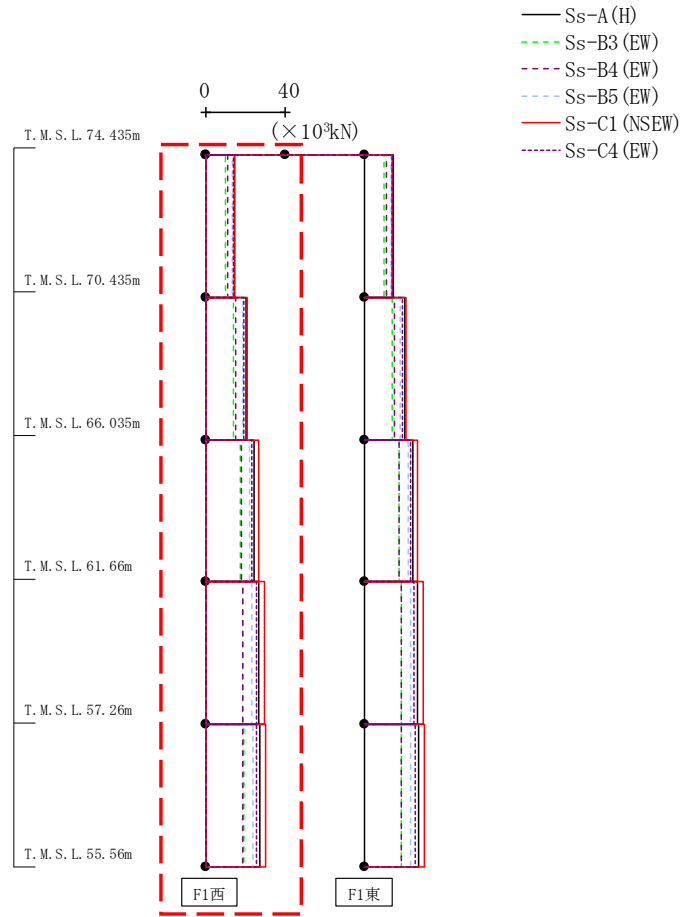


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1947	-	-	1340	1447	1740	1912	-	-	-	-	-	1874
1557	-	-	1106	1137	1402	1774	-	-	-	-	-	1498
1144	-	-	754	983	934	1415	-	-	-	-	-	1143
737	-	-	516	573	605	963	-	-	-	-	-	764
492	-	-	337	372	450	678	-	-	-	-	-	540
483	-	-	329	393	443	627	-	-	-	-	-	478

第4. 2. 1-25図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

113

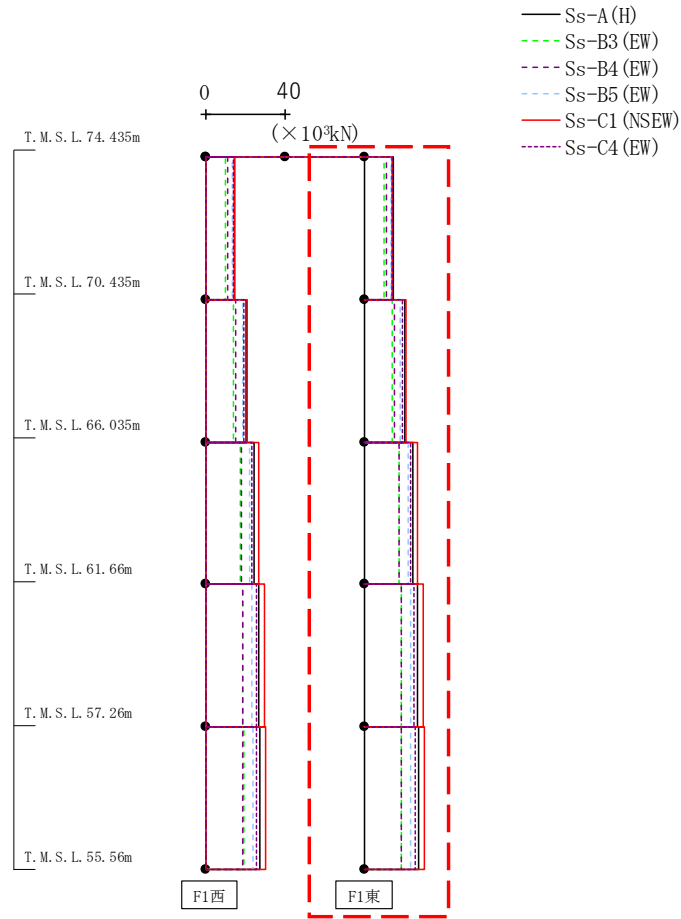


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
14.81	-	-	10.21	10.94	13.22	14.35	-	-	-	-	-	14.15
20.35	-	-	14.14	15.13	18.43	20.85	-	-	-	-	-	19.33
24.34	-	-	17.33	17.84	22.00	26.71	-	-	-	-	-	23.20
26.87	-	-	18.83	18.85	23.48	29.97	-	-	-	-	-	25.37
27.23	-	-	19.00	18.92	23.62	30.46	-	-	-	-	-	25.68

第4.2.1-26図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

114

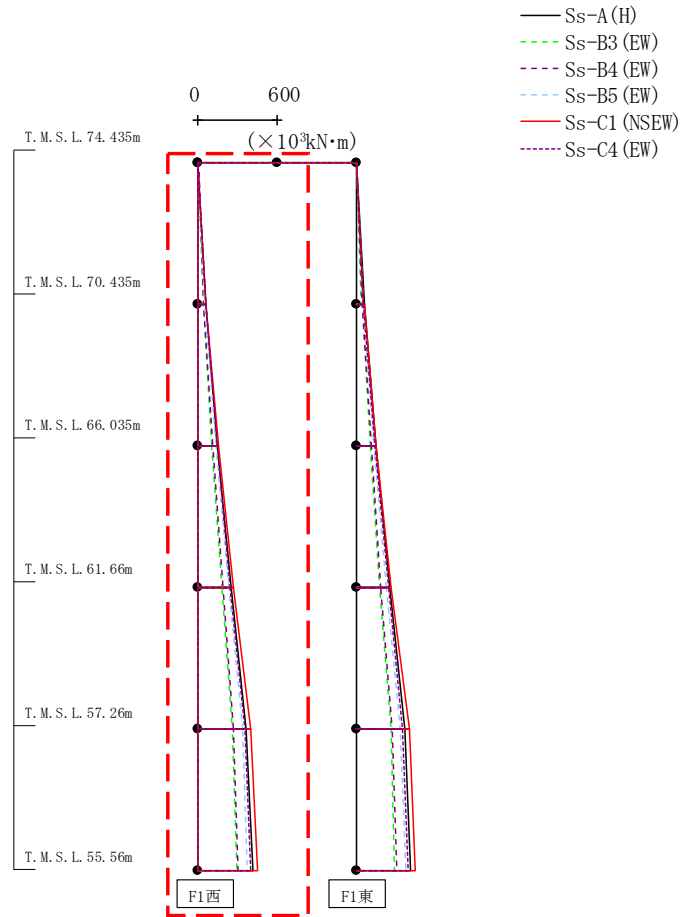


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
14.81	-	-	10.21	10.94	13.22	14.35	-	-	-	-	-	14.15
20.35	-	-	14.14	15.13	18.43	20.85	-	-	-	-	-	19.33
24.34	-	-	17.33	17.84	22.00	26.71	-	-	-	-	-	23.20
26.87	-	-	18.83	18.85	23.48	29.97	-	-	-	-	-	25.37
27.23	-	-	19.00	18.92	23.62	30.46	-	-	-	-	-	25.68

第4.2.1-26図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

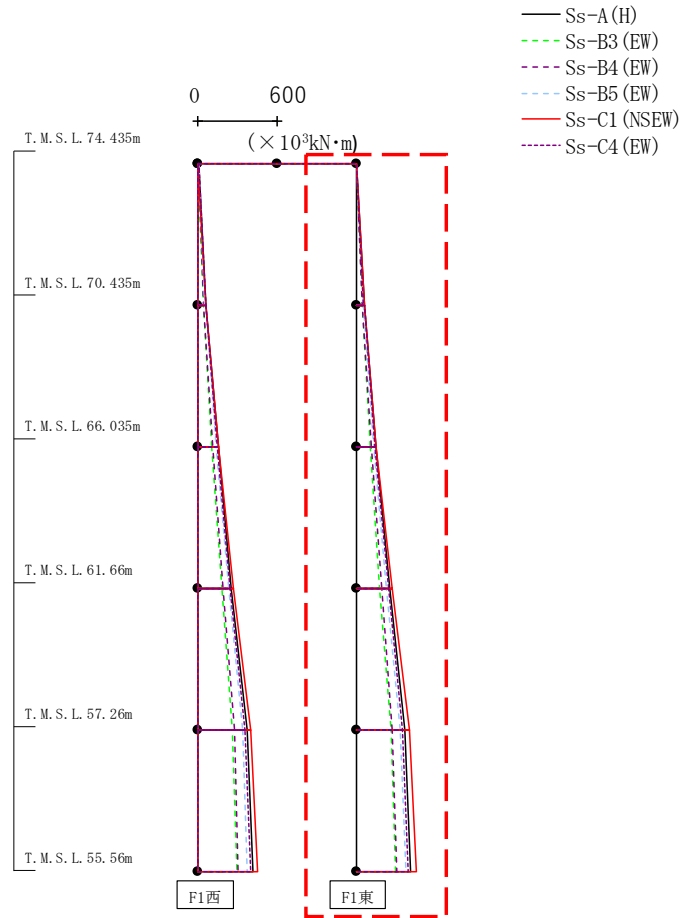
115



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
3.07	-	-	2.48	3.74	3.40	2.63	-	-	-	-	-	2.92	
60.78	-	-	42.53	45.35	54.44	59.30	-	-	-	-	-	58.47	
61.58	-	-	43.40	46.11	55.20	60.34	-	-	-	-	-	59.38	
151.13	-	-	104.34	112.67	136.30	151.89	-	-	-	-	-	144.00	
151.13	-	-	104.34	112.67	136.30	151.89	-	-	-	-	-	144.00	
255.51	-	-	180.10	190.74	232.43	268.74	-	-	-	-	-	243.87	
255.51	-	-	180.10	190.74	232.43	268.74	-	-	-	-	-	243.87	
369.65	-	-	262.96	273.68	335.74	400.54	-	-	-	-	-	354.27	
369.65	-	-	262.96	273.68	335.74	400.54	-	-	-	-	-	354.27	
415.69	-	-	295.24	305.85	375.87	452.35	-	-	-	-	-	397.59	

第4.2.1-27図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析)(1/2)

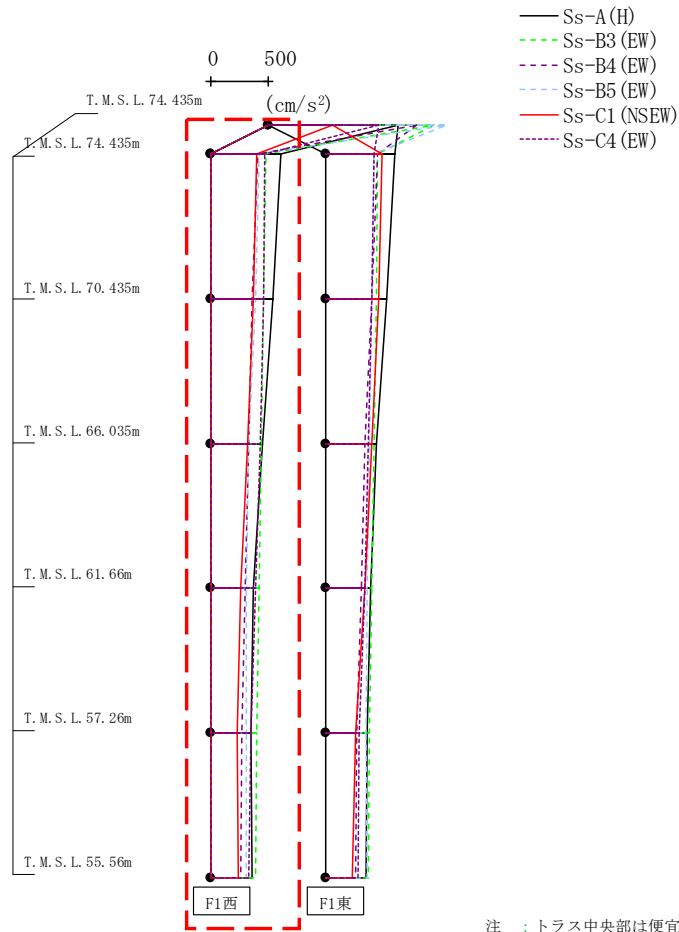
最大応答曲げモーメント (EW方向)



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
3.07	-	-	2.48	3.74	3.40	2.63	-	-	-	-	-	2.92	
60.78	-	-	42.53	45.35	54.44	59.30	-	-	-	-	-	58.47	
61.58	-	-	43.40	46.11	55.20	60.34	-	-	-	-	-	59.38	
151.13	-	-	104.34	112.67	136.30	151.89	-	-	-	-	-	144.00	
151.13	-	-	104.34	112.67	136.30	151.89	-	-	-	-	-	144.00	
255.51	-	-	180.10	190.74	232.43	268.74	-	-	-	-	-	243.83	
255.51	-	-	180.10	190.74	232.43	268.74	-	-	-	-	-	243.83	
369.65	-	-	262.96	273.68	335.70	400.54	-	-	-	-	-	354.27	
369.65	-	-	262.96	273.68	335.70	400.54	-	-	-	-	-	354.27	
415.69	-	-	295.24	305.85	375.87	452.35	-	-	-	-	-	397.59	

第4.2.1-27図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析)(2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

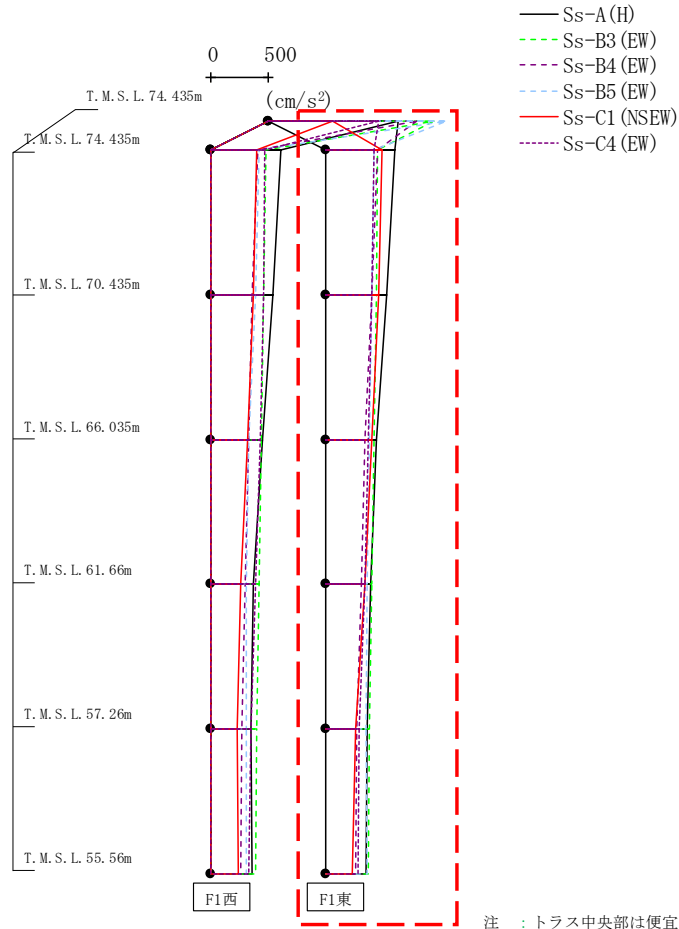


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1134	-	-	1456	1301	1565	562	-	-	-	-	-	970	
606	-	-	478	409	417	401	-	-	-	-	-	470	
539	-	-	464	361	384	369	-	-	-	-	-	454	
447	-	-	443	328	330	315	-	-	-	-	-	426	
371	-	-	422	299	312	254	-	-	-	-	-	392	
352	-	-	395	264	309	231	-	-	-	-	-	345	
355	-	-	385	256	308	234	-	-	-	-	-	327	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-28図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

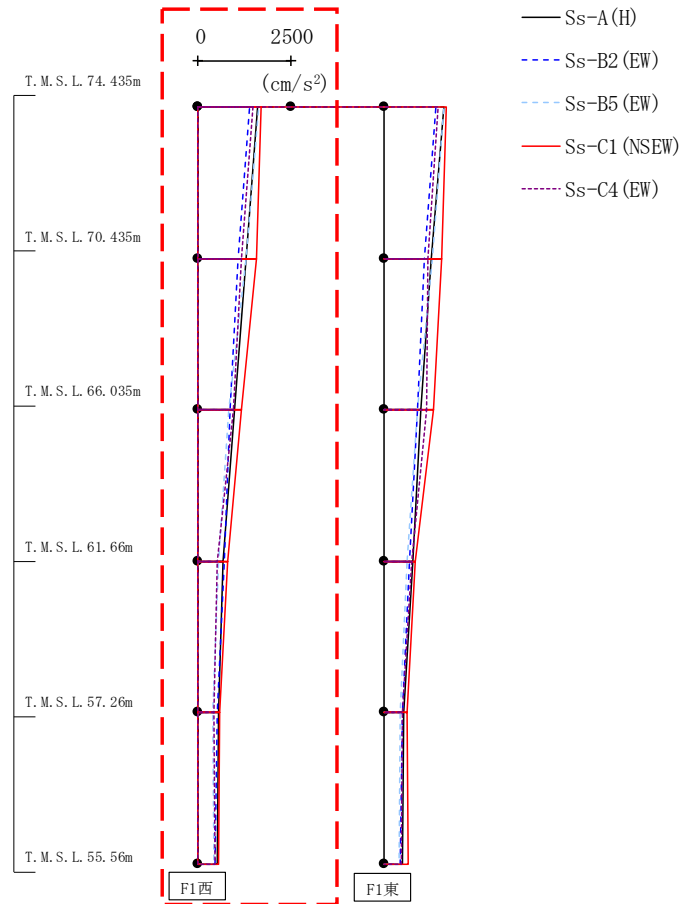


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1134	-	-	1456	1301	1565	562	-	-	-	-	-	970	
607	-	-	462	454	431	497	-	-	-	-	-	427	
541	-	-	449	402	404	464	-	-	-	-	-	408	
445	-	-	430	349	384	407	-	-	-	-	-	379	
398	-	-	410	317	365	345	-	-	-	-	-	344	
364	-	-	384	281	359	266	-	-	-	-	-	299	
360	-	-	374	269	366	235	-	-	-	-	-	281	

第4.2.1-28図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

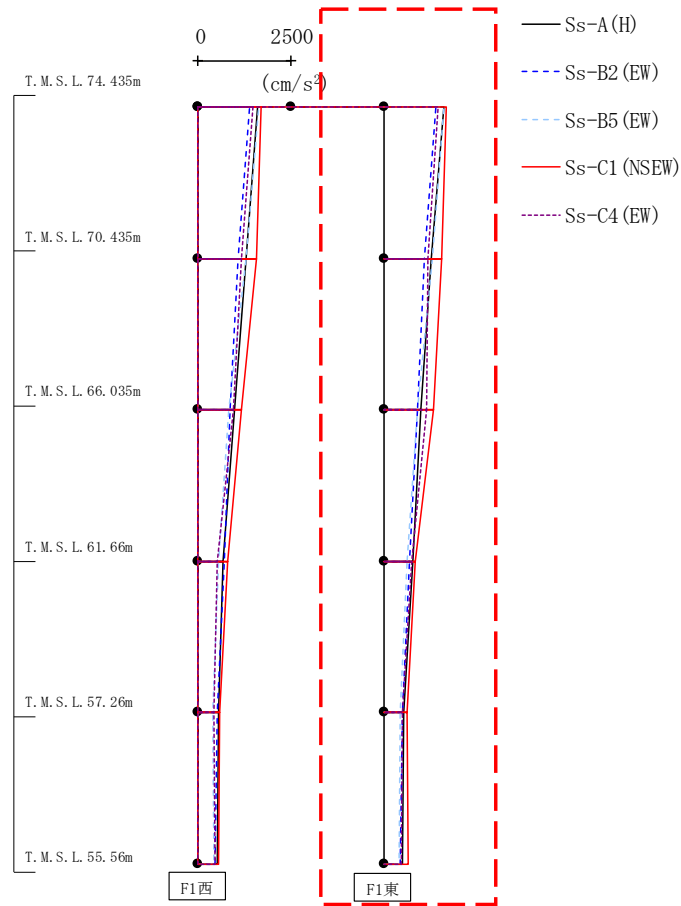
最大応答加速度 (EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1614	-	1400	-	-	1619	1683	-	-	-	-	-	1475
1286	-	1088	-	-	1294	1558	-	-	-	-	-	1178
979	-	852	-	-	819	1184	-	-	-	-	-	951
666	-	701	-	-	537	796	-	-	-	-	-	505
545	-	516	-	-	397	593	-	-	-	-	-	417
528	-	451	-	-	416	561	-	-	-	-	-	444

第4.2.1-29図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

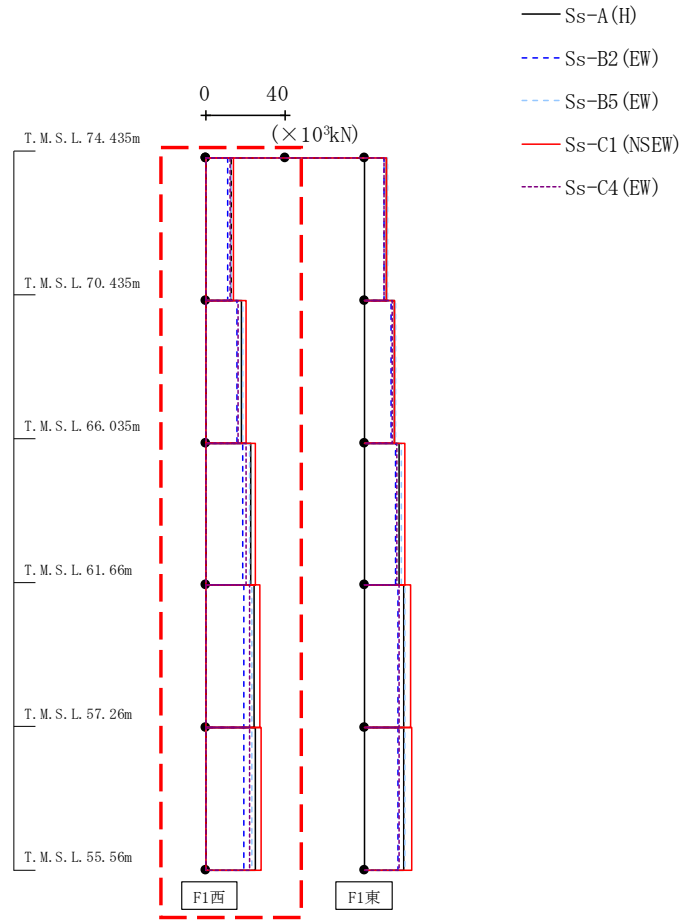


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1614	-	1400	-	-	1619	1683	-	-	-	-	-	1475
1286	-	1088	-	-	1294	1558	-	-	-	-	-	1178
996	-	896	-	-	908	1324	-	-	-	-	-	1152
776	-	702	-	-	624	839	-	-	-	-	-	764
529	-	517	-	-	439	624	-	-	-	-	-	515
491	-	446	-	-	399	648	-	-	-	-	-	486

第4. 2. 1-29図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

121

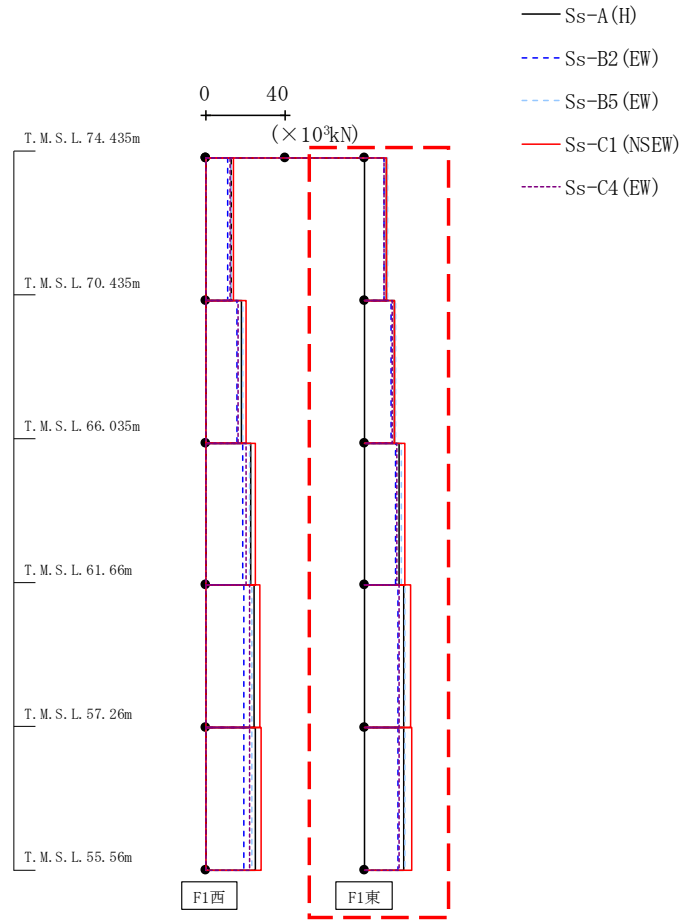


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.00	-	11.27	-	-	13.14	14.20	-	-	-	-	-	12.53
18.36	-	15.75	-	-	18.51	20.55	-	-	-	-	-	16.26
22.56	-	18.48	-	-	21.91	25.02	-	-	-	-	-	20.17
24.64	-	19.35	-	-	23.18	27.40	-	-	-	-	-	22.02
24.90	-	19.42	-	-	23.25	27.75	-	-	-	-	-	22.15

第4.2.1-30図 支持架構の最大応答せん断力(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

122

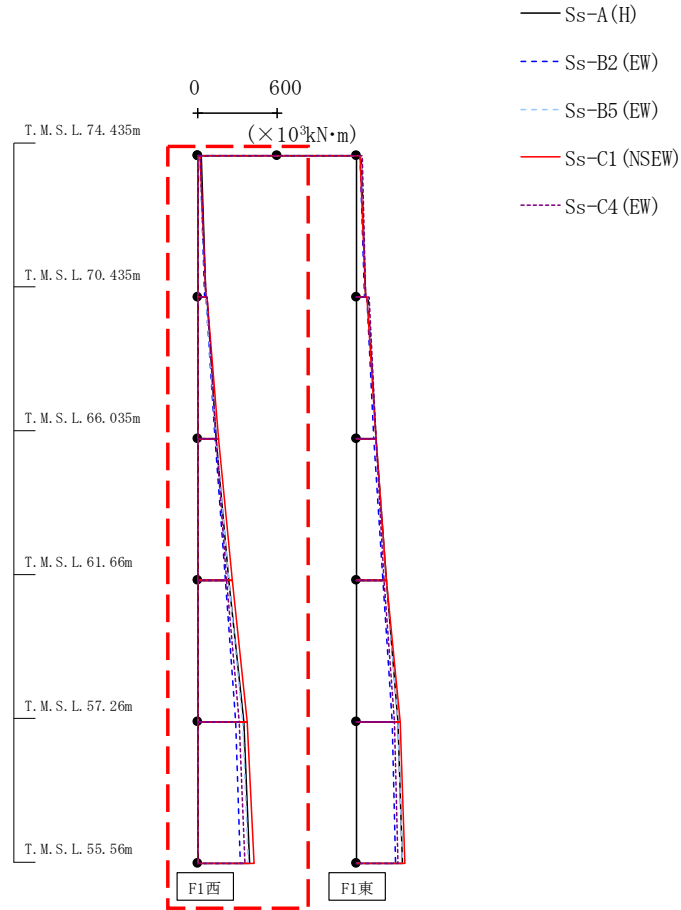


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
11.44	-	10.02	-	-	11.51	11.19	-	-	-	-	-	10.26
15.10	-	13.76	-	-	15.72	15.44	-	-	-	-	-	14.15
17.71	-	15.75	-	-	18.94	20.62	-	-	-	-	-	16.16
19.73	-	16.98	-	-	20.20	23.46	-	-	-	-	-	17.54
20.10	-	17.17	-	-	20.27	23.84	-	-	-	-	-	17.68

第4.2.1-30図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

123

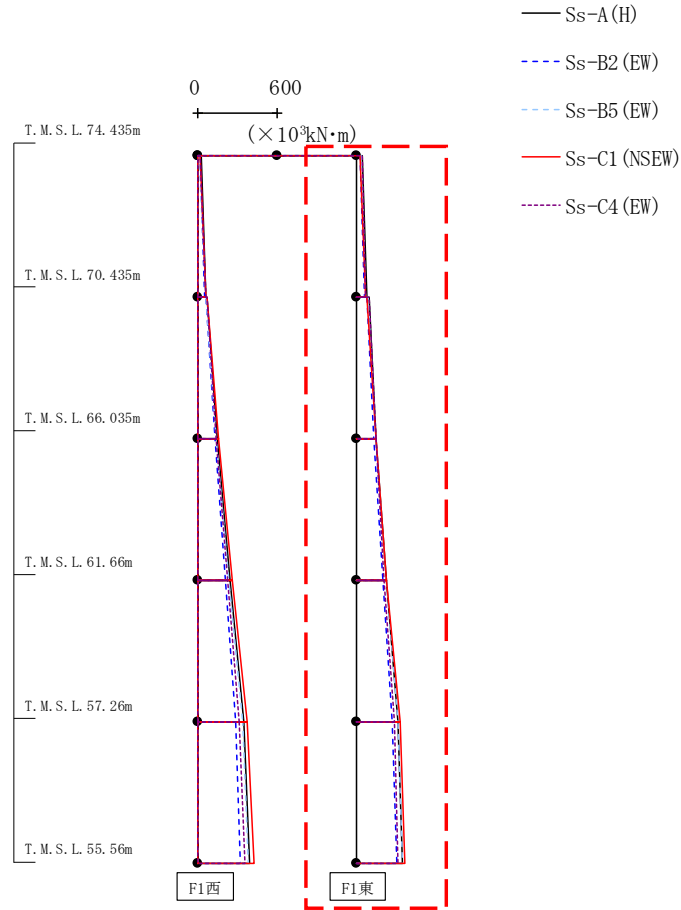


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
22.69	-	12.66	-	-	11.13	12.36	-	-	-	-	-	14.92	
60.38	-	53.69	-	-	57.99	63.51	-	-	-	-	-	59.75	
65.35	-	58.19	-	-	60.82	66.93	-	-	-	-	-	65.11	
142.41	-	125.74	-	-	142.08	154.47	-	-	-	-	-	135.99	
142.41	-	125.74	-	-	142.08	154.47	-	-	-	-	-	135.99	
238.86	-	205.51	-	-	237.96	259.48	-	-	-	-	-	221.28	
238.86	-	205.51	-	-	237.96	259.48	-	-	-	-	-	221.28	
345.89	-	290.35	-	-	339.92	376.43	-	-	-	-	-	315.47	
345.89	-	290.35	-	-	339.92	376.43	-	-	-	-	-	315.47	
387.92	-	323.13	-	-	379.47	422.73	-	-	-	-	-	352.99	

第4.2.1-31図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

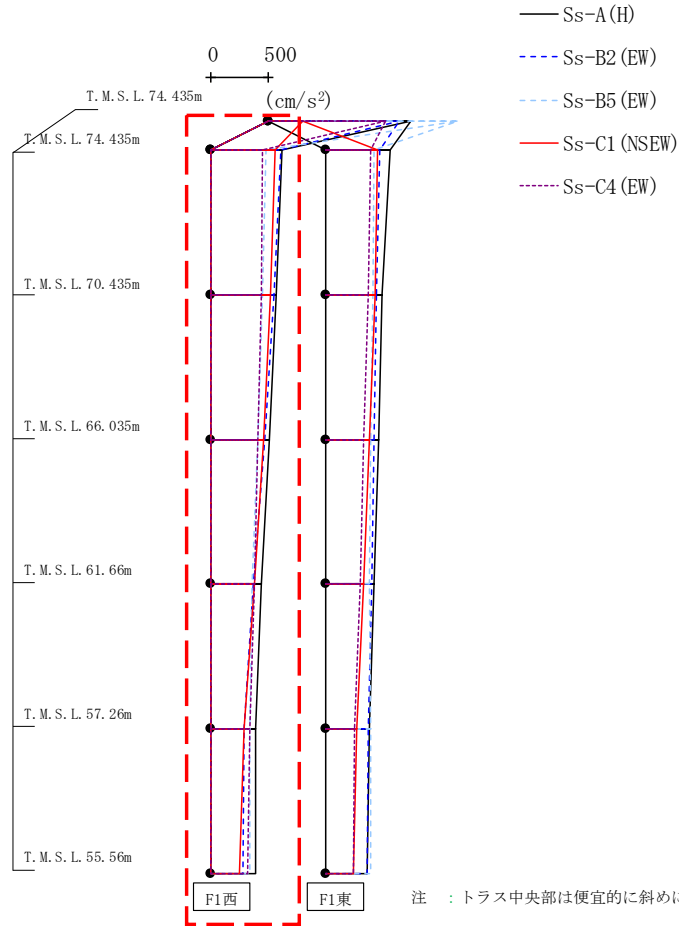
124



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
41.63	-	32.01	-	-	38.13	27.89	-	-	-	-	-	46.54	
76.50	-	67.17	-	-	73.25	70.43	-	-	-	-	-	75.06	
94.55	-	82.44	-	-	91.76	83.12	-	-	-	-	-	96.87	
153.45	-	136.55	-	-	149.51	148.95	-	-	-	-	-	148.16	
153.45	-	136.55	-	-	149.51	148.95	-	-	-	-	-	148.16	
229.73	-	204.16	-	-	231.42	232.32	-	-	-	-	-	213.96	
229.73	-	204.16	-	-	231.42	232.32	-	-	-	-	-	213.96	
316.37	-	276.26	-	-	320.09	331.92	-	-	-	-	-	290.35	
316.37	-	276.26	-	-	320.09	331.92	-	-	-	-	-	290.35	
350.51	-	304.21	-	-	354.46	371.81	-	-	-	-	-	320.32	

第4.2.1-31図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析)(2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

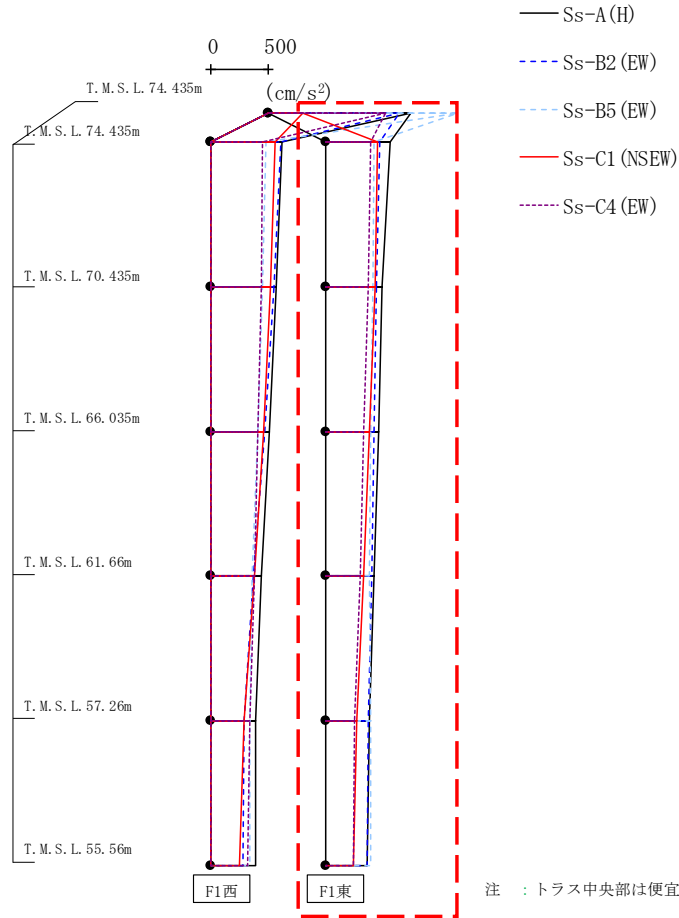


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1245	-	1148	-	-	1667	299	-	-	-	-	-	1032	
619	-	606	-	-	476	561	-	-	-	-	-	449	
574	-	552	-	-	450	522	-	-	-	-	-	435	
505	-	465	-	-	406	456	-	-	-	-	-	409	
436	-	366	-	-	361	382	-	-	-	-	-	377	
385	-	290	-	-	335	287	-	-	-	-	-	334	
385	-	276	-	-	335	249	-	-	-	-	-	317	

第4.2.1-32図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

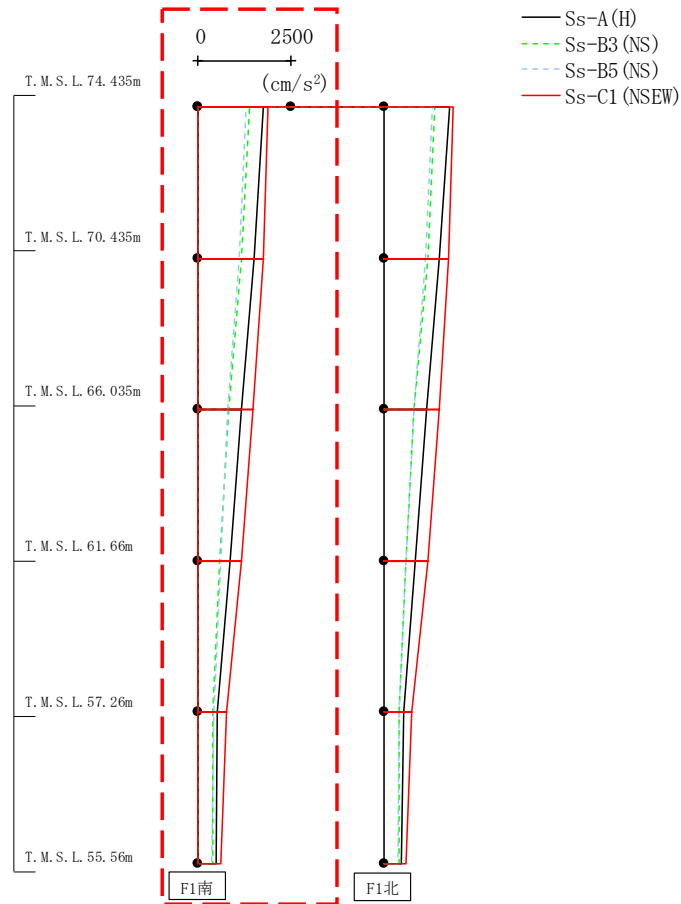


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1245	-	1148	-	-	1667	299	-	-	-	-	-	1032	
567	-	481	-	-	425	460	-	-	-	-	-	395	
502	-	450	-	-	415	433	-	-	-	-	-	373	
463	-	432	-	-	396	391	-	-	-	-	-	341	
427	-	409	-	-	387	341	-	-	-	-	-	305	
383	-	377	-	-	393	275	-	-	-	-	-	261	
370	-	365	-	-	397	249	-	-	-	-	-	245	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-32図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

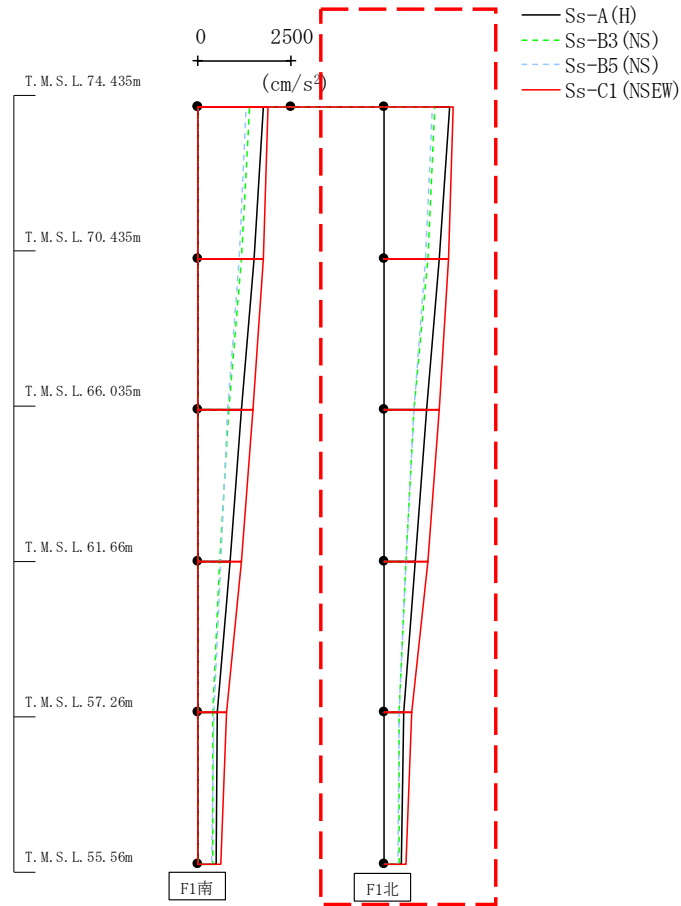
最大応答加速度 (NS方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1762	-	-	1377	-	1298	1878	-	-	-	-	-	-
1495	-	-	1182	-	1115	1743	-	-	-	-	-	-
1158	-	-	826	-	800	1478	-	-	-	-	-	-
853	-	-	586	-	608	1178	-	-	-	-	-	-
533	-	-	398	-	414	755	-	-	-	-	-	-
484	-	-	408	-	367	609	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-33図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

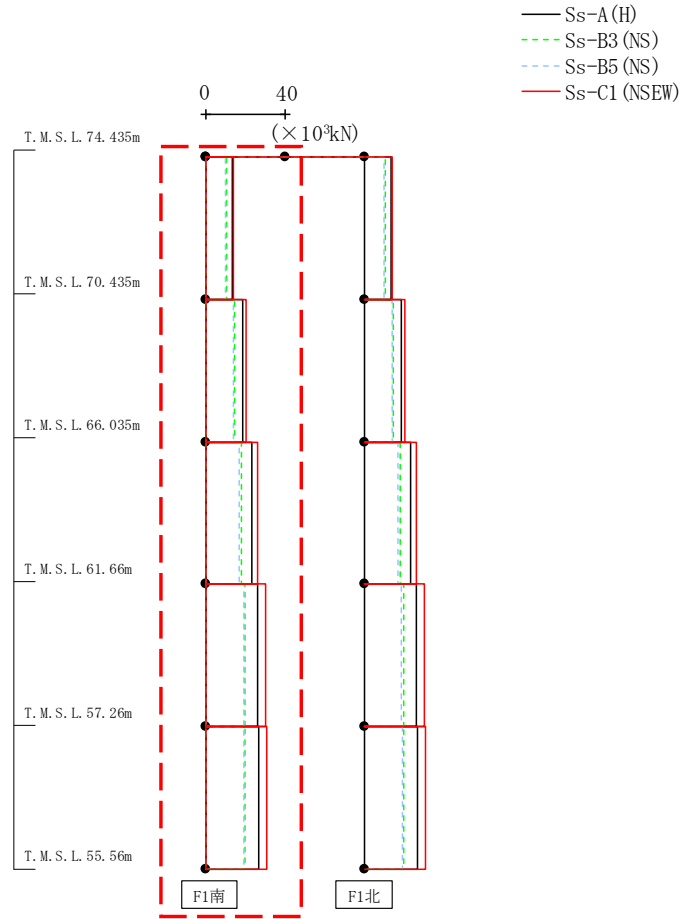


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1762	-	-	1377	-	1298	1878	-	-	-	-	-	-
1495	-	-	1182	-	1115	1743	-	-	-	-	-	-
1158	-	-	827	-	800	1478	-	-	-	-	-	-
853	-	-	586	-	608	1178	-	-	-	-	-	-
533	-	-	398	-	414	755	-	-	-	-	-	-
484	-	-	408	-	367	610	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-33図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

129

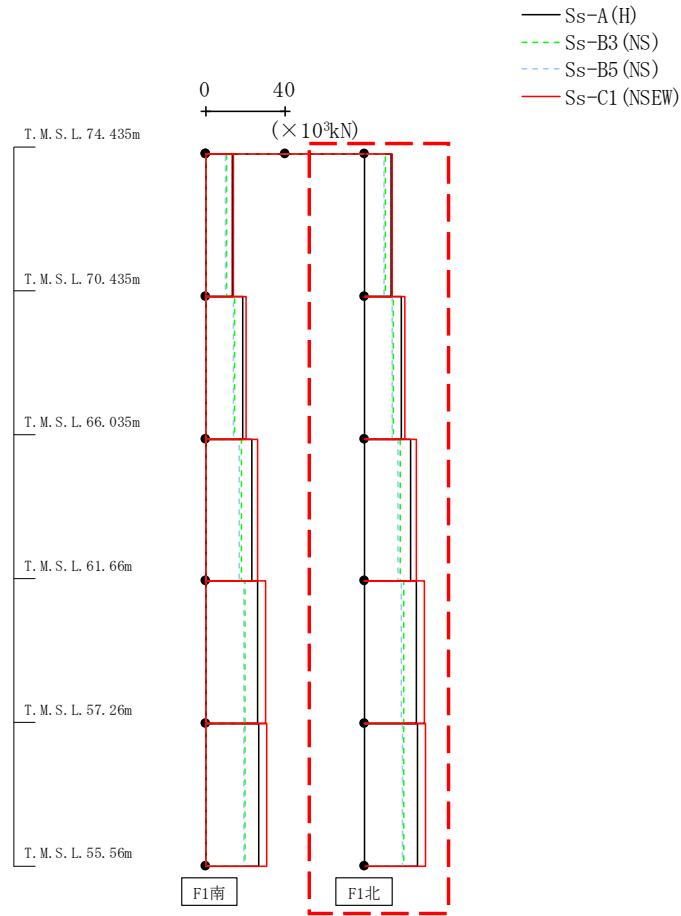


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.36	-	-	10.38	-	9.79	14.10	-	-	-	-	-	-
18.79	-	-	14.73	-	13.90	20.40	-	-	-	-	-	-
23.33	-	-	18.16	-	17.19	26.34	-	-	-	-	-	-
26.38	-	-	19.95	-	19.00	30.30	-	-	-	-	-	-
26.76	-	-	20.06	-	19.15	30.88	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-34図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

130

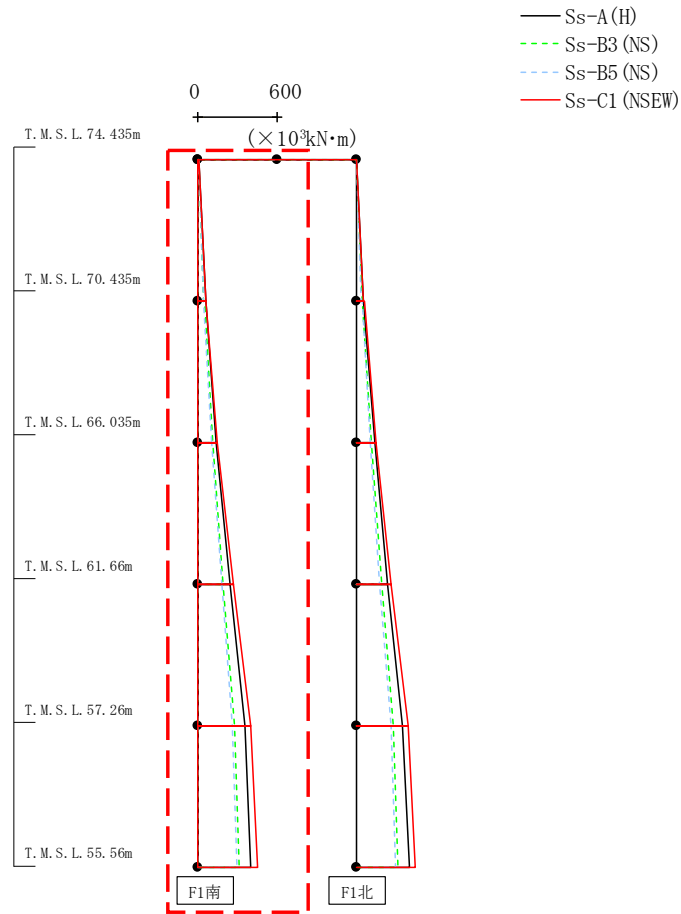


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.36	-	-	10.38	-	9.79	14.10	-	-	-	-	-	-
18.79	-	-	14.73	-	13.90	20.40	-	-	-	-	-	-
23.33	-	-	18.16	-	17.19	26.34	-	-	-	-	-	-
26.38	-	-	19.95	-	19.00	30.30	-	-	-	-	-	-
26.76	-	-	20.06	-	19.15	30.88	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-34図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

131

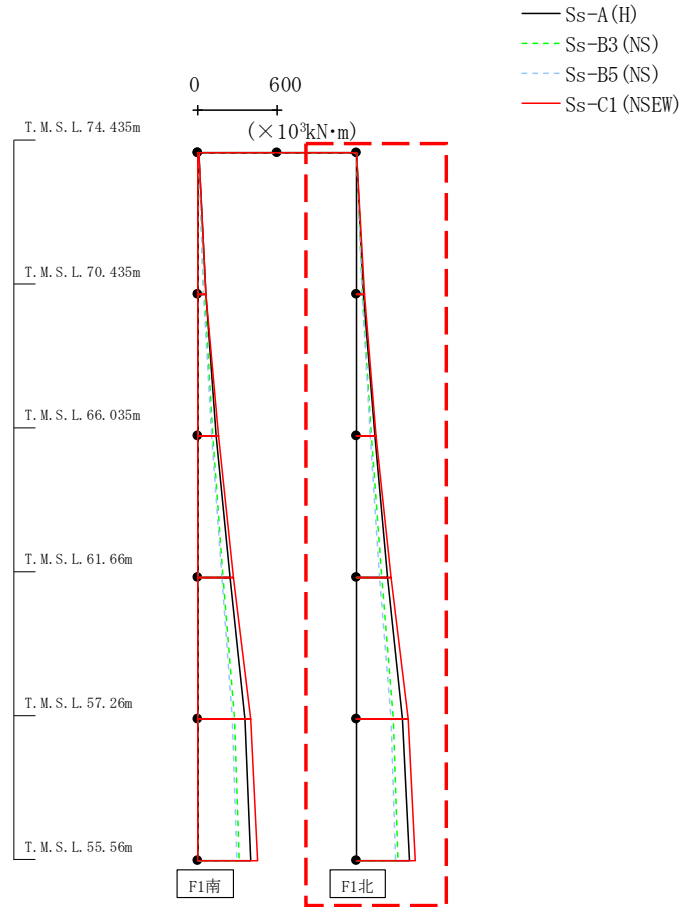


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.85	-	-	5.01	-	3.83	4.70	-	-	-	-	-	-	
56.94	-	-	46.20	-	42.02	60.08	-	-	-	-	-	-	
58.70	-	-	48.51	-	43.49	61.96	-	-	-	-	-	-	
141.29	-	-	113.24	-	104.56	151.25	-	-	-	-	-	-	
141.29	-	-	113.24	-	104.56	151.25	-	-	-	-	-	-	
241.23	-	-	192.58	-	179.76	265.79	-	-	-	-	-	-	
241.23	-	-	192.58	-	179.76	265.79	-	-	-	-	-	-	
355.25	-	-	280.34	-	263.34	398.25	-	-	-	-	-	-	
355.25	-	-	280.34	-	263.34	398.25	-	-	-	-	-	-	
400.85	-	-	314.27	-	295.80	450.78	-	-	-	-	-	-	

第4.2.1-35図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)(1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

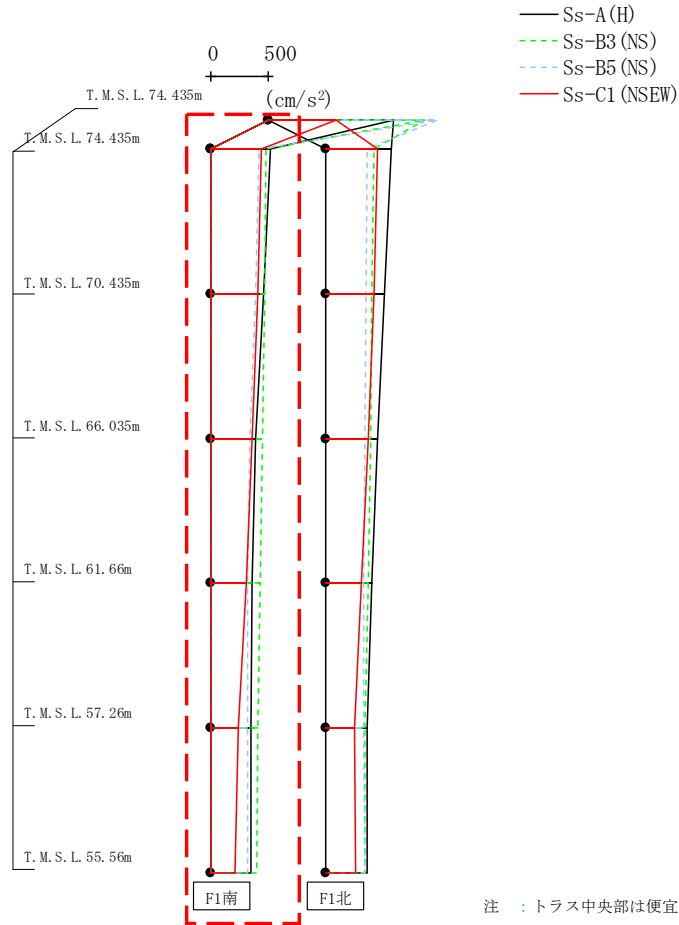
132



(×10 ³ kN·m)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
4.85	-	-	5.01	-	3.83	4.70	-	-	-	-	-	-
56.94	-	-	46.20	-	42.02	60.08	-	-	-	-	-	-
58.70	-	-	48.51	-	43.49	61.96	-	-	-	-	-	-
141.29	-	-	113.24	-	104.56	151.25	-	-	-	-	-	-
141.29	-	-	113.24	-	104.56	151.25	-	-	-	-	-	-
241.23	-	-	192.58	-	179.76	265.82	-	-	-	-	-	-
241.23	-	-	192.58	-	179.76	265.82	-	-	-	-	-	-
355.25	-	-	280.34	-	263.34	398.25	-	-	-	-	-	-
355.25	-	-	280.34	-	263.34	398.25	-	-	-	-	-	-
400.85	-	-	314.27	-	295.80	450.78	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-35図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)(2/2)

最大応答加速度 (UD方向)



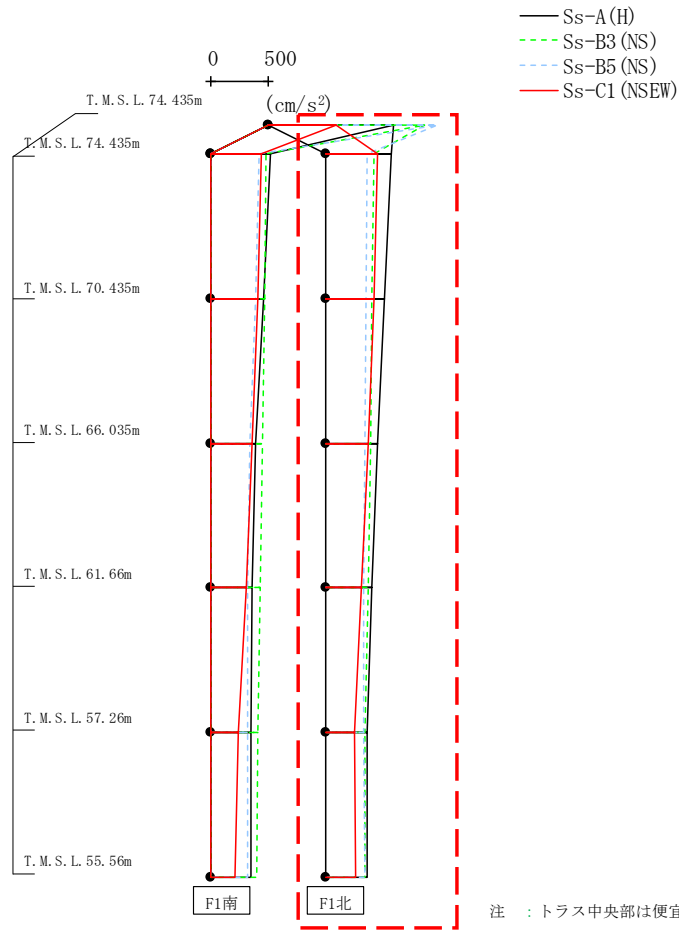
(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1094	-	-	1369	-	1480	594	-	-	-	-	-	-
515	-	-	477	-	417	437	-	-	-	-	-	-
460	-	-	465	-	387	408	-	-	-	-	-	-
392	-	-	447	-	340	360	-	-	-	-	-	-
361	-	-	428	-	321	304	-	-	-	-	-	-
349	-	-	405	-	319	234	-	-	-	-	-	-
346	-	-	395	-	318	211	-	-	-	-	-	-

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-36図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

134

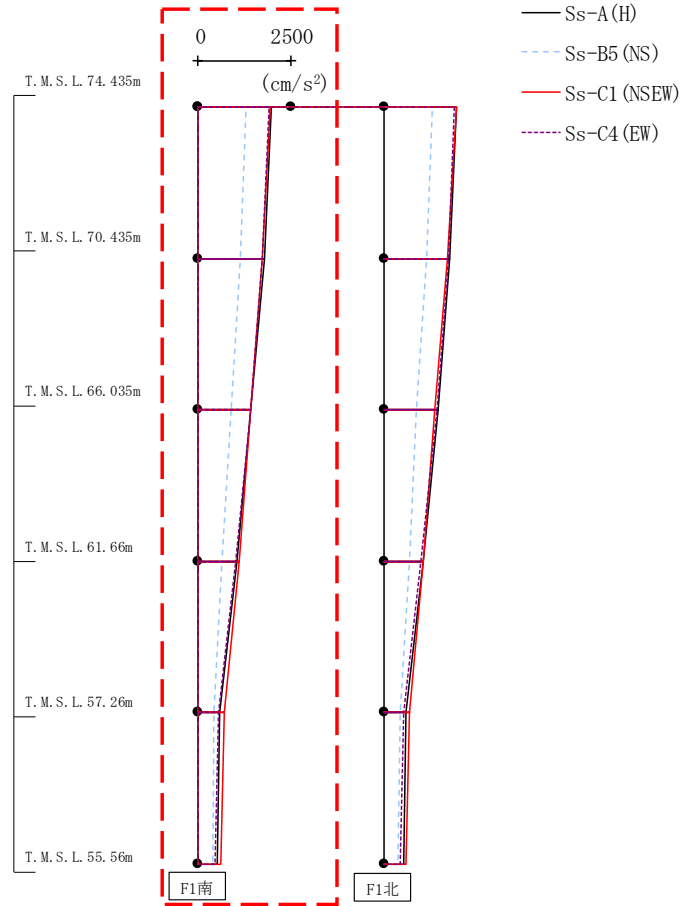


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1094	-	-	1369	-	1480	594	-	-	-	-	-	-
575	-	-	428	-	364	456	-	-	-	-	-	-
517	-	-	412	-	354	426	-	-	-	-	-	-
462	-	-	394	-	343	375	-	-	-	-	-	-
412	-	-	375	-	336	318	-	-	-	-	-	-
363	-	-	351	-	341	259	-	-	-	-	-	-
364	-	-	342	-	346	262	-	-	-	-	-	-

第4.2.1-36図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析) (2/2)

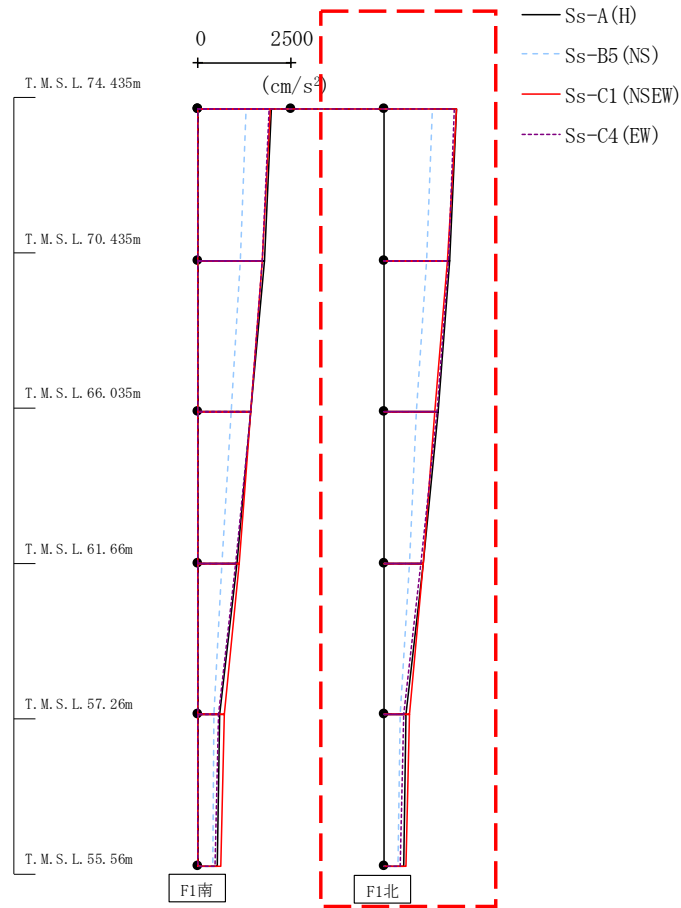
最大応答加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A(H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1965	-	-	-	-	1306	1956	-	-	-	-	-	1910	
1783	-	-	-	-	1149	1723	-	-	-	-	-	1736	
1421	-	-	-	-	878	1402	-	-	-	-	-	1416	
1039	-	-	-	-	651	1112	-	-	-	-	-	1026	
590	-	-	-	-	413	713	-	-	-	-	-	539	
525	-	-	-	-	383	600	-	-	-	-	-	469	

第4.2.1-37図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

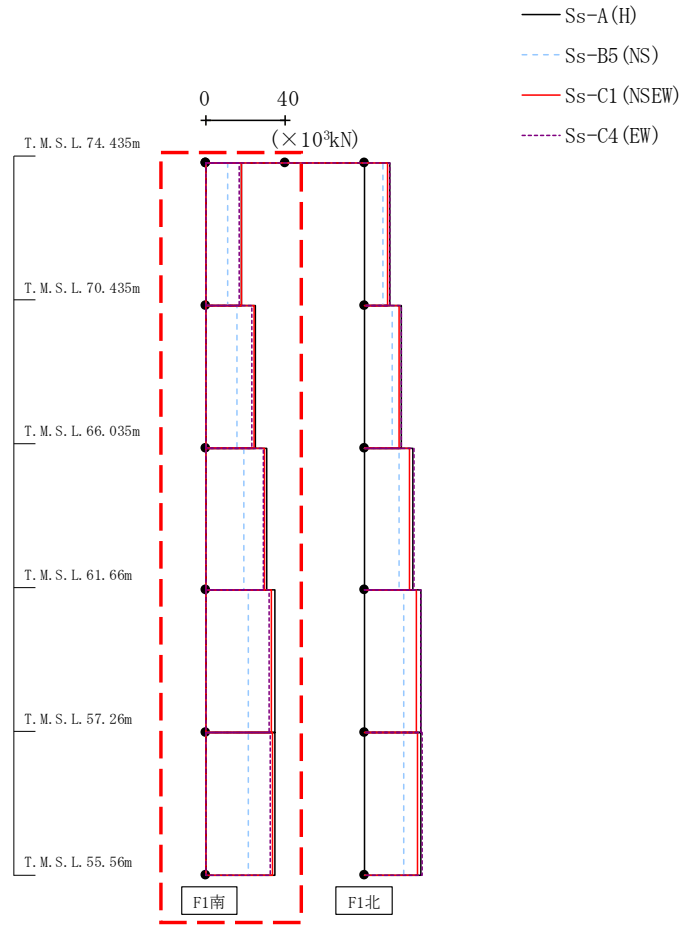


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1965	-	-	-	-	1306	1956	-	-	-	-	-	1910	
1783	-	-	-	-	1149	1723	-	-	-	-	-	1736	
1451	-	-	-	-	889	1366	-	-	-	-	-	1432	
1071	-	-	-	-	686	1062	-	-	-	-	-	997	
597	-	-	-	-	431	689	-	-	-	-	-	530	
538	-	-	-	-	379	609	-	-	-	-	-	448	

第4.2.1-37図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

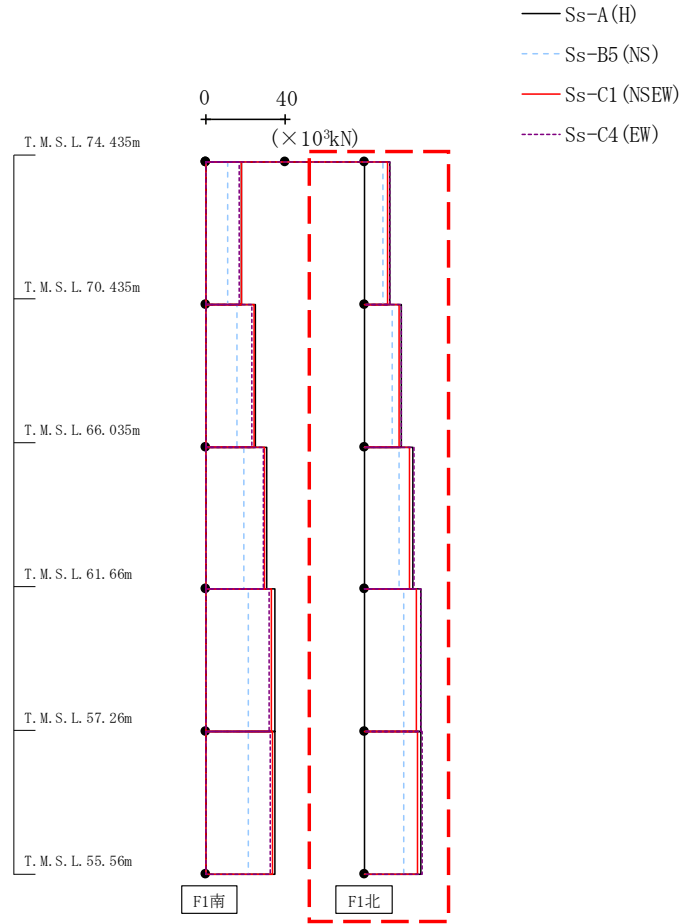
137



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
17.98	-	-	-	-	11.12	17.81	-	-	-	-	-	16.71
24.91	-	-	-	-	15.52	24.56	-	-	-	-	-	23.52
30.94	-	-	-	-	19.16	29.82	-	-	-	-	-	28.86
34.68	-	-	-	-	21.39	33.21	-	-	-	-	-	32.14
35.13	-	-	-	-	21.68	33.72	-	-	-	-	-	32.42

第4.2.1-38図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

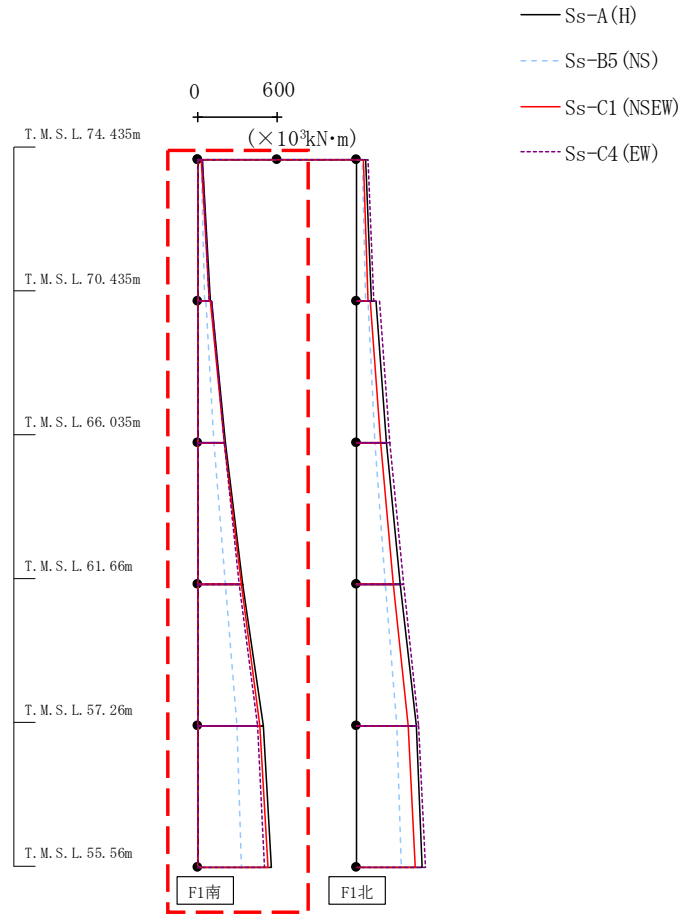


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
12.89	-	-	-	-	9.32	11.63	-	-	-	-	-	12.71
18.95	-	-	-	-	13.82	17.39	-	-	-	-	-	18.96
24.46	-	-	-	-	17.52	22.95	-	-	-	-	-	25.09
28.33	-	-	-	-	19.75	26.48	-	-	-	-	-	28.73
28.83	-	-	-	-	20.04	27.00	-	-	-	-	-	29.06

第4.2.1-38図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

139

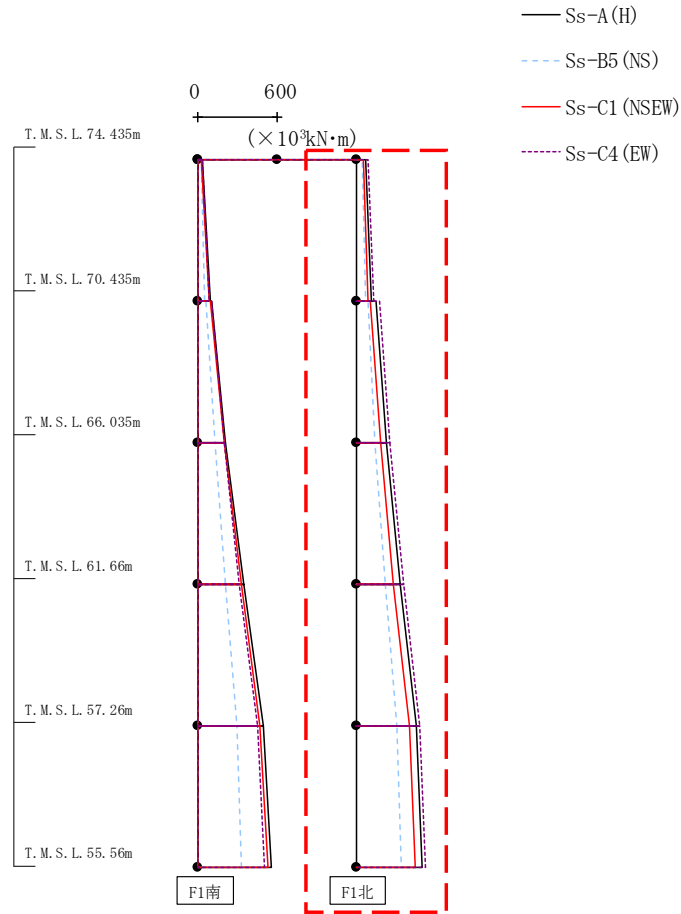


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
30.67	-	-	-	-	21.47	23.53	-	-	-	-	-	29.74	
91.25	-	-	-	-	54.65	84.02	-	-	-	-	-	87.45	
101.56	-	-	-	-	60.66	90.89	-	-	-	-	-	99.61	
209.00	-	-	-	-	125.31	197.44	-	-	-	-	-	195.66	
209.00	-	-	-	-	125.31	197.44	-	-	-	-	-	195.66	
343.29	-	-	-	-	206.42	327.64	-	-	-	-	-	315.28	
343.29	-	-	-	-	206.42	327.64	-	-	-	-	-	315.28	
495.55	-	-	-	-	298.29	473.76	-	-	-	-	-	453.66	
495.55	-	-	-	-	298.29	473.76	-	-	-	-	-	453.66	
555.22	-	-	-	-	334.22	531.12	-	-	-	-	-	508.35	

第4.2.1-39図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

140

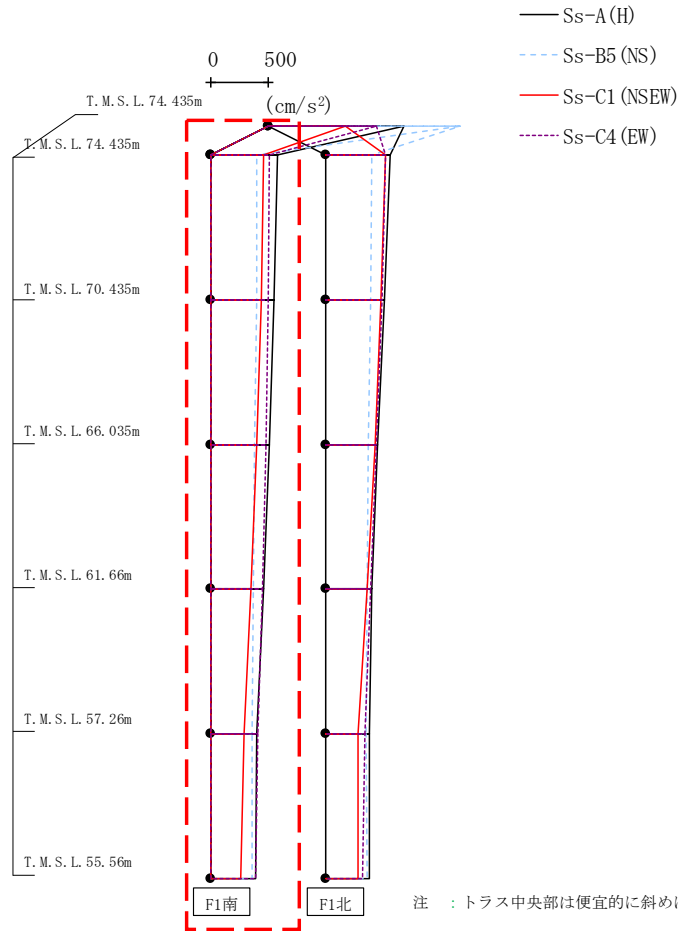


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
74.31	-	-	-	-	43.31	52.42	-	-	-	-	-	87.65	
116.24	-	-	-	-	70.67	88.38	-	-	-	-	-	136.60	
150.75	-	-	-	-	91.34	110.64	-	-	-	-	-	179.38	
227.76	-	-	-	-	146.03	184.18	-	-	-	-	-	256.84	
227.76	-	-	-	-	146.03	184.18	-	-	-	-	-	256.84	
332.08	-	-	-	-	220.92	283.35	-	-	-	-	-	358.76	
332.08	-	-	-	-	220.92	283.35	-	-	-	-	-	358.76	
454.73	-	-	-	-	306.47	399.50	-	-	-	-	-	478.12	
454.73	-	-	-	-	306.47	399.50	-	-	-	-	-	478.12	
503.20	-	-	-	-	340.18	445.30	-	-	-	-	-	525.52	

第4.2.1-39図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析)(2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

141

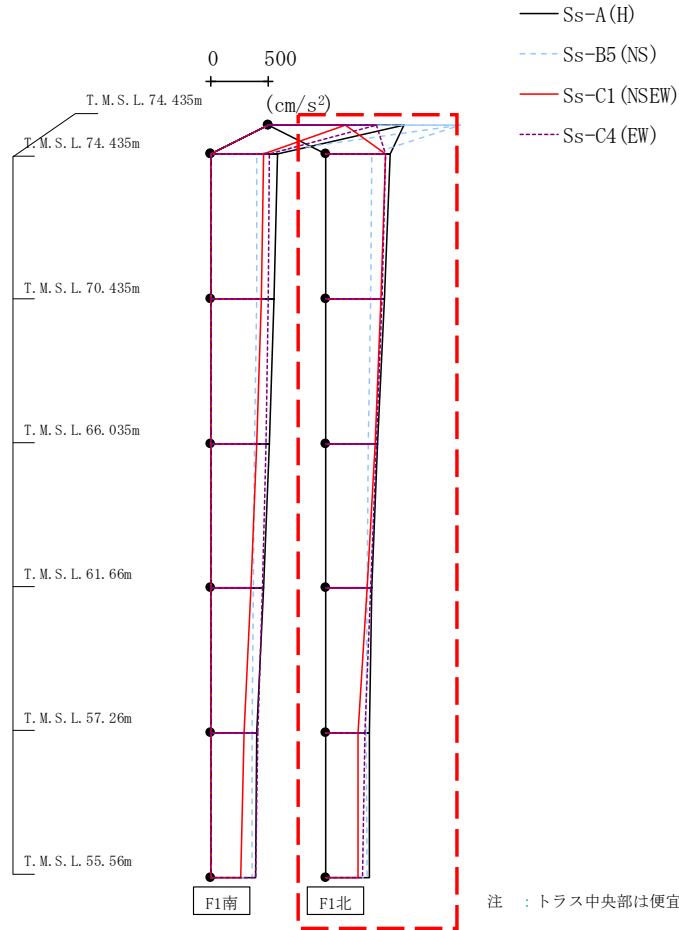


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1187	-	-	-	-	1686	673	-	-	-	-	-	952	
581	-	-	-	-	403	464	-	-	-	-	-	509	
554	-	-	-	-	395	439	-	-	-	-	-	500	
511	-	-	-	-	382	397	-	-	-	-	-	480	
461	-	-	-	-	370	347	-	-	-	-	-	449	
404	-	-	-	-	361	285	-	-	-	-	-	406	
385	-	-	-	-	360	261	-	-	-	-	-	388	

第4.2.1-40図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

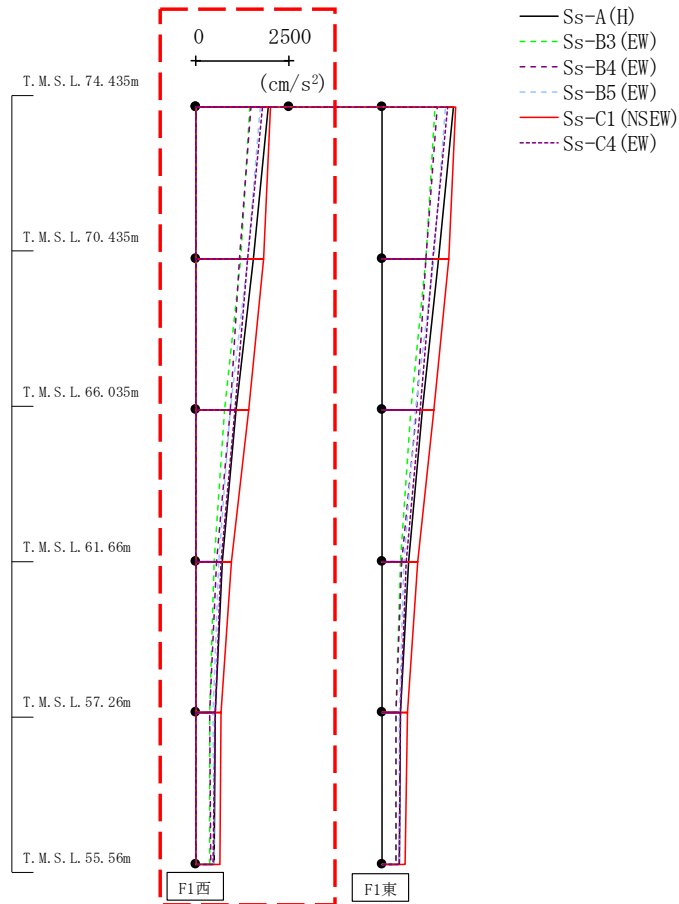


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1187	-	-	-	-	1686	673	-	-	-	-	-	952	
567	-	-	-	-	410	527	-	-	-	-	-	525	
518	-	-	-	-	399	492	-	-	-	-	-	495	
457	-	-	-	-	380	434	-	-	-	-	-	444	
408	-	-	-	-	364	368	-	-	-	-	-	394	
388	-	-	-	-	359	285	-	-	-	-	-	345	
392	-	-	-	-	362	285	-	-	-	-	-	327	

第4.2.1-40図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面②, 全応力解析) (2/2)

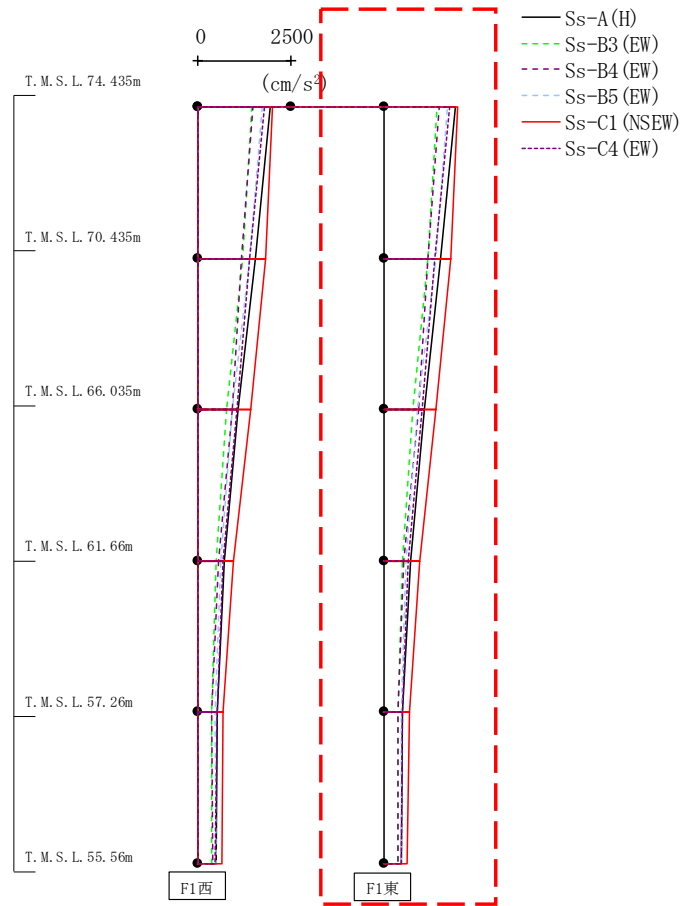
最大応答加速度(EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1941	-	-	1437	1481	1716	2002	-	-	-	-	-	1783
1535	-	-	1188	1175	1386	1816	-	-	-	-	-	1383
1087	-	-	766	936	919	1412	-	-	-	-	-	1041
712	-	-	504	542	610	966	-	-	-	-	-	664
507	-	-	371	363	467	690	-	-	-	-	-	505
484	-	-	370	387	474	630	-	-	-	-	-	461

第4.2.1-41図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

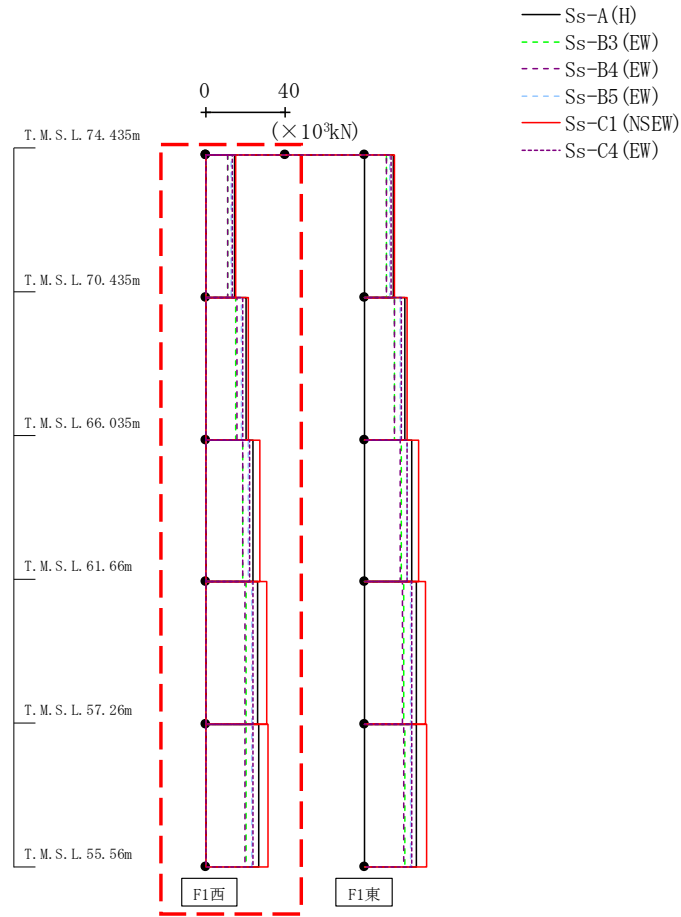


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1941	-	-	1437	1481	1716	2002	-	-	-	-	-	1783
1535	-	-	1188	1175	1386	1816	-	-	-	-	-	1383
1087	-	-	766	936	919	1412	-	-	-	-	-	1041
712	-	-	504	542	610	966	-	-	-	-	-	664
507	-	-	371	363	467	690	-	-	-	-	-	505
484	-	-	370	387	474	630	-	-	-	-	-	461

第4.2.1-41図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

145

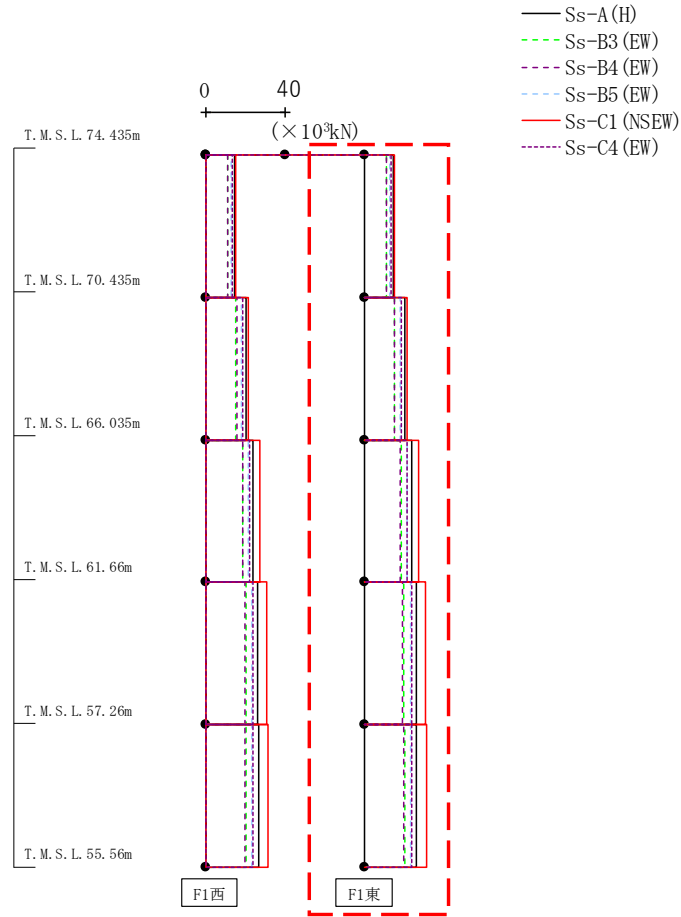


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
14.76	-	-	10.97	11.20	13.08	15.01	-	-	-	-	-	13.57
20.35	-	-	15.40	15.53	18.25	21.65	-	-	-	-	-	18.66
24.05	-	-	18.70	18.42	21.84	27.46	-	-	-	-	-	21.92
26.18	-	-	20.15	19.55	23.37	30.71	-	-	-	-	-	23.71
26.54	-	-	20.29	19.64	23.53	31.22	-	-	-	-	-	24.06

第4.2.1-42図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

146

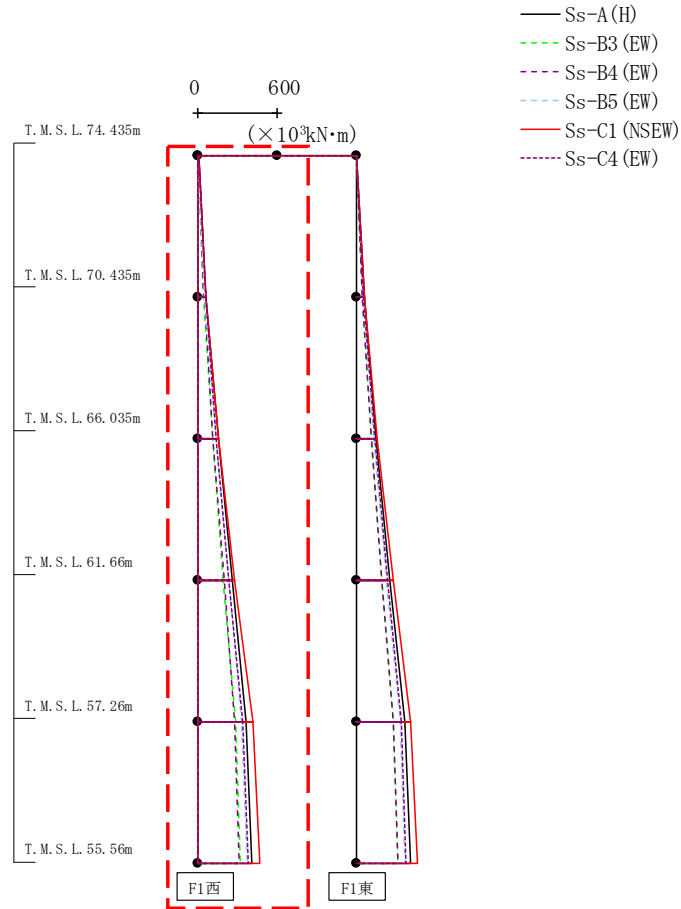


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
14.76	-	-	10.97	11.20	13.08	15.01	-	-	-	-	-	13.57
20.35	-	-	15.40	15.53	18.25	21.65	-	-	-	-	-	18.66
24.05	-	-	18.70	18.42	21.84	27.46	-	-	-	-	-	21.92
26.18	-	-	20.15	19.55	23.37	30.71	-	-	-	-	-	23.71
26.54	-	-	20.29	19.64	23.53	31.22	-	-	-	-	-	24.06

第4.2.1-42図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

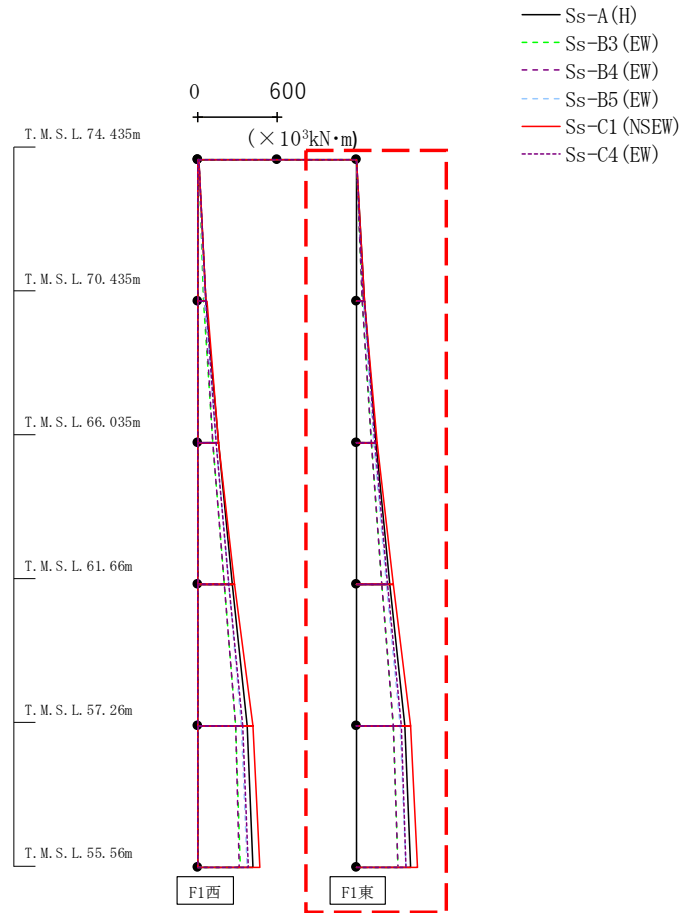
147



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.30	-	-	2.91	3.75	3.18	4.17	-	-	-	-	-	3.69	
61.97	-	-	45.04	46.83	53.92	62.81	-	-	-	-	-	57.75	
63.45	-	-	45.59	47.83	54.68	64.25	-	-	-	-	-	59.46	
153.00	-	-	113.31	116.14	134.99	159.38	-	-	-	-	-	141.56	
153.00	-	-	113.31	116.14	134.99	159.38	-	-	-	-	-	141.56	
258.18	-	-	195.09	196.68	230.56	279.46	-	-	-	-	-	237.38	
258.18	-	-	195.09	196.68	230.56	279.46	-	-	-	-	-	237.38	
369.65	-	-	283.77	282.65	333.39	414.49	-	-	-	-	-	340.00	
369.65	-	-	283.77	282.65	333.39	414.49	-	-	-	-	-	340.00	
412.90	-	-	318.24	316.01	373.40	467.50	-	-	-	-	-	379.94	

第4.2.1-43図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析)(1/2)

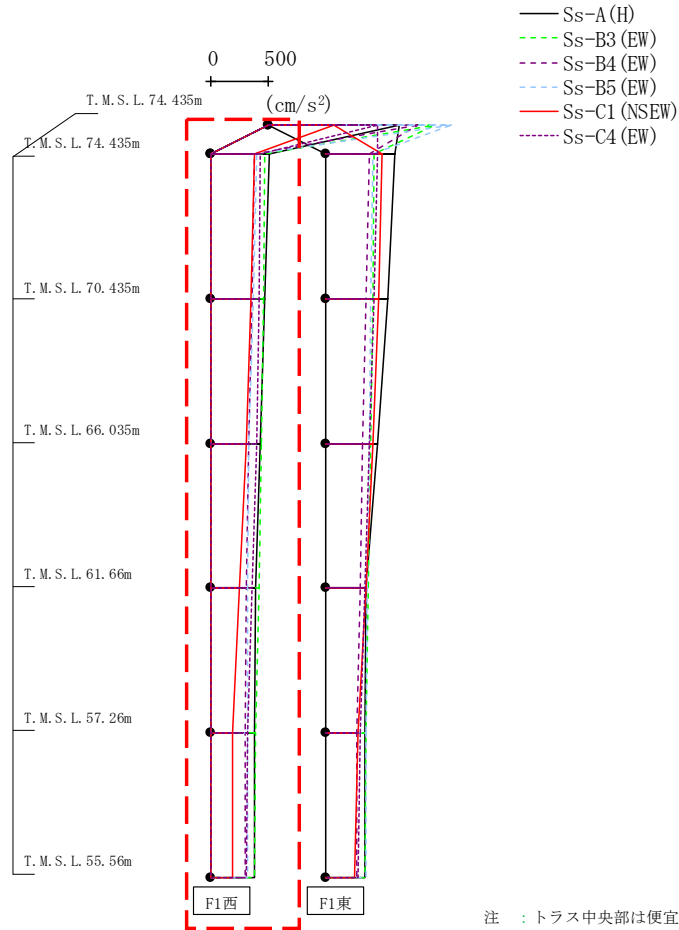
最大応答曲げモーメント (EW方向)



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.30	-	-	2.91	3.75	3.18	4.17	-	-	-	-	-	3.69	
61.97	-	-	45.04	46.83	53.92	62.81	-	-	-	-	-	57.75	
63.45	-	-	45.59	47.83	54.68	64.25	-	-	-	-	-	59.46	
153.00	-	-	113.31	116.14	134.99	159.38	-	-	-	-	-	141.56	
153.00	-	-	113.31	116.14	134.99	159.38	-	-	-	-	-	141.56	
258.14	-	-	195.09	196.68	230.56	279.46	-	-	-	-	-	237.38	
258.14	-	-	195.09	196.68	230.56	279.46	-	-	-	-	-	237.38	
369.65	-	-	283.77	282.65	333.39	414.49	-	-	-	-	-	340.00	
369.65	-	-	283.77	282.65	333.39	414.49	-	-	-	-	-	340.00	
412.90	-	-	318.24	316.01	373.40	467.50	-	-	-	-	-	379.94	

第4.2.1-43図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)



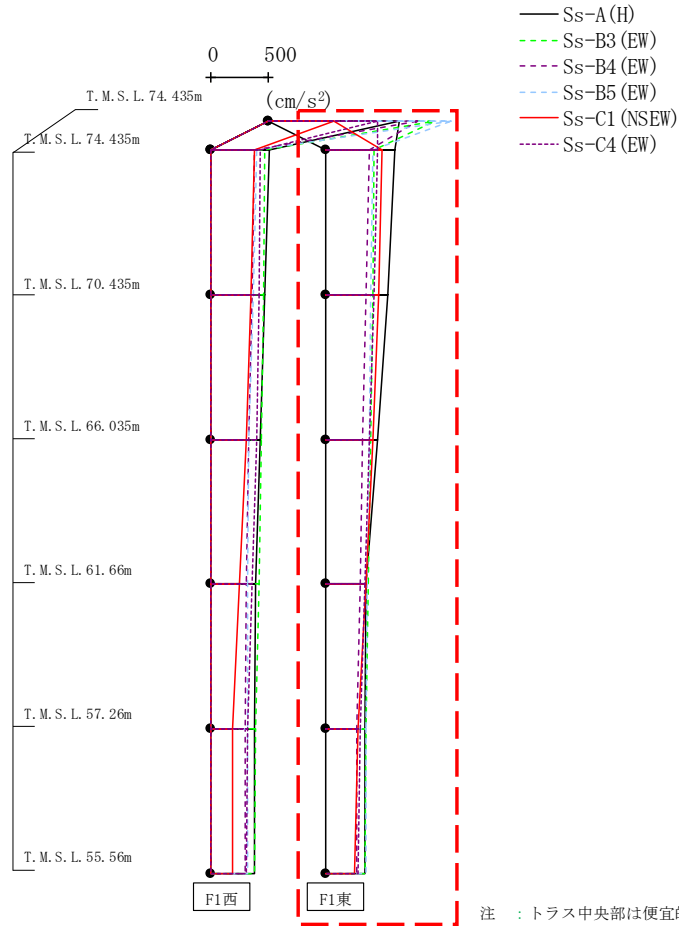
													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1147	-	-	1458	1306	1607	579	-	-	-	-	-	956	
507	-	-	470	375	399	381	-	-	-	-	-	431	
471	-	-	456	358	370	353	-	-	-	-	-	418	
424	-	-	437	331	328	306	-	-	-	-	-	394	
391	-	-	417	306	317	252	-	-	-	-	-	363	
379	-	-	392	300	316	187	-	-	-	-	-	322	
381	-	-	382	301	322	189	-	-	-	-	-	306	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-44図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

150

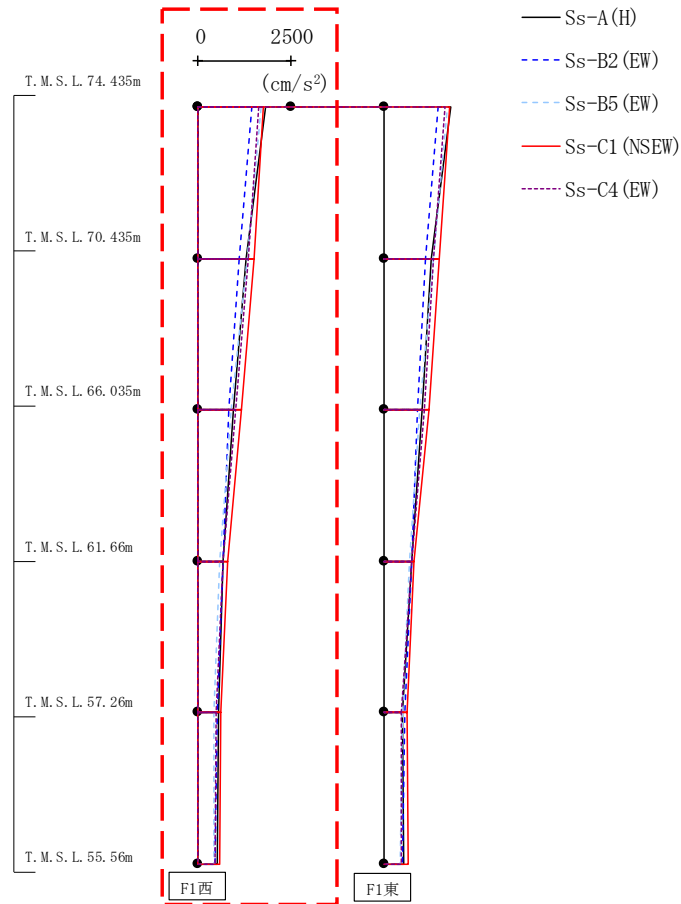


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1147	-	-	1458	1306	1607	579	-	-	-	-	-	956
612	-	-	429	389	415	500	-	-	-	-	-	453
552	-	-	417	352	402	470	-	-	-	-	-	431
457	-	-	399	329	384	419	-	-	-	-	-	392
361	-	-	380	304	366	361	-	-	-	-	-	346
349	-	-	357	276	358	289	-	-	-	-	-	306
346	-	-	348	277	362	260	-	-	-	-	-	291

第4.2.1-44図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

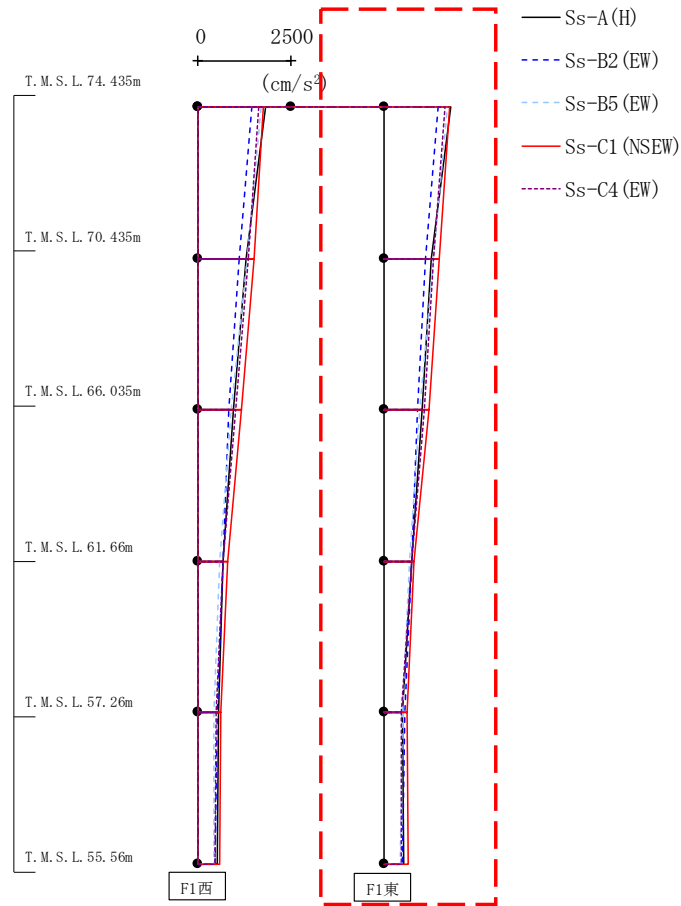
最大応答加速度 (EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1805	-	1450	-	-	1694	1762	-	-	-	-	-	1642
1290	-	1117	-	-	1328	1506	-	-	-	-	-	1349
965	-	839	-	-	878	1166	-	-	-	-	-	1027
674	-	682	-	-	581	805	-	-	-	-	-	664
541	-	523	-	-	423	603	-	-	-	-	-	492
512	-	468	-	-	431	572	-	-	-	-	-	444

第4.2.1-45図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

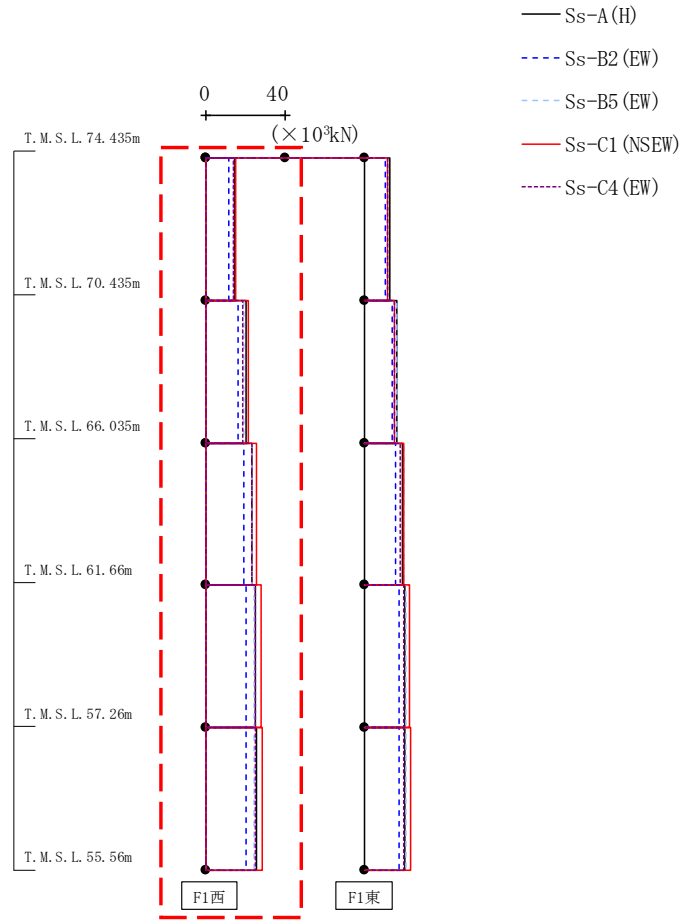


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1805	-	1450	-	-	1694	1762	-	-	-	-	-	1642
1290	-	1117	-	-	1328	1506	-	-	-	-	-	1349
1030	-	897	-	-	956	1211	-	-	-	-	-	1088
739	-	755	-	-	693	817	-	-	-	-	-	745
517	-	570	-	-	496	619	-	-	-	-	-	484
523	-	497	-	-	448	644	-	-	-	-	-	482

第4.2.1-45図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

153

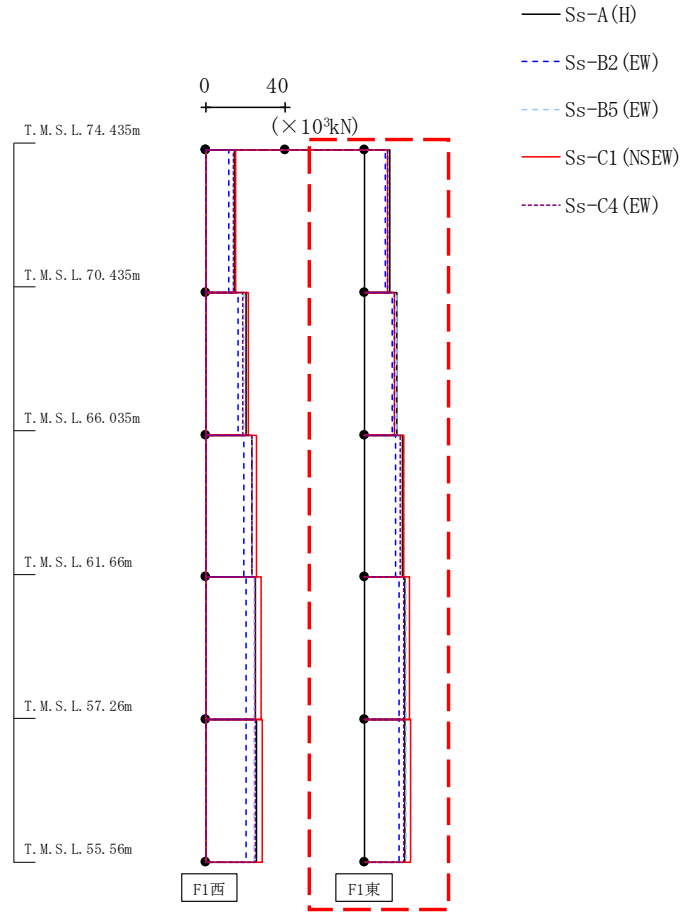


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
14.47	-	11.65	-	-	13.79	14.92	-	-	-	-	-	13.86
20.48	-	16.16	-	-	19.41	21.62	-	-	-	-	-	18.83
23.21	-	19.04	-	-	23.19	25.79	-	-	-	-	-	23.25
25.23	-	20.20	-	-	24.55	28.16	-	-	-	-	-	25.07
25.50	-	20.36	-	-	24.63	28.54	-	-	-	-	-	25.17

第4.2.1-46図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

154

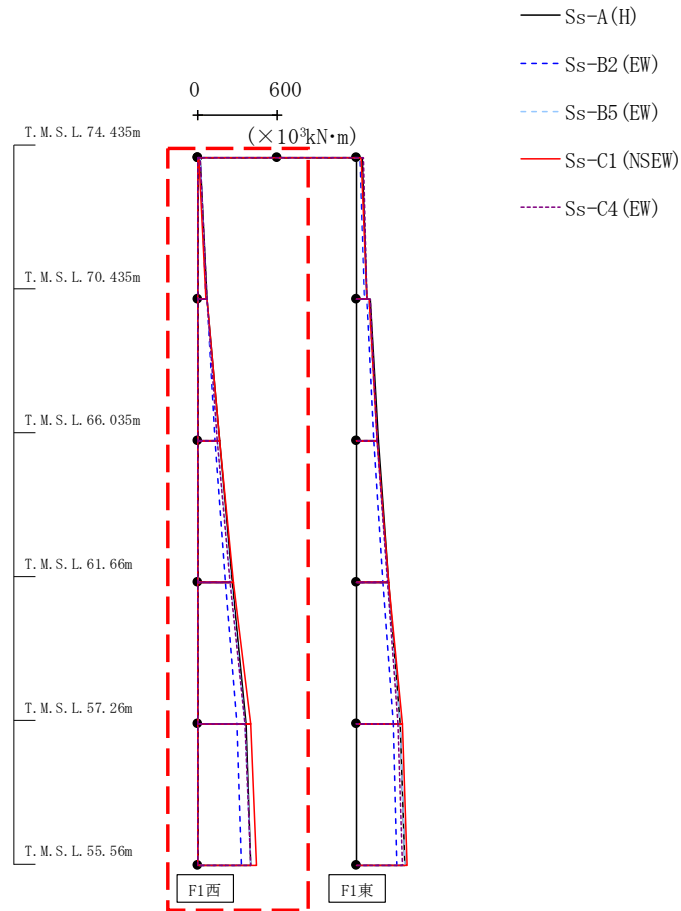


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
12.87	-	10.40	-	-	12.02	11.54	-	-	-	-	-	11.49
16.47	-	14.05	-	-	16.22	15.38	-	-	-	-	-	15.50
19.55	-	16.11	-	-	19.63	20.13	-	-	-	-	-	18.27
20.69	-	17.61	-	-	21.04	22.89	-	-	-	-	-	19.78
20.69	-	17.79	-	-	21.11	23.33	-	-	-	-	-	19.90

第4.2.1-46図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

155

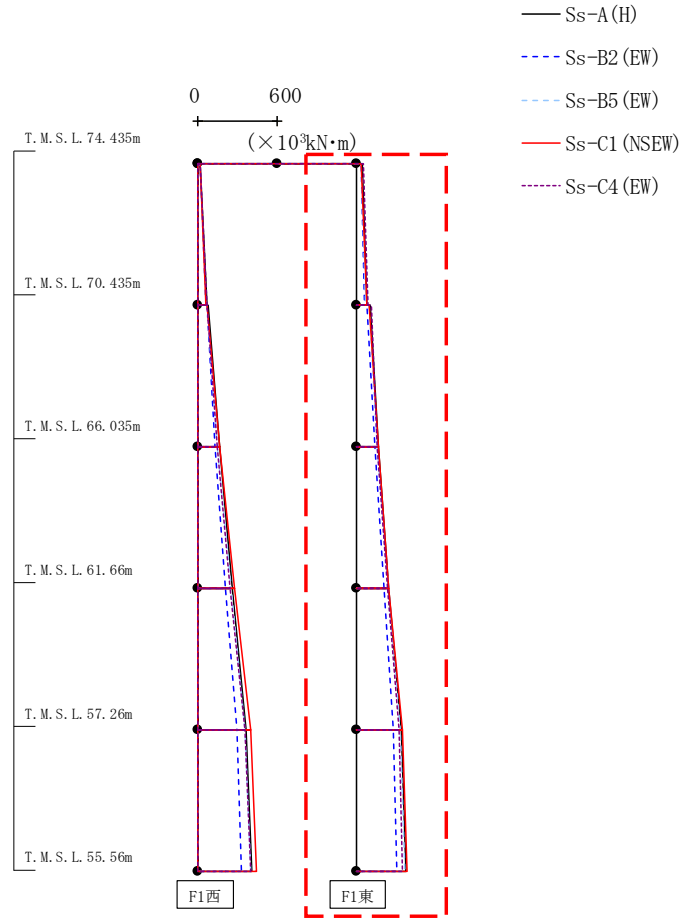


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
19.59	-	16.51	-	-	17.73	11.99	-	-	-	-	-	17.13	
67.71	-	58.09	-	-	61.62	63.79	-	-	-	-	-	65.58	
72.58	-	66.16	-	-	67.32	66.29	-	-	-	-	-	70.67	
162.69	-	128.78	-	-	150.19	160.89	-	-	-	-	-	149.40	
162.69	-	128.78	-	-	150.19	160.89	-	-	-	-	-	149.40	
261.73	-	207.99	-	-	251.59	273.67	-	-	-	-	-	246.29	
261.73	-	207.99	-	-	251.59	273.67	-	-	-	-	-	246.29	
363.81	-	296.32	-	-	359.53	397.38	-	-	-	-	-	356.37	
363.81	-	296.32	-	-	359.53	397.38	-	-	-	-	-	356.37	
404.37	-	330.80	-	-	401.33	445.83	-	-	-	-	-	399.07	

第4.2.1-47図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

156

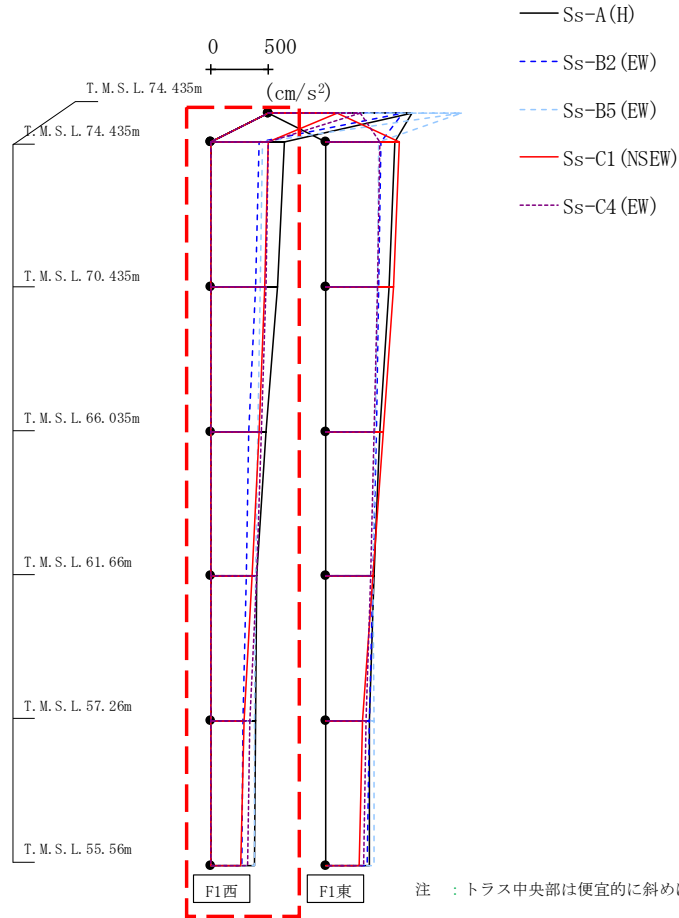


Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)
47.02	-	33.35	-	-	39.32	34.24	-	-	-	-	-	53.98
84.64	-	66.25	-	-	75.87	80.34	-	-	-	-	-	85.86
104.74	-	79.60	-	-	93.98	97.08	-	-	-	-	-	112.05
168.21	-	138.47	-	-	158.75	164.16	-	-	-	-	-	162.02
168.21	-	138.47	-	-	158.75	164.16	-	-	-	-	-	162.02
249.34	-	208.32	-	-	242.58	250.01	-	-	-	-	-	235.70
249.34	-	208.32	-	-	242.58	250.01	-	-	-	-	-	235.70
338.79	-	281.00	-	-	333.95	348.48	-	-	-	-	-	321.11
338.79	-	281.00	-	-	333.95	348.48	-	-	-	-	-	321.11
373.61	-	309.05	-	-	369.44	387.35	-	-	-	-	-	354.46

第4.2.1-47図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

157



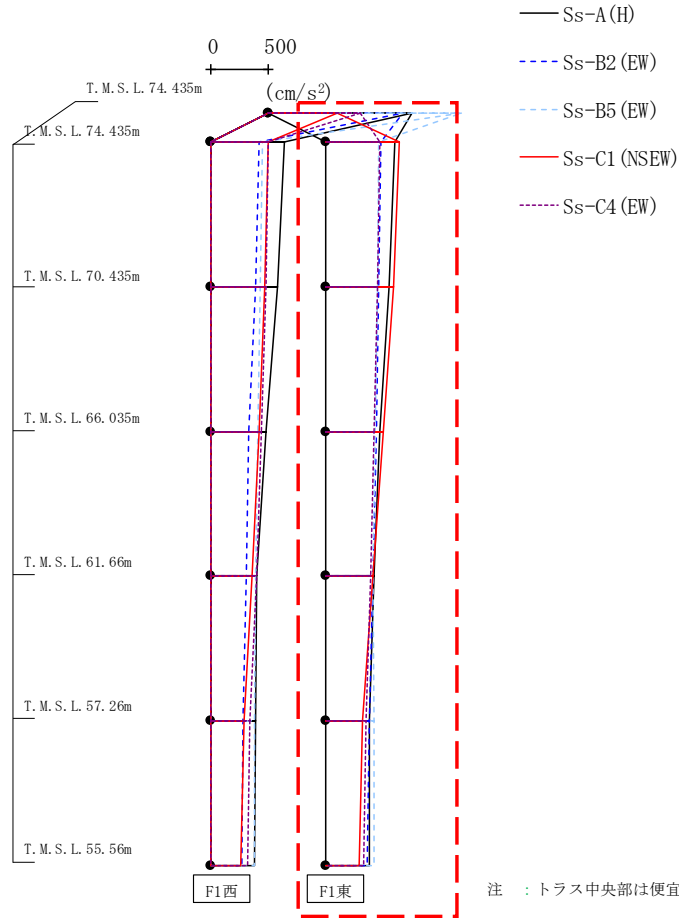
注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1264	-	1182	-	-	1695	606	-	-	-	-	-	804	
641	-	422	-	-	449	501	-	-	-	-	-	495	
578	-	388	-	-	434	471	-	-	-	-	-	476	
482	-	333	-	-	411	421	-	-	-	-	-	441	
398	-	311	-	-	387	362	-	-	-	-	-	398	
384	-	283	-	-	377	285	-	-	-	-	-	341	
378	-	271	-	-	382	255	-	-	-	-	-	319	

第4.2.1-48図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

158



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1264	-	1182	-	-	1695	606	-	-	-	-	-	804	
609	-	485	-	-	470	652	-	-	-	-	-	477	
556	-	471	-	-	456	597	-	-	-	-	-	460	
473	-	447	-	-	433	509	-	-	-	-	-	430	
429	-	420	-	-	421	422	-	-	-	-	-	395	
391	-	384	-	-	425	326	-	-	-	-	-	355	
386	-	370	-	-	431	296	-	-	-	-	-	338	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.1-48図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面②, 全応力解析) (2/2)

第4.2.1-1表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面①, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	021	503	021	798
	Ss-B1(NS)	004	300	021	405
	Ss-B2(NS)	003	285	021	469
	Ss-B3(NS)	021	286	021	437
	Ss-B4(NS)	003	358	021	487
	Ss-B5(NS)	002	324	021	509
	Ss-C1(NSEW)	021	557	021	858
	Ss-C2(NS)	021	210	021	315
	Ss-C2(EW)	002	309	002	367
	Ss-C3(NS)	021	262	021	388
	Ss-C3(EW)	002	299	021	373
	Ss-C4(NS)	021	308	021	485
	Ss-C4(EW)	002	389	021	582
P2	Ss-A(H)	003	154	003	258
	Ss-B1(NS)	003	120	003	164
	Ss-B2(NS)	003	117	003	153
	Ss-B3(NS)	003	115	003	147
	Ss-B4(NS)	003	147	003	174
	Ss-B5(NS)	003	119	003	178
	Ss-C1(NSEW)	003	188	003	221
	Ss-C2(NS)	003	76	003	111
	Ss-C2(EW)	003	106	003	169
	Ss-C3(NS)	003	91	003	135
	Ss-C3(EW)	003	101	003	163
	Ss-C4(NS)	003	104	003	168
	Ss-C4(EW)	003	152	003	210

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-2表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	005	1197	005	659
	Ss-B1(NS)	006	750	003	467
	Ss-B2(NS)	006	789	003	544
	Ss-B3(NS)	006	660	003	481
	Ss-B4(NS)	006	762	004	679
	Ss-B5(NS)	006	669	004	510
	Ss-C1(NSEW)	006	1028	004	817
	Ss-C2(NS)	006	555	003	398
	Ss-C2(EW)	006	642	003	404
	Ss-C3(NS)	006	799	006	446
	Ss-C3(EW)	006	448	003	452
	Ss-C4(NS)	006	664	004	644
	Ss-C4(EW)	006	1023	004	585

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本あたりの応答値を示す。

第4.2.1-3表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面①, 全応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	002	396	002	512
	Ss-B1(EW)	007	330	002	416
	Ss-B2(EW)	002	352	002	441
	Ss-B3(EW)	002	322	002	415
	Ss-B4(EW)	002	281	002	356
	Ss-B5(EW)	002	376	002	478
	Ss-C1(NSEW)	007	468	002	518
	Ss-C2(NS)	002	216	002	287
	Ss-C2(EW)	002	355	002	468
	Ss-C3(NS)	002	257	002	336
	Ss-C3(EW)	002	289	002	371
	Ss-C4(NS)	002	287	002	373
	Ss-C4(EW)	002	444	002	575
P2	Ss-A(H)	003	141	003	229
	Ss-B1(EW)	011	123	011	210
	Ss-B2(EW)	003	140	003	203
	Ss-B3(EW)	003	114	011	196
	Ss-B4(EW)	003	114	011	192
	Ss-B5(EW)	003	139	003	216
	Ss-C1(NSEW)	011	187	011	315
	Ss-C2(NS)	011	79	011	144
	Ss-C2(EW)	003	126	003	210
	Ss-C3(NS)	011	104	011	187
	Ss-C3(EW)	003	106	003	173
	Ss-C4(NS)	003	114	011	170
	Ss-C4(EW)	003	160	003	260

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-3表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面①, 全応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	007	69	008	130
	Ss-B1(EW)	007	65	008	124
	Ss-B2(EW)	006	63	006	119
	Ss-B3(EW)	007	48	007	99
	Ss-B4(EW)	006	52	008	103
	Ss-B5(EW)	007	65	007	123
	Ss-C1(NSEW)	007	92	008	178
	Ss-C2(NS)	007	40	008	77
	Ss-C2(EW)	006	52	007	109
	Ss-C3(NS)	007	49	008	102
	Ss-C3(EW)	007	48	007	103
	Ss-C4(NS)	007	54	007	103
	Ss-C4(EW)	006	73	007	148

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-4表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	001	494	001	370
	Ss-B1(EW)	001	415	001	305
	Ss-B2(EW)	002	361	001	273
	Ss-B3(EW)	001	394	001	308
	Ss-B4(EW)	001	354	001	252
	Ss-B5(EW)	001	372	001	290
	Ss-C1(NSEW)	001	360	001	317
	Ss-C2(NS)	001	308	001	234
	Ss-C2(EW)	001	320	001	229
	Ss-C3(NS)	001	401	001	243
	Ss-C3(EW)	001	360	001	255
	Ss-C4(NS)	001	398	001	311
	Ss-C4(EW)	002	380	001	280
P1-2	Ss-A(H)	004	1516	004	911
	Ss-B1(EW)	004	1385	004	826
	Ss-B2(EW)	004	1168	004	688
	Ss-B3(EW)	004	1057	004	626
	Ss-B4(EW)	004	1008	004	602
	Ss-B5(EW)	004	1419	004	833
	Ss-C1(NSEW)	004	1189	003	595
	Ss-C2(NS)	004	838	004	501
	Ss-C2(EW)	004	829	004	486
	Ss-C3(NS)	004	1040	004	597
	Ss-C3(EW)	004	715	004	439
	Ss-C4(NS)	004	937	004	569
	Ss-C4(EW)	004	1462	004	853

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-5表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, NS断面①, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	021	326	021	648
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	021	197	021	340
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	021	210	021	410
	Ss-C1(NSEW)	021	305	021	588
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	003	95	003	205
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	003	59	003	123
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	003	62	003	139
	Ss-C1(NSEW)	003	90	003	126
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-6表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, NS断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	005	1328	006	806
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	006	684	005	405
	Ss-C1(NSEW)	006	1185	006	735
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	006	1065	006	620

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本あたりの応答値を示す。

第4.2.1-7表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	002	223	002	377
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	002	181	002	305
	Ss-B4(EW)	002	167	002	271
	Ss-B5(EW)	002	211	002	361
	Ss-C1(NSEW)	002	247	002	396
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	002	259	002	433
P2	Ss-A(H)	003	77	003	168
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	011	67	011	153
	Ss-B4(EW)	011	60	011	140
	Ss-B5(EW)	003	75	003	158
	Ss-C1(NSEW)	011	96	011	204
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	003	91	003	198

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-7表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	007	33	008	84
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	007	23	009	74
	Ss-B4(EW)	006	25	009	69
	Ss-B5(EW)	007	31	007	82
	Ss-C1(NSEW)	007	43	008	116
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	007	35	007	98

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-8表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	001	337	001	296
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	001	316	001	217
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	001	323	001	242
	Ss-C1(NSEW)	002	324	001	305
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	001	340	002	230
P1-2	Ss-A(H)	004	1491	004	994
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	004	1170	004	784
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	004	1408	004	949
	Ss-C1(NSEW)	004	1370	004	844
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
Ss-C4(EW)	004	1448	004	963	

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本あたりの応答値を示す。

第4.2.1-9表 杭の最大応答値(-1σ地盤, NS断面①, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	021	468	021	750
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	021	324	021	491
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	002	354	021	483
	Ss-C1(NSEW)	021	544	021	856
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	003	150	003	256
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	003	122	003	149
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	003	122	003	195
	Ss-C1(NSEW)	003	193	003	228
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-10表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, NS断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	005	1211	005	668
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	006	677	003	518
	Ss-C1(NSEW)	005	1041	004	864
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	006	1047	004	590

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本あたりの応答値を示す。

第4.2.1-11表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析) (1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	002	400	002	520
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	002	332	002	432
	Ss-B4(EW)	002	276	002	353
	Ss-B5(EW)	002	372	002	469
	Ss-C1(NSEW)	011	470	011	509
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	002	404	002	519
P2	Ss-A(H)	003	142	003	232
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	003	117	003	192
	Ss-B4(EW)	003	109	011	190
	Ss-B5(EW)	003	141	011	219
	Ss-C1(NSEW)	011	193	011	326
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	003	154	003	241

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-11表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面①, 全応力解析) (2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	007	66	008	131
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	007	50	007	97
	Ss-B4(EW)	006	50	008	105
	Ss-B5(EW)	007	70	007	132
	Ss-C1(NSEW)	007	92	008	182
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	006	71	007	147

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.1-12表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面②, 全応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	001	531	001	409
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	001	402	001	295
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	001	448	001	349
	Ss-C1(NSEW)	001	414	001	321
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	001	408	001	312
P1-2	Ss-A(H)	004	1624	004	971
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	004	1191	004	700
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	004	1463	004	868
	Ss-C1(NSEW)	004	1242	003	625
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
Ss-C4(EW)	004	1634	004	964	

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本あたりの応答値を示す。

第4.2.1-13表 地盤の最大応答変位(NS断面①, 全応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A (H)	0.90	0.59	0.94
Ss-B1 (NS)	0.50	-	-
Ss-B2 (NS)	0.68	-	-
Ss-B3 (NS)	0.65	0.46	0.70
Ss-B4 (NS)	0.85	-	-
Ss-B5 (NS)	0.66	0.45	0.69
Ss-C1 (NSEW)	1.09	0.69	1.14
Ss-C2 (NS)	0.48	-	-
Ss-C2 (EW)	0.64	-	-
Ss-C3 (NS)	0.58	-	-
Ss-C3 (EW)	0.64	-	-
Ss-C4 (NS)	0.62	-	-
Ss-C4 (EW)	0.74	-	-

第4.2.1-14表 地盤の最大応答変位(NS断面②, 全応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A (H)	1.87	1.43	1.99
Ss-B1 (NS)	1.28	-	-
Ss-B2 (NS)	1.28	-	-
Ss-B3 (NS)	1.30	-	-
Ss-B4 (NS)	1.65	-	-
Ss-B5 (NS)	1.38	1.06	1.46
Ss-C1 (NSEW)	1.96	1.51	2.14
Ss-C2 (NS)	1.21	-	-
Ss-C2 (EW)	1.54	-	-
Ss-C3 (NS)	1.08	-	-
Ss-C3 (EW)	1.30	-	-
Ss-C4 (NS)	1.48	-	-
Ss-C4 (EW)	1.49	1.14	1.59

第4.2.1-15表 地盤の最大応答変位(EW断面①, 全応力解析)

地震動	地盤変位(mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	1.27	0.92	1.30
Ss-B1(EW)	1.00	-	-
Ss-B2(EW)	0.97	-	-
Ss-B3(EW)	0.86	0.61	0.89
Ss-B4(EW)	0.78	0.56	0.82
Ss-B5(EW)	1.00	0.68	1.04
Ss-C1(NSEW)	1.50	0.99	1.56
Ss-C2(NS)	0.71	-	-
Ss-C2(EW)	0.88	-	-
Ss-C3(NS)	0.73	-	-
Ss-C3(EW)	0.85	-	-
Ss-C4(NS)	0.76	-	-
Ss-C4(EW)	1.19	0.81	1.12

第4.2.1-16表 地盤の最大応答変位(EW断面②, 全応力解析)

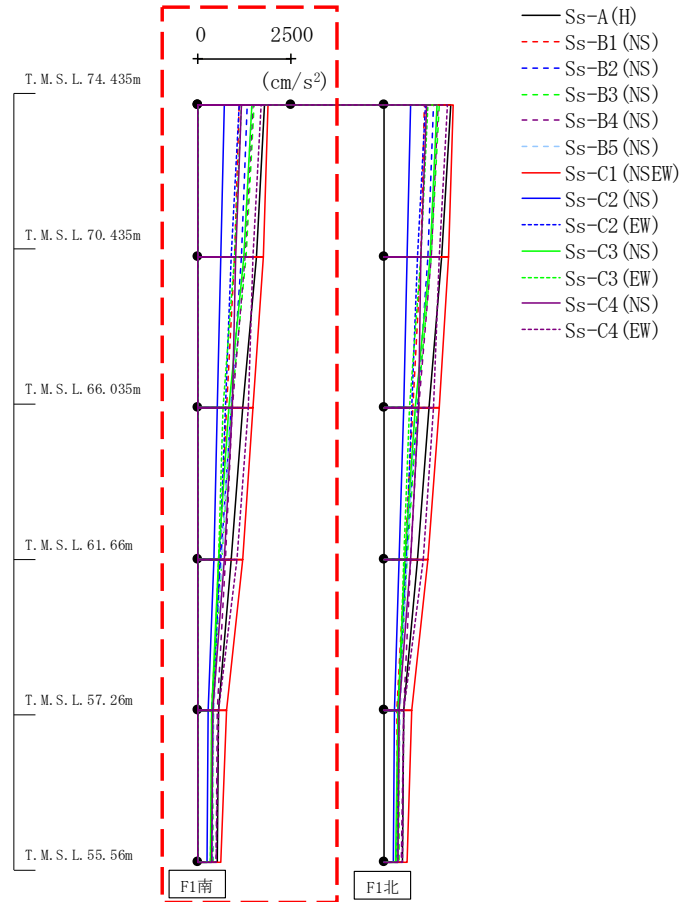
地震動	地盤変位(mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A(H)	2.00	1.69	2.08
Ss-B1(EW)	1.64	-	-
Ss-B2(EW)	2.31	1.90	2.52
Ss-B3(EW)	1.31	-	-
Ss-B4(EW)	1.60	-	-
Ss-B5(EW)	1.75	1.44	1.90
Ss-C1(NSEW)	2.03	1.64	2.05
Ss-C2(NS)	1.35	-	-
Ss-C2(EW)	1.50	-	-
Ss-C3(NS)	1.50	-	-
Ss-C3(EW)	1.26	-	-
Ss-C4(NS)	1.37	-	-
Ss-C4(EW)	1.48	1.26	1.69

4.2.2 有効応力解析

有効応力解析結果のうち，支持架構の最大応答値(加速度，せん断力，曲げモーメント)を第4.2.2-1図～第4.2.2-48図に，杭の最大応答値(曲げモーメント及びせん断力)を第4.2.2-1表～第4.2.2-12表に，地盤の最大応答変位*を第4.2.2-13表～第4.2.2-16表に示す。

注記 *：応答変位は，改良地盤下端と基礎上端との相対変位とし，各レベルでの節点変位の平均値として算定する。最大応答変位は，応答変位の時刻歴における最大値を示す。

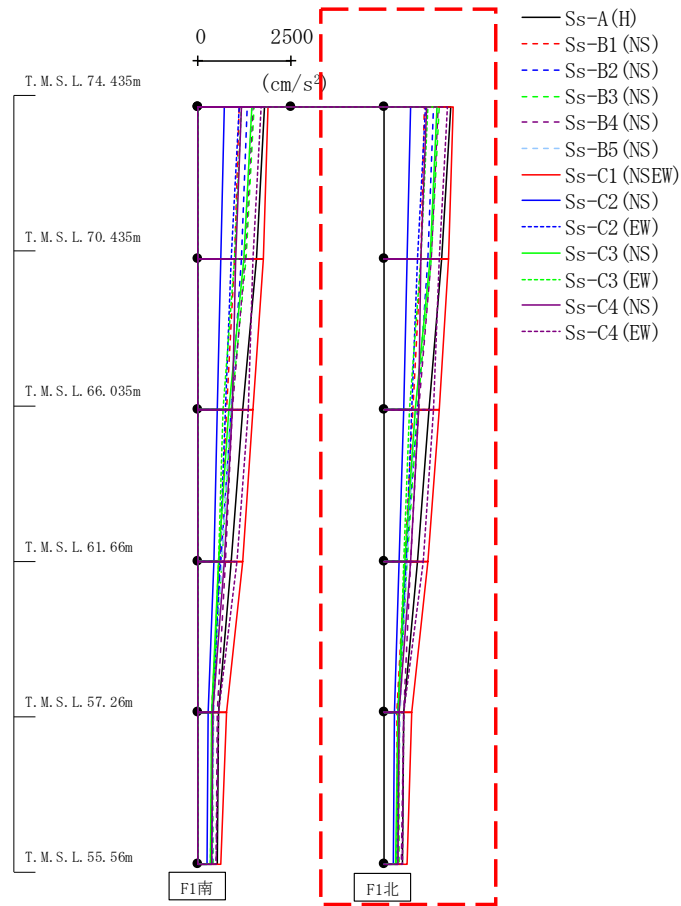
最大応答加速度 (NS方向)



												(cm/s ²)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1790	1097	1324	1498	1471	1438	1875	719	1121	1437	1183	1158	1710	
1562	1000	1184	1285	1265	1231	1744	618	901	1240	989	1008	1481	
1210	780	895	895	932	851	1492	521	745	841	676	921	1347	
892	573	598	628	724	634	1191	424	581	560	546	706	1060	
539	362	367	405	527	430	757	288	387	372	398	409	543	
516	371	386	407	476	378	613	255	357	326	347	373	489	

第4.2.2-1図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

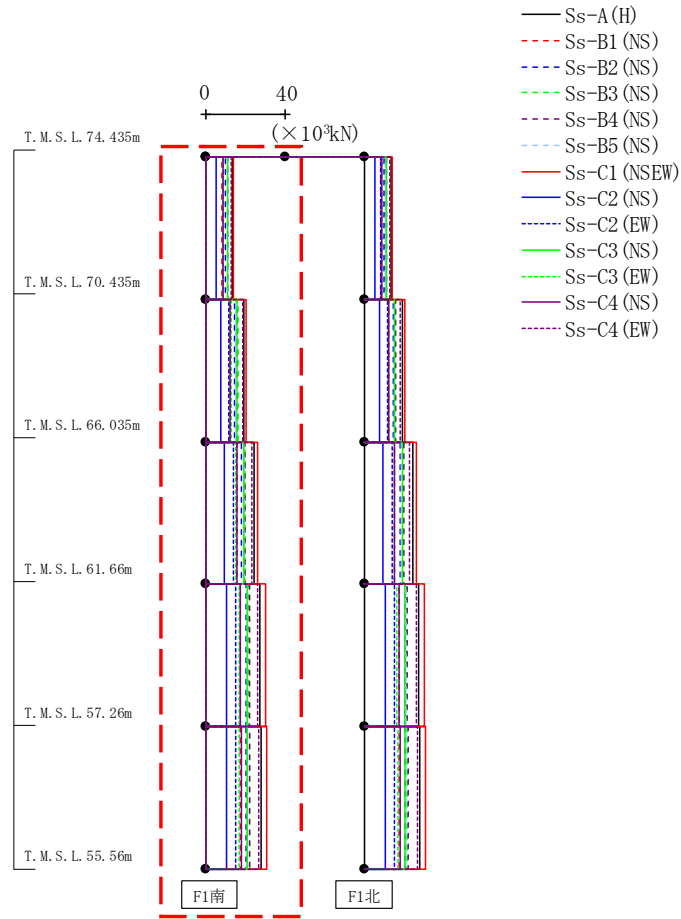


												(cm/s ²)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1790	1097	1324	1498	1471	1438	1875	719	1121	1437	1183	1158	1710	
1562	1000	1184	1285	1265	1231	1744	618	901	1240	989	1008	1481	
1210	780	895	895	932	851	1492	521	745	841	676	921	1347	
892	573	598	628	724	634	1190	424	581	560	546	706	1060	
539	362	367	405	527	430	757	288	387	372	398	409	543	
516	371	386	407	476	378	613	255	357	326	347	373	488	

第4. 2. 2-1図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

179

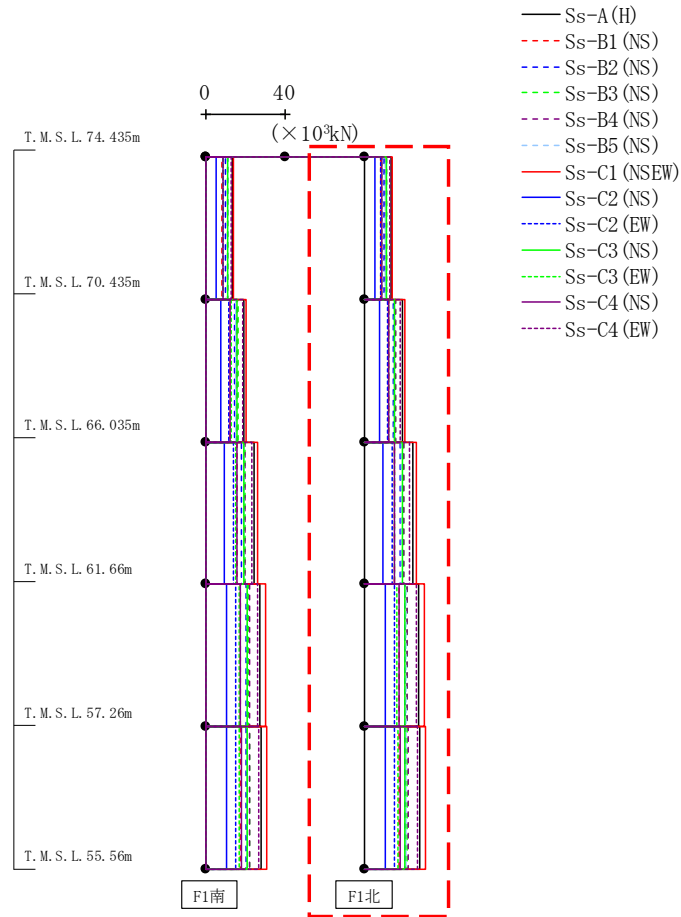


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.56	8.42	10.06	11.32	11.16	10.87	14.11	5.52	8.53	10.92	8.94	8.83	12.98
19.14	12.15	14.45	16.05	15.83	15.41	20.40	7.75	11.87	15.52	12.59	12.52	18.44
24.31	15.49	18.26	19.78	19.63	19.01	26.35	9.54	14.12	19.06	15.28	15.52	23.05
27.48	17.45	20.42	21.75	21.86	20.98	30.30	10.61	15.29	20.73	16.65	17.71	26.40
27.87	17.61	20.59	21.88	22.12	21.14	30.88	10.70	15.34	20.74	16.75	17.99	26.87

第4.2.2-2図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

180

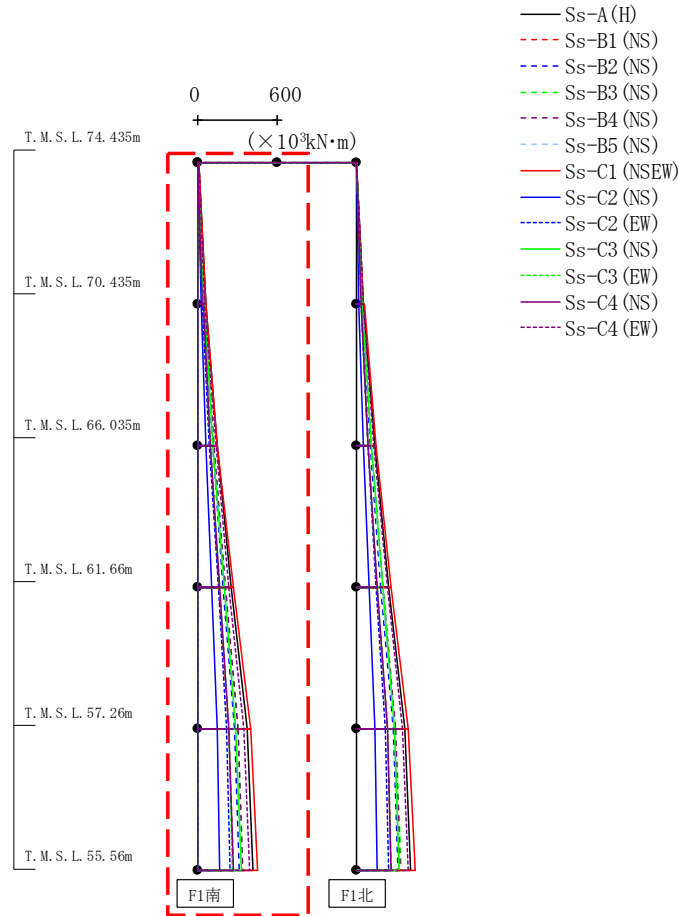


												($\times 10^3$ kN)	
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
	13.56	8.42	10.06	11.32	11.16	10.87	14.11	5.52	8.53	10.92	8.94	8.83	12.98
	19.14	12.15	14.45	16.05	15.83	15.41	20.40	7.75	11.87	15.52	12.59	12.52	18.44
	24.31	15.49	18.26	19.78	19.63	19.01	26.35	9.54	14.12	19.06	15.28	15.52	23.05
	27.48	17.45	20.42	21.75	21.86	20.98	30.30	10.61	15.29	20.73	16.65	17.71	26.40
	27.87	17.61	20.59	21.88	22.12	21.14	30.88	10.70	15.34	20.74	16.75	17.99	26.87

第4.2.2-2図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

181

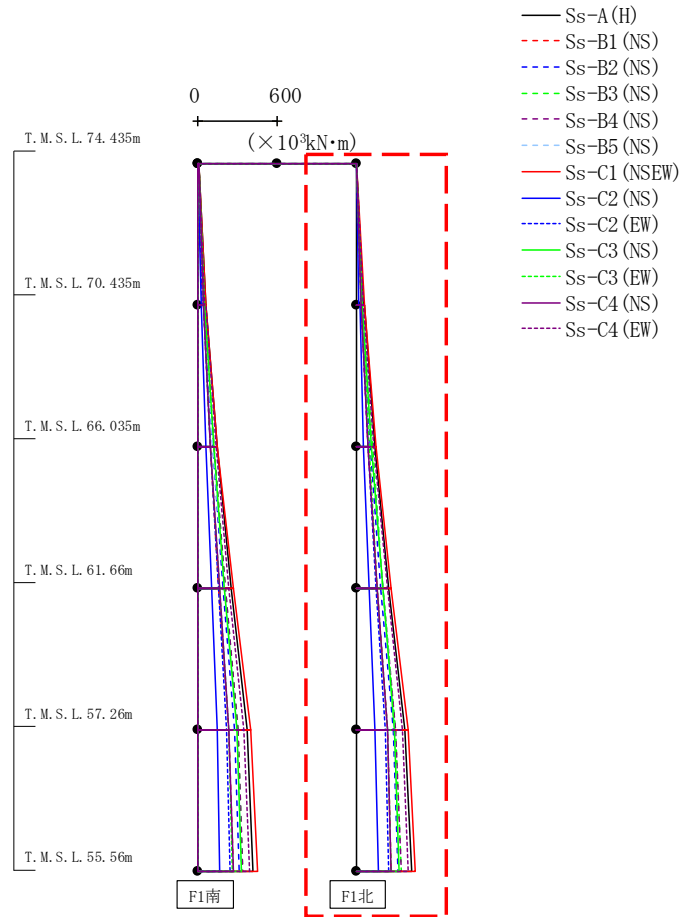


													(×10 ³ kN·m)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.46	4.00	3.60	4.12	3.55	3.53	3.96	2.45	3.05	3.28	3.17	3.26	3.86	
57.83	36.45	43.72	48.11	48.02	46.35	59.68	23.83	36.97	46.95	38.21	37.72	54.25	
59.65	37.81	45.42	49.49	49.67	47.82	61.30	24.71	38.38	48.57	39.42	39.19	55.41	
143.23	91.25	109.00	120.11	119.27	115.55	150.85	58.64	90.62	116.85	94.77	93.39	136.50	
143.23	91.25	109.00	120.11	119.27	115.55	150.85	58.64	90.62	116.85	94.77	93.39	136.50	
249.49	158.98	188.82	206.66	205.10	198.72	265.45	99.77	152.20	200.22	161.52	161.21	236.93	
249.49	158.98	188.82	206.66	205.10	198.72	265.45	99.77	152.20	200.22	161.52	161.21	236.93	
370.26	235.75	278.60	302.15	301.29	290.90	397.97	145.68	218.92	291.19	234.74	236.73	350.06	
370.26	235.75	278.60	302.15	301.29	290.90	397.97	145.68	218.92	291.19	234.74	236.73	350.06	
417.59	265.68	313.70	339.38	338.80	326.97	450.49	163.66	244.84	326.68	263.22	266.17	394.21	

第4.2.2-3図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

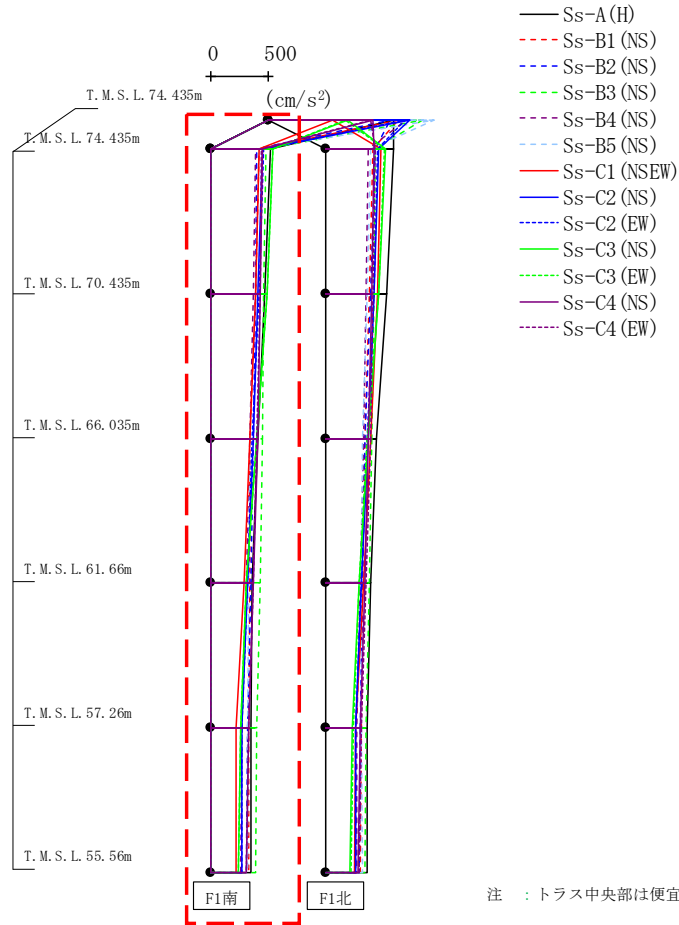
182



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.46	4.00	3.60	4.12	3.55	3.53	3.96	2.45	3.05	3.28	3.17	3.26	3.86	
57.83	36.45	43.72	48.11	48.02	46.35	59.68	23.83	36.97	46.95	38.21	37.72	54.25	
59.65	37.81	45.42	49.49	49.67	47.82	61.30	24.71	38.38	48.57	39.42	39.19	55.41	
143.23	91.25	109.00	120.11	119.27	115.55	150.85	58.64	90.62	116.85	94.77	93.39	136.50	
143.23	91.25	109.00	120.11	119.27	115.55	150.85	58.64	90.62	116.85	94.77	93.39	136.50	
249.49	158.98	188.82	206.66	205.10	198.72	265.47	99.77	152.20	200.22	161.52	161.21	236.93	
249.49	158.98	188.82	206.66	205.10	198.72	265.47	99.77	152.20	200.22	161.52	161.21	236.93	
370.26	235.75	278.60	302.15	301.29	290.90	397.97	145.68	218.95	291.19	234.74	236.73	350.06	
370.26	235.75	278.60	302.15	301.29	290.90	397.97	145.68	218.95	291.19	234.74	236.73	350.06	
417.59	265.68	313.70	339.38	338.80	326.97	450.49	163.66	244.84	326.68	263.22	266.17	394.21	

第4.2.2-3図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)



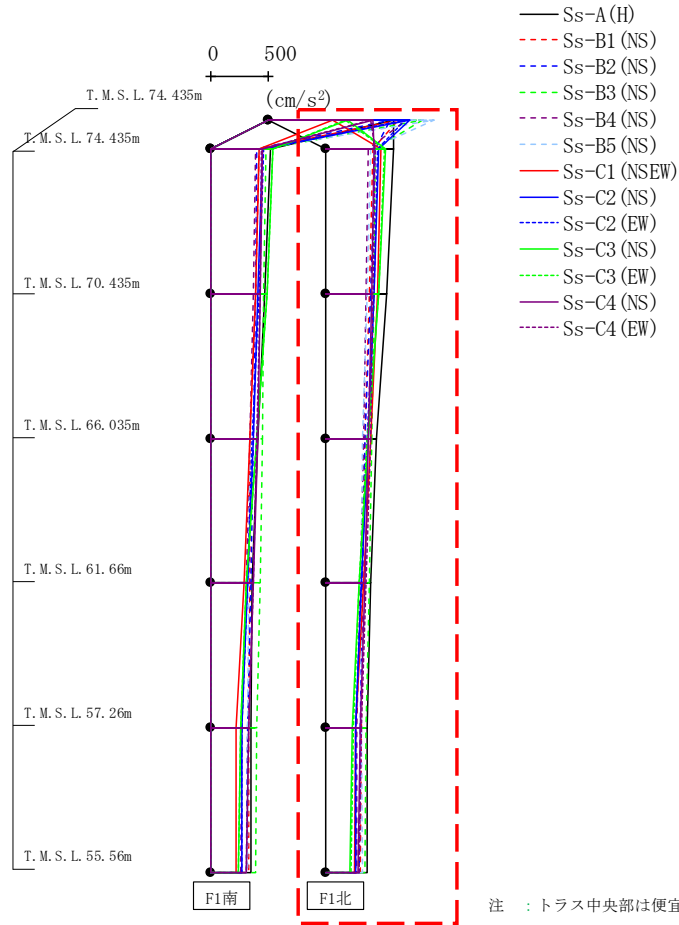
(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1096	1138	1067	1355	1212	1449	562	1238	1202	697	676	922	901
518	422	396	475	385	422	422	445	460	541	544	449	439
474	390	385	463	367	390	392	413	419	486	489	433	425
404	341	367	445	339	340	342	364	357	395	397	406	398
358	337	346	426	306	324	286	321	316	313	311	373	367
346	332	319	402	267	318	216	271	268	259	259	329	325
344	330	309	393	259	323	218	265	263	238	238	312	308

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-4図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

181

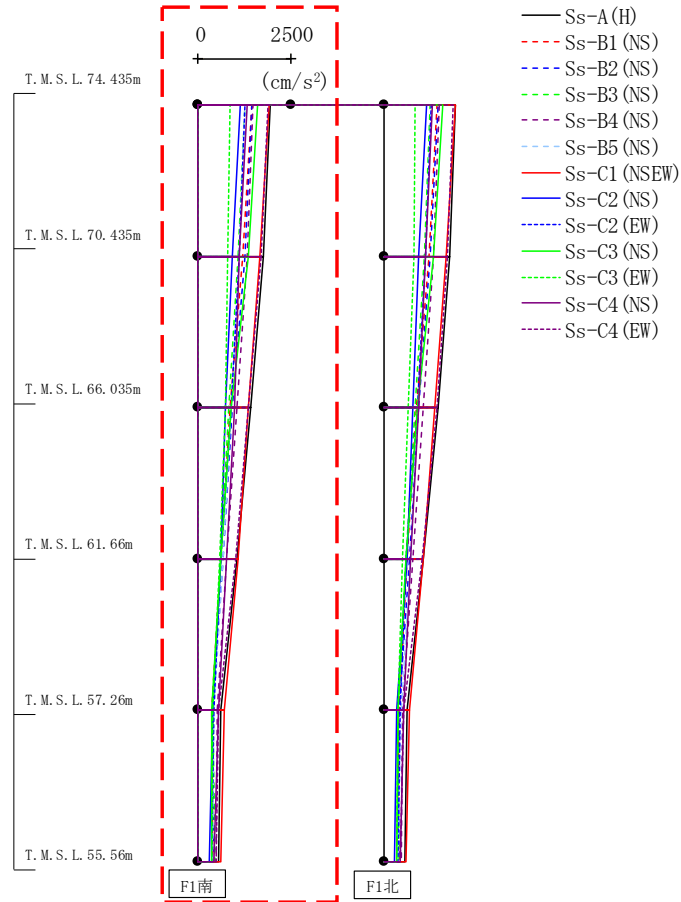


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

(cm/s ²)												
Ss-A(H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)
1096	1138	1067	1355	1212	1449	562	1238	1202	697	676	922	901
601	419	436	438	377	396	486	467	459	527	519	430	436
540	389	393	423	359	364	454	430	425	471	463	407	421
451	342	351	405	332	325	400	373	372	377	369	377	393
397	327	329	385	304	313	338	313	314	293	296	344	360
370	312	302	361	273	316	262	269	267	240	242	302	315
366	307	292	351	274	322	251	265	263	220	221	285	298

第4.2.2-4図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

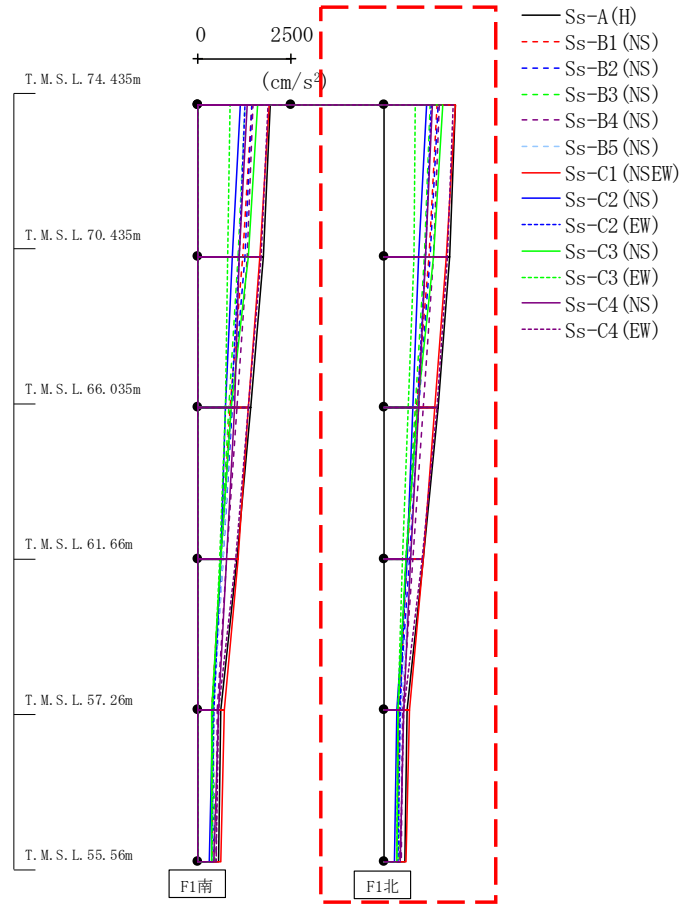
最大応答加速度 (NS方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1937	1445	1447	1251	1485	1270	1913	1145	1274	1600	854	1319	1876	
1762	1216	1251	1089	1330	1123	1671	929	1113	1349	813	1109	1699	
1413	858	924	837	1037	890	1369	740	881	896	750	979	1365	
1032	618	684	603	770	679	1086	614	618	604	595	753	1007	
618	372	389	405	509	424	693	398	418	353	404	540	545	
562	399	434	453	489	394	605	291	376	359	368	433	488	

第4.2.2-5図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

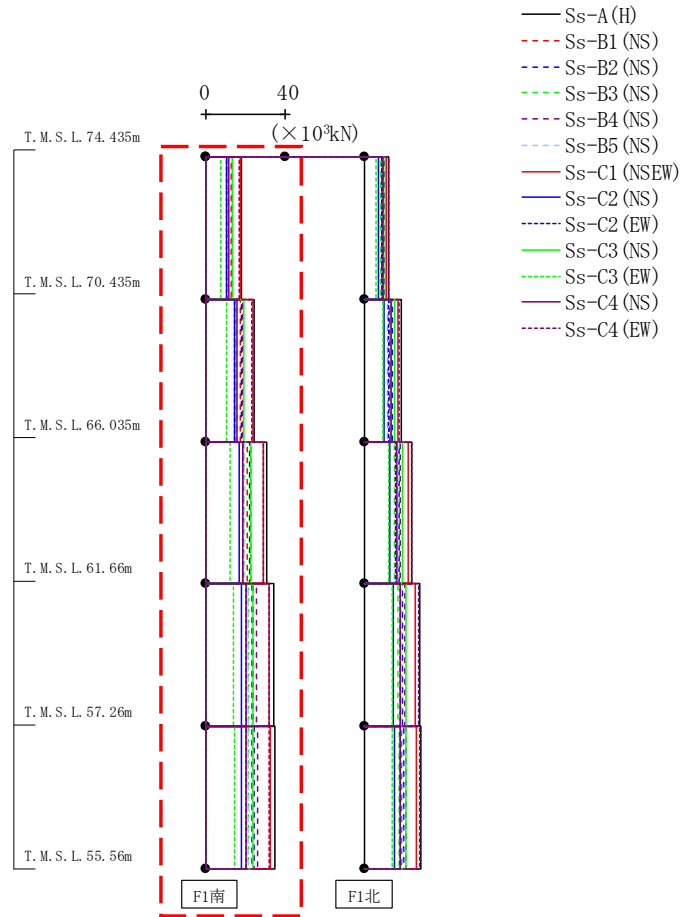


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1937	1445	1447	1251	1485	1270	1913	1145	1274	1600	854	1319	1876
1762	1216	1251	1089	1330	1123	1671	929	1113	1349	813	1109	1699
1463	867	931	833	1059	898	1360	793	899	915	657	935	1441
1073	626	685	601	796	708	1061	626	598	603	493	715	1017
633	401	405	392	507	460	688	357	442	387	376	532	543
565	343	400	395	469	382	602	283	371	363	338	441	456

第4.2.2-5図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

187

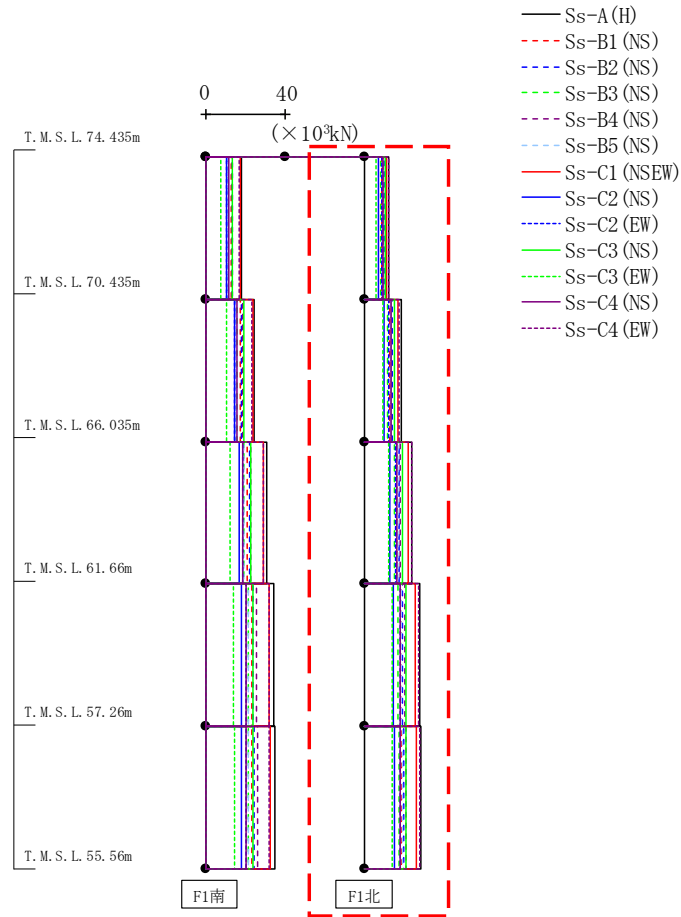


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
17.84	13.00	13.24	11.33	13.46	11.11	17.40	10.60	10.51	13.55	7.50	11.65	16.73
24.73	17.73	18.37	15.75	18.57	15.30	23.73	14.35	14.88	19.09	10.29	15.94	23.58
30.71	21.13	22.09	19.16	22.87	19.03	28.86	16.82	18.46	22.63	12.47	18.91	28.83
34.37	23.05	24.13	21.34	25.57	21.42	32.17	18.10	20.51	24.06	14.28	20.56	31.95
34.82	23.19	24.27	21.59	25.92	21.74	32.65	18.22	20.59	24.03	14.58	20.64	32.18

第4.2.2-6図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

188

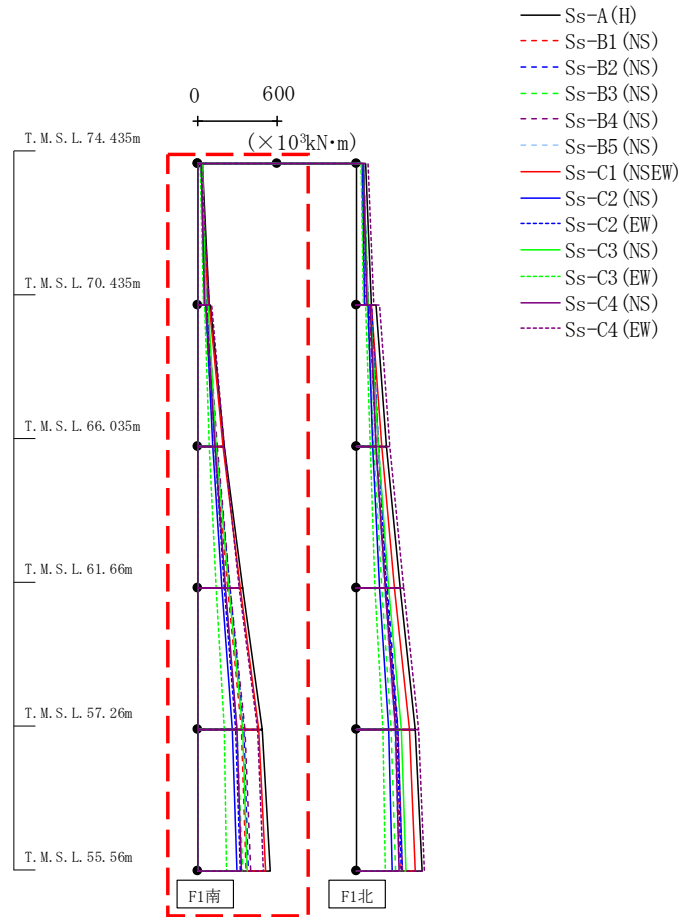


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NEEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
12.64	8.92	10.00	8.19	9.19	8.94	11.40	6.91	8.87	10.72	6.24	9.30	12.36
18.75	12.96	14.33	11.74	13.52	13.24	17.12	10.04	12.52	15.16	9.36	13.44	17.80
24.02	16.63	17.78	15.10	17.94	16.83	22.44	12.90	16.11	19.04	12.08	16.58	23.98
27.91	18.67	19.55	17.18	20.74	19.01	25.84	14.87	18.24	20.98	13.81	18.19	27.68
28.39	18.84	19.63	17.44	21.12	19.29	26.35	15.12	18.35	21.05	14.07	18.29	27.99

第4.2.2-6図 支持架構の最大応答せん断力(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

189

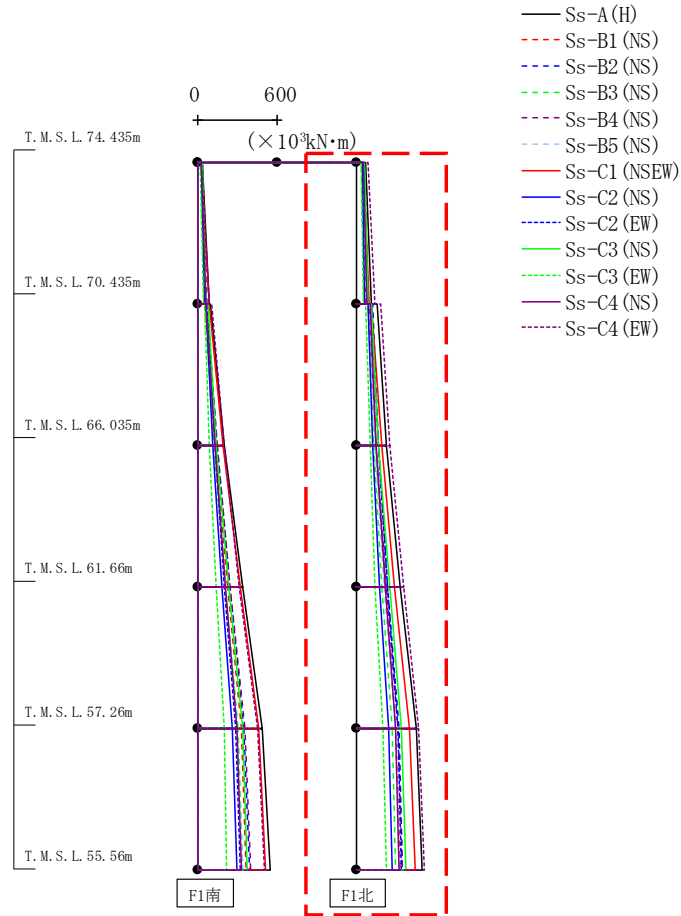


													(×10 ³ kN·m)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
31.22	23.59	25.44	23.52	26.11	22.35	22.70	25.24	30.60	32.48	19.37	23.89	27.48	
88.53	54.32	59.06	51.01	63.92	54.98	81.74	51.46	58.83	62.72	41.18	55.36	87.91	
98.18	58.75	62.03	53.89	69.90	61.45	87.69	62.00	68.36	75.92	49.71	62.36	100.23	
203.31	132.87	142.83	122.11	149.06	125.13	192.10	110.64	128.16	141.23	87.90	127.89	196.01	
203.31	132.87	142.83	122.11	149.06	125.13	192.10	110.64	128.16	141.23	87.90	127.89	196.01	
335.73	225.27	239.41	205.88	246.53	204.82	318.12	182.23	202.86	234.43	139.01	208.82	315.19	
335.73	225.27	239.41	205.88	246.53	204.82	318.12	182.23	202.86	234.43	139.01	208.82	315.19	
486.56	326.66	345.51	299.71	359.03	297.49	458.82	260.94	287.26	336.09	196.55	298.11	448.59	
486.56	326.66	345.51	299.71	359.03	297.49	458.82	260.94	287.26	336.09	196.55	298.11	448.59	
545.62	366.15	386.78	336.44	403.14	334.49	514.13	291.62	320.17	375.40	219.05	332.97	500.62	

第4.2.2-7図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

190

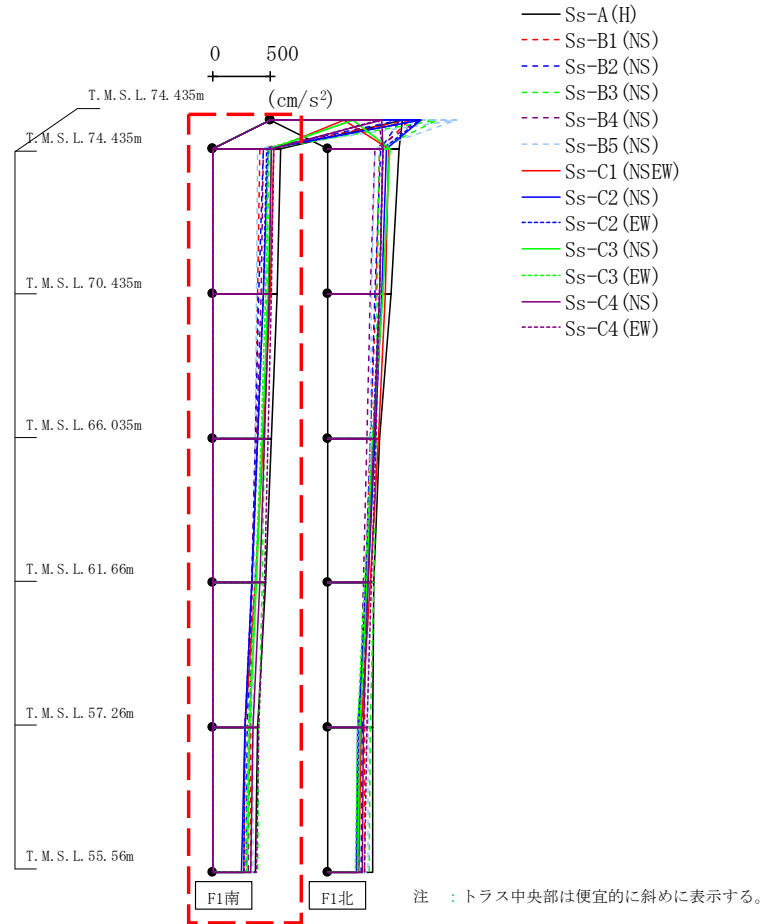


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
75.83	43.62	60.09	40.49	51.77	47.09	51.36	47.94	57.39	58.97	40.03	56.56	89.91	
118.82	76.28	90.80	65.79	77.08	71.96	94.54	66.82	87.74	87.38	55.61	79.97	137.58	
155.73	96.58	119.97	85.40	99.70	94.89	119.44	89.74	115.70	111.52	73.66	107.34	181.52	
228.83	151.99	170.84	130.38	152.26	141.76	193.17	124.15	166.40	171.56	103.88	152.52	257.38	
228.83	151.99	170.84	130.38	152.26	141.76	193.17	124.15	166.40	171.56	103.88	152.52	257.38	
331.64	222.52	238.52	194.86	225.27	213.44	291.00	179.65	234.34	250.98	144.61	219.49	357.07	
331.64	222.52	238.52	194.86	225.27	213.44	291.00	179.65	234.34	250.98	144.61	219.49	357.07	
452.77	300.87	321.23	269.38	313.32	295.53	404.74	244.39	312.43	341.42	201.35	295.89	473.05	
452.77	300.87	321.23	269.38	313.32	295.53	404.74	244.39	312.43	341.42	201.35	295.89	473.05	
500.53	331.37	353.61	298.73	348.45	327.82	449.57	269.92	342.93	376.82	225.18	325.77	519.20	

第4.2.2-7図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

161

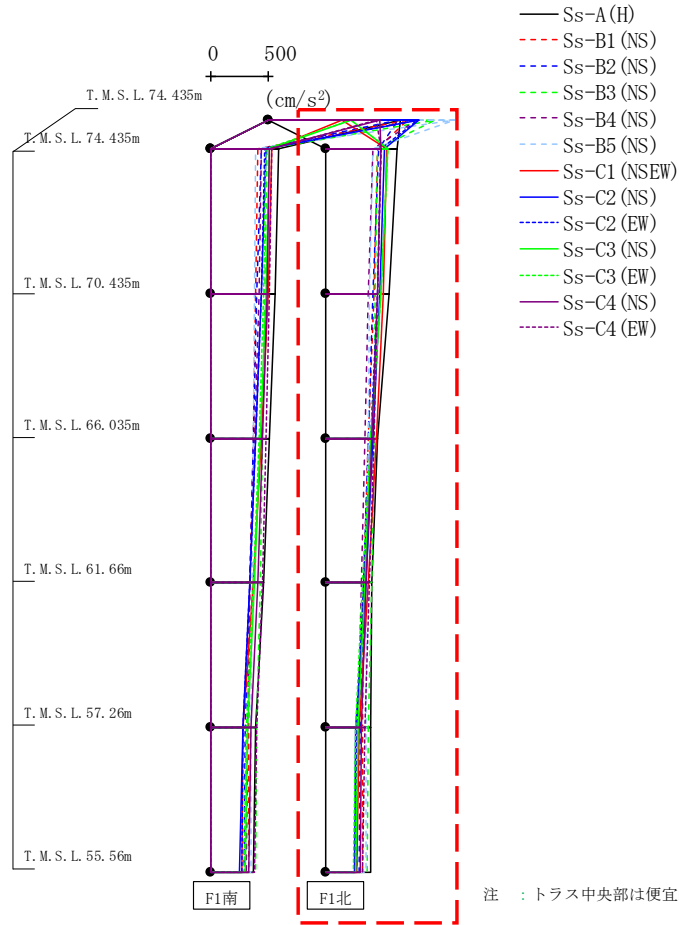


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1164	1215	1136	1459	1304	1630	646	1322	1313	728	724	982	945	
595	407	435	488	442	392	535	476	465	510	483	510	527	
564	389	397	473	418	383	498	443	434	481	458	487	511	
514	364	364	451	379	368	436	391	387	434	415	449	483	
457	338	338	429	338	355	366	335	335	380	367	405	447	
390	326	302	402	314	346	278	275	275	318	306	350	399	
369	323	288	392	304	346	264	252	264	297	284	329	381	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-8図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

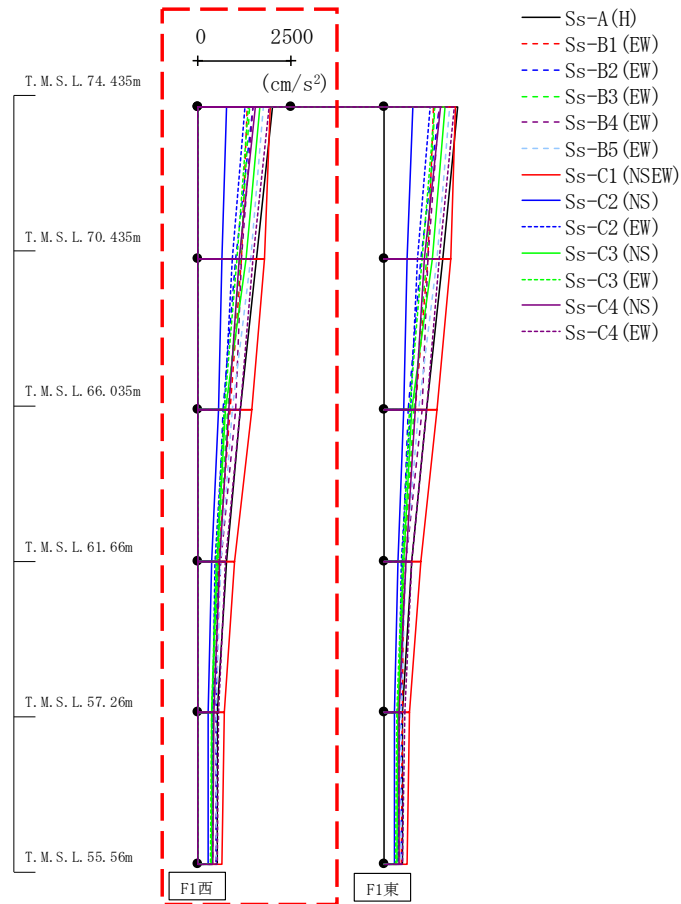


(cm/s ²)												
Ss-A(H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)
1164	1215	1136	1459	1304	1630	646	1322	1313	728	724	982	945
626	460	471	453	413	416	537	516	489	546	545	483	486
561	428	421	441	379	389	503	480	453	489	489	456	459
459	374	373	423	349	373	444	420	397	396	395	411	425
410	340	338	404	315	358	376	352	338	348	324	360	389
398	326	301	379	283	354	292	266	278	288	265	320	343
401	322	292	369	273	358	281	257	269	264	244	305	324

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-8図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (EW方向)

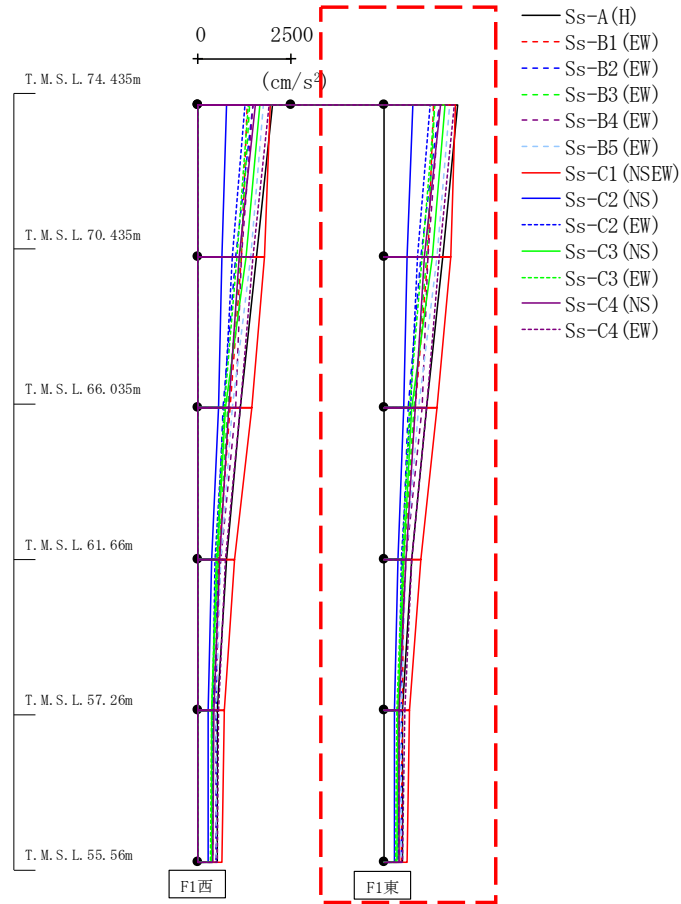


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
2001	1339	1490	1381	1494	1766	1937	766	1249	1651	1362	1533	1901
1581	1168	1006	1153	1178	1425	1799	638	911	1293	1035	1099	1486
1154	847	668	798	1013	925	1445	546	708	738	690	844	1144
752	547	505	542	606	609	991	374	464	530	497	594	741
509	487	474	371	381	485	698	272	403	367	362	423	557
511	477	482	366	401	480	636	271	379	359	327	405	512

第4.2.2-9図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

194

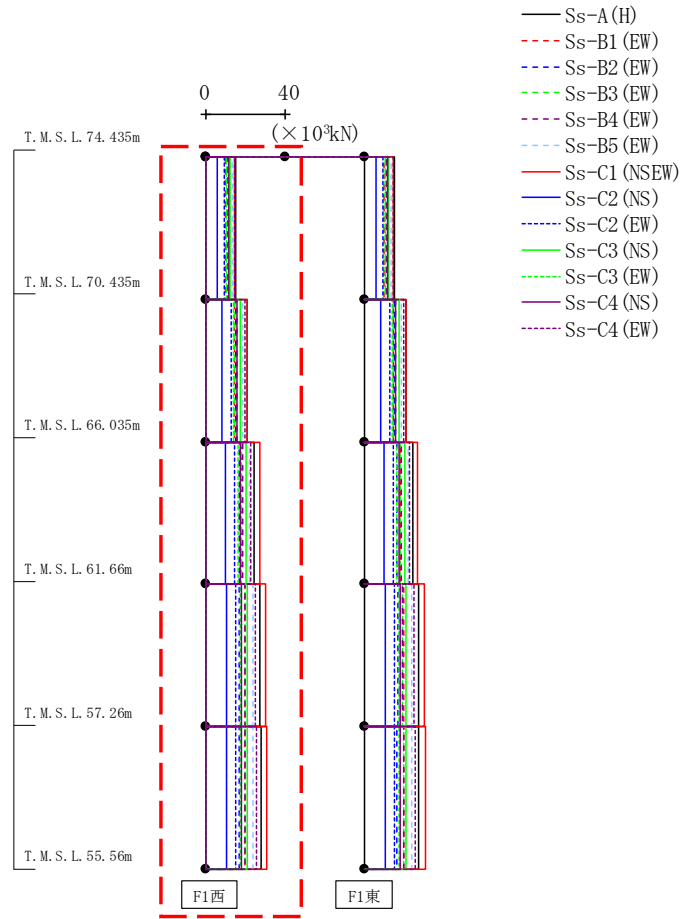


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
2001	1339	1490	1381	1494	1766	1937	766	1249	1651	1362	1533	1901
1581	1168	1006	1153	1178	1425	1799	638	911	1293	1035	1099	1486
1154	847	668	798	1013	925	1445	546	708	739	690	845	1144
752	547	505	542	605	609	991	374	464	529	497	593	741
509	487	474	371	381	485	698	272	403	367	362	423	557
511	477	482	366	401	480	636	271	379	359	327	405	512

第4.2.2-9図 支持架構の最大応答加速度(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

195

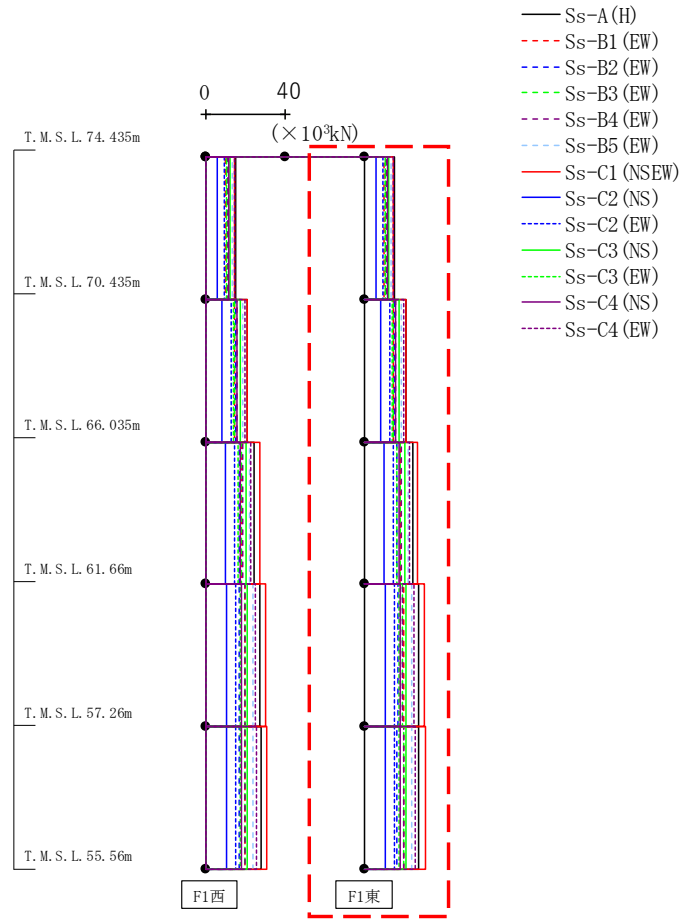


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
15.22	10.14	11.40	10.53	11.31	13.44	14.52	5.87	9.54	12.55	10.32	11.69	14.48
20.94	14.44	15.16	14.83	15.65	18.74	21.11	8.23	12.81	17.37	14.14	15.58	19.80
24.72	17.99	16.70	18.11	18.50	22.37	27.09	9.98	14.39	20.26	16.60	17.55	22.98
27.32	19.84	16.78	19.60	19.58	23.93	30.45	10.75	15.16	20.98	17.55	18.21	25.22
27.70	20.10	16.66	19.76	19.66	24.09	30.96	10.81	15.39	20.89	17.61	18.25	25.58

第4.2.2-10図 支持架構の最大応答せん断力 (基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

196

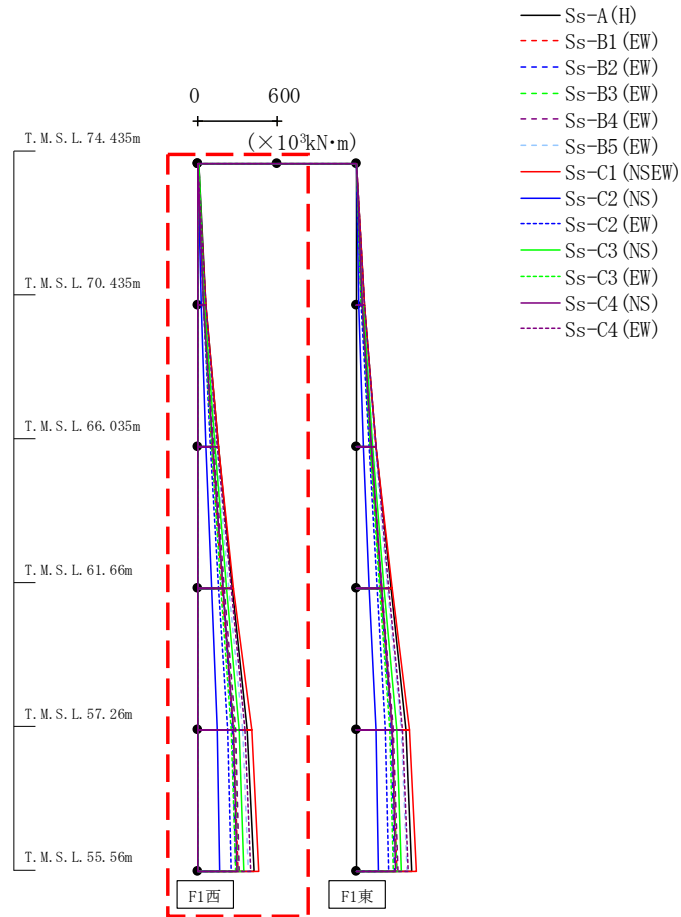


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
15.22	10.14	11.40	10.53	11.31	13.44	14.52	5.87	9.54	12.55	10.32	11.69	14.48
20.94	14.44	15.16	14.83	15.65	18.74	21.11	8.23	12.81	17.36	14.14	15.58	19.80
24.72	17.99	16.70	18.10	18.50	22.37	27.09	9.98	14.39	20.26	16.60	17.55	22.98
27.32	19.84	16.78	19.60	19.58	23.93	30.45	10.75	15.16	20.98	17.55	18.21	25.22
27.70	20.10	16.66	19.76	19.66	24.09	30.96	10.81	15.38	20.89	17.61	18.25	25.58

第4.2.2-10図 支持架構の最大応答せん断力 (基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

197

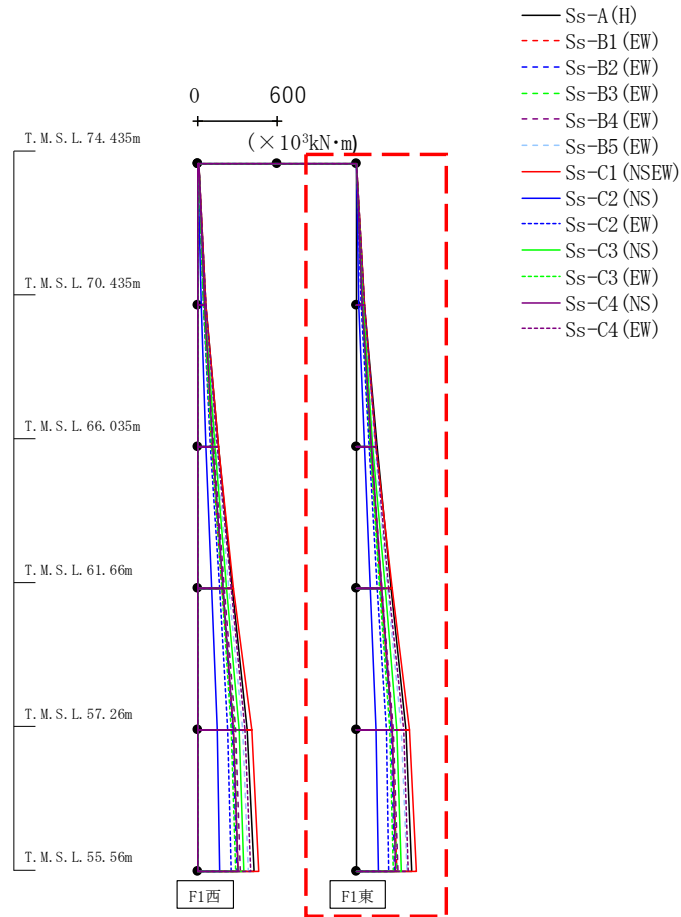


													(×10 ³ kN·m)
Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
3.73	2.35	2.20	2.46	3.68	3.40	3.39	2.24	2.89	3.66	3.52	2.93	3.39	
62.77	42.60	47.71	44.00	47.23	55.72	60.42	23.55	39.89	51.37	42.49	46.83	60.22	
63.73	43.60	48.74	44.96	48.22	56.71	61.70	23.61	40.73	51.93	43.08	46.91	61.38	
155.87	107.13	115.42	108.96	117.05	139.17	154.28	59.82	97.09	128.33	105.26	115.46	148.50	
155.87	107.13	115.42	108.96	117.05	139.17	154.28	59.82	97.09	128.33	105.26	115.46	148.50	
263.48	185.84	188.47	187.99	197.96	237.02	272.81	103.14	160.06	216.93	177.87	191.62	248.85	
263.48	185.84	188.47	187.99	197.96	237.02	272.81	103.14	160.06	216.93	177.87	191.62	248.85	
377.42	273.05	262.32	274.24	284.12	342.31	406.52	150.05	225.22	309.15	254.91	269.74	355.54	
377.42	273.05	262.32	274.24	284.12	342.31	406.52	150.05	225.22	309.15	254.91	269.74	355.54	
423.26	307.16	290.66	307.84	317.56	383.28	459.13	168.35	250.41	344.62	284.72	299.79	396.99	

第4.2.2-11図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

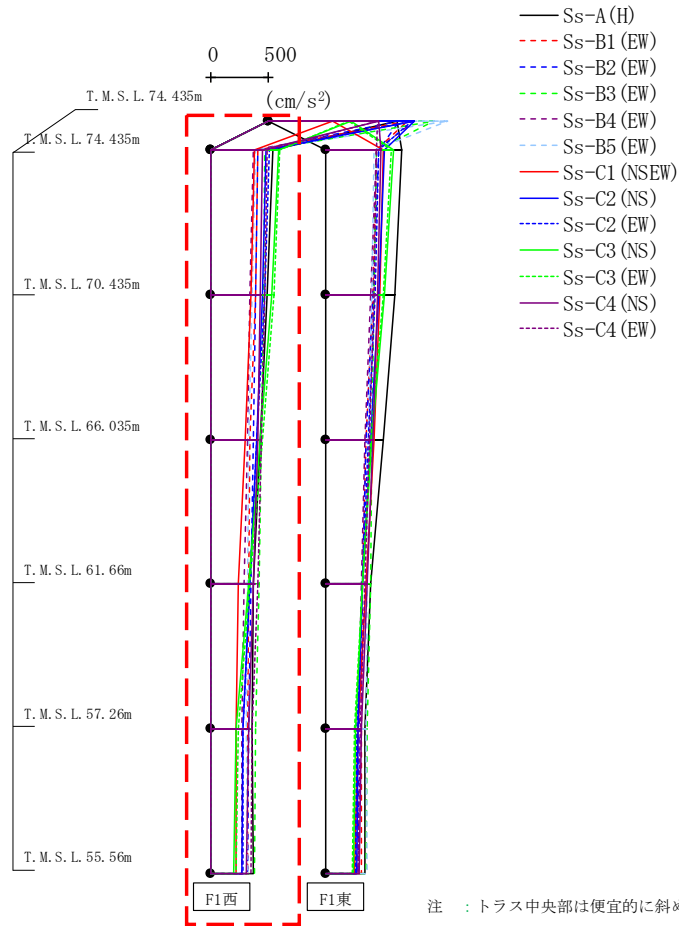
198



(×10 ³ kN·m)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
3.73	2.35	2.20	2.46	3.68	3.40	3.39	2.24	2.89	3.66	3.52	2.93	3.39
62.77	42.60	47.71	44.00	47.23	55.72	60.42	23.55	39.89	51.37	42.49	46.83	60.22
63.73	43.60	48.74	44.96	48.22	56.71	61.70	23.61	40.73	51.93	43.08	46.91	61.38
155.87	107.13	115.42	108.96	117.05	139.17	154.28	59.82	97.09	128.33	105.26	115.46	148.50
155.87	107.13	115.42	108.96	117.05	139.17	154.28	59.82	97.09	128.33	105.26	115.46	148.50
263.48	185.84	188.47	187.99	197.96	237.02	272.81	103.14	160.06	216.93	177.87	191.62	248.85
263.48	185.84	188.47	187.99	197.96	237.02	272.81	103.14	160.06	216.93	177.87	191.62	248.85
377.42	273.05	262.32	274.24	284.12	342.31	406.52	150.05	225.22	309.15	254.91	269.74	355.54
377.42	273.05	262.32	274.24	284.12	342.31	406.52	150.05	225.22	309.15	254.91	269.74	355.54
423.26	307.16	290.66	307.84	317.56	383.28	459.13	168.35	250.41	344.62	284.72	299.79	396.99

第4.2.2-11図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)



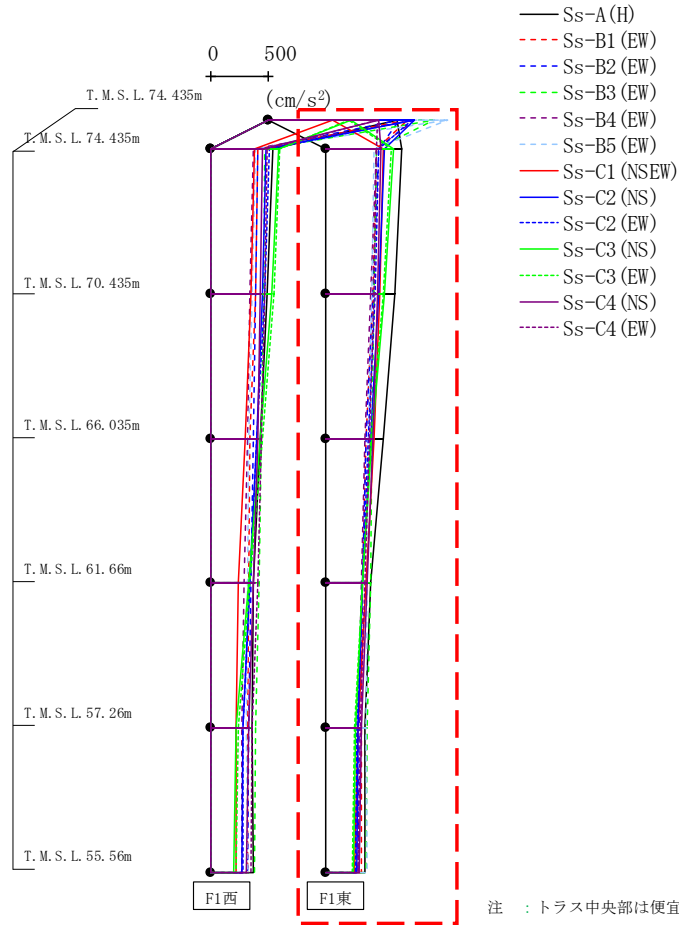
(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1133	1216	1149	1455	1283	1571	560	1280	1265	721	710	964	961
540	413	405	469	367	392	378	482	514	586	605	448	486
491	385	388	456	342	361	347	449	468	529	547	432	470
425	338	370	437	315	328	297	395	403	433	449	404	442
369	328	350	416	288	314	239	337	338	326	341	369	408
363	323	326	390	272	310	213	275	279	218	242	323	363
368	321	316	379	272	314	215	270	276	200	222	305	345

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-12図 支持架構の最大応答鉛直加速度(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

200

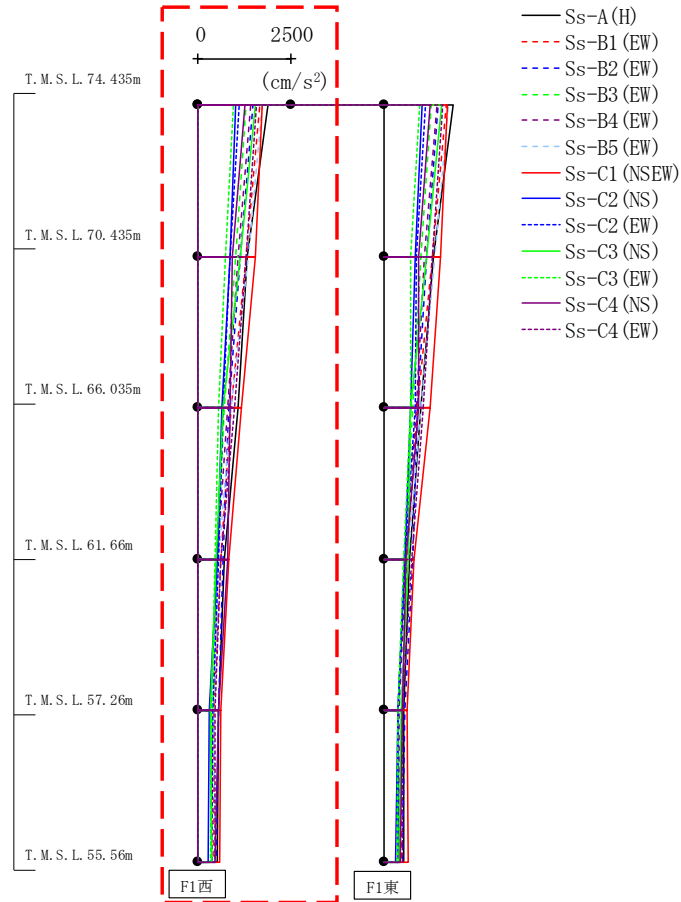


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1133	1216	1149	1455	1283	1571	560	1280	1265	721	710	964	961
673	452	469	444	451	425	513	520	469	594	583	484	450
608	414	420	431	399	402	480	472	433	521	510	459	426
503	352	354	412	347	382	424	395	377	404	397	416	385
397	323	326	392	319	363	362	323	324	331	330	364	350
348	318	296	367	287	356	283	283	276	268	255	313	306
345	316	285	357	279	362	252	275	270	243	231	297	289

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-12図 支持架構の最大応答鉛直加速度 (基本ケース, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

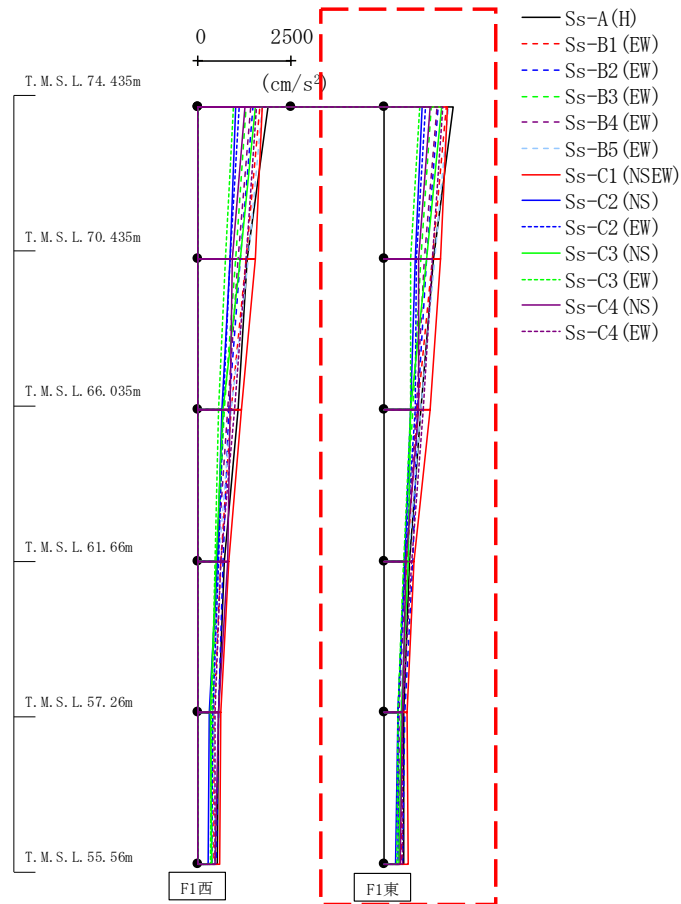
最大応答加速度 (EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1875	1679	1468	1287	1423	1741	1720	1029	1115	1543	956	1260	1586
1323	1303	1145	1008	1092	1369	1537	851	867	1144	726	936	1306
1064	881	835	699	786	884	1180	657	673	688	543	874	984
711	607	672	511	512	552	819	508	547	475	456	802	621
546	426	536	407	343	434	626	304	391	340	371	551	467
524	434	485	362	361	450	590	262	357	373	337	456	450

第4.2.2-13図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

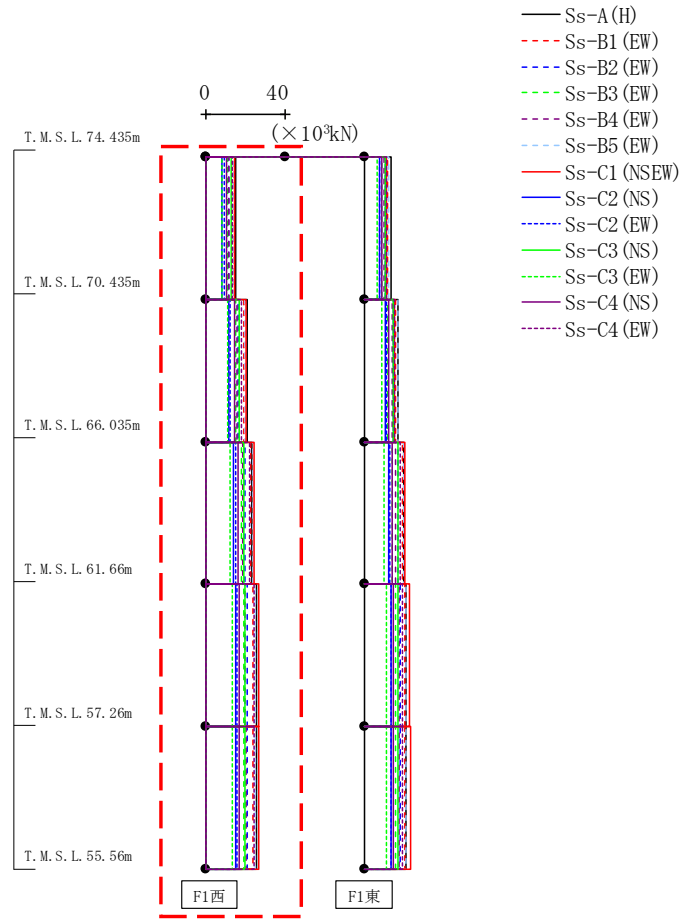
最大応答加速度 (EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1875	1679	1468	1287	1423	1741	1720	1029	1115	1543	956	1260	1586
1323	1303	1145	1008	1092	1369	1537	851	867	1144	726	936	1306
1001	894	910	767	860	994	1253	724	829	705	729	944	1048
703	626	773	547	596	662	825	569	562	661	547	603	745
530	489	573	383	415	452	634	368	366	464	369	496	501
527	464	494	418	415	448	651	319	379	397	356	452	508

第4.2.2-13図 支持架構の最大応答加速度 (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

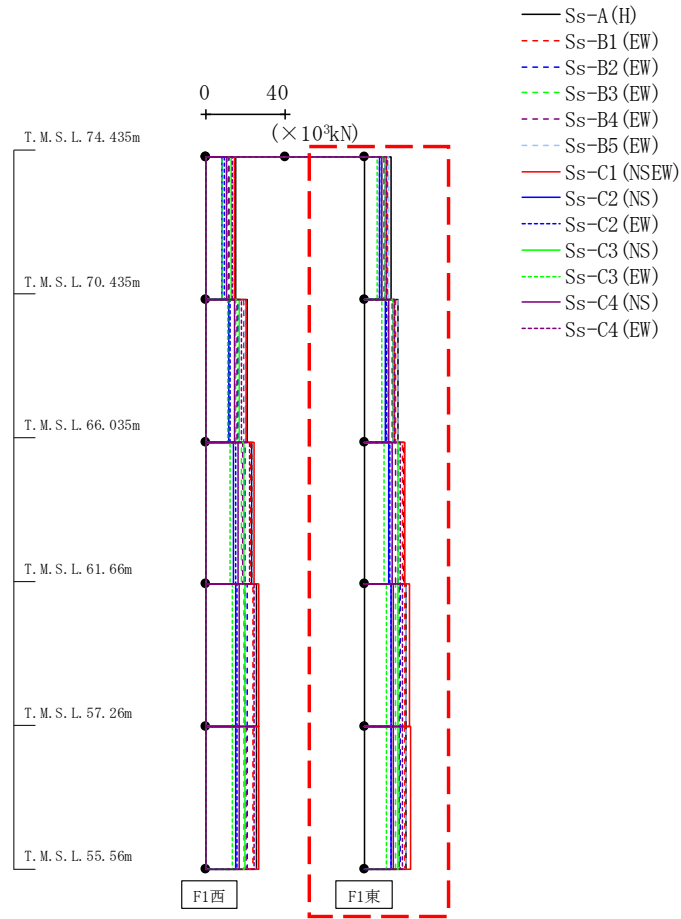


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
15.08	13.85	11.94	11.03	11.48	14.26	14.49	8.19	9.22	12.80	8.13	10.58	13.57
20.87	19.32	16.42	15.09	15.71	19.98	20.48	11.68	12.46	17.00	10.90	14.52	18.16
23.48	22.49	19.54	17.87	18.61	23.62	24.42	13.96	14.94	19.37	12.51	16.47	22.38
25.41	23.90	20.87	19.24	20.09	24.99	26.67	15.19	15.66	19.85	13.24	17.14	24.21
25.68	24.03	20.98	19.42	20.35	25.05	27.03	15.33	15.63	19.76	13.43	17.13	24.33

第4.2.2-14図 支持架構の最大応答せん断力 (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

F04

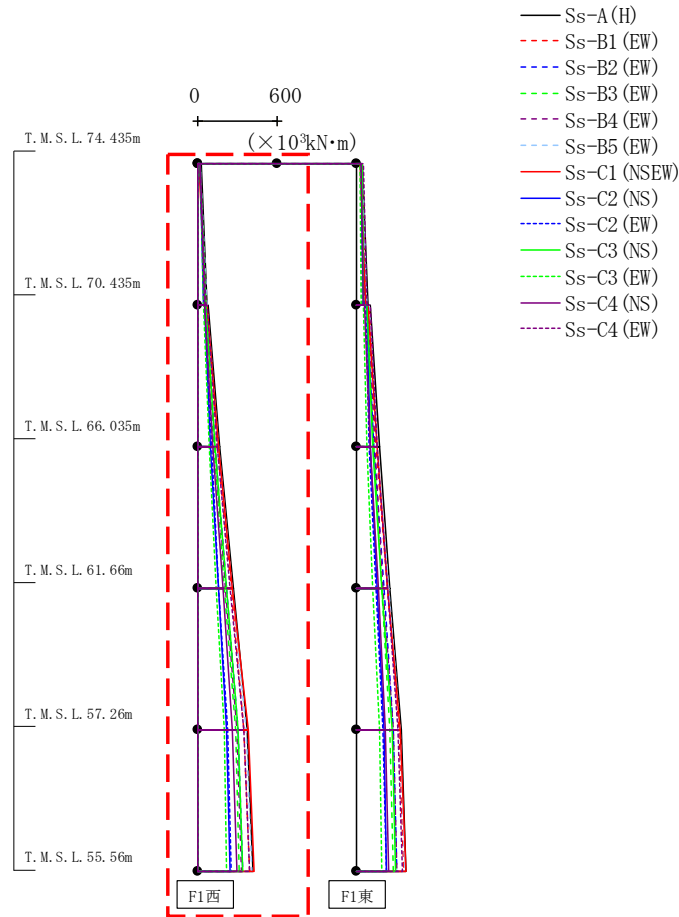


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.31	11.76	10.36	9.10	10.05	12.27	11.42	7.50	7.78	10.64	6.33	8.76	11.22
17.06	16.00	14.77	11.67	13.86	16.74	15.40	10.36	10.98	14.82	8.77	12.21	15.39
19.94	19.33	16.79	14.21	16.03	19.92	20.22	12.54	12.74	16.87	10.21	14.04	17.98
20.88	20.58	17.94	15.76	17.45	21.17	22.91	13.54	13.63	17.02	11.25	14.85	19.21
20.92	20.64	18.12	16.03	17.76	21.24	23.30	13.66	13.57	16.84	11.31	14.85	19.29

第4.2.2-14図 支持架構の最大応答せん断力 (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

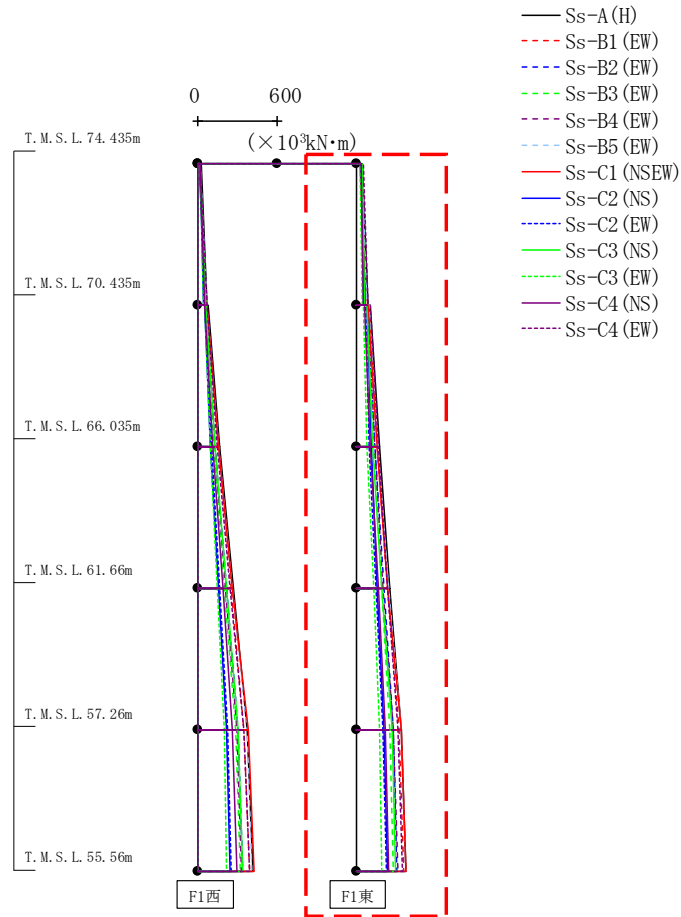
205



												(×10 ³ kN·m)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
20.95	13.50	14.97	14.20	18.47	13.24	9.24	18.77	17.29	17.49	15.03	18.84	16.45
70.09	62.80	56.39	51.56	54.46	64.71	63.79	44.05	47.19	56.13	39.31	48.97	64.48
75.04	66.47	63.30	55.17	59.91	68.50	67.06	50.45	55.04	59.47	46.62	52.35	69.62
166.75	151.43	128.67	121.57	129.01	156.16	157.17	95.04	100.86	132.50	90.20	115.37	147.71
166.75	151.43	128.67	121.57	129.01	156.16	157.17	95.04	100.86	132.50	90.20	115.37	147.71
269.39	248.32	213.28	199.65	210.13	259.48	263.19	152.44	160.10	216.55	143.09	187.37	245.17
269.39	248.32	213.28	199.65	210.13	259.48	263.19	152.44	160.10	216.55	143.09	187.37	245.17
375.64	350.74	304.88	284.38	298.46	369.44	379.69	219.25	227.48	303.64	198.86	262.74	351.41
375.64	350.74	304.88	284.38	298.46	369.44	379.69	219.25	227.48	303.64	198.86	262.74	351.41
416.65	391.52	340.48	317.39	333.05	412.03	425.32	245.39	253.62	337.22	220.49	291.92	392.76

第4.2.2-15図 支持架構の最大応答曲げモーメント(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析)(1/2)

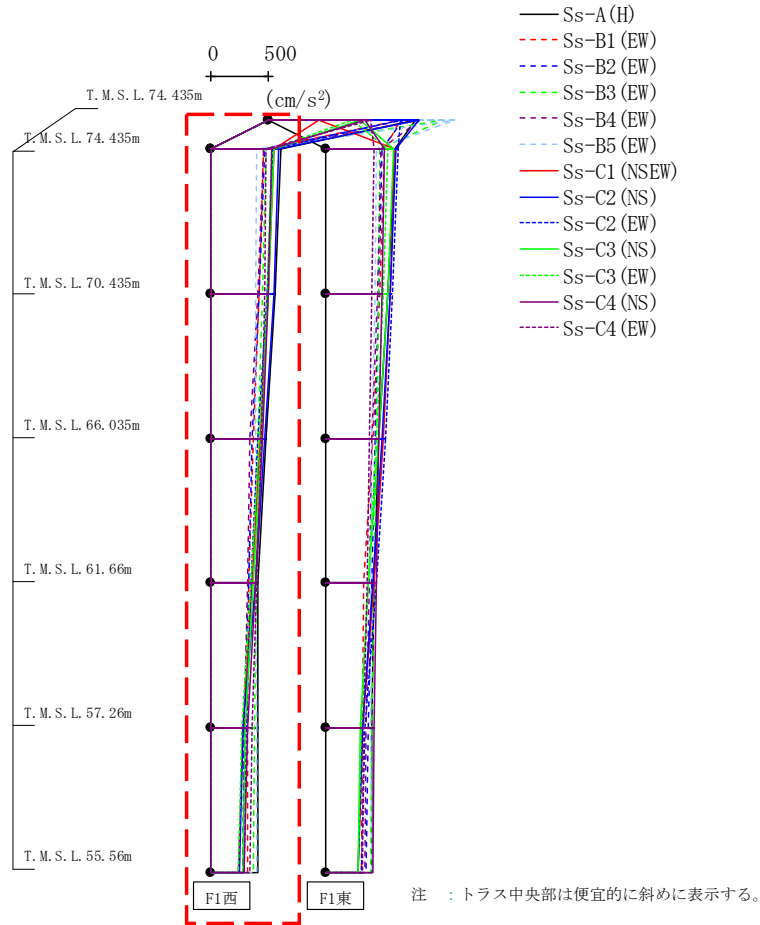
最大応答曲げモーメント (EW方向)



												(× 10 ³ kN·m)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
46. 57	45. 47	36. 65	41. 96	42. 72	45. 80	31. 95	40. 94	37. 03	47. 03	27. 15	35. 68	53. 83
87. 09	74. 97	64. 85	69. 63	70. 49	78. 51	74. 96	60. 04	51. 11	59. 67	42. 45	53. 77	85. 27
108. 18	95. 77	79. 26	86. 05	90. 64	99. 28	89. 27	78. 70	68. 90	79. 19	55. 71	67. 47	110. 82
173. 96	155. 37	138. 02	135. 88	139. 37	162. 69	156. 50	112. 21	100. 09	124. 05	84. 94	110. 64	164. 72
173. 96	155. 37	138. 02	135. 88	139. 37	162. 69	156. 50	112. 21	100. 09	124. 05	84. 94	110. 64	164. 72
256. 21	237. 96	209. 23	194. 69	206. 41	246. 63	241. 22	156. 95	147. 48	195. 93	128. 67	165. 17	235. 25
256. 21	237. 96	209. 23	194. 69	206. 41	246. 63	241. 22	156. 95	147. 48	195. 93	128. 67	165. 17	235. 25
345. 55	327. 19	282. 57	256. 21	283. 02	338. 23	338. 34	210. 58	206. 07	270. 40	175. 54	223. 76	315. 92
345. 55	327. 19	282. 57	256. 21	283. 02	338. 23	338. 34	210. 58	206. 07	270. 40	175. 54	223. 76	315. 92
380. 26	361. 89	310. 74	279. 87	313. 11	373. 95	376. 99	233. 79	228. 94	298. 91	193. 79	246. 63	348. 26

第4. 2. 2-15図 支持架構の最大応答曲げモーメント (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

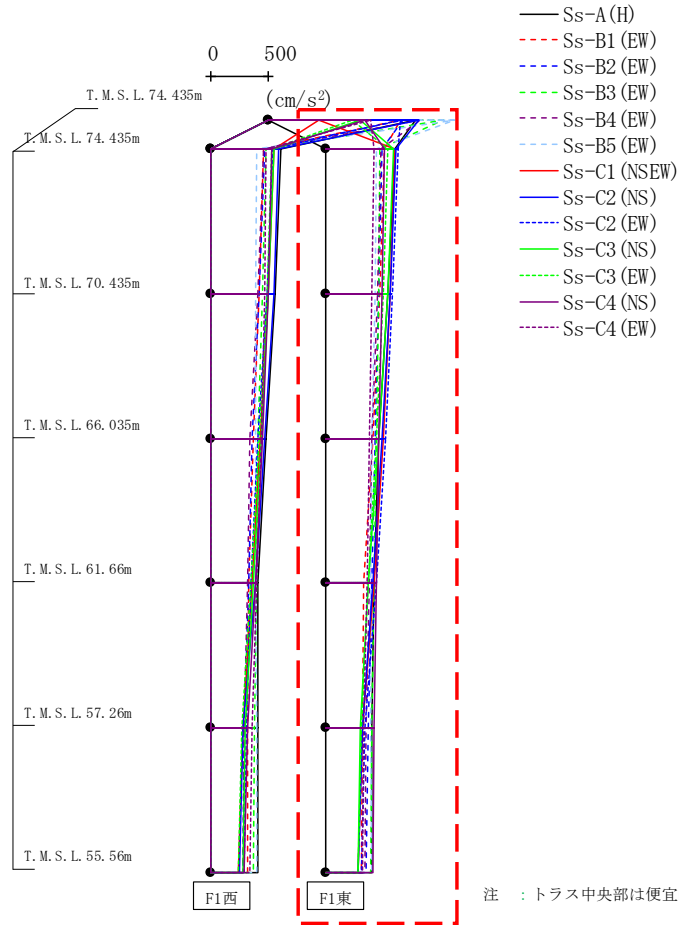
最大応答加速度 (UD方向)



(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1293	1159	1181	1529	1328	1629	445	1317	1164	811	740	851	897
614	455	471	475	462	395	546	595	538	547	531	528	481
559	423	422	445	410	392	502	547	489	500	489	499	465
476	371	354	411	338	389	432	470	411	435	422	450	436
414	326	326	394	315	390	360	386	348	367	349	392	402
411	320	289	374	289	395	273	283	306	300	263	320	354
413	318	275	366	280	396	239	249	293	274	241	291	335

第4.2.2-16図 支持架構の最大応答鉛直加速度 (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

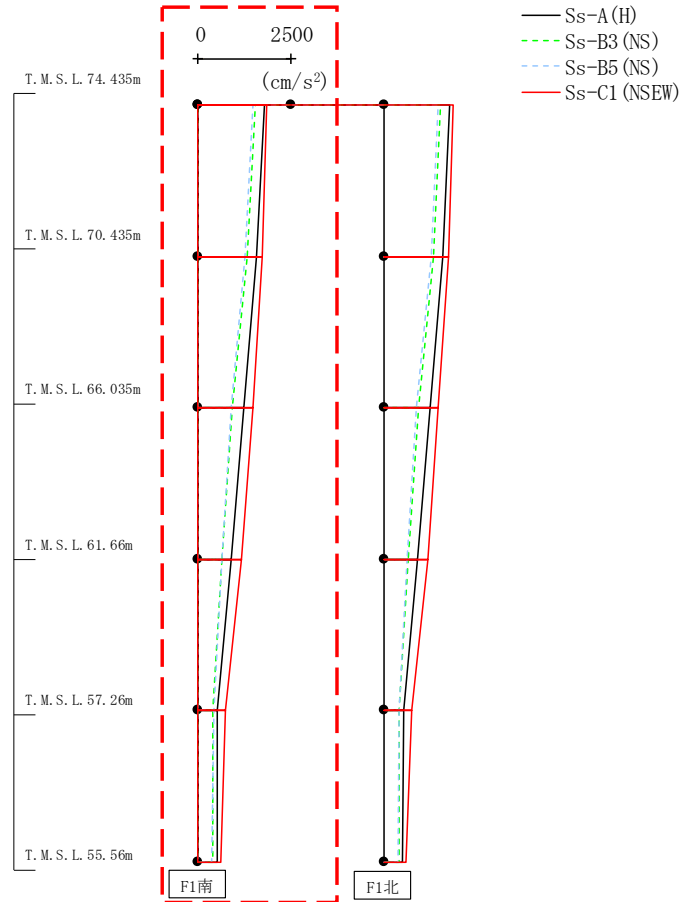


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1293	1159	1181	1529	1328	1629	445	1317	1164	811	740	851	897
612	521	496	473	492	445	609	615	636	597	548	520	423
546	480	468	463	457	433	570	571	593	546	511	495	411
471	413	434	447	408	409	504	500	524	465	448	469	392
429	340	407	428	387	394	426	422	447	376	381	450	370
403	323	374	403	362	398	325	325	351	306	312	425	340
407	318	361	393	351	405	286	288	313	281	287	415	327

第4.2.2-16図 支持架構の最大応答鉛直加速度 (基本ケース, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

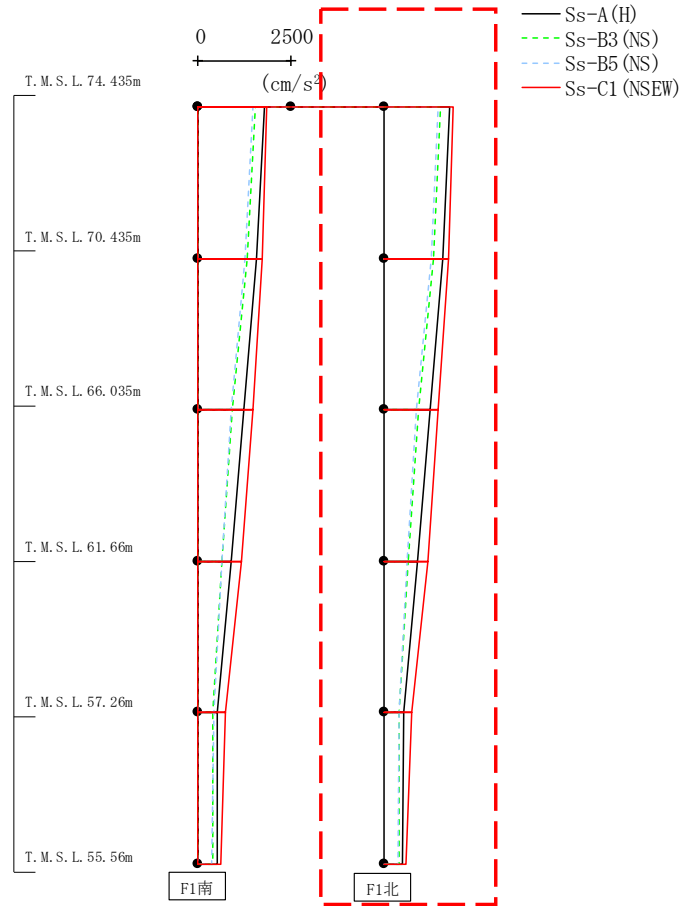
最大応答加速度 (NS方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1774	-	-	1536	-	1470	1860	-	-	-	-	-	-
1587	-	-	1326	-	1262	1730	-	-	-	-	-	-
1231	-	-	937	-	878	1476	-	-	-	-	-	-
904	-	-	653	-	637	1170	-	-	-	-	-	-
530	-	-	394	-	415	737	-	-	-	-	-	-
510	-	-	409	-	376	604	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-17図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

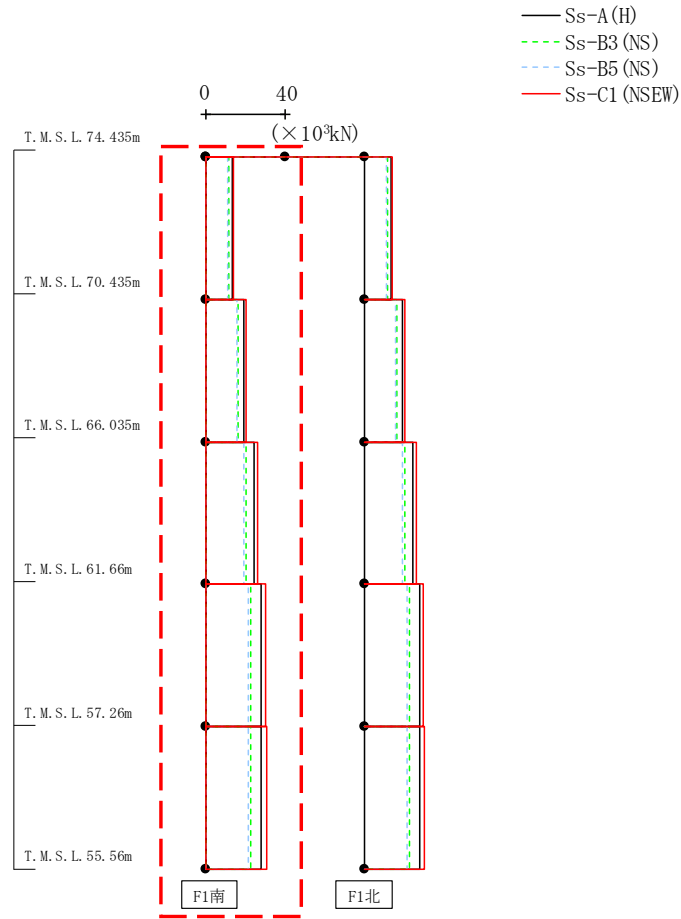


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1774	-	-	1536	-	1470	1860	-	-	-	-	-	-
1587	-	-	1326	-	1262	1730	-	-	-	-	-	-
1230	-	-	937	-	878	1476	-	-	-	-	-	-
904	-	-	653	-	637	1170	-	-	-	-	-	-
530	-	-	395	-	415	737	-	-	-	-	-	-
510	-	-	409	-	376	604	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-17図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

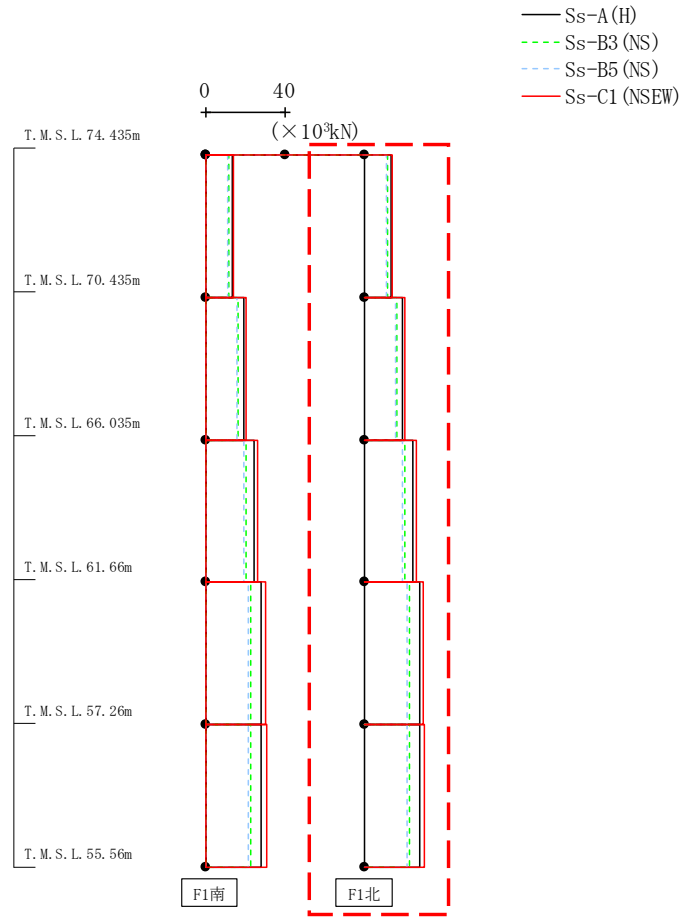
211



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.46	-	-	11.62	-	11.12	14.00	-	-	-	-	-	-
19.38	-	-	16.50	-	15.78	20.23	-	-	-	-	-	-
24.62	-	-	20.42	-	19.49	26.13	-	-	-	-	-	-
27.83	-	-	22.52	-	21.51	30.04	-	-	-	-	-	-
28.24	-	-	22.67	-	21.68	30.62	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-18図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

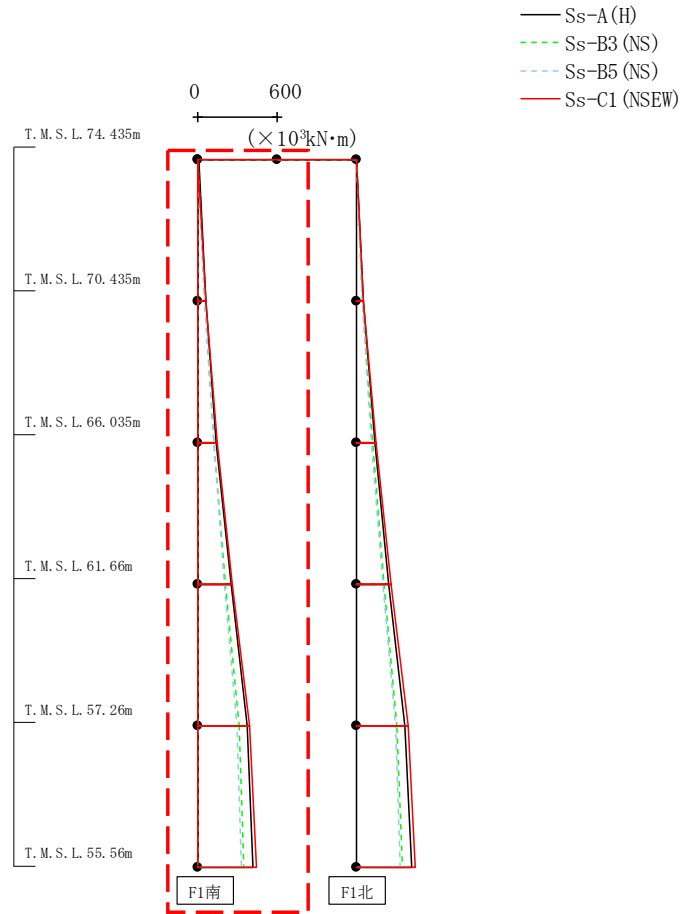


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.46	-	-	11.62	-	11.12	14.00	-	-	-	-	-	-
19.38	-	-	16.50	-	15.78	20.23	-	-	-	-	-	-
24.62	-	-	20.42	-	19.49	26.13	-	-	-	-	-	-
27.83	-	-	22.52	-	21.51	30.04	-	-	-	-	-	-
28.24	-	-	22.67	-	21.68	30.62	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-18図 支持架構の最大応答せん断力 (+1 σ 地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

213

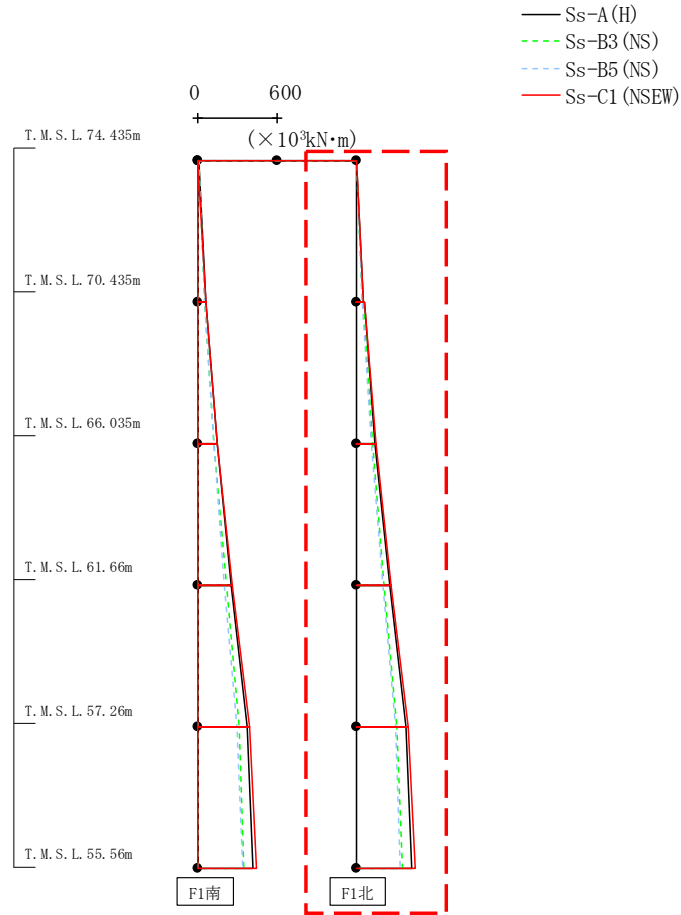


(×10 ³ kN·m)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
4.20	-	-	3.39	-	2.82	2.75	-	-	-	-	-	-
57.52	-	-	49.26	-	47.24	58.04	-	-	-	-	-	-
59.42	-	-	50.65	-	48.57	59.05	-	-	-	-	-	-
143.11	-	-	123.23	-	118.00	147.93	-	-	-	-	-	-
143.11	-	-	123.23	-	118.00	147.93	-	-	-	-	-	-
250.84	-	-	212.52	-	203.25	261.81	-	-	-	-	-	-
250.84	-	-	212.52	-	203.25	261.81	-	-	-	-	-	-
373.15	-	-	311.68	-	297.82	393.35	-	-	-	-	-	-
373.15	-	-	311.68	-	297.82	393.35	-	-	-	-	-	-
421.34	-	-	350.06	-	334.76	445.29	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-19図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

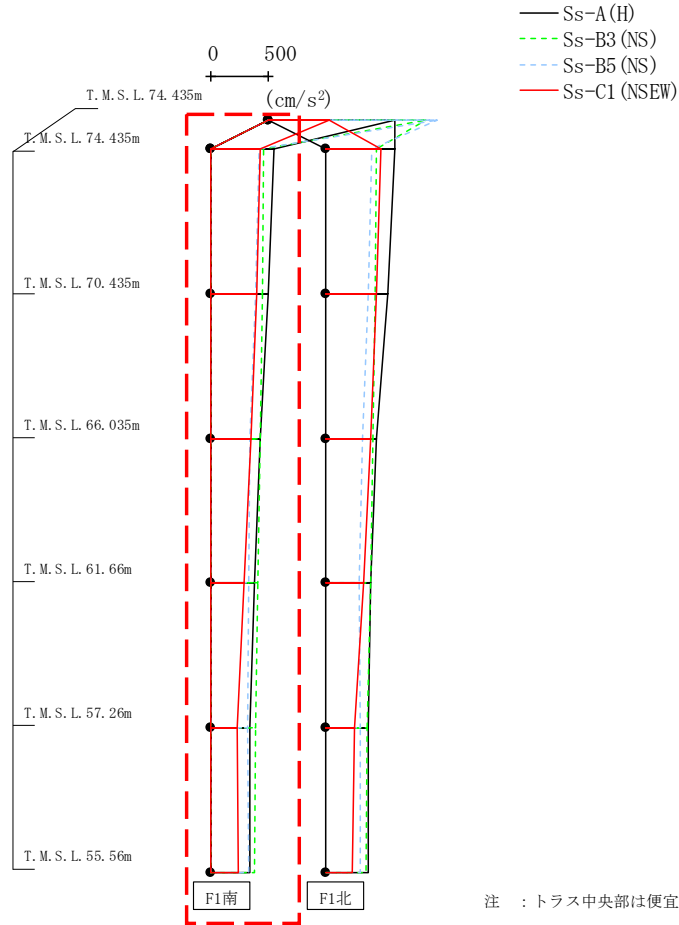
214



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.20	-	-	3.39	-	2.82	2.75	-	-	-	-	-	-	
57.52	-	-	49.26	-	47.24	58.04	-	-	-	-	-	-	
59.42	-	-	50.65	-	48.57	59.05	-	-	-	-	-	-	
143.11	-	-	123.23	-	118.00	147.96	-	-	-	-	-	-	
143.11	-	-	123.23	-	118.00	147.96	-	-	-	-	-	-	
250.84	-	-	212.52	-	203.25	261.81	-	-	-	-	-	-	
250.84	-	-	212.52	-	203.25	261.81	-	-	-	-	-	-	
373.15	-	-	311.68	-	297.82	393.35	-	-	-	-	-	-	
373.15	-	-	311.68	-	297.82	393.35	-	-	-	-	-	-	
421.34	-	-	350.06	-	334.76	445.29	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-19図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

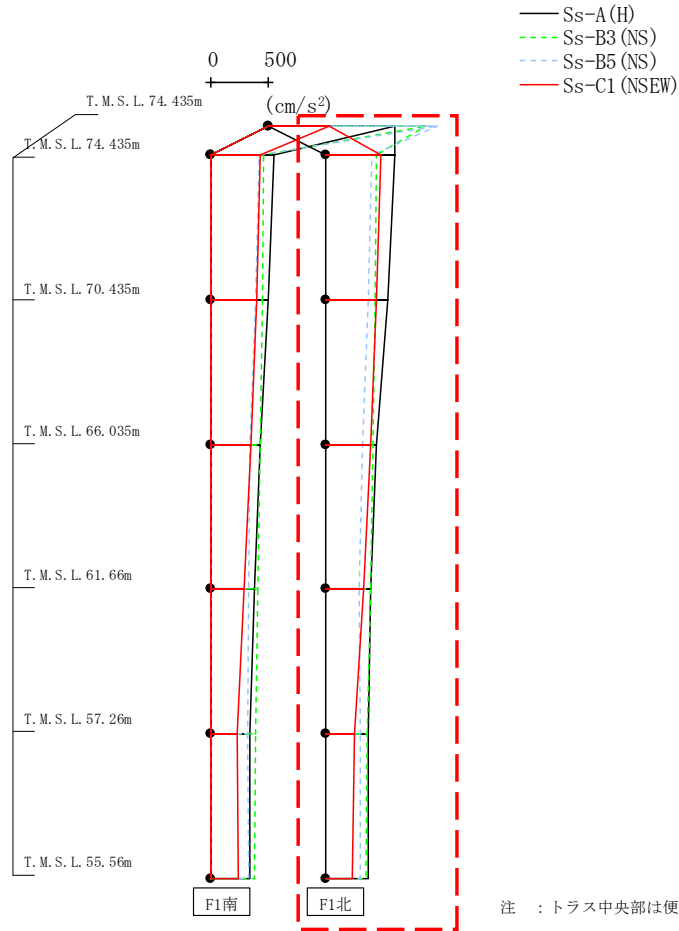


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1107	-	-	1386	-	1480	539	-	-	-	-	-	-	
555	-	-	456	-	423	432	-	-	-	-	-	-	
495	-	-	444	-	390	401	-	-	-	-	-	-	
424	-	-	427	-	343	348	-	-	-	-	-	-	
378	-	-	408	-	327	289	-	-	-	-	-	-	
341	-	-	385	-	322	231	-	-	-	-	-	-	
339	-	-	376	-	327	234	-	-	-	-	-	-	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-20図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

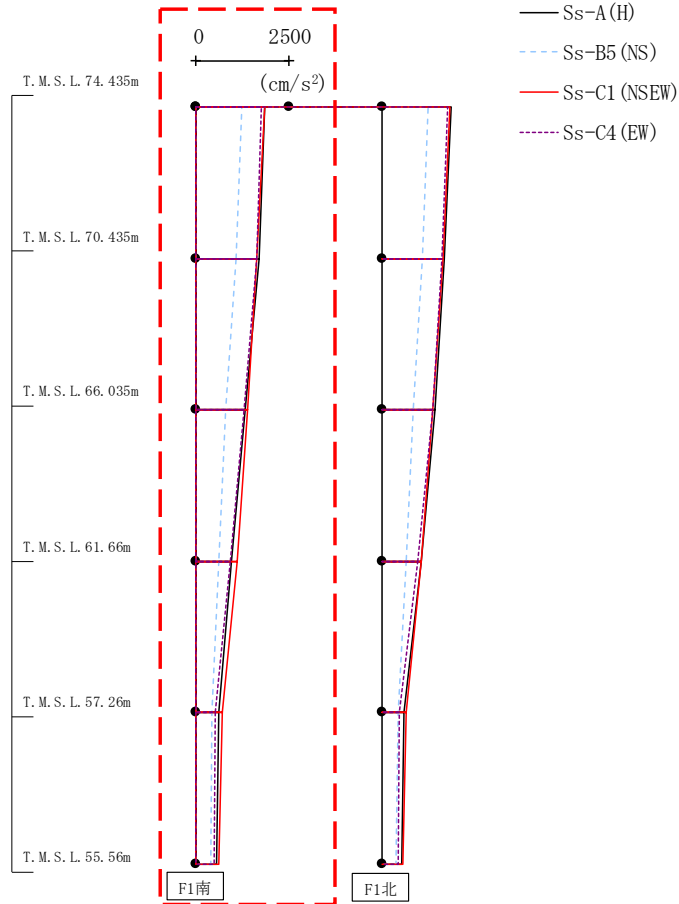


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1107	-	-	1386	-	1480	539	-	-	-	-	-	-	
610	-	-	445	-	409	485	-	-	-	-	-	-	
547	-	-	433	-	376	452	-	-	-	-	-	-	
446	-	-	414	-	322	396	-	-	-	-	-	-	
394	-	-	394	-	300	334	-	-	-	-	-	-	
380	-	-	369	-	303	257	-	-	-	-	-	-	
376	-	-	360	-	310	238	-	-	-	-	-	-	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-20図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

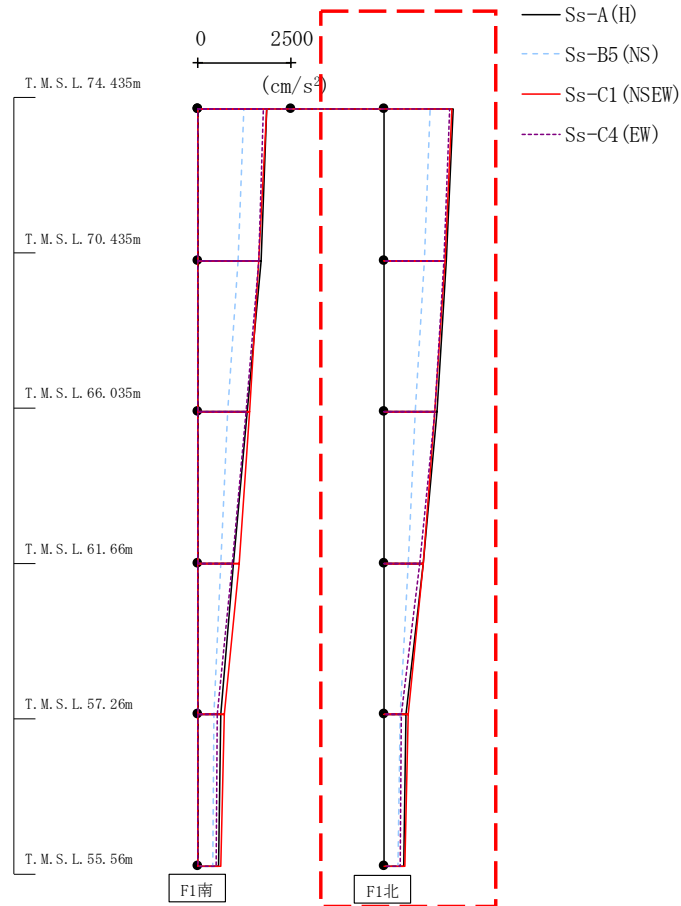
最大応答加速度 (NS方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1862	-	-	-	-	1247	1846	-	-	-	-	-	1766
1693	-	-	-	-	1092	1634	-	-	-	-	-	1624
1317	-	-	-	-	812	1374	-	-	-	-	-	1299
958	-	-	-	-	610	1098	-	-	-	-	-	936
604	-	-	-	-	422	694	-	-	-	-	-	520
560	-	-	-	-	410	600	-	-	-	-	-	487

第4.2.2-21図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

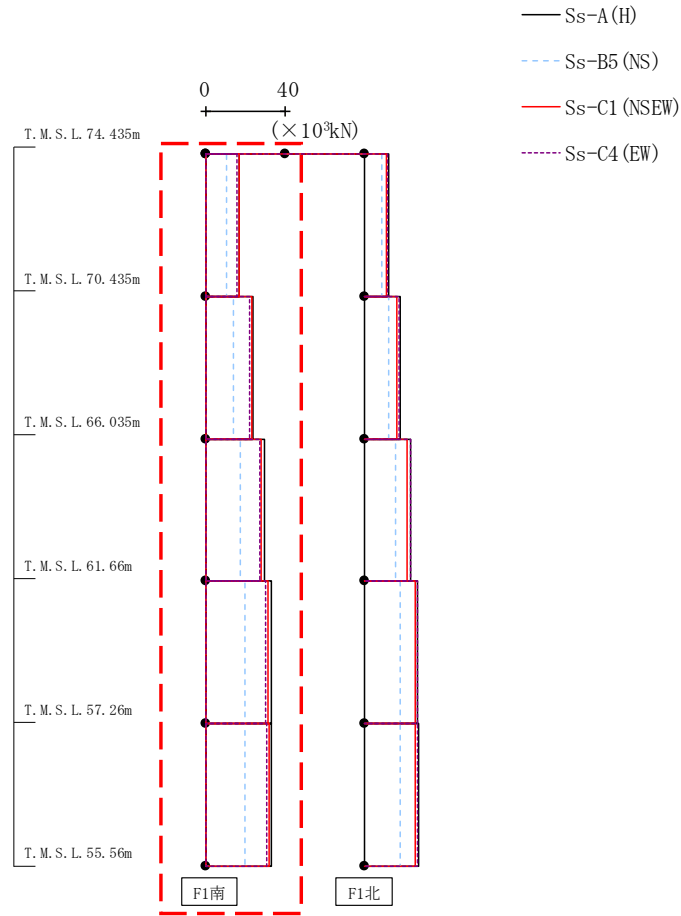


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1862	-	-	-	-	1247	1846	-	-	-	-	-	1766	
1693	-	-	-	-	1092	1634	-	-	-	-	-	1624	
1425	-	-	-	-	832	1361	-	-	-	-	-	1384	
1049	-	-	-	-	661	1050	-	-	-	-	-	964	
587	-	-	-	-	431	657	-	-	-	-	-	472	
535	-	-	-	-	383	574	-	-	-	-	-	428	

第4.2.2-21図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

219

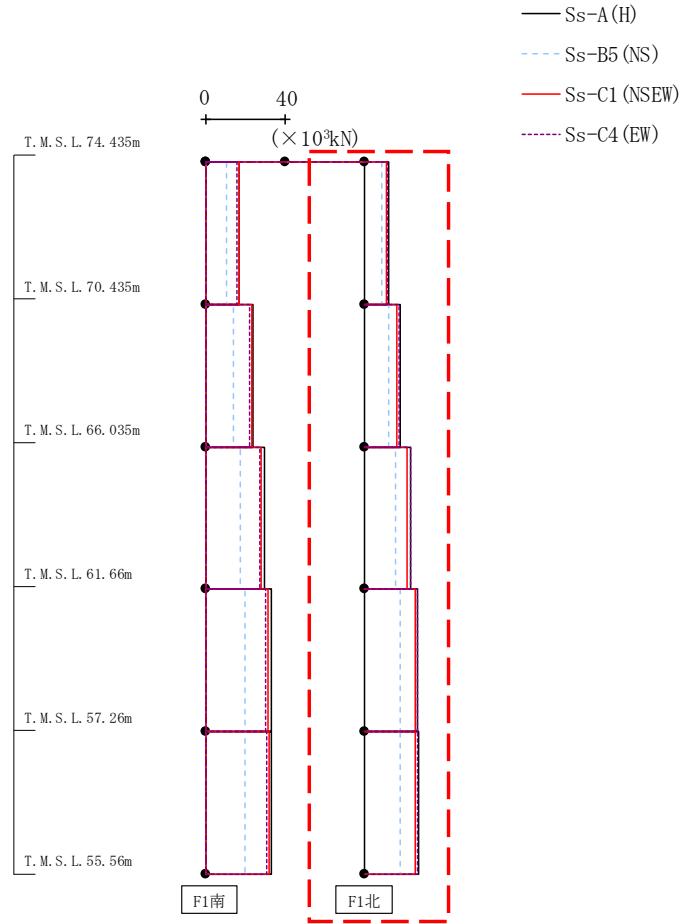


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
17.17	-	-	-	-	10.33	16.88	-	-	-	-	-	15.56
23.89	-	-	-	-	14.26	23.05	-	-	-	-	-	22.02
29.52	-	-	-	-	17.69	28.05	-	-	-	-	-	27.30
32.97	-	-	-	-	19.66	31.36	-	-	-	-	-	30.42
33.40	-	-	-	-	19.95	31.84	-	-	-	-	-	30.67

第4.2.2-22図 支持架構の最大応答せん断力 (+1 σ 地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

220

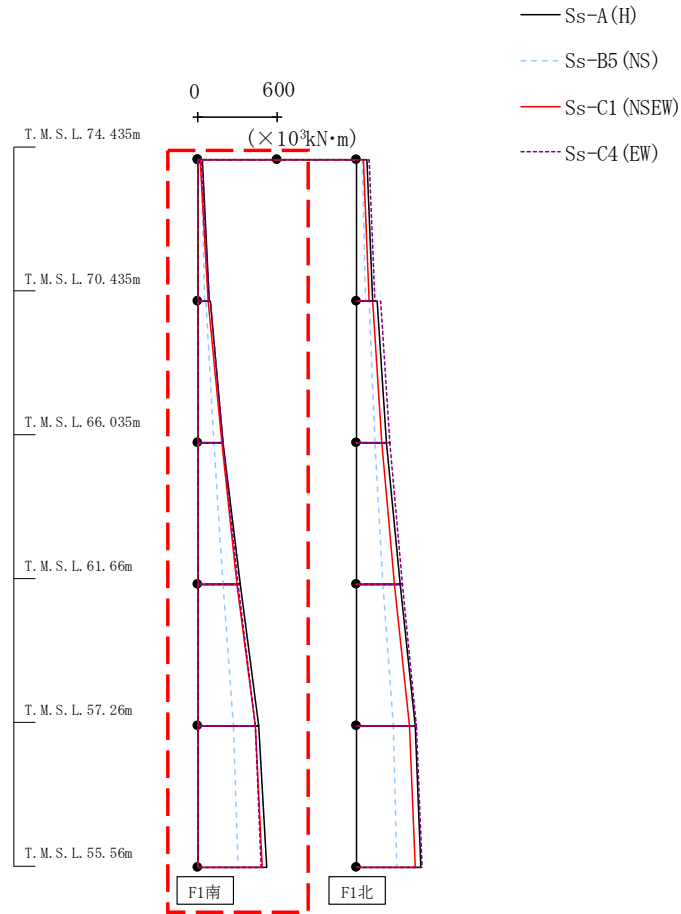


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
12.35	-	-	-	-	8.65	10.93	-	-	-	-	-	11.97
18.29	-	-	-	-	12.60	16.53	-	-	-	-	-	17.37
23.27	-	-	-	-	15.96	21.92	-	-	-	-	-	23.11
26.77	-	-	-	-	17.91	25.44	-	-	-	-	-	26.62
27.25	-	-	-	-	18.09	25.95	-	-	-	-	-	26.93

第4.2.2-22図 支持架構の最大応答せん断力 (+1 σ 地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

221

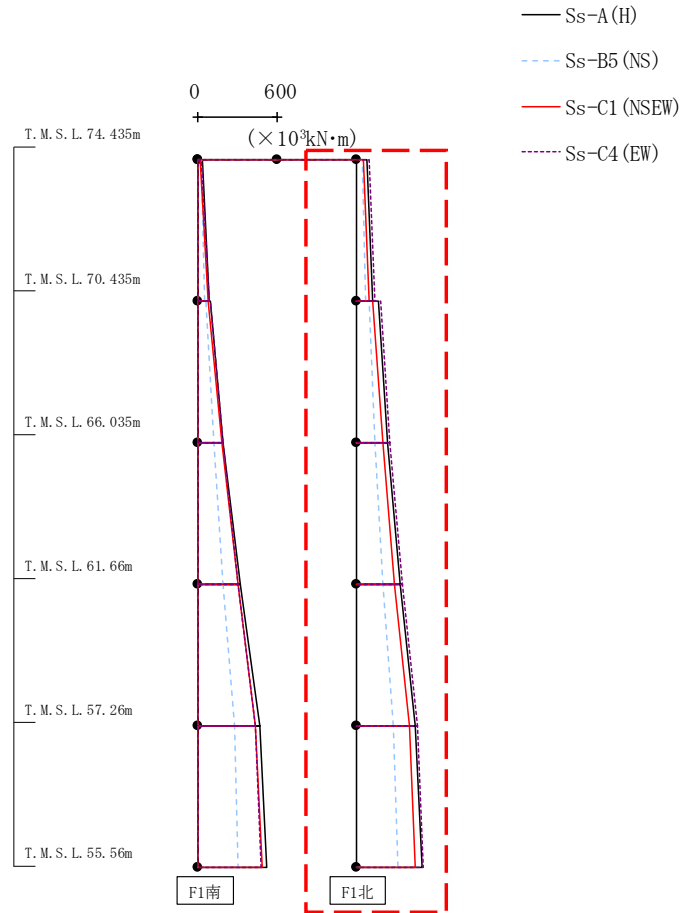


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
31.47	-	-	-	-	26.03	16.24	-	-	-	-	-	22.85	
84.06	-	-	-	-	52.36	73.74	-	-	-	-	-	83.95	
92.76	-	-	-	-	59.40	76.77	-	-	-	-	-	95.07	
194.41	-	-	-	-	117.04	178.05	-	-	-	-	-	188.63	
194.41	-	-	-	-	117.04	178.05	-	-	-	-	-	188.63	
321.14	-	-	-	-	189.61	299.62	-	-	-	-	-	303.45	
321.14	-	-	-	-	189.61	299.62	-	-	-	-	-	303.45	
465.22	-	-	-	-	273.39	436.40	-	-	-	-	-	431.51	
465.22	-	-	-	-	273.39	436.40	-	-	-	-	-	431.51	
521.78	-	-	-	-	307.27	490.30	-	-	-	-	-	481.58	

第4.2.2-23図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

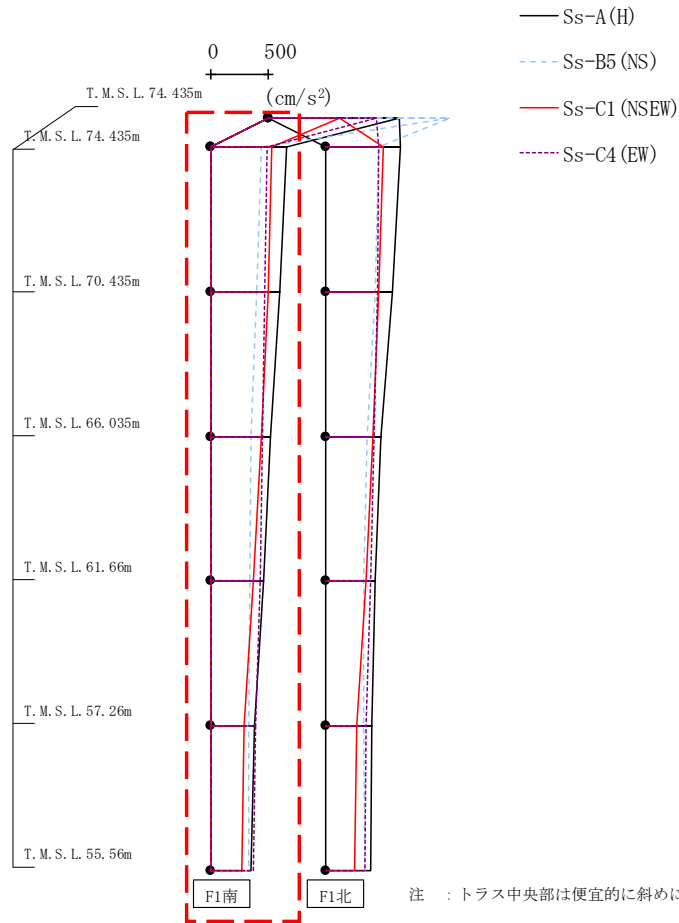
222



													(× 10 ³ kN·m)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
82. 15	-	-	-	-	49. 54	55. 24	-	-	-	-	-	95. 16	
123. 44	-	-	-	-	74. 52	98. 81	-	-	-	-	-	139. 01	
163. 55	-	-	-	-	98. 18	125. 75	-	-	-	-	-	185. 52	
234. 52	-	-	-	-	142. 12	198. 50	-	-	-	-	-	255. 96	
234. 52	-	-	-	-	142. 12	198. 50	-	-	-	-	-	255. 96	
333. 24	-	-	-	-	205. 26	293. 84	-	-	-	-	-	349. 96	
333. 24	-	-	-	-	205. 26	293. 84	-	-	-	-	-	349. 96	
449. 66	-	-	-	-	281. 84	405. 01	-	-	-	-	-	460. 68	
449. 66	-	-	-	-	281. 84	405. 01	-	-	-	-	-	460. 68	
495. 64	-	-	-	-	312. 07	448. 77	-	-	-	-	-	504. 53	

第4. 2. 2-23図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

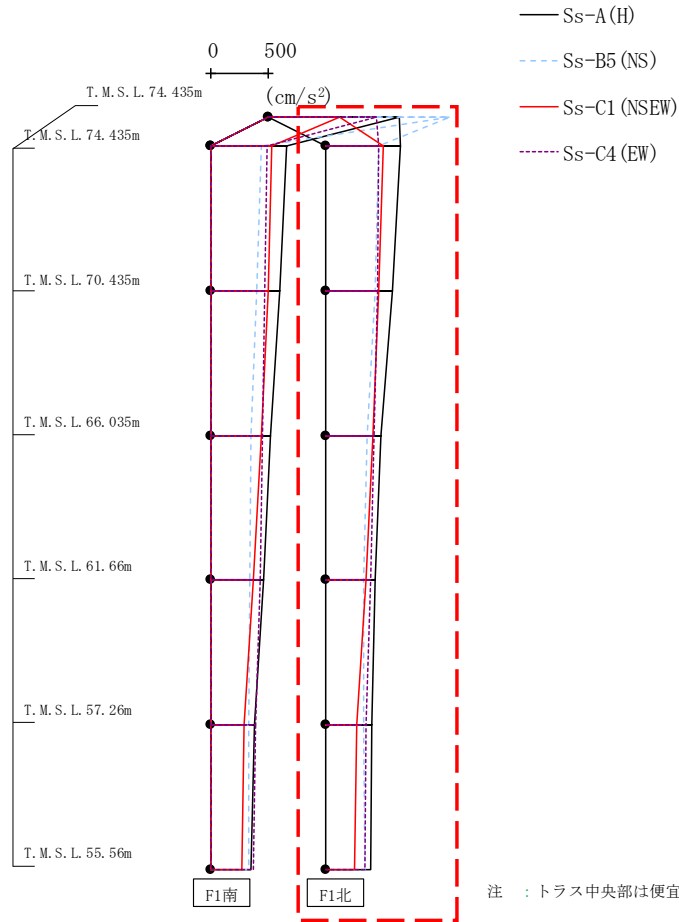


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1149	-	-	-	-	1589	627	-	-	-	-	-	946	
665	-	-	-	-	438	535	-	-	-	-	-	492	
600	-	-	-	-	396	500	-	-	-	-	-	474	
517	-	-	-	-	352	440	-	-	-	-	-	453	
456	-	-	-	-	340	371	-	-	-	-	-	425	
380	-	-	-	-	330	283	-	-	-	-	-	387	
351	-	-	-	-	329	264	-	-	-	-	-	372	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-24図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

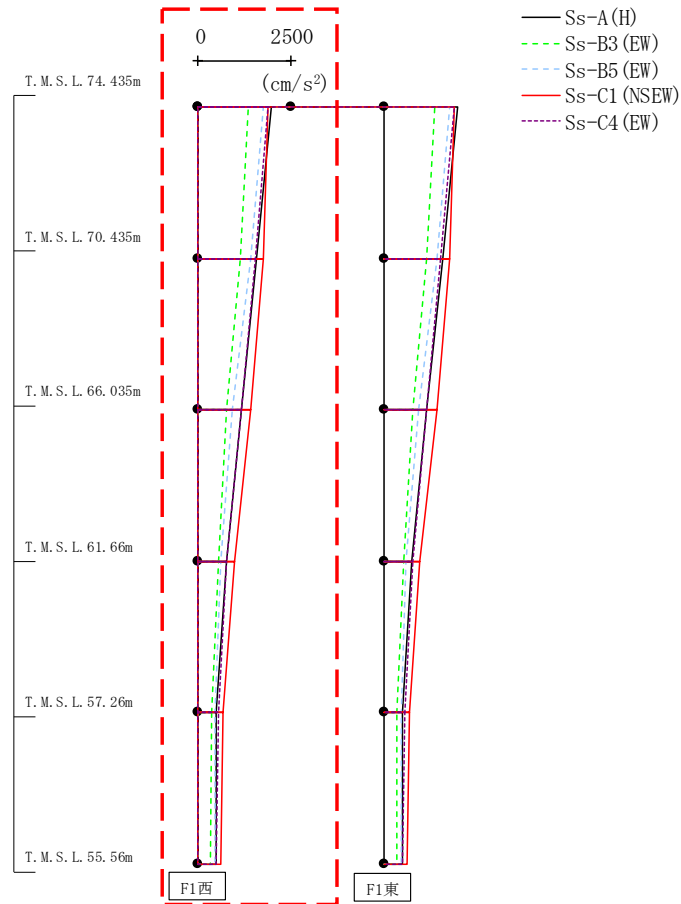


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1149	-	-	-	-	1589	627	-	-	-	-	-	946	
659	-	-	-	-	471	506	-	-	-	-	-	470	
593	-	-	-	-	432	472	-	-	-	-	-	455	
488	-	-	-	-	371	416	-	-	-	-	-	429	
434	-	-	-	-	339	353	-	-	-	-	-	400	
404	-	-	-	-	337	275	-	-	-	-	-	360	
398	-	-	-	-	343	261	-	-	-	-	-	344	

第4.2.2-24図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

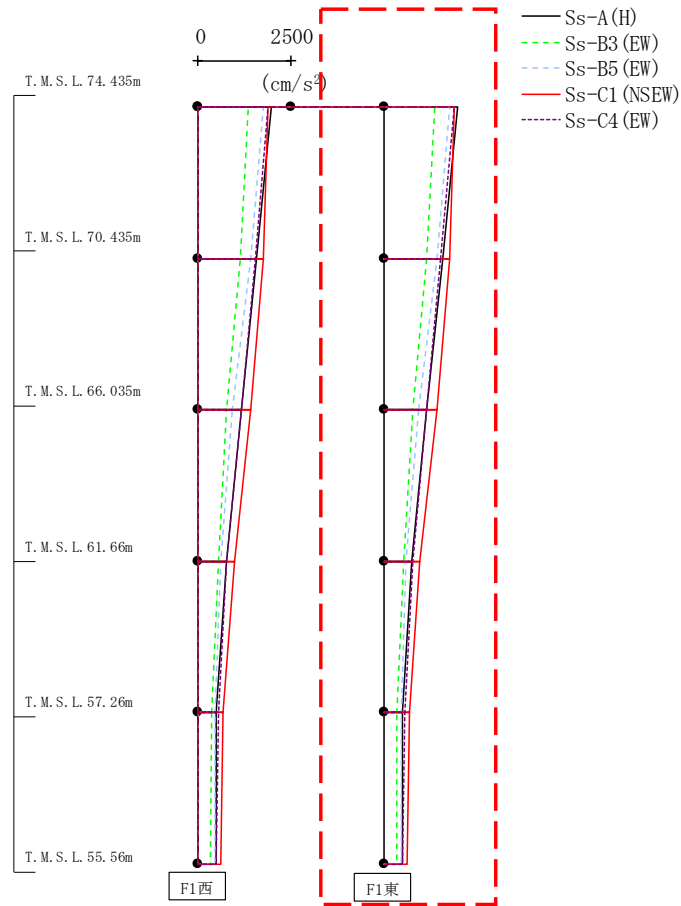
最大応答加速度(EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1976	-	-	1363	-	1769	1896	-	-	-	-	-	1893
1587	-	-	1137	-	1428	1771	-	-	-	-	-	1526
1162	-	-	782	-	936	1424	-	-	-	-	-	1165
755	-	-	543	-	606	971	-	-	-	-	-	767
500	-	-	359	-	467	678	-	-	-	-	-	550
501	-	-	337	-	460	624	-	-	-	-	-	492

第4.2.2-25図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

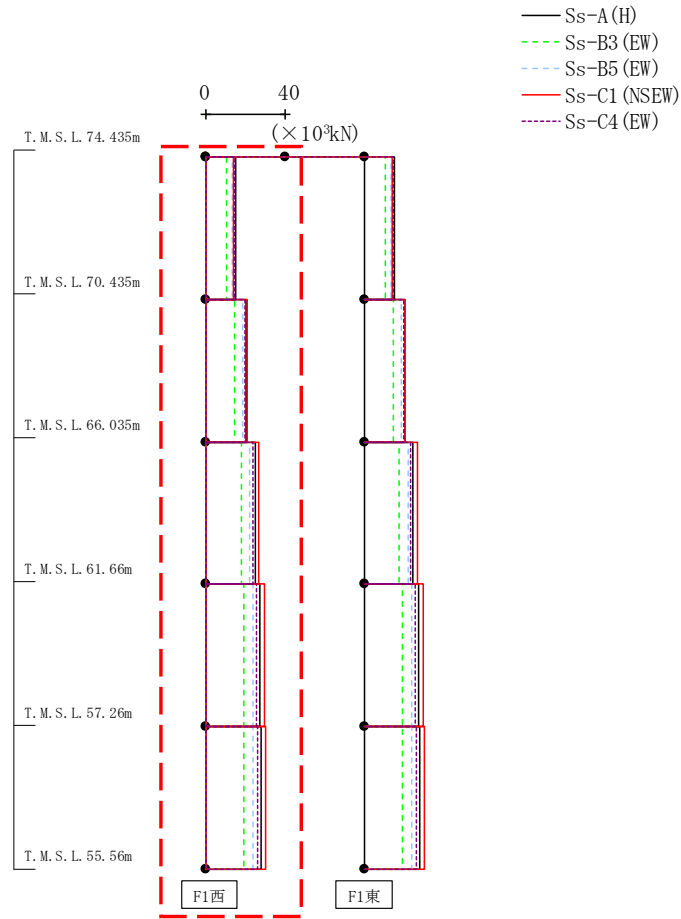


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1976	-	-	1363	-	1769	1896	-	-	-	-	-	1893
1587	-	-	1137	-	1428	1771	-	-	-	-	-	1526
1162	-	-	782	-	936	1424	-	-	-	-	-	1166
755	-	-	543	-	606	971	-	-	-	-	-	767
500	-	-	359	-	467	678	-	-	-	-	-	550
501	-	-	337	-	460	625	-	-	-	-	-	492

第4.2.2-25図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

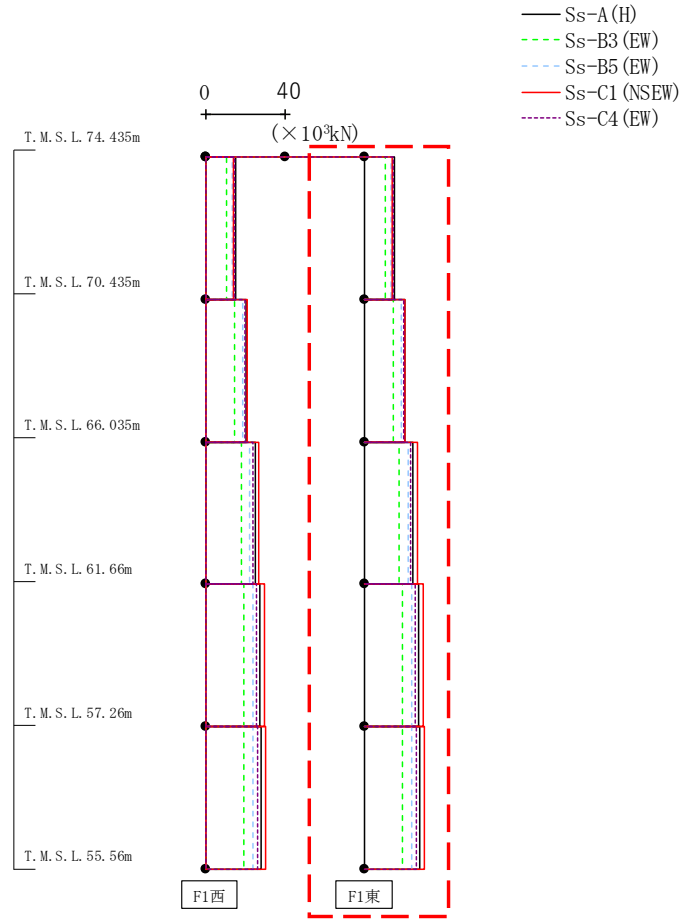
227



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
15.02	-	-	10.50	-	13.45	14.23	-	-	-	-	-	14.42
20.64	-	-	14.55	-	18.76	20.71	-	-	-	-	-	19.62
24.82	-	-	17.81	-	22.41	26.58	-	-	-	-	-	23.61
27.41	-	-	19.32	-	23.97	29.85	-	-	-	-	-	25.87
27.77	-	-	19.49	-	24.13	30.35	-	-	-	-	-	26.20

第4.2.2-26図 支持架構の最大応答せん断力 (+1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

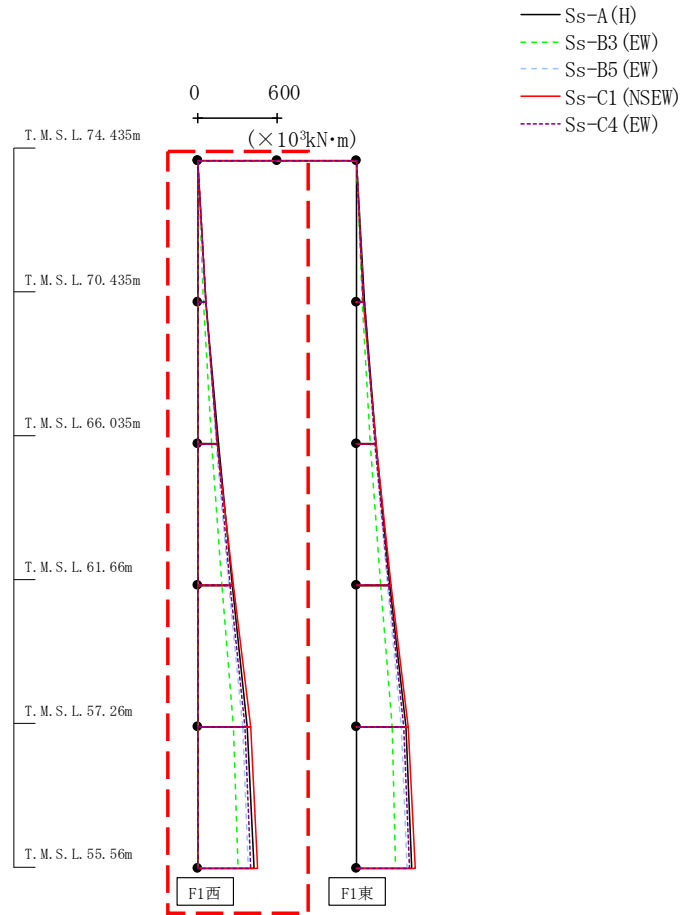


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
15.02	-	-	10.50	-	13.45	14.23	-	-	-	-	-	14.42
20.64	-	-	14.55	-	18.76	20.71	-	-	-	-	-	19.62
24.82	-	-	17.81	-	22.41	26.58	-	-	-	-	-	23.61
27.41	-	-	19.32	-	23.97	29.85	-	-	-	-	-	25.87
27.77	-	-	19.49	-	24.13	30.35	-	-	-	-	-	26.20

第4.2.2-26図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

229

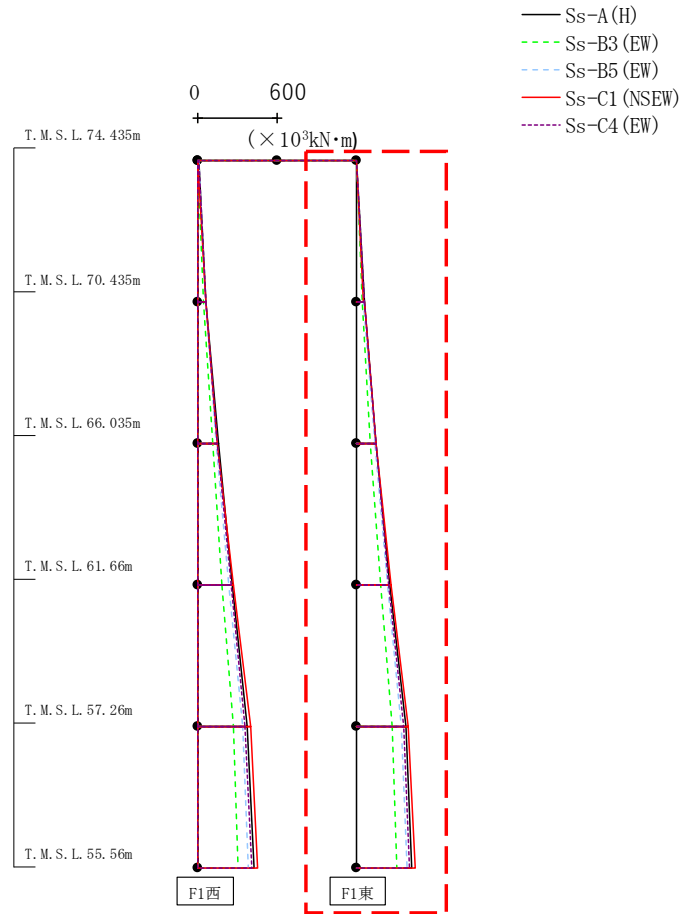


Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
3.10	-	-	2.56	-	3.35	2.66	-	-	-	-	-	2.94
61.54	-	-	43.16	-	55.40	58.79	-	-	-	-	-	59.58
62.29	-	-	43.76	-	56.20	59.78	-	-	-	-	-	60.50
153.08	-	-	107.61	-	138.73	150.77	-	-	-	-	-	146.82
153.08	-	-	107.61	-	138.73	150.77	-	-	-	-	-	146.82
258.94	-	-	184.97	-	236.78	267.03	-	-	-	-	-	247.14
258.94	-	-	184.97	-	236.78	267.03	-	-	-	-	-	247.14
376.79	-	-	269.98	-	342.19	398.19	-	-	-	-	-	359.81
376.79	-	-	269.98	-	342.19	398.19	-	-	-	-	-	359.81
424.05	-	-	303.10	-	383.16	449.96	-	-	-	-	-	404.13

第4.2.2-27図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

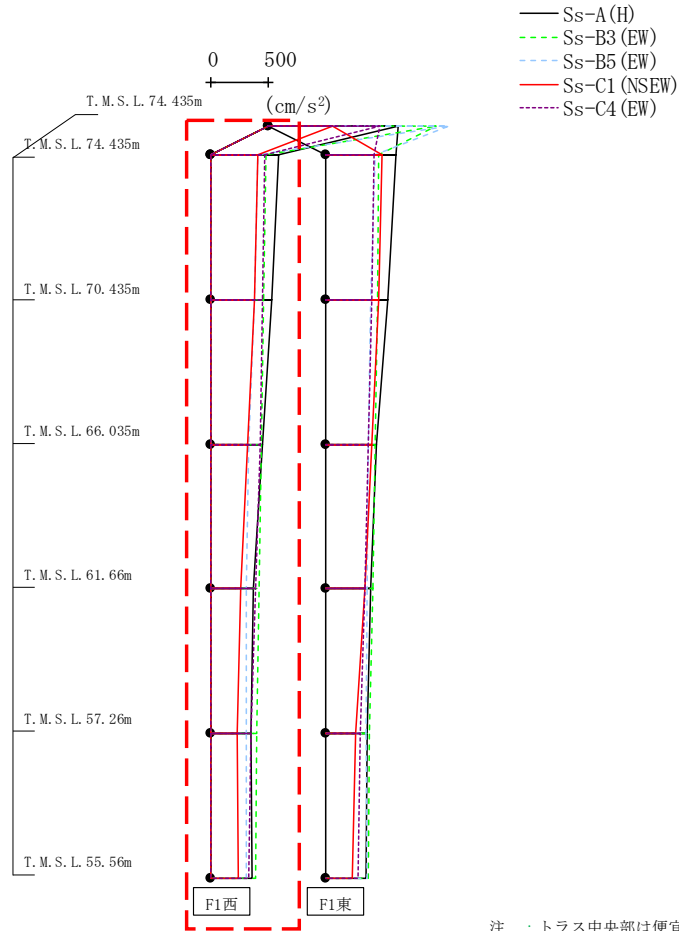
230



Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
3.10	-	-	2.56	-	3.35	2.66	-	-	-	-	-	2.94
61.54	-	-	43.16	-	55.40	58.79	-	-	-	-	-	59.58
62.29	-	-	43.76	-	56.20	59.78	-	-	-	-	-	60.50
153.08	-	-	107.61	-	138.73	150.77	-	-	-	-	-	146.82
153.08	-	-	107.61	-	138.73	150.77	-	-	-	-	-	146.82
258.90	-	-	184.93	-	236.78	267.03	-	-	-	-	-	247.14
258.90	-	-	184.93	-	236.78	267.03	-	-	-	-	-	247.14
376.79	-	-	269.98	-	342.19	398.19	-	-	-	-	-	359.81
376.79	-	-	269.98	-	342.19	398.19	-	-	-	-	-	359.81
424.05	-	-	303.10	-	383.16	449.96	-	-	-	-	-	404.13

第4.2.2-27図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

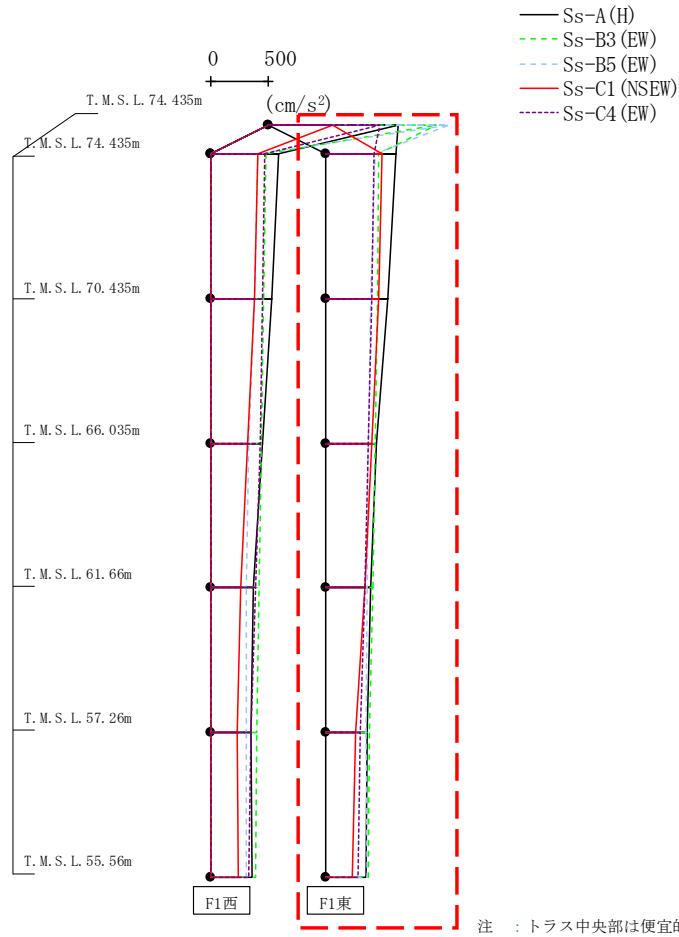


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1137	-	-	1468	-	1582	569	-	-	-	-	-	977	
595	-	-	476	-	414	406	-	-	-	-	-	469	
530	-	-	463	-	381	374	-	-	-	-	-	453	
448	-	-	443	-	328	320	-	-	-	-	-	425	
371	-	-	421	-	313	258	-	-	-	-	-	390	
352	-	-	395	-	310	232	-	-	-	-	-	344	
355	-	-	385	-	309	234	-	-	-	-	-	326	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-28図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (UD方向)



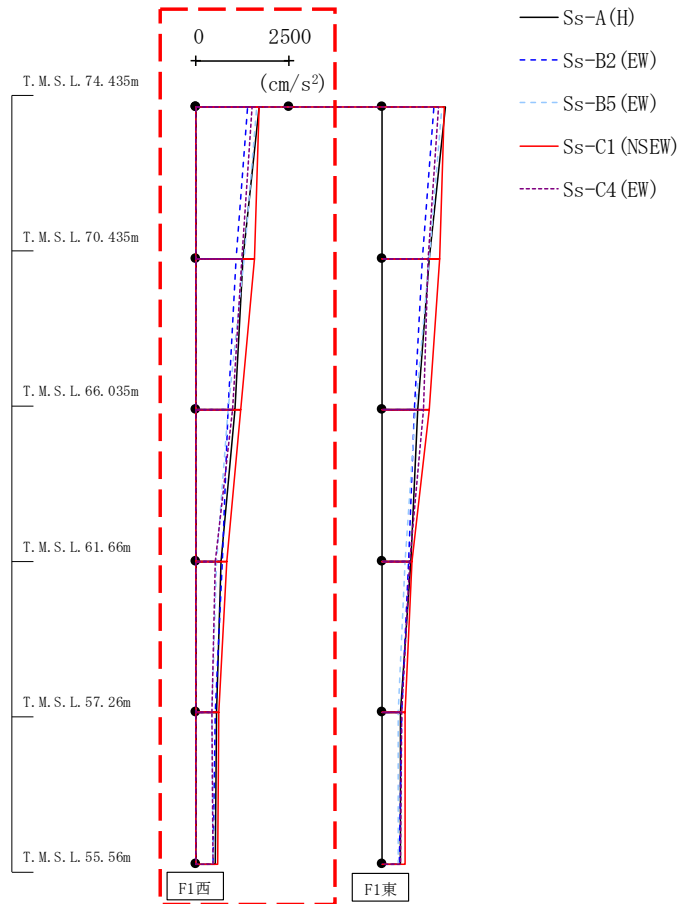
- Ss-A(H)
- - - Ss-B3(EW)
- - - Ss-B5(EW)
- Ss-C1(NSEW)
- ⋯ Ss-C4(EW)

(cm/s ²)												
Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)
1137	-	-	1468	-	1582	569	-	-	-	-	-	977
617	-	-	468	-	440	501	-	-	-	-	-	427
551	-	-	454	-	402	467	-	-	-	-	-	410
450	-	-	434	-	381	410	-	-	-	-	-	381
400	-	-	413	-	362	348	-	-	-	-	-	346
364	-	-	387	-	358	269	-	-	-	-	-	302
360	-	-	377	-	364	238	-	-	-	-	-	284

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-28図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析)(2/2)

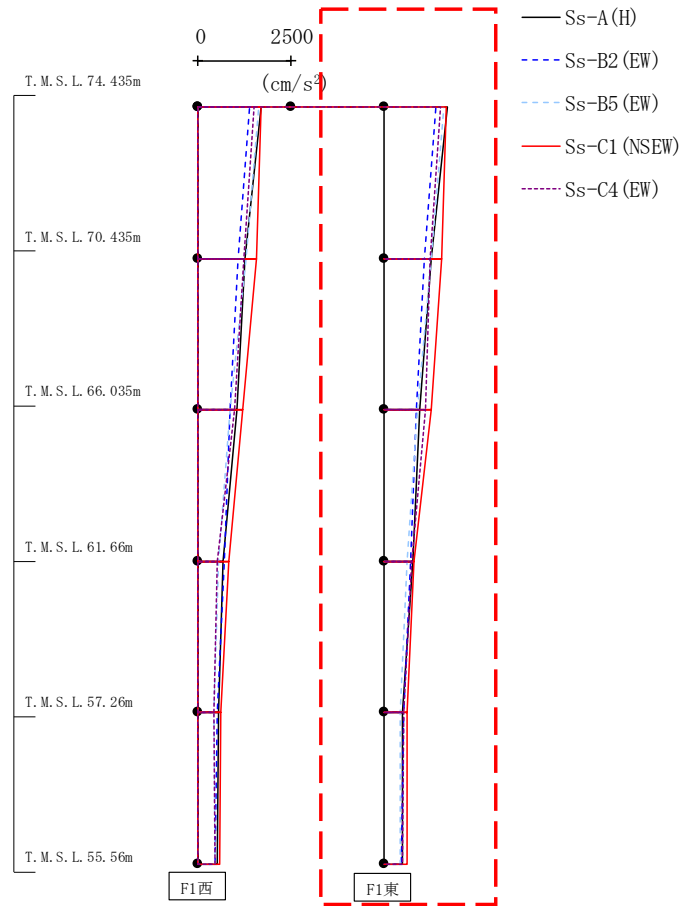
最大応答加速度 (EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1698	-	1389	-	-	1623	1681	-	-	-	-	-	1525
1278	-	1082	-	-	1285	1558	-	-	-	-	-	1233
1048	-	873	-	-	845	1212	-	-	-	-	-	981
663	-	701	-	-	545	831	-	-	-	-	-	530
552	-	533	-	-	432	623	-	-	-	-	-	434
529	-	471	-	-	447	575	-	-	-	-	-	448

第4.2.2-29図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

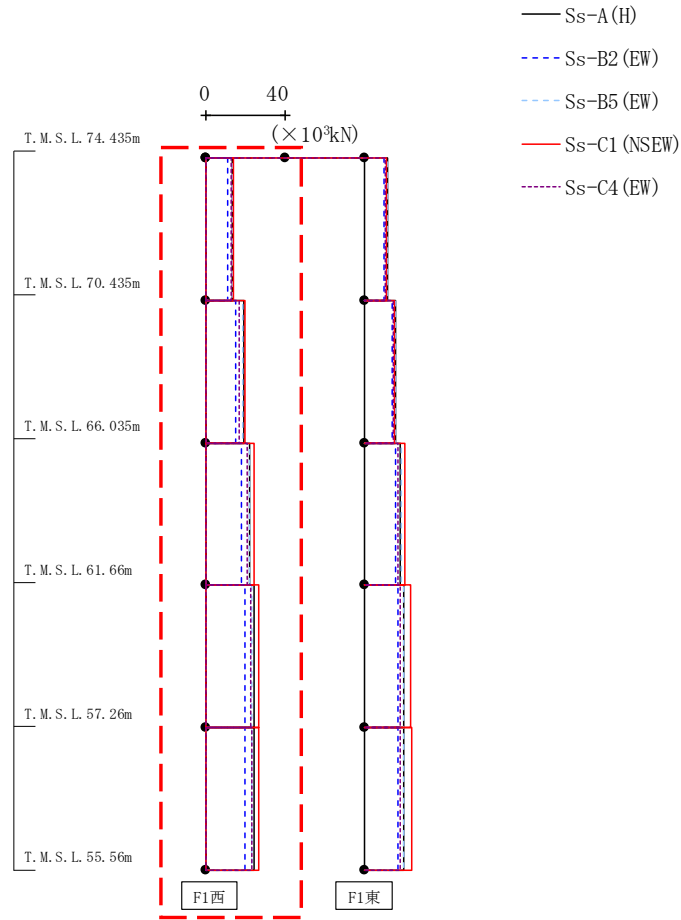


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1698	-	1389	-	-	1623	1681	-	-	-	-	-	1525
1278	-	1082	-	-	1285	1558	-	-	-	-	-	1233
975	-	863	-	-	901	1289	-	-	-	-	-	1114
777	-	717	-	-	629	815	-	-	-	-	-	736
516	-	544	-	-	435	615	-	-	-	-	-	522
494	-	476	-	-	454	632	-	-	-	-	-	505

第4.2.2-29図 支持架構の最大応答加速度(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

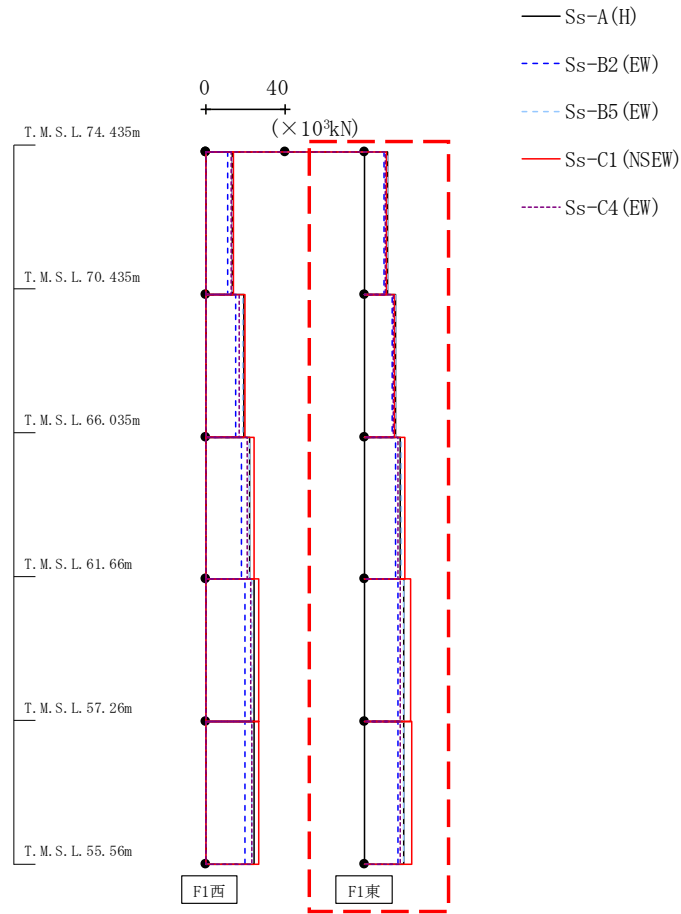
235



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.72	-	11.17	-	-	13.19	14.09	-	-	-	-	-	13.06
19.21	-	15.29	-	-	18.51	20.10	-	-	-	-	-	16.95
22.07	-	18.25	-	-	21.86	24.20	-	-	-	-	-	21.00
24.31	-	19.64	-	-	23.03	26.51	-	-	-	-	-	22.92
24.60	-	19.76	-	-	23.10	26.88	-	-	-	-	-	23.05

第4.2.2-30図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

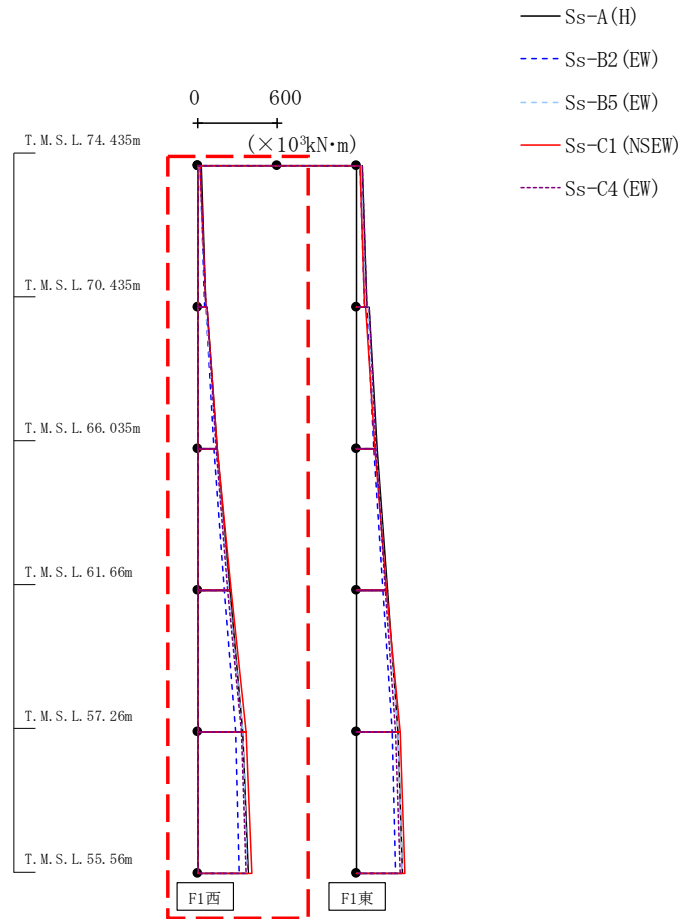


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
12.00	-	9.97	-	-	11.53	11.26	-	-	-	-	-	10.57
15.60	-	13.98	-	-	15.65	15.49	-	-	-	-	-	14.73
18.32	-	15.85	-	-	18.65	20.67	-	-	-	-	-	16.98
19.64	-	17.05	-	-	19.85	23.45	-	-	-	-	-	18.22
19.89	-	17.24	-	-	19.92	23.83	-	-	-	-	-	18.32

第4.2.2-30図 支持架構の最大応答せん断力(+1 σ 地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

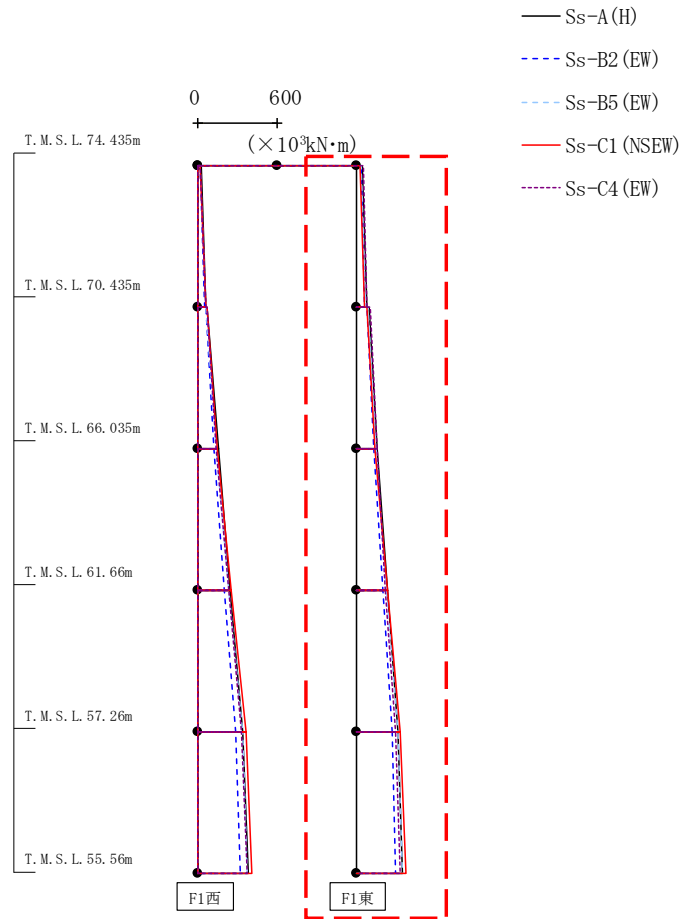
237



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
22.52	-	12.57	-	-	11.86	14.93	-	-	-	-	-	15.93	
62.98	-	54.00	-	-	57.63	62.31	-	-	-	-	-	60.65	
67.26	-	58.93	-	-	60.24	65.37	-	-	-	-	-	68.14	
151.20	-	124.16	-	-	141.51	150.75	-	-	-	-	-	139.48	
151.20	-	124.16	-	-	141.51	150.75	-	-	-	-	-	139.48	
244.94	-	202.24	-	-	237.17	252.38	-	-	-	-	-	229.84	
244.94	-	202.24	-	-	237.17	252.38	-	-	-	-	-	229.84	
341.95	-	285.16	-	-	338.46	365.05	-	-	-	-	-	330.23	
341.95	-	285.16	-	-	338.46	365.05	-	-	-	-	-	330.23	
379.47	-	317.16	-	-	377.78	409.66	-	-	-	-	-	369.22	

第4.2.2-31図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析)(1/2)

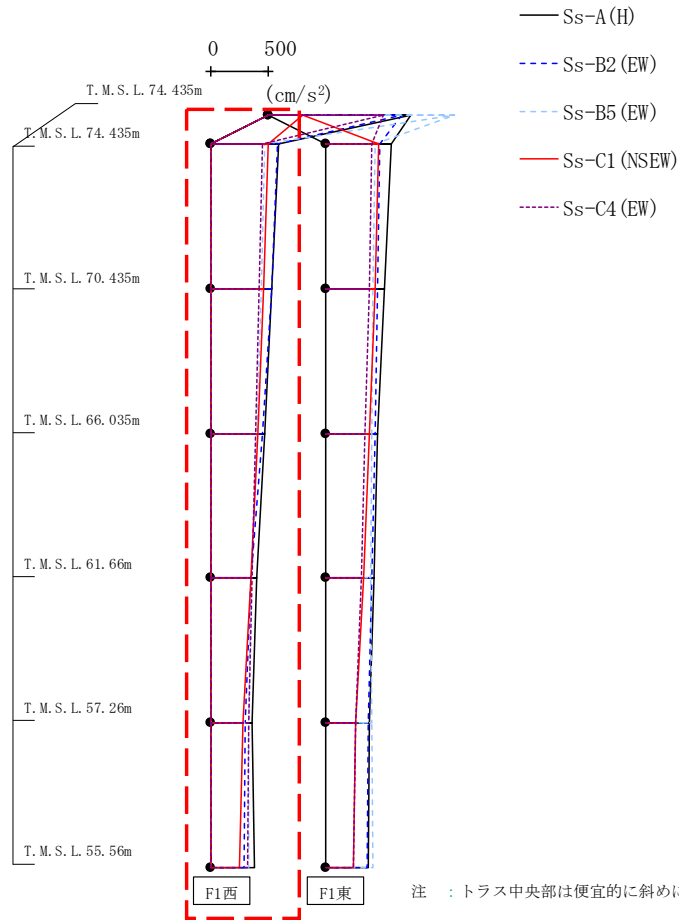
最大応答曲げモーメント (EW方向)



													(×10 ³ kN·m)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
43.65	-	33.49	-	-	37.81	28.07	-	-	-	-	-	50.71	
80.27	-	67.34	-	-	72.27	66.36	-	-	-	-	-	79.61	
99.19	-	82.76	-	-	90.50	77.01	-	-	-	-	-	103.64	
160.21	-	137.01	-	-	150.86	145.00	-	-	-	-	-	154.81	
160.21	-	137.01	-	-	150.86	145.00	-	-	-	-	-	154.81	
236.38	-	204.27	-	-	230.86	233.56	-	-	-	-	-	222.30	
236.38	-	204.27	-	-	230.86	233.56	-	-	-	-	-	222.30	
318.85	-	275.25	-	-	317.84	333.84	-	-	-	-	-	301.95	
318.85	-	275.25	-	-	317.84	333.84	-	-	-	-	-	301.95	
350.85	-	302.63	-	-	351.53	373.61	-	-	-	-	-	332.82	

第4.2.2-31図 支持架構の最大応答曲げモーメント(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)



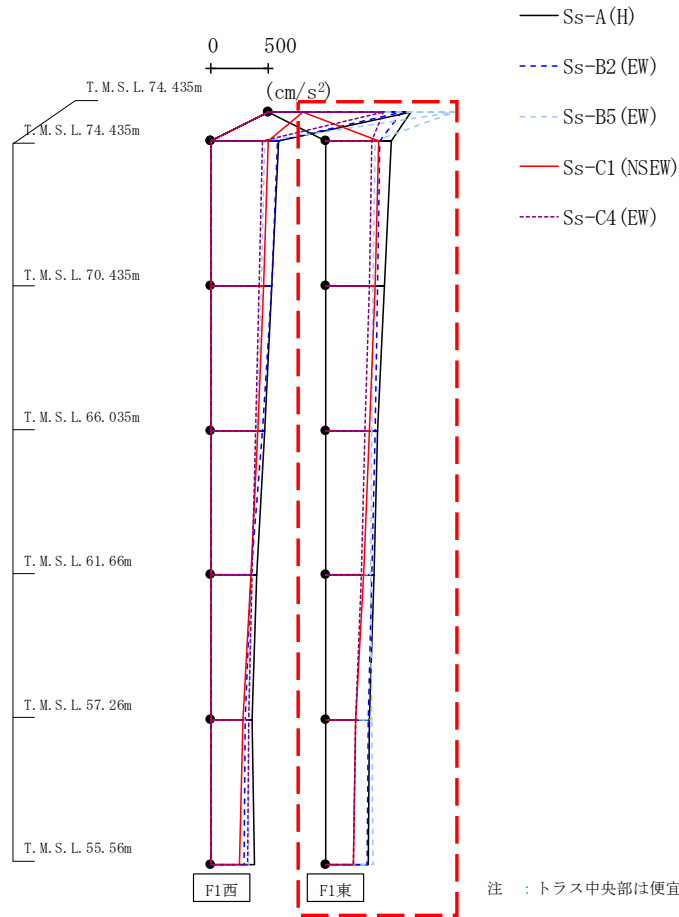
注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1250	-	1165	-	-	1638	300	-	-	-	-	-	1004	
588	-	583	-	-	470	495	-	-	-	-	-	446	
534	-	531	-	-	443	463	-	-	-	-	-	423	
467	-	445	-	-	399	410	-	-	-	-	-	385	
396	-	348	-	-	352	350	-	-	-	-	-	363	
363	-	300	-	-	328	276	-	-	-	-	-	332	
374	-	286	-	-	327	246	-	-	-	-	-	321	

第4.2.2-32図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

240

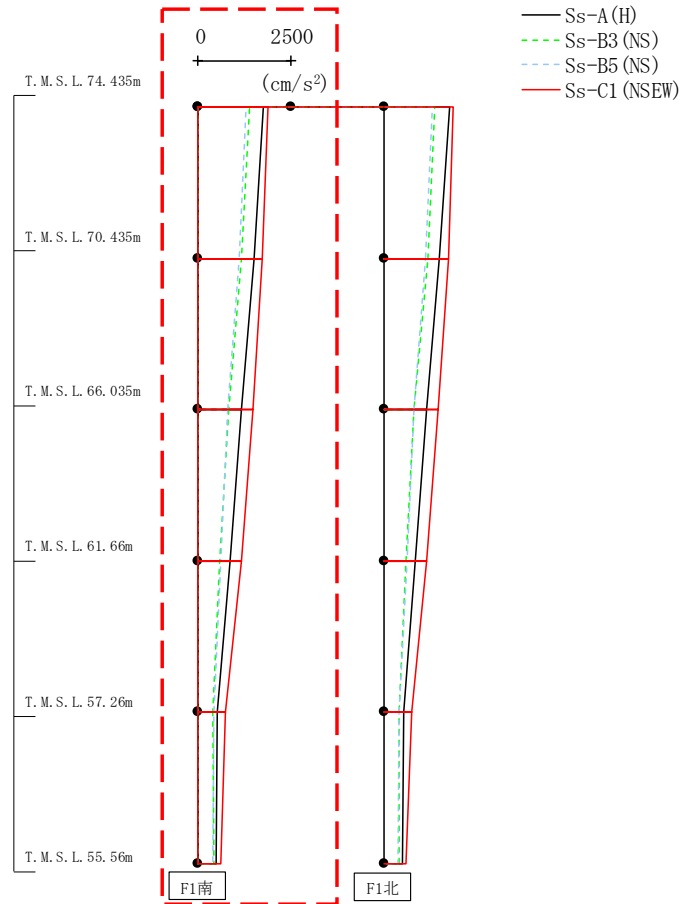


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1250	-	1165	-	-	1638	300	-	-	-	-	-	1004	
579	-	480	-	-	433	464	-	-	-	-	-	406	
514	-	455	-	-	418	434	-	-	-	-	-	384	
458	-	435	-	-	403	388	-	-	-	-	-	349	
422	-	411	-	-	398	337	-	-	-	-	-	312	
386	-	381	-	-	408	271	-	-	-	-	-	266	
374	-	370	-	-	413	245	-	-	-	-	-	247	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-32図 支持架構の最大応答鉛直加速度(+1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析)(2/2)

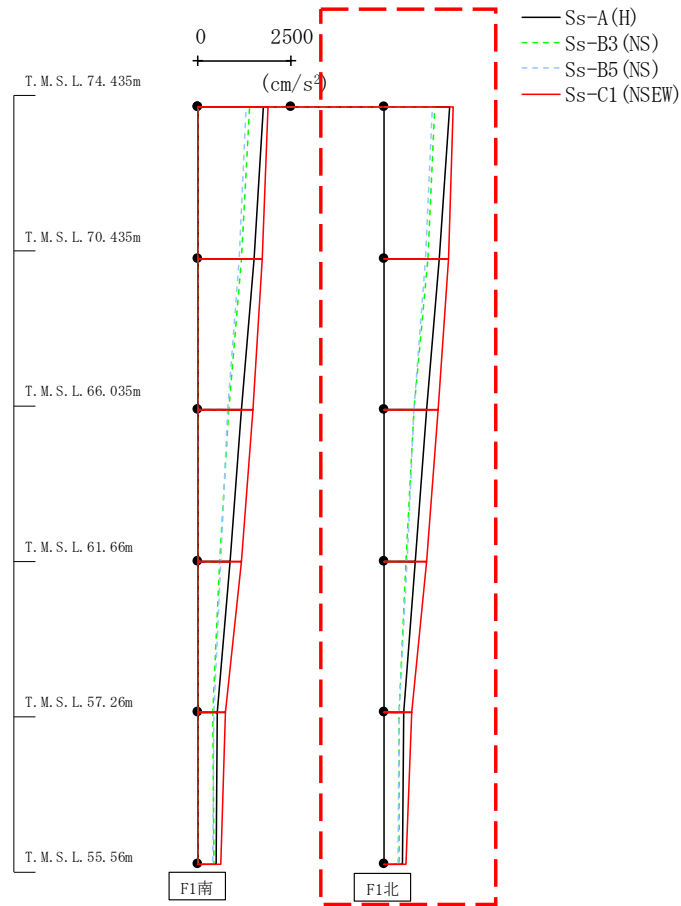
最大応答加速度 (NS方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1767	-	-	1376	-	1299	1870	-	-	-	-	-	-
1495	-	-	1181	-	1117	1735	-	-	-	-	-	-
1160	-	-	826	-	808	1468	-	-	-	-	-	-
857	-	-	593	-	611	1166	-	-	-	-	-	-
532	-	-	406	-	423	745	-	-	-	-	-	-
491	-	-	414	-	382	600	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-33図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

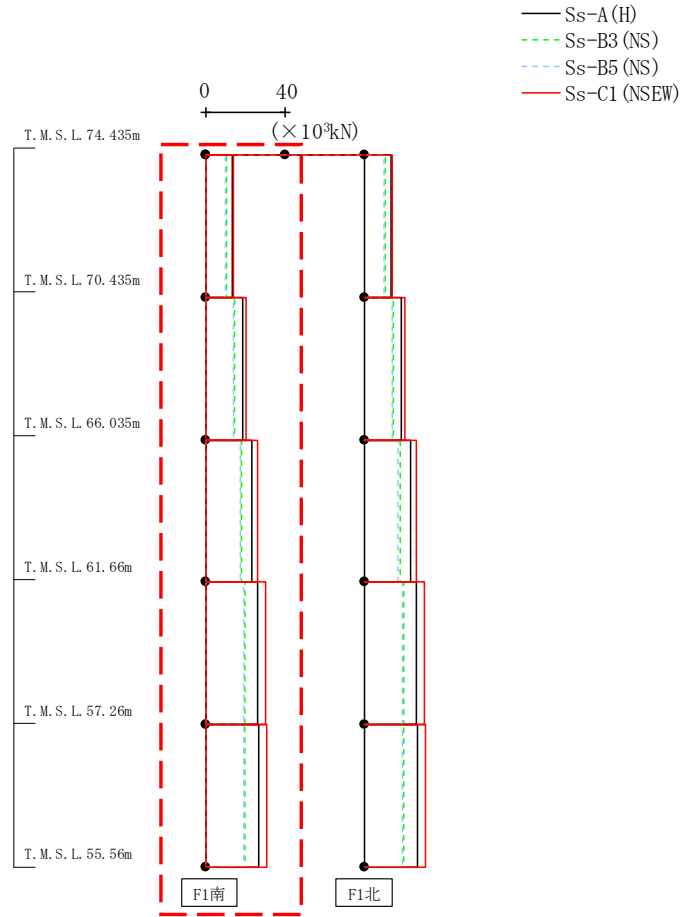


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1767	-	-	1376	-	1299	1870	-	-	-	-	-	-
1495	-	-	1181	-	1117	1735	-	-	-	-	-	-
1160	-	-	826	-	808	1468	-	-	-	-	-	-
857	-	-	593	-	611	1166	-	-	-	-	-	-
532	-	-	406	-	423	745	-	-	-	-	-	-
491	-	-	414	-	382	600	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-33図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

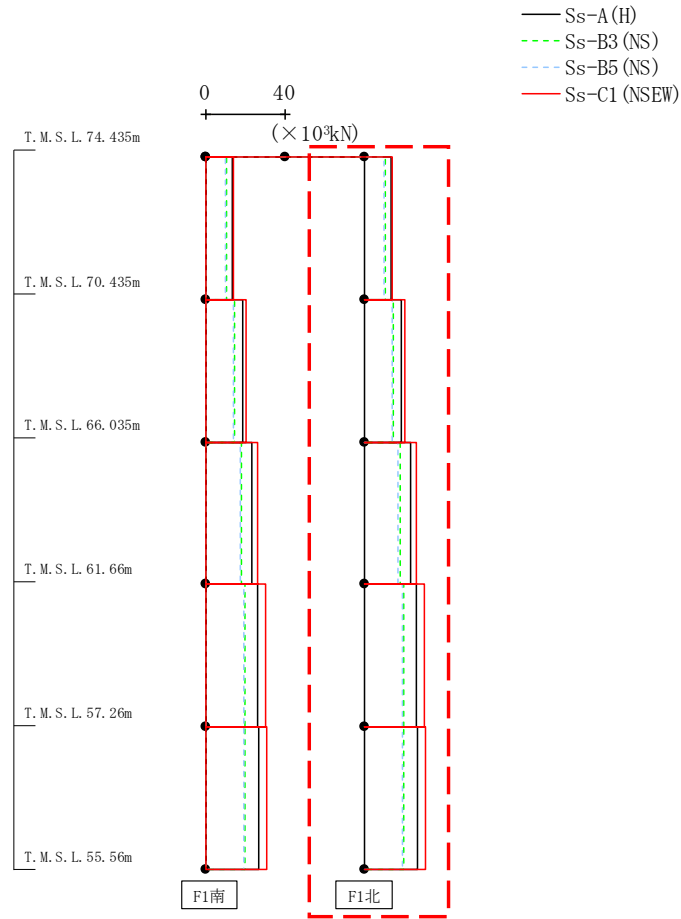
243



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.38	-	-	10.38	-	9.80	14.03	-	-	-	-	-	-
18.82	-	-	14.72	-	13.91	20.29	-	-	-	-	-	-
23.33	-	-	18.15	-	17.21	26.21	-	-	-	-	-	-
26.39	-	-	19.94	-	19.04	30.13	-	-	-	-	-	-
26.79	-	-	20.05	-	19.20	30.73	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-34図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

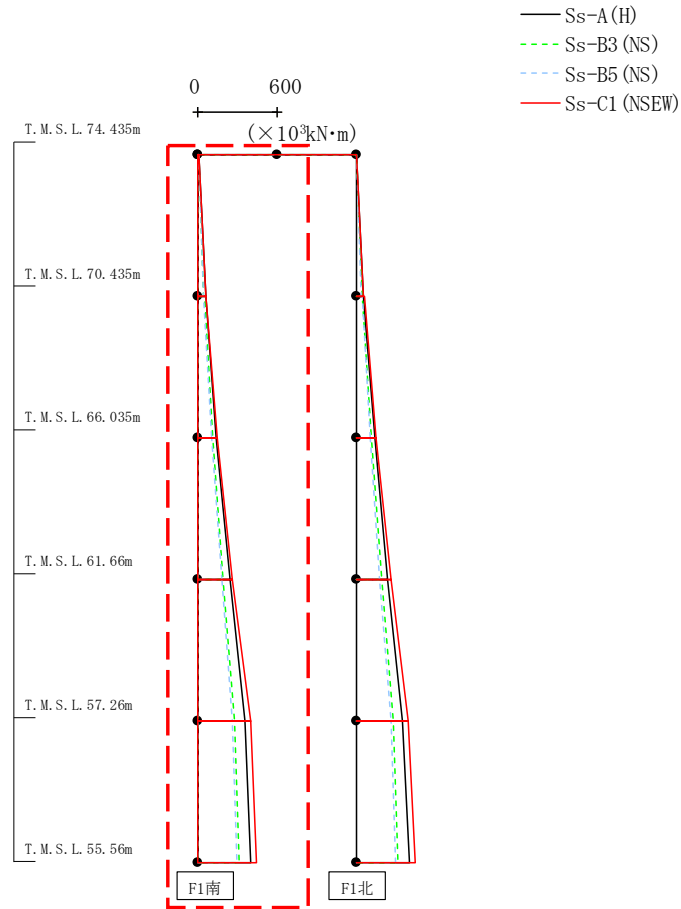


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
13.38	-	-	10.38	-	9.80	14.03	-	-	-	-	-	-
18.82	-	-	14.72	-	13.91	20.30	-	-	-	-	-	-
23.33	-	-	18.15	-	17.21	26.21	-	-	-	-	-	-
26.39	-	-	19.94	-	19.04	30.13	-	-	-	-	-	-
26.79	-	-	20.05	-	19.20	30.73	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-34図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

245

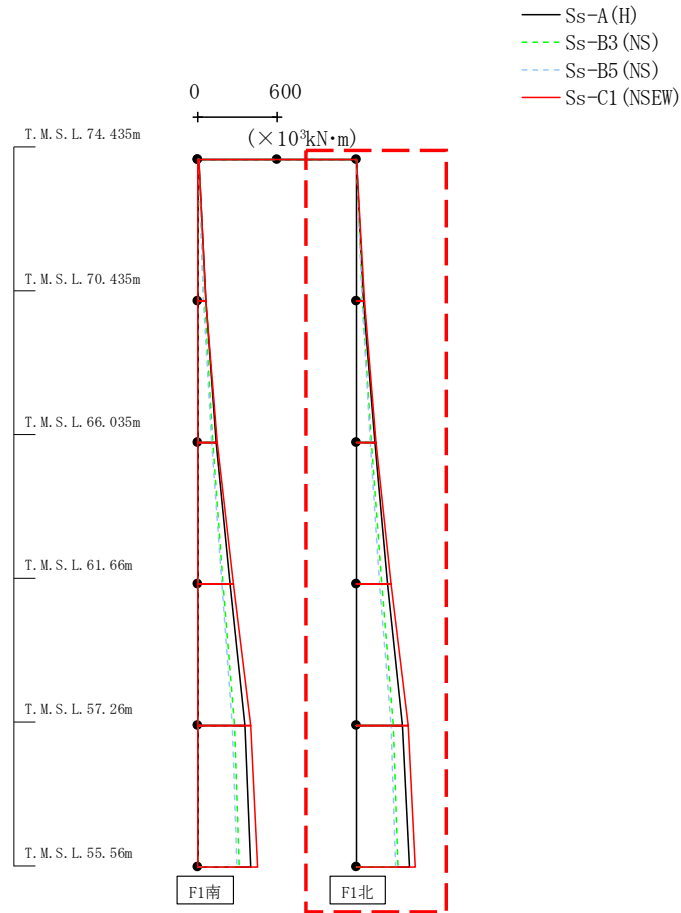


(×10 ³ kN·m)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
4.99	-	-	4.91	-	3.85	4.83	-	-	-	-	-	-
56.97	-	-	46.17	-	41.90	59.82	-	-	-	-	-	-
58.64	-	-	48.45	-	43.26	61.73	-	-	-	-	-	-
141.41	-	-	113.16	-	104.38	150.53	-	-	-	-	-	-
141.41	-	-	113.16	-	104.38	150.53	-	-	-	-	-	-
241.43	-	-	192.49	-	179.71	264.58	-	-	-	-	-	-
241.43	-	-	192.49	-	179.71	264.58	-	-	-	-	-	-
355.25	-	-	280.19	-	263.45	396.52	-	-	-	-	-	-
355.25	-	-	280.19	-	263.45	396.52	-	-	-	-	-	-
400.56	-	-	314.27	-	296.09	448.47	-	-	-	-	-	-

第4.2.2-35図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

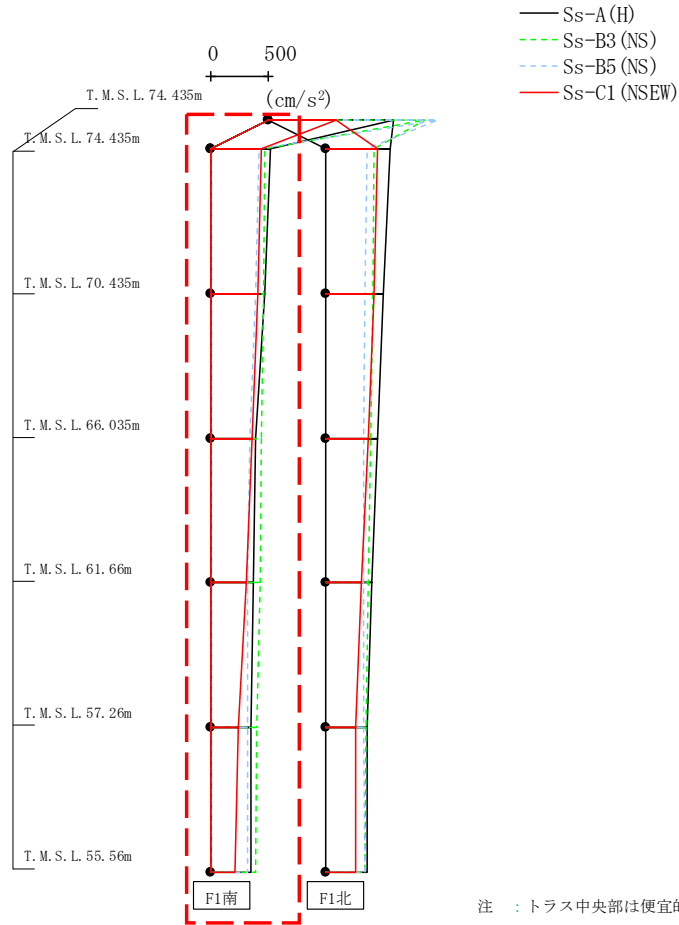
246



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.99	-	-	4.91	-	3.85	4.83	-	-	-	-	-	-	
56.97	-	-	46.17	-	41.90	59.82	-	-	-	-	-	-	
58.64	-	-	48.45	-	43.26	61.73	-	-	-	-	-	-	
141.41	-	-	113.16	-	104.38	150.53	-	-	-	-	-	-	
141.41	-	-	113.16	-	104.38	150.53	-	-	-	-	-	-	
241.43	-	-	192.49	-	179.71	264.58	-	-	-	-	-	-	
241.43	-	-	192.49	-	179.71	264.58	-	-	-	-	-	-	
355.25	-	-	280.19	-	263.45	396.52	-	-	-	-	-	-	
355.25	-	-	280.19	-	263.45	396.52	-	-	-	-	-	-	
400.56	-	-	314.27	-	296.09	448.47	-	-	-	-	-	-	

第4.2.2-35図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

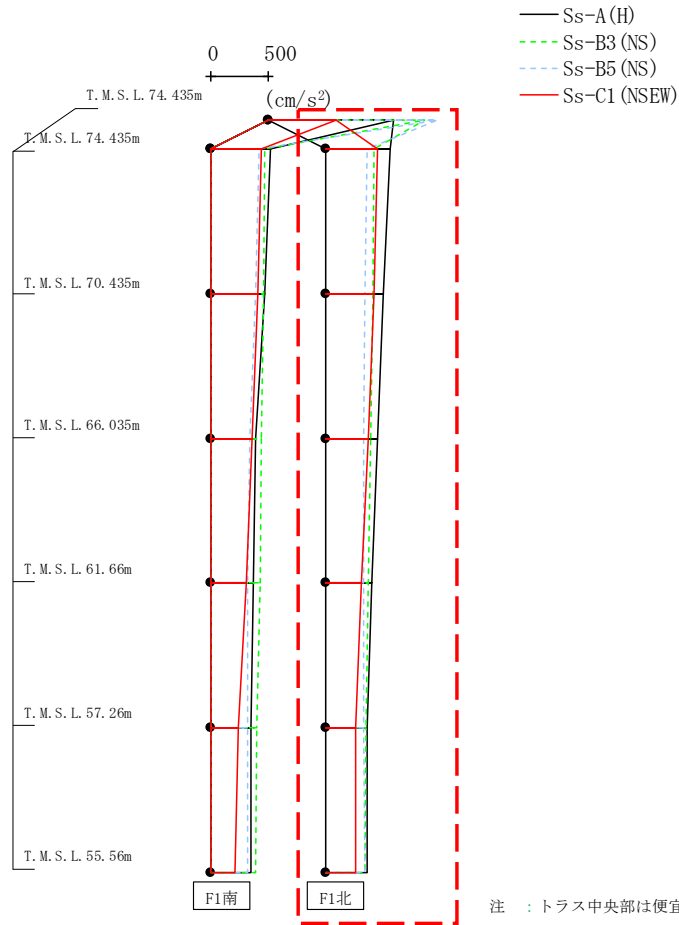


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1098	-	-	1369	-	1480	595	-	-	-	-	-	-
520	-	-	474	-	415	438	-	-	-	-	-	-
465	-	-	462	-	385	409	-	-	-	-	-	-
391	-	-	444	-	338	360	-	-	-	-	-	-
365	-	-	425	-	317	304	-	-	-	-	-	-
353	-	-	401	-	315	233	-	-	-	-	-	-
350	-	-	392	-	314	211	-	-	-	-	-	-

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-36図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

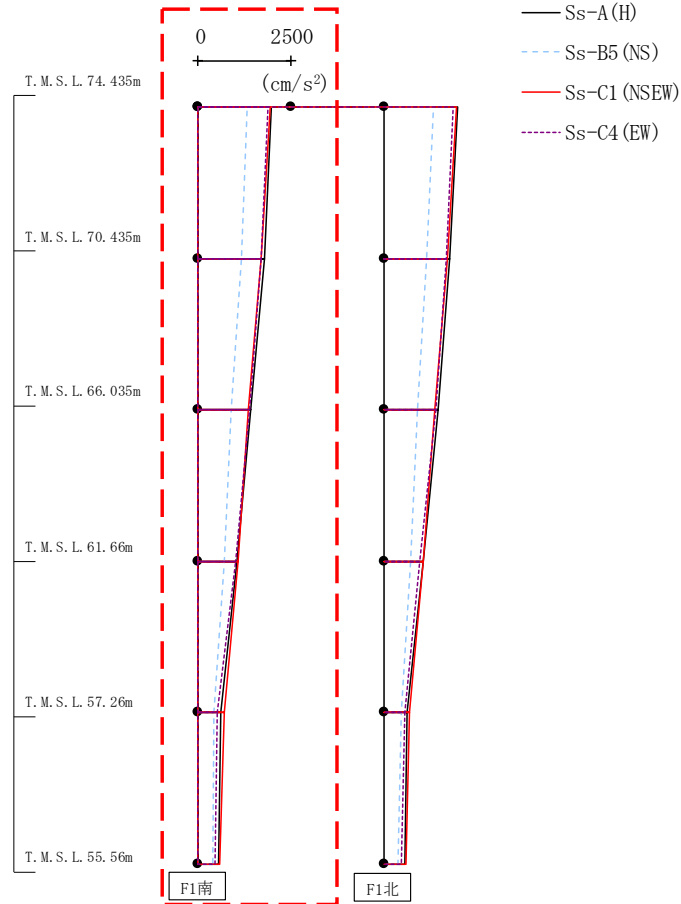


(cm/s ²)												
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1098	-	-	1369	-	1480	595	-	-	-	-	-	-
570	-	-	429	-	365	458	-	-	-	-	-	-
513	-	-	414	-	351	428	-	-	-	-	-	-
462	-	-	396	-	340	378	-	-	-	-	-	-
412	-	-	378	-	332	321	-	-	-	-	-	-
363	-	-	354	-	338	261	-	-	-	-	-	-
365	-	-	345	-	343	264	-	-	-	-	-	-

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-36図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析) (2/2)

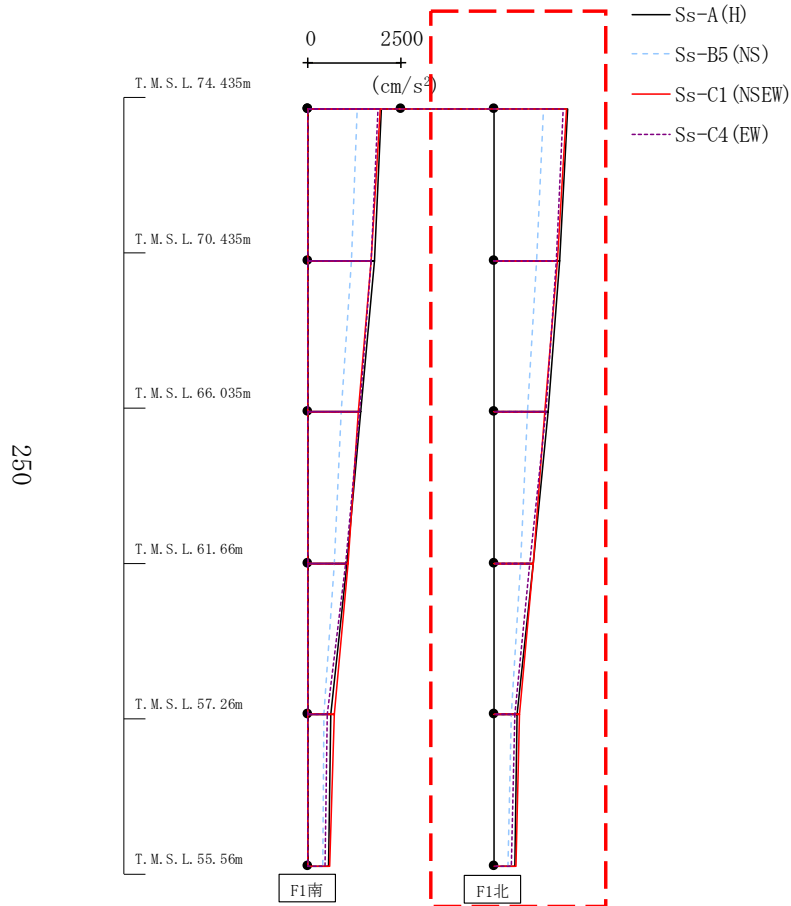
最大応答加速度 (NS方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1985	-	-	-	-	1332	1947	-	-	-	-	-	1878
1783	-	-	-	-	1167	1704	-	-	-	-	-	1693
1422	-	-	-	-	900	1367	-	-	-	-	-	1377
1041	-	-	-	-	693	1086	-	-	-	-	-	1025
605	-	-	-	-	415	699	-	-	-	-	-	535
536	-	-	-	-	389	594	-	-	-	-	-	466

第4.2.2-37図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (NS方向)

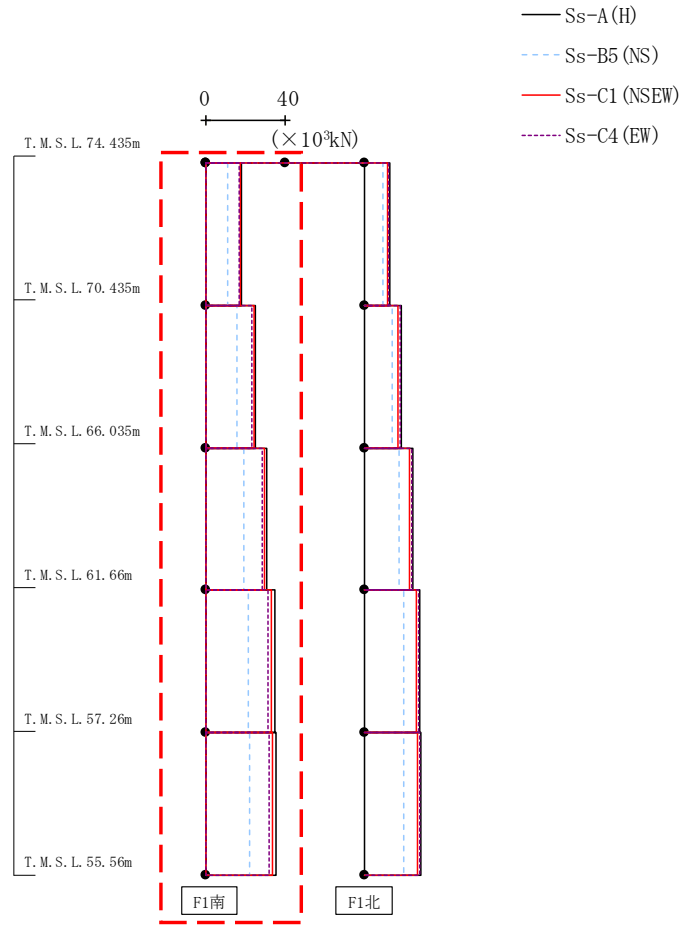


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1985	-	-	-	-	1332	1947	-	-	-	-	-	1878
1783	-	-	-	-	1167	1704	-	-	-	-	-	1693
1456	-	-	-	-	917	1364	-	-	-	-	-	1407
1065	-	-	-	-	714	1064	-	-	-	-	-	974
639	-	-	-	-	457	688	-	-	-	-	-	551
563	-	-	-	-	390	600	-	-	-	-	-	458

第4.2.2-37図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

251

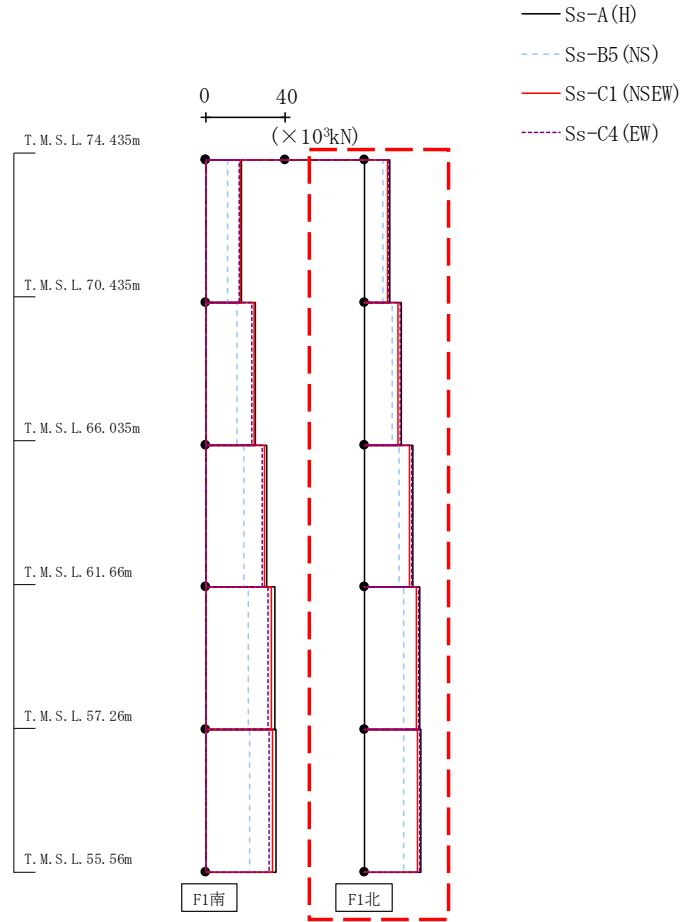


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
18.15	-	-	-	-	11.32	17.75	-	-	-	-	-	16.66
25.13	-	-	-	-	15.66	24.43	-	-	-	-	-	23.38
31.11	-	-	-	-	19.42	29.67	-	-	-	-	-	28.43
34.83	-	-	-	-	21.84	32.99	-	-	-	-	-	31.53
35.27	-	-	-	-	22.17	33.48	-	-	-	-	-	31.79

第4.2.2-38図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (NS方向)

252

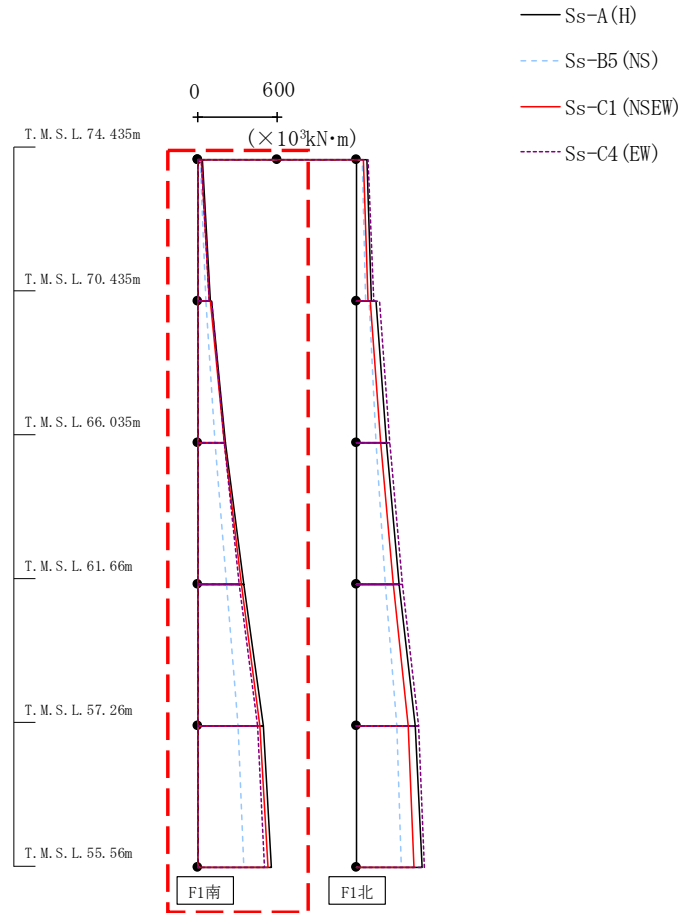


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
12.78	-	-	-	-	9.38	11.53	-	-	-	-	-	12.27
18.91	-	-	-	-	13.89	17.21	-	-	-	-	-	18.12
24.31	-	-	-	-	17.61	22.68	-	-	-	-	-	24.15
28.17	-	-	-	-	19.86	26.17	-	-	-	-	-	27.72
28.65	-	-	-	-	20.14	26.71	-	-	-	-	-	28.03

第4.2.2-38図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

253

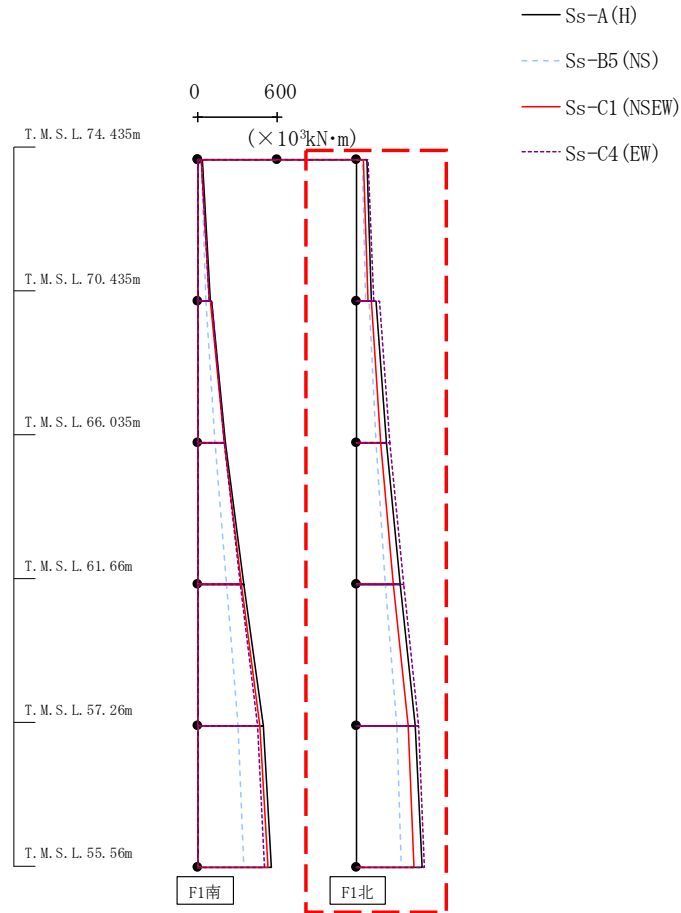


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
34.84	-	-	-	-	20.93	22.63	-	-	-	-	-	27.93	
90.80	-	-	-	-	56.35	83.86	-	-	-	-	-	88.72	
101.74	-	-	-	-	62.40	90.80	-	-	-	-	-	101.30	
209.00	-	-	-	-	129.49	196.99	-	-	-	-	-	197.61	
209.00	-	-	-	-	129.49	196.99	-	-	-	-	-	197.61	
344.36	-	-	-	-	213.18	326.48	-	-	-	-	-	317.32	
344.36	-	-	-	-	213.18	326.48	-	-	-	-	-	317.32	
497.41	-	-	-	-	307.63	471.62	-	-	-	-	-	450.99	
497.41	-	-	-	-	307.63	471.62	-	-	-	-	-	450.99	
557.36	-	-	-	-	344.62	528.54	-	-	-	-	-	503.20	

第4.2.2-39図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答曲げモーメント (NS方向)

254

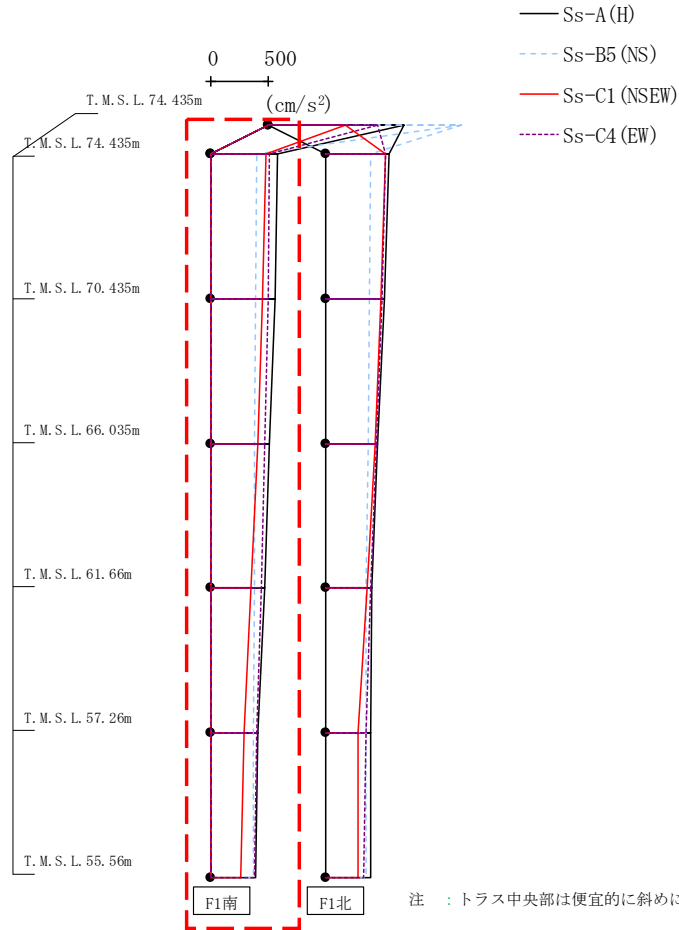


													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
78.21	-	-	-	-	49.07	52.39	-	-	-	-	-	88.57	
115.79	-	-	-	-	73.87	88.81	-	-	-	-	-	136.60	
150.57	-	-	-	-	97.38	111.35	-	-	-	-	-	179.83	
226.16	-	-	-	-	149.86	183.92	-	-	-	-	-	255.96	
226.16	-	-	-	-	149.86	183.92	-	-	-	-	-	255.96	
329.33	-	-	-	-	224.47	281.84	-	-	-	-	-	355.47	
329.33	-	-	-	-	224.47	281.84	-	-	-	-	-	355.47	
451.26	-	-	-	-	309.94	396.56	-	-	-	-	-	471.62	
451.26	-	-	-	-	309.94	396.56	-	-	-	-	-	471.62	
499.46	-	-	-	-	343.56	441.83	-	-	-	-	-	517.34	

第4.2.2-39図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

255



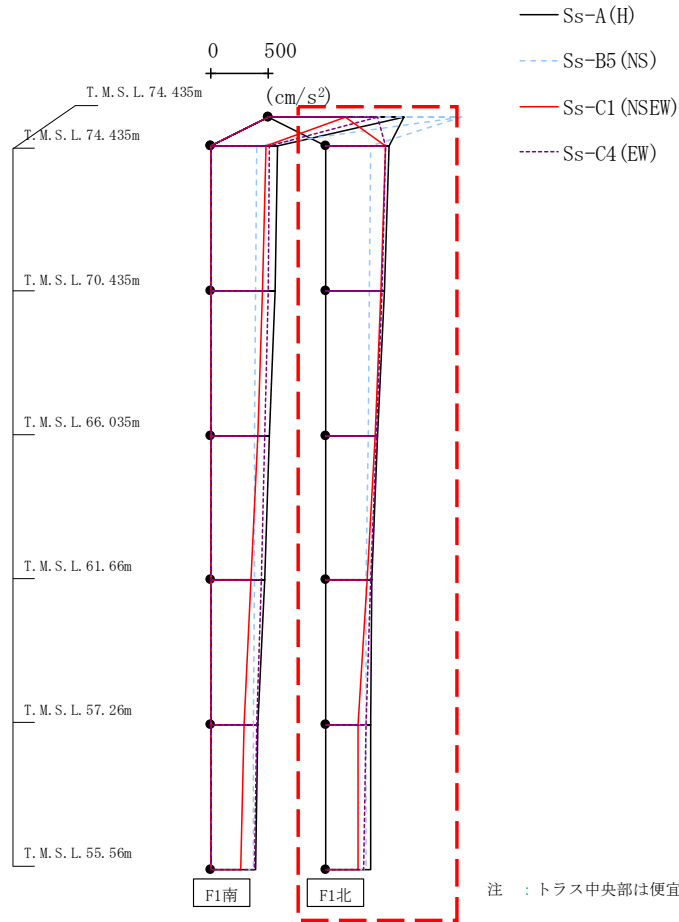
													(cm/s ²)
Ss-A(H)	Ss-B1(NS)	Ss-B2(NS)	Ss-B3(NS)	Ss-B4(NS)	Ss-B5(NS)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1194	-	-	-	-	1696	671	-	-	-	-	-	960	
581	-	-	-	-	400	479	-	-	-	-	-	511	
555	-	-	-	-	393	451	-	-	-	-	-	498	
513	-	-	-	-	383	405	-	-	-	-	-	472	
465	-	-	-	-	375	352	-	-	-	-	-	439	
409	-	-	-	-	367	285	-	-	-	-	-	394	
391	-	-	-	-	365	260	-	-	-	-	-	376	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-40図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

256

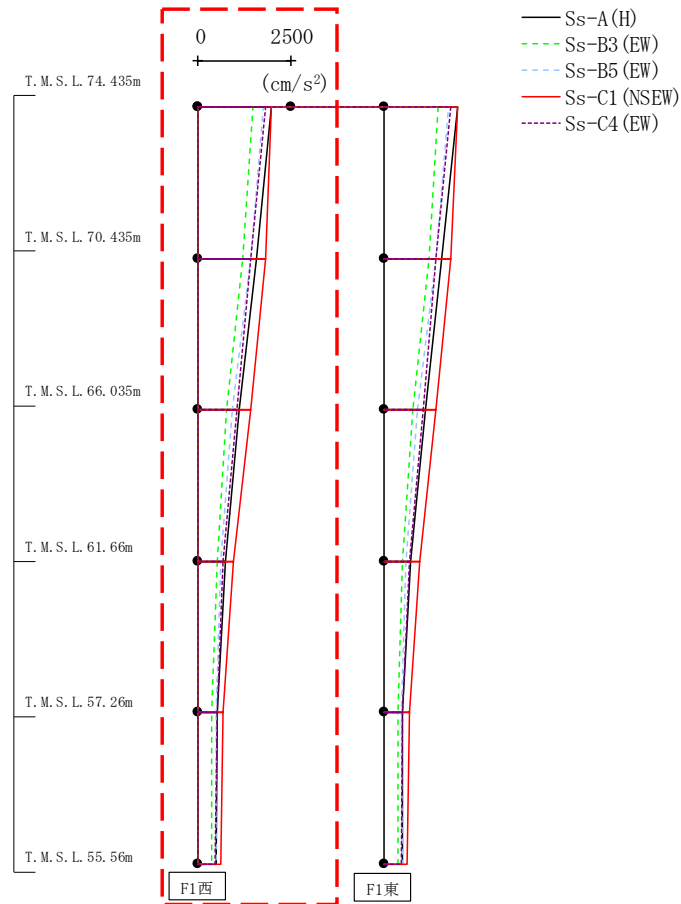


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (NS)	Ss-B2 (NS)	Ss-B3 (NS)	Ss-B4 (NS)	Ss-B5 (NS)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1194	-	-	-	-	1696	671	-	-	-	-	-	960	
555	-	-	-	-	401	525	-	-	-	-	-	526	
519	-	-	-	-	391	491	-	-	-	-	-	498	
458	-	-	-	-	374	434	-	-	-	-	-	450	
406	-	-	-	-	360	369	-	-	-	-	-	399	
392	-	-	-	-	357	287	-	-	-	-	-	352	
393	-	-	-	-	361	284	-	-	-	-	-	333	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-40図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, NS断面②, 有効応力解析) (2/2)

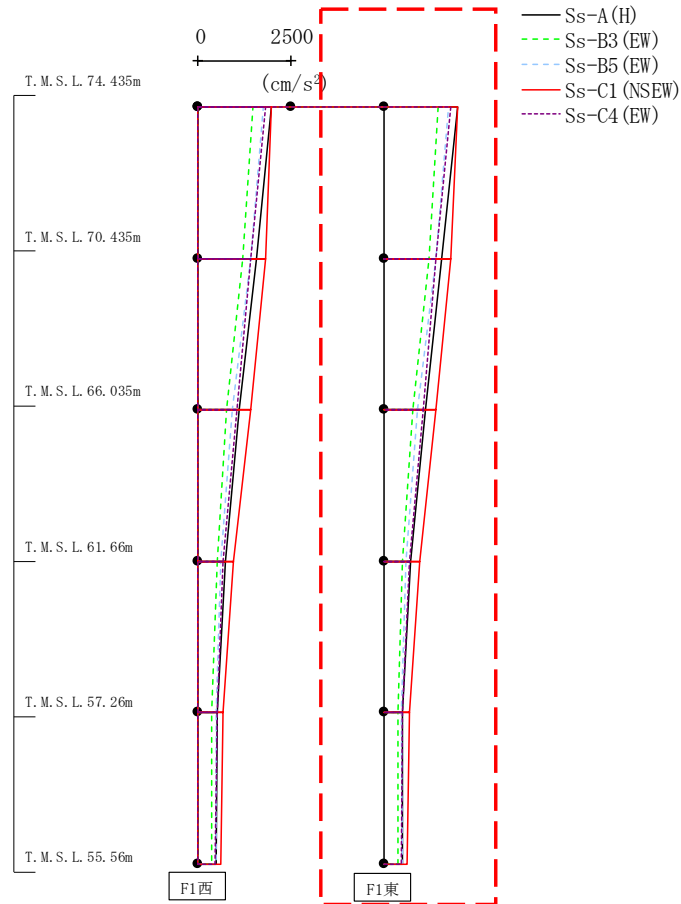
最大応答加速度 (EW方向)



												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1977	-	-	1465	-	1751	1983	-	-	-	-	-	1806
1564	-	-	1207	-	1415	1805	-	-	-	-	-	1415
1111	-	-	773	-	916	1409	-	-	-	-	-	1057
727	-	-	516	-	607	964	-	-	-	-	-	674
511	-	-	377	-	478	687	-	-	-	-	-	515
495	-	-	371	-	488	626	-	-	-	-	-	469

第4.2.2-41図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

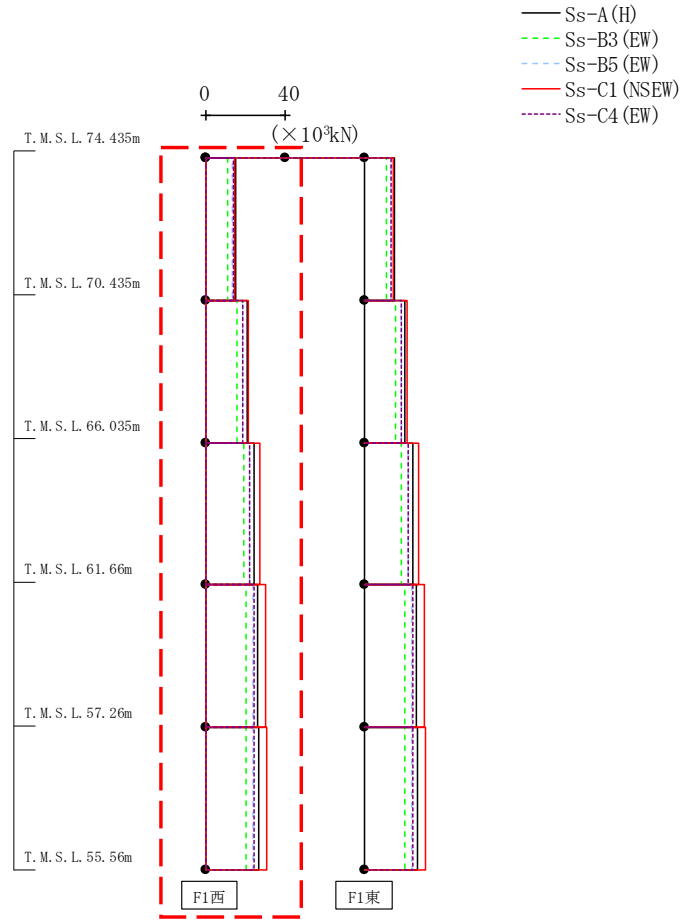


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
1977	-	-	1465	-	1751	1983	-	-	-	-	-	1806
1564	-	-	1207	-	1415	1805	-	-	-	-	-	1415
1111	-	-	773	-	916	1409	-	-	-	-	-	1057
727	-	-	516	-	607	964	-	-	-	-	-	673
511	-	-	377	-	478	687	-	-	-	-	-	515
495	-	-	371	-	488	626	-	-	-	-	-	469

第4.2.2-41図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

259

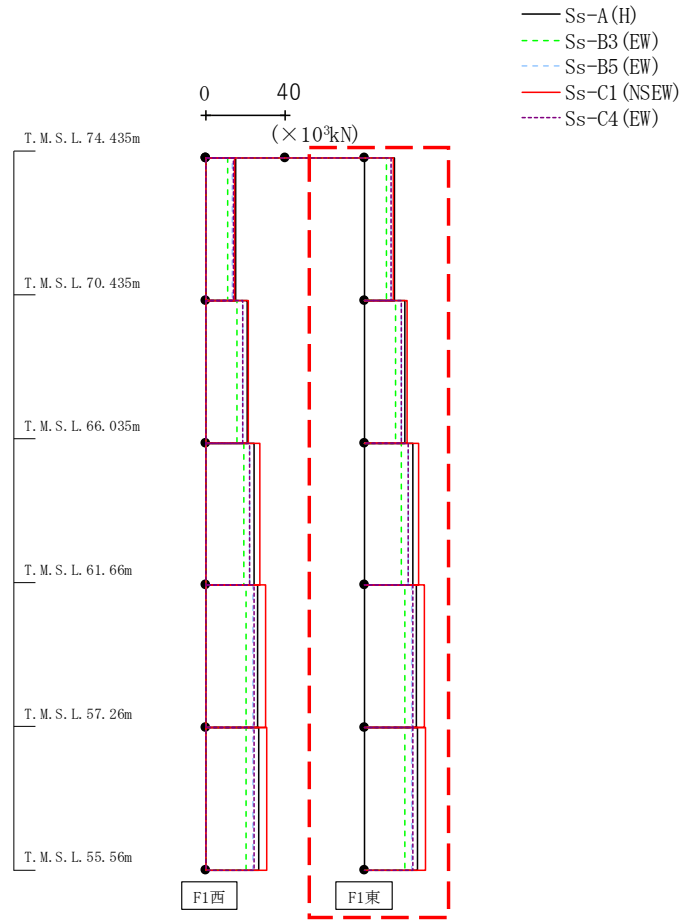


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
15.03	-	-	11.18	-	13.35	14.86	-	-	-	-	-	13.74
20.73	-	-	15.68	-	18.63	21.45	-	-	-	-	-	18.90
24.51	-	-	19.00	-	22.29	27.27	-	-	-	-	-	22.19
26.49	-	-	20.45	-	23.87	30.52	-	-	-	-	-	24.31
26.86	-	-	20.58	-	24.04	31.03	-	-	-	-	-	24.67

第4.2.2-42図 支持架構の最大応答せん断力(-1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

260

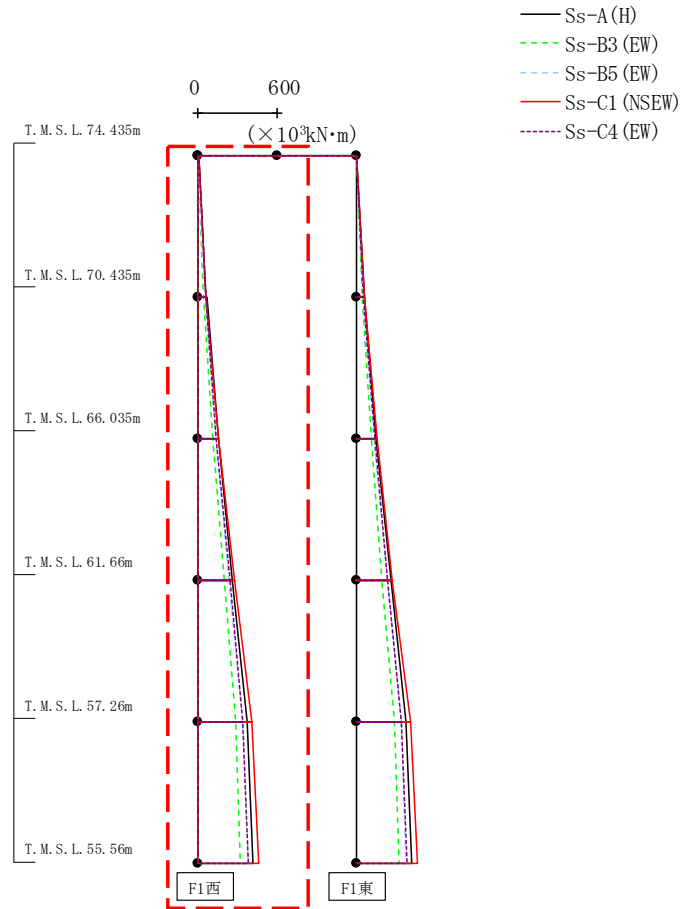


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
15.03	-	-	11.18	-	13.35	14.86	-	-	-	-	-	13.74
20.73	-	-	15.68	-	18.63	21.45	-	-	-	-	-	18.90
24.51	-	-	19.00	-	22.29	27.27	-	-	-	-	-	22.19
26.49	-	-	20.45	-	23.87	30.52	-	-	-	-	-	24.31
26.86	-	-	20.58	-	24.04	31.03	-	-	-	-	-	24.67

第4.2.2-42図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

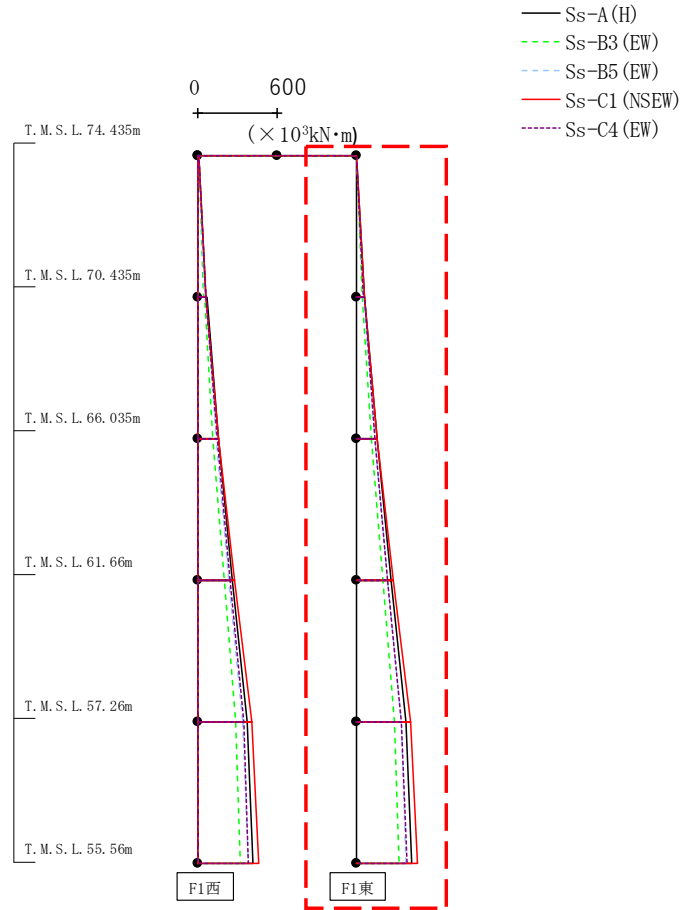
261



												($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
4.27	-	-	2.99	-	3.24	4.11	-	-	-	-	-	3.53
63.17	-	-	45.95	-	54.88	62.09	-	-	-	-	-	58.19
64.64	-	-	46.59	-	55.64	63.49	-	-	-	-	-	59.78
155.87	-	-	115.50	-	137.58	157.75	-	-	-	-	-	142.92
155.87	-	-	115.50	-	137.58	157.75	-	-	-	-	-	142.92
263.00	-	-	198.64	-	235.10	277.07	-	-	-	-	-	239.93
263.00	-	-	198.64	-	235.10	277.07	-	-	-	-	-	239.93
376.63	-	-	288.59	-	340.16	411.30	-	-	-	-	-	343.71
376.63	-	-	288.59	-	340.16	411.30	-	-	-	-	-	343.71
420.47	-	-	323.58	-	381.01	463.91	-	-	-	-	-	384.12

第4.2.2-43図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

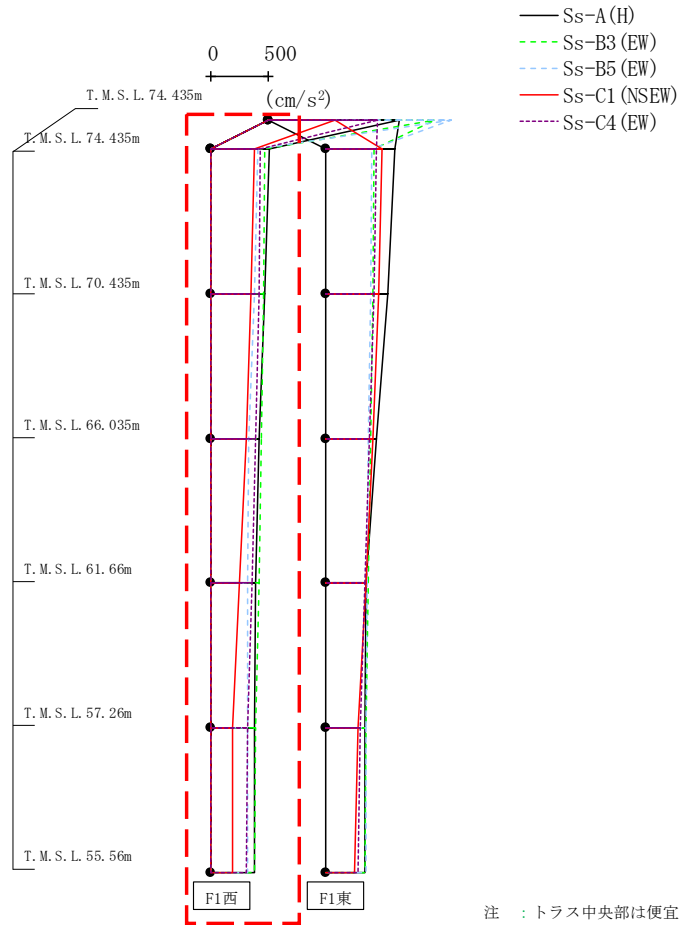
最大応答曲げモーメント (EW方向)



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
4.27	-	-	2.99	-	3.24	4.11	-	-	-	-	-	3.53	
63.17	-	-	45.95	-	54.88	62.09	-	-	-	-	-	58.19	
64.64	-	-	46.59	-	55.64	63.49	-	-	-	-	-	59.78	
155.87	-	-	115.50	-	137.58	157.75	-	-	-	-	-	142.92	
155.87	-	-	115.50	-	137.58	157.75	-	-	-	-	-	142.92	
263.00	-	-	198.64	-	235.10	277.07	-	-	-	-	-	239.93	
263.00	-	-	198.64	-	235.10	277.07	-	-	-	-	-	239.93	
376.63	-	-	288.59	-	340.16	411.30	-	-	-	-	-	343.71	
376.63	-	-	288.59	-	340.16	411.30	-	-	-	-	-	343.71	
420.47	-	-	323.58	-	381.01	463.91	-	-	-	-	-	384.08	

第4.2.2-43図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

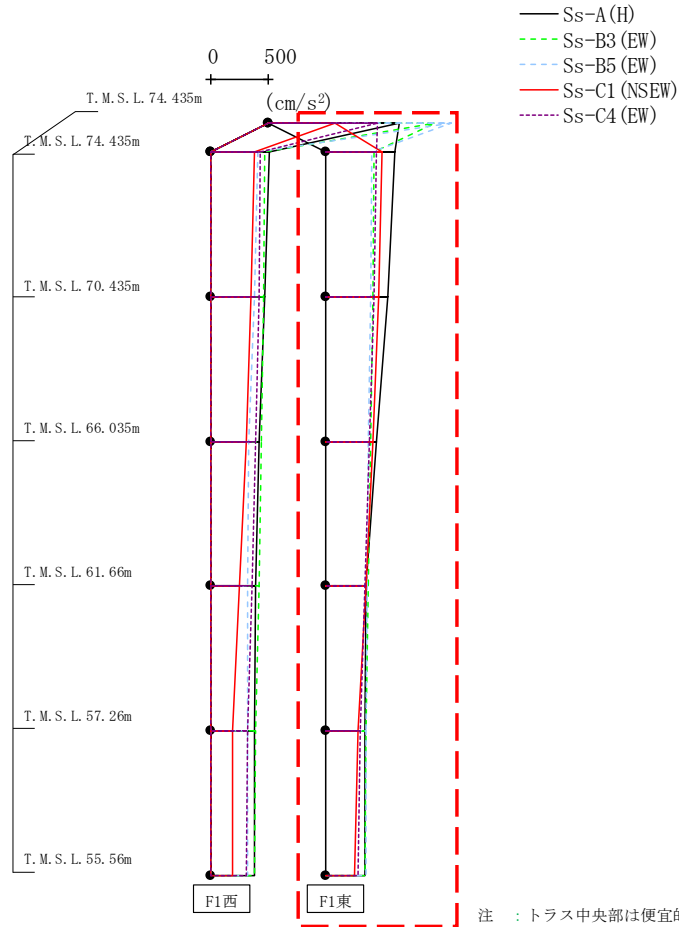


													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1148	-	-	1457	-	1606	583	-	-	-	-	-	954	
506	-	-	469	-	405	381	-	-	-	-	-	432	
468	-	-	456	-	376	353	-	-	-	-	-	419	
421	-	-	437	-	329	305	-	-	-	-	-	394	
392	-	-	417	-	316	252	-	-	-	-	-	363	
380	-	-	392	-	315	187	-	-	-	-	-	321	
381	-	-	382	-	319	189	-	-	-	-	-	305	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-44図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)

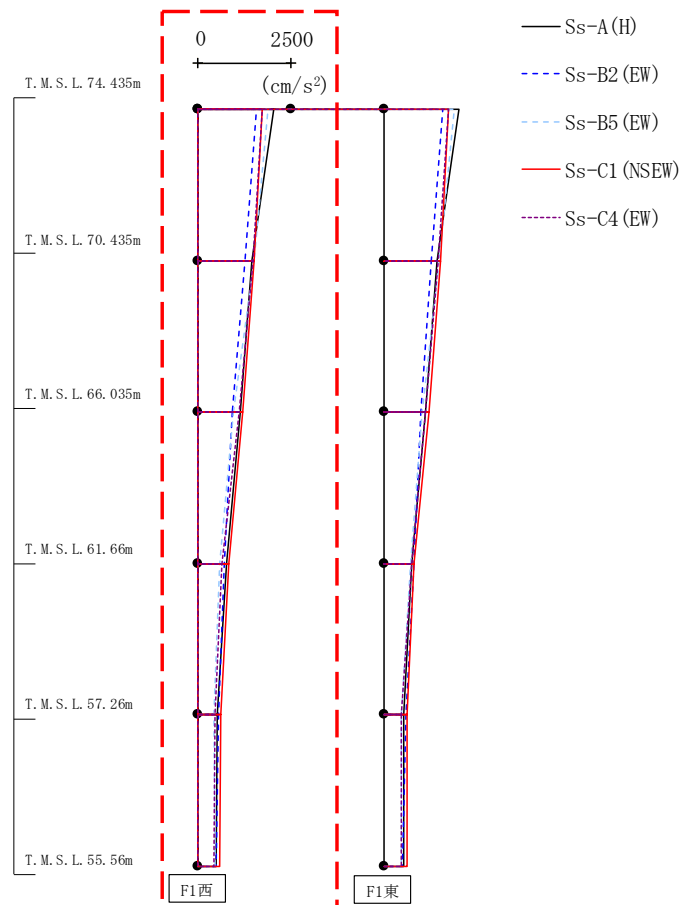


注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1148	-	-	1457	-	1606	583	-	-	-	-	-	954	
604	-	-	428	-	412	494	-	-	-	-	-	445	
546	-	-	416	-	399	465	-	-	-	-	-	423	
452	-	-	398	-	381	415	-	-	-	-	-	384	
361	-	-	379	-	364	358	-	-	-	-	-	343	
347	-	-	357	-	356	286	-	-	-	-	-	303	
344	-	-	348	-	360	258	-	-	-	-	-	288	

第4.2.2-44図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

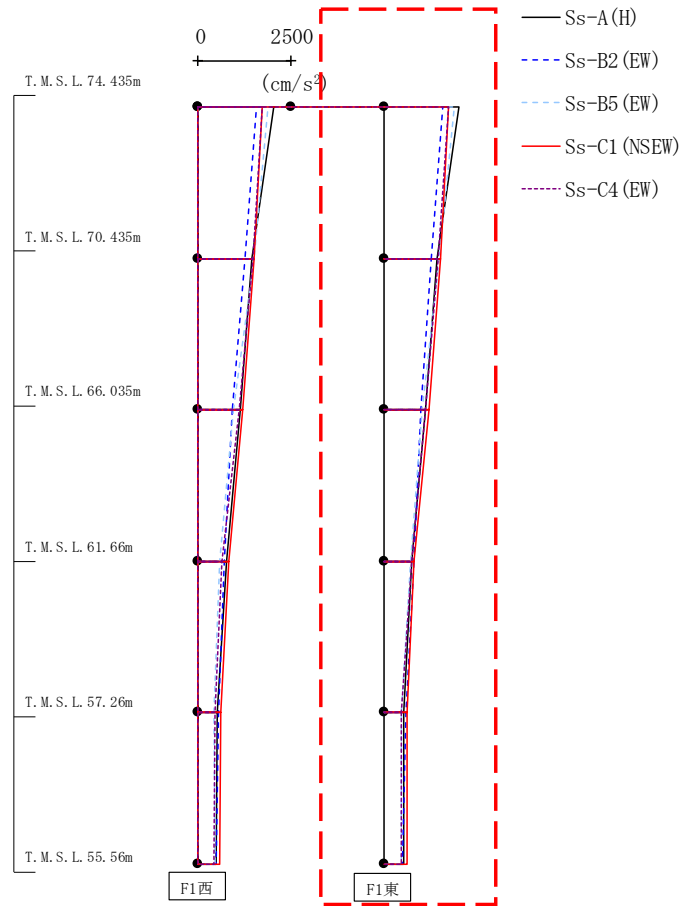
最大応答加速度 (EW方向)



													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
2029	-	1579	-	-	1891	1741	-	-	-	-	-	1734	
1444	-	1265	-	-	1498	1512	-	-	-	-	-	1474	
1128	-	909	-	-	946	1197	-	-	-	-	-	1093	
771	-	701	-	-	583	815	-	-	-	-	-	648	
528	-	552	-	-	418	601	-	-	-	-	-	464	
493	-	497	-	-	443	573	-	-	-	-	-	442	

第4.2.2-45図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (EW方向)

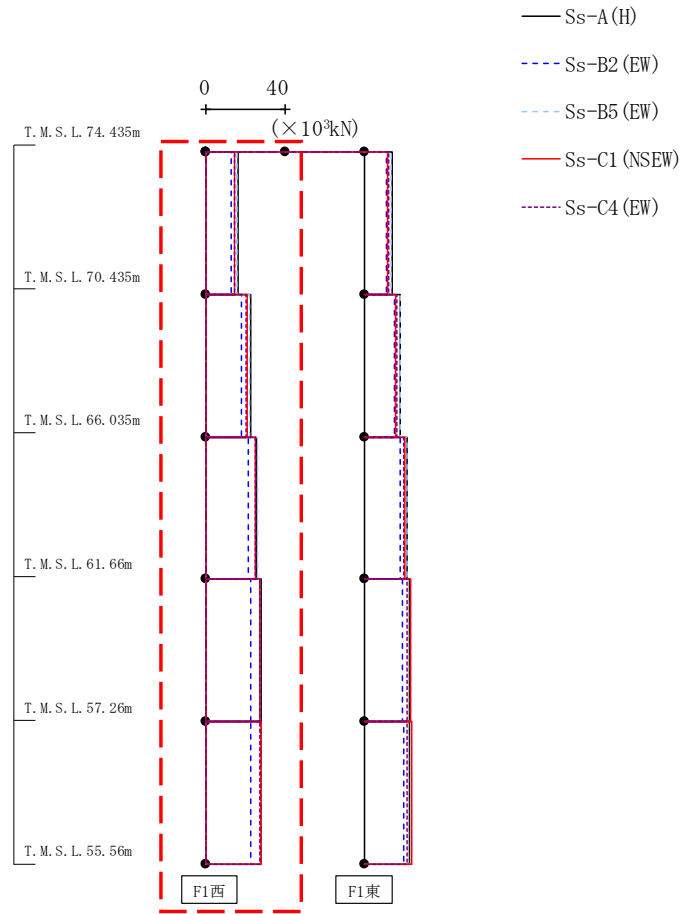


												(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
2029	-	1579	-	-	1891	1741	-	-	-	-	-	1734
1444	-	1265	-	-	1498	1512	-	-	-	-	-	1474
1123	-	994	-	-	1043	1200	-	-	-	-	-	1132
758	-	801	-	-	712	816	-	-	-	-	-	761
535	-	587	-	-	466	613	-	-	-	-	-	469
524	-	503	-	-	477	639	-	-	-	-	-	476

第4.2.2-45図 支持架構の最大応答加速度(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

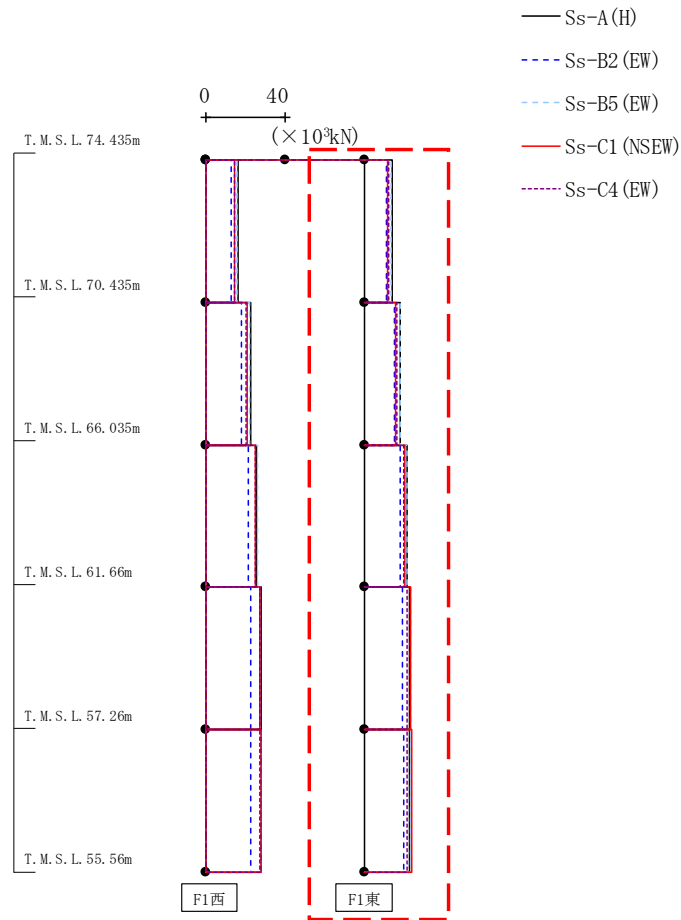
267



												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
16.40	-	12.97	-	-	15.58	14.67	-	-	-	-	-	14.65
22.95	-	18.17	-	-	21.94	20.87	-	-	-	-	-	20.65
25.64	-	21.40	-	-	25.99	24.99	-	-	-	-	-	25.33
27.73	-	22.68	-	-	27.58	27.42	-	-	-	-	-	27.22
28.02	-	22.78	-	-	27.67	27.81	-	-	-	-	-	27.31

第4.2.2-46図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答せん断力 (EW方向)

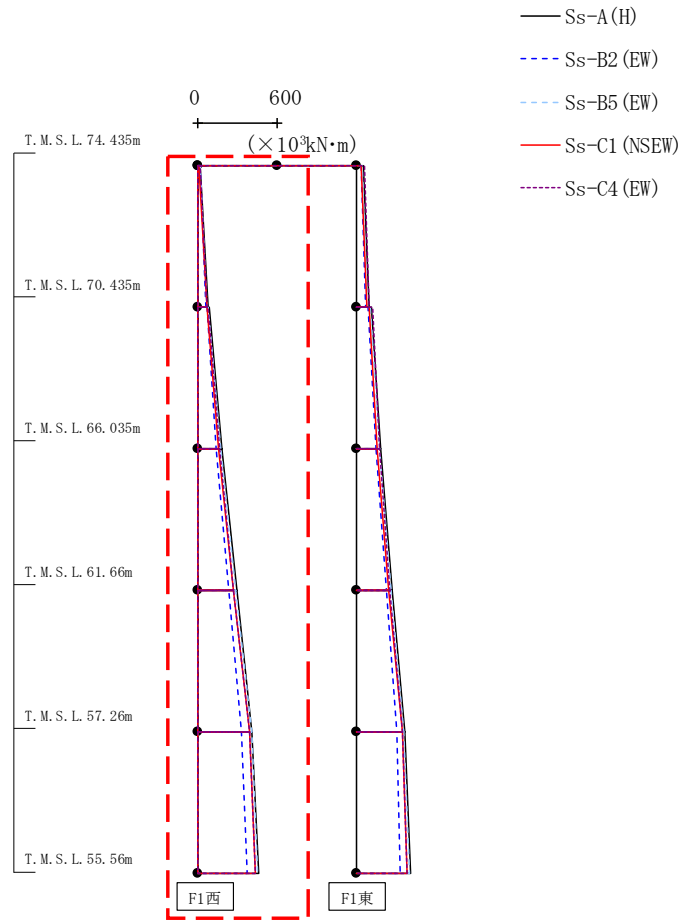


												($\times 10^3$ kN)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)
14.35	-	11.12	-	-	13.26	11.49	-	-	-	-	-	12.24
18.21	-	15.53	-	-	18.11	15.73	-	-	-	-	-	16.54
21.43	-	18.09	-	-	21.71	20.49	-	-	-	-	-	19.76
22.65	-	19.44	-	-	23.13	23.25	-	-	-	-	-	21.37
22.88	-	19.62	-	-	23.22	23.68	-	-	-	-	-	21.49

第4.2.2-46図 支持架構の最大応答せん断力(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

269

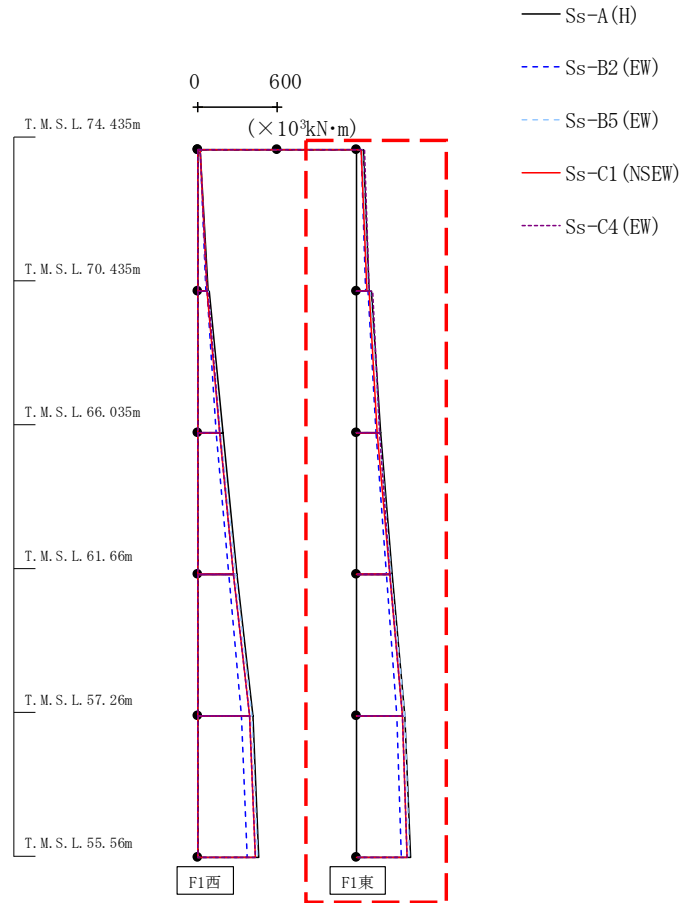


Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)
17.66	-	16.19	-	-	16.45	11.72	-	-	-	-	-	16.39
78.91	-	60.90	-	-	71.97	64.98	-	-	-	-	-	70.14
85.53	-	68.81	-	-	76.72	68.58	-	-	-	-	-	75.89
186.35	-	140.50	-	-	173.17	159.99	-	-	-	-	-	162.02
186.35	-	140.50	-	-	173.17	159.99	-	-	-	-	-	162.02
298.01	-	233.34	-	-	286.85	269.17	-	-	-	-	-	271.98
298.01	-	233.34	-	-	286.85	269.17	-	-	-	-	-	271.98
413.16	-	332.71	-	-	408.20	389.50	-	-	-	-	-	391.52
413.16	-	332.71	-	-	408.20	389.50	-	-	-	-	-	391.52
457.66	-	371.24	-	-	455.29	436.59	-	-	-	-	-	437.94

第4.2.2-47図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析)(1/2)

最大応答曲げモーメント (EW方向)

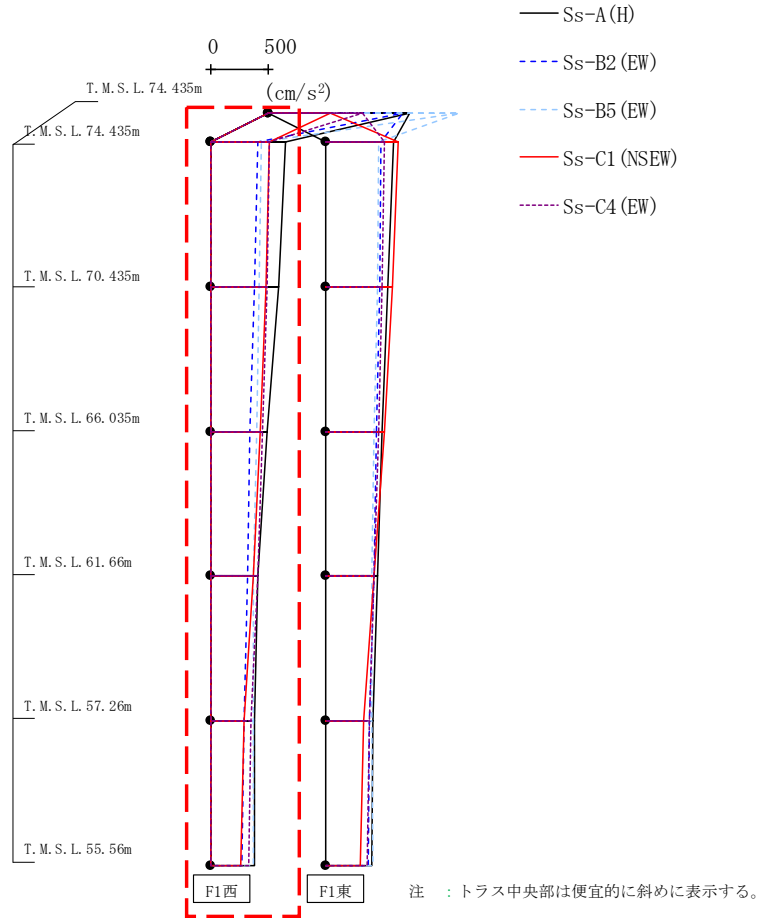
270



													($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}$)
Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
51.41	-	40.45	-	-	46.67	34.83	-	-	-	-	-	61.89	
95.09	-	71.93	-	-	85.81	78.94	-	-	-	-	-	95.28	
119.32	-	86.77	-	-	107.96	95.04	-	-	-	-	-	125.29	
187.37	-	151.43	-	-	175.09	163.48	-	-	-	-	-	178.81	
187.37	-	151.43	-	-	175.09	163.48	-	-	-	-	-	178.81	
274.80	-	228.49	-	-	265.22	250.80	-	-	-	-	-	258.69	
274.80	-	228.49	-	-	265.22	250.80	-	-	-	-	-	258.69	
371.47	-	308.60	-	-	364.93	350.51	-	-	-	-	-	348.48	
371.47	-	308.60	-	-	364.93	350.51	-	-	-	-	-	348.48	
409.21	-	339.36	-	-	403.80	389.83	-	-	-	-	-	383.64	

第4.2.2-47図 支持架構の最大応答曲げモーメント(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (2/2)

最大応答加速度 (UD方向)

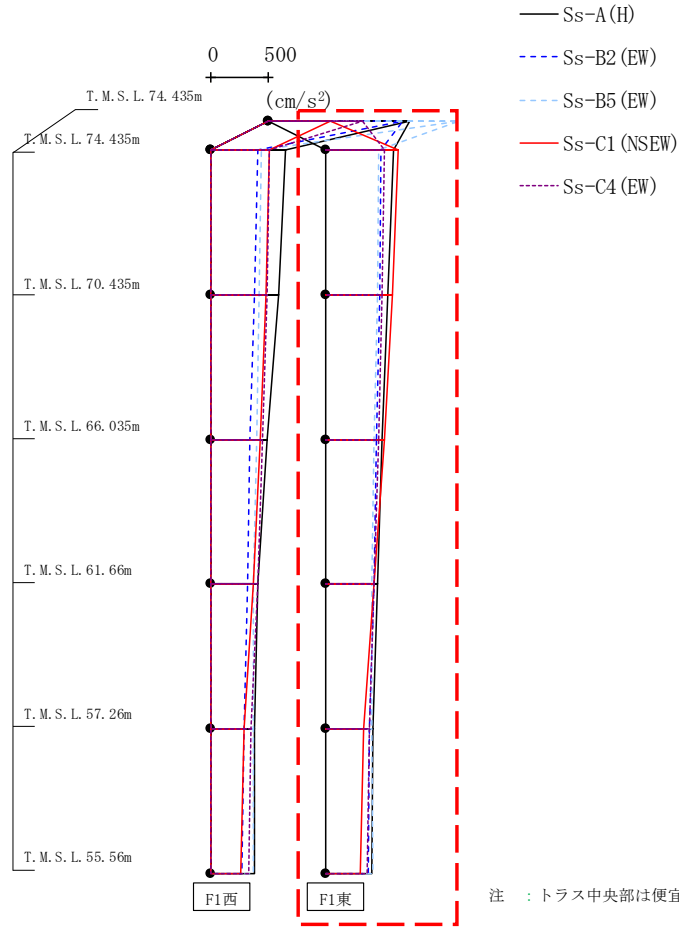


- Ss-A (H)
- - - Ss-B2 (EW)
- - - Ss-B5 (EW)
- Ss-C1 (NSEW)
- - - Ss-C4 (EW)

													(cm/s ²)
Ss-A (H)	Ss-B1 (EW)	Ss-B2 (EW)	Ss-B3 (EW)	Ss-B4 (EW)	Ss-B5 (EW)	Ss-C1 (NSEW)	Ss-C2 (NS)	Ss-C2 (EW)	Ss-C3 (NS)	Ss-C3 (EW)	Ss-C4 (NS)	Ss-C4 (EW)	
1242	-	1176	-	-	1678	543	-	-	-	-	-	831	
655	-	413	-	-	439	515	-	-	-	-	-	509	
591	-	379	-	-	421	483	-	-	-	-	-	489	
490	-	337	-	-	395	433	-	-	-	-	-	454	
404	-	314	-	-	372	372	-	-	-	-	-	410	
382	-	283	-	-	365	291	-	-	-	-	-	352	
374	-	271	-	-	371	260	-	-	-	-	-	329	

第4.2.2-48図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析) (1/2)

最大応答加速度 (UD方向)



													(cm/s ²)
Ss-A(H)	Ss-B1(EW)	Ss-B2(EW)	Ss-B3(EW)	Ss-B4(EW)	Ss-B5(EW)	Ss-C1(NSEW)	Ss-C2(NS)	Ss-C2(EW)	Ss-C3(NS)	Ss-C3(EW)	Ss-C4(NS)	Ss-C4(EW)	
1242	-	1176	-	-	1678	543	-	-	-	-	-	831	
595	-	493	-	-	466	642	-	-	-	-	-	519	
544	-	477	-	-	453	594	-	-	-	-	-	501	
493	-	452	-	-	429	513	-	-	-	-	-	468	
457	-	424	-	-	406	429	-	-	-	-	-	432	
419	-	387	-	-	410	338	-	-	-	-	-	384	
410	-	373	-	-	417	305	-	-	-	-	-	365	

注 : トラス中央部は便宜的に斜めに表示する。

第4.2.2-48図 支持架構の最大応答鉛直加速度(-1σ地盤, EW断面②, 有効応力解析)(2/2)

第4.2.2-1表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面①, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	002	436	021	666
	Ss-B1(NS)	002	308	021	438
	Ss-B2(NS)	021	318	021	530
	Ss-B3(NS)	002	346	021	495
	Ss-B4(NS)	021	391	021	645
	Ss-B5(NS)	002	394	021	547
	Ss-C1(NSEW)	021	545	021	852
	Ss-C2(NS)	021	243	021	377
	Ss-C2(EW)	002	347	002	413
	Ss-C3(NS)	002	308	021	448
	Ss-C3(EW)	002	350	021	470
	Ss-C4(NS)	021	342	021	543
	Ss-C4(EW)	002	404	021	623
P2	Ss-A(H)	003	147	003	234
	Ss-B1(NS)	003	115	003	166
	Ss-B2(NS)	003	122	003	172
	Ss-B3(NS)	003	120	003	184
	Ss-B4(NS)	003	138	003	185
	Ss-B5(NS)	003	124	003	215
	Ss-C1(NSEW)	003	190	003	224
	Ss-C2(NS)	003	74	003	129
	Ss-C2(EW)	003	119	003	190
	Ss-C3(NS)	003	99	003	166
	Ss-C3(EW)	003	114	003	188
	Ss-C4(NS)	003	106	003	173
	Ss-C4(EW)	003	146	003	219

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-2表 杭の最大応答値(基本ケース, NS断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	005	1256	004	778
	Ss-B1(NS)	006	796	004	510
	Ss-B2(NS)	006	826	004	627
	Ss-B3(NS)	006	702	004	569
	Ss-B4(NS)	006	831	004	719
	Ss-B5(NS)	006	706	004	563
	Ss-C1(NSEW)	005	1059	004	884
	Ss-C2(NS)	006	615	003	438
	Ss-C2(EW)	006	673	003	428
	Ss-C3(NS)	006	853	003	515
	Ss-C3(EW)	001	483	003	517
	Ss-C4(NS)	006	703	004	736
	Ss-C4(EW)	006	1099	004	696

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本あたりの応答値を示す。

第4.2.2-3表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	002	413	002	534
	Ss-B1(EW)	007	331	002	433
	Ss-B2(EW)	002	379	002	487
	Ss-B3(EW)	002	323	002	427
	Ss-B4(EW)	002	281	002	360
	Ss-B5(EW)	002	395	002	509
	Ss-C1(NSEW)	011	466	011	505
	Ss-C2(NS)	002	240	002	324
	Ss-C2(EW)	002	367	002	490
	Ss-C3(NS)	002	277	002	373
	Ss-C3(EW)	002	312	002	412
	Ss-C4(NS)	002	305	002	400
	Ss-C4(EW)	002	475	002	628
P2	Ss-A(H)	003	145	003	237
	Ss-B1(EW)	011	126	011	217
	Ss-B2(EW)	003	140	003	215
	Ss-B3(EW)	003	112	011	194
	Ss-B4(EW)	003	112	011	192
	Ss-B5(EW)	003	140	003	225
	Ss-C1(NSEW)	011	191	011	323
	Ss-C2(NS)	011	84	011	155
	Ss-C2(EW)	003	129	003	216
	Ss-C3(NS)	011	105	011	191
	Ss-C3(EW)	003	110	003	184
	Ss-C4(NS)	003	113	011	190
	Ss-C4(EW)	003	167	003	274

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-3表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面①, 有効応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	007	69	007	131
	Ss-B1(EW)	007	65	007	123
	Ss-B2(EW)	006	64	006	120
	Ss-B3(EW)	006	49	007	95
	Ss-B4(EW)	006	52	006	99
	Ss-B5(EW)	006	65	006	123
	Ss-C1(NSEW)	007	91	008	176
	Ss-C2(NS)	007	39	008	75
	Ss-C2(EW)	006	53	007	108
	Ss-C3(NS)	007	48	008	99
	Ss-C3(EW)	006	46	007	100
	Ss-C4(NS)	007	54	007	102
	Ss-C4(EW)	006	73	007	145

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-4表 杭の最大応答値(基本ケース, EW断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	001	506	001	382
	Ss-B1(EW)	001	428	001	309
	Ss-B2(EW)	002	368	001	263
	Ss-B3(EW)	001	382	001	280
	Ss-B4(EW)	001	362	001	254
	Ss-B5(EW)	001	389	001	290
	Ss-C1(NSEW)	001	374	001	274
	Ss-C2(NS)	001	307	001	240
	Ss-C2(EW)	001	336	001	256
	Ss-C3(NS)	001	413	001	280
	Ss-C3(EW)	001	358	001	253
	Ss-C4(NS)	001	424	001	336
	Ss-C4(EW)	001	419	001	314
P1-2	Ss-A(H)	004	1790	004	1044
	Ss-B1(EW)	004	1555	004	905
	Ss-B2(EW)	004	1344	004	797
	Ss-B3(EW)	004	1288	004	749
	Ss-B4(EW)	004	1219	004	710
	Ss-B5(EW)	004	1588	004	931
	Ss-C1(NSEW)	004	1257	003	617
	Ss-C2(NS)	004	985	004	597
	Ss-C2(EW)	004	919	004	563
	Ss-C3(NS)	003	1265	004	710
	Ss-C3(EW)	004	839	004	523
	Ss-C4(NS)	004	1072	004	635
	Ss-C4(EW)	004	1687	004	972

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本あたりの応答値を示す。

第4.2.2-5表 杭の最大応答値(+1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	021	278	021	502
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	002	211	021	407
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	021	252	021	428
	Ss-C1(NSEW)	021	333	021	643
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	003	82	003	170
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	003	68	003	142
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	003	67	003	154
	Ss-C1(NSEW)	003	89	003	139
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-6表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, NS断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	006	1429	006	876
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	006	732	006	449
	Ss-C1(NSEW)	005	1239	006	768
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	006	1169	006	682

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本あたりの応答値を示す。

第4.2.2-7表 杭の最大応答値(+1σ地盤, EW断面①, 有効応力解析)(1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	002	250	002	403
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	002	194	002	341
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	002	219	002	370
	Ss-C1(NSEW)	011	246	002	366
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	002	278	002	469
P2	Ss-A(H)	003	85	003	179
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	003	64	011	146
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	003	77	003	163
	Ss-C1(NSEW)	011	101	011	216
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	003	96	003	209

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-7表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析)(2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	007	33	007	85
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	007	23	009	68
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	007	31	007	81
	Ss-C1(NSEW)	007	42	008	114
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	006	35	007	97

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-8表 杭の最大応答値(+1 σ 地盤, EW断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	001	343	001	255
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	001	338	001	221
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	001	337	001	270
	Ss-C1(NSEW)	002	314	001	272
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	001	358	002	264
P1-2	Ss-A(H)	004	1699	004	1129
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	004	1304	004	874
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	004	1529	004	1026
	Ss-C1(NSEW)	003	1412	003	862
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
Ss-C4(EW)	004	1669	004	1107	

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-9表 杭の最大応答値(-1σ地盤, NS断面①, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	002	445	021	629
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	002	335	021	492
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	002	414	021	534
	Ss-C1(NSEW)	021	511	021	805
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-
P2	Ss-A(H)	003	155	003	242
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	003	125	003	180
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	003	129	003	225
	Ss-C1(NSEW)	003	196	003	231
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	-	-	-	-

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-10表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, NS断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	005	1264	004	762
	Ss-B1(NS)	-	-	-	-
	Ss-B2(NS)	-	-	-	-
	Ss-B3(NS)	-	-	-	-
	Ss-B4(NS)	-	-	-	-
	Ss-B5(NS)	006	717	004	547
	Ss-C1(NSEW)	005	1055	004	933
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	006	1114	004	667

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-11表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析) (1/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	002	415	002	546
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	002	335	002	443
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	002	386	002	495
	Ss-C1(NSEW)	011	479	011	520
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	002	434	002	567
P2	Ss-A(H)	003	147	003	241
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	003	116	003	193
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	003	141	003	221
	Ss-C1(NSEW)	011	196	011	333
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	003	156	003	255

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-11表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面①, 有効応力解析) (2/2)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P3	Ss-A(H)	007	67	008	130
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	-	-	-	-
	Ss-B3(EW)	006	50	007	95
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	007	69	007	131
	Ss-C1(NSEW)	007	92	008	180
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	006	71	007	145

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-12表 杭の最大応答値(-1 σ 地盤, EW断面②, 有効応力解析)

杭符号	地震動	曲げモーメント		せん断力	
		杭番号	最大応答 曲げモーメント* (kN・m)	杭番号	最大応答 せん断力* (kN)
P1-1	Ss-A(H)	001	553	001	424
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	002	393	001	288
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	001	462	001	359
	Ss-C1(NSEW)	001	433	001	339
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
	Ss-C4(EW)	001	452	001	346
P1-2	Ss-A(H)	004	1933	004	1124
	Ss-B1(EW)	-	-	-	-
	Ss-B2(EW)	004	1489	004	874
	Ss-B3(EW)	-	-	-	-
	Ss-B4(EW)	-	-	-	-
	Ss-B5(EW)	004	1844	004	1080
	Ss-C1(NSEW)	004	1314	003	644
	Ss-C2(NS)	-	-	-	-
	Ss-C2(EW)	-	-	-	-
	Ss-C3(NS)	-	-	-	-
	Ss-C3(EW)	-	-	-	-
	Ss-C4(NS)	-	-	-	-
Ss-C4(EW)	004	1922	004	1115	

(杭番号位置)

注記 * : 杭一本当たりの応答値を示す。

第4.2.2-13表 地盤の最大応答変位 (NS断面①, 有効応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A (H)	0.90	0.60	0.95
Ss-B1 (NS)	0.49	-	-
Ss-B2 (NS)	0.70	-	-
Ss-B3 (NS)	0.64	0.45	0.72
Ss-B4 (NS)	0.84	-	-
Ss-B5 (NS)	0.66	0.44	0.68
Ss-C1 (NSEW)	1.11	0.71	1.16
Ss-C2 (NS)	0.50	-	-
Ss-C2 (EW)	0.63	-	-
Ss-C3 (NS)	0.60	-	-
Ss-C3 (EW)	0.65	-	-
Ss-C4 (NS)	0.59	-	-
Ss-C4 (EW)	0.74	-	-

第4.2.2-14表 地盤の最大応答変位 (NS断面②, 有効応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A (H)	2.05	1.56	2.16
Ss-B1 (NS)	1.25	-	-
Ss-B2 (NS)	1.37	-	-
Ss-B3 (NS)	1.38	-	-
Ss-B4 (NS)	1.61	-	-
Ss-B5 (NS)	1.35	1.05	1.42
Ss-C1 (NSEW)	2.07	1.58	2.24
Ss-C2 (NS)	1.20	-	-
Ss-C2 (EW)	1.53	-	-
Ss-C3 (NS)	1.16	-	-
Ss-C3 (EW)	1.23	-	-
Ss-C4 (NS)	1.62	-	-
Ss-C4 (EW)	1.58	1.24	1.67

第4.2.2-15表 地盤の最大応答変位(EW断面①, 有効応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A (H)	1.23	0.89	1.24
Ss-B1 (EW)	0.98	-	-
Ss-B2 (EW)	0.99	-	-
Ss-B3 (EW)	0.82	0.58	0.87
Ss-B4 (EW)	0.77	-	-
Ss-B5 (EW)	0.98	0.68	1.03
Ss-C1 (NSEW)	1.48	0.99	1.54
Ss-C2 (NS)	0.67	-	-
Ss-C2 (EW)	0.90	-	-
Ss-C3 (NS)	0.76	-	-
Ss-C3 (EW)	0.82	-	-
Ss-C4 (NS)	0.73	-	-
Ss-C4 (EW)	1.17	0.79	1.08

第4.2.2-16表 地盤の最大応答変位(EW断面②, 有効応力解析)

地震動	地盤変位 (mm)		
	基本ケース	+1 σ 地盤	-1 σ 地盤
Ss-A (H)	2.05	1.65	2.32
Ss-B1 (EW)	1.82	-	-
Ss-B2 (EW)	2.41	1.95	2.67
Ss-B3 (EW)	1.37	-	-
Ss-B4 (EW)	1.65	-	-
Ss-B5 (EW)	1.79	1.45	2.09
Ss-C1 (NSEW)	1.83	1.44	1.89
Ss-C2 (NS)	1.49	-	-
Ss-C2 (EW)	1.54	-	-
Ss-C3 (NS)	1.51	-	-
Ss-C3 (EW)	1.34	-	-
Ss-C4 (NS)	1.53	-	-
Ss-C4 (EW)	1.59	1.31	1.79

IV-2-2-2-1-1-5-2
飛来物防護ネット(使用済燃料の受
入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水
系冷却塔B)の耐震計算書

目 次

	ページ
1. 概要	1
2. 基本方針	2
2.1 位置及び構造概要	2
2.2 評価方針	2
2.3 準拠規格・基準等	4
3. 評価方法	5
3.1 支持架構の評価方法	5
3.1.1 評価方針	5
3.1.2 荷重及び荷重の組合せ	7
3.1.3 許容限界	8
3.1.4 評価方法	9
3.2 基礎スラブの評価方法	20
3.2.1 評価方針	20
3.2.2 荷重及び荷重の組合せ	22
3.2.3 許容限界	23
3.2.4 評価方法	25
3.3 杭の評価方法	32
3.3.1 評価方針	32
3.3.2 荷重及び荷重の組合せ	34
3.3.3 許容限界	35
3.3.4 評価方法	39
4. 評価結果	42
4.1 支持架構の評価結果	42
4.1.1 崩壊しないことの確認	42
4.1.2 相対変位に対する評価結果	42
4.2 基礎スラブの評価結果	44
4.3 杭の評価結果	47
4.3.1 断面の評価結果	47
4.3.2 支持力及び引抜き力に対する評価結果	54

1. 概要

本資料は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3. 耐震評価方針」に基づき、屋外に設置される安全上重要な施設である竜巻防護対象施設を防護するための設備である飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)(以下、「飛来物防護ネット架構」という。)が基準地震動 S_s により安全冷却水系冷却棟B, 安全冷却水系冷却棟Bまわり配管及び安全冷却水系膨張槽B(以下、「冷却塔」という。)に対して波及的影響を及ぼさないことを確認するものである。

2. 基本方針

2.1 位置及び構造概要

飛来物防護ネット架構の設置位置及び構造概要は、添付書類「IV-2-2-2-1-1-5-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)の地震応答計算書」に示す。

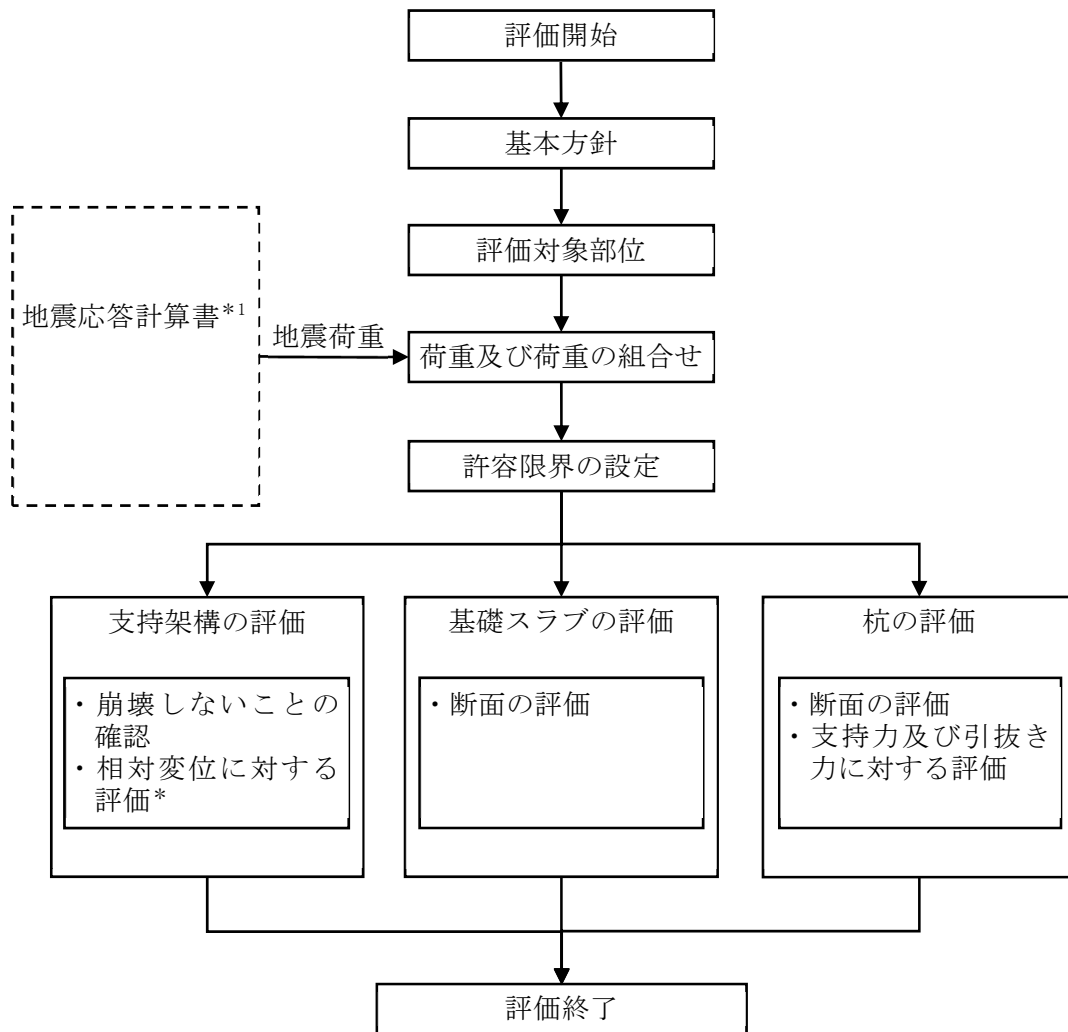
2.2 評価方針

飛来物防護ネット架構の波及的影響評価においては、基準地震動 S_s による地震力(以下、「 S_s 地震時」という。)に対する評価を行うこととする。評価は、「IV-2-2-2-1-1-5-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)の地震応答計算書」の結果を踏まえたものとする。飛来物防護ネット架構は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3. 耐震評価方針」に基づき、地震応答解析及び応力解析により施設の損傷、転倒及び落下の観点並びに相対変位の観点で上位クラス施設である安全冷却水系冷却塔B、安全冷却水系冷却塔Bまわり配管及び安全冷却水系膨張槽B(以下、「冷却塔」という。)への波及的影響の評価を行う。評価に当たっては地盤物性のばらつきを考慮する。

施設の損傷、転倒及び落下に対する評価として、支持架構、基礎スラブ及び杭の評価を行う。

相対変位に対する評価として、最大相対変位と上位クラス施設との離隔距離の比較を行う。なお、最大相対変位が上位クラス施設との離隔距離を上回る場合は、上位クラス施設との衝突を考慮した場合の評価を行い、上位クラス施設が要求機能を満足することを確認する。相対変位に対する評価においては、添付書類「IV-2-1-2-2-4 冷却塔」の結果を踏まえた評価を行う。

飛来物防護ネット架構の波及的影響評価フローを第2.2-1図に示す。



注記 *1：添付書類「IV-2-2-2-1-1-5-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)の地震応答計算書」の結果を踏まえた評価を行う。

*2：添付書類「IV-2-1-2-2-4 冷却塔」の結果を踏まえた評価を行う。

第2.2-1図 飛来物防護ネット架構の波及的影響評価フロー

2.3 準拠規格・基準等

飛来物防護ネット架構の波及的影響評価において、準拠する規格・基準等を以下に示す。

- ・ 建築基準法・同施行令・同告示
- ・ 日本産業規格
- ・ 鋼構造設計規準－許容応力度設計法－((社)日本建築学会, 2005)(以下, 「S規準」という。)
- ・ 鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説－許容応力度設計法－((社)日本建築学会, 1999)
- ・ 原子力施設鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説 ((社)日本建築学会, 2005)(以下, 「RC-N規準」という。)
- ・ 建築基礎構造設計指針((社)日本建築学会, 2001)(以下, 「基礎指針」という。)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987((社)日本電気協会)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984 ((社)日本電気協会)
- ・ 原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1991 追補版((社)日本電気協会)
- ・ 建築耐震設計における保有耐力と変形性能(1990)((社)日本建築学会, 1990改定)(以下, 「保有耐力と変形性能(1990)」という。)

3. 評価方法

飛来物防護ネット架構の波及的影響評価における評価対象部位は、支持架構、基礎スラブ及び杭とし、S s地震時に対して以下の方針に基づき評価を行う。

なお、地震荷重には一関東評価用地震動(鉛直)を含める。

3.1 支持架構の評価方法

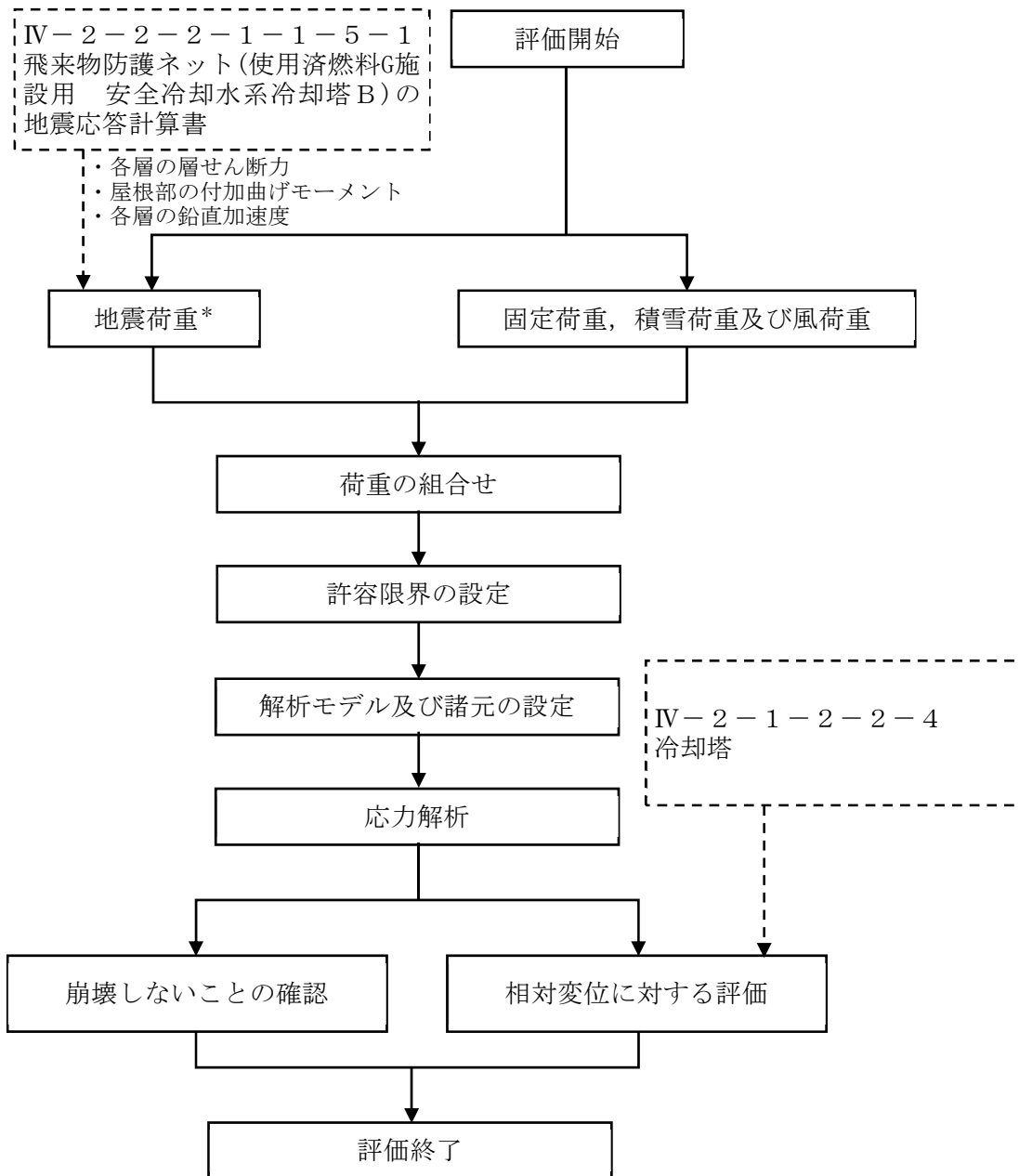
3.1.1 評価方針

支持架構の評価は、S s地震時において、支持架構が崩壊しないことを確認する。また、支持架構と上位クラス施設との相対変位に対する評価を行う。

支持架構が崩壊しないことの確認は、3次元フレームモデルを用いた静的弾塑性応力解析によることとし、支持架構の部材の塑性状況により、崩壊メカニズムが形成されていないことを確認する。

支持架構と上位クラス施設との相対変位に対する評価は、支持架構と上位クラス施設との最大相対変位が施設間の離隔距離を超えないことを確認する。相対変位に対する評価においては、添付書類「IV-2-1-2-2-4 冷却塔」より得られた結果を用いる。

支持架構の評価フローを第3.1.1-1図に示す。



注記 * : 地盤物性のばらつきを考慮する。

第3.1.1-1図 支持架構の評価フロー

3.1.2 荷重及び荷重の組合せ

支持架構の評価における荷重及び荷重の組合せは、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.4 荷重の種類及び荷重の組合せ」及び「3.6 まとめ」に基づき設定する。

支持架構の評価において考慮する荷重を第3.1.2-1表に、荷重の組合せを第3.1.2-2表に示す。

第3.1.2-1表 考慮する荷重

荷重名称	内容
固定荷重(D)	構造物(支持架構等)の自重
積雪荷重(Ls)	積雪量190cm 地震荷重と組み合わせる場合は0.35の係数を乗じた値とする。
地震荷重(Ss)	地震応答解析結果による地震荷重 ・各層の層せん断力 ・屋根部の付加曲げモーメント ・各層の鉛直加速度より設定する鉛直震度
風荷重(W _L)	建築基準法・同施行令・同告示による風荷重

第3.1.2-2表 荷重の組合せ

外力の状態	荷重の組合せ
S s 地震時	$D+0.35Ls+Ss+W_L$

3.1.3 許容限界

支持架構の許容限界は，添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.5 許容限界」及び「3.6 まとめ」に基づき，第3.1.3-1表のとおり設定する。

第3.1.3-1表 支持架構の評価における許容限界

設計の観点	地震力	部位	許容限界設定の考え方	許容限界 (評価基準値)
損傷，転倒 及び落下	基準地震動 S _s	支持 架構	施設の構造を保つために支持架構が崩壊しないことを確認	崩壊メカニズムが形成されないこと
相対変位	基準地震動 S _s	支持 架構	施設間の離隔による防護を講じるための許容限界を超えないことを確認	施設間の 離隔距離

3.1.4 評価方法

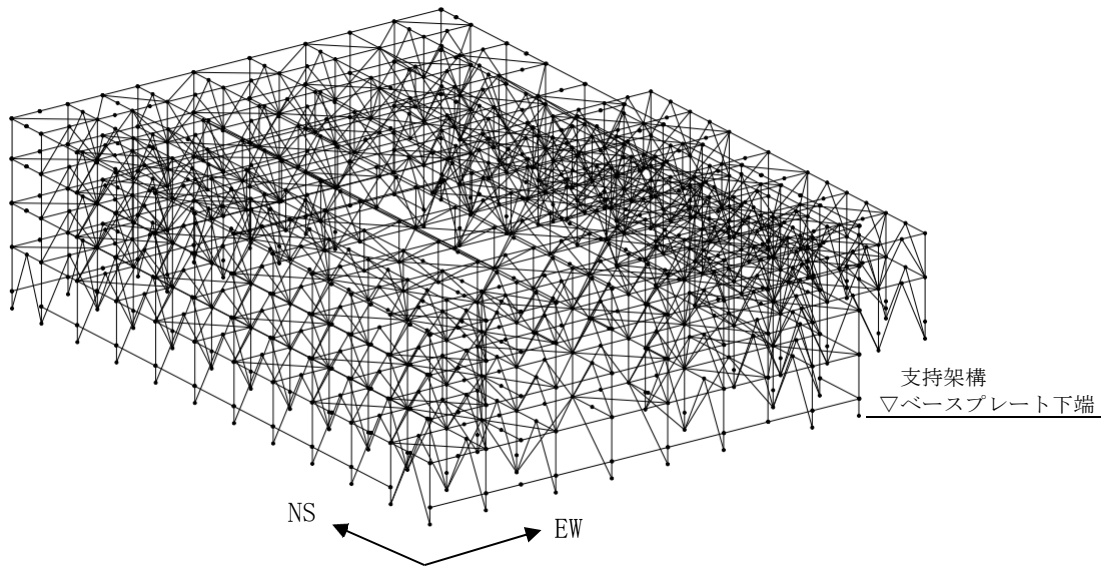
(1) 解析モデル

応力解析は、3次元フレームモデルを用いた静的弾塑性応力解析を実施する。解析には、解析コード「midas iGen ver.845」を用いる。また、解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、添付書類「IV-6 計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。

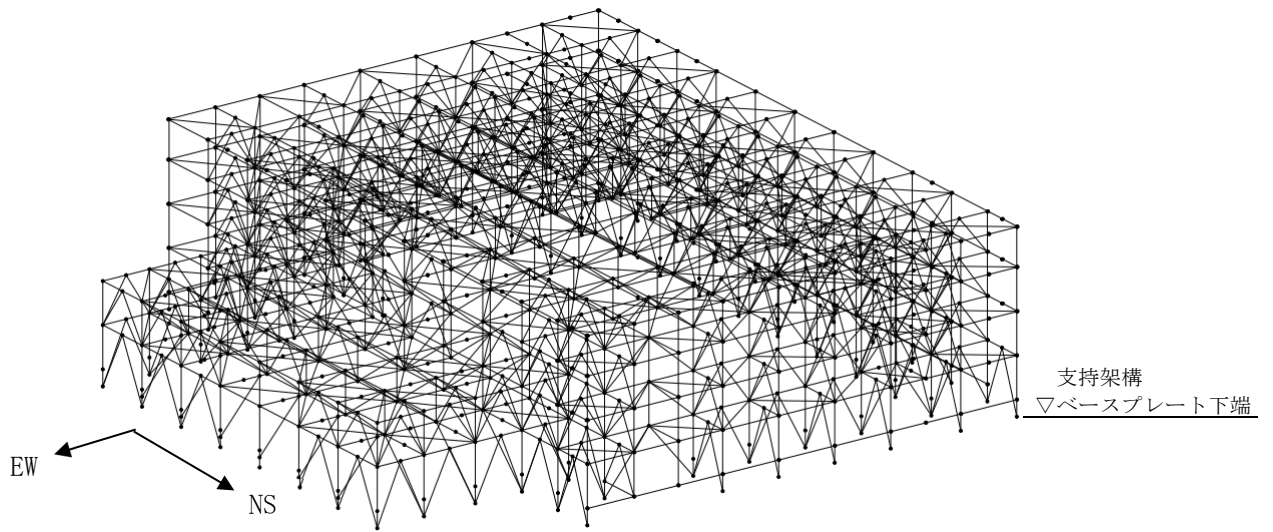
モデル化範囲は、支持架構ベースプレート下端(T.M.S.L.55.56m)より上部とする。解析モデルの節点数は1274、要素数は2565である。水平ブレース及び鉛直ブレースは両端ピン接合とし、柱脚をピン支持とする。

各部材ははり要素にてモデル化し、非線形性を考慮する。柱及びはりについて、曲げモーメント-部材端回転角関係(M- θ 関係)は、「保有耐力と変形性能(1990)」に基づき、バイリニア型スケルトン曲線とし、軸力及び二軸曲げモーメントの相関関係を考慮する。鉛直ブレース及び水平ブレースについて、応力-ひずみ関係は、軸引張力に対しては降伏耐力、軸圧縮力に対しては座屈を考慮して設定する。

支持架構の解析モデルを第3.1.4-1図に、使用材料の物性値を第3.1.4-1表に、モデル化した部材リストを第3.1.4-2表に、部材の非線形特性を第3.1.4-2図及び第3.1.4-3表に示す。



(a) 南西側



(b) 北東側

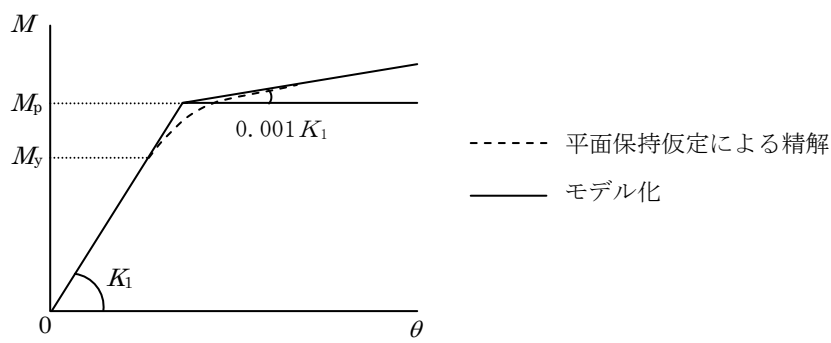
第3.1.4-1図 支持架構の解析モデル

第3.1.4-1表 使用材料の物性値

使用材料	ヤング係数 (N/mm ²)	ポアソン比
鉄骨： STK500, STKR490, SM490A	2.05 × 10 ⁵	0.3

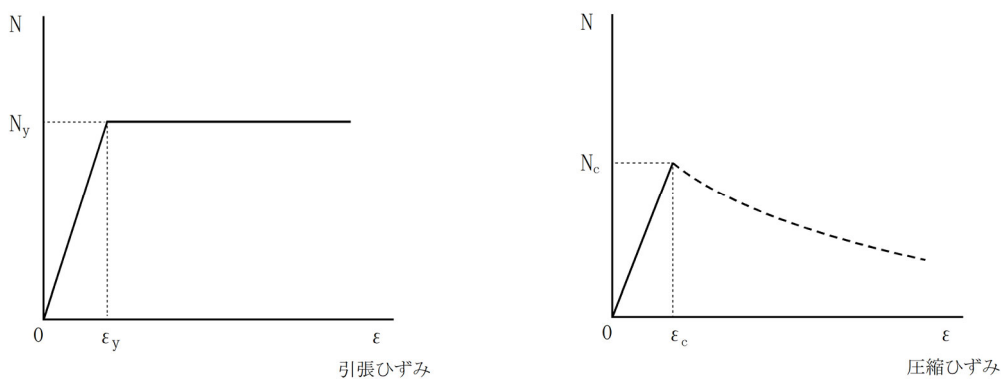
第3.1.4-2表 部材リスト

部材種別	材質	寸法
柱	STKR490	□-550 × 550 × 16
		□-500 × 500 × 16
	SM490A	H-400 × 400 × 13 × 21
		H-350 × 350 × 12 × 19
梁	SM490A	H-400 × 400 × 13 × 21
		H-350 × 350 × 12 × 19
トラス柱	SM490A	H-400 × 400 × 13 × 21
		H-350 × 350 × 12 × 19
水平ブレース	STK500	φ 355.6 × 12
		φ 355.6 × 9
		φ 318.5 × 10.3
		φ 267.4 × 9
鉛直ブレース	STK500	φ 406.4 × 16
		φ 406.4 × 12
		φ 355.6 × 12
		φ 355.6 × 9



M_y : 降伏モーメント
 M_p : 全塑性モーメント
 θ : 柱の部材端回転角

(a) 柱及びはりの曲げモーメント-部材端回転角関係



N_y : 引張応力
 ϵ_y : 降伏ひずみ

(1) 引張側

N_c : 圧縮応力
 ϵ_c : 座屈ひずみ

(2) 圧縮側

(b) 鉛直ブレース及び水平ブレースの応力-ひずみ関係

第3.1.4-2図 部材の非線形特性

第3.1.4-3表 鉛直ブレース及び水平ブレースの非線形特性

部材断面 (mm)	断面積 (mm ²)	降伏軸力 Ny (kN)	有効 細長比 λ_e	座屈荷重 Nc (kN)
$\phi 406.4 \times 16$	19,620	6867	61.97~47.09	5769~6220
$\phi 406.4 \times 12$	14,870	5204	61.37~35.45	4386~4922
$\phi 355.6 \times 12$	12,950	4532	67.02~40.51	3678~4222
$\phi 355.6 \times 9$	9,800	3430	69.28~37.47	2744~3225
$\phi 318.5 \times 10.3$	9,973	3490	77.68~53.63	2613~3072
$\phi 267.4 \times 9$	7,306	2557	92.78~64.06	1637~2119

(2) 荷重の組合せ

支持架構に作用する応力は、次の荷重を組み合わせて求める。地震荷重は、基準地震動全波の包絡による地震荷重を設定する。

D : 固定荷重

L_S : 積雪荷重

S_{SNS} : NS方向の地震荷重(S→N方向を正とする。)

S_{SEW} : EW方向の地震荷重(W→E方向を正とする。)

S_{SUD} : 鉛直方向の地震荷重(上向きを正とする。)

W_{LNS} : NS方向の風荷重(S→N方向を正とする。)

W_{LEW} : EW方向の風荷重(W→E方向を正とする。)

(3) 荷重の組合せケース

荷重の組合せケースを第3.1.4-4表に示す。

水平方向と鉛直方向の荷重の組合せは、「原子力発電所耐震設計技術規程JEAC 4601-2008((社)日本電気協会)」を参考に、組合せ係数法(組合せ係数は1.0と0.4)を用いるものとする。

第3.1.4-4表 荷重の組合せケース

ケース	荷重組合せ
1	$D + 0.35L_s + 1.0S_{SNS} + 0.4S_{SUD} + W_{LNS}$
2	$D + 0.35L_s - 1.0S_{SNS} + 0.4S_{SUD} - W_{LNS}$
3	$D + 0.35L_s + 1.0S_{SNS} - 0.4S_{SUD} + W_{LNS}$
4	$D + 0.35L_s - 1.0S_{SNS} - 0.4S_{SUD} - W_{LNS}$
5	$D + 0.35L_s + 0.4S_{SNS} + 1.0S_{SUD} + W_{LNS}$
6	$D + 0.35L_s - 0.4S_{SNS} + 1.0S_{SUD} - W_{LNS}$
7	$D + 0.35L_s + 0.4S_{SNS} - 1.0S_{SUD} + W_{LNS}$
8	$D + 0.35L_s - 0.4S_{SNS} - 1.0S_{SUD} - W_{LNS}$
9	$D + 0.35L_s + 1.0S_{SEW} + 0.4S_{SUD} + W_{LEW}$
10	$D + 0.35L_s - 1.0S_{SEW} + 0.4S_{SUD} - W_{LEW}$
11	$D + 0.35L_s + 1.0S_{SEW} - 0.4S_{SUD} + W_{LEW}$
12	$D + 0.35L_s - 1.0S_{SEW} - 0.4S_{SUD} - W_{LEW}$
13	$D + 0.35L_s + 0.4S_{SEW} + 1.0S_{SUD} + W_{LEW}$
14	$D + 0.35L_s - 0.4S_{SEW} + 1.0S_{SUD} - W_{LEW}$
15	$D + 0.35L_s + 0.4S_{SEW} - 1.0S_{SUD} + W_{LEW}$
16	$D + 0.35L_s - 0.4S_{SEW} - 1.0S_{SUD} - W_{LEW}$

(4) 荷重の入力方法

a. 固定荷重(D)

鉄骨の自重及びその他の固定荷重については、各節点に集中荷重として入力する。

b. 積雪荷重(Ls)

水平面の各節点に集中荷重として入力する。

c. 地震荷重(Ss)

各層の層せん断力については、各節点の支配重量に応じて離散化して集中荷重として入力する。

屋根部の付加曲げモーメントについては、鉛直方向の偶力に置換し、各節点の回転中心からの距離に応じて離散化して集中荷重として入力する。

各層の鉛直加速度については、各節点に鉛直震度として入力する。

地震応答解析結果から得られる地震荷重を第3.1.4-5表に示す。

d. 風荷重(W_L)

鉛直面の各節点に集中荷重として入力する。

第3.1.4-5表 地震応答解析結果から得られる支持架構の地震荷重

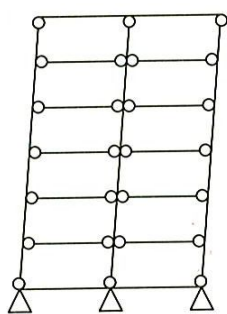
階層	NS方向			EW方向		
	層せん断力 (kN)	付加曲げ モーメント (kN・m)	鉛直震度*	層せん断力 (kN)	付加曲げ モーメント (kN・m)	鉛直震度*
5層目	34415	216700	1.86	34263	121740	1.86
4層目	48708	294300		47917	207920	
3層目	61624	—		60736	—	
2層目	70239	—		67778	—	
1層目	71549	—		68850	—	

注記 * : 鉛直震度は屋根部の最大応答加速度より設定し, 3次元フレームモデル全体に入力する。

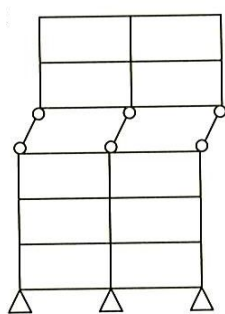
(5) 評価方法

a. 崩壊しないことに対する評価方法

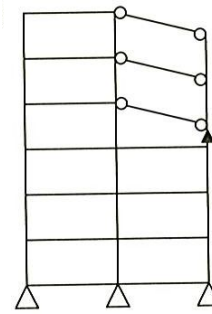
支持架構が崩壊しないことの確認は、支持架構の部材の塑性化状況により、崩壊メカニズムが形成されていないことを確認する。崩壊メカニズムの例を第3.1.4-3図に示す。



(a) 全体崩壊メカニズム



(b) 部分崩壊メカニズム

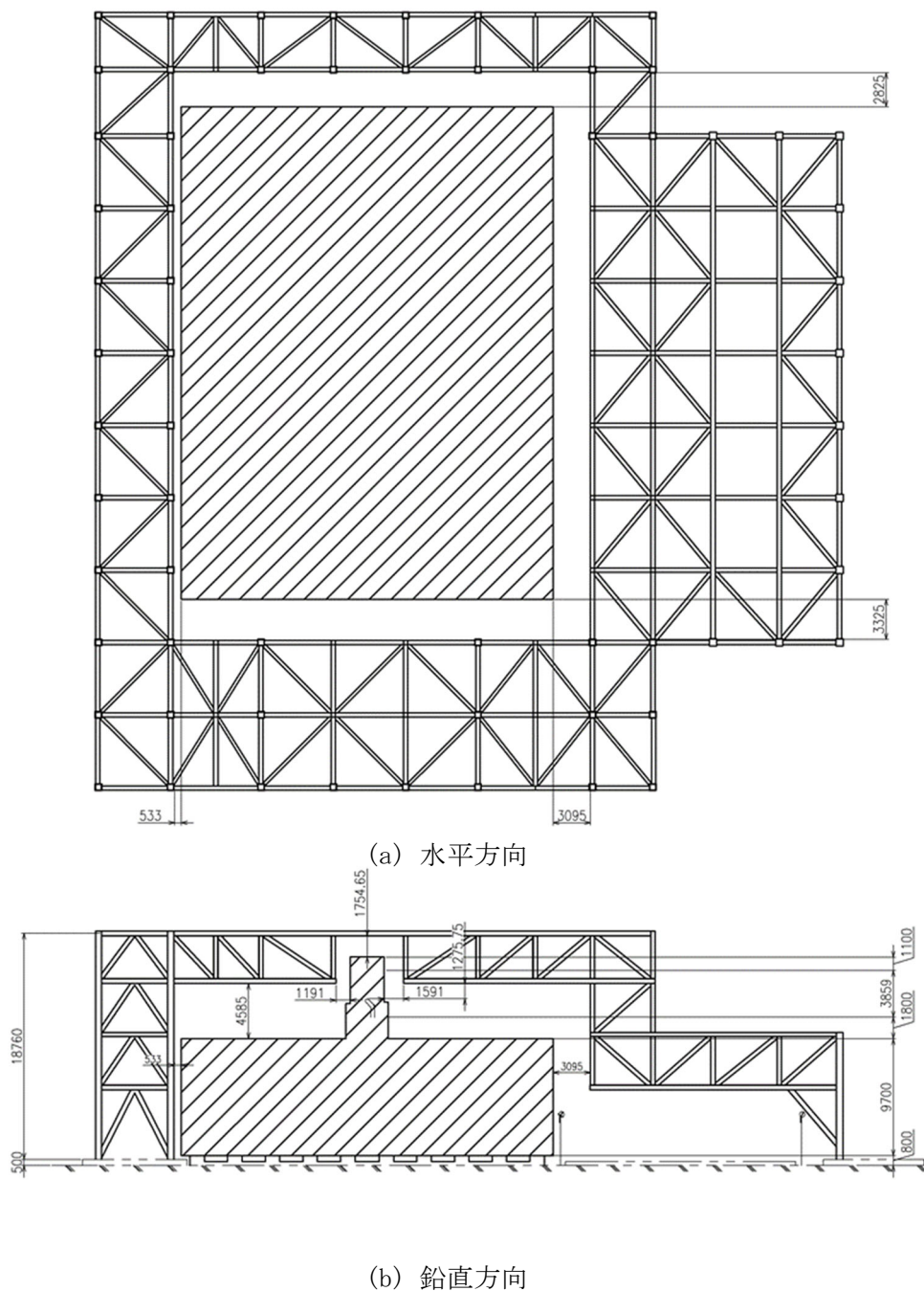


(c) 局部崩壊メカニズム

第3.1.4-3図 崩壊メカニズムの例

b. 相対変位に対する評価方法

支持架構及び上位クラス施設の最大変位の合計値により算出した相対変位が、第3.1.4-4図に示す上位クラス施設までの離隔距離(水平方向及び鉛直方向)を超えないことを確認する。このときの最大変位の合計値には、地盤の変位も考慮する。



第3.1.4-4図 離隔距離イメージ図

3.2 基礎スラブの評価方法

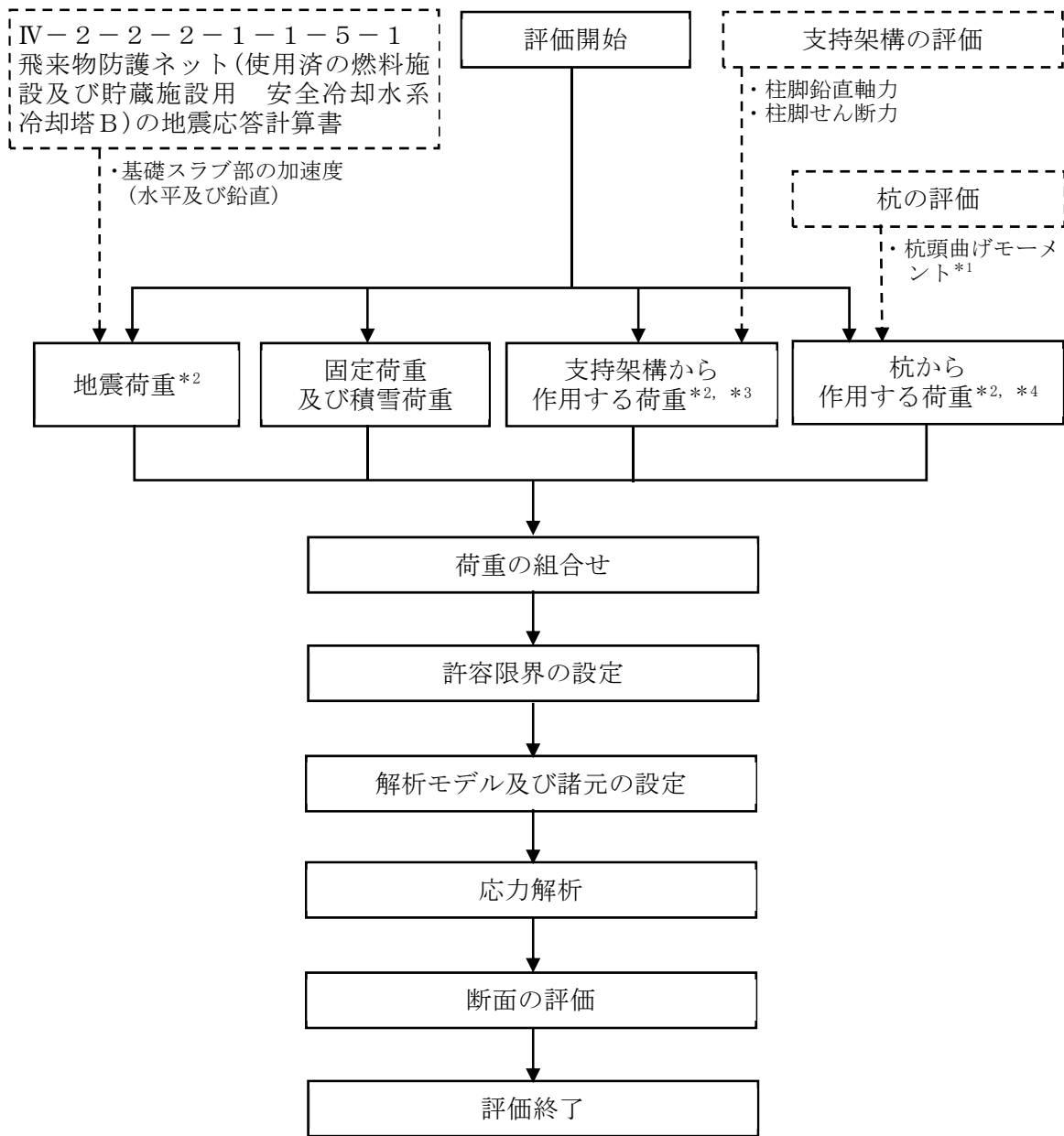
3.2.1 評価方針

基礎スラブの評価は、S s地震時において発生する応力が、「RC-N規準」に基づき設定した許容限界を超えないことを確認する。

発生する応力は、「IV-2-2-2-1-1-5-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)の地震応答計算書」より得られた結果、支持架構の評価結果及び杭の評価結果を用いた3次元FEMモデルによる静的弾性応力解析により算出する。

また、地震荷重の設定においては、地盤物性のばらつきを考慮する。

基礎スラブの評価フローを第3.2.1-1図に示す。



注記 *1：第3.3.1-1図により算定する杭の「曲げモーメント」のうち、杭頭の曲げモーメントを用いる。

*2：地盤物性のばらつきを考慮する。

*3：固定荷重，積雪荷重，地震荷重及び風荷重を含む。

*4：地震荷重及び風荷重を含む。

第3.2.1-1図 基礎スラブの評価フロー

3.2.2 荷重及び荷重の組合せ

基礎スラブの評価における荷重及び荷重の組合せは、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.4 荷重の種類及び荷重の組合せ」及び「3.6 まとめ」に基づき設定する。

基礎スラブの評価において考慮する荷重を第3.2.2-1表に、荷重の組合せを第3.2.2-2表に示す。

第3.2.2-1表 考慮する荷重

荷重名称	内容
固定荷重(D)	構造物(基礎スラブ)の自重
積雪荷重(Ls)	積雪量190cm 地震荷重と組み合わせる場合は0.35の係数を乗じた値とする。
地震荷重(Ss)	地震応答解析結果による地震荷重 ・基礎スラブ部の加速度(水平及び鉛直)より設定する震度 支持架構の評価結果による荷重*1 ・柱脚鉛直軸力 ・柱脚せん断力 杭の評価結果による荷重*2 ・杭頭曲げモーメント
風荷重(WL)	建築基準法・同施行令・同告示の規定による風荷重*3

注記 *1：支持架構に作用する固定荷重，積雪荷重，地震荷重及び風荷重を含む。

*2：杭に作用する地震荷重及び風荷重を含む。

*3：支持架構の評価において支持架構に作用する風荷重を考慮しているため，本表の「地震荷重(Ss)」のうち「支持架構の評価結果による荷重」により，基礎スラブに風荷重が考慮される。

第3.2.2-2表 荷重の組合せ

外力の状態	荷重の組合せ
S s 地震時	$D+0.35Ls+Ss+W_L$

3.2.3 許容限界

基礎スラブの許容限界は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.5 許容限界」及び「3.6 まとめ」に記載の許容限界に基づき、第3.2.3-1表のとおり設定する。

また、コンクリートの設計基準強度を第3.2.3-2表に、鉄筋の降伏強度を第3.2.3-3表に、基礎スラブの部材厚及び配筋を第3.2.3-1図に示す。

第3.2.3-1表 基礎スラブの評価における許容限界

設計の観点	地震力	部位	許容限界設定の考え方	許容限界 (評価基準値)
損傷、転倒 及び落下	基準地震動 S _s	基礎 スラブ	部材に生じる応力が施設の構造を保つための許容限界を超えないことを確認	「RC-N規準」に基づく終局強度

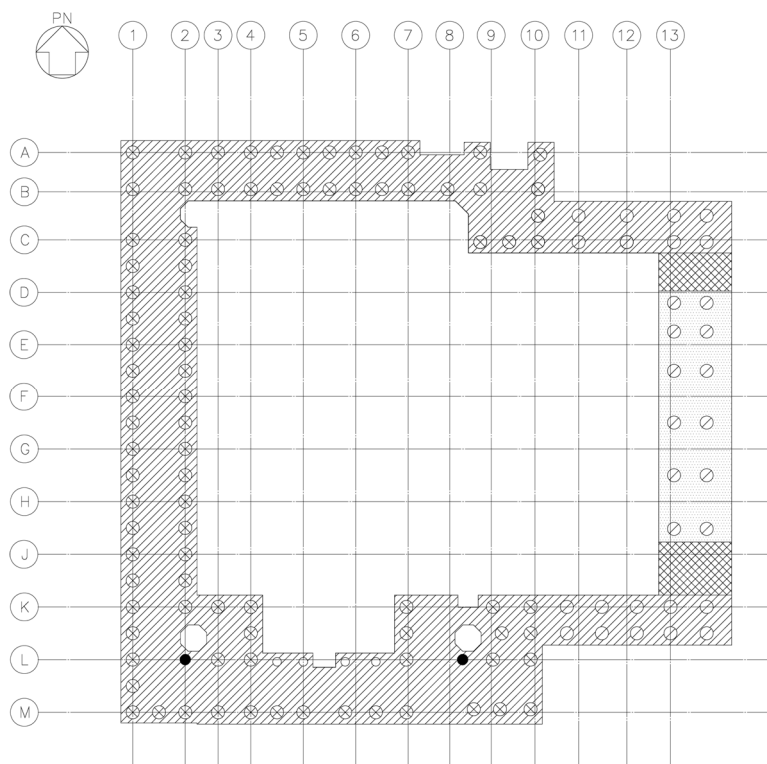
第3.2.3-2表 コンクリートの設計基準強度

部位	設計基準強度 F _c (N/mm ²)
基礎スラブ	30

第3.2.3-3表 鉄筋の降伏強度

鉄筋種類	引張及び圧縮* (N/mm ²)	せん断補強 (N/mm ²)
SD345	345	345

注記 * : 材料強度は降伏強度を1.1倍して算出する。



領域	部材厚 (m)	主筋	せん断補強筋
	3.00	上端 2-D32@200	-
		下端 2-D32@200	
	2.00	上端 2-D32@200	
		下端 2-D32@200	
	1.50	上端 2-D32@200	
		下端 2-D32@200	

注 : NS方向, EW方向共通

第3.2.3-1図 基礎スラブの部材厚及び配筋

3.2.4 評価方法

(1) 解析モデル

応力解析は、3次元FEMモデルを用いた静的弾性応力解析を実施する。解析には、解析コード「MSC NASTRAN Ver. 2013. 1. 1」を用いる。また、解析コードの検証及び妥当性確認等の概要については、添付書類「IV-6 計算機プログラム(解析コード)の概要」に示す。

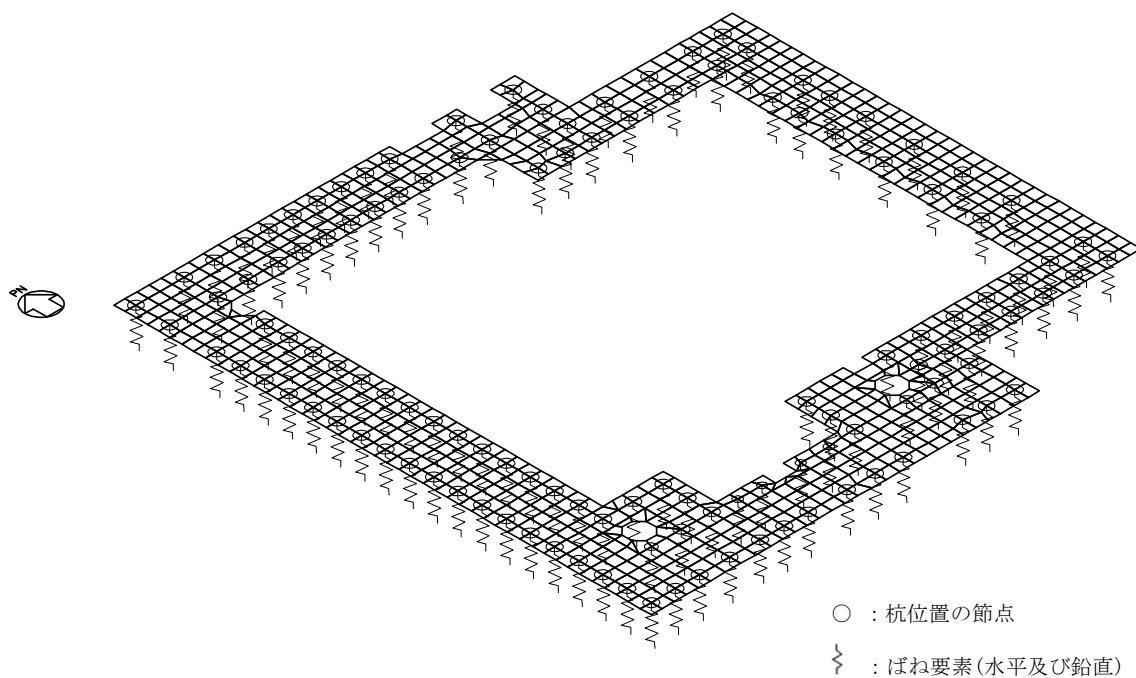
モデル化範囲は、基礎スラブ下端から上端まで(T. M. S. L. 55. 50m～52. 50m)とし、シェル要素にてモデル化する。解析モデルの節点数は1058、要素数は895である。

杭位置の節点について、水平方向及び鉛直方向にばね要素を設ける。

水平方向のばね要素の剛性は、「基礎指針」に基づき、杭のヤング係数、断面二次モーメント及び特性値より設定する。杭の特性値は、杭のヤング係数、断面二次モーメント及び杭径並びに水平地盤反力係数より算出される値である。

鉛直方向のばね要素の剛性は、杭のコンクリートのヤング係数に杭の断面積を乗じ、杭の長さで除すことにより設定する。剛性を算出する際の杭の長さは、基礎スラブ下端(T. M. S. L. 52. 50m)から杭先端までの長さとする。

基礎スラブの解析モデルを第3.2.4-1図に、使用材料の物性値を第3.2.4-1表に示す。



第3.2.4-1図 基礎スラブの解析モデル

第3.2.4-1表 使用材料の物性値

部位	設計基準強度 Fc (N/mm ²)	ヤング係数 Ec (N/mm ²)	ポアソン比 ν
基礎スラブ	30	2.44 × 10 ⁴	0.2
杭	30	2.44 × 10 ⁴	0.2

(2) 荷重ケース

基礎スラブに作用する応力は，次の荷重ケースによる応力を組み合わせて求める。

D : 固定荷重

L_S : 積雪荷重

S_{SNS} : NS方向の地震荷重(S→N方向を正とする。)

S_{SEW} : EW方向の地震荷重(W→E方向を正とする。)

S_{SUD} : 鉛直方向の地震荷重(上向きを正とする。)

W_{LNS} : NS方向の風荷重(S→N方向を正とする。)

W_{LEW} : EW方向の風荷重(W→E方向を正とする。)

(3) 荷重の組合せケース

荷重の組合せケースを第3.2.4-2表に示す。

水平方向と鉛直方向の荷重の組合せは、「原子力発電所耐震設計技術規程JEAC 4601-2008((社)日本電気協会)」を参考に、組合せ係数法(組合せ係数は1.0と0.4)を用いるものとする。

第3.2.4-2表 荷重の組合せケース

ケース	荷重組合せ
1	$D+0.35L_s+1.0S_{SNS}+0.4S_{SUD}+W_{LNS}$
2	$D+0.35L_s-1.0S_{SNS}+0.4S_{SUD}-W_{LNS}$
3	$D+0.35L_s+1.0S_{SNS}-0.4S_{SUD}+W_{LNS}$
4	$D+0.35L_s-1.0S_{SNS}-0.4S_{SUD}-W_{LNS}$
5	$D+0.35L_s+0.4S_{SNS}+1.0S_{SUD}+W_{LNS}$
6	$D+0.35L_s-0.4S_{SNS}+1.0S_{SUD}-W_{LNS}$
7	$D+0.35L_s+0.4S_{SNS}-1.0S_{SUD}+W_{LNS}$
8	$D+0.35L_s-0.4S_{SNS}-1.0S_{SUD}-W_{LNS}$
9	$D+0.35L_s+1.0S_{SEW}+0.4S_{SUD}+W_{LEW}$
10	$D+0.35L_s-1.0S_{SEW}+0.4S_{SUD}-W_{LEW}$
11	$D+0.35L_s+1.0S_{SEW}-0.4S_{SUD}+W_{LEW}$
12	$D+0.35L_s-1.0S_{SEW}-0.4S_{SUD}-W_{LEW}$
13	$D+0.35L_s+0.4S_{SEW}+1.0S_{SUD}+W_{LEW}$
14	$D+0.35L_s-0.4S_{SEW}+1.0S_{SUD}-W_{LEW}$
15	$D+0.35L_s+0.4S_{SEW}-1.0S_{SUD}+W_{LEW}$
16	$D+0.35L_s-0.4S_{SEW}-1.0S_{SUD}-W_{LEW}$

(4) 荷重の入力方法

a. 固定荷重(D)

鉄筋コンクリートの自重については、各要素に単位体積重量として入力する。
その他の固定荷重については、各要素に分布荷重として入力する。

b. 積雪荷重(Ls)

各要素に分布荷重として入力する。

c. 地震荷重(Ss)及び風荷重(Wt)

地震応答解析結果による地震荷重については、各要素に水平震度及び鉛直震度として入力する。地震応答解析から得られる地震荷重を第3.2.4-3表に示す。

支持架構の評価結果による支持架構から作用する荷重については、支持架構の柱脚位置の節点に集中荷重として入力する。この荷重には、固定荷重、積雪荷重、地震荷重及び風荷重を含む。

杭の評価結果による杭から作用する荷重については、杭位置の節点に集中荷重として入力する。この荷重には、地震荷重及び風荷重を含む。

第3.2.4-3表 地震応答解析結果から得られる地震荷重

方向	NS方向	EW方向
水平震度	0.74	0.74
鉛直震度	0.62	0.62

(5) 断面の評価方法

a. 軸力及び曲げモーメントに対する断面の評価方法

各断面は、軸力及び曲げモーメントを受ける鉄筋コンクリート造長方形仮想柱として算定する。断面の評価は、「RC-N規準」に基づき、評価対象部位に生じる曲げモーメントが曲げ終局強度を超えないことを下式により確認する。

$$M \leq M_u$$

$$M_u = 0.8a_t \sigma_y D + 0.4ND \quad (N_{\min} \leq N \leq 0)$$

$$M_u = 0.8a_t \sigma_y D + 0.5ND \left(1 - \frac{N}{bDF_c}\right) \quad (0 \leq N \leq 0.4bDF_c)$$

$$M_u = \left(0.8a_t \sigma_y D + 0.12bD^2F_c\right) \left(\frac{N_{\max} - N}{N_{\max} - 0.4bDF_c}\right) \quad (0.4bDF_c \leq N \leq N_{\max})$$

ここで、

M : 曲げモーメント

M_u : 許容限界(曲げ終局強度)

N_{\min} : 中心引張時終局強度であり、下式による値

$$N_{\min} = -a_g \sigma_y$$

N_{\max} : 中心圧縮時終局強度であり、下式による値

$$N_{\max} = bDF_c + a_g \sigma_y$$

N : 軸力

a_t : 引張主筋断面積

a_g : 主筋全断面積

b : 断面幅

D : 断面せい

σ_y : 鉄筋の引張に対する材料強度

F_c : コンクリート圧縮強度

b. 面外せん断力に対する断面の評価方法

断面の評価は、「RC-N規準」に基づき、評価対象部位に生じる面外せん断力が許容限界を超えないことを下式により確認する。

$$Q \leq Q_u$$
$$Q_u = \left\{ \frac{0.068 p_t^{0.23} (F_c + 18)}{M/Qd + 0.12} + 0.85 \sqrt{p_w \sigma_{wy}} + 0.1 \sigma_0 \right\} b j$$

ここで、

Q : 面外せん断力

Q_u : 許容限界(面外せん断終局強度)

p_t : 引張鉄筋比

F_c : コンクリートの圧縮強度

M/Q : 強度算定断面における曲げモーメントMと面外せん断力Qの比

d : 有効せい

p_w : 面外せん断補強筋比

σ_{wy} : 面外せん断補強筋の降伏強度

σ_0 : 平均軸方向応力度

b : 部材幅

j : 応力中心間距離

3.3 杭の評価方法

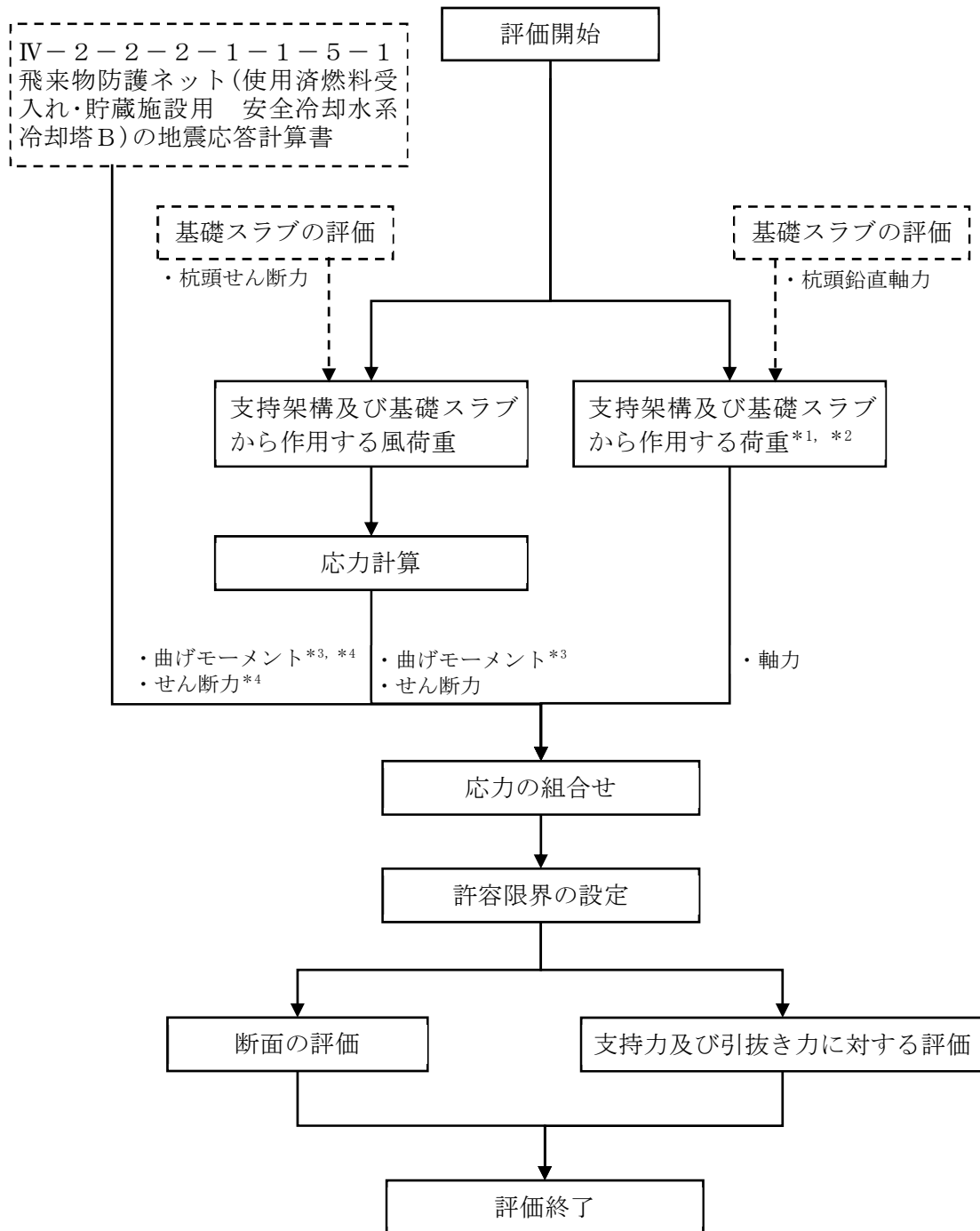
3.3.1 評価方針

杭の評価は、S s 地震時において発生する応力が、「基礎指針」に基づき設定した許容限界を超えないことを確認する。

発生する応力は、「IV-2-2-2-1-1-5-1 飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B)の地震応答計算書」より得られた応力及び基礎スラブの評価結果による応力を組み合わせて算出する。

また、地震荷重の設定においては、地盤物性のばらつきを考慮する。

杭の評価フローを第3.3.1-1図に示す。



- 注記 *1：地盤物性のばらつきを考慮する。
 *2：固定荷重，積雪荷重，地震荷重及び風荷重を含む。
 *3：これらの「曲げモーメント」のうち杭頭の曲げモーメントを第3.2.1-1図における「杭頭曲げモーメント」に用いる。
 *4：基礎スラブの3次元FEMモデルを用いた応力解析に基づく補正係数を考慮する。

第3.3.1-1図 杭の評価フロー

3.3.2 荷重及び荷重の組合せ

杭の評価における荷重及び荷重の組合せは、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.4 荷重の種類及び荷重の組合せ」及び「3.6 まとめ」に基づき設定する。

杭の評価において考慮する荷重を第3.3.2-1表に、荷重の組合せを第3.3.2-2表に示す。

第3.3.2-1表 考慮する荷重

荷重名称	内容
固定荷重(D)	構造物(支持架構及び基礎スラブ)の自重* ¹
積雪荷重(L _s)	積雪量190cm* ¹ 地震荷重と組み合わせる場合は0.35の係数を乗じた値とする。
地震荷重(S _s)	地震応答解析結果による地震荷重 ・ 曲げモーメント及びせん断力 基礎スラブの評価結果による荷重* ² ・ 杭頭鉛直軸力より算定する軸力
風荷重(W _L)	基礎スラブの評価結果による風荷重 ・ 杭頭せん断力より算定する曲げモーメント ・ 杭頭せん断力より算定するせん断力

注記 *1：基礎スラブの評価において支持架構及び基礎スラブに作用する固定荷重及び積雪荷重を考慮しているため、本表の「地震荷重(S_s)」のうち「基礎スラブの評価結果による荷重」により、杭に固定荷重及び積雪荷重が考慮される。

*2：支持架構及び基礎スラブに作用する固定荷重、積雪荷重、地震荷重及び風荷重を含む。

第3.3.2-2表 荷重の組合せ

外力の状態	荷重の組合せ
S s 地震時	D+0.35L _s +S _s +W _L

3.3.3 許容限界

杭の許容限界は、添付書類「IV-2-2-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針」の「3.5 許容限界」及び「3.6 まとめ」に基づき、第3.3.3-1表のとおり設定する。

また、コンクリートの設計基準強度を第3.3.3-2表に、鉄筋の降伏強度を第3.3.3-3表に、杭の配置図及び配筋を第3.3.3-1図に、杭の終局強度を第3.3.3-2図及び第3.3.3-4表に示す。

第3.3.3-1表 杭の評価における許容限界

設計の観点	地震力	部位	許容限界設定の考え方	許容限界 (評価基準値)
損傷、転倒 及び落下	基準地震動 S _s	杭	部材に生じる応力が施設の構造を保つための許容限界を超えないことを確認	「基礎指針」に基づく終局強度

第3.3.3-2表 コンクリートの設計基準強度

部位	設計基準強度 F _c (N/mm ²)
杭	30

第3.3.3-3表 鉄筋の降伏強度

鉄筋種類	引張及び圧縮* (N/mm ²)	せん断補強 (N/mm ²)
SD345	345	345

注記 * : 材料強度は降伏強度を1.1倍して算出する。